

# 総 務 委 員 会

令和 8 年 9 月 9 日（水）  
10 時 00 分～ 時 分  
全 員 協 議 会 室

【委 員】沖田委員長、柳楽副委員長、  
戸津川委員、岡本委員、佐々木委員、西田清久委員、川神委員

【議長・委員外議員】

【執行部】 江角副市長

（総務部） 山根総務部長、末岡総務課長、森脇防災安全課長、小林人事課長、  
松山行財政改革推進課長、末田財政課長、湯浅契約管理課長

（地域政策部） 田中地域政策部長、大屋政策企画課長、原田定住関係人口推進課長、  
永田まちづくり社会教育課長、鎌原人権同和教育啓発センター所長

（消防本部） 赤岸消防長、大橋総務課長、浅井予防課長、浦田警防課長、曾根通信指令課長  
金谷東部消防署長、吉川西部消防署長

【事務局】 森井書記

---

## 【議 題】

### 1 請願審査

- (1) 請願第 70 号 公文書の改ざん禁止及び不正行為に対する厳正な処分の徹底に関する請願について（継続審査）
- (2) 請願第 75 号 専門的知見を要する調査・検討業務の委託における分析及び評価の独立性確保を求める請願について（継続審査）
- (3) 請願第 76 号 市の予算を用いた委託事業における成果品検査の記録及び保存の徹底を求める請願について（継続審査）
- (4) 請願第 90 号 回覧板のデジタル化に関する請願について（継続審査）
- (5) 請願第 95 号 リハビリテーションカレッジ島根の存続に向けた公的支援を求める請願について（継続審査）
- (6) 請願第 111 号 江角副市長の市議会総務委員会での答弁について説明を求める請願について
- (7) 請願第 112 号 金城中学校スキー事故における責任所在の明確化、関係者の処分状況及びその理由の適正な開示に関する請願について
- (8) 請願第 113 号 市役所職員における日報等の業務記録を活用した業務可視化・引き継ぎ円滑化についての検討を求める請願について
- (9) 請願第 114 号 公共事業における費用便益分析(CBA)の活用についての検討を求める請願について
- (10) 請願第 115 号 公共施設の総コストの見える化についての検討を求める請願について
- (11) 請願第 116 号 公共施設再配置計画のさらなる見える化についての検討を求める請願について
- (12) 請願第 117 号 市有財産の適正な使用料及び貸付の透明性についての検討を求める請願について

- (13) 請願第 118 号 過去の公共事業・行政事業の検証と政策への反映についての検討を求める請願について
- (14) 請願第 119 号 出雲大火、佐賀関大火、及び熊本地震の教訓を踏まえた大規模災害に強い消防体制の構築と消防指令業務の広域共同化検討を求める請願について
- 2 議案第 52 号 財産の無償譲渡について（旧木田分団 1 班消防ポンプ車庫）
- 3 議案第 54 号 弥畝辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について
- 4 同意第 4 号 浜田市教育委員会委員の任命について
- 5 同意第 5 号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 6 同意第 6 号 浜田市固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 7 執行部報告事項
  - (1) 浜田市総合振興計画及び定住自立圏共生ビジョンの進捗管理について 【政策企画課】
  - (2) 第 3 次浜田市総合振興計画素案①について 【政策企画課】
  - (3) 関係人口創出拡大事業の進捗状況について 【定住関係人口推進課】
  - (4) 協働のまちづくり推進計画の評価・検証について 【まちづくり社会教育課】
  - (5) 消防救急無線のデジタル化整備における談合に係る損害賠償請求訴訟の終結について 【消防本部総務課・通信指令課】
  - (6) 消防本部における電子申請の取り組みについて 【予防課】
  - (7) 令和 7 年度消防団・隣接消防本部・関係機関との合同訓練について 【浜田消防署・東部消防署・西部消防署】
  - (8) その他
- 8 所管事務調査
  - (1) リハビリテーションカレッジ島根の現状について 【政策企画課】
- 9 議会による事務事業評価について（委員間で協議）
- 10 【取組課題】防災・減災について（委員間で協議）
- 11 その他

# 公文書の改ざん禁止および不正行為に対する厳正な処分の徹底に関する請願書

請願第70号

令和8年2月10日 浜田市議会議員 様

紹介議員 森谷公昭

【請願趣旨】 公文書は、行政の意思決定の過程を記録した市民の共有財産であり、その正確性と信頼性は市政運営の根幹である。

しかしながら、現在、浜田市において公文書の内容を事実と異なる形に書き換える「改ざん」が行われ、かつ、それらに関与した職員が適切な処分も受けずに放置されているという、極めて憂慮すべき事態が見受けられる。

一度作成された文書を、後から都合良く書き換える行為は、市民に対する背信行為であるのみならず、虚偽公文書作成罪等の刑事罰にも抵触し得る重大な違法行為である。こうした不正が「お咎めなし」で通用する組織文化は、行政の公平性と透明性を根底から破壊し、市民の不信感を決定的なものにする。

行政に対する信頼を取り戻すためには、改ざんを絶対的に禁止し、万が一不正が発覚した場合には、関与した職員および監督責任者に対して例外なく厳正な処分を下す体制を確立することが不可欠である。つきましては、下記の通り強く請願する。

## 【請願事項】

1. いかなる理由があろうとも公文書の改ざん、隠蔽、不適切な廃棄を一切許さないことを改めて組織内で周知徹底し、厳格な文書管理体制を構築すること。
2. 公文書の改ざん等の不正行為が発覚した際には、速やかに事実関係を調査・公表し、関与した職員および管理職に対して、市の懲罰規定に基づき厳正かつ公平な処分を断行すること。
3. 不正を隠蔽させない組織文化を作るため、職員が不正を発見した際の内部告発制度の強化や、第三者によるチェック機能を導入すること。

## 【請願者】

〒697-0034 浜田市相生町3773-1  
株式会社 コムサグリ  
代表取締役 森谷公昭  
TEL 0855-22-2999



## 専門的知見を要する調査・検討業務の委託における分析および評価の独立性確保を求める請願

請願者 浜田市国分町 1689-1  
三島 淳寛

紹介議員 森谷 公昭

### 請願の趣旨

浜田市が専門的知見を要する調査・分析・検討業務を外部に委託する場合、その目的は、受託者による独立した分析および評価を通じて、政策判断の妥当性を高める点にある。

しかしながら、市の予算を用いた一部の委託事業において、受託者による分析および評価の領域に、市が踏み込む形で関与しているのではないかと疑義が生じている。

よって、市議会において、専門的知見を要する調査・検討業務の委託に関し、分析および評価の独立性が確保されるよう、執行部に対し、必要な措置を講じるよう働きかけることを求める。

### 請願の理由

専門的知見を要する調査・検討業務の委託は、市が自らの判断だけでは得られない視点や分析を取り入れるために行われるものであり、受託者が独立した立場から分析および評価を行うことが前提となる。

ところが、市の予算を用いた一部の委託事業、例えば、サン・ビレッジ浜田アイススケート場の在り方に関する調査検討業務を三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社に委託した事例において、調査検討業務の実施過程で、市が受託者による分析および評価の内容に介入し指示しているのではないかと受け取られかねない状況が確認されている。

具体的には、市が、コンサルの報告書案に対し、「○利用者アンケート集計結果の全体的なまとめとして以下のような記述を盛り込めないか。「現状のスケート場は、市外からの利用者は比較的多いものの、宿泊や観光施設の利用にはつながっておらず、経済効果は薄い。また、市外からの家族での利用が多く、市内の若者や子育て世代など市民のための施設として有効に機能していない。」と分析や評価の記述の追加を求めたり、「中高生のアンケート結果では、「スケート場として残す」が過半数であった。その一方で 39 歳以下の若者は、過半数がスケート場以外の施設として整備す



ることを望んでいる。」というような表現を追記する。」と指示している。また、スケート場利用者アンケートについての自由意見を載せた特定のページ（毎年利用しているとの感謝の意見、大会で広域から参加しているとの意見、存続を求める意見など）を削除する検討を受託者に求め、受託者である三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社がこれらの要請に応じて成果品の修正を行ったことを示す記録が確認されている。

また、本来は成果品を受領した後に、市がその内容も参考に検討・判断するはずの方針について、調査検討業務の途中段階において、市の思いは機能転用の方針であると受託者に伝達した上で報告書の修正を指示していることも市職員からコンサルへの令和 5 年 11 月 21 日のメールで確認されている。

これらのやり取りは、市が委託したはずの分析および評価の内容そのものに直接介入し、市の方針を反映する報告書を、受託者とともに作成していたとも受け取れる状況を示すものである。

このような形で調査・検討業務が進められた場合、当該委託業務は、複数の選択肢を公正中立に比較・検討するための客観的な専門調査とは言い難く、市の意向を前提とした結論誘導的な作業となるおそれがある。

市の予算を用いて実施される調査・検討業務が、真に客観的で専門性のある成果を生み出すためには、分析および評価の領域と、市が成果品受領後に行うべき検討・判断の領域とを明確に区分し、受託者の分析および評価の独立性を確保することが不可欠である。

### 請願事項

1. 市の予算を用いて専門的知見を要する調査・分析・検討業務を委託するに当たっては、市による関与は、事実関係に関する情報提供や、誤字・脱字、表記ゆれ等の形式的事項の指摘に限定されるべきであり、分析や評価の手法、評価内容について、市が修正を求めたり、追記や削除を求めたりすることは行わないことを明確にすること。
2. 調査・検討業務の実施過程において、市が本来成果品の受領後に検討・判断すべき市の方針を、業務の途中段階で受託者に伝達していないか、また、分析や評価の記述内容に直接関与していないかについて、必要に応じて検証を行うこと。
3. 今後、専門的知見を要する調査・検討業務の委託において、分析および評価の独立性が損なわれることのないよう、必要な再発防止策を講じること。

以上について執行部に働きかけて下さいますよう請願いたします。よろしくお願い申し上げます。

令和 8 年 2 月 10 日

浜田市国分町 1689-1  
三島 淳寛

浜田市議会議長  
澁谷 幹雄 様

請願第76号

## 市の予算を用いた委託事業における成果品検査の記録及び保存の徹底を求める請願

請願者 浜田市国分町 1689-1  
三島 淳寛

紹介議員 森谷 公昭

### 請願の趣旨

浜田市が市の予算を用いて実施する委託事業においては、完成した成果物を受領した上で内容の検査を行い、業務仕様書や契約書に定められた内容に照らして不備がある場合には、修正や補完等を求め、その結果を踏まえて公金が支出されることが前提となっている。

しかしながら、市の予算を用いた一部の委託事業においては、成果物について検査が実施されたこと自体を客観的に確認できる記録が存在しない事例が確認されている。

このような状態では、「当該委託事業が契約内容に基づき適正に履行されたことをどのように確認したのか」を事後的に検証することが困難となっており、公金支出の妥当性や市民に対する説明責任が十分に果たされているとは言い難い。

よって、市議会において、市の予算を用いた委託事業に関する成果物検査の実施状況を客観的に確認できる記録の作成および保存を徹底するため、必要な具体的措置を講じるよう、執行部に働きかけることを求める。

### 請願の理由

委託事業における完了検査は、受領した成果物の内容が、業務仕様書や契約書に定められた内容を満たしているかどうかを確認し、不備がある場合には修正等を求めるための、基本的かつ不可欠な手続である。

調査・分析・検討といった専門的知見を要する業務の委託においても、成果物の内容が契約内容に適合しているか否かを判断するため、検査が実施されたかどうか、どのような観点および方法で検査が行われたのかを、客観的に確認できる形で記録として残すことが強く求められる。

しかしながら、市の予算を用いた一部の委託事業、例えば、サン・ビレッジ浜田アイススケート場の在り方に関する調査検討業務においては、市は契約上の成果品ではなく、成果品（契約上は紙媒体2部とCD-R）納品前の「報告書（案）」をデータで受け取りそのデータを検査したと説明しており、成果品について検査が実施されたこと自体を客観的に確認できる記録が存在しない。そしてそのデータをいつ誰が何に照ら



して検査したのかを示す記録も存在しない。にもかかわらず、令和5年12月8日に未受領（実際には令和5年12月15日受領）の成果品について「納品があった。検査の結果問題ない。合格とされますか。」という内容の起案が作成され、この起案に添付された納品書（報告書2部、報告書概要版2部、上記成果品等に係る電子媒体1部とある）には令和5年12月8日の受領印が押され、12月15日に教育部長が合格を決裁している。

このような状況では、どのように当該成果物に不備がないと判断したのか、あるいは不備があったにもかかわらず修正を求めなかったのか、あるいは成果品の検査は行っていないのかといった点を後日検証することが極めて困難となり、結果として、契約内容を十分に満たしていない成果品に対して公金が支出されるおそれを否定できない。事実この三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社の事例では、業務仕様書で定めた複数の内容（周辺自治体におけるアイススケート場の需要調査、照明設備の更新コストを含めた将来収支シミュレーションの作成、実現可能性の観点からの比較検討）が履行されていない。

また、検査の実施を客観的に確認できる記録が存在しないことは、委託事業の透明性および公正性を損なうのみならず、議会や監査による将来的な検証を妨げる結果を招きかねない。

市民の信頼を確保し、市の財務運営の適正性を担保するためにも、市の予算を用いた委託事業について、成果物検査の実施状況を客観的に確認できる記録を作成し、これを適切に保存する体制を整備することが不可欠である。

### 請願事項

1. 市の予算を用いた委託事業について、受領した成果物に対する検査に関し、検査が実施されたことを客観的に確認できる記録（検査者、検査日時、検査方法、検査基準、不備の有無および対応内容等）を作成し、これを適切に保存する体制を整備すること。
2. 過去に実施された委託事業についても、成果物に対する検査について、検査が実施されたことを客観的に確認できる記録が存在しない事例が確認できた場合には、その状況を整理・検証し、必要な改善措置を講じること。
3. 今後、成果物に対する検査について、実施された検査の内容を客観的に確認できる記録が存在しないまま公金支出が行われることのないよう、市として再発防止策を講じること。

以上について執行部に働きかけて下さいますようお願いいたします。よろしく申し上げます。

令和8年 2月 10日

浜田市国分町 1689-1  
三島 淳寛

# 請願書

令和 8 年(2026 年)6 月 2 日 浜田市議会議長 殿

請願者: 株式会社コムサグリ 住所: 浜田市相生町 3773-1

請願第90号

紹介議員: 森谷公昭

【件名】 回覧板のデジタル化に関する請願について

【請願趣旨】

現在、地域コミュニティにおける情報共有の手段として回覧板が広く利用されていますが、住民のライフスタイルの多様化(共働き世帯の増加や不在がちな世帯の存在)により、「不在時に回覧板が止まってしまう」「次の人のために急いで回さなければならず、内容をゆっくり読む時間がない」「大量の書類を回すのが負担である」といった課題が生じています。

一方で、昨今はスマートフォンの普及に伴い、コミュニケーションアプリ「LINE」等を用いた情報伝達があちこちの自治体・地域で進行し、大きな成果を上げています。

つきましては、従来の回覧板による情報伝達を継続しつつも、「LINE での受取を希望する人」と「従来の回覧板での受取を希望する人」を明確に分け、希望者には LINE を用いたデジタル回覧板で情報配信を行うハイブリッド型の運用への移行を請願いたします。これにより、住民の精神的・肉体的負担を大幅に軽減し、より確実で迅速な情報共有体制を確立できると考えております。

【請願事項】

1. 回覧板受取方法の意向調査の実施 住民に対し、従来の「紙の回覧板」での受取を希望するか、「LINE(デジタル)」での受取を希望するか、選択制にするためのアンケート・意向調査を実施すること。
2. LINE を活用したデジタル回覧板の導入と運用 LINE での受取を希望した住民に対して、地域の連絡事項や配布物を画像・PDF 等のデータとして一斉配信できる仕組み(公式 LINE アカウントの開設など)を構築すること。
3. 効率的なハイブリッド運用の確立 LINE 移行組をスキップすることで紙の回覧板ルートを短縮し、双方の住民がストレスなく情報を把握できる効率的な運用ルールを策定すること。



## 請願書

令和 8 年（2026 年）6 月 2 日

浜田市議会議長 殿

請願者： 株式会社コムサグリ 浜田市相生町 3773-1

請願第95号

紹介議員：森谷公昭

【件名】 リハビリテーションカレッジ島根の存続に向けた公的支援を求める請願

【請願趣旨】 浜田市三隅町に所在する「リハビリテーションカレッジ島根」は、島根県西部で 154 人、浜田市内で 65 人の卒業生が就職しており、地域の医療崩壊を防ぐために不可欠な存在となっています。さらに、市内に約 150 人の学生が居住し、教職員やその家族も含めると、浜田市に対して多大な経済効果をもたらしています。また、地域の中学生に勉強を教えたり、市の依頼で講演を行ったりするなど、地域への貢献活動も積極的に行われています。

しかしながら、同校は過去の赤字経営が響き、今年度から国の大学無償化制度の対象外となってしまいました。その結果、昨年度は 70 名を集めた入学者が、今年度は 46 名に激減するという極めて厳しい経営状況に直面しています。

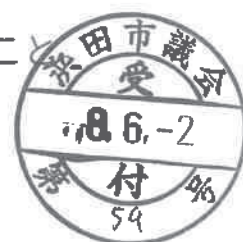
こうした窮状に対し、学校側は決してただ支援を待っているわけではありません。存続と経営再建に向け、防衛省や海外輸出を見据えた「ライスパック」製造工場の設立や、インドネシアからの留学生を受け入れる特別目的会社（SPC）を通じた利益の還元といった、これまでにない大規模な自主財源確保の構想を模索しています。さらには、寄付による新たな学校設立構想など、学校存続のために並々ならぬ努力を続けています。

先日開催された三隅地域のまちづくり会議においても、住民側から「大切な学校だからしっかり公的支援をしてやってくれ」との声が上がりました。

つきましては、浜田市におかれましても、地域医療と経済を支え、自ら再建に向けた知恵を絞って努力を続ける同校の姿勢を評価し、その存続を助けるための援助を行っていただきたく、以下の通り請願いたします。

### 【請願事項】

1. リハビリテーションカレッジ島根が今後も浜田市において存続・発展できるよう、浜田市として速やかに適切な公的支援（補助金の交付等）を行うこと



浜田市議会議長  
澁谷幹雄 様

令和8年8月14日

江角副市長の市議会総務委員会での答弁について説明を求める請願

請願者 浜田市国分町 1689-1  
三島 淳寛

紹介議員 森谷 公昭

【請願趣旨】

令和8年6月26日の総務委員会において、江角副市長は、浜田市不当要求行為等防止対策要綱に規定する「強要」について、

「ここでいう強要とは、脅迫や暴力を要件とする刑法上の強要罪だけではなく、外見上は穏当な反復的対応要求であったとしても、事務事業の円滑かつ適正な執行及び職員の安全を妨げる行為も対象としている」

と答弁しました。

しかし、同要綱には「強要」についてこのような定義は規定されておらず、私が確認する限り、浜田市の条例、規則その他の例規にも、この解釈を定めた規定はありません。

行政ルールについて議会で説明された内容が、本当に浜田市のルールに基づくものなのかを確認し、そうでないのであれば、なぜそのような説明をしたのか確認していただきたく、請願いたします。



【請願理由】

1. 江角副市長は、市議会総務委員会での答弁において、市のルールに無い「強要の定義」を説明し、不当要求行為の認定を維持する旨を話している。
2. 江角副市長が示した「強要」の定義が、法令、条例、規則、要綱その他に載っていない。
3. 議会における請願審査は、正確な事実に基づいて行われる必要がある。

以上の理由により、江角副市長の上記答弁について、その根拠となる法令、条令、規則、要綱、その他の規定を議会として確認していただきますよう、お願い申し上げます。

# 請 願 書

請願第112号

10

令和8年8月14日

浜田市議会議長 様

令和8年8月14日

浜田市議会議長 様

請願者住所:

氏名:

電話番号

紹介議員

森谷公昭



件名:金城中学校スキー事故における責任所在の明確化、関係者の処分状況及びその理由の適正な開示に関する請願

## 一、請願の趣旨

平成30年1月17日に発生した浜田市立金城中学校のスキー教室における生徒の重傷事故に関し、事故当事者、指導員、学校関係者、教育委員会職員、およびその他関係職員に対して、行政上・法的な「責任があったのか、無かったのか」、そして「責任があったとするならばなぜあったのか、無かったとするならばなぜ無かったのか」という、具体的な判断理由と客観的根拠を明確にすることを求めます。これらに伴い執行部および教育委員会が下した関係者への処分(懲戒処分、訓告、嚴重注意など)の具体的な状況について、個人情報保護に配慮した公開可能な適正範囲において、包み隠さず速やかに報告することを請願します。

あわせて、浜田市行政が過去の不祥事(職員の飲酒運転同乗事件)の処分情報公開プロセスにおいて露呈した、「当初は存在の有無すら曖昧にし、情報公開請求に対して大部分を真っ黒にして非開示とし、その後、裁判などの追及によって段階的に情報を小出しにする」という、不自然かつ卑怯とも言える二枚舌の不誠実な隠蔽体質を、本件スキー事故においては一切排除し、「法律上公開できる正しい範囲で、最初からきっちりと開示する」という、公正明大かつ誠実な行政姿勢を貫くよう、市議会から執行部および教育委員会に対して強く働きかけることを求めます。

## 二、請願の理由

### 1. スキー事故の発生と、初期対応における重大な瑕疵(「誠意をもった対応」の表明と「1年間の放置」の実態)

平成30年1月17日、金城中学校の生徒が大佐山でのスキー教室中に重傷を負う重大事故が発生しました。事

故直後、平成 30 年 1 月 29 日に開催された第 152 回教育委員会定例会において、教育委員会は自ら以下の通り、責任の所在を整理し、誠意をもって対応する方針を確認していました。

【第 152 回浜田市教育委員会定例会議事録(平成 30 年 1 月 29 日)における石本教育長(当時)の発言】

「終わった後の懇談会の中で少し詳しくお話をしたいと思っているが、保護者からも責任はどこにあるのかといった話も出ており、その辺も整理して誠意をもって話していく必要があるのだろうと思っているところである。」

しかしながら、この公の場での表明とは裏腹に、行政が実際にとった対応は極めて不誠実な「放置」でした。事故から 1 年半近く経過した令和元年 6 月 19 日の全員協議会において、教育委員会が被害生徒の保護者と「丸 1 年間、全く面会も接触もしていなかった」という衝撃的な事実が暴露され、市議会から極めて厳しい批判を浴びることとなりました。

【浜田市議会 全員協議会会議録(令和元年 6 月 19 日)より抜粋】

佐々木議員:「この件は所管の総務文教委員会にも陳情が何度も上がって、そのたびに教育委員会にいろいろ問い合わせる中、そこそこその対応がなされてきた感覚を持っていましたが、今回の報告で 1 年間ほとんど放置していた印象を受けました。全国的に教育委員会の事故対応のずさんさが指摘されていますが、今回はそこまではいかなくとも似通ったケースだった感覚を持っています。なぜもっと早い面談なり次の対策なり、少しでも被害者が安心できるような対応がされてこなかったのかうかがいます。」

教育長:「私から経緯を説明させていただきます。確かに教育委員会としても事故後すぐに保護者にお会いして、今後の事や諸々をご相談させていただいてきました。その後、保護者と 1 年間接触ございませんでしたが、子供さんの様子については学校を通じて時折聞いていましたし、また、事故再発防止に向けて教育委員会としては最優先でもあり、安全対策ガイドラインの作成に向けて取り組んでいました。市民の方から陳情等が上がっていましたが、保護者の方から直接には届いていなかったのも、ついつい教育委員会の認識が甘かったというか、ご両親とお会いする機会がずっとなかった点を、先日お会いした時に謝罪いたしました。」

事故対応において最も重要であるべき「被害生徒および保護者への誠意ある対話」を、自ら「ついつい認識が甘かった」と言い放ち、1 年間も放置していたという事実は、教育行政として弁解の余地のない重大な瑕疵(過失)です。このような不誠実な対応を招いたことに対し、学校や教育委員会は「責任があったのか、それとも責任が無かったのか」、あったとすれば誰がどのような責任を負い、どのような処分が下されたのか。無かったとするならば、なぜ 1 年もの放置が許されたのかという理由を市民にきっちりと論理的に説明する義務があります。

## 2. 市議会による「責任問題を避けないこと」を求める陳情採択の重み

本事故における行政の説明姿勢に対し、令和 4 年 2 月 10 日、被害関係者および市民から「金城中学校のスキー事故に関する陳情について」(陳情第 23 号、紹介議員:森谷公昭)が提出されました。その内容は以下の通り、極めて切実なものでした。

【陳情第 23 号「金城中学校のスキー事故に関する陳情について」要旨(令和 4 年 2 月 10 日)】

「金城中のスキー事故について責任問題を避けたいで欲しい。どうも、調停が保険や金の話が中心で、親も不満を持っている。責任問題についても触れてほしい。執行部へ働きかけてほしい。」

この陳情は、令和 4 年 3 月 4 日の総務文教委員会において、出席委員の「全員一致」で採択されました。すなわち、市議会全体としても「調停を金銭・保険の話だけで終わらせ、核心である『責任問題』を意図的に避けるような不誠実な対応は許されない。必ず責任の所在を明確にし、執行部へ働きかけるべきだ」という公式な意思決定を下したのです。それにもかかわらず、現在に至るまで、関係者の処分状況や組織の法的・行政的責任の判断根拠は、一切市民へ説明されておらず、全員一致の議決が完全に形骸化されています。

3. 職員飲酒運転同乗事件における「黒塗り・小出し開示」に見る極めて不誠実な隠蔽体質への批判

請願者が本件において強く排除を求め、かつ市行政に対して厳しく弾劾するのは、不祥事の隠蔽や「小出しの情報公開」を繰り返す不誠実な体質です。その決定的な証拠が、平成 30 年 12 月に発生した「市職員による飲酒運転同乗事件」に関する公文書開示プロセスです。まず、処分対象となった不祥事の具体的な内容および処分理由は以下の通り極めて悪質なものでした。

【市職員の飲酒運転同乗に係る懲戒処分説明書及び厳重注意書(平成 30 年 12 月 26 日決定)の原文】

「被処分者は、平成 30 年 12 月 11 日午前 4 時 30 分頃に自宅付近の駐車場で発覚した飲酒運転において、前日夜から飲酒し酒気を帯びた者の運転する車両に同乗していたものである。」

「この行為は、同法の違法性の有無、程度に関わらず、浜田市職員一同として『飲酒運転を追放する誓い』を浜田警察署長に対して行い、市役所として率先して飲酒運転を撲滅すべき立場にある中、また、管理職として部下職員を指導監督すべき立場にある中で発生したものであり、誠に遺憾である。そして、この一連の行為は、市民の信頼に背く極めて不適切な行為であり、市行政全般の信用を著しく傷つけ、職員全体の不名誉となる行為で社会的影響は大きく、その責任は重いものがある。」

(結果:地方公務員法第 29 条第 1 項第 1 号及び第 3 号等に基づき、停職 3 月の懲戒処分。また管理監督責任不十分として、直属の上司へ以下の市長厳重注意:)

「このことは、市民の生命及び財産を守る立場にある市職員として断じてあってはならないことであり、市行政に対する市民の信頼を大きく損ね、職の信用を深く傷つけるものである。管理職がこのような事実を引き起こしたことは誠に遺憾であり、直属の上司として管理監督が不十分であったことは否めない」

市民の安全を率先して守るべき立場にある管理職が「飲酒運転追放の誓い」を裏切って同乗し、停職 3 月という重大な懲戒処分を受けていたにもかかわらず、市は、森谷公昭議員からの公文書開示請求に対して当初、以下のような「実質的な隠蔽(不開示決定)」を下しました。

## 【当初の公文書部分開示決定通知書】

決定番号:浜田市指令人 第 10 号(令和 7 年 3 月 17 日付、当初決定)

開示請求に係る公文書名:平成 30 年 12 月 26 日の市職員の処分にに関する一切の公文書

開示しない部分(非開示理由):特定の個人を識別することができるため(条例第 7 条第 2 号)。人事管理に係る事務に関し、公にすることにより、公正かつ円滑な人事の確保に支障を及ぼすおそれがあるため(条例第 7 条第 6 号)。

この当初の「第 10 号決定」により、処分内容や厳重注意書、起案用紙などの書類は、ほぼ全体が真っ黒に塗りつぶされた状態で交付されました。ところがその後、裁判や法的な異議申し立てが進行し、不開示の妥当性が厳しく追及されて追い詰められると、市は手のひらを返したように以下の「変更決定」を交付したのです。

## 【変更後の公文書部分開示決定通知書(変更)】

決定番号:浜田市指令人 第 17 号(令和 8 年 7 月 28 日付、変更決定)

開示しない部分(変更内容):「(開示しない部分)職名、氏名及び内容(公表した部分を除く。)」から、新たに「(開示しない部分)職名、氏名及び内容(公表した部分を除く。)(ただし起案用紙、処分説明書、厳重注意書等については個人を識別する部分を除く。)」へと変更。

結果:当初は頑なに拒否し真っ黒であった書類の「約 9 割」が一挙に部分開示され、不祥事の具体的な詳細や上司への厳重注意書の文面が明らかとなった。

このように、追及が緩い段階では「真っ黒な不開示」で事実を揉み消そうとし、裁判手続きや厳しい批判に直面すると「慌てて約 9 割を開示する」という態度の激変は、極めて不自然であり、市民を愚弄する「卑怯な情報公開コントロール」そのものです。最初から情報公開条例および法律に基づき、公開可能な範囲を誠実に見極めていれば、最初から 9 割は問題なく開示できたはずです。このような「小出しにして時間稼ぎをし、隠し通せなくなったら渋々出す」という二枚舌のやり方を、生徒の生命と安全が脅かされた金城中学校スキー事故の責任追究において、絶対に繰り返してはなりません。

## 4.「最初から正しい適正範囲できっちりと」開示することによる説明責任の完徹

金城中学校スキー事故について、行政および教育委員会はこれ以上「処分は請願に馴染まない」などの便法的な形式論で対話を拒み、事実を闇に葬るべきではありません。「責任があったのか、それとも無かったのか。あったとするならばなぜ(どのような過失から)なのか、無かったとするならばなぜなのか」について、客観的な説明と具体的な処分状況(個人情報に触れない役職・処分区分・理由)を、最初から正しい開示範囲としてきっちりと示す必要があります。

不祥事の不誠実な開示隠蔽体質を正し、今度こそ最初から公正明大な情報公開を遂行することが、傷ついた被害生徒および保護者の尊厳を守り、失墜した浜田市の教育行政と市政全体への市民の信頼を回復する唯一の道です。市議会におかれましては、地方自治の本旨に基づき、執行部および教育委員会に対して強力かつ誠実に説明責任を果たさせるよう、本請願を採択されることを強く求めます。

# 市役所職員における日報等の業務記録を活用した業務可視化・引き継ぎ円滑化についての検討を求める請願

令和8年8月14日

あて先

浜田市議会議長 様

請願者

住所:

電話番号:

紹介議員

森谷公昭

## 1. 請願事項

浜田市役所において、職員の日々の業務内容、進捗、所要時間等を適切に記録・共有するため、日報等の業務記録を活用した業務の可視化、事務事業量の把握、人員配置の適正化及び人事異動等に伴う業務引き継ぎの円滑化について検討することを求めます。

## 2. 請願理由

(1)業務の可視化の必要性



行政組織において、限られた人員を適正に配置し、業務を効率化するためには、職員が実際にどのような業務に、どの程度の時間を費やしているのかを客観的に把握することが重要です。

特に、人口減少等により行政職員の確保が今後さらに難しくなることも想定される中、単純に職員数を増やすという方法だけではなく、

- どの部署にどのような業務が集中しているのか
- どの業務に多くの時間がかかっているのか
- 同じような業務を複数の部署で行っていないか
- デジタル化や AI 等によって効率化できる業務はないか
- 人員配置を変更することで改善できる業務はないか

といった点を把握することが必要です。

そのためには、実際の業務実績に基づいたデータを継続的に蓄積することが有効であると考えます。

## (2) 事務事業量調査への活用

浜田市において事務事業量を調査する場合にも、一定期間の実際の業務記録が蓄積されていれば、業務量をより具体的に把握できる可能性があります。

例えば、

「この業務には年間でどの程度の時間を要しているのか」

「特定の時期に業務が集中していないか」

「担当者に過度な負担が集中していないか」

などを把握することで、部署ごとの業務量や人員配置を検討するための客観的な資料とすることができます。

日報等の記録を単に職員の管理を目的とするものではなく、業務改善や適正な人員配置のための基礎データとして活用することについて検討することが重要です。

## (3) 人事異動に伴う引き継ぎの円滑化

行政組織では、人事異動によって担当者が交代することが頻繁にあります。

その際、前任者が持っていた知識や経験が十分に引き継がれなければ、後任者が業務内容を一から確認しなければならず、行政サービスの停滞や職員の負担につながる可能性があります。

例えば、イベントや事業について、

- いつから準備を始めたのか
- どの関係機関と連絡を取ったのか
- どのような問題が発生したのか
- どのように対応したのか
- 今後何をしなければならないのか

といった業務の経過が時系列で記録されていれば、後任者が業務の背景や経緯を把握しやすくなります。

これは単なる「引き継ぎ書」だけでは残りにくい、日々の業務過程そのものを組織として共有することにつながります。

#### (4)個人の記録を組織の財産へ

職員が日々の業務について個人の手帳やパソコン等に記録している情報の中には、行政組織にとって有用な知識や経験が含まれている場合があります。

しかし、それらが個人の中だけに蓄積されている場合、異動や退職によって組織から失われる可能性があります。

そこで、個人情報や機密情報等について適切な管理を行うことを前提として、公的業務に関する必要な情報を組織として共有・蓄積する仕組みについて検討することが重要です。

これにより、

「人が変わっても、仕事の知識が組織に残る行政」

を目指すことができます。

#### (5)過去の週報等の経験を踏まえた制度設計

浜田市において、過去に週報等によって業務内容を記録する取り組みが行われた経緯がある場合、その実施状況や課題を検証することも重要です。

記録制度は、導入すること自体が目的ではありません。

入力することだけが目的となり、誰にも利用されない制度になれば、職員の負担を増やすだけになってしまいます。

そのため、

- 入力項目を必要最小限にする
- IT・デジタル技術を活用する

- ・ 既存システムとの連携を図る
- ・ 記録した情報を実際の業務改善に活用する
- ・ 活用されていない項目は見直す

など、職員の負担を可能な限り抑えながら、実際に役立つ仕組みとすることが重要です。

## (6) AI・DX を活用した業務改善

現在では、生成 AI やデジタル技術の発展により、従来は人間が手作業で行っていた業務記録の整理や分析についても効率化できる可能性があります。

例えば、日々の業務記録を蓄積することで、

- ・ 業務量の集計
- ・ 業務の繁忙期の把握
- ・ 類似業務の発見
- ・ 業務改善が必要な分野の抽出
- ・ 引き継ぎ資料の作成補助

などに活用できる可能性があります。

生成 AI については誤情報等のリスクもあるため、最終的な確認・判断は職員が行うことを前提としながら、業務効率化のための補助ツールとして活用することについても検討する価値があります。

---

## 3. 検討を求める具体的な事項

以上を踏まえ、浜田市役所において、次の事項について検討することを求めます。

### ① 日報等による業務記録の仕組み

職員が公的業務の内容、進捗、所要時間等を簡便に記録できる、日報等の業務記録システム及び統一的な運用方法について検討すること。

### ② 事務事業量調査への活用

日報等から得られる業務データを、事務事業量の把握、業務のボトルネックの発見及び適正な人員配置に活用する方法について検討すること。

### ③ 人事異動等における引き継ぎへの活用

日々の業務記録を、業務の経緯や課題等を把握するための資料として活用し、人事異動等に伴う業務引き継ぎをより円滑にする仕組みについて検討すること。

#### ④ 組織としてのナレッジ共有

職員個人が保有している公的業務に関する知識や経験を、適切な情報管理の下で組織として蓄積・共有する方法について検討すること。

#### ⑤ 制度の形骸化防止

過去の業務記録制度等の運用状況を検証し、入力すること自体が目的となることを避け、実際の業務改善や人員配置等に活用できる制度となるよう、必要に応じて改善・見直しを行う仕組みについて検討すること。

#### ⑥ AI・DX 等の活用

職員の入力負担や集計作業を軽減するとともに、業務分析や引き継ぎ資料の作成等に AI・DX 等を活用する方法について検討すること。

---

## 4. まとめ

人口減少や行政需要の多様化が進む中、浜田市においても、限られた職員の能力と時間を最大限に活用することが重要になっています。

そのためには、単に「職員が何人いるか」だけを見るのではなく、

「誰が、どのような仕事を、どのくらいの時間をかけて行っているのか」

を可能な範囲で把握し、そのデータを業務改善、人員配置、DX 化及び人事異動時の引き継ぎ等に生かしていくことが重要です。

日報等の業務記録についても、職員を監視するための制度ではなく、職員の負担を減らし、業務を効率化し、職員が異動しても組織に知識と経験が残る行政を実現するための仕組みとして検討することが望まれます。

以上の観点から、浜田市役所における日報等の業務記録を活用した業務の可視化、事務事業量の把握、人員配置の適正化、引き継ぎの円滑化及び AI・DX を活用した業務改善について検討することを求めます。

# 公共事業における費用便益分析(CBA)の活用についての検討を求める請願

令和8年8月14日

あて先

浜田市議会議長 様

請願者

[Redacted]

住所:

電話番号:

[Redacted]

紹介議員

森谷公昭

## 1. 請願事項

浜田市が実施する一定規模以上の公共事業及び新規事業について、事業に要する費用だけでなく、利用者数、経済効果、市民に与える便益等を可能な限り数値化し、費用便益分析(CBA)を活用することについて検討することを求めます。

## 2. 請願理由

(1)はじめに:費用便益分析(CBA)とは何か

費用便益分析(CBA:Cost-Benefit Analysis)とは、事業の実施に要するコスト(費用:Cost)と、それによって得られる社会的・経済的な便益(Benefit)を可能な限り金銭価値に換算し、比較・評価する手法です。

代表的な指標の一つが、



費用便益比(B/C)=便益(Benefit)の現在価値 ÷ 費用(Cost)の現在価値

です。

一般的には、

- B/C が 1 を上回る場合:費用を上回る便益が見込まれる
- B/C が 1 を下回る場合:費用に対して便益が小さい可能性がある

と判断する一つの材料になります。

ただし、公共事業には防災、環境、文化、地域の安全・安心など、単純に金銭換算することが難しい効果もあります。

そのため、CBA の数値だけで事業の実施・中止を機械的に決めるのではなく、CBA を重要な判断材料の一つとして、その他の政策的・社会的な効果と合わせて総合的に評価することが重要です。

国土交通省では、公共事業について費用便益分析を含む事業評価を行っており、新規事業採択時評価、再評価、完了後の事後評価という仕組みを設けています。

また、費用便益分析においては、費用便益比だけでなく、純現在価値、経済的内部収益率、感度分析などを用いて評価する考え方も示されています。

## (2)浜田市において CBA を活用する必要性

浜田市においても、人口減少や財政状況を踏まえ、限られた財源をより効果的かつ効率的に活用することが重要な課題となっています。

公共事業や地域活性化事業について、

「必要だから」

「地域活性化が期待できる」

「観光客が増えることが期待できる」

といった定性的な説明だけではなく、

「どの程度の費用を投入し、どの程度の効果が期待できるのか」

を、可能な限り客観的な数値によって示すことが、市民に対する説明責任を果たす上でも重要です。

例えば、観光・インバウンド事業であれば、

- 宿泊者数
- 日帰り客数
- 一人当たりの消費額
- 地域内での消費額
- 雇用への影響
- 地域経済への波及効果

などを可能な範囲で数値化することで、単なる「賑わい創出」という表現だけでは分からない事業効果を、市民や議会に対してより具体的に示すことができます。

### (3)不確実性を踏まえたリスク検証

将来の利用者数や経済効果を完全に予測することは困難です。

しかし、予測が難しいからこそ、複数の条件を設定して事業のリスクを検証することが重要です。

例えば、

「想定した利用者数が 20%減少した場合にはどうなるのか」

「建設費が 10%増加した場合にはどうなるのか」

「維持管理費が想定以上に増加した場合にはどうなるのか」

といった感度分析や複数シナリオによる検証を事前に行うことで、事業のリスクをより具体的に把握することができます。

### (4)事後検証と政策へのフィードバック

CBA は、事業を始める前だけに利用するものではありません。

事業実施後に、

「当初予測した便益」と「実際に得られた成果」

を比較することで、

- なぜ予測と実績に差が生じたのか
- 予測方法に問題がなかったか
- 成功した要因は何だったのか
- 次の事業で改善すべき点は何か

を検証することができます。

「事業を実施して終わり」ではなく、「実施した結果を検証し、次の政策に生かす」仕組みについて検討することが重要です。

## (5)生成 AI 等を活用した CBA 業務の効率化

CBA を導入する場合、

「データの収集や分析に多くの職員の時間が必要になるのではないか」

「外部委託費が増えるのではないか」

という懸念も考えられます。

しかし現在では、生成 AI やデジタル技術が急速に進歩しています。

浜田市が導入している行政用 AI をはじめ、ChatGPT、Gemini、NotebookLM 等の生成 AI を、最終判断を任せるものではなく、職員を補助する作業助手として活用することにより、

- ・ 資料の整理
- ・ データの分類
- ・ 類似事例の検索・整理
- ・ 複数シナリオの作成
- ・ 感度分析の補助
- ・ 報告資料の作成

などの作業を効率化できる可能性があります。

生成 AI には誤情報を生成する問題もあるため、AI を最終判断者とするのではなく、あくまで職員を補助するツールとして位置付け、最終的な判断は職員が行い、使用したデータや根拠資料を確認する仕組みを設けることが必要です。

## (6)EBPM への転換

これからの浜田市政においては、

「これまでこうしてきたから」

「地域から要望があるから」

「効果が期待されるから」

という判断だけではなく、

「どの程度の費用が必要で、どの程度の効果が期待され、実際にはどのような結果になったのか」

という客観的なデータに基づいて政策を判断することが、ますます重要になると考えます。

これは、EBPM(Evidence-Based Policy Making:証拠に基づく政策立案)の考え方にもつながります。

CBA は EBPM を実践するための一つの重要な手法であり、浜田市においても積極的に検討する価値があると考えます。

### 3. まとめ

人口減少や財政制約が進む中、浜田市において限られた財源を有効に活用するためには、事業の必要性だけでなく、その費用に対してどの程度の効果が期待できるのかを客観的に検証する仕組みが重要です。

CBA は、公共事業の価値を B/C だけで機械的に判断するためのものではなく、費用、便益、リスク、その他の社会的・政策的効果を整理し、議会や市民が事業の妥当性を判断するための材料を提供するものです。

したがって、浜田市が実施する一定規模以上の公共事業及び新規事業について、

1. 事前の費用便益分析
2. 複数シナリオによるリスク・感度分析
3. 事業実施後の事後検証
4. 検証結果を次の政策に反映する仕組み

について、生成 AI 等のデジタル技術も活用しながら、その導入・活用方法を検討することを求めます。

以上、お願いいたします。

---

# 公共施設の総コストの見える化についての検討を求める請願

令和8年8月14日

あて先

浜田市議会議長 様

請願者

住所: [REDACTED]  
電話番号: [REDACTED]

紹介議員

森谷公昭

## 1. 請願事項

浜田市が保有する公共施設について、建設費だけではなく、維持管理費、人件費、大規模修繕費、更新費、解体費等を含めた長期的な総コストを把握し、市民に分かりやすく見える化することについて検討することを求めます。

## 2. 請願理由

公共施設は、建設した時点で費用負担が終了するものではありません。

建設後も、光熱水費、修繕費、清掃費、管理費、人件費などが継続的に発生し、将来的には大規模修繕、建て替え、解体等にも多額の費用が必要となります。

そのため、公共施設の必要性や存続・廃止・再配置を判断する際には、建設時の費用だけではなく、将来にわたって必要となる総コストを把握することが重要です。



また、施設に関わる市職員の人件費など、直接的な施設維持費として計上されていない経費についても、可能な範囲で把握することが望ましいと考えます。

公共施設について、

- 建設費
- 維持管理費
- 人件費
- 修繕費
- 更新費
- 解体費
- その他関連経費

などを含めた長期的な総コストを把握することで、施設を保有することによる将来の財政負担を市民に分かりやすく示すことができます。

限られた財源の中で公共施設を適正に維持していくため、公共施設のライフサイクル全体にかかる総コストを把握し、見える化することについて検討することを求めます。

以上、お願いいたします。

---

# 公共施設再配置計画のさらなる見える化についての検討を求める請願

令和8年8月14日

あて先

浜田市議会議長 様

請願者

住所:

電話番号:

紹介議員

森谷公昭

## 1. 請願事項

浜田市が保有する公共施設について、原則として全体を把握した上で公共施設再配置の検討対象として整理し、再配置計画の対象外とする施設については、その理由、施設の特殊性及び財政的影響等を明らかにすることについて検討することを求めます。

## 2. 請願理由

人口減少が進む中、浜田市が保有する公共施設を将来にわたって適切に維持していくためには、施設全体を把握した上で、将来的な維持可能性を検討することが重要です。

一方で、特定の施設について再配置計画の対象から除外する場合には、市民から見て「なぜこの施設は対象外なのか」が分かりにくくなる可能性があります。

対象外とすること自体を否定するものではありません。



重要なのは、

- なぜ対象外とするのか
- どのような特殊事情があるのか
- 市の財政負担にどのような影響があるのか
- 将来的にどのような維持管理が必要になるのか

などを明らかにすることです。

公共施設については、一部の施設だけを個別に見るのではなく、市が保有する施設全体を把握した上で、将来の財政負担や人口動態等を踏まえて検討する必要があります。

その上で、特別な事情により再配置計画の対象外とする施設については、その理由や財政的影響を明らかにすることで、市民が公共施設全体の状況を理解しやすくなります。

公共施設再配置について、個々の施設を含めた全体像を市民に分かりやすく示す方法について検討することを求めます。

以上、お願いいたします。

---

# 市有財産の適正な使用料及び貸付の透明性についての検討を求める請願

令和8年8月14日

あて先

浜田市議会議長 様

請願者

住所:

電話番号:

紹介議員

森谷公昭

## 1. 請願事項

浜田市が所有する土地・建物等の市有財産を民間団体等に貸し付ける場合について、適正な使用料の確保を基本とし、無償または著しく低い使用料で貸し付ける場合には、その公益性、合理的な理由及び市の財政的影響を明らかにすることについて検討することを求めます。

## 2. 請願理由

市有財産は、浜田市民が共有する大切な財産です。

そのため、市有地や市有施設を特定の団体等が使用する場合には、その利用条件や使用料について、公平性と透明性を確保することが重要です。

特に、無償または著しく低い使用料で貸し付ける場合には、



- なぜ無償または低額なのか
- どのような公益性があるのか
- 市民にとってどのようなメリットがあるのか
- 市が負担する維持管理費等はいくらなのか

などを明らかにすることが、市民の理解を得る上で重要です。

また、市有財産を貸し付けることによって市に発生する機会費用や維持管理費等についても、可能な範囲で把握することが望めます。

市有財産について、特定の団体だけが過度な利益を受けることのないよう、公平性、公益性、透明性を確保した貸付のあり方について検討することを求めます。

以上、お願いいたします。

---

# 過去の公共事業・行政事業の検証と政策への反映 についての検討を求める請願

令和8年8月14日

あて先

浜田市議会議長 様

請願者

住所:

電話番号:

紹介議員

森谷公昭

## 1. 請願事項

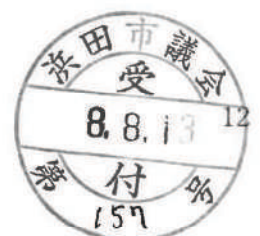
浜田市が過去に実施した主要な公共事業・行政事業について、事業費、利用実績、当初の目的や目標、達成状況、課題等を検証し、その結果を今後の政策立案に生かす仕組みについて検討することを求めます。

## 2. 請願理由

行政においては、新しい事業を実施することだけでなく、過去に実施した事業を振り返り、その成果や課題を次の政策に生かすことが重要です。

事業が予定した成果を上げた場合には、その成功要因を分析し、十分な成果が得られなかった場合には、その原因を検証することで、将来の事業改善につなげることができます。

例えば、



- ・ 当初の事業目的は達成されたのか
- ・ 当初想定した利用者数に達したのか
- ・ 事業費に見合った効果があったのか
- ・ 維持管理費はどの程度発生しているのか
- ・ 現在も事業を継続する必要性があるのか
- ・ 今後の事業に何を生かせるのか

といった視点から検証することが考えられます。

過去の事業を検証することは、過去の担当者責めることが目的ではなく、同じ問題を繰り返さず、限られた市民の財源をより有効に活用するために必要な取り組みです。

また、過去の事業について検証結果を蓄積することで、新たな事業を計画する際の判断材料として活用することができます。

「事業を実施すること」だけではなく、「事業を実施した結果を検証し、その結果を次の政策に生かすこと」までを行政の政策サイクルとして位置付けることが重要です。

そこで、主要な行政事業について事後検証を行い、その結果を今後の政策形成に生かす仕組みについて検討することを求めます。

以上、お願いいたします。

---

# 請 願 書

請願第119号

令和8年8月14日

浜田市議会議長 殿

## 【請願者】

住 所:  
氏 名:  
連絡先:

## 【紹介議員】

森谷公昭

## 請願件名

出雲大火、佐賀関大火、及び熊本大地震の教訓を踏まえた大規模災害に強い

消防体制の構築と消防指令業務の広域共同化検討を求める請願

## 請願趣旨

近年、全国的に大規模な地震や激甚化する風水害が頻発しており、自治体における災害対策は一刻の猶予も許されない重要課題となっています。本年(2026年)6月23日に同じ島根県内の出雲市中心部(アーケード商店街「サンロードなかまち」)で発生した大規模火災は、全焼21棟を含む計24棟、約3,700平方メートルに及び、完全鎮火まで丸1日以上を要するという深刻な被害をもたらしました。築100年を超える老朽木造家屋の密集と、狭小な道路に阻まれて消防隊が奥に入れないという出雲大火の教訓は、古い商店街や密集地を抱える我が浜田市においても全く他人事ではありません。このような事態において、初期段階での迅速な状況把握と、他自治体や近隣消防本部からのシームレスな広域応援体制の構築が生死を分けます。

一方で、消防活動の『脳・神経系』とも言える高機能消防指令システムは、通常10～15年の更新サイクルごとに各自治体・消防本部が単独で整備すると数億円から十数億円もの莫大な費用がかかり、地方財政に非常に大きな負担を強いています。これに対し、総務省消防庁は、各自治体におけるコストの半減や、深刻化する消防人員不足に対応するため、消防指令システムのクラウド化や広域共同運用(共同化)を推進しています。



一例として大分県では、令和 6 年 10 月から県内すべての指令業務を一元化した『おおい  
た消防指令センター』を稼働させ、広域での最適かつ迅速な相互応援を実証しています。共同  
化により、システム整備・維持コストを半減させて複数自治体で分担し、さらに指令員の集約  
によって浮いた人員を、不足する『現場の救急隊や救助隊』へシフトさせることが可能となっ  
ています。

このように、国の推奨する『広域共同化』と、将来の浜田市の財政負担を大幅に削減しつつ、  
住民の生命と財産を堅守し、持続可能な消防体制を維持するため、本自治体においても以下  
の事項についてお願いいたします。

#### 請願事項

1. 将来の浜田市の財政負担の軽減と、出雲大火等の教訓を生かした広域連携力を高める  
ため、近隣の消防本部・自治体との間において、消防指令業務の「広域共同運用(シス  
テム共同化)」に向けた具体的な共同勉強会・検討の場等の設置を検討すること。
2. 指令システムの共同運用によって得られる通信指令業務の集約効果を活かし、浮い  
た人的資源を深刻な人員不足が懸念される現場の救急隊や救助隊に最適に配置・増員  
するための「中長期的な消防人員計画」の策定等を検討すること。

以上

## 浜田市総合振興計画及び定住自立圏共生ビジョン の進捗管理について

|      |                                 |       |
|------|---------------------------------|-------|
| 資料 1 | 総合振興計画、定住自立圏共生ビジョンの進捗管理体制について   | …P1   |
| 資料 2 | 第 2 次浜田市総合振興計画後期基本計画の進捗管理方法について | …P3   |
| 資料 3 | 第 2 次浜田市総合振興計画後期基本計画の進捗評価について   | …P6   |
| 参考資料 | 浜田市の人口における社会増減の状況               | …P9   |
| 資料 4 | 第 2 次浜田市総合振興計画後期基本計画 掲載目標の進捗状況  | …P14  |
| 資料 5 | 第 2 次浜田市総合振興計画後期基本計画 目標一覧       | …P18  |
| 資料 6 | 浜田市定住自立圏共生ビジョン 成果指標一覧           | …P154 |

## 総合振興計画、定住自立圏共生ビジョンの進捗管理体制について

令和 4 年度（2022 年度）から「第 2 次浜田市総合振興計画後期基本計画」に定める目標に対する進捗状況について、内部評価を行うとともに、浜田市総合振興計画審議会による検証（意見交換）を行うものとしています。

### 1 第 2 次浜田市総合振興計画後期基本計画の進捗管理

|           |                                                                                                 |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 計画期間  | 2022 年度～2026 年度（5 年間）の 4 年目                                                                     |
| (2) 目 標 数 | 159 項目 ※うち総合戦略 133 項目                                                                           |
| (3) 評価方法  | 目標値に対する 2025 年度（令和 7 年度）実績値について、進捗状況の内部評価を行う。<br>新しい地方経済・生活環境創生交付金（第 2 世代交付金）を活用した事業についても検証を行う。 |
| (4) 様 式   | 別紙 <a href="#">資料 3</a> <a href="#">資料 4</a> <a href="#">資料 5</a>                               |

### 2 浜田市定住自立圏共生ビジョンの進捗管理

|           |                                                           |
|-----------|-----------------------------------------------------------|
| (1) 計画期間  | 2022 年度～2026 年度（5 年間）の 4 年目                               |
| (2) 成果指標数 | 56 項目                                                     |
| (3) 評価方法  | 総合振興計画と同様。<br>成果指標の 56 項目については総合振興計画から抽出しているため、同じ進捗評価とする。 |
| (4) 様 式   | 別紙 <a href="#">資料 6</a>                                   |

### 3 進捗管理体制

#### (1) 内部協議

|      |                                                         |
|------|---------------------------------------------------------|
| ①名 称 | 総合振興計画等進捗管理会議                                           |
| ②構 成 | 21 名 ※市長、副市長、教育長及び部長（部長に相当する職位の者を含む。）及び市長が指名する職員をもって構成。 |

#### (2) 外部体制

|       |                                                              |
|-------|--------------------------------------------------------------|
| ①名 称  | 浜田市総合振興計画審議会                                                 |
| ②委 員  | 25 名 ※団体推薦及び公募委員                                             |
| ③任 期  | 4 年間（2026 年度～2029 年度）                                        |
| ④所掌事務 | 「第 2 次浜田市総合振興計画」、「浜田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「浜田市定住自立圏共生ビジョン」の進捗管理 |

### 4 進捗管理スケジュール

〔2026 年度〕

| 時期  |    | 事務局・議会               | 内部（会議）           | 外部（審議会）                                     |
|-----|----|----------------------|------------------|---------------------------------------------|
| 5 月 | 上旬 | 達成状況等各部照会            |                  |                                             |
|     | 中旬 |                      |                  |                                             |
|     | 下旬 |                      |                  |                                             |
| 6 月 | 上旬 | 達成状況等各部回答            |                  |                                             |
|     | 中旬 | 校正作業                 |                  |                                             |
|     | 下旬 |                      |                  |                                             |
| 7 月 | 上旬 |                      |                  |                                             |
|     | 中旬 |                      |                  |                                             |
|     | 下旬 |                      | 進捗管理会議（7 月 27 日） |                                             |
| 8 月 | 上旬 |                      |                  |                                             |
|     | 中旬 |                      |                  | 第 3 回審議会（8 月 19 日）<br>・ 内部評価説明<br>・ 意見交換・検証 |
|     | 下旬 |                      |                  |                                             |
| 9 月 | 上旬 | 進捗管理 議会報告<br>（総務委員会） |                  |                                             |
|     | 中旬 |                      |                  |                                             |
|     | 下旬 | 進捗管理 議会報告<br>（全員協議会） |                  |                                             |

## 第 2 次浜田市総合振興計画後期基本計画の進捗管理方法について

### 1 第 2 次浜田市総合振興計画

第 2 次浜田市総合振興計画では、平成 28（2018）年度から 10 年間の本市の目指すべきまちの姿を明らかにするとともに、その実現のための施策の方針を示しています。この計画は、基本構想と基本計画で構成されています。

基本構想は、我が国を取り巻く時代背景や本市における課題、目標年次（令和 7（2026）年度）における将来像と基本理念、今後の人口展望、部門別施策の基本方針、土地利用構想を示し、10 年間のまちづくりの方向性を明らかにしたものです。

基本計画は、基本構想に掲げた将来像の実現にむけた具体的な施策を体系的に示しており、平成 28（2018）年度から令和 3（2021）年度までの 6 年間を前期とし、令和 4（2022）年度から 4 年間の後期計画を令和 3（2021）年度に策定しました。

本来であれば、令和 7（2025）年度をもって計画期間終了となるところでしたが、改選後の市長の方針を踏まえた総合振興計画を策定するため、また、同じく改選後の市議会に対しても十分な説明を行う必要があるため、計画期間を 1 年延長することとし、令和 7 年 9 月浜田市議会定例会議において議決されました。

これに伴い、令和 8（2026）年度における目標数値を追加しました。

また、総合振興計画後期基本計画と一体化した浜田市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び浜田市定住自立圏共生ビジョンについても、同様の取扱いを行うこととしました。

### 2 基本指標

第 2 次浜田市総合振興計画後期基本計画では、3 つの基本指標を掲げています。

3 つの基本指標：人口、出生数、社会増減数

### 3 部門別施策の基本方針について

第 2 次浜田市総合振興計画の部門別施策の基本方針の施策の体系に示す主要施策ごとに、令和 7 年度（令和 8 年 3 月末現在）における施策の進捗状況（取組と成果）と今後の展開、代表的な目標指標の達成状況を整理します。

## 4 目標指標の評価基準について

目標年度である令和 8（2026）年度に向けた当該年度の達成状況を以下の考えにより示します。

### （１）達成率計算方法（目標に対する当該年度の達成率）

#### ア．基本的な考え方

令和 8（2026）年度目標値に向けた単年度の目標値を設定し、各年度の目標値に対する達成率（実績値/目標値）を算出します。「維持」や「抑制」など達成率がマイナス値等となりうる目標値は、達成率によらない評価方法とします。

また、令和 8（2026）年度目標値までの達成状況については、グラフ表示により分かりやすい表記とします。

#### イ．算出方法

##### ① 増加目標 144 項目

計算式： 実績値／目標値（当該年度）

〈目標例〉

#### Ⅲ 夢を持ち郷土を愛する人を育むまち【教育文化部門】

##### 5 歴史・文化の伝承と創造 ～将来へ芸術・文化財を守り伝える～

##### 1 芸術文化の振興

| 目 標            | 現状値<br>(令和 2 年度) | 目標値<br>(令和 8 年度) | 目標・指標の説明                    |
|----------------|------------------|------------------|-----------------------------|
| 石央文化ホール利用者数の増加 | 年 間<br>11,473 人  | 193,500 人        | 石央文化ホールの年間利用者数の令和 4～8 年度の累計 |

##### ② 減少目標 4 項目

計算式： 目標値(当該年度)／実績値

〈目標例〉

#### Ⅳ 自然環境を守り活かすまち【環境部門】

##### 2 循環型社会の構築 ～経済と環境が好循環するグリーン社会に向けて～

##### 1 4 つの「R」によるごみの減量化の推進

| 目 標       | 現状値<br>(令和 2 年度) | 目標値<br>(令和 8 年度) | 目標・指標の説明  |
|-----------|------------------|------------------|-----------|
| 総ごみ排出量の減少 | 19,370 t         | 17,140 t         | 年間の総ごみ排出量 |

- ③ 維持目標 7 項目  
達成率を算出せず、「－」で表示

〈目標例〉

**I 活力ある産業を育て雇用をつくるまち【産業経済部門】**

1 水産業の振興 ～水産浜田を未来へつなぐ～

1 地元漁船の存続

| 目 標          | 現状値<br>(令和 2 年度) | 目標値<br>(令和 8 年度) | 目標・指標の説明                   |
|--------------|------------------|------------------|----------------------------|
| 沖合底びき網漁船団の維持 | 4 ヶ統             | 4 ヶ統             | 市内の漁港を根拠地として沖合底びき網漁業を行う船団数 |

- ④ 増加の抑制、減少の抑制 4 項目  
達成率を算出せず、「－」で表示

〈目標例〉

**II 健康でいきいきと暮らせるまち【健康福祉部門】**

4 高齢者福祉の充実 ～総合的な相談・支援体制の構築を目指して～

2 介護予防と生活支援体制の充実

| 目 標                 | 現状値<br>(令和 2 年度) | 目標値<br>(令和 8 年度) | 目標・指標の説明                               |
|---------------------|------------------|------------------|----------------------------------------|
| 要介護認定率増加の抑制(要介護者のみ) | 18.4%            | 19.3%            | 65 歳以上の高齢者のうち、要介護 1 から 5 までに該当する認定者の割合 |

(2) 進捗評価の基準

評価は「A」「B」「C」の3段階評価とし、各目標値に対する評価基準は下記表のとおりとします。

| 評価                   | 目標値ごとの評価方法       |                |                 |                     |                        |                     |
|----------------------|------------------|----------------|-----------------|---------------------|------------------------|---------------------|
|                      | 増加目標<br>(144 項目) | 減少目標<br>(4 項目) | 維持目標<br>(7 項目)  |                     | 増加の抑制または減少の抑制目標 (4 項目) |                     |
| <b>A</b><br>順調       | 100%以上           | 100%以上         | 当該年度目標値を維持または向上 |                     | 当該年度目標の達成              |                     |
| <b>B</b><br>一定の進捗がある | 99%～50%          | 99%～50%        | 当該年度目標値より<br>後退 | 前年度より<br>向上         | 目標<br>未達成              | 前年度より<br>向上         |
| <b>C</b><br>遅れている    | 49%以下            | 49%以下          |                 | 前年度と同<br>値または<br>後退 |                        | 前年度と同値<br>または<br>後退 |

## 第 2 次浜田市総合振興計画後期基本計画の進捗評価について (令和 7 (2025) 年度総括)

令和 4 (2022) 年度から令和 8 (2026) 年度を計画期間とする第 2 次浜田市総合振興計画後期基本計画について、4 年目 (令和 7 年度) の進捗状況の検証を実施しました。

### 1 基本指標

令和 7 年度末現在の基本構想に掲げる「人口」・「出生数」・「社会増減数」の 3 つの基本指標は、人口 47,023 人、出生数 194 人、社会増減数▲323 人となりました。

| 基本指標                     | 基本構想策定時                      | 2025 年度<br>目標・推計値 | 2025 年度<br>実績値  | 2026 年度<br>目標値  |
|--------------------------|------------------------------|-------------------|-----------------|-----------------|
| <b>人 口</b><br>(住民基本台帳)   | 平成 27 年度末<br><b>56,159 人</b> | <b>47,800 人</b>   | <b>47,023 人</b> | <b>47,100 人</b> |
| <b>出 生 数</b><br>(住民基本台帳) | 平成 26 年度実績値<br><b>442 人</b>  | <b>300 人</b>      | <b>194 人</b>    | <b>300 人</b>    |
| <b>社会増減数</b><br>(住民基本台帳) | 平成 26 年度実績値<br><b>▲319 人</b> | <b>▲286 人</b>     | <b>▲323 人</b>   | <b>▲224 人</b>   |

### 10 年間の人口の推移 ※住民基本台帳によるもの

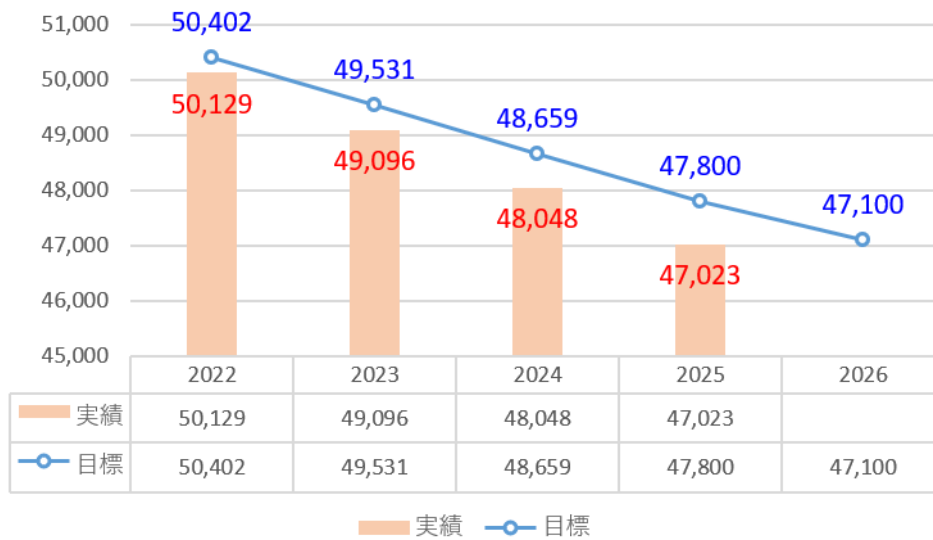
年度集計

(単位：人)

| 年度    | 人口<br>(3月31日時点) | 社会増減     |          |               | 自然増減    |         |               | 人口増減<br>⑦ (③+⑥) |
|-------|-----------------|----------|----------|---------------|---------|---------|---------------|-----------------|
|       |                 | 転入等<br>① | 転出等<br>② | 増減<br>③ (①-②) | 出生<br>④ | 死亡<br>⑤ | 増減<br>⑥ (④-⑤) |                 |
| H 2 8 | 55,553          | 1,994    | 2,112    | ▲ 118         | 392     | 876     | ▲ 484         | ▲ 602           |
| H 2 9 | 54,586          | 1,702    | 2,175    | ▲ 473         | 396     | 890     | ▲ 494         | ▲ 967           |
| H 3 0 | 53,710          | 1,818    | 2,184    | ▲ 366         | 374     | 879     | ▲ 505         | ▲ 871           |
| R 元   | 52,834          | 1,799    | 2,095    | ▲ 296         | 342     | 921     | ▲ 579         | ▲ 875           |
| R 2 ★ | 52,145          | 1,775    | 1,945    | ▲ 170         | 296     | 815     | ▲ 519         | ▲ 689           |
| R 3   | 51,057          | 1,505    | 1,963    | ▲ 458         | 302     | 932     | ▲ 630         | ▲ 1,088         |
| R 4   | 50,129          | 1,844    | 2,073    | ▲ 229         | 283     | 972     | ▲ 689         | ▲ 918           |
| R 5   | 49,096          | 1,647    | 2,033    | ▲ 386         | 243     | 890     | ▲ 647         | ▲ 1,033         |
| R 6   | 48,048          | 1,557    | 1,879    | ▲ 322         | 241     | 955     | ▲ 714         | ▲ 1,036         |
| R 7 ★ | 47,023          | 1,594    | 1,917    | ▲ 323         | 194     | 896     | ▲ 702         | ▲ 1,025         |
| 10年平均 |                 | 1,724    | 2,038    | ▲ 314         | 306     | 903     | ▲ 596         | ▲ 910           |

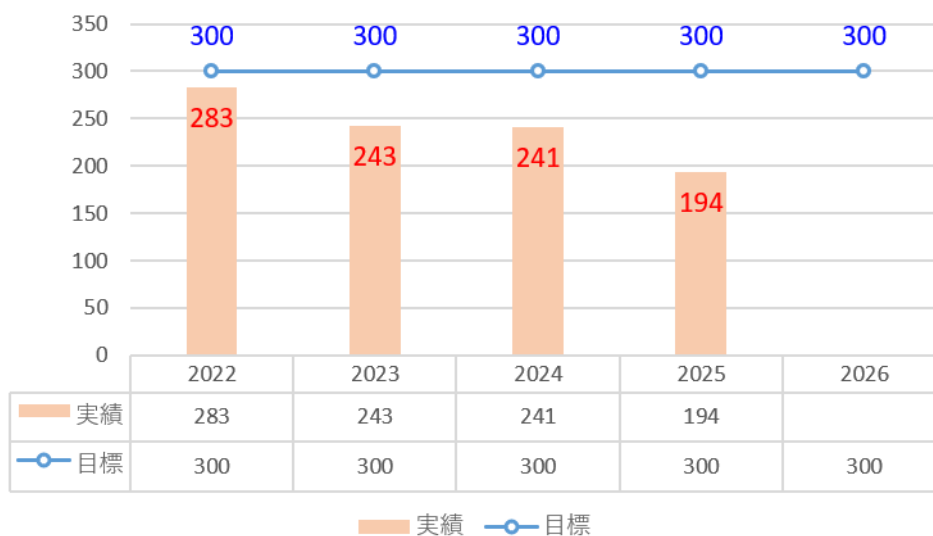
★は国勢調査があった年

### (1) 人口



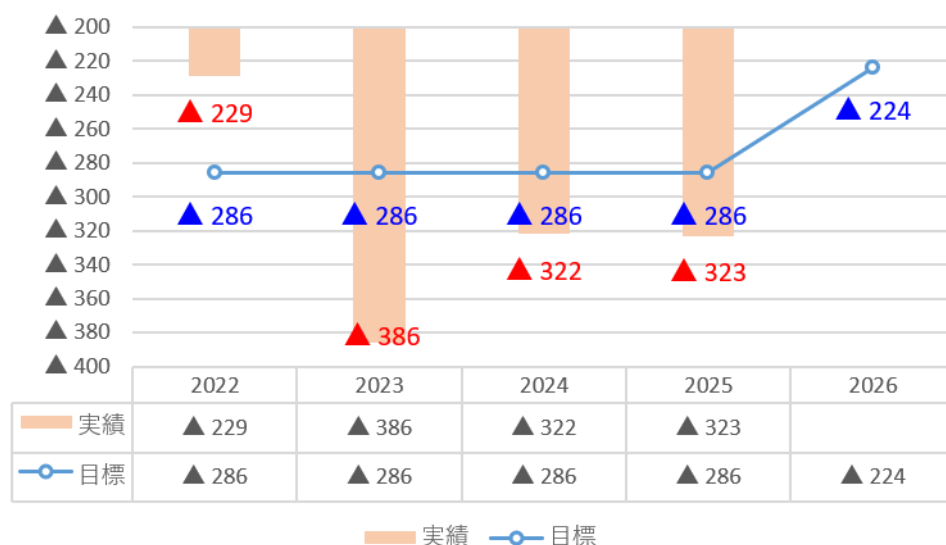
人口については、10年（H28→R7）で8,530人の減（▲15.4%）、直近4年（R4→R7）で3,100人の減。減少ペースは10年平均よりやや大きく、歯止めがかかっていない状況です。

### (2) 出生数



出生数については、10年間（H28：392人→R7：194人）でほぼ半減し、直近4年平均で240人、10年平均の306人よりも約2割少なく、減少ペースがさらに加速している状況です。

### (3) 社会増減数



社会増減については、10年平均が314人、直近4年平均が315人となっており、ほぼ同水準で、横ばいに推移しています。近年で突出した悪化は見られません。

#### 〔まとめ〕

社会増減は、10年平均、直近4年平均ともに▲310人台で安定している一方、出生数は10年平均からさらに落ち込みが進んでおり、人口減少の加速は「社会減の悪化」ではなく「出生数減少の加速」によるところが大きいと言えます。

出生数は、減少ペースが加速しているため、結婚・出産・子育て支援など少子化対策の強化が急務です。

また、社会増減は現状横ばいながら▲310人台で推移し続けており、引き続き転入促進・転出抑制（移住定住支援、雇用創出など）に取り組むことで、人口減少ペース全体を緩和できる余地があります。

# 浜田市の人口における社会増減の状況

（令和 6 年～令和 7 年）

令和 8 年 7 月

地域政策部 政策企画課

# 10年間の人口の推移※住民基本台帳による

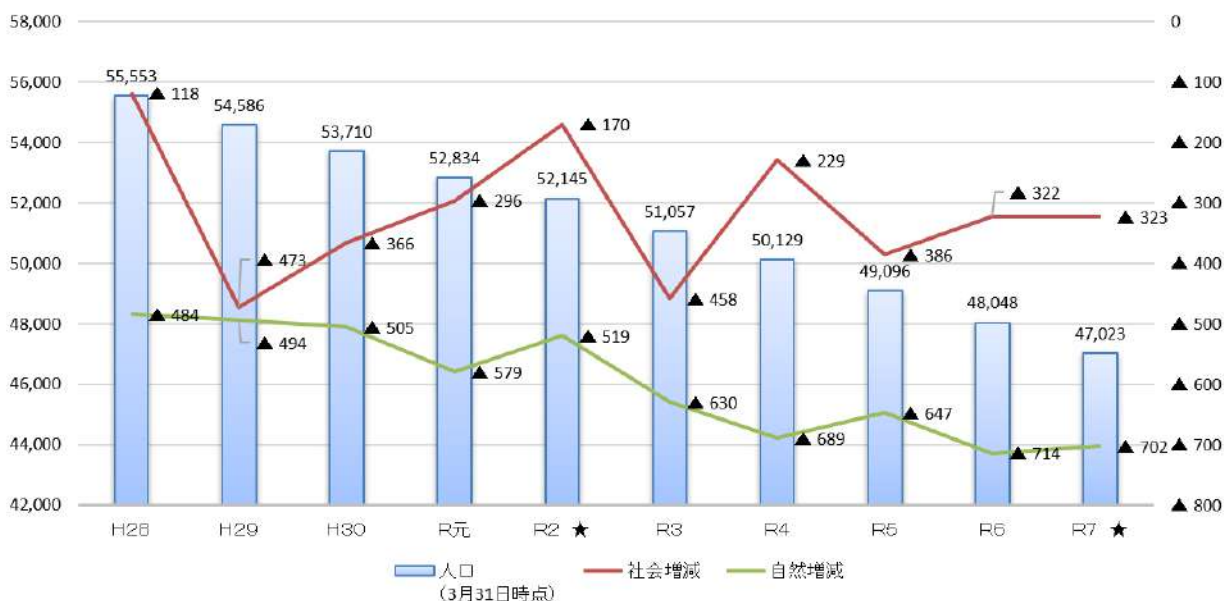
年度集計

(単位:人)

| 年度    | 人口<br>(3月31日時点) | 社会増減     |          |               | 自然増減    |         |               | 人口増減<br>⑦ (③+⑥) |
|-------|-----------------|----------|----------|---------------|---------|---------|---------------|-----------------|
|       |                 | 転入等<br>① | 転出等<br>② | 増減<br>③ (①-②) | 出生<br>④ | 死亡<br>⑤ | 増減<br>⑥ (④-⑤) |                 |
| H28   | 55,553          | 1,994    | 2,112    | ▲ 118         | 392     | 876     | ▲ 484         | ▲ 602           |
| H29   | 54,586          | 1,702    | 2,175    | ▲ 473         | 396     | 890     | ▲ 494         | ▲ 967           |
| H30   | 53,710          | 1,818    | 2,184    | ▲ 366         | 374     | 879     | ▲ 505         | ▲ 871           |
| R元    | 52,834          | 1,799    | 2,095    | ▲ 296         | 342     | 921     | ▲ 579         | ▲ 875           |
| R2 ★  | 52,145          | 1,775    | 1,945    | ▲ 170         | 296     | 815     | ▲ 519         | ▲ 689           |
| R3    | 51,057          | 1,505    | 1,963    | ▲ 458         | 302     | 932     | ▲ 630         | ▲ 1,088         |
| R4    | 50,129          | 1,844    | 2,073    | ▲ 229         | 283     | 972     | ▲ 689         | ▲ 918           |
| R5    | 49,096          | 1,647    | 2,033    | ▲ 386         | 243     | 890     | ▲ 647         | ▲ 1,033         |
| R6    | 48,048          | 1,557    | 1,879    | ▲ 322         | 241     | 955     | ▲ 714         | ▲ 1,036         |
| R7 ★  | 47,023          | 1,594    | 1,917    | ▲ 323         | 194     | 896     | ▲ 702         | ▲ 1,025         |
| 10年平均 |                 | 1,724    | 2,038    | ▲ 314         | 306     | 903     | ▲ 596         | ▲ 910           |

★は国勢調査があった年

## 人口、社会増減及び自然増減の推移(年度集計)



### 【分析】

社会増減は、10年平均、直近4年平均ともに▲310人台で安定している一方、出生数は10年平均からさらに落ち込みが進んでおり、人口減少の加速は「社会減の悪化」ではなく「出生数減少の加速」によるところが大きいと言えます。

出生数は、減少ペースが加速しているため、結婚・出産・子育て支援など少子化対策の強化が急務です。

また、社会増減は現状横ばいながら▲310人台で推移し続けており、引き続き転入促進・転出抑制（移住定住支援、雇用創出など）に取り組むことで、人口減少ペース全体を緩和できる余地があります。

# 令和 7 年の県内、県外別の転入・転出の状況

※島根県人口移動調査によるもので、住民基本台帳の数値とは異なります。

(単位：人)

| 転入<br>① |                | 全体    | 男   |     |     | 女   |     |     |
|---------|----------------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|         |                |       |     | 県外  | 県内  |     | 県外  | 県内  |
| 1       | 転勤             | 438   | 345 | 171 | 174 | 93  | 39  | 54  |
| 2       | 就職（求職中を含む。）    | 289   | 161 | 131 | 30  | 128 | 105 | 23  |
| 3       | 転職・転業          | 110   | 69  | 59  | 10  | 41  | 34  | 7   |
| 4       | 就学・卒業など        | 119   | 66  | 57  | 9   | 53  | 49  | 4   |
| 5       | 結婚・離婚・縁組・離縁など  | 104   | 34  | 10  | 24  | 70  | 33  | 37  |
| 6       | 住宅（新築・購入・賃借など） | 39    | 18  | 3   | 15  | 21  | 3   | 18  |
| 7       | 退職・家族の事情       | 175   | 85  | 70  | 15  | 90  | 60  | 30  |
| 8       | その他            | 80    | 42  | 28  | 14  | 38  | 16  | 22  |
|         | 同伴者            | 229   | 80  | 43  | 37  | 149 | 77  | 72  |
|         | 不明             | 7     | 4   | 3   | 1   | 3   | 1   | 2   |
| 合計      |                | 1,590 | 904 | 575 | 329 | 686 | 417 | 269 |

(単位：人)

| 転出<br>② |                | 全体    | 男     |     |     | 女   |     |     |
|---------|----------------|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|
|         |                |       |       | 県外  | 県内  |     | 県外  | 県内  |
| 1       | 転勤             | 409   | 308   | 132 | 176 | 101 | 31  | 70  |
| 2       | 就職（求職中を含む。）    | 234   | 123   | 75  | 48  | 111 | 82  | 29  |
| 3       | 転職・転業          | 167   | 84    | 68  | 16  | 83  | 71  | 12  |
| 4       | 就学・卒業など        | 121   | 62    | 47  | 15  | 59  | 48  | 11  |
| 5       | 結婚・離婚・縁組・離縁など  | 59    | 22    | 7   | 15  | 37  | 18  | 19  |
| 6       | 住宅（新築・購入・賃借など） | 48    | 28    | 6   | 22  | 20  | 6   | 14  |
| 7       | 退職・家族の事情       | 156   | 71    | 45  | 26  | 85  | 48  | 37  |
| 8       | その他            | 107   | 49    | 25  | 24  | 58  | 38  | 20  |
|         | 同伴者            | 340   | 108   | 53  | 55  | 232 | 118 | 114 |
|         | 不明             | 247   | 154   | 154 | 0   | 93  | 93  | 0   |
| 合計      |                | 1,888 | 1,009 | 612 | 397 | 879 | 553 | 326 |

(単位：人)

| 社会増減<br>(①-②) |                | 全体    | 男     |       |      | 女     |       |      |
|---------------|----------------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|
|               |                |       |       | 県外    | 県内   |       | 県外    | 県内   |
| 1             | 転勤             | 29    | 37    | 39    | ▲ 2  | ▲ 8   | 8     | ▲ 16 |
| 2             | 就職（求職中を含む。）    | 55    | 38    | 56    | ▲ 18 | 17    | 23    | ▲ 6  |
| 3             | 転職・転業          | ▲ 57  | ▲ 15  | ▲ 9   | ▲ 6  | ▲ 42  | ▲ 37  | ▲ 5  |
| 4             | 就学・卒業など        | ▲ 2   | 4     | 10    | ▲ 6  | ▲ 6   | 1     | ▲ 7  |
| 5             | 結婚・離婚・縁組・離縁など  | 45    | 12    | 3     | 9    | 33    | 15    | 18   |
| 6             | 住宅（新築・購入・賃借など） | ▲ 9   | ▲ 10  | ▲ 3   | ▲ 7  | 1     | ▲ 3   | 4    |
| 7             | 退職・家族の事情       | 19    | 14    | 25    | ▲ 11 | 5     | 12    | ▲ 7  |
| 8             | その他            | ▲ 27  | ▲ 7   | 3     | ▲ 10 | ▲ 20  | ▲ 22  | 2    |
|               | 同伴者            | ▲ 111 | ▲ 28  | ▲ 10  | ▲ 18 | ▲ 83  | ▲ 41  | ▲ 42 |
|               | 不明             | ▲ 240 | ▲ 150 | ▲ 151 | 1    | ▲ 90  | ▲ 92  | 2    |
| 合計            |                | ▲ 298 | ▲ 105 | ▲ 37  | ▲ 68 | ▲ 193 | ▲ 136 | ▲ 57 |

## 令和7年の転入・転出の状況



# 移動理由別社会増減の令和6年と令和7年の比較

※島根県人口移動調査によるもので、住民基本台帳の数値とは異なります。

(単位：人)

| 令和6年度（3月から4月まで）<br>移動理由 |                | 全体       |          |               | 男        |          |               | 女        |          |               |
|-------------------------|----------------|----------|----------|---------------|----------|----------|---------------|----------|----------|---------------|
|                         |                | 転入数<br>① | 転出数<br>② | 社会増減<br>(①-②) | 転入数<br>③ | 転出数<br>④ | 社会増減<br>(③-④) | 転入数<br>⑤ | 転出数<br>⑥ | 社会増減<br>(⑤-⑥) |
| 1                       | 転勤             | 419      | 403      | 16            | 337      | 305      | 32            | 82       | 98       | ▲ 16          |
| 2                       | 就職（求職中を含む。）    | 303      | 277      | 26            | 168      | 150      | 18            | 135      | 127      | 8             |
| 3                       | 転職・転業          | 93       | 154      | ▲ 61          | 68       | 84       | ▲ 16          | 25       | 70       | ▲ 45          |
| 4                       | 就学・卒業など        | 107      | 127      | ▲ 20          | 51       | 63       | ▲ 12          | 56       | 64       | ▲ 8           |
| 5                       | 結婚・離婚・縁組・離縁など  | 90       | 82       | 8             | 27       | 32       | ▲ 5           | 63       | 50       | 13            |
| 6                       | 住宅（新築・購入・賃借など） | 34       | 67       | ▲ 33          | 16       | 37       | ▲ 21          | 18       | 30       | ▲ 12          |
| 7                       | 退職・家族の事情       | 160      | 183      | ▲ 23          | 82       | 100      | ▲ 18          | 78       | 83       | ▲ 5           |
| 8                       | その他            | 83       | 86       | ▲ 3           | 44       | 44       | 0             | 39       | 42       | ▲ 3           |
|                         | 同伴者            | 236      | 319      | ▲ 83          | 75       | 108      | ▲ 33          | 161      | 211      | ▲ 50          |
|                         | 不明             | 6        | 176      | ▲ 170         | 1        | 119      | ▲ 118         | 5        | 57       | ▲ 52          |
| 合 計                     |                | 1,531    | 1,874    | ▲ 343         | 869      | 1,042    | ▲ 173         | 662      | 832      | ▲ 170         |

(単位：人)

| 令和7年度（3月から4月まで）<br>移動理由 |                | 全体       |          |               | 男        |          |               | 女        |          |               |
|-------------------------|----------------|----------|----------|---------------|----------|----------|---------------|----------|----------|---------------|
|                         |                | 転入数<br>① | 転出数<br>② | 社会増減<br>(①-②) | 転入数<br>③ | 転出数<br>④ | 社会増減<br>(③-④) | 転入数<br>⑤ | 転出数<br>⑥ | 社会増減<br>(⑤-⑥) |
| 1                       | 転勤             | 438      | 409      | 29            | 345      | 308      | 37            | 93       | 101      | ▲ 8           |
| 2                       | 就職（求職中を含む。）    | 289      | 234      | 55            | 161      | 123      | 38            | 128      | 111      | 17            |
| 3                       | 転職・転業          | 110      | 167      | ▲ 57          | 69       | 84       | ▲ 15          | 41       | 83       | ▲ 42          |
| 4                       | 就学・卒業など        | 119      | 121      | ▲ 2           | 66       | 62       | 4             | 53       | 59       | ▲ 6           |
| 5                       | 結婚・離婚・縁組・離縁など  | 104      | 59       | 45            | 34       | 22       | 12            | 70       | 37       | 33            |
| 6                       | 住宅（新築・購入・賃借など） | 39       | 48       | ▲ 9           | 18       | 28       | ▲ 10          | 21       | 20       | 1             |
| 7                       | 退職・家族の事情       | 175      | 156      | 19            | 85       | 71       | 14            | 90       | 85       | 5             |
| 8                       | その他            | 80       | 107      | ▲ 27          | 42       | 49       | ▲ 7           | 38       | 58       | ▲ 20          |
|                         | 同伴者            | 229      | 340      | ▲ 111         | 80       | 108      | ▲ 28          | 149      | 232      | ▲ 83          |
|                         | 不明             | 7        | 247      | ▲ 240         | 4        | 154      | ▲ 150         | 3        | 93       | ▲ 90          |
| 合 計                     |                | 1,590    | 1,888    | ▲ 298         | 904      | 1,009    | ▲ 105         | 686      | 879      | ▲ 193         |

(単位：人)

| 令和6年度→令和7年度の増減<br>(令和7年-令和6年) |                | 全体       |          |               | 男        |          |               | 女        |          |               |
|-------------------------------|----------------|----------|----------|---------------|----------|----------|---------------|----------|----------|---------------|
|                               |                | 転入数<br>① | 転出数<br>② | 社会増減<br>(①-②) | 転入数<br>③ | 転出数<br>④ | 社会増減<br>(③-④) | 転入数<br>⑤ | 転出数<br>⑥ | 社会増減<br>(⑤-⑥) |
| 1                             | 転勤             | 19       | 6        | 13            | 8        | 3        | 5             | 11       | 3        | 8             |
| 2                             | 就職（求職中を含む。）    | ▲ 14     | ▲ 43     | 29            | ▲ 7      | ▲ 27     | 20            | ▲ 7      | ▲ 16     | 9             |
| 3                             | 転職・転業          | 17       | 13       | 4             | 1        | 0        | 1             | 16       | 13       | 3             |
| 4                             | 就学・卒業など        | 12       | ▲ 6      | 18            | 15       | ▲ 1      | 16            | ▲ 3      | ▲ 5      | 2             |
| 5                             | 結婚・離婚・縁組・離縁など  | 14       | ▲ 23     | 37            | 7        | ▲ 10     | 17            | 7        | ▲ 13     | 20            |
| 6                             | 住宅（新築・購入・賃借など） | 5        | ▲ 19     | 24            | 2        | ▲ 9      | 11            | 3        | ▲ 10     | 13            |
| 7                             | 退職・家族の事情       | 15       | ▲ 27     | 42            | 3        | ▲ 29     | 32            | 12       | 2        | 10            |
| 8                             | その他            | ▲ 3      | 21       | ▲ 24          | ▲ 2      | 5        | ▲ 7           | ▲ 1      | 16       | ▲ 17          |
|                               | 同伴者            | ▲ 7      | 21       | ▲ 28          | 5        | 0        | 5             | ▲ 12     | 21       | ▲ 33          |
|                               | 不明             | 1        | 71       | ▲ 70          | 3        | 35       | ▲ 32          | ▲ 2      | 36       | ▲ 38          |
| 合 計                           |                | 59       | 14       | 45            | 35       | ▲ 33     | 68            | 24       | 47       | ▲ 23          |

## 【傾向】

島根県人口移動調査においては、昨年度の結果と比較し、就職（＋29人）、結婚・離婚等（＋37人）、退職・家族の事情（＋42人）、住宅（＋24人）に加え、転勤や就学による社会増減は改善の傾向を示しましたが、同伴者や転職・転業が依然として社会減の大きな要因となっている傾向にあります。

なお、「不明」は Web 手続きにより移動理由が未入力となったものを含むため傾向分析の対象からは除いています。

## 第2次浜田市総合振興計画後期基本計画 掲載目標の進捗状況

(2025年度実績)

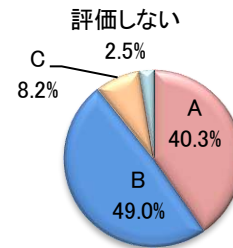
## 1 調査方法

159項目の目標に対する2025年度末の実績値から  
2025年度の進捗状況进行评估した。

## 2 調査結果

各項目において設定された目標値における実績値の  
到達割合（達成率）は次のとおりとなった。

構成比



| 【2025年度実績】      | 項目数             | 達成状況           |                       |                  |             |
|-----------------|-----------------|----------------|-----------------------|------------------|-------------|
|                 |                 | A              | B                     | C                | 評価しない       |
|                 |                 | 順調<br>(100%以上) | 一定の進捗がある<br>(99%～50%) | 遅れている<br>(49%未満) |             |
| 部門別計画           | 130             | 47             | 69                    | 10               | 4           |
| I 産業経済部門        | 28              | 10             | 11                    | 6                | 1           |
| II 健康福祉部門       | 18              | 5              | 11                    | 1                | 1           |
| III 教育文化部門      | 24              | 7              | 15                    | 0                | 2           |
| IV 環境部門         | 8               | 4              | 3                     | 1                | 0           |
| V 生活基盤部門        | 21              | 8              | 12                    | 1                | 0           |
| VI 防災・防犯・消防部門   | 10              | 5              | 4                     | 1                | 0           |
| VII 地域振興部門      | 21              | 8              | 13                    | 0                | 0           |
| 地域別計画           | 24              | 15             | 7                     | 2                | 0           |
| 1 浜田地域          | 1               | 0              | 1                     | 0                | 0           |
| 2 金城地域          | 6               | 5              | 1                     | 0                | 0           |
| 3 旭地域           | 4               | 2              | 2                     | 0                | 0           |
| 4 弥栄地域          | 7               | 4              | 1                     | 2                | 0           |
| 5 三隅地域          | 6               | 4              | 2                     | 0                | 0           |
| 開かれた行財政運営の推進    | 2               | 2              | 0                     | 0                | 0           |
| まち・ひと・しごと創生総合戦略 | 3               | 0              | 2                     | 1                | 0           |
| 合 計             | 159<br>(100.0%) | 64<br>(40.3%)  | 78<br>(49.0%)         | 13<br>(8.2%)     | 4<br>(2.5%) |

## 進捗状況の抜粋

### (1) 進捗評価が前回「B」→今回「A」となった施策 10 項目

(例)

#### Ⅲ-1 学校教育の充実

| 指標                                                   | 目標<br>(2025 年度) | 実績<br>(2025 年度) | 達成率<br>(%) |
|------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|
| No.47 地域や社会をよくするために<br>何をすべきかを考える子ども<br>の割合の増加 (小 5) | 55.7%           | 59.1%           | 106.1%     |
| No.48 地域や社会をよくするために<br>何をすべきかを考える子ども<br>の割合の増加 (中 2) | 42.7%           | 44.1%           | 103.3%     |

#### 【2025 年度 主な成果と取組】(学校教育課)

○各学校において、学習指導要領で求められている「主体的・対話的で、深い学び」が実現するように、年 2 回以上の学校訪問を行い、授業改善プラン「子どもの声でつくる授業」を提案してきました。さらに、全国学力・学習状況調査の結果を分析し、授業改善の方向性や定着度合いを確認しました。小学校の実績値で、国語と算数の結果が県と並び、成果としてあらわれてきています。しかし、そのほかの値はいずれも目標値を下回っており、継続して課題解決のための取組を行うことが必要です。また、小中連携教育では、各中学校区においてそれぞれの地域に合った工夫した取組が行われており、キャリア教育や総合的な学習の時間の充実が図られました。(学校教育課)

(その他の施策)

- No.19 浜田産品の新規開拓企業数の増加 (産業振興課)
- No.67 学校開放事業の利用数増加 (スポーツ振興課)
- No.93 公共交通利用促進策の増加 (まちづくり社会教育課)
- No.108 まちかど救急ステーション認定事業所の増加 (警防課)
- No.110 人材育成研修会等の開催回数の増加 (まちづくり社会教育課)
- No.115 U・I ターン者数の増加 (定住関係人口推進課)
- No.132 認定農業者数を 3 経営体増加 (金城支所産業建設課)
- No.153 地区まちづくり計画の確実な更新(三隅支所防災自治課)

## (2) 進捗評価が前回「C」→今回「B」となった施策 1 項目

(例)

### Ⅱ-5 障がい者福祉の充実

| 指標                   | 目標<br>(2025 年度) | 実績<br>(2025 年度) | 達成率<br>(%) |
|----------------------|-----------------|-----------------|------------|
| No.44 福祉施設から一般就労への移行 | 20 人            | 15 人            | 75.0%      |

#### 【2025 年度 主な成果と取組】(地域福祉課)

○浜田圏域自立支援協議会における就労支援部会を中心として、就労支援団体、事業所、養護学校、職安のほか、市内一般企業とも情報共有する取組を継続し、障がいがある人の就労促進を図りました。

## (3) 進捗評価が前回「A」→今回「B」となった施策 10 項目

(例)

### 地域別計画 2 金城地域

| 指標                            | 目標<br>(2025 年度) | 実績<br>(2025 年度) | 達成率<br>(%) |
|-------------------------------|-----------------|-----------------|------------|
| No.133 鳥獣対策モデル集落を 16 集落<br>認定 | 100.0%          | 93.8%           | 93.8%      |

#### 【2025 年度 主な成果と取組】(金城支所産業建設課)

○有害鳥獣による農作物等の被害防止対策として認定した鳥獣被害対策モデル集落は、新規 1 件でした。引き続き新たなモデル集落の認定に向け町内会等への周知を行いました。

(その他の施策)

No.20 浜田港の港湾施設整備 (産業振興課)

No.55 学校給食での地域食材利用率の増加 (教育総務課)

No.61 地区まちづくり推進委員会と連携して事業等を行うセンター数の増加  
(まちづくり社会教育課)

No.86 市道門田線道路改良 (整備延長 675m) (建設整備課)

No.104 総合防災訓練等への自主防災組織の参加率 (防災安全課)

No.113 町内会加入率の増加 (まちづくり社会教育課)

No.119 浜田応援団員数の増加 (定住関係人口推進課)

No.123 島根県立大学との共同研究実施件数の維持 (政策企画課)

No.158 雇用創出数 (産業振興課)

#### (4) 進捗評価が前回「C」→今回「C」のままとなった施策 12 項目

(例)

##### Ⅱ-1 医療体制の充実

| 指標                     | 目標<br>(2025 年度) | 実績<br>(2025 年度) | 達成率<br>(%) |
|------------------------|-----------------|-----------------|------------|
| No.29 国民健康保険診療所の医師数の維持 | 6 人役            | 5 人役            | -          |

##### 【2025 年度 主な成果と取組】(健康医療対策課)

- 島根県からの自治医科大学卒業の医師の派遣に加え、島根大学医学部附属病院、浜田市医師会等からの代診医の支援を受け、診療日数及び医療サービスの提供は維持できました。
- 国保診療所間のオンライン診療を試行的に実施し、医師がいない場合にも診療が行える体制づくりも進めました。

(その他の施策)

- No.4 新規漁業研修者数の増加 (水産振興課)
- No.7 新規「どんちっち」ブランド加盟業者数の増加 (水産振興課)
- No.12 有機野菜栽培面積 (有機 J A S 圃場面積) の拡大 (農林振興課)
- No.15 広域連携への取組数の増加 (農林振興課)
- No.22 クルーズ客船の寄港回数の増加 (産業振興課)
- No.72 公共施設等における太陽光発電設備の新規設置数の増加 (環境課)
- No.91 予約型乗合タクシーの利用者数の維持 (デマンドタクシー)  
(まちづくり社会教育課)
- No.105 防犯出前講座の開催回数の増加 (防災安全課)
- No.144 有害鳥獣のジビエ利活用頭数の増加 (弥栄支所産業建設課)
- No.146 宿泊客数の増加 (弥栄支所産業建設課)
- No.157 人口 (住民基本台帳) (政策企画課)

※進捗評価が前回「C」→今回「A」となった施策、前回「B」→今回「C」となった施策は該当なし

# 第2次浜田市総合振興計画後期基本計画 目標一覧

資料5

## 部門別計画 ～一体的なまちづくり～

### I 活力のある産業を育て雇用をつくるまち【産業経済部門】

#### 1 水産業の振興

|    | 目標                                         | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値  | 2025年度<br>実績値  | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|----|--------------------------------------------|-----------|------------|----------------|----------------|----------|-------|
| 1  | 沖合底びき網漁船団の維持                               |           | 4ヶ統        | 4ヶ統            | 3ヶ統            | C        | 水産振興課 |
| 2  | まき網漁船団の維持                                  |           | 1ヶ統        | 1ヶ統            | 1ヶ統            | A        | 水産振興課 |
| 3  | 定置網漁船の維持                                   |           | 2経営体       | 2経営体           | 2経営体           | A        | 水産振興課 |
| 4  | 新規漁業研修者数の増加<br>(令和4～8年度の累計)                |           | 年間6人       | 累計22人          | 累計6人           | C        | 水産振興課 |
| 5  | 高度衛生管理型荷さばき所整備                             |           | 57%        | 100%           | 100%           | 評価しない    | 水産振興課 |
| 6  | 山陰浜田港公設市場（はまだお魚市場）の入込客数の増加<br>(令和4～8年度の累計) |           | 年間0人       | 累計<br>750,000人 | 累計<br>683,400人 | A        | 水産振興課 |
| 7  | 新規「どんちっち」ブランド加盟<br>業者数の増加<br>(令和4～8年度の累計)  | ○         | 年間3店       | 累計27店          | 累計9店           | C        | 水産振興課 |
| 8  | ヒラメ稚魚育成尾数の増加<br>(令和4～8年度の累計)               |           | 年間<br>8万尾  | 累計40万尾         | 29万尾           | B        | 水産振興課 |
| 9  | アワビ稚貝放流数の増加<br>(令和4～8年度の累計)                |           | 年間15,700個  | 累計80,000個      | 累計60,700個      | B        | 水産振興課 |
| 10 | 稚ウニ放流数の増加<br>(令和4～8年度の累計)                  |           | 年間9,000個   | 累計50,000個      | 累計38,100個      | B        | 水産振興課 |

#### 2 農林業の振興

|    | 目標                           | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値      | 2026年度<br>目標値       | 2025年度<br>実績値       | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|----|------------------------------|-----------|-----------------|---------------------|---------------------|----------|-------|
| 11 | 3果樹の農業産出額の増加<br>(令和4～8年度の累計) | ○         | 年間107,182<br>千円 | 累計<br>850,000<br>千円 | 累計<br>804,639<br>千円 | A        | 農林振興課 |

|    |                                                    |   |           |                |                |   |       |
|----|----------------------------------------------------|---|-----------|----------------|----------------|---|-------|
| 12 | 有機野菜栽培面積（有機JAS圃場面積）の拡大<br>（令和4～8年度の累計）<br>（目標値見直し） | ○ | 年間0㎡      | 累計82,000㎡      | -累計1,524㎡      | C | 農林振興課 |
| 13 | 新規就農者の新規認定者数の増加<br>（令和4～8年度の累計）                    |   | 年間1経営体    | 累計5経営体         | 累計5経営体         | A | 農林振興課 |
| 14 | 認定農業者数の新規認定数の増加<br>（令和4～8年度の累計）<br>（目標値見直し）        |   | 年間1経営体    | 累計8経営体         | 累計10経営体        | A | 農林振興課 |
| 15 | 広域連携への取組数の増加<br>（令和4～8年度の累計）                       |   | 年間1地域     | 累計5地域          | 累計1地域          | C | 農林振興課 |
| 16 | 素材生産量の増加<br>（令和4～8年度の累計）<br>（目標値見直し）               |   | 年間20,760㎡ | 累計227,700㎡     | 累計189,920㎡     | A | 農林振興課 |
| 17 | 苗木の出荷量の増加<br>（令和4～8年度の累計）                          |   | 年間17,000本 | 累計<br>135,800本 | 累計<br>159,852本 | A | 農林振興課 |

### 3 商工業の振興

|    | 目標                              | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|----|---------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|-------|
| 18 | 起業件数の増加<br>（令和4～8年度の累計）         |           | 年間18件      | 累計150件        | 累計92件         | B        | 商工労働課 |
| 19 | 浜田産品の新規開拓企業数の増加<br>（令和4～8年度の累計） |           | 年間0社       | 累計25社         | 累計21社         | A        | 産業振興課 |

### 4 国際貿易港浜田港など港湾を活用した産業振興

|    | 目標                             | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値     | 2026年度<br>目標値   | 2025年度<br>実績値   | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|----|--------------------------------|-----------|----------------|-----------------|-----------------|----------|-------|
| 20 | 浜田港の港湾施設整備                     |           | 40.6%          | 76.0%           | 63.1%           | B        | 産業振興課 |
| 21 | コンテナ貨物取扱量の増加<br>（令和4～8年度の累計）   |           | 年間<br>4,539TEU | 累計<br>30,000TEU | 累計<br>16,748TEU | B        | 産業振興課 |
| 22 | クルーズ客船の寄港回数の増加<br>（令和4～8年度の累計） |           | 年間0回           | 累計18回           | 累計5回            | C        | 産業振興課 |

### 5 観光・交流の推進

|    | 目標                        | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値     | 2026年度<br>目標値    | 2025年度<br>実績値    | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|----|---------------------------|-----------|----------------|------------------|------------------|----------|-------|
| 23 | 観光入込客数の増加<br>（令和4～8年度の累計） | ○         | 年間<br>938,866人 | 累計<br>8,525,000人 | 累計<br>5,895,822人 | B        | 観光交流課 |

|    |                                |   |                |                  |                  |   |       |
|----|--------------------------------|---|----------------|------------------|------------------|---|-------|
| 24 | 宿泊客数の増加<br>(令和4～8年度の累計)        | ○ | 年間<br>209,006人 | 累計<br>1,116,000人 | 累計<br>1,122,988人 | A | 観光交流課 |
| 25 | 合宿等誘致人数の増加<br>(令和4～8年度の累計)     | ○ | 年間478人         | 累計<br>17,500人    | 累計<br>11,889人    | B | 観光交流課 |
| 26 | 石見神楽定期公演の入場者数の増加<br>(年間平均入場者数) | ○ | 33人            | 100人             | 62人              | B | 観光交流課 |

## 6 企業立地による雇用の推進

|    | 目標                           | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|----|------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|-------|
| 27 | 3企業の新規企業誘致<br>(目標値見直し)       |           | 0.0%       | 100.0%        | 73.0%         | B        | 産業振興課 |
| 28 | 新規卒地元就職者数の確保<br>(令和4～8年度の累計) |           | 年間53人      | 累計250人        | 累計156人        | B        | 商工労働課 |

## II 健康でいきいきと暮らせるまち【健康福祉部門】

### 1 医療体制の充実

|    | 目標               | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課     |
|----|------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|---------|
| 29 | 国民健康保険診療所の医師数の維持 | ○         | 6人役        | 6人役           | 5人役           | C        | 健康医療対策課 |

### 2 健康づくりの推進

|    | 目標                                       | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課     |
|----|------------------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|---------|
| 30 | 65歳平均自立期間（男女別）の延伸                        | 男         | 17.01年     | 18.07年        | 17.38年        | B        | 健康医療対策課 |
| 31 |                                          | 女         | 19.98年     | 21.47年        | 20.54年        | B        | 健康医療対策課 |
| 32 | 75歳未満がん年齢調整死亡率の減少（人口10万人当たりの年間死亡者数）      | 男         | 95.50      | 79.10         | 93.10         | B        | 健康医療対策課 |
| 33 |                                          | 女         | 53.10      | 48.20         | 61.50         | B        | 健康医療対策課 |
| 34 | はまだ健康チャレンジ事業応募者数（実人数）の増加<br>(令和4～8年度の累計) |           | 年間523人     | 累計3,500人      | 累計1,979人      | B        | 健康医療対策課 |

### 3 子どもを安心して産み育てる環境づくり

|    | 目標                                         | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課        |
|----|--------------------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|------------|
| 35 | 幼児教育センターが実施する研修参加者数<br>(令和5～8年度の累計)        | ○         | 年間0人       | 累計640人        | 累計887人        | A        | 子ども・子育て支援課 |
| 36 | 病児・病後児保育室利用者数の増加<br>(年間延べ利用者数)<br>(目標値見直し) | ○         | 16人        | 220人          | 307人          | A        | 子ども・子育て支援課 |
| 37 | 第3子以降新生児子育て応援金<br>交付件数の増加<br>(令和4～8年度の累計)  | ○         | 年間0件       | 累計440件        | 累計244件        | B        | 子ども・子育て支援課 |
| 38 | 地域子育て支援拠点利用者数の増加<br>(年間延べ利用者数)             | ○         | 17,246人    | 19,500人       | 20,325人       | A        | 子ども・子育て支援課 |

### 4 高齢者福祉の充実

|    | 目標                           | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課     |
|----|------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|---------|
| 39 | 要介護認定率増加の抑制<br>(要介護者のみ)      | ○         | 18.4%      | 19.3%         | 17.5%         | A        | 健康医療対策課 |
| 40 | 認知症サポーター養成講座受講者数の増加 (目標値見直し) | ○         | 7,392人     | 9,100人        | 8,661人        | B        | 健康医療対策課 |
| 41 | 市民後見人養成講座修了者数の増加             | ○         | 108人       | 160人          | 144人          | B        | 健康医療対策課 |
| 42 | シルバー人材センター会員の確保              | ○         | 429人       | 519人          | 417人          | B        | 健康医療対策課 |

### 5 障がい者福祉の充実

|    | 目標                                        | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|----|-------------------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|-------|
| 43 | 地域生活支援拠点の整備                               | ○         | 0か所        | 1か所           | 1か所           | 評価しない    | 地域福祉課 |
| 44 | 福祉施設から一般就労への移行<br>(移行した者の数 (単年度))         | ○         | 4人         | 24人           | 15人           | B        | 地域福祉課 |
| 45 | 手話通訳奉仕員登録者数の増加<br>(手話通訳士・者含む)<br>(目標値見直し) | ○         | 62人        | 110人          | 117人          | A        | 地域福祉課 |

## 6 地域福祉の推進

|    | 目標                                     | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|----|----------------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|-------|
| 46 | 「避難行動要支援者名簿」の提供を受ける地域の関係団体数の増加（目標値見直し） |           | 119団体      | 233団体         | 214団体         | B        | 地域福祉課 |

## Ⅲ 夢を持ち郷土を愛する人を育むまち【教育文化部門】

### 1 学校教育の充実

|    | 目標                                                          | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|----|-------------------------------------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|-------|
| 47 | 地域や社会をよくするために何をすべきかを考える子どもの割合の増加                            | 小5        | 45.7%      | 55.7%         | 59.1%         | A        | 学校教育課 |
| 48 |                                                             | 中2        | 32.7%      | 42.7%         | 44.1%         | A        | 学校教育課 |
| 49 | 「総合的な学習の時間」では、集めた情報を課題に沿って整理して考え、発表する学習に取り組んでいると思う子どもの割合の増加 | 小5        | 57.5%      | 67.5%         | 66.2%         | B        | 学校教育課 |
| 50 |                                                             | 中2        | 66.7%      | 76.7%         | 69.6%         | B        | 学校教育課 |
| 51 | 将来の夢や目標をもっていると思っている子どもの割合の増加                                | 小5        | 79.3%      | 89.3%         | 73.2%         | B        | 学校教育課 |
| 52 |                                                             | 中2        | 70.6%      | 80.6%         | 55.5%         | B        | 学校教育課 |
| 53 | 自分には良いところがあると思っている子どもの割合の増加                                 | 小5        | 62.9%      | 80.0%         | 72.9%         | B        | 学校教育課 |
| 54 |                                                             | 中2        | 60.9%      | 80.0%         | 74.6%         | B        | 学校教育課 |
| 55 | 学校給食での地域食材利用率の増加                                            | ○         | 61.9%      | 80.0%         | 78.4%         | B        | 教育総務課 |

### 2 家庭教育支援の推進

|    | 目標                                       | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|----|------------------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|-------|
| 56 | 浜田親子共育応援プログラム（H00P!）の実施回数（令和4～8年度の累計）の増加 |           | 年間10回      | 累計125回        | 累計71回         | B        | 学校教育課 |

### 3 社会教育の推進

|    | 目標                                       |    | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値          | 進捗<br>評価 | 担当課        |
|----|------------------------------------------|----|-----------|------------|---------------|------------------------|----------|------------|
| 57 | 自分が住んでいる地域が好きであると思う子どもの割合                | 小5 |           | 85.6%      | 90.9%         | 把握困難<br>(全国学力調査項目から除外) | 評価しない    | 学校教育課      |
| 58 |                                          | 中2 |           | 80.7%      | 86.0%         | 把握困難<br>(全国学力調査項目から除外) | 評価しない    | 学校教育課      |
| 59 | 地域学校協働活動に参加したボランティア人数の増加<br>(令和4～8年度の累計) |    |           | 年間3,830人   | 累計35,000人     | 累計33,674人              | A        | 学校教育課      |
| 60 | まちづくりセンター職員における社会教育士称号取得者数の増加            |    |           | 4人         | 42人           | 25人                    | B        | 学校教育課      |
| 61 | 地区まちづくり推進委員会と連携して事業等を行うセンター数の増加          |    |           | 20センター     | 26センター        | 24センター                 | B        | まちづくり社会教育課 |
| 62 | 市人口に対する図書館利用者カード登録者の増加                   |    | ○         | 42.5%      | 60.0%         | 65.1%                  | A        | 教育総務課      |
| 63 | 市民一人当たりの図書貸出冊数の増加                        |    | ○         | 4.9冊       | 5.6冊          | 5.2冊                   | B        | 教育総務課      |

### 4 生涯スポーツの振興

|    | 目標                                     | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課     |
|----|----------------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|---------|
| 64 | 総合スポーツ大会参加者の増加<br>(令和4～8年度の累計)         |           | 年間1,907人   | 累計12,000人     | 累計7,916人      | B        | スポーツ振興課 |
| 65 | 軽スポーツ教室の開催回数の増加<br>(令和4～8年度の累計)        |           | 年間6回       | 累計60回         | 累計37回         | B        | スポーツ振興課 |
| 66 | トップアスリート事業の開催回数<br>の増加<br>(令和4～8年度の累計) |           | 年間0回       | 累計13回         | 累計39回         | A        | スポーツ振興課 |
| 67 | 学校開放事業の利用数増加<br>(令和4～8年度の累計)           |           | 年間6,091件   | 累計33,500件     | 累計27,134件     | A        | スポーツ振興課 |

### 5 歴史・文化の伝承と創造

|    | 目標                             | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値  | 2025年度<br>実績値  | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|----|--------------------------------|-----------|------------|----------------|----------------|----------|-------|
| 68 | 石央文化ホール利用者数の増加<br>(令和4～8年度の累計) |           | 年間11,473人  | 累計<br>193,500人 | 累計126,768<br>人 | B        | 文化振興課 |

|    |                                        |  |          |               |               |   |       |
|----|----------------------------------------|--|----------|---------------|---------------|---|-------|
| 69 | 市内美術館における創作活動等の受講者数の増加<br>(令和4～8年度の累計) |  | 年間3,074人 | 累計<br>43,500人 | 累計<br>35,893人 | A | 文化振興課 |
| 70 | 文化財の指定・登録件数の増加                         |  | 100件     | 105件          | 101件          | B | 文化振興課 |

## Ⅳ 自然環境を守り活かすまち【環境部門】

### 1 地球温暖化対策の推進

|    | 目標                                         | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課 |
|----|--------------------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|-----|
| 71 | 住宅用太陽光発電設備設置件数の増加<br>(令和4～8年度の累計)          | ○         | 年間3件       | 累計40件         | 累計43件         | A        | 環境課 |
| 72 | 公共施設等における太陽光発電設備の新規設置数の増加<br>(令和4～8年度の累計)  | ○         | 年間0施設      | 累計22施設        | 累計2施設         | C        | 環境課 |
| 73 | 地域が開催する環境関連イベント・講座の開催回数の増加<br>(令和4～8年度の累計) | ○         | 年間9回       | 累計75回         | 累計30回         | B        | 環境課 |

### 2 循環型社会の構築

|    | 目標                       | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課 |
|----|--------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|-----|
| 74 | 総ごみ排出量の減少<br>(年間の総ごみ排出量) | ○         | 19,370t    | 17,140t       | 16,053t       | A        | 環境課 |
| 75 | ごみのリサイクル率の増加             | ○         | 20.27%     | 21.50%        | 20.76%        | B        | 環境課 |

### 3 環境保全と快適な住環境づくりの推進

|    | 目標                             | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課 |
|----|--------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|-----|
| 76 | 環境出前講座の開催回数の増加<br>(令和4～8年度の累計) |           | 年間21回      | 累計88回         | 累計44回         | B        | 環境課 |
| 77 | 環境アダプトプログラム登録団体数の増加            |           | 35団体       | 41団体          | 40団体          | A        | 環境課 |
| 78 | 猫の繁殖制限手術匹数の増加<br>(目標値見直し)      |           | 800匹       | 2,000匹        | 2,074匹        | A        | 環境課 |

## V 生活基盤が整った快適に暮らせるまち【生活基盤部門】

### 1 道路網の整備

|    | 目標                                  | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|----|-------------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|-------|
| 79 | 三隅益田道路の整備                           | ○         | 51%        | 100%          | 99%           | B        | 建設企画課 |
| 80 | 国県道未改良路線の改良<br>(目標値見直し)             |           | 0.0%       | 100.0%        | 85.7%         | B        | 建設企画課 |
|    |                                     |           | (0工区)      | (7工区)         | (1工区)         |          |       |
| 81 | 農道整備                                |           | 16%        | 100%          | 71%           | B        | 農林振興課 |
| 82 | 林道整備                                |           | 68%        | 80%           | 70%           | B        | 農林振興課 |
| 83 | 市道浜田527号線道路改良<br>(整備延長450m)         | ○         | 50%        | 100%          | 100%          | A        | 建設整備課 |
| 84 | 市道小国峠線道路改良<br>(橋梁架け替え1橋)            | ○         | 0%         | 100%          | 77%           | B        | 建設整備課 |
| 85 | 市道戸地線道路改良<br>(整備延長1,400m)           | ○         | 31%        | 55%           | 46%           | B        | 建設整備課 |
| 86 | 市道門田線道路改良<br>(整備延長675m)<br>(目標値見直し) | ○         | 40%        | 68%           | 63%           | B        | 建設整備課 |
| 87 | 市道白砂1号線道路改良<br>(整備延長1,400m)         | ○         | 70%        | 84%           | 83%           | A        | 建設整備課 |

### 2 公共交通の充実

|    | 目標                                  | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課        |
|----|-------------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|------------|
| 88 | 交通手段の確保に取り組むまちづくり活動団体数の増加           | ○         | 3団体        | 20団体          | 23団体          | A        | まちづくり社会教育課 |
| 89 | 敬老福祉乗車券交付事業の申請者数の増加<br>(令和4～8年度の累計) | ○         | 年間3,176人   | 累計20,000人     | 累計13,438人     | B        | まちづくり社会教育課 |

|    |                              |   |         |           |         |   |            |
|----|------------------------------|---|---------|-----------|---------|---|------------|
| 90 | 生活路線バスの利用者数の維持               | ○ | 22,760人 | 22,760人以上 | 37,383人 | A | まちづくり社会教育課 |
| 91 | 予約型乗合タクシーの利用者数の維持            | ○ | 3,816人  | 3,816人以上  | 2,849人  | C | まちづくり社会教育課 |
| 92 | 環境整備を実施したバス停数の増加<br>(目標値見直し) | ○ | 6か所     | 22か所      | 17か所    | B | まちづくり社会教育課 |
| 93 | 公共交通利用促進策の増加<br>(令和4～8年度の累計) | ○ | 年間1事業   | 累計18事業    | 累計14事業  | A | まちづくり社会教育課 |

### 3 地域情報化の推進

|    | 目標                                           | 定住自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|----|----------------------------------------------|-------|------------|---------------|---------------|----------|-------|
| 94 | デジタル活用基礎講座開催数の増加<br>(令和4～8年度の累計)<br>(目標値見直し) |       | 年間0回       | 累計126回        | 累計96回         | A        | DX推進課 |
| 95 | 既存システムの最適化                                   |       | 0件         | 6件            | 6件            | A        | DX推進課 |
| 96 | インターネット加入件数の増加<br>(目標値見直し)                   | ○     | 3,650件     | 5,900件        | 6,142件        | A        | DX推進課 |

### 5 快適な生活基盤の整備

|    | 目標           | 定住自立圏 | 策定時<br>現状値            | 2026年度<br>目標値         | 2025年度<br>実績値         | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|----|--------------|-------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------|-------|
| 97 | 基幹管路の耐震化率の増加 |       | 16.1%                 | 24.1%                 | 20.2%                 | B        | 工務課   |
|    |              |       | (38,710m)             | (58,180m)             | (48,608m)             |          |       |
| 98 | 汚水処理人口普及率の増加 |       | 48.1%                 | 52.0%                 | 50.6%                 | B        | 下水道課  |
| 99 | 地籍調査実施済面積の増加 |       | 294.98km <sup>2</sup> | 320.18km <sup>2</sup> | 300.52km <sup>2</sup> | B        | 建設企画課 |
|    |              |       | (44.2%)               | (47.6%)               | (44.7%)               |          |       |

## Ⅵ 安全で安心して暮らせるまち【防災・防犯・消防部門】

### 1 災害に強いまちづくりの推進

|     | 目標                               | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|-----|----------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|-------|
| 100 | 次期防災情報システムの導入                    |           | 0%         | 100%          | 100%          | A        | 防災安全課 |
| 101 | 防災防犯メール等登録者数の増加<br>(目標値見直し)      |           | 10,242人    | 21,000人       | 20,626人       | A        | 防災安全課 |
| 102 | 自主防災組織の組織率の増加                    | ○         | 68.2%      | 90.0%         | 75.1%         | B        | 防災安全課 |
| 103 | 防災出前講座の開催回数の増加<br>(令和4～8年度の累計)   | ○         | 年間66回      | 累計500回        | 累計535回        | A        | 防災安全課 |
| 104 | 総合防災訓練等への自主防災組織<br>の参加率 (目標値見直し) | ○         | 22.8%      | 96.0%         | 91.2%         | B        | 防災安全課 |

### 2 地域防犯力の強化・交通安全対策の推進

|     | 目標                             | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|-----|--------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|-------|
| 105 | 防犯出前講座の開催回数の増加<br>(令和4～8年度の累計) | ○         | 年間1回       | 累計200回        | 累計65回         | C        | 防災安全課 |

### 3 消防・救急体制の充実

|     | 目標                                | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課 |
|-----|-----------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|-----|
| 106 | 認定救急救命士数の増加                       |           | 21人        | 29人           | 26人           | B        | 警防課 |
| 107 | 救命講習等の受講者数の増加<br>(令和4～8年度の累計)     |           | 年間917人     | 累計21,000人     | 累計16,746人     | B        | 警防課 |
| 108 | まちかど救急ステーション認定事<br>業所の増加          |           | 171事業所     | 245事業所        | 244事業所        | A        | 警防課 |
| 109 | 防火の話・消火訓練実施回数の増<br>加 (令和4～8年度の累計) |           | 年間10回      | 累計275回        | 累計254回        | A        | 予防課 |

## Ⅶ 協働による持続可能なまち【地域振興部門】

### 1 地域コミュニティの形成

|     | 目標                               | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課        |
|-----|----------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|------------|
| 110 | 人材育成研修会等の開催回数の増加<br>(令和4～8年度の累計) | ○         | 年間2回       | 累計30回         | 累計24回         | A        | まちづくり社会教育課 |
| 111 | 市民団体の補助事業申請件数の増加<br>(令和4～8年度の累計) |           | 年間11件      | 累計75件         | 累計94件         | A        | まちづくり社会教育課 |
| 112 | 地区まちづくり推進委員会の組織率の増加              |           | 75.8%      | 92.0%         | 85.6%         | B        | まちづくり社会教育課 |
| 113 | 町内会加入率の増加                        |           | 75.0%      | 87.0%         | 83.2%         | B        | まちづくり社会教育課 |

### 2 人がつながる定住環境づくりの推進

|     | 目標                                               | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課       |
|-----|--------------------------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|-----------|
| 114 | U・Iターン相談件数の増加<br>(目標値見直し)                        | ○         | 327件       | 510件          | 752件          | A        | 定住関係人口推進課 |
| 115 | U・Iターン者数の増加<br>(令和4～8年度の累計)                      | ○         | 年間209人     | 累計1,050人      | 累計844人        | A        | 定住関係人口推進課 |
| 116 | 空き家バンク登録件数の増加<br>(年間登録物件数)                       | ○         | 74件        | 94件           | 80件           | B        | 定住関係人口推進課 |
| 117 | 空き家バンク登録物件に係る契約<br>件数の増加<br>(年間契約物件数)            | ○         | 53件        | 68件           | 43件           | B        | 定住関係人口推進課 |
| 118 | 結婚新生活支援事業の支援件数<br>(令和4～8年度の累計)                   |           | 年間0件       | 累計550件        | 累計474件        | A        | 定住関係人口推進課 |
| 119 | 浜田応援団員数の増加                                       | ○         | 125人       | 220人          | 199人          | B        | 定住関係人口推進課 |
| 120 | 関係人口による応援活動件数の<br>増加<br>(令和4～8年度の累計)<br>(目標値見直し) | ○         | 年間10件      | 累計54件         | 累計72件         | A        | 定住関係人口推進課 |

### 3 大学等高等教育機関と連携した地域づくり

|     | 目標                                                 | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|-----|----------------------------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|-------|
| 121 | 大学等高等教育機関と連携したまちづくり推進事業補助金の申請件数の増加<br>(令和4～8年度の累計) | ○         | 年間1件       | 累計38件         | 累計49件         | A        | 政策企画課 |
| 122 | まちなかキャンパスの定期的な開催<br>(令和4～8年度の累計)                   |           | 年間0回       | 累計5回以上        | 累計3回          | B        | 政策企画課 |
| 123 | 島根県立大学との共同研究実施件数の維持<br>(令和4～8年度の累計)                | ○         | 年間6件       | 累計30件以上       | 累計23件         | B        | 政策企画課 |
| 124 | 共同研究等の成果を活用した事業数の増加<br>(令和4～8年度の累計)                | ○         | 年間2事業      | 累計15事業        | 累計6事業         | B        | 政策企画課 |
| 125 | 新入生浜田探索ツアー参加者数の増加<br>(令和4～8年度の累計)                  |           | 年間0人       | 累計940人        | 累計541人        | B        | 政策企画課 |

### 4 人権を尊重するまちづくりの推進

|     | 目標                           | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課          |
|-----|------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|--------------|
| 126 | 人権研修の実施回数の増加<br>(令和4～8年度の累計) |           | 年間43回      | 累計325回        | 累計196回        | B        | 人権同和教育啓発センター |
| 127 | 人権講演会の実施<br>(令和4～8年度の累計)     |           | 年間3回       | 累計35回         | 累計21回         | B        | 人権同和教育啓発センター |

### 5 男女共同参画社会の推進

|     | 目標                      | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課          |
|-----|-------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|--------------|
| 128 | 政策や方針決定過程における女性の参画人数の増加 | ○         | 23.5%      | 40.0%         | 31.0%         | B        | 人権同和教育啓発センター |
| 129 | 政策や方針決定過程における女性の参画拡大    | ○         | 78.0%      | 100.0%        | 93.9%         | B        | 人権同和教育啓発センター |
| 130 | 市の係長級以上職への女性の登用促進       |           | 17.9%      | 24.0%         | 26.9%         | A        | 人権同和教育啓発センター |

## 地域別計画 ～地域の個性を活かしたまちづくり～

### I 浜田地域 ～水産浜田の復活と浜田駅周辺の賑わい創出、 協働による持続可能なまちづくり～

|     | 目標                  | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課        |
|-----|---------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|------------|
| 131 | 地区まちづくり推進委員会の組織率の増加 |           | 66.9%      | 89.5%         | 75.7%         | B        | まちづくり社会教育課 |

### II 金城地域 ～協働と連携による産業振興・地域主体のまちづくり～

|     | 目標                              | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値     | 2026年度<br>目標値  | 2025年度<br>実績値  | 進捗<br>評価 | 担当課           |
|-----|---------------------------------|-----------|----------------|----------------|----------------|----------|---------------|
| 132 | 認定農業者数を2経営体増加                   |           | 0%             | 100%           | 100%           | A        | 金城支所<br>産業建設課 |
| 133 | 鳥獣対策モデル集落を10集落認定                |           | 0%             | 100%           | 94%            | B        | 金城支所<br>産業建設課 |
| 134 | 宿泊客数の増加<br>(令和4～8年度の累計)         |           | 年間13,466人      | 累計80,500人      | 累計81,016人      | A        | 金城支所<br>産業建設課 |
| 135 | 入込客数の増加<br>(令和4～8年度の累計)         |           | 年間<br>155,354人 | 累計<br>950,000人 | 累計<br>838,484人 | A        | 金城支所<br>産業建設課 |
| 136 | 住民主体で行う輸送サービスを6<br>事業開始         |           | 0%             | 100%           | 100%           | A        | 金城支所<br>防災自治課 |
| 137 | 地域活動団体と連携した活動回数<br>(令和4～8年度の累計) |           | 年間6回           | 累計40回          | 累計58回          | A        | 金城支所<br>防災自治課 |

### III 旭地域 ～農地保全と旭温泉を活かしたまちづくり～

|     | 目標                     | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課          |
|-----|------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|--------------|
| 138 | 守るべき農地の維持保全            |           | 438ha      | 350ha         | 431ha         | A        | 旭支所<br>産業建設課 |
| 139 | 棚田米等（地域ブランド米）の販<br>路拡大 |           | 5.4ha      | 8.6ha         | 4.6ha         | B        | 旭支所<br>産業建設課 |

|     |                                               |  |           |           |           |   |              |
|-----|-----------------------------------------------|--|-----------|-----------|-----------|---|--------------|
| 140 | 宿泊客数の増加<br>(令和4～8年度の累計)                       |  | 年間11,313人 | 累計74,000人 | 累計38,681人 | B | 旭支所<br>産業建設課 |
| 141 | 地区まちづくり推進委員会等連携<br>会議の開催回数の増加<br>(令和4～8年度の累計) |  | 年間3回      | 累計18回     | 累計17回     | A | 旭支所<br>防災自治課 |

#### Ⅳ 弥栄地域 ～持続可能な農林業と体験交流の促進、 協働によるまちづくり～

|     | 目標                                          | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課           |
|-----|---------------------------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|---------------|
| 142 | 省力化による草刈作業面積の増加<br>(令和4～8年度の累計)             |           | 年間0ha      | 累計32ha        | 累計31ha        | A        | 弥栄支所<br>産業建設課 |
| 143 | 地域ブランド米生産面積の増加<br>(令和4～8年度の累計)              |           | 年間10ha     | 累計65ha        | 累計28ha        | B        | 弥栄支所<br>産業建設課 |
| 144 | 有害鳥獣のジビエ利活用頭数の増加<br>(令和4～8年度の累計)            |           | 年間175頭     | 累計900頭        | 累計149頭        | C        | 弥栄支所<br>産業建設課 |
| 145 | 入込客数の増加<br>(令和4～8年度の累計)                     |           | 年間0人       | 累計28,355人     | 累計27,295人     | A        | 弥栄支所<br>産業建設課 |
| 146 | 宿泊客数の増加<br>(令和4～8年度の累計)                     |           | 年間292人     | 累計9,151人      | 累計1,949人      | C        | 弥栄支所<br>産業建設課 |
| 147 | 地区まちづくり推進委員会との協<br>働する事業活動数<br>(令和4～8年度の累計) |           | 年間0回       | 累計25回         | 累計25回         | A        | 弥栄支所<br>防災自治課 |
| 148 | 避難行動要支援者の個別避難計画<br>の作成率                     |           | 10%        | 75%           | 94%           | A        | 弥栄支所<br>市民福祉課 |

#### Ⅳ 三隅地域 ～地域資源を活かしたまちづくり、 住民主体のまちづくり～

|     | 目標          | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課           |
|-----|-------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|---------------|
| 149 | 営農組織数の増加    |           | 1法人5団体     | 1法人6団体        | 1法人5団体        | B        | 三隅支所<br>産業建設課 |
| 150 | 西条柿栽培面積の維持  |           | 20ha       | 18ha          | 19ha          | A        | 三隅支所<br>産業建設課 |
| 151 | 石州和紙製造戸数の維持 |           | 4戸         | 4戸            | 4戸            | A        | 三隅支所<br>防災自治課 |

|     |                                       |  |         |               |               |   |               |
|-----|---------------------------------------|--|---------|---------------|---------------|---|---------------|
| 152 | 楮植栽面積の増加                              |  | 2.5ha   | 3.5ha         | 3.1ha         | B | 三隅支所<br>産業建設課 |
| 153 | 地区まちづくり計画の確実な更新                       |  | 策定6/6地区 | 更新6地区<br>／4地区 | 更新4地区<br>／4地区 | A | 三隅支所<br>防災自治課 |
| 154 | 地区まちづくり推進委員会、自治会等の自主防災組織の立ち上げ（目標値見直し） |  | 21団体    | 33団体          | 33団体          | A | 三隅支所<br>防災自治課 |

## 開かれた行財政運営の推進

|     | 目標                         | 定住<br>自立圏 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課       |
|-----|----------------------------|-----------|------------|---------------|---------------|----------|-----------|
| 155 | 健全な実質公債費比率の確保              |           | 10.7%      | 9.7%未満        | 7.9%          | A        | 財政課       |
| 156 | ふるさと寄附額の確保<br>（令和4～8年度の累計） |           | 年間11億円     | 累計63.0億円      | 累計51.5億円      | A        | ふるさと寄附推進室 |

# 浜田市まち・ひと・しごと創生総合戦略

## ＜横断的な目標＞新しい時代に向けた持続可能なまちづくり

|     | 数値目標           | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|-----|----------------|------------|---------------|---------------|----------|-------|
| 157 | 人口<br>(住民基本台帳) | 52,145人    | 47,100人       | 47,023人       | C        | 政策企画課 |

## ＜基本目標1＞産業振興と企業立地による雇用の創出

|     | 数値目標                  | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|-----|-----------------------|------------|---------------|---------------|----------|-------|
| 158 | 雇用創出数<br>(令和4～8年度の累計) | 0人         | 累計25人         | 累計15人         | B        | 産業振興課 |

## ＜基本目標2＞子どもを安心して産み育てる環境づくり

|     | 数値目標 | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課        |
|-----|------|------------|---------------|---------------|----------|------------|
| 159 | 出生数  | 296人       | 300人          | 194人          | B        | 子ども・子育て支援課 |

## ＜基本目標3＞U・Iターンや定住の促進とふるさと郷育の推進

|     | 数値目標                            | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課       |
|-----|---------------------------------|------------|---------------|---------------|----------|-----------|
| 160 | U・Iターン者数の増加【再掲】<br>(令和4～8年度の累計) | 年間209人     | 累計1,050人      | 累計844人        | A        | 定住関係人口推進課 |

## ＜基本目標4＞地域の特性を活かした安心して暮らせるはまちづくり

|     | 数値目標                          | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課        |
|-----|-------------------------------|------------|---------------|---------------|----------|------------|
| 162 | 地区まちづくり推進委員会の組織化【再掲】          | 75.8%      | 92.0%         | 85.6%         | B        | まちづくり社会教育課 |
| 163 | 交通手段の確保に取り組むまちづくり活動団体数の増加【再掲】 | 3団体        | 20団体          | 23団体          | A        | まちづくり社会教育課 |
| 164 | 自主防災組織の組織率の増加【再掲】             | 68.2%      | 90.0%         | 75.1%         | B        | 防災安全課      |

## デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）

＜広域連携1＞高校を核とした新たな人づくり・

### 人の流れづくりプロジェクト

|     | 重要業績評価指標（KPI）               | 事業開始前  | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値      | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|-----|-----------------------------|--------|---------------|--------------------|----------|-------|
| 165 | 「高校を核とした関係人口」の数             | 2,360人 |               | 2024年度を<br>もって事業終了 |          | 学校教育課 |
| 166 | 「都市部での地方高校全国説明会」参加者数        | 2,093人 |               |                    |          | 学校教育課 |
| 167 | 「地域課題解決学習全国大会」エントリープロジェクト件数 | 292件   |               |                    |          | 学校教育課 |
| 168 | 「共学共創ネットワーク」参加自治体・学校数       | 55団体   |               |                    |          | 学校教育課 |

## 新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）

＜広域連携1＞ご縁も、美肌も、しまねから。

### ～新たな魅力で人を呼び込む観光地域づくり～

|     | 重要業績評価指標（KPI）   | 事業開始前    | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課       |
|-----|-----------------|----------|---------------|---------------|----------|-----------|
| 169 | 観光消費額（億円）       | 1,026億円  | 1,323億円       | 1,197億円       | B        | 金城支所産業建設課 |
| 170 | 観光入込客数延べ数（千人）   | 24,664千人 | 30,680千人      | 31,245千人      | A        | 金城支所産業建設課 |
| 171 | 宿泊客延べ数（千人）      | 2,979千人  | 3,694千人       | 3,602千人       | B        | 金城支所産業建設課 |
| 172 | 「美肌県しまね」の認知度（%） | 11.0%    | 11.5%         | 9.0%          | B        | 金城支所産業建設課 |

## ＜広域連携2＞産官学で連携した島根を創る人づくりプロジェクト

～育成・還流・定着～

|     | 重要業績評価指標（KPI）                   | 事業開始前 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課       |
|-----|---------------------------------|-------|---------------|---------------|----------|-----------|
| 173 | 20代のUIターン者数                     | 909人  | 919人          | 1,034人        | A        | 定住関係人口推進課 |
| 174 | 首都圏・関西圏における学生及び若手社会人のコミュニティ参加人数 | 100人  | 110人          | 150人          | A        | 定住関係人口推進課 |
| 175 | 無料職業紹介システムを介した県内就職者数            | 337人  | 341人          | 355人          | A        | 商工労働課     |

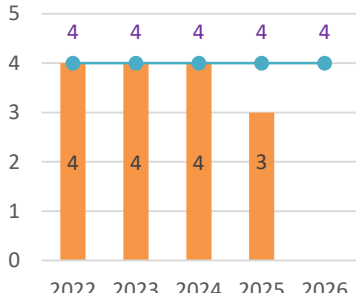
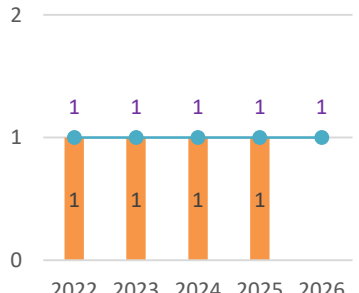
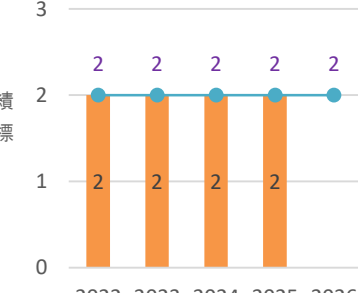
## 県内高校卒業生還流促進事業

|     | 重要業績評価指標（KPI）                                                | 事業開始前 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課       |
|-----|--------------------------------------------------------------|-------|---------------|---------------|----------|-----------|
| 176 | 首都圏・関西圏における学生及び若手社会人のコミュニティ参加人数（浜田市）                         |       | 80人           | 15人           | C        | 定住関係人口推進課 |
| 177 | 新規学卒地元就職者数の確保 【再掲】<br>（地元の高校・大学を卒業して市内企業に就職する学生数の令和4～8年度の累計） |       | 年間53人         | 250人          | 156人     | B         |

部門別計画 ～一体的なまちづくり～

I 活力のある産業を育て雇用をつくるまち【産業経済部門】

1 水産業の振興 ～水産浜田を未来へつなぐ～

| 基本方針                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | ◆水揚げの確保・増大のため地元漁船の維持・存続を最重要課題と捉え、漁船の老朽化対策や担い手の確保対策を推進します。<br><br>◆地元外漁船団の誘致や稚魚・稚貝等の放流、陸上養殖の事業化支援による水揚げの増大、ブランド化の推進による魚価の向上に取り組み、浜田漁港周辺エリアを核とした水産業の活性化を図ります。 |                        |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|---|----|----|------|---|---|------|---|---|------|---|---|------|---|---|------|---|---|---|----|----|------|---|---|------|---|---|------|---|---|------|---|---|------|---|---|---|----|----|------|---|---|------|---|---|------|---|---|------|---|---|------|---|---|
| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 地元漁船の存続                                                                                                                                                     |                        |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 地元の沖合底びき網漁船団、まき網漁船団、定置網漁船の全船存続に向けて、漁船の老朽化対策を含めた収益性の高い操業・生産体制への転換による漁業構造改革を推進し、漁業経営の安定化を図るため、漁業生産者が行う新船建造等の漁船の更新による事業継続等の取組について県と連携し支援します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                             |                        |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 主な事業・取組<br>□水産業競争力強化漁船導入促進事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                             |                        |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(水産振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | ○地元沖合底びき網漁船1ヶ統が、国の漁船リース事業を活用し新船の建造を行いました。市は当該案件に対し上乗せ補助を県と連携し実施しました。                                                                                        |                        |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 今後の展開<br>(水産振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | ○地元沖合底びき網漁業3ヶ統のうち、更新をしていなかった1ヶ統についても、令和9年8月の漁期から新船での操業開始に向けた準備を開始しました。                                                                                      |                        |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                             | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 沖合底びき網漁船団の維持<br>(市内の漁港を根拠地として沖合底びき網漁業を行う船団数)                                                                                                                | 4ヶ統                    | 4ヶ統             | 3ヶ統             | －          | C    |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | まき網漁船団の維持<br>(市内の漁港を根拠地としてまき網漁業を行う船団数)                                                                                                                      | 1ヶ統                    | 1ヶ統             | 1ヶ統             | －          | A    |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 定置網漁船の維持<br>(市内の漁港を根拠地として定置網漁業を行う経営体数)                                                                                                                      | 2経営体                   | 2経営体            | 2経営体            | －          | A    |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| <div>沖合底びき網漁船団の維持</div>  <table><tr><th>年</th><th>実績</th><th>目標</th></tr><tr><td>2022</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>2023</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>2024</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>2025</td><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>2026</td><td>4</td><td>4</td></tr></table> <div>まき網漁船団の維持</div>  <table><tr><th>年</th><th>実績</th><th>目標</th></tr><tr><td>2022</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>2023</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>2024</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>2025</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>2026</td><td>1</td><td>1</td></tr></table> <div>定置網漁船の維持</div>  <table><tr><th>年</th><th>実績</th><th>目標</th></tr><tr><td>2022</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>2023</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>2024</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>2025</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>2026</td><td>2</td><td>2</td></tr></table> |                                                                                                                                                             |                        |                 |                 |            |      | 年 | 実績 | 目標 | 2022 | 4 | 4 | 2023 | 4 | 4 | 2024 | 4 | 4 | 2025 | 3 | 4 | 2026 | 4 | 4 | 年 | 実績 | 目標 | 2022 | 1 | 1 | 2023 | 1 | 1 | 2024 | 1 | 1 | 2025 | 1 | 1 | 2026 | 1 | 1 | 年 | 実績 | 目標 | 2022 | 2 | 2 | 2023 | 2 | 2 | 2024 | 2 | 2 | 2025 | 2 | 2 | 2026 | 2 | 2 |
| 年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 実績                                                                                                                                                          | 目標                     |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 4                                                                                                                                                           | 4                      |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 4                                                                                                                                                           | 4                      |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 4                                                                                                                                                           | 4                      |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 3                                                                                                                                                           | 4                      |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 4                                                                                                                                                           | 4                      |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 実績                                                                                                                                                          | 目標                     |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 1                                                                                                                                                           | 1                      |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 1                                                                                                                                                           | 1                      |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 1                                                                                                                                                           | 1                      |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 1                                                                                                                                                           | 1                      |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 1                                                                                                                                                           | 1                      |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 実績                                                                                                                                                          | 目標                     |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 2                                                                                                                                                           | 2                      |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 2                                                                                                                                                           | 2                      |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 2                                                                                                                                                           | 2                      |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 2                                                                                                                                                           | 2                      |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 2                                                                                                                                                           | 2                      |                 |                 |            |      |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |   |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |

| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                       | 担い手確保対策                                              |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |    |      |   |    |      |   |    |      |  |    |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|---|---|------|---|----|------|---|----|------|---|----|------|--|----|
| 漁業就業者の担い手を確保するため、新規学卒者やU・Iターン者の受入を支援します。また、沿岸自営漁業の新規就業者確保のため、県と連携し、漁業研修生の受入体制の充実化や漁業技術習得の支援を行い、担い手の創出・育成に努めます。                                                                                                                                                                                                                      |                                                       |                                                      |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |    |      |   |    |      |   |    |      |  |    |
| 主な事業・取組<br>□若者漁業者確保支援事業<br>□U・Iターン漁業研修事業                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                       |                                                      |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |    |      |   |    |      |   |    |      |  |    |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(水産振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                       | ○若者漁業者確保対策支援事業について、令和6年度からの継続利用者2名を加えた、計3名の利用がありました。 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |    |      |   |    |      |   |    |      |  |    |
| 今後の展開<br>(水産振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                       | ○将来を担う若者の漁業就労者確保の促進に向け、JFや漁業者と連携し支援制度の活用促進を図ります。     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |    |      |   |    |      |   |    |      |  |    |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                       | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                               | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |      |   |   |      |   |    |      |   |    |      |   |    |      |  |    |
| 4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 新規漁業研修者数の増加<br>(新規漁業研修者数（若者漁業者・ふるさと漁業研修生）の令和4～8年度の累計) | 年間6人                                                 | 18人             | 6人              | 33.3%      | C    |    |    |    |      |   |   |      |   |    |      |   |    |      |   |    |      |  |    |
| <div>新規漁業研修者数の増加</div> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>2</td><td>5</td></tr><tr><td>2023</td><td>3</td><td>10</td></tr><tr><td>2024</td><td>5</td><td>14</td></tr><tr><td>2025</td><td>6</td><td>18</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>22</td></tr></tbody></table> |                                                       |                                                      |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 2 | 5 | 2023 | 3 | 10 | 2024 | 5 | 14 | 2025 | 6 | 18 | 2026 |  | 22 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 実績                                                    | 目標                                                   |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |    |      |   |    |      |   |    |      |  |    |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 2                                                     | 5                                                    |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |    |      |   |    |      |   |    |      |  |    |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 3                                                     | 10                                                   |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |    |      |   |    |      |   |    |      |  |    |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 5                                                     | 14                                                   |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |    |      |   |    |      |   |    |      |  |    |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 6                                                     | 18                                                   |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |    |      |   |    |      |   |    |      |  |    |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                       | 22                                                   |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |    |      |   |    |      |   |    |      |  |    |

| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                 |  | 浜田漁港周辺エリアの活性化                                     |  |  |  |  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|---------------------------------------------------|--|--|--|--|
| <p>「安全・安心で、活力ある水産業が展開され、賑わいのある浜田漁港」を将来あるべき姿とし、市場施設・設備等の整備や漁港の安全性の向上等による「漁港・市場機能の強化」、水揚げの維持・増大や水産物の付加価値向上等による「集荷・販売力の強化」、山陰浜田港公設市場(はまだお魚市場)の賑わい創出等による「観光及び地域活性化の推進」に取り組めます。</p> <p>主な事業・取組</p> <p><input type="checkbox"/>高度衛生管理型荷捌所整備事業</p> <p><input type="checkbox"/>浜田漁港入港促進事業</p> |  | <p>○水産関係者の衛生管理意識向上を図るため「衛生管理講習会」を開催しました。</p>      |  |  |  |  |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(水産振興課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                          |  | <p>○水産関係者の衛生管理意識向上のため引き続き講習会等開催します。</p>           |  |  |  |  |
| <p><b>今後の展開<br/>(水産振興課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                       |  | <p>○イベントテントの更なる市民活用の促進を図ることで浜田漁港エリアの活性化を図ります。</p> |  |  |  |  |

| 代表的な目標 |                                                                    | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価  |
|--------|--------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|-------|
| 5      | 高度衛生管理型荷さばき所整備<br>(高度衛生管理型荷さばき所の整備率)                               | 57%                    | 100%            | 100%            | -          | 評価しない |
| 6      | 山陰浜田港公設市場（はまだお魚市場）の入込客数の増加<br>(山陰浜田港公設市場（はまだお魚市場）の入込客数の令和4～8年度の累計) | 年間0人                   | 600,000人        | 683,400人        | 113.9%     | A     |

高度衛生管理型荷さばき所整備

| 年度   | 実績 (%) | 目標 (%) |
|------|--------|--------|
| 2022 | 100%   | 100%   |
| 2023 | 100%   | 100%   |
| 2024 | 100%   | 100%   |
| 2025 | 100%   | 100%   |
| 2026 | 100%   | 100%   |

山陰浜田港公設市場（はまだお魚市場）の入込客数の増加

| 年度   | 実績 (人)  | 目標 (人)  |
|------|---------|---------|
| 2022 | 170,509 | 150,000 |
| 2023 | 348,905 | 300,000 |
| 2024 | 515,050 | 450,000 |
| 2025 | 683,400 | 600,000 |
| 2026 | 750,000 | 750,000 |

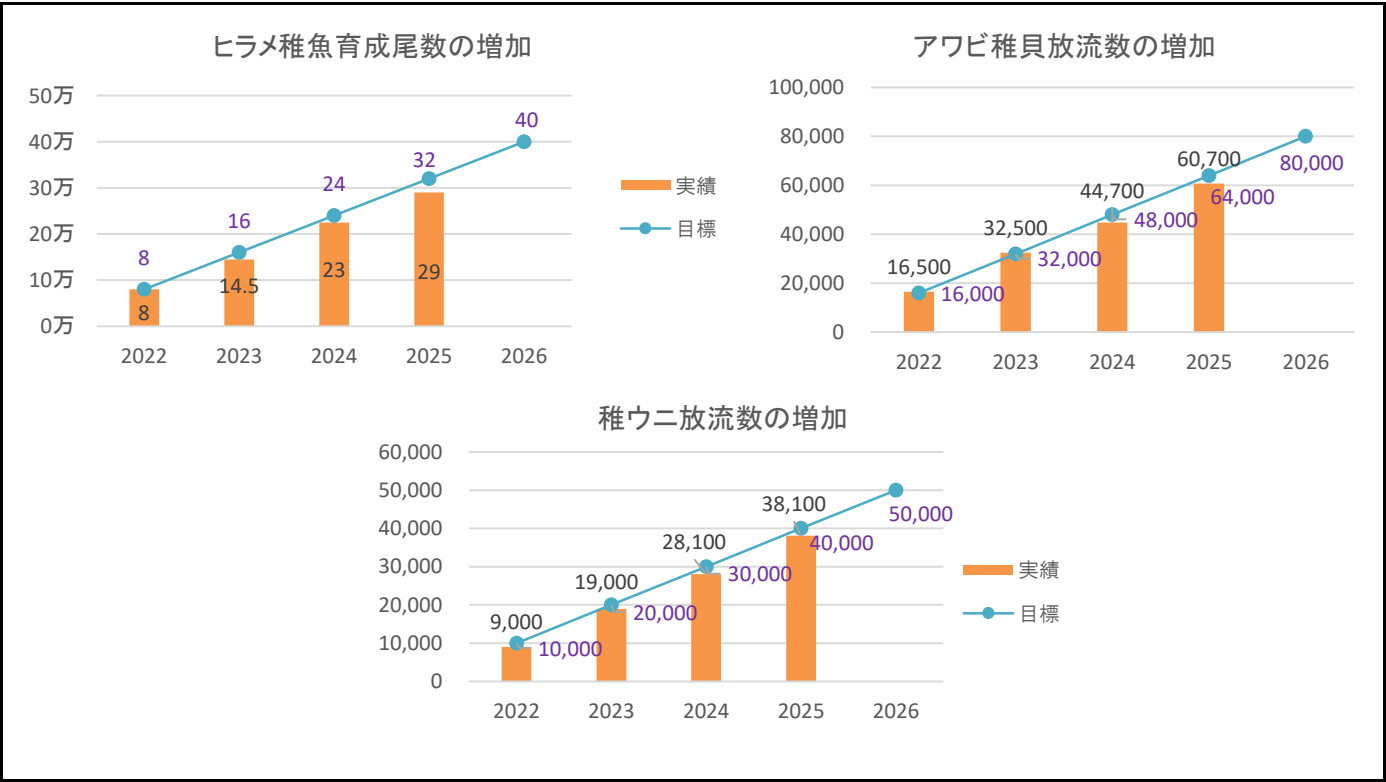
| 主要施策4                                                                                                                                                                                                                          | 販路拡大対策                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>水産物ブランドの「どんちっち」「山陰浜田港」「浜田港四季のお魚」「沖獲れ一番」等の認証制度を活用し、品質管理の徹底、官民が一体となったPR活動等を展開し、ブランドの更なる普及と付加価値の向上に取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□山陰浜田港」水産物ブランド化推進事業</li> <li>□B B大鍋フェスティバル助成事業</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| <p>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(水産振興課)</p>                                                                                                                                                                                          | <p>○「どんちっち」ブランドは、2026年3月に生産者、仲買事業者及び市担当者が豊洲市場の大卸事業者を訪問し、意見交換を行うとともに、シーズンを迎える「どんちっちアジ」の更なる販売促進をお願いしました。</p> <p>○「浜田港四季のお魚」の対象魚種更新し、ポスターなどのPR資材を作成することで、新魚種の認知度向上を図りました。</p> <p>○「浜田港四季のお魚」に認定される「アンコウ」のPRとして、Sea級グルメ全国大会in青森に「浜田アンコウとノドグロ旨み焼売」を出品し、水産ブランドのPRを行いました。</p> <p>○水産物についての理解を深め、魚食の推進を図るため、お魚検定「山陰浜田港びびいマスター検定」を開催しました。</p> <p>○上記のほか、四季のお魚カレンダーの作成やB B大鍋フェスティバルなどのイベント開催支援、市外で開催されるイベントでの水産物のPR販売などを展開し、水産ブランドのPRを行いました。</p> |
| <p>今後の展開<br/>(水産振興課)</p>                                                                                                                                                                                                       | <p>○どんちっちブランド加盟業者の増加に向け、引き続きPR活動等の各種事業を展開します。Sea級グルメ全国大会in七尾などの市外・県外イベントへの出店、はまだお魚市場周辺での水産イベントの実施、お魚検定やお魚料理教室などの魚食普及活動などを通じて、水産ブランドのPRを行います。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                       |

| 代表的な目標 |                                                            | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 7      | 新規「どんちっち」ブランド加盟店業者数の増加<br>(新規「どんちっち」ブランド加盟店業者数の令和4～8年度の累計) | 年間3店                   | 22店             | 9店              | 40.9%      | C    |

新規「どんちっち」ブランド加盟店業者数の増加

| 年次   | 実績 | 目標 |
|------|----|----|
| 2022 | 2  | 6  |
| 2023 | 4  | 12 |
| 2024 | 6  | 17 |
| 2025 | 9  | 22 |
| 2026 | -  | 27 |

| 主要施策5                        |                                        | 漁業資源確保対策                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                 |                 |            |      |
|------------------------------|----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
|                              |                                        | <p>水産資源の確保のため、ヒラメ稚魚の中間育成・放流やアワビ稚貝、稚ウニの放流を実施し、栽培漁業・資源管理型漁業を推進します。また、漁業者が行う藻場の造成や磯焼け対策等の取組を支援し、漁業資源の確保を図ります。水産関連企業と共同研究を進めている瀬戸ヶ島埋立地における陸上養殖事業の実現に向けて、検討を進めます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 水産資源確保対策事業</li> <li><input type="checkbox"/> 栽培漁業事業化促進事業</li> <li><input type="checkbox"/> 水産多面的機能発揮対策事業</li> </ul> |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(水産振興課) |                                        | <p>○水産資源の確保のため、ヒラメ稚魚約65,000尾の放流、アワビ稚貝16,000個、稚ウニ10,000個の放流を行いました。藻場の造成として、ブロック漁礁24基を設置しました。</p> <p>○養殖事業の可能性については、静岡県でサーモンの陸上養殖事業を展開する、プロキシマー㈱と新たに協定を締結し、陸上養殖事業の事業化に向けた調査研究を開始しました。</p>                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(水産振興課)             |                                        | <p>○水産資源の確保のため、ヒラメ稚魚、アワビ稚貝、稚ウニの放流を計画どおり進めます。藻場の造成として、漁業者と連携しブロック漁礁の設置を行います。</p> <p>○陸上養殖事業の事業化に必要な各種調査研究を企業と連携し実施します。</p>                                                                                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                       |                                        | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 8                            | ヒラメ稚魚育成尾数の増加<br>(ヒラメ稚魚育成尾数の令和4～8年度の累計) | 年間8万尾                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 32万尾            | 29万尾            | 90.6%      | B    |
| 9                            | アワビ稚貝放流数の増加<br>(アワビ稚貝放流数の令和4～8年度の累計)   | 年間<br>15,700個                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 64,000個         | 60,700個         | 94.8%      | B    |
| 10                           | 稚ウニ放流数の増加<br>(稚ウニ放流数の令和4～8年度の累計)       | 年間9,000個                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 40,000個         | 38,100個         | 95.3%      | B    |

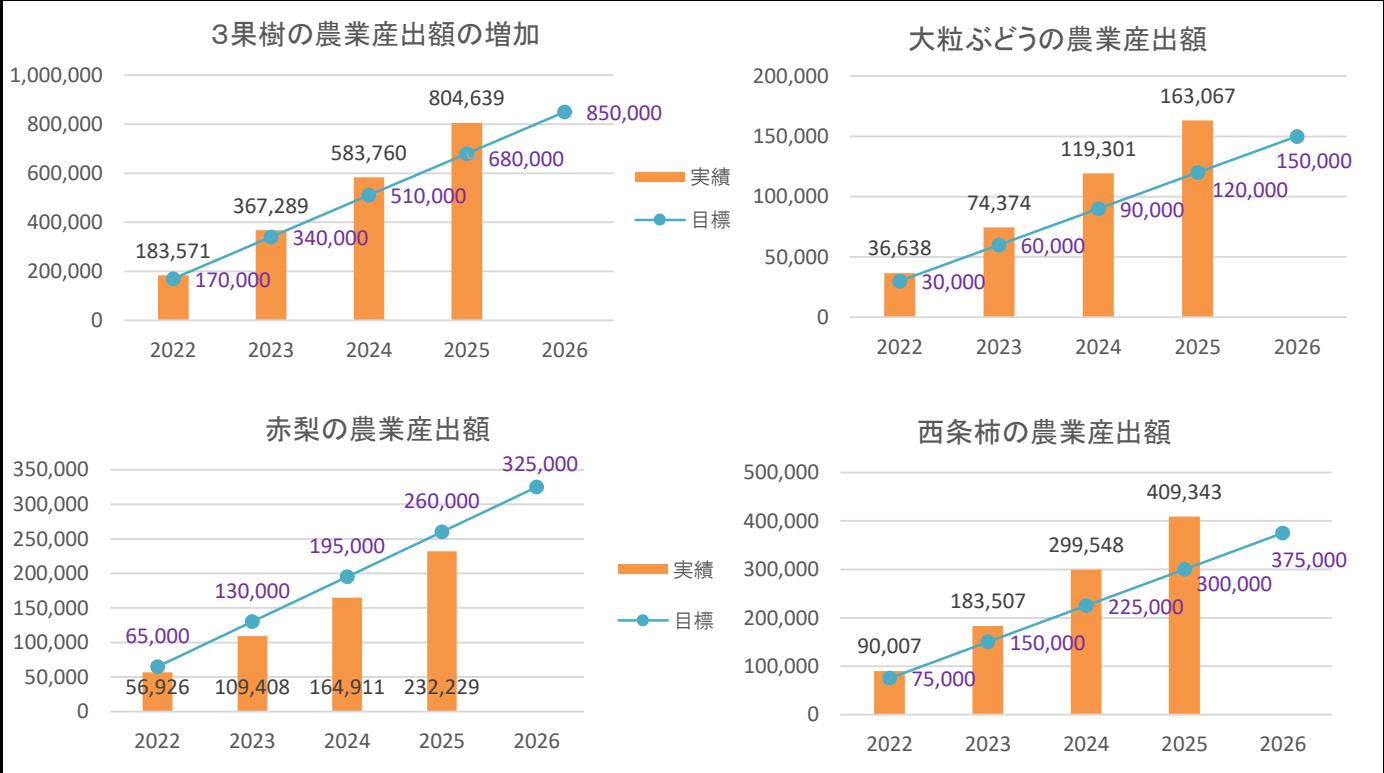


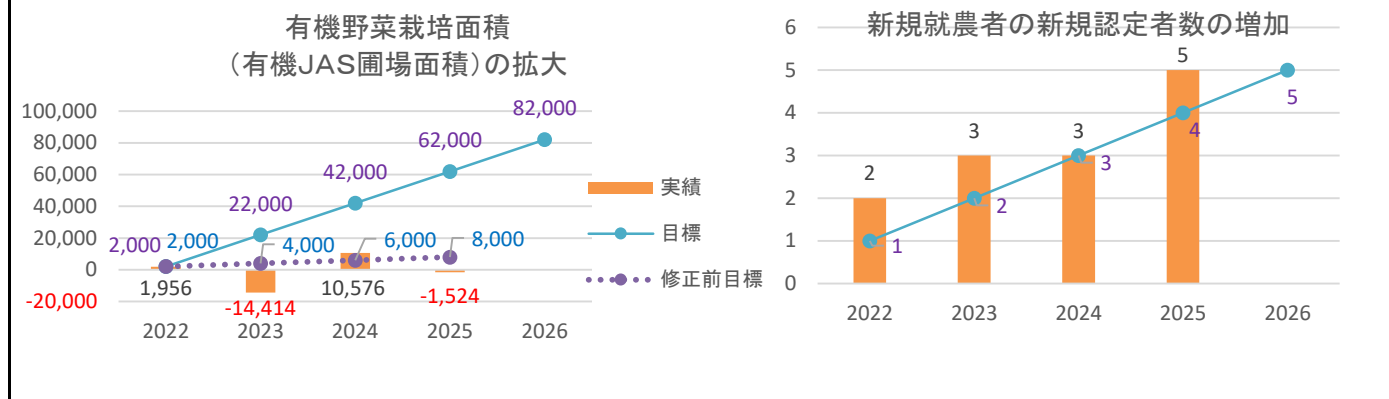
## 2 農林業の振興 ～持続可能な農林業・農山漁村の実現～

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針  | <p>◆地域の暮らしを守るための農村機能の維持や農地の多面的機能を維持するため、地域の特性を活かした農業に取り組むとともに、農業を核とした地域活性化を図ります。</p> <p>◆農業所得の向上を目指して、振興作物の振興と儲かる農業の推進を図るとともに、地域の連携等による農業生産基盤の維持に努めます。</p> <p>◆儲かる林業の実現に向けて、引き続き施策を推進するとともに、森林の持つ水源かん養、災害防止等の公益的機能を発揮するため、健全な森林の整備・育成を進めます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 主要施策1 | <p><b>儲かる農業の推進</b></p> <p>3つの果樹、大粒ぶどう・赤梨・西条柿に加え、中山間地域においても収益の見込める有機野菜を振興作物とし、地域にあった組み合わせ作物づくりを推奨しながら、意欲ある農業経営体の育成と新規就農者、市外県外からの農業参入経営体の確保・育成に努めるとともに、担い手への農地集積や大規模農業団地の整備による安定した農業経営と農業所得の向上に努めます。</p> <p>また、地産地消の推進については、消費者と生産者を繋ぐ交流会や生産者による食育に関する授業の開催を支援し、BUY浜田運動と連動した浜田農産物の消費拡大を図り、産直市場の更なる活性化に努めます。</p> <p><u>主な事業・取組</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 有機野菜等農業用ハウス整備支援事業</li> <li><input type="checkbox"/> 担い手等育成支援事業</li> <li><input type="checkbox"/> ふるさと農業研修生育成事業</li> <li><input type="checkbox"/> 中核的経営体等育成支援事業</li> <li><input type="checkbox"/> 産直市場活性化事業</li> <li><input type="checkbox"/> 中山間地域総合整備事業（浜田東部）</li> </ul> |

|                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(農林振興課)<br/>(商工労働課)</b></p> | <p>○産地振興事業については、26件（9,826千円）のほか、有機JAS認証拡大支援事業を1件（30千円）実施しました。（農林振興課）</p> <p>○ふるさと農業研修生育成事業については、4名名（7,578千円）、研修を行いました。（農林振興課）</p> <p>○中核的経営体等育成支援事業については、担い手経営発展支援事業を4件（10,220千円）、担い手育成事業を15件（15,694千円）、支援しました。（農林振興課）</p> <p>○学校給食でのPR（小学校13校、中学校2校で給食時にテーマソングを放送）や市内小中学校でBUY浜田についての出前授業（小学校8校、中学校4校）を実施しました。（商工労働課）</p> |
| <p><b>今後の展開<br/>(農林振興課)<br/>(商工労働課)</b></p>              | <p>○引き続き、有機農業の面積拡大や所得目標を達成できる経営体を育成するため、各種補助事業による支援、就農希望者の確保や新規就農者の育成等を行います。（農林振興課）</p> <p>○引き続き、学校給食や市内小中学校でBUY浜田運動についての周知に努め、浜田産品の消費拡大を目指します。（商工労働課）</p>                                                                                                                                                                |

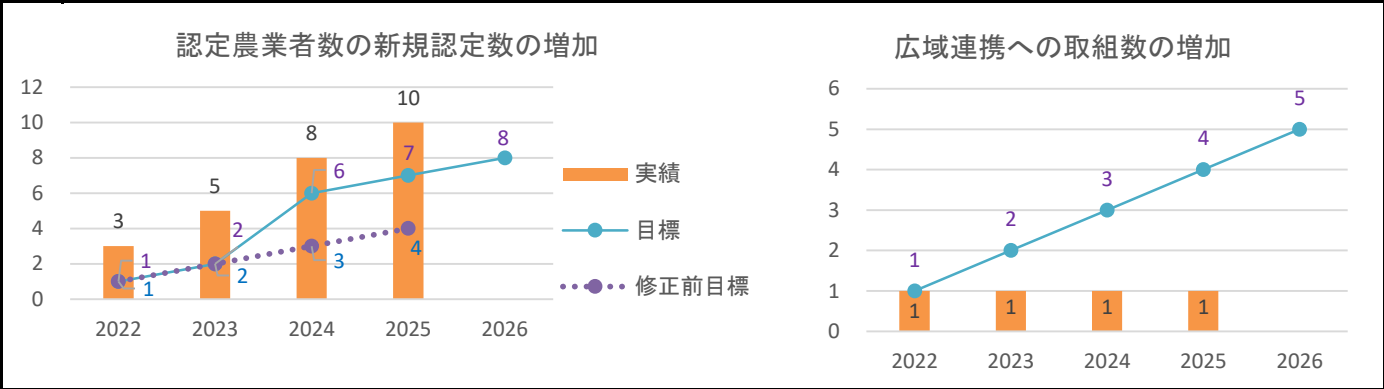
| 代表的な目標 |                                                                     | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|---------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 11     | 3果樹の農業産出額の増加<br>(振興作物（大粒ぶどう、赤梨、西条柿）の農業産出額の令和4～8年度の累計)               | 年間107,182千円            | 680,000千円       | 804,639千円       | 118.3%     | A    |
|        | 大粒ぶどう                                                               |                        | 120,000千円       | 163,067千円       | 135.9%     |      |
|        | 赤梨                                                                  |                        | 260,000千円       | 232,229千円       | 89.3%      |      |
|        | 西条柿                                                                 |                        | 300,000千円       | 409,343千円       | 136.4%     |      |
| 12     | 有機野菜栽培面積（有機JAS圃場面積）の拡大<br>(有機野菜栽培の拡大面積の令和4～8年度の累計)<br>(令和5年度目標値見直し) | 年間0㎡                   | 62,000㎡         | -1,524㎡         | -2.5%      | C    |
| 13     | 新規就農者の新規認定者数の増加<br>(就農計画が新たに認定された農業経営体数の令和4～8年度の累計)                 | 年間1経営体                 | 4経営体            | 5経営体            | 125.0%     | A    |





| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 農地の利活用と集落ぐるみでの地域農業の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>農地の多面的な機能維持のため、畦畔等の除草作業の省力化を進めるとともに、地域の特性を活かした農業を振興し、農業を核とした地域の活性化に努めます。</p> <p>また、農業・農村の活性化のため、地域の話し合いに基づいて作成された人・農地プランに中心経営体として位置付けられた認定農業者、U・Iターン等による新規就農者、集落営農組織等へ農地を集積するとともに、規模拡大等への支援を推進します。また、広域での農業生産基盤維持のため、中山間地域等直接支払制度や多面的機能支払制度の有効活用を努め、協定組織の広域化・連携を進めるほか、水稻による農地保全に努めるとともに、大豆や高収益作物の作付面積拡大等により、主食用米の生産に依存した地域農業の構造改革を推進します。</p> <p>近年、増加傾向にあったイノシシを始めとした有害鳥獣対策については、集落が一体となった鳥獣被害防止モデル集落を育成し、被害防止対策と捕獲対策を強化します。</p> <p><u>主な事業・取組</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 中山間地域等直接支払事業</li> <li><input type="checkbox"/> 多面的機能支払交付金事業</li> <li><input type="checkbox"/> 農用地保全事業</li> <li><input type="checkbox"/> 有害鳥獣被害防止施設整備事業</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(農林振興課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | <p>○中山間地域等直接支払事業では、74協定（1,091ha）に対し、183,848千円を交付しました。</p> <p>○多面的機能支払交付金事業では、39組織（1,337ha）に対し、106,622千円を交付しました。</p> <p>○農用地保全事業については、畦畔等除草省力化促進事業として、対策事業（2件 97.41a）、事後管理事業（1件93.95a）に対し、2,335千円を交付しました。</p> <p>○有害鳥獣被害防止施設整備事業として、電気牧柵27件、ワイヤーメッシュ柵19件、捕獲檻5件の購入経費に対して、2,035千円を補助しました。</p> <p>○畦畔草刈作業安全対策事業として、自走式草刈機(42件)、小段ステップ(1件)に対し、2,141千円を交付しました。</p>                                                      |
| <p><b>今後の展開<br/>(農林振興課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | <p>○引き続き農地保全を中心とした取組を進め、次世代に耕作可能な農地を継承していくための支援を行います。</p> <p>また、鳥獣による農作物被害を防止するためには、総合的な鳥獣被害対策の取組み（①侵入防止対策②集落環境整備③被害をもたらす加害獣有害捕獲）を地域の実情に合わせて、複合的に組み合わせ、集落ぐるみで鳥獣被害対策に取組む必要があります。その中で、獣のエサ場にならない・獣の住処にしない・獣を寄せ付けない基本的な取組みに際して、侵入防護柵の設置とその周辺で有害捕獲の取組み、集落の竹藪や耕作放棄地等環境整備に係る経費を支援し、農作物被害の軽減を図り、農作物の収量の増加に繋がります。</p> <p>○広域連携組織の設立だけでなく、小規模農家の規模拡大や、中山間地域直接支払協定等の広域化を進めるなど、各支所と連携して、各地域の状況に応じた広域化、効率化に向けた体制づくりを進めます。</p> |

| 代表的な目標 |                                                                           | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|---------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 14     | 認定農業者数の新規認定数の増加<br>(農業経営改善計画が新たに認定された農業経営体数の<br>令和4～8年度の累計) (令和6年度目標値見直し) | 年間<br>1経営体             | 7経営体            | 10経営体           | 142.9%     | A    |
| 15     | 広域連携への取組数の増加<br>(広域連携への取組数の令和4～8年度の累計)                                    | 年間1地域                  | 4地域             | 1地域             | 25.0%      | C    |



| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 畜産経営の安定化と地域農業との連携                                                                                                    |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>畜産経営の安定化と地域農業との連携については、畜産農家、飼料供給者、J A、流通・加工業者、行政等が連携・協力して取り組むことが重要です。</p> <p>そのため、飼養管理の改善や収益性の向上を図り、総合的な畜産生産体制を確立するため、畜産クラスター等による関係者が一体となった取組を進めていきます。</p> <p>また、担い手の確保や省力化による労働力の低減を進めるとともに、機械導入や施設整備等による生産性の向上を図り、地域全体で収益性の向上を目指します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>家畜導入資金貸付事業</li> <li><input type="checkbox"/>家畜巡回指導</li> <li><input type="checkbox"/>家畜共進会への協力</li> </ul> |                                                                                                                      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(農林振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>○家畜導入資金貸付事業として、2,500千円を貸し付けました。</li> <li>○家畜巡回指導や家畜共進会への協力を実施しました。</li> </ul> |
| 今後の展開<br>(農林振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○引き続き、畜産振興のため継続して支援を行います。</li> </ul>                                          |

| 主要施策4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 儲かる林業の推進 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| <p>儲かる林業の推進に向けて、市内の林業事業体における高性能林業機械の導入や雇用拡大による原木増産を推進するとともに、県や木材協会等の関係者と連携し、需要側と供給側とのマッチングにより、木材の有利販売と供給拡大を図ります。</p> <p>また、健全な森林の整備を進めるため、森林経営管理制度を活用し、適切に管理されていない人工林の経営管理を林業事業者を引き継ぐとともに、利用期を迎えた9齢級（45年生）以上の人工林の主伐と再生林に努めます。</p> <p>市内で伐採される針葉樹及び広葉樹を建材として有効活用するため、市内の製材工場の施設改良や機能強化を進め、市産材の製材力強化と高品質化を図るとともに、一般住宅や構造物等へ市産材の利用普及を図ります。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>豊かな森づくり推進事業（森林環境譲与税活用） <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林経営管理制度による森林整備</li> <li>・市産材普及促進</li> <li>・製材工場施設機能強化</li> <li>・林業事業者の人材育成</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/>林地残材有効活用・地域活性化支援事業</li> </ul> |          |

|                              |                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                 |                 |            |      |
|------------------------------|-------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(農林振興課) |                                                             | ○豊かな森づくり推進事業では、森林環境譲与税を活用し、森林整備・人材育成、担い手確保・木材利用促進、普及啓発などの事業に取り組みました。<br>・林内路網整備事業 6件4250m (4,250千円)<br>・架線集材搬出事業 6件2210m (3,800千円)<br>・再造林成長促進事業 3.06ha (184千円)<br>・市産材住宅建築促進事業 12件 (2,040千円)<br>・個人林家支援事業 (8,268千円)<br>新植奨励事業、下刈奨励事業、除伐奨励事業、特殊伐採事業、作業路開設事業、林業従事者育成事業、森林環境教育普及啓発事業、林業作業安全対策事業、未利用材有効利用事業 |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(農林振興課)             |                                                             | ○引き続き森林環境譲与税を活用し、儲かる林業・循環型林業を推進します。                                                                                                                                                                                                                                                                      |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                       |                                                             | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 16                           | 素材生産量の増加<br>(1年間の市内の林業事業体による素材生産量の令和4～8年度の累計) (令和6年度目標値見直し) | 年間<br>20,760m³                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 166,700m³       | 189,920m³       | 113.9%     | A    |
| 17                           | 苗木の出荷量の増加<br>(コンテナ苗の出荷量の令和4～8年度の累計)                         | 年間<br>17,000本                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 102,800本        | 159,852本        | 155.5%     | A    |

### 素材生産量の増加

| 年度   | 実績      | 目標      | 修正前目標  |
|------|---------|---------|--------|
| 2022 | 52,338  | 21,800  | 21,800 |
| 2023 | 111,200 | 44,700  | 44,700 |
| 2024 | 166,497 | 68,700  | 68,700 |
| 2025 | 189,920 | 105,700 | 93,700 |
| 2026 | -       | 227,700 | -      |

### 苗木の出荷量の増加

| 年度   | 実績      | 目標      |
|------|---------|---------|
| 2022 | 29,562  | 22,000  |
| 2023 | 62,152  | 46,200  |
| 2024 | 116,912 | 72,800  |
| 2025 | 159,852 | 102,800 |
| 2026 | -       | 135,800 |

### 3 商工業の振興 ～事業の継続・発展と起業支援～

|                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>基本方針</b></p> | <p>◆起業支援については、関係機関と連携して起業希望者への支援を充実させ、起業への機運を高めます。また、事業承継を推進していくことで、後継者不足による廃業を抑制し、地元事業所の強みを活かした経営による経済活動の維持及び雇用の安定化を図ります。</p> <p>◆市内商業地においては、小規模事業者の情報発信の強化や起業による空き店舗の活用など、新たな賑わい創出に繋がる取組を支援します。</p> <p>◆地元事業者の販路拡大を積極的に支援するとともに、ふるさと寄附の新たな返礼品の拡充に努め、新規寄附者の獲得につなげます。</p> <p>◆新型コロナウイルス感染拡大による地元事業者への影響は、しばらく続くものと思われるため、状況の把握に努め、国・県の支援策を補完するとともに、地域特性を考慮し、事業者寄り添った支援を検討します。</p> |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                              | 起業への支援と事業承継の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |   |     |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|----|----|------|----|----|------|----|----|------|----|-----|------|---|-----|
| <p>起業家の増加につなげるため、起業への意識を啓発して起業希望者の育成を図るとともに、特に女性の能力強化も意識しながら、セミナーを継続開催し、起業時における初期費用を支援します。</p> <p>また、地域の人やモノ、遊休施設などといった「地域資源」を活用した起業や地域の課題解決に資する事業の創出など、地域団体や企業・事業所とともに地方創生の実現に向けた支援に取り組みます。</p> <p>さらに、立ち上がり期におけるフォローアップ支援を行い、事業継続や雇用創出につながるよう取組を推進します。</p> <p>なお、事業承継については、地域おこし協力隊制度を活用した後継者マッチングを行うとともに、関係機関と連携した事業承継推進会議を開催し、事業者とのマッチングに取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□商業活性化支援事業</li><li>□起業家支援プロジェクト事業</li><li>□後継者等人材育成支援事業</li></ul> |                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |   |     |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(商工労働課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                              | <p>○商業活性化支援事業について、商業支援事業補助金など、起業や新規店舗開店に伴う費用の一部を補助しました。</p> <p>○起業家支援プロジェクト事業について、起業マインド醸成セミナー、プチ創業セミナー（4日間）及びはまだ起業家育成塾（7日間）を開催しました。また、アントレプレナーシップ教育の推進のため、島根県立大学と市内高校との連携の可能性について、マッチング及び協議を行いました。</p> <p>○後継者等人材育成支援事業について、事業承継推進会議や地域おこし協力隊の活動支援に取り組みました。また、市内の事業承継推進のため、支援機関担当者向けの研修会を行い、担当者間の情報共有を図りました。</p> <p>○起業件数については、令和6年度28件、令和7年度19件と減少の状況となり、目標は未達成となりました。原因としては、本市に限らず、多くの他市町でも課題となっている人口減少、少子高齢化、地域経済の停滞などの要因が相互に関連しているものと考えています。</p> |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |   |     |
| 今後の展開<br>(商工労働課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                              | <p>○商業活性化支援事業について、商業支援事業補助金など、起業や新規店舗開店に伴う費用の一部を引き続き補助します。</p> <p>○起業家支援プロジェクト事業については引き続き、起業マインド醸成セミナー、はまだ起業家育成塾のほか、初級編のセミナーの開催や、アントレプレナーシップ教育の推進のため、高校生や大学生を対象とした起業に関する機運を高めるイベントやセミナーを開催します。</p> <p>○後継者等人材育成支援事業については、引き続き事業承継推進会議を開催するとともに、本市における事業承継の現状と課題を把握するため、商工会議所・商工会の会員へのアンケート調査等を実施し、具体的な事業承継支援策を検討します。また、引き続き、市内の事業承継推進のため、支援機関担当者向け研修会を行い、支援機関同士の連携強化及び担当者のスキルアップを図ります。</p>                                                            |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |   |     |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                              | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |   |     |
| 18                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 起業件数の増加<br>(起業件数の令和4～8年度の累計) | 年間18件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 110件            | 92件             | 83.6%      | B    |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |   |     |
| <div>起業件数の増加</div> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>23</td><td>20</td></tr><tr><td>2023</td><td>45</td><td>45</td></tr><tr><td>2024</td><td>73</td><td>75</td></tr><tr><td>2025</td><td>92</td><td>110</td></tr><tr><td>2026</td><td>-</td><td>150</td></tr></tbody></table>                                                                                                                                         |                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 23 | 20 | 2023 | 45 | 45 | 2024 | 73 | 75 | 2025 | 92 | 110 | 2026 | - | 150 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 実績                           | 目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |   |     |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 23                           | 20                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |   |     |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 45                           | 45                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |   |     |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 73                           | 75                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |   |     |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 92                           | 110                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |   |     |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | -                            | 150                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |   |     |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>主要施策2</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | <b>商業・サービス業の振興</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| <p>中心市街地における空き店舗を解消し、商業機能を維持・回復させるため、本市の特徴を生かした新規出店を促し、空き店舗の有効活用に取り組みます。</p> <p>商店街組織のみならず、業態の連合体やまちづくり組織による賑わい創出を推進し、市民と行政の協働によるまちづくりを推進します。</p> <p>事業者によるWebやSNSを活用した情報発信や、キャッシュレス決済への対応を支援し、新たな顧客確保を促進するとともに、「BUY浜田運動」などによる地域内経済循環の推進を図ります。</p> <p><u>主な事業・取組</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 商業活性化支援事業</li> <li><input type="checkbox"/> 起業家支援プロジェクト事業</li> <li><input type="checkbox"/> 活力あるもの・ひとづくり支援事業</li> <li><input type="checkbox"/> BUY浜田推進事業</li> </ul>                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(商工労働課)</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | <p>○新規出店等に係る改修費や家賃、備品購入等に対し補助を行いました。また、各商店街等が行う、集客イベント等への補助をし、地域の賑わい創出や消費者への需要喚起を支援しました。</p> <p>○事業者を対象とした、自社の価値を高めるセミナーやChatGPTを活用した情報発信に関するセミナー（計2回）を島根県よろず支援拠点と共催のもと開催しました。</p> <p>○BUY浜田運動の広報番組の制作や、BUY浜田昼市の開催、市内小中学校への出前授業や市内スーパー等でのダンス動画放映などを通じ、BUY浜田運動のPRを行いました。</p>                                                           |
| <b>今後の展開<br/>(商工労働課)</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | <p>○各商店街が行う集客イベント等への補助を引き続き行います。</p> <p>○若者を対象に補助額を上乘せし起業等支援を行います。</p> <p>○今後も島根県よろず支援拠点とセミナーを開催し、事業者の売上・集客アップにつながる支援を行います。</p> <p>○引き続き産業祭や市内小中学校への出前授業などでBUY浜田運動の周知を行い、地域内での経済循環の推進を図ります。</p>                                                                                                                                       |
| <b>主要施策3</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | <b>製造業の振興</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| <p>本市の経済・雇用において大きなウェイトを占めている製造業の経営基盤の強化のため、新製品・新技術の開発や販路拡大、食料品製造業における衛生環境整備等の支援を行います。</p> <p>特に、はまだ産業振興機構では関東・関西方面を中心に、広島事務所では山陽方面において、飲食店やスーパー等での販売促進活動やバイヤー招へいを実施し、浜田産品の販路拡大支援を行います。</p> <p>さらに、食品のほか、石見焼、ユネスコ無形文化遺産に登録された「石州半紙」等の工芸品の積極的なPRに努め、販売促進を支援します。</p> <p>また、ふるさと寄附については、支援してくださる寄附者との繋がりを大切にするとともに、市内特産品提供事業者との連携を強化し、魅力ある返礼品の更なる拡充に努め、返礼品の提供に係る需要の向上を図ります。</p> <p><u>主な事業・取組</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 産業振興パワーアップ事業</li> <li><input type="checkbox"/> 広島プロジェクト推進事業</li> <li><input type="checkbox"/> 活力あるもの・ひとづくり支援事業</li> <li><input type="checkbox"/> ふるさと寄附促進事業</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(産業振興課)<br/>(ふるさと寄附推進室)</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | <p>○前年に引き続き、首都圏への営業訪問やバイヤー招へい等を行い、販路の拡大・深耕に努めました。また、冊子版特産品ガイドを新たに作成しバイヤー等に対してより迅速な情報提供に努めました。</p> <p>また、新たに日比谷しまね館において「浜田まるごとフェア」を開催し浜田産品のPRを実施しました。フェアにより新規取引開始事業者8社、定番化した商品アイテム数46点になりました。浜田産品の新規開拓企業数は年間目標の5件に対し7件でした。（産業振興課）</p> <p>○ふるさと寄附の促進については、2025年度109事業者と連携し、ふるさと寄附特産品等選定委員会において認定された161品を新たに返礼品として登録しました。（ふるさと寄附推進室）</p> |
| <b>今後の展開<br/>(産業振興課)<br/>(ふるさと寄附推進室)</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | <p>○引き続き、販路開拓、新商品開発等の支援にあたっては、バイヤー招へい、セミナー開催、フェア開催、県事業や関連団体の補助メニュー活用など、事業者のニーズに応じた支援を的確に行います。（産業振興課）</p> <p>○ふるさと寄附の促進については、特産品提供事業者との連携を強化し、新たな魅力ある返礼品開発、拡充に努めます。（ふるさと寄附推進室）</p>                                                                                                                                                     |

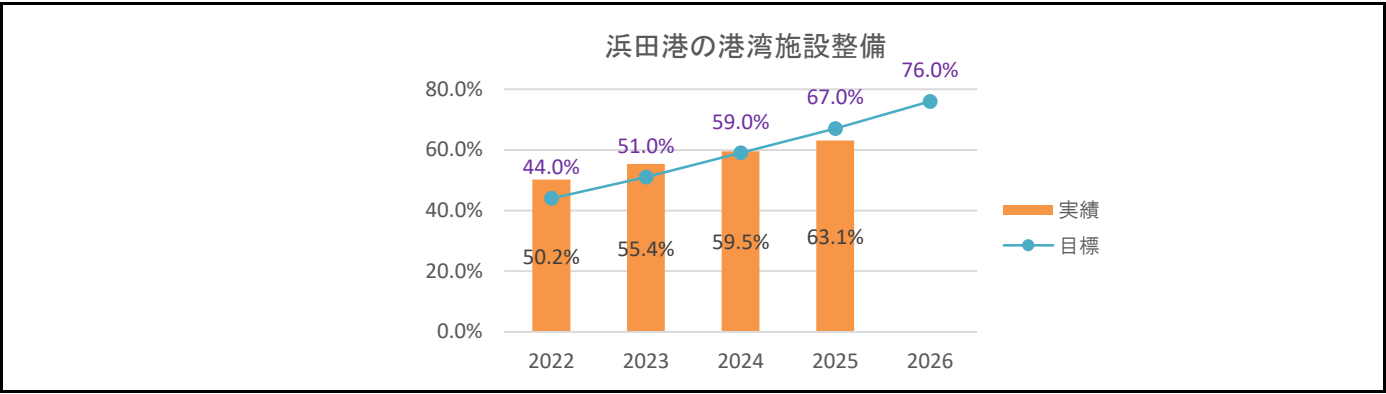
| 代表的な目標 |                                                            | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 19     | 浜田産品の新規開拓企業数の増加<br>(関東・関西・山陽方面における浜田産品の新規開拓企業数の令和4～8年度の累計) | 年間0社                   | 20社             | 21社             | 105.0%     | A    |

浜田産品の新規開拓企業数の増加

| 年次   | 実績 (実績) | 目標 (目標) |
|------|---------|---------|
| 2022 | 6       | 5       |
| 2023 | 11      | 10      |
| 2024 | 14      | 15      |
| 2025 | 21      | 20      |
| 2026 | -       | 25      |

#### 4 国際貿易港浜田港を活用した産業振興 ～港の利用促進と物流機能の強化～

|                                                                                            |                                                                                                           |                        |                 |                 |            |      |
|--------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 基本方針                                                                                       | ◆浜田港及び三隅港の利用促進と、物流機能の強化に向けて更なる港湾インフラの整備を推進し、本市をはじめとする県西部の産業振興を図ります。                                       |                        |                 |                 |            |      |
| 主要施策1                                                                                      | 港湾整備の推進による物流機能の強化                                                                                         |                        |                 |                 |            |      |
| 浜田港の物流機能を強化するため、船舶大型化に対応する岸壁整備等港湾機能の強化に向けて国等の関係機関へ積極的に働きかけ、地域経済を支える物流拠点として更なる港湾整備の推進を図ります。 |                                                                                                           |                        |                 |                 |            |      |
| 主な事業・取組                                                                                    |                                                                                                           |                        |                 |                 |            |      |
| □港湾活用促進事業                                                                                  |                                                                                                           |                        |                 |                 |            |      |
| □浜田港防波堤（新北）整備事業（国事業）                                                                       |                                                                                                           |                        |                 |                 |            |      |
| □浜田港港湾施設老朽化対策事業（国事業）                                                                       |                                                                                                           |                        |                 |                 |            |      |
| □浜田港上屋（荷捌き倉庫）整備事業（福井地区）（県事業）                                                               |                                                                                                           |                        |                 |                 |            |      |
| □臨港道路（福井・長浜線）整備事業（県事業）                                                                     |                                                                                                           |                        |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（産業振興課）                                                               | ○国や島根県に対し、港湾整備に向けた要望を継続的に実施しました。<br>○前年度に続き、浜田港利用企業等で構成された団体が実施する、国土交通省、島根県、浜田市への要望活動を浜田港振興会を通じて支援を行いました。 |                        |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>（産業振興課）                                                                           | ○引き続き国や島根県に対し、要望を継続していきます。                                                                                |                        |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                                                                     |                                                                                                           | 策定時<br>現状値<br>（2020年度） | 目標値<br>（2025年度） | 実績値<br>（2025年度） | 達成率<br>（％） | 進捗評価 |
| 20                                                                                         | 浜田港の港湾施設整備<br>（重点港湾に選定された浜田港の港湾施設整備率）                                                                     | 40.6%                  | 67.0%           | 63.1%           | 94.2%      | B    |



| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                             | 港の利用促進と取扱貨物量の増加                                                                                                                     |                 |                 |            |      |  |    |          |          |      |       |       |      |       |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|--|----|----------|----------|------|-------|-------|------|-------|--------|------|--------|--------|------|--------|--------|------|--|--------|
| <p>港湾関係行政機関や港湾事業者と連携しながら、市内外企業に対し、山陰道や浜田自動車道に接続する臨港道路福井4号線などアクセス道路の利便性や荷主への支援などをPRして、積極的にポートセールスを行い、浜田港及び三隅港の更なる利用促進により取扱貨物量の増加に努めます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□浜田港振興会負担金</li><li>□港湾活用促進事業</li></ul>                                                                                                                                                  |                                                             |                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |  |    |          |          |      |       |       |      |       |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(産業振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                             | ○浜田港振興会と連携した取組を行ってまいりました。<br>○2025年度のコンテナ貨物取扱量は4,959TEUとなり、昨年度を上回り過去最高を更新しました。                                                      |                 |                 |            |      |  |    |          |          |      |       |       |      |       |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 今後の展開<br>(産業振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                             | ○ポートセールスを主に担っている浜田港振興会では、山陰道の整備が進み、トラックドライバーの労働時間やCO2排出量の抑制に向け、運送距離の短い浜田港への転換が期待される中で、新規利用先の獲得や既存利用先の貨物量増加を目指しており、連携して取組を推進してまいります。 |                 |                 |            |      |  |    |          |          |      |       |       |      |       |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                             | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                              | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |  |    |          |          |      |       |       |      |       |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 21                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | コンテナ貨物取扱量の増加<br>(浜田港と韓国・釜山港との国際定期コンテナ航路のコンテナ取扱量の令和4～8年度の累計) | 年間<br>4,539TEU                                                                                                                      | 23,200TEU       | 16,748TEU       | 72.2%      | B    |  |    |          |          |      |       |       |      |       |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| <div>コンテナ貨物取扱量の増加</div> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績 (TEU)</th><th>目標 (TEU)</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>3,309</td><td>5,200</td></tr><tr><td>2023</td><td>7,135</td><td>10,800</td></tr><tr><td>2024</td><td>11,789</td><td>16,800</td></tr><tr><td>2025</td><td>16,748</td><td>23,200</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>30,000</td></tr></tbody></table> |                                                             |                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |  | 年度 | 実績 (TEU) | 目標 (TEU) | 2022 | 3,309 | 5,200 | 2023 | 7,135 | 10,800 | 2024 | 11,789 | 16,800 | 2025 | 16,748 | 23,200 | 2026 |  | 30,000 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 実績 (TEU)                                                    | 目標 (TEU)                                                                                                                            |                 |                 |            |      |  |    |          |          |      |       |       |      |       |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 3,309                                                       | 5,200                                                                                                                               |                 |                 |            |      |  |    |          |          |      |       |       |      |       |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 7,135                                                       | 10,800                                                                                                                              |                 |                 |            |      |  |    |          |          |      |       |       |      |       |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 11,789                                                      | 16,800                                                                                                                              |                 |                 |            |      |  |    |          |          |      |       |       |      |       |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 16,748                                                      | 23,200                                                                                                                              |                 |                 |            |      |  |    |          |          |      |       |       |      |       |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                             | 30,000                                                                                                                              |                 |                 |            |      |  |    |          |          |      |       |       |      |       |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |

| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                    | クルーズ客船の再開と新時代に向けて                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |    |      |    |    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|---|---|------|---|---|------|---|---|------|---|----|------|----|----|
| コロナ禍におけるクルーズ客船においては、第一に安全安心を確保する中で再開することにより、持続可能な新たな展開を模索しながら、ポストコロナ社会を見据えたクルーズ振興を図ります。                                                                                                                                                                                                                                                |                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |    |      |    |    |
| 主な事業・取組<br>□浜田港振興会負担金                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |    |      |    |    |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(産業振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                    | ○2025年度は、5月に「MITSUI OCEAN FUJI」が初寄港し、9月に「飛鳥Ⅱ」が8年ぶりに寄港するなど、計4回の客船寄港について浜田港振興会と連携し、浜田港及びはまだお魚市場をおもてなしの拠点とした受入を行いました。また、浜田港振興会等の関係機関と連携した、誘致活動等を行い、2026年度には4回の寄港予定につなげることができました。<br>○クルーズ船受入ワーキンググループ（管内9市町の観光担当課と観光協会等）においては、地域が一体となり受入対応を検討しました。 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |    |      |    |    |
| 今後の展開<br>(産業振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                    | ○浜田港振興会と連携し、引き続き、船社や旅行会社等へセールスを行い、継続的な寄港と誘致促進を図ります。また、「クルーズ客受入推進ワーキンググループ」の一員として、周辺市町や港湾関係機関と一体となった受入に取り組み、港の賑わい創出や地域経済の活性化を図ります。                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |    |      |    |    |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                    | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                          | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |    |      |    |    |
| 22                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | クルーズ客船の寄港回数の増加<br>(浜田港に寄港するクルーズ客船の寄港回数の令和4～8年度の累計) | 年間0回                                                                                                                                                                                                                                            | 13回             | 5回              | 38.5%      | C    |    |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |    |      |    |    |
| <div>クルーズ客船の寄港回数の増加</div> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>2023</td><td>0</td><td>4</td></tr><tr><td>2024</td><td>1</td><td>8</td></tr><tr><td>2025</td><td>5</td><td>13</td></tr><tr><td>2026</td><td>18</td><td>18</td></tr></tbody></table> |                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 1 | 0 | 2023 | 0 | 4 | 2024 | 1 | 8 | 2025 | 5 | 13 | 2026 | 18 | 18 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 実績                                                 | 目標                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |    |      |    |    |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 1                                                  | 0                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |    |      |    |    |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 0                                                  | 4                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |    |      |    |    |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 1                                                  | 8                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |    |      |    |    |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 5                                                  | 13                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |    |      |    |    |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 18                                                 | 18                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |    |      |    |    |

5 観光・交流の推進 ～地域資源を活かした観光施策の推進～

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針  | <p>◆観光事業者や民間企業、団体等と連携して、「温泉」「石見神楽」「食の魅力」を軸にした観光誘客に取り組み、あわせて積極的な情報発信等を行いながら、イベント等による交流人口や観光客等の宿泊客数の増加を目指し、外貨獲得や雇用創出につながる観光施策を推進します。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 主要施策1 | <p>滞在型観光の推進と受入体制の確保</p> <p>多様化する観光客のニーズにあわせて、山陰道や浜田自動車道を活用して周辺地域との広域的な連携を強化しながら、「しまね海洋館アクアス」や「山陰浜田港公設市場」などの観光・集客施設を核に、「温泉」「石見神楽」「食」などの観光素材を組み合わせることにより滞在型観光を推進します。</p> <p>また、絶景のロケーションを誇る国民宿舎「千畳苑」や良質な泉源を有する旭温泉、美又温泉、日本遺産の構成文化財に認定された「北前船寄港地」や「石見神楽」の情報発信及び魅力向上策に取り組み、官民で連携して観光宿泊客の受け入れ体制を確保します。</p> <p>主な事業・取組<br/> <input type="checkbox"/> 観光協会助成事業<br/> <input type="checkbox"/> 千畳苑改修事業<br/> <input type="checkbox"/> 温泉施設管理費<br/> <input type="checkbox"/> 美又温泉安定供給化事業<br/> <input type="checkbox"/> 浜田の五地想ものがたり推進事業</p> |

|                                                                                                        |                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(観光交流課)                                                                           |                                                     | ○「石見神楽」を軸に「温泉」「食」の魅力を観光協会と連携して情報発信に努め、誘客促進に取り組みました。<br>○特に温泉については、官民一体でPRに努め、温泉総選挙2025において、美又温泉が美肌部門で1位、旭温泉が歴史／文化部門で1位となり、すぐれた泉質を踏まえた魅力を全国に周知できました。<br>○観光協会においては、新たな特産品（ヨシタケコーヒー入りキャンディ）の開発・販売により自主財源の確保に努め、体制の強化を図りました。<br>○千畳苑は、優先交渉権者と売買契約を締結し、議会から関連議案が可決され、2026年4月1日に譲渡することが決定しました。<br>○「食」の取組では、イベント等により、PRを行いました。 |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(観光交流課)                                                                                       |                                                     | ○旅行会社等の民間事業者が行う「石見神楽」「温泉」「食」を活用した旅行商品の造成を支援し、この地域の魅力をよりよく知ってもらえるように情報発信に努め、滞在型観光の推進を図ります。<br>○観光協会については、既存事業の見直しや体制整備を図ります。<br>○「食」については、地域活性化起業人の派遣を受け、新たな食の魅力化に取り組みます。                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                                                                                 |                                                     | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 23                                                                                                     | 観光入込客数の増加<br>(市内主要施設等の年間（1月～12月）観光入込客数の令和4～8年の累計)   | 年間<br>938,866人                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 6,722,000人      | 5,895,822人      | 87.7%      | B    |
| 24                                                                                                     | 宿泊客数の増加<br>(市内のホテル・旅館・民宿等の年間（1月～12月）宿泊者数の令和4～8年の累計) | 年間<br>209,006人                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 879,000人        | 1,122,988人      | 127.8%     | A    |
| <div><div><p>観光入込客数の増加</p></div><div><p>宿泊客数の増加</p></div></div>                                        |                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |
| 主要施策2                                                                                                  |                                                     | イベント等の開催や合宿等の誘致                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |
| 豊かな自然や歴史、文化など既存の観光資源を活用し、観光協会や広島PRセンター等と連携して市外への積極的なPRを行い、各種イベントの開催や体験教育旅行を含む合宿等の誘致に取り組み、交流人口の拡大を図ります。 |                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |
| <u>主な事業・取組</u><br><input type="checkbox"/> 広浜鉄道今福線観光資源活用事業<br><input type="checkbox"/> 合宿等誘致事業         |                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(観光交流課)                                                                           |                                                     | ○新市誕生20周年記念事業として、各種イベントの開催をとおり、交流人口の拡大に努めました。<br>また、夏まつりでは会場周辺の駐車場を有料化する等、持続可能なイベントとなるよう取り組みました。<br>○合宿の誘致については、2024年度に補助金予定額に達したため、年度途中で受付を終了しました。利用実績は約7割の申請がリピーターであったことから、より多くの方に浜田へ訪れていただくきっかけを提供するため、500円のリピーター加算の廃止等、次年度以降の制度の見直しを検討しました。                                                                           |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(観光交流課)                                                                                       |                                                     | ○イベントについて、会場等の制約も考慮し、持続可能で魅力のあるイベントが開催できるよう努めます。<br>また、合宿誘致については引き続いて制度の見直しを検討し交流人口の拡大を図ります。                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |

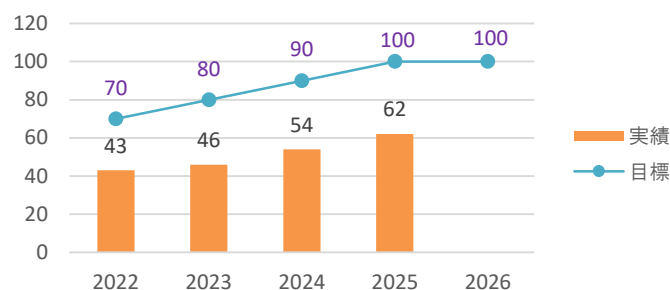
| 代表的な目標 |                                             | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|---------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 25     | 合宿等誘致人数の増加<br>(合宿等誘致促進事業の年間利用人数の令和4～8年度の累計) | 年間478人                 | 13,800人         | 11,889人         | 86.2%      | B    |

合宿等誘致人数の増加

| 年度   | 実績     | 目標     |
|------|--------|--------|
| 2022 | 2,896  | 3,300  |
| 2023 | 5,424  | 6,700  |
| 2024 | 8,799  | 10,200 |
| 2025 | 11,889 | 13,800 |
| 2026 |        | 17,500 |

| 主要施策3                                                                                                                                                                                           |                                | 「石見神楽交流人口」の拡大                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 石見神楽に関与・参加したいというファンの需要を喚起し、幅広く取り込むことで、上演団体の次世代継承を確保し、規模の拡大を目指します。また、市の内外に広く、石見神楽上演団体を人的・経済的に支援する人材層を形成し、「石見神楽交流人口」の拡大に取り組みます。<br>主な事業・取組<br>□石見神楽振興事業<br>□石見神楽定期公演推進事業<br>□日本遺産石見神楽保存・継承支援事業補助金 |                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（観光交流課）                                                                                                                                                                    |                                | ○石見神楽については、市の貴重な文化資源であるとともに、観光戦略においても重要な柱として、石見神楽の魅力発信により認知度を向上させ、誘客に繋がるよう振興を図りました。<br>○認知度向上対策として、東京富岡八幡宮での石見神楽上演や大阪・関西万博での石見神楽公演を行いました。<br>○昨年度造成した石見神楽産業を巡るツアーが、大手旅行会社の商品として販売され、本市への誘客につながりました。<br>○浜田の夜神楽週末公演の予約サイトを開設し、市内の宿泊施設での宿泊とセットの鑑賞プランやおつまみセット付き鑑賞プランなどの商品についてサイト内での予約を開始しました。<br>○浜田の夜神楽週末公演の来場者数については、目標達成には至らなかったものの、今年度からゴールデンウィーク期間及び9月から11月にかけて金曜日公演を実施したことに加え、土曜日公演の来場者数も増加したことから、年間来場者数は前年度と比較して約36%増加しました。<br>・浜田の夜神楽週末公演（1回公演平均62人、県外率66.3%）<br>※金曜日公演を含めた実績（1回公演平均56人、県外率68.3%）<br>・石見神楽出張上演 52回<br>・日本遺産石見神楽保存・継承支援事業補助金（7団体採択、17,357,000円）<br>・石見神楽団体活動支援事業補助金（17団体、14,988,000円） |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>（観光交流課）                                                                                                                                                                                |                                | ○大阪・関西万博出演の際にできたオール浜田の横の繋がりを活かし（仮称）石見神楽フェスティバルを開催し、浜田市全域での石見神楽の振興を図ります。<br>また、引き続き、浜田の夜神楽週末公演や石見神楽出張上演事業を行うとともに、神楽産業を巡るツアーの販売拡大に取り組み、インバウンドを含め石見神楽を軸とした誘客に取り組みます。<br>○日本遺産石見神楽保存・継承支援事業補助金、石見神楽団体活動支援事業補助金等による神楽団体、神楽産業の振興に取り組みます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                          |                                | 策定時<br>現状値<br>（2020年度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 目標値<br>（2025年度） | 実績値<br>（2025年度） | 達成率<br>（％） | 進捗評価 |
| 26                                                                                                                                                                                              | 石見神楽定期公演の入場者数の増加<br>（年間平均入場者数） | 33人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 100人            | 62人             | 62.0%      | B    |

石見神楽定期公演の入場者数の増加



| 主要施策4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 地域間交流、国際交流の推進                                                                                                                                                                                                      |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>在住外国人への支援や民間国際交流団体の活動を支援するとともに、海外の友好都市との交流を深め、多文化共生社会の実現と国際性豊かな人材育成に努めます。</p> <p>また、浜田藩や島村抱月、石州和紙等を縁とした土地との相互交流や「食」による地域間連携を進め交流人口の増加を図ります。</p> <p>さらに、県境をまたいだ関係自治体との交流も推進し、広域的な観光資源を活用した魅力づくりを行い、インバウンドの推進に努め、外国人観光客の増大を目指します。</p> <p><u>主な事業・取組</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□浜田国際交流協会助成事業</li> <li>□浜田市と邑南町との「食」を通じた観光・文化交流事業</li> <li>□地域間交流事業</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                    |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(観光交流課)</b><br/>(定住関係人口推進課)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | <p>○島村抱月が作曲したカチューシャの唄を縁とした交流を行う「ララ会」や驛鈴を通じた交流を行う「驛鈴でつながる友好の会＊浜田」の相互交流を支援し、交流人口の拡大を図りました。(観光交流課)</p> <p>○「食」の取組として邑南町と連携し、広島市内で両市町の飲食物、特産品等の販売を行うイベントを実施しました。(観光交流課)</p> <p>○国際交流活動を行う民間団体へ支援を行いました。(定住関係人口推進課)</p> |
| <p><b>今後の展開<br/>(観光交流課)</b><br/>(定住関係人口推進課)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | <p>○活動団体の相互交流の一層の推進を引き続き支援することで、交流人口の拡大を図ります。(観光交流課)</p> <p>○引き続き民間団体へ支援を行うとともに、活動内容について相談に応じ、多文化共生社会の実現に努めます。(定住関係人口推進課)</p>                                                                                      |

## 5 企業立地による雇用の推進 ～働こう@浜田～

|      |                                                                                                                                                                                                            |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆多様な就労機会を提供するため、技術力や生産性が高く、専門的な人材の雇用が見込まれる業態など、新たな企業の誘致を推進します。</p> <p>◆遊休地や遊休施設の利活用を最大限検討する中でも、多様化するワークスタイルに対応した企業の受入を推進します。</p> <p>◆若者やU・Iターン者にとって魅力ある雇用の場の創出に繋がるよう、地元企業の魅力の情報発信を支援し、人材確保の促進を図ります。</p> |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                       | 企業誘致の推進                                                                                                                  |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |      |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|--------|--------|------|-----|-----|------|------|-----|------|-----|-----|------|-----|------|------|-----|------|
| <p>企業誘致の重点業種として、多くの雇用が見込まれる食料品等の製造業や、情報処理系の学生を雇用できる I T 企業に加え、農林水産業分野の企業など、本市の特性を活かした企業誘致に取り組みます。</p> <p>特に、大学・高校・専門学校の新卒者や、U・I ターン者の就職の受け皿として、賃金水準に加え、多様な働き方や福利厚生者の充実した若者にとって魅力ある企業を中心に、県やはまだ産業振興機構などの関係機関と連携して誘致の働きかけを行います。</p> <p>また、用地の確保に当たっては、遊休地・遊休施設の利活用を念頭に、限られた資源の中での企業誘致の実現を目指し、国や県の事業も活用して新たなワークスタイルに対応したサテライトオフィスなどの誘致に取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□企業立地促進奨励金</li><li>□ソフト産業立地促進補助金</li><li>□浜田市工場誘致条例に基づく固定資産税の課税免除</li></ul>                                                                                                                                                             |                                                       |                                                                                                                          |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |      |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(産業振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                       | ○立地相談企業に対して、奨励金制度、固定資産税減免の説明や空き物件の案内など、島根県と連携してPRに努めました。2025年度は新たに浜田市への立地を検討する1社の視察対応を行いました。                             |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |      |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |
| 今後の展開<br>(産業振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                       | ○引き続き、企業が視察に来浜された際は、企業立地促進奨励金や市内の空き物件の案内のほか、定住支援の案内、島根県立大学、浜田商業高校や、ふるさと島根定住財団等を訪問し、雇用に係る支援も併せてPRするなど、県や関係各課と連携し、誘致に努めます。 |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |      |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                       | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                   | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |        |        |      |     |     |      |      |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |
| 27                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 3企業の新規企業誘致<br>(新規企業誘致に向けた進捗率)<br>令和6年度目標見直し (2企業→3企業) | 0%                                                                                                                       | 100%            | 73%             | 73.0%      | B    |    |        |        |      |     |     |      |      |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |
| <div><div><h3>3企業の新規企業誘致</h3><table><caption>3企業の新規企業誘致の進捗状況</caption><thead><tr><th>年度</th><th>実績 (%)</th><th>目標 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>25%</td><td>25%</td></tr><tr><td>2023</td><td>100%</td><td>50%</td></tr><tr><td>2024</td><td>73%</td><td>75%</td></tr><tr><td>2025</td><td>73%</td><td>100%</td></tr><tr><td>2026</td><td>73%</td><td>100%</td></tr></tbody></table></div><div><p>※策定時、目標を「計画最終年度の2023年度まで2企業の新規企業誘致」としていましたが、この目標については2022年度に達成済みのため、2024年度に決定した計画期間の2026年度までの延長に伴い、目標誘致企業数を「3」に変更し、誘致活動を推進することとしました。</p><p>そのため、2023年度時点で目標に対する実績が100%であるのに対し、2024、2025年度の実績が73%になりました。</p></div></div> |                                                       |                                                                                                                          |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 (%) | 目標 (%) | 2022 | 25% | 25% | 2023 | 100% | 50% | 2024 | 73% | 75% | 2025 | 73% | 100% | 2026 | 73% | 100% |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 実績 (%)                                                | 目標 (%)                                                                                                                   |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |      |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 25%                                                   | 25%                                                                                                                      |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |      |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 100%                                                  | 50%                                                                                                                      |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |      |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 73%                                                   | 75%                                                                                                                      |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |      |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 73%                                                   | 100%                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |      |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 73%                                                   | 100%                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |      |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |
| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                       | 若者等の雇用の促進と人材育成                                                                                                           |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |      |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |
| <p>地元企業の雇用人材確保のため、浜田・江津地区雇用推進協議会を中心にハローワーク浜田などの各関係機関と連携し、市内の県立高校生や専修学校生、大学生、U・I ターン者が地元企業への就職促進が図れるよう、就職情報交換会や合同企業説明会などを開催します。</p> <p>さらに、市内企業の魅力や求人情報を掲載するウェブサイト「働こう@浜田」の充実を図り、地元企業の求人等の情報発信を支援します。</p> <p>また、中学生・高校生へのキャリア教育や企業のインターンシップ受け入れ、地元産業の周知を関係機関とともに推進し、また、地域おこし協力隊制度等も積極的に活用し、この地域の次世代を担う人材の育成に取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□浜田・江津地区雇用推進協議会事業</li><li>□雇用情報サイト（働こう@浜田）の運営</li><li>□後継者等人材育成支援事業</li></ul>                                                                                                                                                                                    |                                                       |                                                                                                                          |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |      |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |

|                              |                                                         |                                                                                                                                                                                                                                   |                 |                 |            |      |
|------------------------------|---------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(商工労働課) |                                                         | ○浜田・江津地区雇用推進協議会において、新規学卒者向け就職情報交換会の実施により、57社、17校、高校生向け浜田・江津地区合同企業説明会の実施により、延べ109社、8校（191人）の情報交換の場を設け、域内企業の魅力発信に努めました。<br>○雇用情報サイト（働こう@浜田）において、55社（新規掲載2社）の情報発信を行いました。<br>○これらの活動により地元高校生30人の市内就職に寄与しました。                          |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(商工労働課)             |                                                         | ○浜田管内の求人倍率は全国および県内と比較して依然として高い傾向にあります。浜田・江津地区雇用推進協議会の会員数も徐々に増加しており雇用に対する意識と重要性が高まっています。今後もイベントを開催し、高校生が地元企業を知る機会を創出することで、域内企業の雇用促進に努めてまいります。<br>○島根県立大学の地元就職者数を増加させるため、学校への協力要請を進めるとともに、ショート動画の作成を通じて企業とのつながりを創出し、企業のPRを行ってまいります。 |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                       |                                                         | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                            | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 28                           | 新規学卒地元就職者数の確保<br>(地元の高校・大学を卒業して市内企業に就職する学生数の令和4～8年度の累計) | 年間53人                                                                                                                                                                                                                             | 200人            | 156人            | 78.0%      | B    |

新規学卒地元就職者数の確保

| 年度   | 実績  | 目標  |
|------|-----|-----|
| 2022 | 41  | 50  |
| 2023 | 85  | 100 |
| 2024 | 118 | 150 |
| 2025 | 156 | 200 |
| 2026 |     | 250 |

## Ⅱ 健康でいきいきと暮らせるまち【健康福祉部門】

### 1 医療体制の充実 ～すべての住民が安心して暮らすために～

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                              |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | <p>◆地域住民が安心して医療が受けられるよう、地域医療を維持するために必要な対策について、地域医療機関と連携して取り組みます。</p> <p>◆地域医療を担う医療従事者の育成や招へいを行います。</p>                                                                                                       |
| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 医療従事者の確保                                                                                                                                                                                                     |
| <p>医師の確保については、中山間地域包括ケア研修センターとして、「浜田市地域包括ケア総合診療専門医コース」を設け、総合診療医の育成に取り組みます。あわせて、医学生や研修医を積極的に受け入れるとともに、島根大学医学部附属病院が取り組む「しまね総合診療センター」との連携、情報発信を行い、医師の招へいに努めます。</p> <p>また、若い世代の医療への関心を高めるため、中高生を対象とした医療体験実習や、医学生・看護学生との意見交換会を実施します。</p> <p>看護師等を確保するため、看護師等養成機関への支援及び看護学校学生等修学資金による助成を実施します。</p> <p>主な事業・取組<br/>□地域医療連携事業</p> |                                                                                                                                                                                                              |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(健康医療対策課)                                                                                                                                                                                                                                                                                            | <p>○地域医療に関心のある医師や医学生の研修受け入れに取り組みました。</p> <p>○中高生の医療体験実習や、医学生・看護学生との意見交換会を江津市との共催により開催し、圏域でのつながりも深まりました。</p> <p>○つながりのできた医師と定期的に面談することで継続的な関係の維持に努めました。</p> <p>○一方、総合診療専門医育成については、希望する医師を獲得することはできませんでした。</p> |
| 今後の展開<br>(健康医療保険課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | <p>○医学生、看護学生との意見交換等について、引き続き江津市と共催で行うことにより圏域として人材育成に取り組みます。</p> <p>○医師招へいについて、島根県や近隣病院との連携を図ります。</p> <p>○看護職員の確保について重点的に取り組みます。</p>                                                                          |
| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | へき地医療体制の充実                                                                                                                                                                                                   |
| <p>国民健康保険診療所においては、地域医療のニーズを把握し、必要に応じた診療体制を維持し、一体的な運営等により良質な安定した医療サービスの提供を維持します。</p> <p>また、各地域の民間医療機関や国民健康保険診療所、中核病院との連携を強化し、地域医療ネットワークの充実を図ります。</p> <p>主な事業・取組<br/>□国民健康保険（直営診療所施設勘定）<br/>□地域医療連携事業</p>                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                              |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(健康医療対策課)                                                                                                                                                                                                                                                                                            | <p>○島根県からの自治医科大学卒業の医師の派遣に加え、島根大学医学部附属病院、浜田市医師会等からの代診医の支援を受け、診療日数及び医療サービスの提供は維持できました。</p> <p>○国保診療所間のオンライン診療を試行的に実施し、医師がいない場合にも診療が行える体制づくりを進めました。</p>                                                         |
| 今後の展開<br>(健康医療保険課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | <p>○自治医科大学卒業の医師の派遣については、これまでの1人役の直接派遣から、邑智病院を介した週3日の間接派遣に変更になりました。浜田医療圏を超えた広域連携がスムーズに進むよう円滑な連携体制を図っていきます。</p> <p>○総合診療医育成と確保については、浜田医療圏でのそれぞれ関係機関の役割を明確にし、国保診療所の持続可能な医療体制を構築します。</p>                         |

| 代表的な目標 |                                           | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|-------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 29     | 国民健康保険診療所の医師数の維持<br>(中山間地域の医療を支える診療所の医師数) | 6人役                    | 6人役             | 5人役             | －          | C    |

国民健康保険診療所の医師数の維持

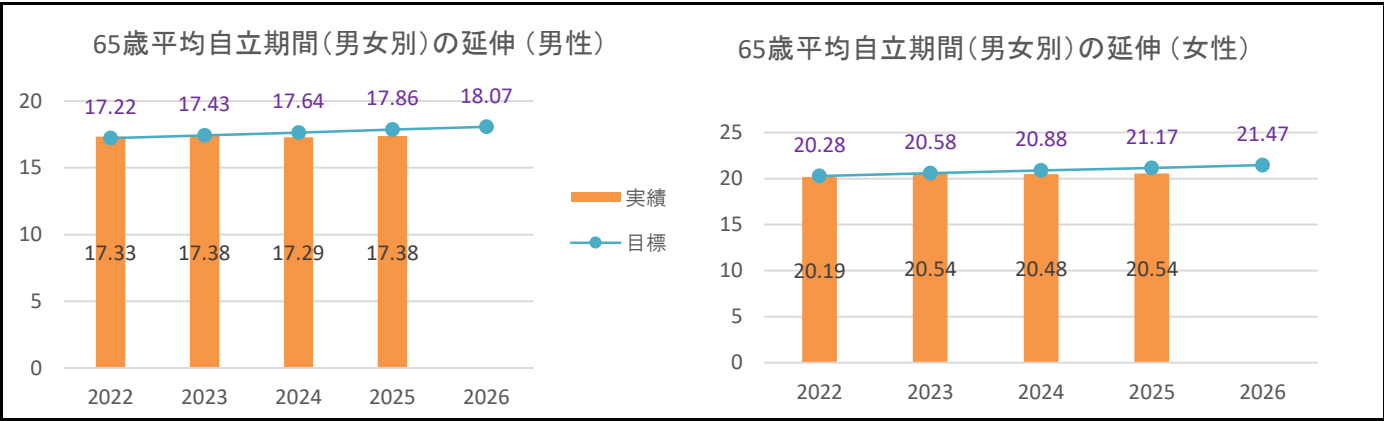
| 年度   | 実績 | 目標 |
|------|----|----|
| 2022 | 5  | 6  |
| 2023 | 5  | 6  |
| 2024 | 5  | 6  |
| 2025 | 5  | 6  |
| 2026 | 5  | 6  |

| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 救急医療体制の充実                                                                                         |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>休日応急診療所は、令和4（2022）年1月に新築移転し、引き続き一時的な応急診療を行い、「かかりつけ医」に診療を引き継ぐ役割を担います。</p> <p>一次医療を担う民間医療機関や国民健康保険診療所と、二次・三次医療を担う中核病院の救急医療提供体制がそれぞれ有効に機能するよう、休日応急診療所の適切な運営に努めるとともに、市民に対して日常的に地域の医療情報を分かりやすく提供します。</p> <p>また、救急患者に対する明確な対応を行うため、それぞれの医療機関が適切な連携をとれるよう救急医療体制を充実します。</p> <p>主な事業・取組<br/> <input type="checkbox"/> 休日診療所管理運営費</p> |                                                                                                   |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(健康医療対策課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | <input type="checkbox"/> 休日での一次医療の役割を担うとともに、中核病院の担う救急医療への集中を緩和することで、市民に対して適切な医療提供を行う体制の維持に寄与しました。 |
| 今後の展開<br>(健康医療保険課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | <input type="checkbox"/> 引き続き休日における一次医療の役割を果たします。                                                 |

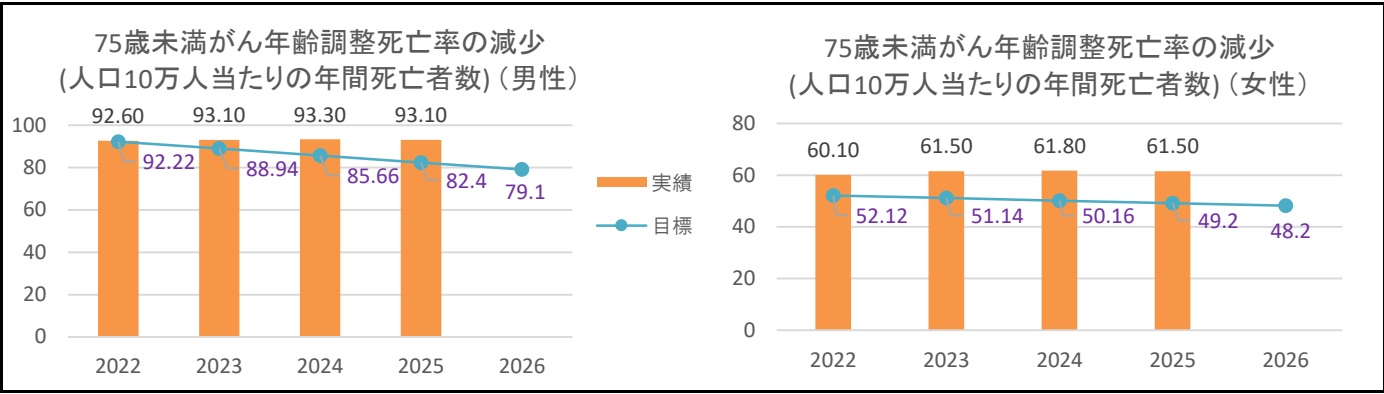
| 主要施策4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 「かかりつけ医」の普及・定着の推進                                                                                                                                                                                                              |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>高齢化が進み、複数の病気を持つ高齢者が増える中、普段の健康管理だけでなく、将来の人生をどのように生活し、どのような医療や介護を受けて最期を迎えたいかを話し合うアドバンス・ケア・プランニングなど、「かかりつけ医」の重要性は増加しています。</p> <p>また、「中核病院」は「かかりつけ医」と連携を取り、専門的な検査や入院が必要な場合の治療を行います。</p> <p>このように、症状に応じた役割分担が必要なため、医師会等関係医療機関と連携を図り、市民への「かかりつけ医」の普及と定着を推進します。</p> <p>主な事業・取組<br/> <input type="checkbox"/> 地域医療連携事業</p> |                                                                                                                                                                                                                                |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(健康医療対策課)                                                                                                                                                                                                                                                                                        | <input type="checkbox"/> 浜田市ホームページの医療情報として、「かかりつけ医」について掲載し、啓発に努めました。<br><input type="checkbox"/> 医療連携推進コーディネーター（浜田市医師会所属）を中心に昨年度末に作成された「在宅医療・介護連携のための関係機関機能情報一覧」を関係機関で共有することにより、「かかりつけ医（開業医）」のそれぞれの医療機能が把握できるとともに、多職種連携が進みました。 |
| 今後の展開<br>(健康医療保険課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | <input type="checkbox"/> 市内の開業医の閉院が相次ぐ中、「かかりつけ医（開業医）」へのヒアリングを実施し、状況把握に努めます。                                                                                                                                                    |

## 2 健康づくりの推進 ～生きがいや幸せが実感できる健康寿命の延伸～

|                                                                                                                                                                                                                                         |                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 基本方針                                                                                                                                                                                                                                    |                                                       | ◆浜田市健康増進計画の基本理念「生きがいや幸せを実感できる健康寿命の延伸」をめざすため、65歳平均自立期間の延伸を目指します。<br><br>◆今後、要介護認定の原因となる「認知症」「関節症」「がん」「脳卒中・糖尿病」などの予防対策を重点に、若い年代から高齢期まで各年代を通じた生活習慣の改善に取り組みます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                 |                 |            |      |
| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                   |                                                       | 生活習慣病の発症予防と重症化予防、高齢者の介護予防とフレイル予防の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |
| 健康寿命の延伸を目的に計画した「はまだ健康プロジェクト10か年事業計画（令和元（2019）年度～令和10（2028）年度）」に沿って、生活習慣病の発症予防や重症化予防、働き盛り世代からの生活習慣改善の取組を市民や関係機関と連携して推進します。<br>また、高齢者の介護予防や低栄養やフレイル予防を推進します。<br><br>主な事業・取組<br>□糖尿病性腎症重症化予防事業及びハイリスク者・脳卒中発症者への訪問<br>□生活習慣病予防事業<br>□介護予防事業 |                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（健康医療対策課）                                                                                                                                                                                                          |                                                       | ○糖尿病性腎症重症化予防事業（実施人数3人）について、かかりつけ医と連携を図りながら保健指導を実施することができました。<br>○ハイリスク者対策（対象者：高血圧120人、糖尿病15人、腎機能89人）については、個別通知、電話・訪問により受診勧奨及び適正管理についての保健指導を実施し、医療・適正管理につなげました。脳卒中発症者へ再発防止のため、対象者53人のうち51人に訪問指導等を実施しました。<br>○はまだ健活事業所応援プロジェクト事業は、新たに3事業所が加わり、登録事業所は30か所になりました。事業所を訪問し、健康づくり活動や課題の把握や要望に応じて出前講座を実施し、連携して健康的な生活習慣の実践につなげることができました。<br>○しまね健康寿命延伸プロジェクト事業では、長沢公民館や石見まちづくりセンターの既存の事業に参画しながら第二期健康寿命延伸プロジェクト事業の地区として取り組みを開始しました。<br>○介護予防出前講座等普及啓発を実施しました。（実施回数155回、延べ参加人数2,005人）<br>高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業を実施しました。（通いの場等53ヶ所実施、延べ参加人数598人） |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>（健康医療保険課）                                                                                                                                                                                                                      |                                                       | ○65歳平均自立期間は、男女とも延びてはいるものの県内では短く、特に女性が課題となっています。平均自立期間の延伸のために、がん対策や糖尿病などの生活習慣病、認知症予防や介護予防の取り組みを充実していきます。<br>○生活習慣病の正しい理解の促進と病気の早期発見や行動変容につなげる取組を継続します。<br>○引き続き、医療機関と連携して特定保健指導を実施します。<br>○はまだ健活事業所応援プロジェクト事業に参加する事業所を新たに募集し、働き盛りの健康づくりの取組を推進します。<br>○地区まちづくり推進委員会や食生活改善推進協議会等の住民組織と連携し、健康づくり・介護予防活動を協働で取り組みます。介護予防等の取組を行う地域住民のグループに対して、新規の立ち上げ及び継続的な活動の支援を行うことで、社会的な閉じこもりの予防、通いの場の増加に継続的に取り組みます。                                                                                                                                    |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                  |                                                       | 策定時<br>現状値<br>（2020年度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 目標値<br>（2025年度） | 実績値<br>（2025年度） | 達成率<br>（％） | 進捗評価 |
| 30                                                                                                                                                                                                                                      | 65歳平均自立期間（男女別）の延伸<br>（県平均の65歳平均自立期間（各年を中間年とした5年間の平均）） | 男性<br>17.01年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 17.86年          | 17.38年          | 97.3%      | B    |
| 31                                                                                                                                                                                                                                      |                                                       | 女性<br>19.98年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 21.17年          | 20.54年          | 97.0%      | B    |



| 主要施策2                          |                                                                           | がん対策の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                 |                 |            |      |  |
|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|--|
|                                |                                                                           | <p>死因第1位である「がん」の年齢調整死亡率の低下を目指すとともに、がんに罹患した人の支援を行います。自己負担無料のがん検診を引き続き行うとともに、検診受診勧奨・未受診者勧奨を工夫して実施をし、受診者数の増加を目指します。</p> <p>また、若い世代が多く利用しているSNSについても積極的に活用し、周知を行います。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>がん検診事業</li> <li><input type="checkbox"/>がん予防出前講座</li> <li><input type="checkbox"/>がんサロンへの支援</li> </ul> |                 |                 |            |      |  |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(健康医療対策課) |                                                                           | <p>○がん検診自己負担金無料化の継続、休日検診や胃がん検診、子宮頸がん検診のセット検診の実施等検診の体制整備に努めました。また、胃がん検診、子宮頸がん検診乳がん検診を予約制とし、安心して受けやすい体制に努めました。インターネット予約の継続や子宮頸がん検診の施設検診分の対象年齢の上限を59歳から65歳へ引き上げ、働き盛り世代にも受けやすい環境づくりを行いました。精密検査未受診者勧奨や働き盛り世代を対象に、受診間隔も考慮した未受診者勧奨を実施し受診率向上に努めました。ホームページやSNSを活用して、各種がん検診の周知を行いました。</p> <p>○9月のがん征圧月間に合わせ、すこやか員やがんサロン、健康づくりの協定を締結している事業所と協働で啓発イベントを実施しました。</p>    |                 |                 |            |      |  |
| 今後の展開<br>(健康医療保険課)             |                                                                           | <p>○がん検診自己負担金無料化、休日検診やセット検診、インターネット予約を継続して実施し、働き盛り世代の人でも受診しやすい体制整備に努めます。</p> <p>○職域や健康づくりの協定を締結している事業所等を通じて、がん検診をはじめとする健康づくり活動の周知に努めます。</p> <p>○地域の組織やネットワークを通じた口コミや通いの場等を通じたがん検診の周知・啓発を行います。</p> <p>○がんを正しく理解し向き合うためのがん教育を学生だけでなく地域にも周知し、推進します。また、がんサロンへの活動支援を継続します。</p>                                                                                 |                 |                 |            |      |  |
| 代表的な目標                         |                                                                           | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |  |
| 32                             | 75歳未満がん年齢調整死亡率の減少(人口10万人当たりの年間死者数)<br>(75歳未満年齢合計によるがん年齢調整死亡率(目標値は島根県目標値)) | 男性<br>95.50                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 82.40           | 93.10           | 88.5%      | B    |  |
| 33                             |                                                                           | 女性<br>53.10                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 49.20           | 61.50           | 80.0%      | B    |  |



| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                | 市民自らが取り組む健康づくり運動の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |   |    |    |      |     |     |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|---|----|----|------|-----|-----|------|-----|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|--|-------|
| <p>市民一人一人が主体的に健康づくりに取り組むきっかけとして、はまだ健康チャレンジ事業を推進し、働き盛りの世代の取組として職域での健康づくり活動を積極的に支援します。</p> <p>また、地域での主体的な健康づくり活動を推進するため、食生活改善推進員をはじめとした健康づくりボランティアの育成や活動支援、まちづくりセンターや地区まちづくり推進委員会等の関係機関との連携を図ります。</p> <p>主な事業・取組</p> <p><input type="checkbox"/>はまだ健康チャレンジ事業</p> <p><input type="checkbox"/>地域・職域への健康づくり出前講座</p> <p><input type="checkbox"/>健康づくりボランティアの育成</p>          |                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |   |    |    |      |     |     |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(健康医療対策課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                | <p>○はまだ健康チャレンジ事業を実施し、応募延人数3,533人、実人数530人参加し、昨年度より増加しました。70代、80代の参加が増えましたが、60代以下は減少しました。年間を通じて取り組む人が増えました。日常生活の中で運動に取り組む人を増やすため、「はまチャレTIME」の設定や広報はまだ等を活用して啓発に取り組みました。</p> <p>○はまだ健活事業所応援プロジェクト参加事業所（30事業所）へ情報提供や出前講座の実施を行いました。</p> <p>○食生活改善推進員、すこやか員活動、各まちづくりセンターへ健康づくり事業紹介、介護予防出前講座・百歳体操、健康づくり出前講座を通じて市民が自ら取り組む健康づくり運動を啓発しました。</p> |                 |                 |            |      |   |    |    |      |     |     |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 今後の展開<br>(健康医療保険課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                | <p>○はまだ健康チャレンジ事業は、引き続き、参加者の増加に向けて、関係機関と連携して周知を行います。運動の実践について推進するため、「はまチャレ」の効果的な取組を検討していきます。</p> <p>○地域の集まり・サロン・事業所等へ健康づくり・介護予防出前講座を行い、主体的な活動を支援します。</p> <p>○はまだ健活事業所応援プロジェクト事業は、参加事業所を募集し、新規事業所を対象に食生活調査や出前講座等を実施するなど、働き盛りの生活習慣病予防の取り組みを推進します。</p>                                                                                  |                 |                 |            |      |   |    |    |      |     |     |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |   |    |    |      |     |     |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 34                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | はまだ健康チャレンジ事業応募者数（実人数）の増加<br>（はまだ健康チャレンジ事業応募者数（実人数）の令和4～8年度の累計） | 年間523人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 2,700人          | 1,979人          | 73.3%      | B    |   |    |    |      |     |     |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| <p>はまだ健康チャレンジ事業応募者数(実人数)の増加</p> <table><thead><tr><th>年</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>517</td><td>600</td></tr><tr><td>2023</td><td>988</td><td>1,250</td></tr><tr><td>2024</td><td>1,449</td><td>1,950</td></tr><tr><td>2025</td><td>1,979</td><td>2,700</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>3,500</td></tr></tbody></table> |                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      | 年 | 実績 | 目標 | 2022 | 517 | 600 | 2023 | 988 | 1,250 | 2024 | 1,449 | 1,950 | 2025 | 1,979 | 2,700 | 2026 |  | 3,500 |
| 年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 実績                                                             | 目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |   |    |    |      |     |     |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 517                                                            | 600                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |   |    |    |      |     |     |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 988                                                            | 1,250                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |   |    |    |      |     |     |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 1,449                                                          | 1,950                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |   |    |    |      |     |     |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 1,979                                                          | 2,700                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |   |    |    |      |     |     |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                | 3,500                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |   |    |    |      |     |     |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |

| 主要施策4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | こころの健康づくりの推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>相談体制の充実や周知を図り、学校、職域、地域等において、睡眠・運動・ストレス・アルコール・ひきこもり等の心の健康づくりに関係する知識の普及を図ります。</p> <p>また、専門機関や関係機関との連携による体制づくりなど浜田市自死対策総合計画の推進に努め、学校、職域、地域、NPO法人等の関係者の見守りや支援者の拡大を推進します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 自死対策事業</li> <li><input type="checkbox"/> こころの健康づくり出前講座</li> <li><input type="checkbox"/> ひきこもり相談</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(健康医療対策課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | <p>○自死対策として9月、3月の自死予防週間や月間にあわせて、相談窓口やゲートキーパー手帳の配付、ポスター掲示などを通じて普及啓発を実施しました。</p> <p>○こころの健康づくりの出前講座は小中学校4校でストレス対処方法や気持ちの伝え方などについて伝えることができました。</p> <p>○地域・事業所向けの出前講座（8か所）で実施しました。</p> <p>○自死対策を支える相談体制の充実や人材育成として、職員が3名が研修に参加し、心のサポーターの認定を受けました。また、庁内ネットワーク会議にあわせて、事例を通した庁内関係部署の連携推進研修を行い、学びを深めています。</p> <p>○自死遺族フォーラムを共催で開催しました。</p> <p>○2023年度から中高年ひきこもり等支援事業を浜田市社会福祉協議会に委託し、2025年度は相談件数も増加しています。（年間相談件数811件）</p> |
| <p><b>今後の展開<br/>(健康医療保険課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | <p>○関係機関・団体と一緒にって市民への普及啓発活動を進めていきます。</p> <p>○ひきこもり講演会を開催し、市民への理解を図ります。</p> <p>○自死遺族の自助グループ、断酒会、分かち合いの会等の支援を継続していきます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

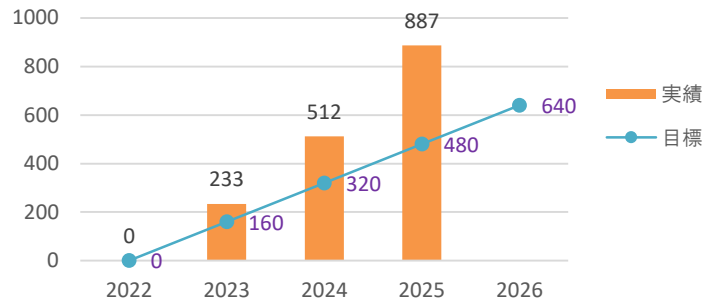
| 主要施策5                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 食育の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>保育所（園）、幼稚園、学校、ボランティア団体等、食に関する関係機関で構成している食育推進ネットワーク会議を定期的に開催し、食育重点目標に沿った取組や、食育月間の周知、「元気な浜田は『朝ごはん』から」の取組を推進します。</p> <p>広報はまだや市ホームページ、クックパッド浜田市公式キッチンへ、朝ごはんレシピや生活習慣病予防のためのレシピ、市の特産品や郷土料理などを紹介し、市内外へ広く食育活動について情報発信します。また、生活習慣病予防や重症化予防のための健全な食生活の実践や低栄養予防を推進します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 食育推進事業</li> <li><input type="checkbox"/> ストップ・ザ生活習慣病予防事業</li> <li><input type="checkbox"/> 食生活改善推進員育成事業</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(健康医療対策課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | <p>○食育推進ネットワーク会議を3回/年開催し、関係機関と連携して、食育重点目標「環境に配慮した食生活をしましょう～食品ロス削減に取り組もう～」に取り組みました。</p> <p>○食育フェスタは、環境セミナーや関係団体による試食、食育体験等を実施し、多くの市民が食育の大切さや楽しさを学ぶことができました。（参加数 350名）</p> <p>○クックパッド公式キッチン「びいびくん食堂」に食品ロス削減レシピを24品掲載しました。（合計241レシピ。全アクセス数 944,674件）</p> <p>○食育講座、糖尿病性腎症重要化予防プログラム、糖尿病相談、栄養相談等を実施し、食生活改善や疾病予防、重症化予防に関する相談に対応しました。</p> <p>○食生活改善推進員を対象に研修会を実施しました。（生活習慣病予防研修会 5回 介護予防研修会 5回 計176名参加）</p> |
| <p><b>今後の展開<br/>(健康医療保険課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | <p>○市民や関係機関と共通の目標を掲げ、関係機関と連携して、第4次浜田市食育推進計画の推進に努めます。</p> <p>○食育推進計画の周知、食育推進ネットワーク会議を開催します。</p> <p>○第20回食育フェスタを記念大会として開催し、食育の啓発に取り組みます。</p> <p>○食生活改善推進員の研修会を実施します。</p>                                                                                                                                                                                                                               |

### 3 子どもを安心して産み育てる環境づくり ～子育てしやすいまち～

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆育児をしながら働く女性が多くなっており、地域や社会が子育て家庭に寄り添うことによる、子育てと仕事を両立できる環境の整備が重要となっています。</p> <p>◆出産を希望する世帯への支援や、もう一人産み育てたいと思えるような環境づくりが重要であり、子育て家庭の経済的負担の軽減を含む様々な支援が求められています。</p> <p>◆積極的な情報発信（提供）や、妊娠・出産・育児と切れ目なく保護者に寄り添い、いつでも相談できる場が必要とされています。心身ともに子育てをサポートすることにより、育児に対する不安が軽減され、親子の愛着形成を健全に育むことができます。また、各種施策や事業は、子育て家庭が社会資源とつながり、地域社会に参加するきっかけになります。</p> <p>◆子どもや子育て家庭を取り巻く環境が様々な要因により大きく変化している中で、行政内の各部局が連携し、幅広い視野で様々な立場から総合的に子育て支援を考えることが求められています。</p> |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                             | 健やかな育ちに向けた支援                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                 |                 |            |      |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| <p>“子どもの育ち”に視点を向け、全ての子どもが健やかに成長し、発育することができるよう、疾病の予防とともに、健康的な生活習慣づくりへの支援を推進します。また、豊かな人間性を育んでいくための遊びや教育の場づくりを推進し、幼児期教育の充実のために幼児教育センターの設置に取り組みます。</p> <p>保護者の不安感や孤立感を和らげるために、妊娠期から出産、産後、育児まで、切れ目のない相談支援体制の充実を図ります。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□乳幼児等健康診査事業</li> <li>□安心お産応援事業</li> <li>□子育て世代包括支援センター事業</li> <li>□幼児教育センターの設置</li> </ul> |                                                                             | <p>○浜田市幼児教育センターでは、市内教育・保育施設が実施する研修等に幼児教育専門アドバイザーを派遣し講演会及び演習等を行うとともに、教育・保育施設職員を対象とした研修会及び事例検討会を実施し、市内教育・保育施設における幼児教育力向上のための取組を推進することができました。</p> <p>○こども家庭センターにおいて、母子保健・児童福祉の両機能を一体的に行い、虐待の予防的な対応から、個々の家庭に応じた支援の切れ目ない対応など相談支援を実施しました。また、乳幼児健診や子育て講座等を通し、子どもが健やかに成長し、発育することができるよう疾病の予防とともに健康的な生活習慣づくりへの支援を行いました。</p> |                 |                 |            |      |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(子ども・子育て支援課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                             | <p>○引き続き教育・保育施設の研修等に対する浜田市幼児教育センターの職員派遣や教育・保育施設職員が必要とする研修会等を開催するなど、市全体の幼児教育の推進に取り組みます。</p> <p>○引き続き、こども家庭センターにおいて母子保健、児童福祉の両機能の連携、協働を深め、切れ目のない支援を実施します。</p>                                                                                                                                                       |                 |                 |            |      |
| <p><b>今後の展開<br/>(子ども・子育て支援課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                             | <p>○引き続き教育・保育施設の研修等に対する浜田市幼児教育センターの職員派遣や教育・保育施設職員が必要とする研修会等を開催するなど、市全体の幼児教育の推進に取り組みます。</p> <p>○引き続き、こども家庭センターにおいて母子保健、児童福祉の両機能の連携、協働を深め、切れ目のない支援を実施します。</p>                                                                                                                                                       |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                             | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 35                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | <p>幼児教育センターが実施する研修参加者数<br/>(2023年度設置の浜田市幼児教育センターが実施する研修参加者数の令和5～8年度の累計)</p> | 年間0人                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 480人            | 887人            | 185%       | A    |

幼児教育センターが実施する研修参加者数



主要施策2

ゆとりある子育てへの支援

“子育て家庭”に視点を向け、誰もがゆとりをもって安心して子育てができるよう、また、子どもの将来が生まれ育った環境に左右されることのないよう、子育て家庭への経済的負担の軽減に取り組みます。  
放課後児童クラブや保育所などの施設整備を進めるとともに、放課後児童クラブ支援員及び保育士の育成に努めることにより、保育の質の向上を図ります。

主な事業・取組

- 放課後児童クラブ設置事業
- 新生児子育て応援金支給事業
- 第3子以降保育料等無償化事業
- 保育士修学資金貸付事業

2025年度  
主な取組と成果  
(子ども・子育て支援課)

○保育所に対して大規模修繕の補助を実施し、保育環境を改善することができました。(1施設)。また、市主催の研修会(幼小連携・接続研修)を開催し、保育士の専門性の向上及び幼児期における学びの接続に対する理解が図られました。  
○新生児子育て応援金支給事業については、第1子67人、第2子59人、第3子以降59人の申請を受け、総額24,000千円の支給を行いました。

今後の展開  
(子ども・子育て支援課)

○引き続き必要な施設整備に対する補助を実施するとともに浜田市幼児教育センターが中心となり、保育士の専門性の向上を図ります。  
○新生児子育て応援金支給事業については、引き続き市民への周知に取り組みます。

代表的な目標

| 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|

36 病児・病後児保育室利用者数の増加  
(病児・病後児保育室の年間延べ利用者数)  
(令和7年度目標値見直し)

16人

200人

307人

153.5%

A

37 第3子以降新生児子育て応援金交付件数の増加  
(新生児子育て応援金(第3子以降)交付件数の令和4~8年度の累計)

年間0件

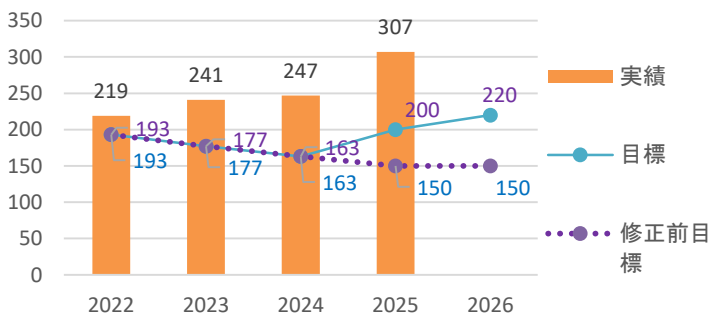
350件

244件

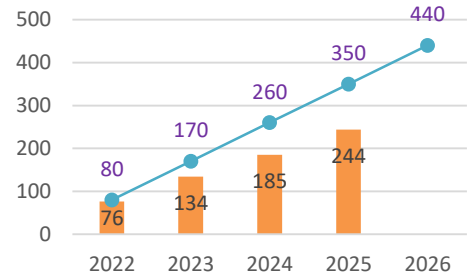
69.7%

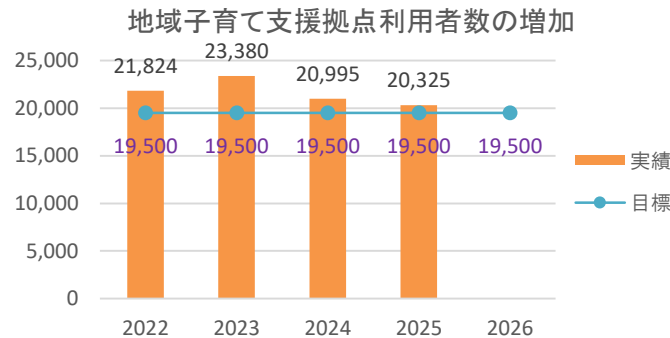
B

病児・病後児保育室利用者数の増加



第3子以降新生児子育て応援金交付件数の増加



| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                       | 安心・安全な子育て環境の整備                                                                                                                   |                 |                 |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|--------|--------|------|--------|--------|------|--------|--------|------|--------|--------|------|--|--------|
| <p>“地域や環境”に視点を向け、子育て中の保護者が、身近な地域で相談、情報交換、交流ができる場づくりへの支援を推進します。また、子ども家庭総合支援拠点を設置し、特に要支援児童及び要保護児童等に対して、子どもの最善の利益を第一に考え、切れ目ない支援を提供します。</p> <p>子育ての喜びを保護者がともに感じることができるよう、仕事と家庭生活を両立しながら、安心して暮らすことのできるまちづくりを推進します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□次世代育成支援事業</li><li>□ファミリー・サポート・センター運営事業</li><li>□出会い・結婚・出産・子育て応援事業所認定事業</li><li>□地域子育て支援拠点事業</li></ul>                                                                                          |                                                       |                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(子ども・子育て支援課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                       | ○出会い・結婚・出産・子育て応援事業所認定事業については、1事業所に認定証を交付しました。<br>○地域子育て支援拠点施設の事業や講習会参加者、また地域の子育て広場等で、ファミリー・サポート制度の周知活動を行い、提供（まかせて）会員の増加につながりました。 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 今後の展開<br>(子ども・子育て支援課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                       | ○引き続き出会い・結婚・出産・子育て応援事業所認定事業の周知に取り組みます。<br>○地域子育て支援拠点施設を利用する援助活動が増加しているため、引き続き依頼会員・提供会員共に安心した援助活動につながるよう、子育て支援の環境づくりに取り組みます。      |                 |                 |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                       | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                           | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 38                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 地域子育て支援拠点利用者数の増加<br>(地域子育て支援拠点（4施設）を利用した親と子の年間延べ利用者数) | 17,246人                                                                                                                          | 19,500人         | 20,325人         | 104.2%     | A    |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| <div>地域子育て支援拠点利用者数の増加</div>  <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>21,824</td><td>19,500</td></tr><tr><td>2023</td><td>23,380</td><td>19,500</td></tr><tr><td>2024</td><td>20,995</td><td>19,500</td></tr><tr><td>2025</td><td>20,325</td><td>19,500</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>19,500</td></tr></tbody></table> |                                                       |                                                                                                                                  |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 21,824 | 19,500 | 2023 | 23,380 | 19,500 | 2024 | 20,995 | 19,500 | 2025 | 20,325 | 19,500 | 2026 |  | 19,500 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 実績                                                    | 目標                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 21,824                                                | 19,500                                                                                                                           |                 |                 |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 23,380                                                | 19,500                                                                                                                           |                 |                 |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 20,995                                                | 19,500                                                                                                                           |                 |                 |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 20,325                                                | 19,500                                                                                                                           |                 |                 |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                       | 19,500                                                                                                                           |                 |                 |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |

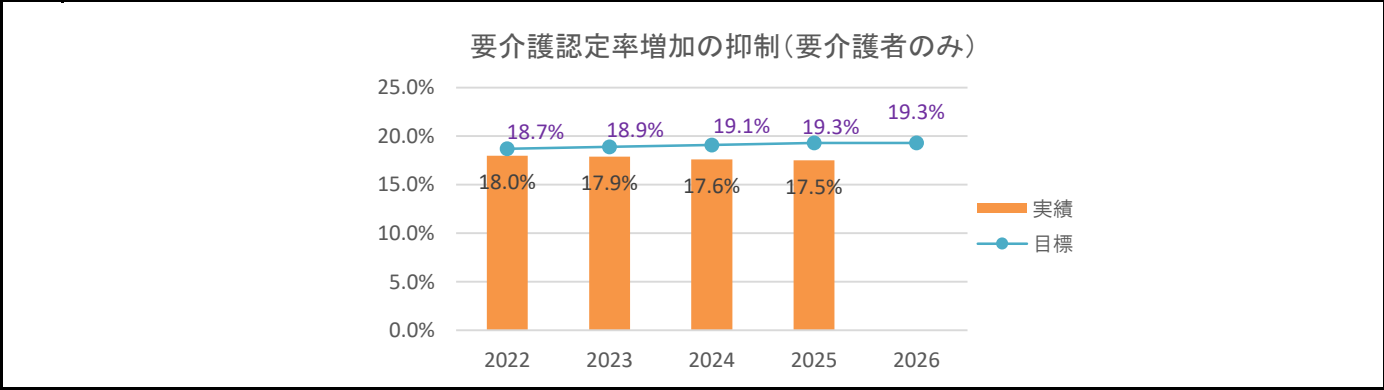
## 4 高齢者福祉の充実 ～総合的な相談・支援体制の構築を目指して～

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆在宅での療養が難しい高齢者や専門的な介護を必要とする高齢者が、心身の状況の変化により、サービスを求めて居所の変更を余儀なくされている状況があります。このような高齢者の課題や相談を受け止め、市、地域住民、関係機関がその情報を共有することにより、高齢者を支え続ける地域づくりを行う「重層的支援体制」の整備が求められています。</p> <p>◆生活機能低下や疾病により要介護状態に陥らないよう、介護予防の普及が必要になります。また、心身の状態変化や認知症になることがあっても住みなれた地域での生活を維持できるよう、在宅医療・介護の連携強化を行い、地域で支えあうことにより、暮らしやすい地域づくりを行うことが求められています。</p> <p>◆少子高齢化が進み、老老介護等が社会問題となる中、介護を必要とする人を支えるマンパワーの拡大が重要となっています。その中で、「高齢者＝支えられる人」とする概念を見直し、高齢者が生涯現役で活躍する社会を築くことが求められています。</p> |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                | 地域包括ケアシステムの構築                                                                                                                                         |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>介護が必要になっても可能な限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、医療・介護・介護予防・住まい・日常生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を推進するため、医療機関をはじめとした関係機関との連携体制の強化や、地域包括支援センター機能の強化を図ります。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□総合相談支援事業</li> <li>□包括的・継続的ケアマネジメント支援事業</li> </ul> |                                                                                                                                                       |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(健康医療対策課)                                                                                                                                                                                                                                       | <p>○地域包括支援センターにおいて、高齢者とその家族及び地域住民の身近な相談拠点としての総合相談支援や、市と連携した権利擁護の体制強化を図りました。</p> <p>○浜田市医師会の医療コーディネーター等と連携し、関係機関との協議の場を持つ等、医療・介護等多職種連携体制の強化を図りました。</p> |
| 今後の展開<br>(健康医療保険課)<br>(高齢障がい福祉課)                                                                                                                                                                                                                                     | <p>○高齢者のみならず複合的・包括的課題への支援体制としての重層的支援体制整備事業と連携を図る等、関係機関との連携体制を強化し、地域包括ケアを推進していきます。</p>                                                                 |

| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 介護予防と生活支援体制の充実                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>高齢者の介護予防と生活支援体制の充実を図るため、介護予防・日常生活支援総合事業に取り組みます。生活支援コーディネーターが中心となり、高齢者のニーズや実態を把握し、地域住民の力を活用しながら地域や関係機関と連携を図ることにより、生活支援体制の整備を行います。</p> <p>また、生活支援体制の整備にあわせて通いの場の拡大を図り、介護予防の普及啓発や運動普及により生活機能低下の防止等に取り組むことで、要介護認定率の抑制に努めます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□介護予防・日常生活支援総合事業</li> <li>□一般介護予防事業</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(健康医療対策課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | <p>○介護予防普及啓発事業として、百歳体操を中心に、通いの場を通じて、運動の普及啓発を図るとともに、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施により、医療・介護・予防の取組みをデータに基づき、地域での健康教室に活かした取組ができました。また医療未受診、健診未受診・要介護認定なし者に対しての把握訪問、介護予防把握事業における基本チェックリストを活用した事業を展開することで個別に支援の必要な方への対応を実施しました。</p> <p>○生活支援体制整備事業では、圏域ごとの地域課題に基づく活動を行い、生活支援、介護予防、高齢者のボランティア・就労支援、通いの場へのアプローチ等を行いました。</p> |
| 今後の展開<br>(健康医療保険課)<br>(高齢障がい福祉課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | <p>○介護予防普及啓発事業として、引き続き百歳体操を中心とした運動普及の周知と、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施により、医療・介護・予防の取組みをデータに基づき、ポピュレーション、ハイリスクアプローチの継続を図ります。</p> <p>○生活支援体制整備事業として、重層的支援の視点を加え、第1層協議体SCを2名体制とし、世代や属性を超えて地域課題に基づく活動を行っていきます。</p>                                                                                                      |

| 代表的な目標 |                                                            | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 39     | 要介護認定率増加の抑制（要介護者のみ）<br>(65歳以上の高齢者のうち、要介護1から5までに該当する認定者の割合) | 18.4%                  | 19.3%           | 17.5%           | -          | A    |



| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                      | 認知症高齢者支援施策の充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|--|-------|--|----|----|----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|--|-----|
| <p>認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症が疑われる高齢者の早期発見と把握に努め、地域、医療機関、介護事業者等との連携を図りながら、高齢者への適切な支援体制の構築を推進します。</p> <p>また、認知症サポーターを養成することで周囲の理解者を増やし、認知症高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができる環境づくりを推進します。</p> <p>主な事業・取組</p> <div><input type="checkbox"/>認知症施策推進事業</div> <div><input type="checkbox"/>権利擁護事業</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(健康医療対策課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                      | <p>○RUN伴しまね浜田エリアと共催でオレンジフェスティバルを開催しました。認知症支援に関わる様々な事業所と協力し、広く啓発を行いました。</p> <p>○サポーター養成講座の開催の継続と、認知症施策を総合的に展開するために、認知症地域支援推進員の増員及び、外部委託することで認知症に対する正しい知識の普及啓発、子どもから高齢者まで世代を超えての学びの場を確保できました。企業や地域、学校等、幅広い対象に認知症サポーター養成講座を実施しており、受講者数は年々増加しています。</p> <p>○認知症初期集中支援チームでは、連携シートを活用し、早期医療・介護に繋がる様な支援体制づくりに努めました。</p> |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 今後の展開<br>(高齢障がい福祉課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                      | <p>○サポーター養成講座の開催の継続と、認知症施策を総合的に展開するために、認知症地域支援推進員の外部委託により、幅広い世代への学習会の展開を図ります。認知症の当事者が集い、本人同士が主になって自らの体験などを語り合い、自分たちのよりよい暮らしや暮らしやすい地域のあり方について話し合う本人ミーティングを開催します。</p> <p>○新規のチームオレンジの立ち上げ、認知症カフェ等の相談体制の強化を図ります。</p>                                                                                               |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                      | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 40                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 認知症サポーター養成講座受講者数の増加<br>(認知症の人と家族を地域で見守る応援者養成講座の受講者の総数) (令和6年度目標値見直し) | 7,392人                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 8,800人          | 8,661人          | 98.4%      | B    |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 41                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 市民後見人養成講座修了者数の増加<br>(親族後見人と専門職後見人の中間的存在として位置付けられる市民後見人養成講座の修了者の総数)   | 108人                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 160人            | 144人            | 90.0%      | B    |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| <div><div><p>認知症サポーター養成講座受講者数の増加</p><table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th><th>修正前目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>7,921</td><td>7,800</td><td>7,800</td></tr><tr><td>2023</td><td>8,310</td><td>8,000</td><td>8,000</td></tr><tr><td>2024</td><td>8,496</td><td>8,500</td><td>8,200</td></tr><tr><td>2025</td><td>8,661</td><td>8,800</td><td>8,400</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>9,100</td><td></td></tr></tbody></table></div><div><p>市民後見人養成講座修了者数の増加</p><table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>127</td><td>127</td></tr><tr><td>2023</td><td>137</td><td>145</td></tr><tr><td>2024</td><td>142</td><td>145</td></tr><tr><td>2025</td><td>144</td><td>160</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>160</td></tr></tbody></table></div></div> |                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 修正前目標 | 2022 | 7,921 | 7,800 | 7,800 | 2023 | 8,310 | 8,000 | 8,000 | 2024 | 8,496 | 8,500 | 8,200 | 2025 | 8,661 | 8,800 | 8,400 | 2026 |  | 9,100 |  | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 127 | 127 | 2023 | 137 | 145 | 2024 | 142 | 145 | 2025 | 144 | 160 | 2026 |  | 160 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 実績                                                                   | 目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 修正前目標           |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 7,921                                                                | 7,800                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 7,800           |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 8,310                                                                | 8,000                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 8,000           |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 8,496                                                                | 8,500                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 8,200           |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 8,661                                                                | 8,800                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 8,400           |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                      | 9,100                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 実績                                                                   | 目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 127                                                                  | 127                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 137                                                                  | 145                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 142                                                                  | 145                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 144                                                                  | 160                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                      | 160                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 主要施策4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                      | 生涯現役のまちづくり                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| <p>生涯現役という意識を持った多くの人々の社会参加は、これからの社会を動かしていく大きな力となります。</p> <p>積極的に社会と関わり、自分らしく自立して生きていくライフスタイルを持つことで、いきいきと心豊かに生活することができると考え、高齢者クラブ連合会やシルバー人材センター等と連携しながら、高齢者が積極的に社会参加や地域づくりに貢献できるよう支援します。</p> <p>主な事業・取組</p> <div><input type="checkbox"/>高齢者クラブ連合会助成事業及び活動支援</div> <div><input type="checkbox"/>シルバー人材センター助成事業及び活動支援</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(健康医療対策課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                      | <p>○生涯現役のまちづくりを推進するため、浜田市高齢者クラブ連合会を通して、健康マージャンやグラウンドゴルフ大会をはじめとする健康づくりや、高齢者の見守り活動に対する支援を行いました。</p> <p>○浜田市シルバー人材センターでは、シルバー農園事業における園児との農作業交流を通じて、会員の入会促進を図りました。また、技術講習会を開催することで、会員の技術向上と安全知識の習得に努め、就業機会の確保を図りました。</p>                                                                                            |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 今後の展開<br>(高齢障がい福祉課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                      | <p>○引き続き高齢者クラブ連合会、シルバー人材センターに対し、高齢者の社会参加や生きがい対策の取り組みを支援します。また、課題整理や会員確保等の支援を行います。</p>                                                                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |  |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |

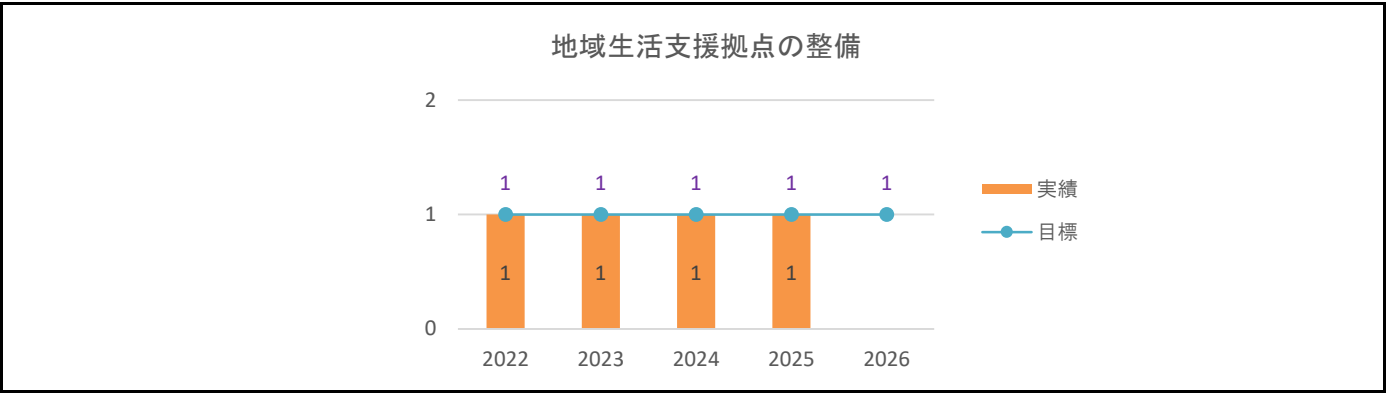
| 代表的な目標 |                                             | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|---------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 42     | シルバー人材センター会員の確保<br>(浜田市シルバー人材センターに登録された会員数) | 429人                   | 519人            | 417人            | 80.3%      | B    |

シルバー人材センター会員の確保

| 年度   | 実績 (実績値) | 目標 (目標値) |
|------|----------|----------|
| 2022 | 421      | 455      |
| 2023 | 420      | 479      |
| 2024 | 415      | 499      |
| 2025 | 417      | 519      |
| 2026 | -        | 519      |

5
障がい者福祉の充実～障がいのある人もない人も共に支えあう地域づくり～

|                                                                    |                                                                                       |                        |                 |                 |            |       |
|--------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|-------|
| 基本方針                                                               | ◆障がいのある人が地域で安心して暮らしていけるよう、新たに設置した「浜田市基幹相談支援センター」を中心とし、相談支援体制のより一層の充実を進めています。          |                        |                 |                 |            |       |
|                                                                    | ◆障がいのある人の自立及び社会参加を促進し、障がいの有無に関わらず、全ての人が相互に人格と個性を尊重しながら共生する社会の実現が求められています。             |                        |                 |                 |            |       |
|                                                                    | ◆差別や偏見、疎外感を感じることがないよう、障がいのある人もない人も共に理解し合いながら暮らすことのできる地域づくりが求められています。                  |                        |                 |                 |            |       |
| 主要施策1                                                              | 地域における障がい福祉サービスの充実                                                                    |                        |                 |                 |            |       |
| 障がいのある人が住みなれた地域で暮らせるように、適切な保健・医療・福祉サービスが提供できる体制の充実を図ります。           |                                                                                       |                        |                 |                 |            |       |
| 入所施設から地域生活への移行や就労支援といった課題に対して、地域の社会資源を最大限に活用しながら、対応できる体制の整備を推進します。 |                                                                                       |                        |                 |                 |            |       |
| 主な事業・取組                                                            |                                                                                       |                        |                 |                 |            |       |
| <input type="checkbox"/> 地域生活支援事業                                  |                                                                                       |                        |                 |                 |            |       |
| <input type="checkbox"/> 障がい者介護給付事業                                |                                                                                       |                        |                 |                 |            |       |
| <input type="checkbox"/> 障がい者訓練等給付事業                               |                                                                                       |                        |                 |                 |            |       |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(地域福祉課)                                       | ○浜田圏域自立支援協議会の各部会、ワーキング等を通じて関係機関と連携し、グループワークや事例検討を行いながら、圏域の課題抽出や課題解決方法を検討を行いました。       |                        |                 |                 |            |       |
| 今後の展開<br>(高齢障がい福祉課)                                                | ○引き続き浜田圏域自立支援協議会を中心に課題整理や支援方法の検討を行うとともに、ワーキングや研修等により支援者のスキルアップに取り組み、圏域の福祉サービス充実を図ります。 |                        |                 |                 |            |       |
| 代表的な目標                                                             |                                                                                       | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価  |
| 43                                                                 | 地域生活支援拠点の整備<br>(障がい者の地域生活を支援する機能を集約した拠点数)                                             | 0か所                    | 1か所             | 1か所             | 100.0%     | 評価しない |



| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                      | 障がいのある人一人一人の自立と社会参加の促進                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |   |      |    |    |      |   |    |      |    |    |      |  |    |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|----|---|------|----|----|------|---|----|------|----|----|------|--|----|
| <p>障がいのある人一人一人が能力を最大限に発揮でき、様々な活動に参加する機会が確保できるよう、乳幼児期から障がいの早期発見・早期療育、教育、就労へと、ライフステージに応じた総合的かつ継続的な支援を推進します。</p> <p>また、障がいのある人の自立の促進と雇用の拡充に資するため、国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律（障害者優先調達推進法）に基づいて、本市における障害者就労支援施設等からの物品及び役務の調達の推進を図ります。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□障がい児通所給付事業</li><li>□地域生活支援事業</li><li>□障がい者社会参加促進事業</li><li>□障がい者介護給付事業</li><li>□障がい者訓練等給付事業</li></ul> |                                                      |                                                                                                                                                            |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |   |      |    |    |      |   |    |      |    |    |      |  |    |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（地域福祉課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                      | ○関係機関と連携の上、支援が必要な児童等の早期発見に努め、早い段階から適切なサービスが受けられる体制整備を行いました。<br>○浜田圏域自立支援協議会における就労支援部会を中心として、就労支援団体、事業所、養護学校、職安のほか、市内一般企業とも情報共有する取組を継続し、障がいがある人の就労促進を図りました。 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |   |      |    |    |      |   |    |      |    |    |      |  |    |
| 今後の展開<br>（高齢障がい福祉課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                      | ○引き続き浜田圏域自立支援協議会を中心としてお互いに顔の見える関係づくりを行い、障がいがある方に対しインフォーマルな社会資源を含む関係機関等が協力を行い、様々な方向から支えられる支援体制整備を行います。                                                      |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |   |      |    |    |      |   |    |      |    |    |      |  |    |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                      | 策定時<br>現状値<br>（2020年度）                                                                                                                                     | 目標値<br>（2025年度） | 実績値<br>（2025年度） | 達成率<br>（％） | 進捗評価 |    |    |    |      |    |   |      |    |    |      |   |    |      |    |    |      |  |    |
| 44                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 福祉施設から一般就労への移行<br>（就労系の障がい福祉サービスから一般就労へ移行した者の数（単年度）） | 4人                                                                                                                                                         | 20人             | 15人             | 75.0%      | B    |    |    |    |      |    |   |      |    |    |      |   |    |      |    |    |      |  |    |
| <div>福祉施設から一般就労への移行</div> <table><thead><tr><th>年次</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>10</td><td>8</td></tr><tr><td>2023</td><td>10</td><td>12</td></tr><tr><td>2024</td><td>7</td><td>16</td></tr><tr><td>2025</td><td>15</td><td>20</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>24</td></tr></tbody></table>                                                             |                                                      |                                                                                                                                                            |                 |                 |            |      | 年次 | 実績 | 目標 | 2022 | 10 | 8 | 2023 | 10 | 12 | 2024 | 7 | 16 | 2025 | 15 | 20 | 2026 |  | 24 |
| 年次                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 実績                                                   | 目標                                                                                                                                                         |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |   |      |    |    |      |   |    |      |    |    |      |  |    |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 10                                                   | 8                                                                                                                                                          |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |   |      |    |    |      |   |    |      |    |    |      |  |    |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 10                                                   | 12                                                                                                                                                         |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |   |      |    |    |      |   |    |      |    |    |      |  |    |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 7                                                    | 16                                                                                                                                                         |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |   |      |    |    |      |   |    |      |    |    |      |  |    |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 15                                                   | 20                                                                                                                                                         |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |   |      |    |    |      |   |    |      |    |    |      |  |    |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                      | 24                                                                                                                                                         |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |   |      |    |    |      |   |    |      |    |    |      |  |    |

| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                             | 共に生きるバリアフリー社会の実現                                                                                                                                                                                                                    |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |     |    |    |      |  |     |    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|-------|------|----|----|----|------|----|----|----|------|----|----|----|------|-----|----|----|------|--|-----|----|
| <p>平成28（2016）年4月から施行された障害を理由とする差別の解消に関する法律（障害者差別解消法）においては、「障害を理由とする権利侵害の禁止や社会的障壁の除去を怠ることによる権利侵害の防止」が規定されています。</p> <p>この法の精神に基づき、本市では平成30（2018）年7月に「浜田市障がいのある人もない人も共に生きることができるまちづくり条例」を施行しました。障がいのある人を取り巻くあらゆる「バリア」を解消し、障がいのある人もない人もお互いに理解し合い、共に生きる社会の実現をめざします。</p> <p>主な事業・取組</p> <p><input type="checkbox"/> 地域生活支援事業</p> <p><input type="checkbox"/> 「浜田市障がいのある人もない人も共に生きることができるまちづくり条例」に基づく啓発活動等の取組</p>     |                                                             |                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |     |    |    |      |  |     |    |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（地域福祉課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                             | <p>○浜田市障がいのある人もない人も共に生きることができるまちづくり条例の理念に基づき、手話通訳の派遣事業や障がい者雇用優良事業所顕彰事業表彰、障がい者差別解消等に関する市長表彰を実施し、障がいのある人もない人もお互いに理解し合える共生社会の実現に努めました。</p> <p>○浜田市健康福祉フェスティバルにおいて、障がい者等への理解を深めるために講演会等事業を実施し、普段イベントに足を運ばれない方に来場いただくことで福祉の推進を図りました。</p> |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |     |    |    |      |  |     |    |
| 今後の展開<br>（高齢障がい福祉課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                             | <p>○関係機関等と連携の上、バリアフリーや障がい者差別解消等の活動を推進し、より多くの方に障がいの理解が深まるよう事業推進を図ります。</p>                                                                                                                                                            |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |     |    |    |      |  |     |    |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                             | 策定時<br>現状値<br>（2020年度）                                                                                                                                                                                                              | 目標値<br>（2025年度） | 実績値<br>（2025年度） | 達成率<br>（％） | 進捗評価 |    |    |    |       |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |     |    |    |      |  |     |    |
| 45                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 手話通訳奉仕員登録者数の増加（手話通訳士・者含む）<br>（手話通訳奉仕員登録者数）<br>（令和7年度目標値見直し） | 62人                                                                                                                                                                                                                                 | 99人             | 117人            | 118.2%     | A    |    |    |    |       |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |     |    |    |      |  |     |    |
| <p>手話通訳奉仕員登録者数の増加</p> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th><th>修正前目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>92</td><td>67</td><td>67</td></tr><tr><td>2023</td><td>87</td><td>73</td><td>73</td></tr><tr><td>2024</td><td>99</td><td>78</td><td>78</td></tr><tr><td>2025</td><td>117</td><td>99</td><td>84</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>110</td><td>89</td></tr></tbody></table> |                                                             |                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 修正前目標 | 2022 | 92 | 67 | 67 | 2023 | 87 | 73 | 73 | 2024 | 99 | 78 | 78 | 2025 | 117 | 99 | 84 | 2026 |  | 110 | 89 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 実績                                                          | 目標                                                                                                                                                                                                                                  | 修正前目標           |                 |            |      |    |    |    |       |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |     |    |    |      |  |     |    |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 92                                                          | 67                                                                                                                                                                                                                                  | 67              |                 |            |      |    |    |    |       |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |     |    |    |      |  |     |    |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 87                                                          | 73                                                                                                                                                                                                                                  | 73              |                 |            |      |    |    |    |       |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |     |    |    |      |  |     |    |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 99                                                          | 78                                                                                                                                                                                                                                  | 78              |                 |            |      |    |    |    |       |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |     |    |    |      |  |     |    |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 117                                                         | 99                                                                                                                                                                                                                                  | 84              |                 |            |      |    |    |    |       |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |     |    |    |      |  |     |    |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                             | 110                                                                                                                                                                                                                                 | 89              |                 |            |      |    |    |    |       |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |     |    |    |      |  |     |    |

6 地域福祉の推進 ～ともに生きる社会の実現を目指して～

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆少子高齢化や人口減少、個人の価値観や生活様式の多様化などにより、地域や家族の繋がりが希薄になりつつあります。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域で支え合う体制の構築が求められています。</p> <p>◆生活課題は、経済的なものから家族関係に関わるものまで複雑で多岐にわたっており、分野を超えた支援関係機関の連携が必要となっています。</p> <p>◆近年起きた全国での大災害の経験から、あらためて地域コミュニティの重要性が再認識され、日常からのつながりや災害時における要援護者への支援体制の構築が求められています。</p> |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 地域の支え合い活動の推進と支援                                                                                                                                                                     |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>暮らしにおける人と人とのつながりが弱まらないよう、近所同士や地域内で助け合い、支え合う関係を築く取組を支援し、地域の多世代（子どもから高齢者まで）がいつでも集え、交流を深めることができる場所づくりや、地域での見守り活動等を推進します。</p> <p>一人暮らしの高齢者や高齢者だけの世帯が増えている中、地域から孤立する人が出ないように、困った時に気軽に相談できる人・場所を身近な地域につくる等の支援を行います。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 地域福祉まるごと支援推進事業</li> <li><input type="checkbox"/> 社会福祉協議会助成事業</li> <li><input type="checkbox"/> 民生委員活動費助成事業</li> </ul> |                                                                                                                                                                                     |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(地域福祉課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | <p>○身近な相談員として、民生児童委員は見守り時に心配な方がいらっしゃる場合に、関係機関へつなぐ支援をしました。</p> <p>○浜田市民生児童委員協議会に対して補助金を交付し、また民生児童委員、主任児童委員へは活動費を支給し、活動への支援をしました。</p> <p>○地域福祉の一層の向上を図るため地域福祉活動を推進する団体への助成を行いました。</p> |
| 今後の展開<br>(地域福祉課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | ○引き続き支援を行っていきます。                                                                                                                                                                    |

| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                 | 地域での自立した生活への支援                                                                                                                                                                      |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>生活困窮者自立支援法に基づき、仕事や生活に困っている人からの相談全般に応じ、相談者の気持ちに寄り添いながら、関係機関と連携して、自立した生活へ向けた支援（自立相談支援、就労準備支援、家計相談支援）を行います。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 生活困窮者自立支援事業</li> </ul> |                                                                                                                                                                                     |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(地域福祉課)                                                                                                                                                                                          | ○生活困窮者自立支援法に基づく生活困窮者自立促進支援に関する業務を浜田市社会福祉協議会へ委託し、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等の実施（自立相談支援事業）、生活困窮者の就労に向けた一貫した自立支援を実施（就労準備支援事業）、生活困窮者の家計の再生を図る支援（家計改善支援事業）を一体的に実施し、当事者の自立の促進に繋げるための支援を行いました。 |
| 今後の展開<br>(地域福祉課)                                                                                                                                                                                                      | ○生活保護に至る前の段階で自立支援策の強化を図ることを目的として、引き続き生活困窮者自立促進支援事業を実施し、地域における自立・就労支援等の体制を構築することにより、生活困窮者支援制度の確立を目指していくとともに、複合的な課題を抱える生活困窮者に対して、包括的な支援に繋げていけるよう取組を進めます。                              |

| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 避難行動要支援者への支援体制の充実                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>地域での防災体制を整備するとともに、特に、一人暮らしの高齢者や高齢夫婦世帯、障がい者や乳幼児のいる世帯等、支援が必要な人たちに対して、地域における見守りや声かけ等で日頃から地域内のつながりを強化し、安心して暮らせる地域づくりを進めます。</p> <p>本市が作成する「避難行動要支援者名簿」を、本人同意を得た上で地域の関係者へ提供し、地域における互助・共助が行える体制づくりや地域の防災力を高める支援を行います。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 避難行動要支援者名簿の管理</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(地域福祉課)<br>(防災安全課)                                                                                                                                                                                                                                                                                       | <p>○昨年度に引き続き総合防災訓練を実施し、避難行動要支援者に重点を置き、各町内で訓練が行われました。また、出前講座では実際に車いす等を使用し、避難行動要支援者を避難させる大変さを学んでいただきました。（防災安全課）</p> <p>○2023年度から、要支援者本人の要介護度や障がいの程度、住居のハザードマップ分類など避難支援に必要な情報について、本人の同意を得たうえで名簿に追加し関係者に配布しました。「避難行動要支援者名簿」の提供を受ける関係団体について、同エリアで自主防災組織を有する自治会等が取下書を提出したこともあり、目標値には達しませんでした。（地域福祉課）</p> |

|                             |                                                                                       |                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |
|-----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 今後の展開<br>(地域福祉課)<br>(防災安全課) |                                                                                       | ○個別避難計画に作成には、各組織と連携を取らなければいけないため、引き続き協力して取り組みます。（防災安全課）<br>○地域の関係者に情報提供することについて、「避難行動要支援者名簿」の対象となる方の同意が得られるよう、制度の周知に取り組みます。また、「避難行動要支援者名簿」の提供を受ける関係団体増加のため、引き続き自主防災組織や自治会等への働きかけを行います。（地域福祉課） |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                      |                                                                                       | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                        | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 46                          | 「避難行動要支援者名簿」の提供を受ける地域の関係団体数の増加<br>(名簿を基に地域防災に取り組む団体数（消防団、民生委員を除く））<br>(令和5、6年度目標値見直し) | 119団体                                                                                                                                                                                         | 226団体           | 214団体           | 94.7%      | B    |

「避難行動要支援者名簿」の提供を受ける地域の関係団体数の増加

| 年度   | 実績  | 目標  | 修正前目標 |
|------|-----|-----|-------|
| 2022 | 134 | 167 | 134   |
| 2023 | 171 | 171 | 171   |
| 2024 | 219 | 175 | 175   |
| 2025 | 226 | 180 | 180   |
| 2026 | 233 |     |       |

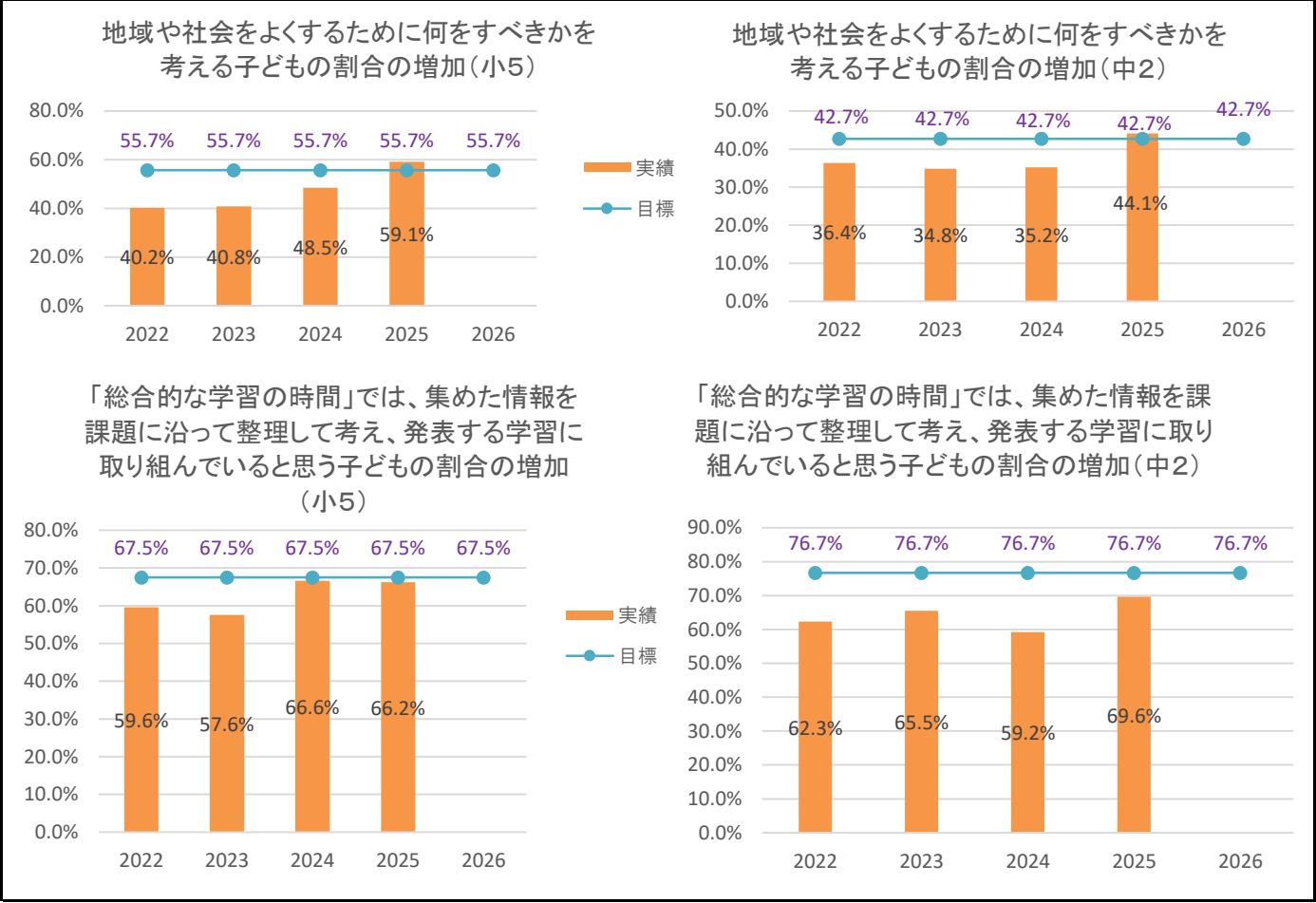
### Ⅲ 夢を持ち郷土を愛する人を育むまち【教育文化部門】

#### 1 学校教育の充実 ～学校教育の充実～

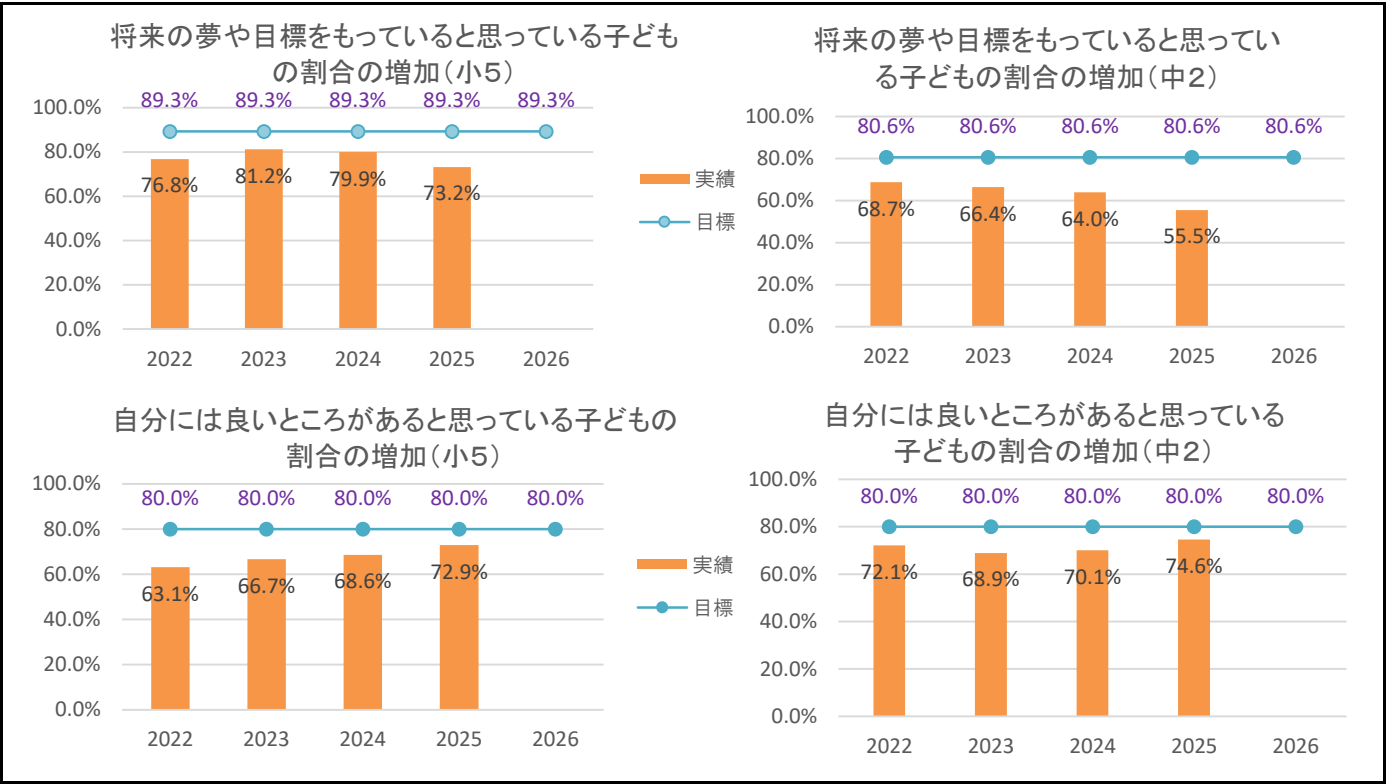
|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆子どもの「生きる力」を育むため、主体的・対話的で深い学びの実現を目指し、学ぶ意義を深め、学ぶ意欲を高めるとともに、基礎学力の定着に加え、思考力、判断力、表現力等の幅広い学力の育成を図ります。幼児期においては、これらの基礎を培うため、幼児教育の質の向上に取り組みます。</p> <p>◆自分の大切さとともに他の人の大切さも認めることができるよう、幼児期からの人権尊重の意識を高める教育活動を推進します。</p> <p>◆魅力ある食育活動を行い、幼児期からの健全な食生活の実現と体づくりを推進します。また、食育を通じた健康状態の改善等を推進します。</p> |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 生きる力の育成                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>学習指導要領では、「生きる力」を育むため、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の育成を3つの柱としています。特に、自ら課題を発見し、その解決に向けて主体的・協働的に探究する力を育むため、児童生徒の思考力・判断力・表現力の向上に努めます。幼児期においては、この基礎を培うことが重要であるため、幼児教育力向上の拠点として、幼児教育センターの設置に取り組みます。</p> <p>また、主体的・協働的に探究する力を育むために、ふるさとの教育資源を活用し、学ぶことと社会とのつながりを意識した教育を行います。地域住民・企業と協力し、ふるさとを愛し、ふるさにと貢献しようとする人材育成を図ります。</p> <p>教員の資質向上に努めるとともに、学力調査の実施を通して実態を把握し、小・中学校9年間を見通した教育を推進する等、本市の教育力の向上を目指します。</p> <p>また、安全で安心な教育を推進するため、学校教育施設等の環境整備に努めます。</p> <p><u>主な事業・取組</u></p> <p>□学力育成総合対策事業（授業力向上研修、図書館活用教育、タブレットドリル学習等）</p> <p>□小中連携教育推進事業</p> <p>□幼児教育センターの設置【再掲】</p> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(学校教育課)<br>(教育総務課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | <p>○各学校において、学習指導要領で求められている「主体的・対話的で、深い学び」が実現するように、年2回以上の学校訪問を行い、授業改善プラン「子どもの声でつくる授業」を提案してきました。さらに、全国学力・学習状況調査の結果を分析し、授業改善の方向性や定着度合いを確認しました。小学校の実績値で、国語と算数の結果が県と並び、成果としてあらわれてきています。しかし、そのほかの値はいずれも目標値を下回っており、継続して課題解決のための取組を行うことが必要です。また、小中連携教育では、各中学校区においてそれぞれの地域に合った工夫した取組が行われており、キャリア教育や総合的な学習の時間の充実が図られました。（学校教育課）</p> <p>○浜田市幼児教育センターでは、市内教育・保育施設が実施する研修等に幼児教育専門アドバイザーを派遣し講演会及び演習等を行うとともに、教育・保育施設職員を対象とした研修会及び事例検討会を実施し、市内教育・保育施設における幼児教育力向上のための取組を推進することができました。（教育総務課）</p> |
| 今後の展開<br>(学校教育課)<br>(教育総務課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | <p>○各学校において、学習指導要領で求められている「主体的・対話的で、深い学び」が実現するように、コミュニティ・スクールの充実を図ります。また、年2回以上の学校訪問を行い、授業改善プラン「子どもの声でつくる授業」を深化していくとともに、今後さらに、全国学力・学習状況調査の結果を分析し、授業改善の方向性や定着度合いを具体的に確認していきます。また、小中連携教育では、各中学校区において行われている取組について共有し、全体の取組へと広げたり、深めたりしていきます。併せて、その取組についての評価について確認し、キャリア教育や総合的な学習の時間のさらなる充実を図っていきます。（学校教育課）</p> <p>○引き続き教育・保育施設の研修等に対する浜田市幼児教育センターの職員派遣や教育・保育施設職員が必要とする研修会等を開催するなど、市全体の幼児教育の推進に取り組みます。（教育総務課）</p>                                                                    |

| 代表的な目標 |                                                                                                                                                         | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 47     | 地域や社会をよくするために何をすべきかを考える子どもの割合の増加<br>(島根県学力調査による肯定率「しまねの学力育成推進プラン」では、地域に関わる学習の充実を取組の柱としている。このプランの評価指標との整合性を図る)                                           | 小5<br>45.7%            | 55.7%           | 59.1%           | 106.1%     | A    |
| 48     |                                                                                                                                                         | 中2<br>32.7%            | 42.7%           | 44.1%           | 103.3%     | A    |
| 49     | 「総合的な学習の時間」では、集めた情報を課題に沿って整理して考え、発表する学習に取り組んでいると思う子どもの割合の増加<br>(島根県学力調査による肯定率「しまねの学力育成推進プラン」では、地域に関わる学習を充実させるため、総合的な学習の時間の学習を重視している。このプランの評価指標との整合性を図る) | 小5<br>57.5%            | 67.5%           | 66.2%           | 98.1%      | B    |
| 50     |                                                                                                                                                         | 中2<br>66.7%            | 76.7%           | 69.6%           | 90.7%      | B    |



| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                         | 一人一人を大切にすることの推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                 |                 |            |      |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| <p>いじめ等の問題行動の未然防止、早期発見、早期対応と、不登校の解消に向けて、児童生徒とその家庭への指導や相談等の支援を行います。</p> <p>また、教育上特別な配慮を必要とする幼児・児童・生徒の実態掌握に努め、持てる力を活かせるよう、個々に対応した支援を推進します。</p> <p>一人一人に応じた指導のために、GIGAスクール構想により整備した一人一台端末をはじめとしたICT機器を活用した指導の充実に努め、個別最適化された指導を推進します。</p> <p>そして、教職員が子ども一人一人と向き合うゆとりを生み出すために、校務の負担軽減を図るための支援や学習支援員の配置等に努めます。</p> <p>教職員を対象とした人権・同和教育研修等の実施により児童生徒の模範となる教職員の資質の向上を図るとともに、児童生徒を対象とした人権教育や人権集会等の充実に努めます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□問題行動、いじめ等の指導相談</li> <li>□ICT機器を活用した授業改善事業</li> <li>□人権教育推進事業</li> <li>□幼児通級教室の設置</li> </ul> |                                                         | <p>○幼児通級教室では、市内教育・保育施設及び保健師等と連携し、21名の児童の個別支援を行い、児童の課題克服及び成長に寄与するとともに保護者への支援を行うことができました。（教育総務課）</p> <p>○「学級集団アセスメントQU」を全児童生徒で実施し、いじめ等の未然防止や早期発見、早期対応に努めました。また、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置し、児童生徒の取り巻く環境に対する支援や、関係機関との連携に努めました。（学校教育課）</p> <p>○ICT機器を活用した授業改善指定校の研究を中心に良い授業が実践できるように、研修の場を設けました。教職員のICT機器を活用した授業改善への関心も高いようで、研修会等の参加者が増えてきました。これらの取組により、児童生徒のICT機器の活用率が高まってきています。（学校教育課）</p> <p>○教職員を対象とした人権・同和教育研修では、全小中学校において年間2回以上の開催を依頼し、うち1回は運動団体講師による開催を推進し、教職員の資質向上に努めました。また、児童生徒に対しては、外部講師による概ね各中学校区を対象とした地域ぐるみでの講演会を開催しました。（人権同和教育室）</p> |                 |                 |            |      |
| <p>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(学校教育課)<br/>(教育総務課)<br/>(人権同和教育室)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                         | <p>○引き続き幼児通級教室では、在籍園や保健師等と連携しながら、対象児童の生活上の課題の克服などを目指すとともに、必要に応じて保護者支援も行っています。（教育総務課）</p> <p>○児童生徒を取り巻く環境や、トラブルの要因が年々多様化する中で、より関係機関と連携を密にしながら一人ひとりに寄り添った支援を行っています。（学校教育課）</p> <p>○引き続き関係機関と連携しながら、個々の特性や実態等に応じた必要な支援方法を検討していきます。（学校教育課）</p> <p>○指定校においては、個別最適な学び、協働的な学びが実現するよう授業の質を高める支援を行います。（学校教育課）</p> <p>○教職員を対象とした研修会や、児童生徒を対象とした人権教育・人権集会等を繰り返し行うことにより、全ての児童生徒が多様性を認め合い、自分の大切さとともに他人も大切にすることができる態度や実践力を育てます。（人権同和教育室）</p>                                                                                                                 |                 |                 |            |      |
| <p>今後の展開<br/>(学校教育課)<br/>(教育総務課)<br/>(人権同和教育室)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                         | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 51                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | <p>将来の夢や目標をもっていると思っている子どもの割合の増加<br/>(島根県学力調査による肯定率)</p> | 小5<br>79.3%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 89.3%           | 73.2%           | 82.0%      | B    |
| 52                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                         | 中2<br>70.6%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 80.6%           | 55.5%           | 68.9%      | B    |
| 53                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | <p>自分には良いところがあると思っている子どもの割合の増加<br/>(島根県学力調査による肯定率)</p>  | 小5<br>62.9%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 80.0%           | 72.9%           | 91.1%      | B    |
| 54                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                         | 中2<br>60.9%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 80.0%           | 74.6%           | 93.3%      | B    |



|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>主要施策3</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | <p><b>食育と健全な体づくりの推進</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| <p>健康で安全な生活を自ら実践できるようにするため、幼児期から食育に取り組むとともに、地域の食材や産業を知ることによって食育を推進します。また、食材仕入業者、生産者との連携を図ることで、本市をはじめとする島根県産の食材を積極的に取り入れ、学校給食での地産地消を推進します。</p> <p>教育活動全体を通して、児童生徒の健康・体力づくりに対する自らの意識向上と体力の向上を図るとともに、小中学校体育連盟主催の大会等を支援します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 食育推進事業</li> <li><input type="checkbox"/> 学校給食での地産地消の推進</li> <li><input type="checkbox"/> 学校体育大会支援事業</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(教育総務課)<br/>(学校教育課)<br/>(健康医療対策課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地元産品の活用を意識した献立の作成を行い、地域食材率の増加に努めることで、地域の食材や産業を知り、地産地消の大切さ、食への感謝の気持ちを育てました。(教育総務課)</li> <li>○ 弥栄地域で栽培された「有機米」の提供や小学校6年生と中学校3年生を対象に思い出に残る給食となることを願い、浜田産のどくろ(尾頭付き)を提供しました。(教育総務課)</li> <li>○ 小中学校体育連盟に対して補助金を交付して主催大会や部活動を支援し、児童生徒の体力づくりに対する意識向上と体力の向上を図りました。(学校教育課)</li> <li>○ 食育推進ネットワーク会議を定期的に開催し(3回/年)、関係機関と連携して食育活動に取り組みました。食育フェスタin浜田を開催し、食育の啓発に努めました。(健康医療対策課)</li> </ul> |
| <p><b>今後の展開<br/>(教育総務課)<br/>(学校教育課)<br/>(健康医療保険課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 浜田市オーガニックビレッジ宣言に基づき、有機米を学校給食に取り入れるなど、引き続き地元産品の活用を意識した献立の作成を行い、地域食材率の増加に努めることで、地元産品の安全性・美味しさを児童生徒に伝え、食育の推進に努めます。(教育総務課)</li> <li>○ また、地元の食材を使って食育指導を行い、地域の食材や産業を知り、食への感謝の気持ちを育てます。</li> <li>○ 引き続き、児童生徒の体力向上等を図るため、小中学校体育連盟に対して補助金を交付し、主催大会等を支援します。(学校教育課)</li> <li>○ 引き続き食育ネットワーク会議において、関係機関の情報共有・連携を継続していきます。(健康医療保険課)</li> </ul>                                            |

| 代表的な目標 |                                                             | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|-------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 55     | 学校給食での地域食材利用率の増加<br>(市内小中学校の給食における地元食材利用率)<br>(令和4年度目標値見直し) | 61.9%                  | 80.0%           | 78.4%           | 98.0%      | B    |

学校給食での地域食材利用率の増加

| 年度   | 実績 (%) | 目標 (%) |
|------|--------|--------|
| 2022 | 86.5%  | 80.0%  |
| 2023 | 85.8%  | 80.0%  |
| 2024 | 83.2%  | 80.0%  |
| 2025 | 78.4%  | 80.0%  |
| 2026 |        | 80.0%  |

2
家庭教育支援の推進
～地域ぐるみで子どもを育む～

|                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針                         | <p>◆幼児教育施設・学校・家庭・地域が一体となって次世代を担う子どもの育ちを支える気運を醸成し、家庭教育支援の充実を図ります。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 主要施策1                        | <p>家庭教育支援の充実</p> <p>各まちづくりセンターを中心に、地域全体をフィールドとした様々な学びの場の提供や、放課後の子どもの居場所づくりに努めます。</p> <p>また、県の「親学プログラム」をベースにした、市独自の家庭教育支援の取組である浜田親子共育応援プログラム（通称「H00P!」）では、主に乳幼児の子を持つ親を対象として、ファシリテーターの進行のもと、対話を中心としたワークショップや、専門家による子どものメディア接触や愛着形成に関わる講義等を実施しています。それにより、親同士がつながり、学び合い、地域とつながることで、家庭教育を推進します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□浜田親子共育応援プログラム（H00P!）の実施</li> <li>□放課後子ども教室・地域学習支援事業の実施</li> <li>□「家読」の推進</li> </ul> |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（学校教育課） | <p>○全ての中学校区において、14の放課後子ども教室が取組を実施し、放課後・休日の子どもたちに居場所や学習の場を提供しました。</p> <p>○ 浜田親子共育応援プログラムについては、年間17回開催しました。 また、H00P!のファシリテートをまちづくりセンター職員の職務とし、まちづくりセンター職員を対象にファシリテーター養成研修を実施しました。参加者から事業の効果を感じる感想が寄せられており、参加者にとって気づきやつながりづくりの場となりました。</p>                                                                                                                                                                                                   |
| 今後の展開<br>（学校教育課）             | <p>○放課後子ども教室を推進するため、引き続き、放課後・休日の子どもたちに居場所や学習の場の提供を行います。</p> <p>○H00P!を推進するため、幼児教育施設、学校等への周知とともに実施手続とプログラムを簡略化し、より多くの保護者に機会を提供できるように、まちづくりセンターの事業での実施を奨励していきます。また、引き続き、まちづくりセンター職員に対して研修を実施し、ファシリテート能力の向上を図ります。</p>                                                                                                                                                                                                                        |

| 代表的な目標 |                                                                                     | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 56     | 浜田親子共育応援プログラム（HOOP!）の実施回数の増加<br>(浜田親子共育応援プログラム（HOOP!）を活用した学習<br>機会の提供回数の令和4～8年度の累計) | 年間10回                  | 100回            | 71回             | 71.0%      | B    |

浜田親子共育応援プログラム(HOOP!)の実施回数  
数の増加

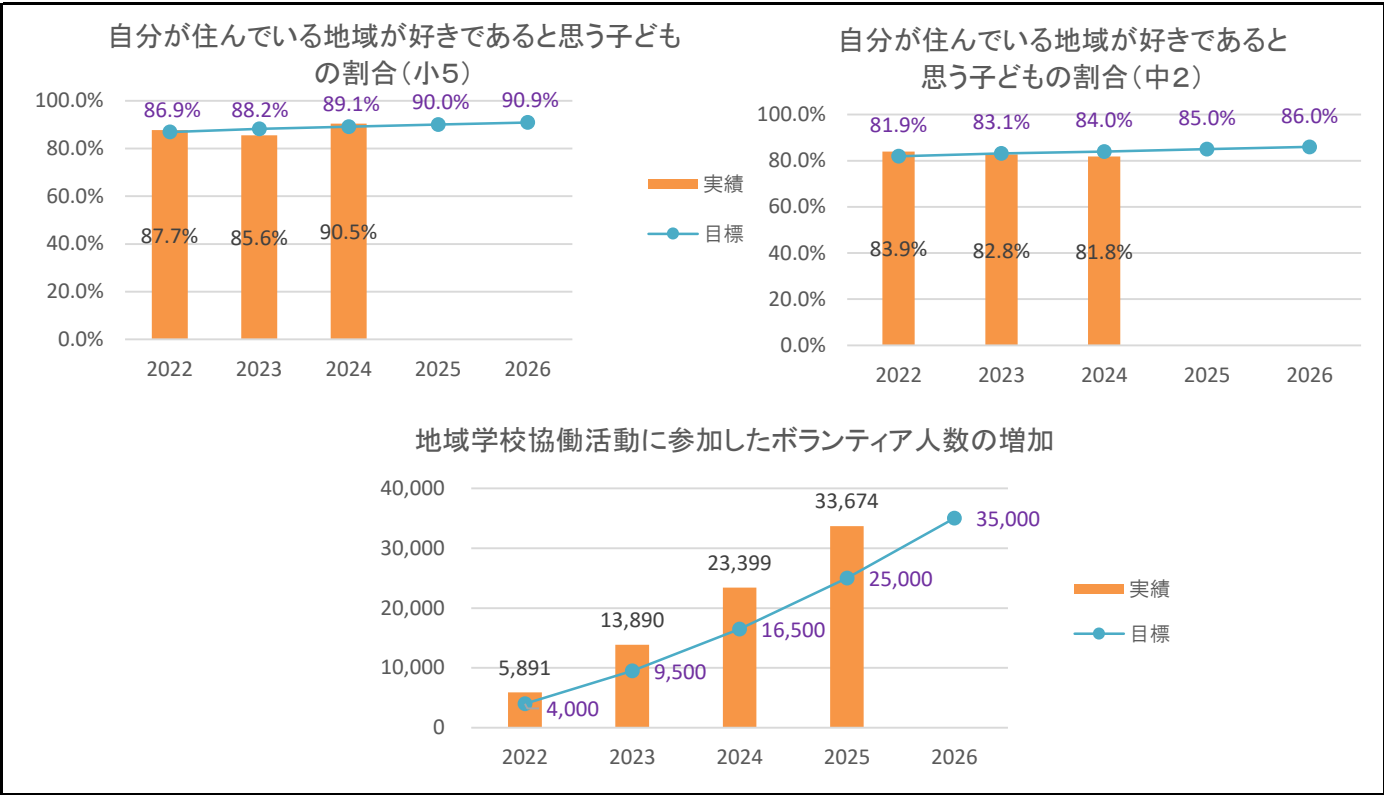
| 年度   | 実績 (実績) | 目標 (目標) |
|------|---------|---------|
| 2022 | 13      | 25      |
| 2023 | 37      | 50      |
| 2024 | 54      | 75      |
| 2025 | 71      | 100     |
| 2026 | -       | 125     |

| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 青少年の健全育成                                                                                                                        |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>地域の子ども会や青少年健全育成団体等の子どもたちの社会体験活動を支援し、これらの団体と協働しながら、市民の主体的な青少年健全育成活動の活性化と発展に取り組みます。</p> <p>また、青少年が健やかに成長し自立した生活が送れるよう、青少年サポートセンターを相談窓口とした育成支援に取り組みます。具体的には、支援対象者の支援に係る情報交換や連絡調整、支援に必要な体制整備、支援に関する研修及び広報啓発等を推進します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□関係協議会等への補助事業</li> <li>□青少年団体育成補助事業</li> <li>□不登校、ひきこもりなどの社会参加・自立に向けた支援の継続</li> <li>□居場所活動等の充実、相談・支援、他機関との連携の充実</li> </ul> |                                                                                                                                 |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(学校教育課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | <p>○青少年サポートセンターへの来所、電話、手紙、訪問により、相談活動を行うとともに、青少年サポートセンターを居場所として提供しました。</p> <p>○「浜田市子ども・若者支援地域協議会」において他機関との連携を図りました。</p>          |
| 今後の展開<br>(学校教育課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | <p>○子どもから概ね40歳までの様々な困難を抱える子ども・若者の自立に向けて、相談事業をはじめとし、居場所機能を充実させながら総合的な支援を継続していきます。</p> <p>○他機関との検討会、代表者会議、研修会など、より綿密な連携を図ります。</p> |

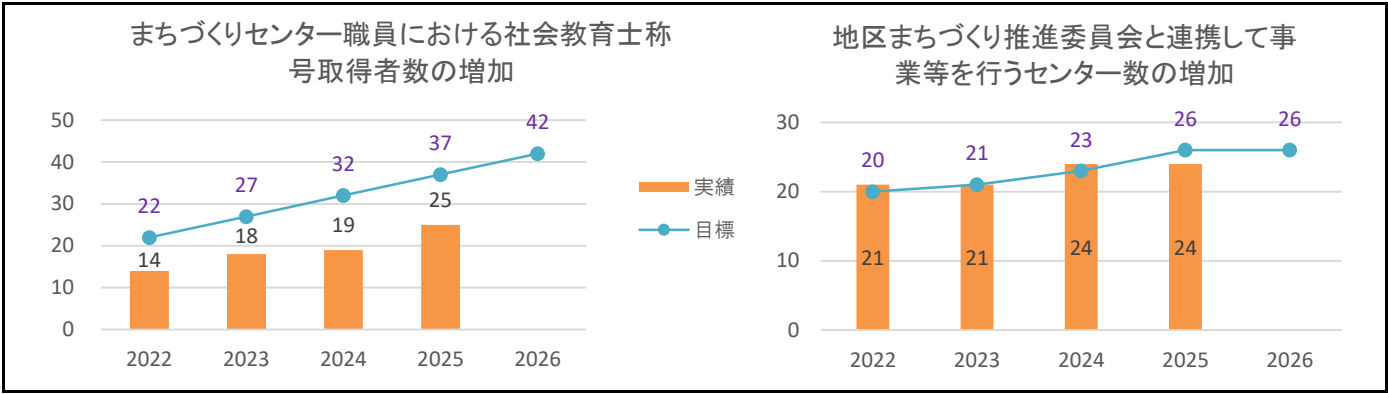
### 3 社会教育の推進 ～地域で活躍する人づくり～

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆子どもたちの郷土愛の心を育む「ふるさと郷育」を推進します。また、これに併せて、地域と学校の連携・協働を図るため、高校生が主体的に取り組む地域活動を支援します。</p> <p>◆社会教育・生涯学習を基盤とした協働のまちづくりを推進するため、地域社会に関心を持ち、自らができることを考え、積極的にまちづくりに参画できる人々や団体の育成を図ります。</p> <p>◆図書館と資料館などの関連施設が連携し、各々の所蔵資料の有効活用に努めるとともに、図書館の資料や情報提供の充実を図り、学校教育の支援や生涯学習の保障に貢献する図書館を目指します。</p> |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                        | ふるさと郷育及びはまだっ子共育の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                 |                        |            |       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|------------------------|------------|-------|
| <p>「ふるさと郷育」を通して、幼少期から中学生までのふるさとを愛する心を育てます。<br/> また、市内の高校との協働を通じて、高校生の「探究的な学習」や主体的な地域活動への参画を支援し、自分のことだけでなく、「地域」や「未来」のことを考える人づくりにつなげます。<br/> 「はまだっ子共育」では、地域ぐるみで子どもを育み、子どもも大人も共に高まり合い、魅力あふれる地域を創生することを目的として、学校、家庭、地域がそれぞれの役割を明確にし、協働するためのネットワークをつくり、相互に支援を行います。それにより、子どもたち一人一人が、自らの人生と地域や社会の未来を切り開くために必要となる「生きる力」を身につけることに繋がります。</p> <p>主な事業・取組<br/> <input type="checkbox"/> ふるさと郷育推進事業<br/> <input type="checkbox"/> 教育魅力化推進事業（教育魅力化コンソーシアム支援）<br/> <input type="checkbox"/> はまだっ子共育推進事業<br/> <input type="checkbox"/> 放課後子ども教室・地域学習支援事業【再掲】</p> |                                                        | <p>2025年度<br/> <b>主な取組と成果</b><br/> （学校教育課）</p> <p>○ふるさと郷育推進事業では、各小中学校において、まちづくりセンターと連携した活動や地域の教育資源を生かした活動を通じて、発展的な学習や地域課題解決型の探究的な学習に取り組むなど、各学年で年間20時間以上実施しました。<br/> ○教育魅力化推進事業では、魅力化コーディネーターを2名配置し、高校が地域と連携して実施する授業を支援するとともに、地域で活動したい高校生の要望を聞き、活動先のコーディネートが続け、地域活動を行う高校生が増加に寄与しました。<br/> ○はまだっ子共育推進事業等により、ふるさとへの愛着を育む事業を各まちづくりセンターで実施し、ふるさとに対する誇りと愛着の醸成に取り組みしました。</p> |                 |                        |            |       |
| <p><b>今後の展開</b><br/> （学校教育課）</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                        | <p>○地域に愛着と誇りをもち、将来、地域や社会の役に立ちたいと思う人づくりを進めるため、引き続き、ふるさと郷育を推進します。<br/> ○小中学校での取組を高校、特別支援学校までの一体的・系統的に引き継げるよう、教育魅力化推進事業でのHAMADA教育魅力化コンソーシアムの取組を支援していくことで、自身だけでなく、地域や社会の将来を考える人材を育成します。<br/> ○引き続き、各まちづくりセンターを拠点として、関係団体と連携し、ふるさとへの愛着を育む事業等を実施します。</p>                                                                                                                    |                 |                        |            |       |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                        | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度)        | 達成率<br>(%) | 進捗評価  |
| 57                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 自分が住んでいる地域が好きであると思う子どもの割合<br>(島根県学力調査による肯定率)           | 小5<br>85.6%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 90.0%           | 把握困難<br>(全国学力調査項目から除外) | -          | 評価しない |
| 58                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                        | 中2<br>80.7%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 85.0%           | 把握困難<br>(全国学力調査項目から除外) | -          | 評価しない |
| 59                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 地域学校協働活動に参加したボランティア人数の増加<br>(ボランティアの延べ参加者数の令和4～8年度の累計) | 年間3,830人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 25,000人         | 33,674人                | 134.7%     | A     |



| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                         | まちづくりセンターを拠点とした社会教育の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| <p>まちづくりセンターを拠点として、学校と地域の繋がりづくりや家庭教育支援などを引き続き実施すると同時に、学びを基盤とした地域活動の支援を行います。併せて、人権教育・啓発活動を通して人権意識の向上を図ります。</p> <p>また、人材育成につながる取組を行い、住民主体のまちづくりの意識を高め、地域における社会教育の推進を図ります。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> はまだっ子共育推進事業【再掲】</li> <li><input type="checkbox"/> まちづくりセンター活動推進事業</li> <li><input type="checkbox"/> 同和教育推進事業</li> </ul> |                                                                         | <p>○まちづくりセンターを推進拠点に、学校や家庭とつながりながら、地域資源を生かした活動などを各地区で実施しました。（まちづくり社会教育課）</p> <p>○新たに、5名のまちづくりセンター職員が社会教育士の称号を取得し、各地域における社会教育の推進に向けて、学んだことが活かされていくことが期待されます。（まちづくり社会教育課）</p> <p>○まちづくりセンター主催で人権研修会等を開催しました。主なテーマは、様々な人権課題が最も多かったほか、高齢者、外国人、性の多様性、こども、同和問題、インターネット等による人権侵害などが取り上げられ、各地域での人権教育・啓発を行うことにより人権意識の向上が図られました。（人権同和教育啓発センター）</p> |                 |                 |            |      |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果</b><br/>(まちづくり社会教育課)<br/>(人権同和教育啓発センター)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                         | <p>○引き続き、まちづくりセンターを推進拠点に、学校・家庭・地域と連携を図りながら人づくり・地域づくりに向けた取組を進めていきます。（まちづくり社会教育課）</p> <p>○社会教育士同士のネットワークづくりや、社会教育及び協働のまちづくり推進に向けた方策等の検討を行っていきます。（まちづくり社会教育課）</p> <p>○引き続き、各まちづくりセンターへ島根県が実施する人権研修の情報や参考資料の提供、人権同和教育啓発センター指導主事の講師派遣を行うことにより、まちづくりセンターでの活動を通じた人権意識の向上を図ります。（人権同和教育啓発センター）</p>                                              |                 |                 |            |      |
| <p><b>今後の展開</b><br/>(まちづくり社会教育課)<br/>(人権同和教育啓発センター)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                         | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 60                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | まちづくりセンター職員における社会教育士称号取得者数の増加<br>(社会教育士称号取得者数の累計)                       | 4人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 37人             | 25人             | 67.6%      | B    |
| 61                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 地区まちづくり推進委員会と連携して事業等を行うセンター数の増加<br>(地区まちづくり推進委員会と連携し、事業等を行うまちづくりセンターの数) | 20センター                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 26センター          | 24センター          | 92.3%      | B    |



| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                | 図書館サービスの充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|--|-------|----|----|----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|--|-----|
| 幅広い世代が図書館を利用し、読書活動が進められるよう、多様な分野の図書の収集に努めるとともに、誰もが利用できるよう、普及活動に取り組みます。<br>また、利用者の様々な相談や要望に対応できるレファレンスサービスの充実を図るとともに、学校や地域、さらには、読み聞かせ等の市民ボランティアと連携し、図書館機能の更なる向上に取り組みます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 主な事業・取組                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| <input type="checkbox"/> レファレンスサービスの充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| <input type="checkbox"/> ボランティア団体との連携、充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| <input type="checkbox"/> イベントなどの読書活動推進事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(教育総務課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                | ○引き続き、多様な分野の図書収集に努め、蔵書数は前年度から7,027点増え、318,741冊になりました。また、多様なニーズに対応するため電子書籍の収集にも努め、コンテンツ数は前年度2,191点から2,284点と93点増えました。<br>○第4月曜日の休館日を利用し、職員のスキルアップのため著作権に関する内容等の各種研修を実施しました。<br>○ボランティアの皆さんと協働して、おはなし会や各種イベントや館内展示などを行い、読書活動の推進に取り組みました。また、読み聞かせボランティアの方を対象にワークショップを開催し、現状や課題等の情報共有を行いました。<br>○読み聞かせボランティア育成の取り組みとして、読み聞かせ基礎講座を3回開催し、多くの方に参加していただきました。 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 今後の展開<br>(教育総務課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                | ○引き続き、利用者のニーズの把握に努め、魅力ある蔵書の収集に努めるとともに、研修を実施しレファレンスサービスの向上に努めます。<br>○ボランティアの皆さんとの連携を図りながら、読書活動推進に取り組み、魅力ある図書館づくりに努めます。○受講者から好評であった読み聞かせ基礎講座を引き続き開催します。また、基礎講座を受講された方を対象にステップアップ講座を開催し、読み聞かせボランティアの育成に取り組みます。                                                                                                                                         |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 62                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 市人口に対する図書館利用者カード登録者の増加<br>(市民の図書館利用者カード登録者の割合) | 42.5%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 45.0%           | 65.1%           | 144.7%     | A    |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 63                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 市民一人当たりの図書貸出冊数の増加<br>(市民一人当たりの年間の図書貸出冊数)       | 4.9冊                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 5.5冊            | 5.2冊            | 94.5%      | B    |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| <div><div><h3>市人口に対する図書館利用者カード登録者の増加</h3><table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr><tr><td>2022</td><td>55.1%</td><td>45.0%</td></tr><tr><td>2023</td><td>58.4%</td><td>45.0%</td></tr><tr><td>2024</td><td>61.8%</td><td>45.0%</td></tr><tr><td>2025</td><td>65.1%</td><td>45.0%</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>60.0%</td></tr></table></div><div><h3>市民一人当たりの図書貸出冊数の増加</h3><table><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr><tr><td>2022</td><td>5.1</td><td>5.2</td></tr><tr><td>2023</td><td>5.1</td><td>5.3</td></tr><tr><td>2024</td><td>5.1</td><td>5.4</td></tr><tr><td>2025</td><td>5.2</td><td>5.5</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>5.6</td></tr></table></div></div> |                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 55.1% | 45.0% | 2023 | 58.4% | 45.0% | 2024 | 61.8% | 45.0% | 2025 | 65.1% | 45.0% | 2026 |  | 60.0% | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 5.1 | 5.2 | 2023 | 5.1 | 5.3 | 2024 | 5.1 | 5.4 | 2025 | 5.2 | 5.5 | 2026 |  | 5.6 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 実績                                             | 目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 55.1%                                          | 45.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 58.4%                                          | 45.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 61.8%                                          | 45.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 65.1%                                          | 45.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                | 60.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 実績                                             | 目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 5.1                                            | 5.2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 5.1                                            | 5.3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 5.1                                            | 5.4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 5.2                                            | 5.5                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                | 5.6                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |

## 4 生涯スポーツの振興 ～スポーツを通じた心身の健康増進～

|      |                                                                                                                                                                                                      |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆心身の健康を増進するため、子どもから高齢者までのあらゆる世代に応じたスポーツ・レクリエーション活動を推進します。</p> <p>◆スポーツ少年団や各種競技団体等と連携し、スポーツ精神の高揚と競技力の向上を図ります。</p> <p>◆浜田市スポーツ施設再配置・整備計画等に沿って、スポーツ施設の適正な整備及び改修を行い、市民が気軽にスポーツに親しむことができる環境を維持します。</p> |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 主要施策1 | スポーツ・レクリエーション活動の推進 |
|-------|--------------------|

生涯スポーツ社会の実現を目指して、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる機会の充実に取り組みます。

また、スポーツ関係団体やスポーツ推進委員との連携によりスポーツ・レクリエーション活動推進体制の充実を図り、スポーツリーダーの人材育成と資質の向上に取り組みます。

主な事業・取組

□総合スポーツ大会の開催

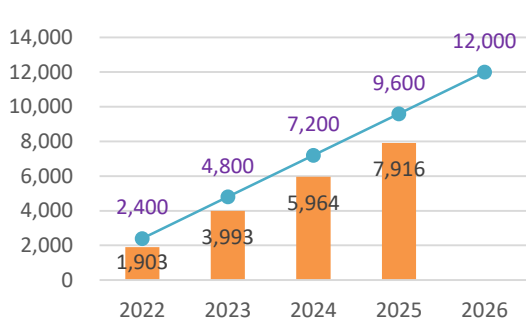
□軽スポーツ活動の推進

|                                |                                                                                                                                 |
|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(スポーツ振興課) | <p>○総合スポーツ大会を開催し、市民のスポーツ振興に努めました。(20競技、1,952人の参加)</p> <p>○浜田地域ではファミリースポーツ教室を5回、軽スポーツの集いを実施し、各地域でも軽スポーツの推進を図るために各種大会を実施しました。</p> |
|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

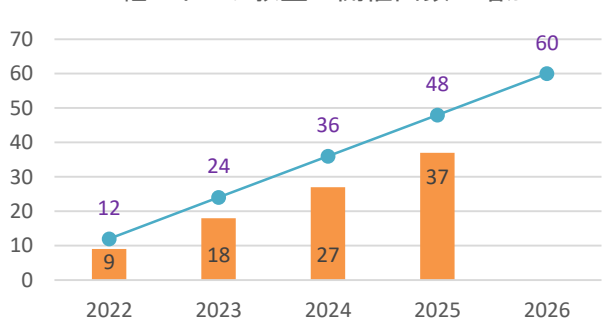
|                    |                                                                                                                                                                                         |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 今後の展開<br>(スポーツ振興課) | <p>○総合スポーツ大会については、主催の浜田市体育協会と協力し、大会参加者の維持、増加に努めます。また、浜田市体育協会事務局を移管することにより、幅広い対応が可能となるよう努めます。</p> <p>○軽スポーツ活動の推進については、スポーツ推進委員と連携し、地域に合った競技の推進等、市民が参加しやすく楽しめるきっかけづくりを行い、活動の活性化に努めます。</p> |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 代表的な目標 |                                                       | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|-------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 64     | 総合スポーツ大会参加者の増加<br>(総合スポーツ大会への年間参加者の数の令和4～8年度の累計)      | 年間1,907人               | 9,600人          | 7,916人          | 82.5%      | B    |
| 65     | 軽スポーツ教室の開催回数の増加<br>(市等が開催する軽スポーツ教室の年間開催回数の令和4～8年度の累計) | 年間6回                   | 48回             | 37回             | 77.1%      | B    |

総合スポーツ大会参加者の増加



軽スポーツ教室の開催回数の増加



| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                         | スポーツ精神の高揚と競技力の向上                                                                             |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |   |      |    |   |      |    |    |      |  |    |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|---|---|------|----|---|------|----|---|------|----|----|------|--|----|
| <p>スポーツ少年団活動やトップアスリート事業の開催を通じて、年少者に対する礼節の尊重や友情を育む心を養う等のスポーツ精神の高揚を図ります。</p> <p>また、競技力の向上と競技人口の拡大を図るとともに、トップアスリート等による技術指導やメンタル強化のための教室を開催する等、高いレベルのスポーツに触れる機会の充実にに向けて取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <p>□トップアスリート等の各種スポーツ教室の開催</p>                                                                                                             |                                                         |                                                                                              |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |   |      |    |   |      |    |    |      |  |    |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(スポーツ振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                         | ○「JFA夢の教室」を三階小学校、旭小学校で実施しました。トップアスリートの実体験や考え方、思いを伝えることで、多くの子どもたちに夢を持つことの大切さが伝わるよう取り組みを行いました。 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |   |      |    |   |      |    |    |      |  |    |
| 今後の展開<br>(スポーツ振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                         | ○「JFA夢の教室」を引き続き実施し、トップアスリートとの交流事業を行います。                                                      |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |   |      |    |   |      |    |    |      |  |    |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                         | ○エキスパート指導者招聘事業を引き続き実施し、トップレベルのスポーツに触れる機会の充実に努めます。                                            |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |   |      |    |   |      |    |    |      |  |    |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                         | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                       | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |      |   |   |      |    |   |      |    |   |      |    |    |      |  |    |
| 66                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | トップアスリート事業の開催回数の増加<br>(トップアスリートによる教室の年間開催回数の令和4～8年度の累計) | 年間0回                                                                                         | 10回             | 39回             | 390.0%     | A    |    |    |    |      |   |   |      |    |   |      |    |   |      |    |    |      |  |    |
| <p>トップアスリート事業の開催回数の増加</p> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>0</td><td>2</td></tr><tr><td>2023</td><td>26</td><td>4</td></tr><tr><td>2024</td><td>33</td><td>7</td></tr><tr><td>2025</td><td>39</td><td>10</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>13</td></tr></tbody></table> |                                                         |                                                                                              |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 0 | 2 | 2023 | 26 | 4 | 2024 | 33 | 7 | 2025 | 39 | 10 | 2026 |  | 13 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 実績                                                      | 目標                                                                                           |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |   |      |    |   |      |    |    |      |  |    |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 0                                                       | 2                                                                                            |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |   |      |    |   |      |    |    |      |  |    |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 26                                                      | 4                                                                                            |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |   |      |    |   |      |    |    |      |  |    |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 33                                                      | 7                                                                                            |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |   |      |    |   |      |    |    |      |  |    |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 39                                                      | 10                                                                                           |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |   |      |    |   |      |    |    |      |  |    |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                         | 13                                                                                           |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |   |      |    |   |      |    |    |      |  |    |

| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                     |  | スポーツ・レクリエーション環境の整備                                                                                                                                                                                                                          |  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| <p>市民が気軽にスポーツに親しむ場として、地域住民に学校体育施設を開放し、身近で使いやすい施設運営を進めます。</p> <p>また、令和12（2030）年に島根県において第84回国民スポーツ大会が開催されるに当たり、市内での競技実施に向けて各スポーツ施設整備を進めるとともに、浜田市スポーツ施設再配置・整備計画及び長寿命化計画に基づき、老朽化した施設の安全対策と計画的な改修を進めます。</p> <p>主な事業・取組</p> <p>□学校開放事業の利用増加</p> |  |                                                                                                                                                                                                                                             |  |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(スポーツ振興課)                                                                                                                                                                                                            |  | <p>○学校施設開放事業において、21校で112団体が様々な文化・スポーツ活動を行いました。</p> <p>○鍵の貸借について、一週間のうち複数回利用のある団体には月単位で鍵を貸与する、また次年度の利用調整の際に、重複が発生しない学校については会議を省略するなど、手続等の簡素化を行いました。</p> <p>○令和12（2030）年の第84回国民スポーツ大会の開催に向けて、中央競技団体正規視察の指摘事項や大会後の利活用を見据え、競技施設整備方針を決定しました。</p> |  |
| 今後の展開<br>(スポーツ振興課)                                                                                                                                                                                                                        |  | <p>○関係部署と連携し予約管理システムの導入を行い、手続きの簡素化、鍵の受け渡しの省略など窓口業務の効率化を図ることで、利用者・学校・行政全てにメリットのある取組となるよう進め、利用者及び利用件数の増加を目指します。</p> <p>○第84回国民スポーツ大会の開催に向け、施設基準を満たし安全安心な大会運営ができるように施設整備を進めていきます。</p>                                                          |  |

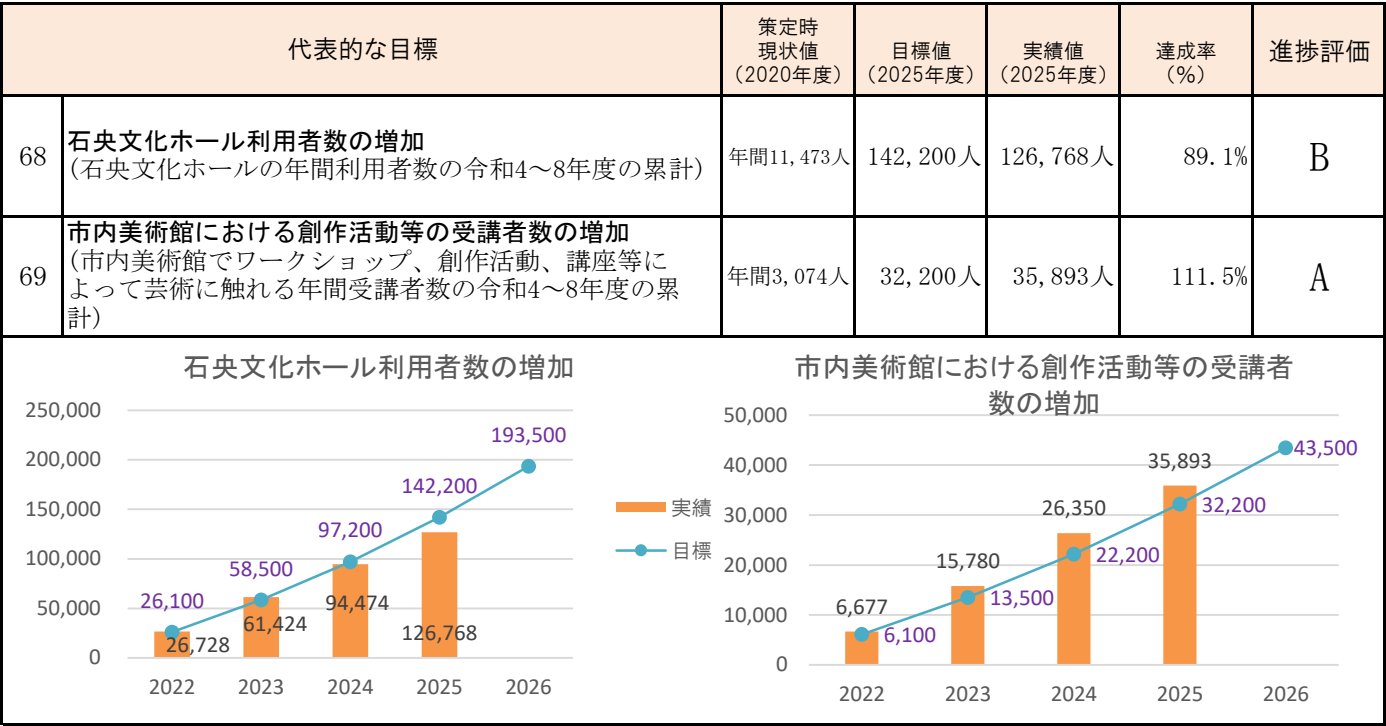
| 代表的な目標 |                                            | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|--------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 67     | 学校開放事業の利用数増加<br>(学校開放事業の年間利用件数の令和4～8年度の累計) | 年間6,091件               | 26,800件         | 27,134件         | 101.2%     | A    |

学校開放事業の利用数増加

| 年度   | 実績 (実績値) | 目標 (目標値) |
|------|----------|----------|
| 2022 | 6,587    | 6,700    |
| 2023 | 13,306   | 13,400   |
| 2024 | 19,872   | 20,100   |
| 2025 | 27,134   | 26,800   |
| 2026 | -        | 33,500   |

5 歴史・文化の伝承と創造 ～将来へ芸術・文化財を守り伝える～

|                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針                         | <p>◆市民が日常的に芸術文化に触れられるような環境づくりと、市民が主体となった文化活動の推進に取り組みます。</p> <p>◆本市に伝え残された様々な伝統文化を保存活用し次世代へと伝承するため、市民団体等の文化活動の支援に取り組みます。</p> <p>◆郷土の歴史や文化財を保存、伝承するための調査を行い、潤いとゆとりを育み、地域性に富んだ様々な文化財の保存活用に取り組みます。</p> <p>◆市内の展示施設が、市民や子どもたちのふるさとを学習する場となるよう、地域の歴史・文化の保存と活用に取り組みます。</p>                                                                                                                                                                          |
| 主要施策1                        | <p>芸術文化の振興</p> <p>石央文化ホールを活用して各種規模の公演や市民参加型イベント等を開催し、日常的に芸術文化に触れる機会の創出に取り組みます。</p> <p>世界こども美術館や石正美術館において、芸術の鑑賞や創作活動、講座、ワークショップ等を開催し、文化芸術の創造性を高めます。</p> <p>美術展等の市民団体イベントの開催を支援し、市民が主体となった文化活動の活性化と文化活動に関わる人づくりに取り組みます。</p> <p>子どもたちが芸術文化を身近に感じ、豊かな心を創造できるよう、各種助成制度を活用した芸術文化に触れる機会の提供に取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□石央文化ホールの管理運営</li> <li>□世界こども美術館の管理運営</li> <li>□石正美術館の管理運営</li> <li>□文化振興事業</li> </ul> |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(文化振興課) | <p>○石央文化ホールにおいては、新市誕生20周年記念事業として地元出身者が所属するフォレストを招いてのコンサートを実施しました。こども美術館では、多数の寄贈を受けた山崎修二作品の企画展、石正美術館では石本正没後十年の企画展を開催することで市民に広く紹介し、芸術に触れる機会を創出しました。</p> <p>○市民団体が開催するイベントへの助成や情報発信等の支援を行うことにより多くの市民に芸術文化に触れる機会の提供に取り組みました。</p> <p>○石央文化ホールの利用者数については、文化団体などが開催する大会等の規模縮小に伴い施設利用の減少傾向がみられ、目標達成が難しい要因の一つと考えられます。</p>                                                                                                                             |
| 今後の展開<br>(文化振興課)             | <p>○文化施設をより多くの方に活用していただけるよう、引き続き市民の文化活動の開催支援や各種助成制度の活用支援を積極的に行います。</p> <p>○芸術文化における各事業に幅広い年代、特に若年層の参加を促す取組を行い、将来の担い手育成に努めます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |



|                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                   | 伝統文化の保存継承                                                                                                                                                           |
| <p>本市に伝え残された石見神楽などの伝統文化や浜田節、邦楽など和の伝統文化について、市民団体が主体となって実施する市民芸術文化祭や、浜田市文化協会などが実施する後継者の育成等に係る活動支援を行うことにより、保存継承に取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□文化振興事業【再掲】</li><li>□歴史文化保存展示施設整備事業（浜田郷土資料館建替え）</li></ul> |                                                                                                                                                                     |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(文化振興課)                                                                                                                                                                                                            | <p>○2025年度に石見神楽の保存・伝承拠点の基本構想に係る検討や意見交換を行うため、石見神楽保存・伝承拠点基本構想検討委員会を立ち上げ、石見神楽保存・伝承拠点基本構想(案)の検討を行いました。</p> <p>○浜田市文化協会やその加入団体などが主体となって実施する文化活動を支援し、伝統文化の保存継承に努めました。</p> |
| 今後の展開<br>(文化振興課)                                                                                                                                                                                                                        | <p>○石見神楽保存・伝承拠点基本構想(案)の内容を踏まえ、多くの市民の皆さんの意見を伺いながら、石見神楽の保存・伝承の拠点について、検討を進めます。</p> <p>○浜田市文化協会やその加入団体などが主体となって実施する文化活動を引き続き支援し、伝統文化の保存継承に努めます。</p>                     |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |              |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 文化財の調査・保存と活用 |
| <p>様々な専門機関や有識者と連携し、市内に所在する様々な文化財や遺跡の計画的な調査と保存活用を進め、郷土の偉人の業績等の再発見と周知に取り組みます。</p> <p>また、文化財や遺跡の分布状況や価値といった調査と研究の成果を分かりやすく情報発信し、観光資源、ふるさと学習の教材としての活用を目指し、市民の地域への愛着や誇りにつながるよう取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□各指定文化財の保護管理</li><li>□市内に所在する様々な文化財の調査研究</li><li>□市内遺跡発掘調査事業</li><li>□市誌編纂事業</li><li>□歴史文化保存展示施設整備事業（浜田郷土資料館建替え）【再掲】</li></ul> |              |

| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(文化振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                         | ○これまでの調査・研究を活かして浜田市近世史料集1を刊行するとともに、講演会を開催し、研究成果の情報発信を行いました。<br>○年間23件の講師派遣を行い、約670人が聴講することにより、市民の地域への愛着や誇りにつながるよう努めました。<br>○文化財の指定・登録については、調査に時間を要するため、目標の数値には至りませんでした。 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|--|-----|
| 今後の展開<br>(文化振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                         | ○引き続き、浜田市文化財保存活用地域計画に沿って、継続性・一貫性のある取り組みを実施することで、文化財の保存・活用を促進していきます。計画では、専門機関や有識者との連携、研究成果の情報発信なども行うこととしており、地域社会総がかりで文化財の保存・活用が進んでいくよう取り組みます。                            |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                         | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                  | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 70                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 文化財の指定・登録件数の増加<br>(国、県、市が指定・登録した文化財の件数) | 100件                                                                                                                                                                    | 104件            | 101件            | 97.1%      | B    |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| <div>文化財の指定・登録件数の増加</div> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>100</td><td>100</td></tr><tr><td>2023</td><td>101</td><td>101</td></tr><tr><td>2024</td><td>101</td><td>103</td></tr><tr><td>2025</td><td>101</td><td>104</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>105</td></tr></tbody></table> |                                         |                                                                                                                                                                         |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 100 | 100 | 2023 | 101 | 101 | 2024 | 101 | 103 | 2025 | 101 | 104 | 2026 |  | 105 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 実績                                      | 目標                                                                                                                                                                      |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 100                                     | 100                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 101                                     | 101                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 101                                     | 103                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 101                                     | 104                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                         | 105                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主要施策4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 地域文化の交流拠点づくり                                                                                                                                                                                                                          |
| <p>本市は、周布古墳や石見国分寺跡など、古代石見の中心地であったことを示す遺跡をはじめ、中世の領主たちが築いた多くの山城があるほか、近世には浜田藩の居城である浜田城を中心に城下町が建設され、隣接する外ノ浦などの港には北前船が寄港して、津和野藩内のたたら製鉄などで生産された商品が輸出されることによって発展し、近代には浜田県が成立するなど、石見の中心的役割を担ってきた歴史があります。さらに、ユネスコ無形文化遺産の石州半紙や日本遺産の構成文化財である石見神楽などの伝統文化も継承されています。これらの地域文化を知り、ふるさとを学習する場として市内各資料館と各支所での展示の活用に取り組みます。</p> <p>また、特色ある歴史文化資源を活用し、浜田の魅力を市内外に発信できる地域文化交流拠点の整備に取り組みます。</p> <p><u>主な事業・取組</u></p> <p>□市内各資料館の管理運営</p> <p>□歴史文化保存展示施設整備事業（浜田郷土資料館建替え）【再掲】</p> |                                                                                                                                                                                                                                       |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（文化振興課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | <p>○常設展に合わせて、企画展を浜田郷土資料館で3回、金城資料館で1回、浜田城資料館で4回実施することにより、地域文化を知り、ふるさとを学習する場として展示の活用に努めました。</p> <p>○各資料館展示における資料の利活用を図るとともに、資料の適切な保管を行うため、浜田郷土資料館所蔵資料の整理を実施しました。</p>                                                                    |
| 今後の展開<br>（文化振興課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | <p>○企画展にあわせて、小学校や中学校の授業などの総合的な学習等の場としての利用を進めることにより、展示の一層の活用を進めます。</p> <p>○浜田市文化財保存活用地域計画に沿って、各資料館において、展示品同士の関連性をわかりやすく解説・紹介するとともに、ストーリー性をもった展示に努めます。</p> <p>○金城・旭・弥栄・三隅の資料館所蔵資料の整理を行うことで、さらなる資料の利活用を図るとともに、資料の適切な保管につながるよう取り組みます。</p> |

| 主要施策5                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 認定された日本遺産の活用                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>本市では「荒波を超えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」、「神々や鬼たちが躍動する神話の世界～石見地域で伝承される神楽～」の2つの日本遺産が認定されています。これらの日本遺産の価値を市民で共有し、地域の活性化や観光振興に活かすとともに、それぞれの認定期間（6年間）経過後も、認定が継続されるよう、活用事業を行う各協議会の支援に取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 浜田城資料館管理事業（北前船関係展示）</li> <li>□ 歴史文化保存展示施設整備事業（浜田郷土資料館建替え）【再掲】</li> <li>□ 石見神楽定期公演推進事業【再掲】</li> <li>□ 日本遺産石見神楽保存・継承支援事業補助金【再掲】</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>（文化振興課）<br/>（観光交流課）</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 浜田城資料館において、北前船関係の企画展示を1回開催しました。また、常設展でも北前船や日本遺産関係の展示や紹介を行い、来館者に対し、通年でその周知に努めました。（文化振興課）</li> <li>○ 小学生や中学生などの子どもたちに対して、北前船や外ノ浦について授業を行い、日本遺産に対する理解が深められるように努めました。（文化振興課）</li> <li>○ 石見神楽については、市の貴重な文化資源であるとともに、観光戦略においても重要な柱として、石見神楽の魅力発信により認知度を向上させ、誘客に繋がるよう振興を図りました。（観光交流課）</li> <li>○ 認知度向上対策として、東京富岡八幡宮での石見神楽上演や大阪・関西万博での石見神楽公演を行いました。（観光交流課）</li> <li>○ 昨年度造成した石見神楽産業を巡るツアーが、大手旅行会社の商品として販売され、本市への誘客につながりました。（観光交流課）</li> <li>○ 浜田の夜神楽週末公演の予約サイトを開設し、市内の宿泊施設での宿泊とセットの鑑賞プランやおつまみセット付き鑑賞プランなどの商品についてサイト内での予約を開始しました。（観光交流課）</li> <li>○ 浜田の夜神楽週末公演の来場者数については、目標達成には至らなかったものの、今年度からゴールデンウィーク期間及び9月から11月にかけて金曜日公演を実施したことに加え、土曜日公演の来場者数も増加したことから、年間来場者数は前年度と比較して約36%増加しました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 浜田の夜神楽週末公演（1回公演平均62人、県外率66.3%）</li> <li>※ 金曜日公演を含めた実績（1回公演平均56人、県外率68.3%）</li> <li>・ 石見神楽出張上演 52回</li> <li>・ 日本遺産石見神楽保存・継承支援事業補助金（7団体採択、17,357,000円）</li> <li>・ 石見神楽団体活動支援事業補助金（17団体、14,988,000円）（観光交流課）</li> </ul> </li> <li>○ 北前船寄港地「外ノ浦」については、全国52の自治体で構成する北前船日本遺産推進協議会のスケールメリットを活かした情報発信をしました。（観光交流課）</li> </ul> |
| <p><b>今後の展開<br/>（文化振興課）<br/>（観光交流課）</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 様々な視点から北前船を捉えた展示を行うとともに、学術的な研究を深め、より一層の日本遺産としての価値の顕在化を進めます。（文化振興課）</li> <li>○ 浜田市文化財保存活用地域計画に関連文化財群として「北前船といわみもの」を設定しており、この計画に沿って、計画的な文化財調査、ストーリーをもった展示、効果的な情報発信を進めます。（文化振興課）</li> <li>○ 大阪・関西万博出演の際にできたオール浜田の横の繋がりを活かし（仮称）石見神楽フェスティバルを開催し、浜田市全域での石見神楽の振興を図ります。</li> <li>また、引き続き、浜田の夜神楽週末公演や石見神楽出張上演事業を行うとともに、神楽産業を巡るツアーの販売拡大に取り組み、インバウンドを含め石見神楽を軸とした誘客に取り組みます。（観光交流課）</li> <li>○ 日本遺産石見神楽保存・継承支援事業補助金、石見神楽団体活動支援事業補助金等による神楽団体、神楽産業の振興に取り組みます。（観光交流課）</li> <li>○ 北前船については、全国52地域で構成する北前船日本遺産推進協議と連携したPR活動など魅力の発信に取り組みます。（観光交流課）</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

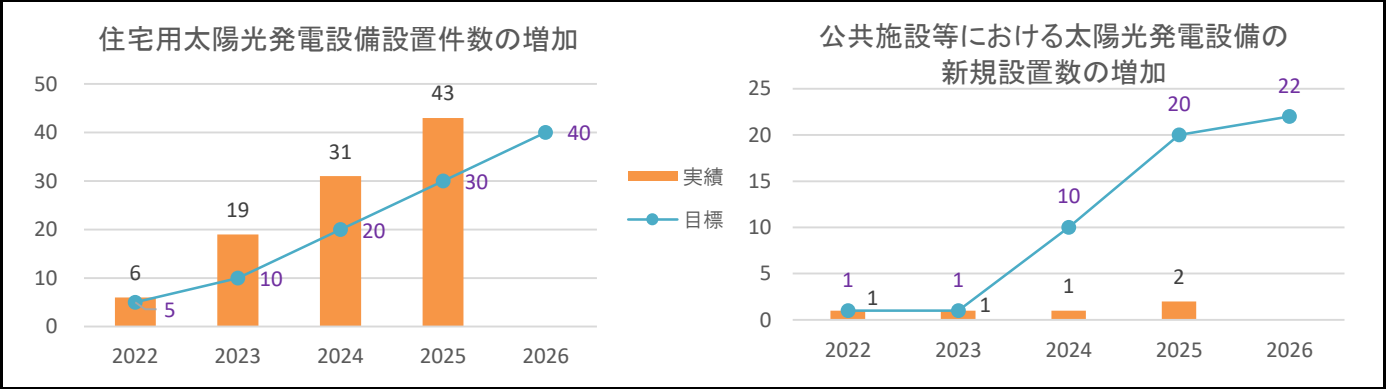
IV 自然環境を守り活かすまち【環境部門】

1 地球温暖化対策の推進 ～2050年 カーボンニュートラルを目指して～

|      |                                                                                                                                                                                                          |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <div>◆市民、事業者及び行政が互いに連携・協力して脱炭素化社会を目指す機運を高めます。</div> <div>◆地域で作られた再生可能エネルギーを地域内で消費する「エネルギーの地産地消」を推進します。</div> <div>◆公共施設への太陽光発電設備等の設置や省エネルギー設備への転換を進めます。</div> <div>◆家庭や事業所への再生可能エネルギー設備の導入支援を進めます。</div> |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 再生可能エネルギーの導入及び省エネルギーの推進                                                                                                                                                                                                                                                      |
| <p>住宅用太陽光発電設備の設置支援を行うとともに、太陽光や太陽熱、風力、水力、バイオマス等の再生可能エネルギーの企業等による導入や行政による施設活用を行い、環境にやさしい再生可能エネルギーの導入を促進します。</p> <p>また、再生可能エネルギーや省エネルギーへの理解とその普及に努めるため、地域、事業者及び行政が協働したエネルギー・環境教育の取組に向けて検討を進めます。</p> <p>主な事業・取組</p> <div><input type="checkbox"/>住宅用太陽光発電設備設置補助</div> <div><input type="checkbox"/>公共施設等における太陽光発電設備及び省エネ設備導入</div> <div><input type="checkbox"/>災害避難所への再生可能エネルギー蓄電池の整備</div> |                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(環境課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | <div>○太陽光5件、蓄電池5件の計10件の補助を行いました。</div> <div>○別枠の若者ファンド事業で、太陽光7件、蓄電池5件、木質バイオマス1件の計13件の補助を行いました。</div> <div>○環境啓発番組を計6本制作し、ケーブルテレビでの放送、YouTubeでの配信を行いました。</div> <div>○ごみ分別アプリで行うクイズ・スタンプラリーでは、市民が脱炭素について学ぶ環境を整備しました。</div> <div>○EV普及の取組の一環として公共施設5か所へEV充電器19基の設置を行いました。</div> |
| 今後の展開<br>(環境課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | <div>○引き続き再生可能エネルギー設備導入の支援、環境啓発番組の放送・配信、脱炭素クイズの配信を行います。</div> <div>○まだ普及していない再エネ設備の導入を考える企業への支援を行います。</div> <div>○EV普及の取り組みの一環として公共施設へEV充電器の設置を行います。</div>                                                                                                                   |

| 代表的な目標 |                                                                 | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|-----------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 71     | 住宅用太陽光発電設備設置件数の増加<br>(住宅用太陽光発電設備設置補助金の令和4～8年度の通算補助件数)           | 年間3件                   | 30件             | 43件             | 143.3%     | A    |
| 72     | 公共施設等における太陽光発電設備の新規設置数の増加<br>(公共施設等における太陽光発電設備の令和4～8年度の通算新規設置数) | 年間0施設                  | 20施設            | 2施設             | 10.0%      | C    |



| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                | エコライフスタイルの推進                                                             |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|---|----|------|----|----|------|----|----|------|----|----|------|--|----|
| 国の「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」宣言を踏まえ、公益財団法人しまね自然と環境財団やエコライフ推進隊等と連携して取り組むとともに、市民への啓発を行うなど、浜田の未来を子どもたちへつなげるようエコライフスタイルを推進します。                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                |                                                                          |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 主な事業・取組                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                |                                                                          |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| □グリーンカーテンの普及啓発                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                |                                                                          |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| □次世代へつなぐ環境教育の実施                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                |                                                                          |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(環境課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                | ○一般市民320人、公共施設36施設へゴーヤ苗とたい肥の配布を行いました。<br>○学校と連携した環境教育として出前授業と清掃活動を行いました。 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 今後の展開<br>(環境課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                | ○引き続きゴーヤ苗の無料配布を行います。<br>○学校等と連携し、子どもを対象とした環境教育の場を増やします。                  |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                   | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |      |   |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 73                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 地域が開催する環境関連イベント・講座の開催回数の増加<br>(エコライフ推進隊の会員や民間等が開催する環境関連イベント・講座の令和4～8年度の通算開催回数) | 年間9回                                                                     | 60回             | 30回             | 50.0%      | B    |    |    |    |      |   |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| <div>地域が開催する環境関連イベント・講座の開催回数の増加</div> <table><thead><tr><th>年次</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>8</td><td>15</td></tr><tr><td>2023</td><td>17</td><td>30</td></tr><tr><td>2024</td><td>24</td><td>45</td></tr><tr><td>2025</td><td>30</td><td>60</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>75</td></tr></tbody></table> |                                                                                |                                                                          |                 |                 |            |      | 年次 | 実績 | 目標 | 2022 | 8 | 15 | 2023 | 17 | 30 | 2024 | 24 | 45 | 2025 | 30 | 60 | 2026 |  | 75 |
| 年次                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 実績                                                                             | 目標                                                                       |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 8                                                                              | 15                                                                       |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 17                                                                             | 30                                                                       |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 24                                                                             | 45                                                                       |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 30                                                                             | 60                                                                       |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                | 75                                                                       |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |

2 循環型社会の構築 ～経済と環境が好循環するグリーン社会に向けて～

| 基本方針                                                                                                                                                                                                   | <p>◆地域で循環型社会を構築するため、ごみの減量化や資源化に関する意識啓発に努め、資源を有効活用する地域循環システムの形成を目指します。</p> |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 主要施策1                                                                                                                                                                                                  | 4つの「R」によるごみの減量化の推進                                                        |
| <p>ごみを減らす4 Rに取り組み、環境にやさしい無駄のない暮らしを目指すため、市民の自主的な取組が広がるように各種啓発活動や情報提供を行います。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□雑がみの古紙としての回収</li> <li>□生ごみの水切り推進</li> <li>□リユース食器の普及活動</li> </ul> |                                                                           |

|                            |                                                 |                                                              |                 |                 |            |      |
|----------------------------|-------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(環境課) |                                                 | ○HAMADAごみ分別アプリ等を活用した情報発信に努めました。<br>○町内会や県立大学生に対し出前講座を実施しました。 |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(環境課)             |                                                 | ○ごみ分別早見表の改定を行い、わかりやすい分別方法の周知に努めます。                           |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                     |                                                 | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                       | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 74                         | 総ごみ排出量の減少<br>(年間の総ごみ排出量)                        | 19,370t                                                      | 17,455t         | 16,053t         | 108.7%     | A    |
| 75                         | ごみのリサイクル率の増加<br>( (直接資源化量＋中間処理後資源化量) ÷ 総ごみ排出量 ) | 20.27%                                                       | 21.40%          | 20.76%          | 97.0%      | B    |

総ごみ排出量の減少

| 年    | 実績 (t) | 目標 (t) |
|------|--------|--------|
| 2022 | 17,987 | 18,414 |
| 2023 | 16,843 | 18,139 |
| 2024 | 16,058 | 17,772 |
| 2025 | 16,053 | 17,455 |
| 2026 | -      | 17,140 |

ごみのリサイクル率の増加

| 年    | 実績 (%) | 目標 (%) |
|------|--------|--------|
| 2022 | 19.96% | 21.00% |
| 2023 | 19.77% | 21.20% |
| 2024 | 20.67% | 21.30% |
| 2025 | 20.76% | 21.40% |
| 2026 | -      | 21.50% |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                             | 廃棄物の適正な処理の推進                                                                                                                    |
| <p>ごみの飛散がない環境配慮型の被覆型埋立処分場を有効に利用し、環境への負荷の少ない適正なごみ処理を行います。さらに、ごみ焼却の過程で出るスラグの再利用に努めるとともに、廃プラスチックの焼却による埋立処分場の更なる延命化を図ります。</p> <p>また、後を絶たない不法投棄を防止するため、環境パトロールの強化や意識啓発に努めます。</p> <p>主な事業・取組</p> <p><input type="checkbox"/>ごみ処理対策事業</p> <p><input type="checkbox"/>不法投棄ごみ防止環境パトロール</p> |                                                                                                                                 |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(環境課)                                                                                                                                                                                                                                                        | ○ごみの分別徹底を図り、ごみの減量化を図るとともに資源化できるごみについては再利用を行うよう周知啓発に努めました。<br>○不法投棄については監視パトロールや啓発看板の設置、発見時の警察への通報などを継続することにより、不法投棄の防止や抑止を図りました。 |
| 今後の展開<br>(環境課)                                                                                                                                                                                                                                                                    | ○分別徹底の必要性について、広報やアプリを通じて啓発に努めます。<br>○不法投棄対策については、引き続き関係機関と連携し、ごみを捨てにくい環境をつくっていきます。<br>○ごみ分別早見表の改定を行い、わかりやすい分別方法の周知に努めます。        |

3 環境保全と快適な住環境づくりの推進
 ～みんなでつくる快適な生活環境～

|      |                                                                                                                                                                                             |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆海、山、川の豊かな資源に恵まれた本市の自然環境を後世に引き継ぐため、市民、事業者及び行政が一体となって、水環境の保全、緑の保全、生物多様性の保全等を目的とした環境保全活動や啓発・教育活動に取り組みます。</p> <p>◆身近な住環境の快適性を確保するため、生活関連施設の整備や長寿命化を進めるとともに、市民等の自発的な環境美化活動や動物愛護施策を推進します。</p> |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

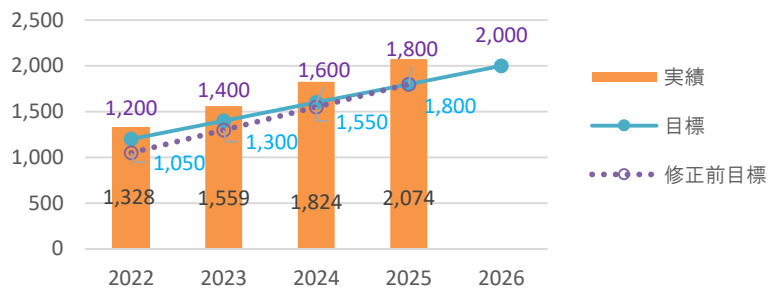
| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                         | 環境保全活動の推進                                                                             |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|----|----|------|----|----|------|----|----|------|----|----|------|----|----|
| 本市の豊かな自然環境を守り引き継ぐため、環境保全活動を行う市民団体との連携強化を図るとともに、学校やまちづくりセンター等での出前講座を開催する等、周知・啓発に努めます。                                                                                                                                                                                                                                                          |                                         |                                                                                       |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 主な事業・取組<br>□環境保全市民団体との連携強化<br>□環境出前講座の開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                         |                                                                                       |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(環境課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                         | ○環境保全市民団体等と連携し、環境保全に関する啓発や活動を行いました。<br>○学校、町内会やまちづくりセンター等と連携して環境出前講座や講演会、見学会等を実施しました。 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 今後の展開<br>(環境課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                         | ○環境保全市民団体と情報共有を図りながら環境保全活動を行います。                                                      |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                         | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 76                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 環境出前講座の開催回数の増加<br>(出前講座の令和4～8年度の通算開催回数) | 年間21回                                                                                 | 70回             | 44回             | 62.9%      | B    |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| <div>環境出前講座の開催回数の増加</div> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>15</td><td>17</td></tr><tr><td>2023</td><td>24</td><td>34</td></tr><tr><td>2024</td><td>31</td><td>52</td></tr><tr><td>2025</td><td>44</td><td>70</td></tr><tr><td>2026</td><td>88</td><td>88</td></tr></tbody></table> |                                         |                                                                                       |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 15 | 17 | 2023 | 24 | 34 | 2024 | 31 | 52 | 2025 | 44 | 70 | 2026 | 88 | 88 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 実績                                      | 目標                                                                                    |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 15                                      | 17                                                                                    |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 24                                      | 34                                                                                    |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 31                                      | 52                                                                                    |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 44                                      | 70                                                                                    |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 88                                      | 88                                                                                    |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |

| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                     |  | 生活関連施設整備の推進                                                                  |  |  |  |  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|------------------------------------------------------------------------------|--|--|--|--|
| <p>平成9（1997）年2月に供用開始した浜田浄苑は、平成28（2016）年度に実施した長寿命化工事後15年（令和13（2031）年度）程度まで、現施設でし尿処理を行う予定です。</p> <p>また、市内4か所の火葬場については、老朽化に伴う新たな整備計画を検討します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□火葬場大規模改修事業</li> </ul> |  | <p>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(環境課)</p> <p>○火葬場については、今後改修が必要となる箇所等の確認を行いました。</p> |  |  |  |  |
| <p>今後の展開<br/>(環境課)</p>                                                                                                                                                                                                    |  | <p>○火葬場については、利用状況や修繕必要箇所の状況等を踏まえて、新たな整備計画の策定に取り組めます。</p>                     |  |  |  |  |

| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                             | 市民による美化活動の推進                                                        |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|----|----|------|----|----|------|----|----|------|----|----|------|----|----|
| 快適な住環境を確保するため、地域のサークルや団体によるボランティア活動を支援し、市民による美化活動の推進に取り組みます。                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                             |                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 主な事業・取組<br>□環境アダプトプログラム推進事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                             |                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(環境課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                             | ○広報やホームページ等を使って周知啓発に努めました。<br>○希望団体へ清掃用具の配布を行い、美化活動を行いやすい環境を整備しました。 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 今後の展開<br>(環境課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                             | ○広報やホームページを使って周知を行うことに加え、ボランティア清掃を定期的に行っている団体や町内へ直接呼びかけを行っていきます。    |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                             | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                              | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 77                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 環境アダプトプログラム登録団体数の増加<br>(環境アダプトプログラムへの登録団体数) | 35団体                                                                | 40団体            | 40団体            | 100.0%     | A    |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| <div>環境アダプトプログラム登録団体数の増加</div> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>39</td><td>39</td></tr><tr><td>2023</td><td>40</td><td>40</td></tr><tr><td>2024</td><td>41</td><td>40</td></tr><tr><td>2025</td><td>40</td><td>40</td></tr><tr><td>2026</td><td>41</td><td>41</td></tr></tbody></table> |                                             |                                                                     |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 39 | 39 | 2023 | 40 | 40 | 2024 | 41 | 40 | 2025 | 40 | 40 | 2026 | 41 | 41 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 実績                                          | 目標                                                                  |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 39                                          | 39                                                                  |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 40                                          | 40                                                                  |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 41                                          | 40                                                                  |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 40                                          | 40                                                                  |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 41                                          | 41                                                                  |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |

| 主要施策4                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                   | 動物愛護の推進                                                                                            |                 |                 |            |      |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| <p>動物の愛護や遺棄防止、無責任な餌やりの制限等についての意識啓発に努めます。</p> <p>また、飼い主のいない猫を減らすため、平成29（2017）年度に猫の繁殖制限手術補助金を創設し、令和3（2021）年度からは自治会・町内会でも取り組めるように拡充しました。</p> <p>さらに、犬の飼育者等に対する狂犬病予防注射や飼い方教室等の実施に引き続き取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□狂犬病予防対策事業</li><li>□犬の飼い方教室の実施</li><li>□猫の繁殖制限手術補助金</li></ul> |                                                                   |                                                                                                    |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（環境課）                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                   | ○狂犬病予防集合注射を実施し、予防注射の接種率の向上に努めました。<br>○犬のしつけ方教室を実施しました。<br>○猫の繁殖制限手術補助金については、個人226件、町内24件の申請がありました。 |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>（環境課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                   | ○狂犬病予防集合注射、犬のしつけ方教室、猫の繁殖制限手術補助金を継続します。                                                             |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                   | 策定時<br>現状値<br>（2020年度）                                                                             | 目標値<br>（2025年度） | 実績値<br>（2025年度） | 達成率<br>（％） | 進捗評価 |
| 78                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 猫の繁殖制限手術匹数の増加<br>（猫の繁殖制限手術補助金を活用した平成29年度以降の<br>通算匹数）（令和6年度目標値見直し） | 800匹                                                                                               | 1,800匹          | 2,074匹          | 115.2%     | A    |

猫の繁殖制限手術匹数の増加



#### 4 特性を活かした景観形成の推進 ～ふるさとの景観を守り、育て、伝える～

|      |                                                                                                                                                                        |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆本市の良好な景観が、市民や出身者にとって郷土への誇りと愛着の醸成につながるよう、景観まちづくりを推進します。</p> <p>◆市民の心に安らぎと潤いを与える緑豊かな自然景観の保全を推進するため、地域ごとの特性を活かした自然との共生方法を市民と模索し、自然景観や動植物等の自然に親しむことができる環境づくりを行います。</p> |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                      | 良好な景観形成の推進                                                                           |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>本市を代表する優れた景観や眺望を有し、その保全の必要性が高い地区等については、浜田市景観計画に基づく景観重点地区として、良好な景観を保全するよう誘導を行います。</p> <p>また、景観の阻害要因となる大規模な行為（工作物や開発行為など）や屋外広告物については、良好な景観まちづくりに向けた誘導や指導を行います。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□景観重点地区等の選定</li> <li>□大規模な行為や屋外広告物の指導</li> </ul> |                                                                                      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(建設企画課)                                                                                                                                                                                                                                               | ○大規模な行為の届出を遵守するよう、申請者に指導を行いました。屋外広告物についても同様に適正な指導や誘導を行いました。                          |
| 今後の展開<br>(建設企画課)                                                                                                                                                                                                                                                           | ○引き続き、大規模な行為や屋外広告物について指導と誘導を行っていきます。<br>○景観重点地区の設定については候補地区の洗い出しと、景観形成の住民意識の醸成に努めます。 |

| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 景観資源の保全                                                                                                               |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>国指定の天然記念物「石見畳ヶ浦」をはじめ、「快水浴場百選」、「日本の白砂青松百選」、「日本の棚田百選」に選定された海岸、棚田等は豊かな自然の景観として、日本遺産「北前船寄港地」外ノ浦地区、「浜田城跡」、「幻の広浜鉄道今福線」等は歴史・文化の景観として、市民等との協働により景観資源の保全に取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□地域資源保全活動助成事業・棚田保全事業</li> <li>□地元団体等による景観保全活動</li> <li>□景観づくり事業（景観形成補助金）</li> </ul> |                                                                                                                       |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(農林振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                             | ○棚田保全活動事業では、石積み畦畔崩壊部分の修繕（500千円（旭地域））、景観植物栽培を通じた地域を視察し、必要な種子や備品を購入して、地域内外の参加者と交流を深める体験イベントの取組み（151千円（三隅地域））について支援しました。 |
| 今後の展開<br>(農林振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                         | ○引き続き補助事業を活用し、棚田の維持・保全を図ります。                                                                                          |

## V 生活基盤が整った快適に暮らせるまち【生活基盤部門】

### 1 道路網の整備 ～安全で快適な道路ネットワークづくり～

|      |                                                                                                                                                                                                                                                 |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆地域経済の発展を図るため、山陰道の早期全線開通と浜田道4車線化の早期採択に向け、国への働きかけを推進し、高速道路ネットワークの早期構築を目指します。</p> <p>◆国道や県道等の主要幹線道路は、近隣自治体と円滑に結び、市域内を連絡する主要幹線道路として改良を促進し、安全で快適な道路の確保を図ります。</p> <p>◆市道や農林道は、安全で快適な道路の確保に向けて計画的な改良工事と防災対策を進めるとともに、道路施設（橋梁やトンネル等）の老朽化対策を進めます。</p> |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                     | 山陰道・浜田道の整備促進                                                                     |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |      |  |      |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|--------|--------|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|------|------|-----|------|------|--|------|
| <p>山陰道は三隅益田道路（15.2km）の令和7（2025）年度開通と早期の全線開通に向け、浜田道は4車線化の早期採択に向け、関係自治体と連携して国への要望活動に取り組みます。</p> <p>あわせて、山陰道・浜田道をはじめとする高速道路ネットワークの構築に向けて関係機関・団体と連携し、高速道路の利用促進活動と県内施設の魅力のPR活動に取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <p><input type="checkbox"/>山陰道整備の要望活動</p> <p><input type="checkbox"/>浜田道4車線化の要望活動</p>                                                                 |                                                     |                                                                                  |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |      |  |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（建設企画課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                     | ○浜田道4車線化については、事業化した旭IC～大朝IC（11.2km）区間の事業推進と、未事業化区間の事業化を国土交通省へ要望活動を行いました。         |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |      |  |      |
| 今後の展開<br>（建設企画課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                     | ○山陰道の早期全線開通について、国土交通省等への要望活動を行いました。そして、浜田道と山陰道を繋ぐ高規格道路ネットワークを早期に整備するよう重ねて要望しました。 |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |      |  |      |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                     | 策定時<br>現状値<br>（2020年度）                                                           | 目標値<br>（2025年度） | 実績値<br>（2025年度） | 達成率<br>（%） | 進捗評価 |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |      |  |      |
| 79                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 三隅益田道路の整備<br>（三隅益田道路（15.2km）を令和7（2025）年度までに供用開始する。） | 51%                                                                              | 100%            | 99.0%           | 99.0%      | B    |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |      |  |      |
| <div>三隅益田道路の整備</div> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績 (%)</th><th>目標 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>75%</td><td>76%</td></tr><tr><td>2023</td><td>80%</td><td>86%</td></tr><tr><td>2024</td><td>91%</td><td>100%</td></tr><tr><td>2025</td><td>99%</td><td>100%</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>100%</td></tr></tbody></table> |                                                     |                                                                                  |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 (%) | 目標 (%) | 2022 | 75% | 76% | 2023 | 80% | 86% | 2024 | 91% | 100% | 2025 | 99% | 100% | 2026 |  | 100% |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 実績 (%)                                              | 目標 (%)                                                                           |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |      |  |      |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 75%                                                 | 76%                                                                              |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |      |  |      |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 80%                                                 | 86%                                                                              |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |      |  |      |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 91%                                                 | 100%                                                                             |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |      |  |      |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 99%                                                 | 100%                                                                             |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |      |  |      |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                     | 100%                                                                             |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |      |      |     |      |      |  |      |

| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                     | 国道・県道の改良促進                                                                                                     |                 |                 |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|---|----|----|-------|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|-------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|
| 国道や主要地方道・一般県道は、近隣自治体間を円滑に結び、また、市域内の移動がより短時間で連絡することができるよう、道路改良と道路法面等の防災対策を促進します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                     |                                                                                                                |                 |                 |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
| 主な事業・取組<br>□国道9号補修・国道186号改良促進<br>□主要地方道改良促進（浜田八重可部線、浜田美都線、三隅美都線、田所国府線、弥栄旭インター線）<br>□一般県道改良促進（三隅井野長浜線、美川周布線、黒沢安城浜田線、一の瀬折居線、益田種三隅線、波佐芸北線）                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                     |                                                                                                                |                 |                 |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（建設企画課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                     | ○国道186号や主要地方道浜田美都線（木都賀工区）他、要望箇所の改良が進みました。<br>○国土交通省、島根県への要望活動を行いました。<br>7工区のうち6工区の改良が完了しましたが、1工区は未改良区間が残っています。 |                 |                 |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
| 今後の展開<br>（建設企画課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                     | ○国道186号や主要地方道浜田美都線（木都賀工区）他、要望箇所の改良について、引き続き国土交通省、島根県への要望活動を行います。                                               |                 |                 |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                     | 策定時<br>現状値<br>（2020年度）                                                                                         | 目標値<br>（2025年度） | 実績値<br>（2025年度） | 達成率<br>（％） | 進捗評価 |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
| 80                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 国県道未改良路線の改良<br>（未改良路線の12路線（20工区）のうち、5路線（7工区）の改良完了）<br>（令和6年度目標値見直し） | 0%                                                                                                             | 100%            | 85.7%           | 85.7%      | B    |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                     | （0工区）                                                                                                          | （7工区）           | （1工区）           |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
| <div>国県道未改良路線の改良</div> <table><thead><tr><th>年</th><th>実績</th><th>目標</th><th>修正前目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>57%</td><td>66%</td><td>57%</td></tr><tr><td>2023</td><td>71%</td><td>83%</td><td>71%</td></tr><tr><td>2024</td><td>85.7%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td>2025</td><td>85.7%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td>2026</td><td>100%</td><td>100%</td><td>100%</td></tr></tbody></table> |                                                                     |                                                                                                                |                 |                 |            |      | 年 | 実績 | 目標 | 修正前目標 | 2022 | 57% | 66% | 57% | 2023 | 71% | 83% | 71% | 2024 | 85.7% | 100% | 100% | 2025 | 85.7% | 100% | 100% | 2026 | 100% | 100% | 100% |
| 年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 実績                                                                  | 目標                                                                                                             | 修正前目標           |                 |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 57%                                                                 | 66%                                                                                                            | 57%             |                 |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 71%                                                                 | 83%                                                                                                            | 71%             |                 |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 85.7%                                                               | 100%                                                                                                           | 100%            |                 |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 85.7%                                                               | 100%                                                                                                           | 100%            |                 |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 100%                                                                | 100%                                                                                                           | 100%            |                 |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                     | 農道・広域基幹林道の整備促進                                                                                                 |                 |                 |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
| 農産物や林産物の搬出に重要な役割を担っている農道や広域基幹林道の整備を促進します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                     |                                                                                                                |                 |                 |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
| 主な事業・取組<br>□農道の整備促進（横山地区、新開佐野地区）<br>□広域基幹林道の整備促進（金城弥栄線、三隅線）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                     |                                                                                                                |                 |                 |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（農林振興課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                     | ○農道・林道とも概ね順調に事業は推進しています。                                                                                       |                 |                 |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |
| 今後の展開<br>（農林振興課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                     | ○農道・林道とも、必要な予算の確保に努め、早期完成に向け事業推進を図ります。                                                                         |                 |                 |            |      |   |    |    |       |      |     |     |     |      |     |     |     |      |       |      |      |      |       |      |      |      |      |      |      |

| 代表的な目標 |                                  | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|----------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 81     | 農道整備<br>(2路線合計の整備率 (2路線完了))      | 16%                    | 100%            | 71.0%           | 71.0%      | B    |
| 82     | 林道整備<br>(2路線合計の整備率 (2路線の内1路線完了)) | 68%                    | 80%             | 70.0%           | 87.5%      | B    |

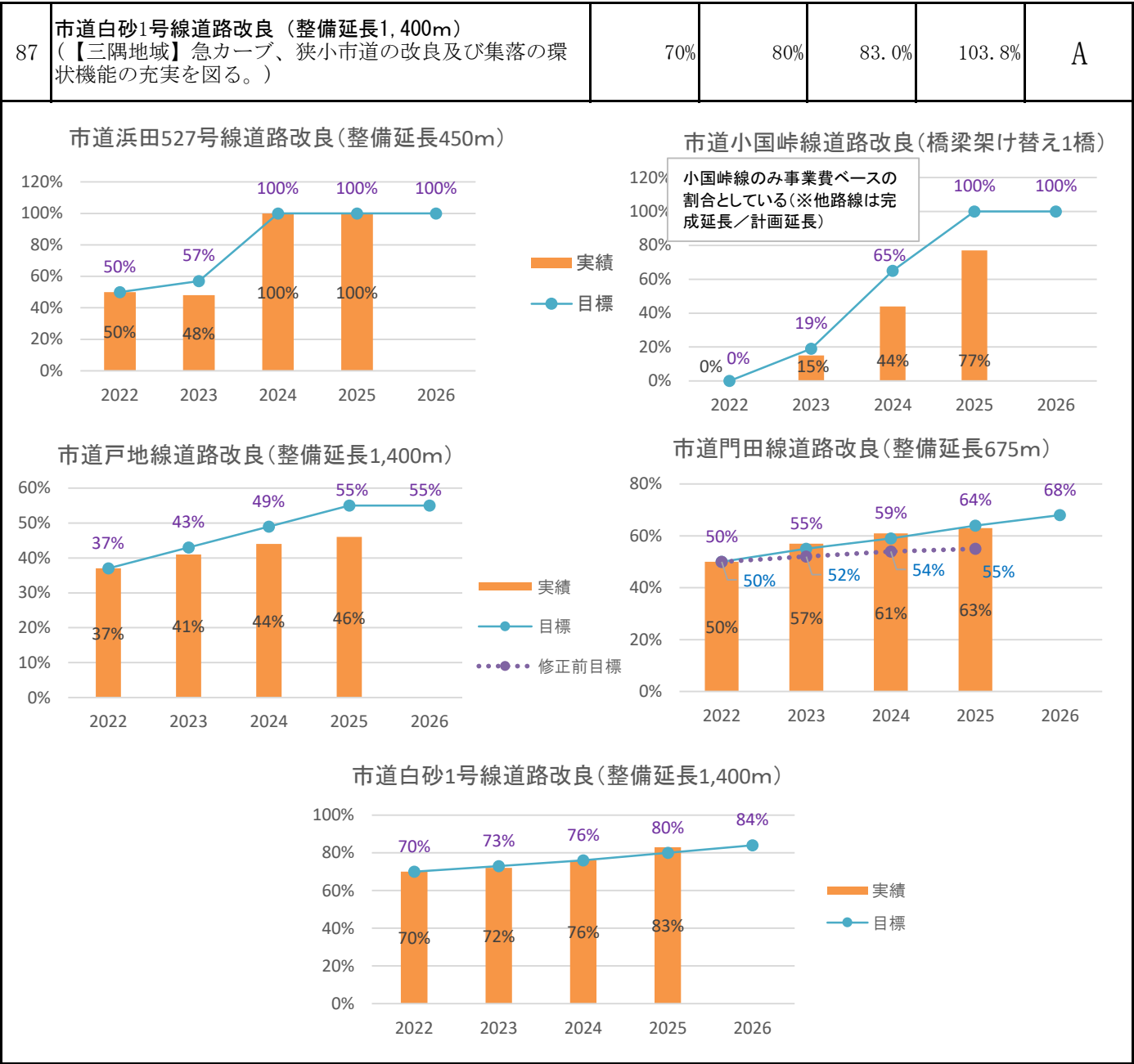
農道整備

| 年度   | 実績 (%) | 目標 (%) |
|------|--------|--------|
| 2022 | 40%    | 40%    |
| 2023 | 55%    | 60%    |
| 2024 | 65%    | 80%    |
| 2025 | 71%    | 100%   |
| 2026 |        | 100%   |

林道整備

| 年度   | 実績 (%) | 目標 (%) |
|------|--------|--------|
| 2022 | 64%    | 64%    |
| 2023 | 68%    | 74%    |
| 2024 | 69%    | 77%    |
| 2025 | 70%    | 80%    |
| 2026 |        | 80%    |

| 主要施策4                                             |                                                                                                    | 市道や農林道の改良・長寿命化                                                                                                                                                                                                                                                |                 |                 |            |      |
|---------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
|                                                   |                                                                                                    | <p>安全で円滑に通行できるよう、計画的な改良と防災対策を進めます。</p> <p>また、橋梁やトンネル、歩道橋等の道路施設については、これらの長寿命化修繕計画に基づいて点検と修繕を実施し、長寿命化を進めます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□市道改良（市道浜田527号線、市道小国峠線、市道戸地線、市道門田線、市道白砂1号線など）</li> <li>□市道や農林道の維持修繕、道路施設の点検・修繕</li> </ul> |                 |                 |            |      |
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(建設整備課)<br/>(維持管理課)</b> |                                                                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○市道の拡幅改良を計画的に実施しました。（建設整備課）</li> <li>○市道小国峠線の橋梁架け替えについて、上部工事を実施しました。（建設整備課）</li> <li>○市道白砂1号線の大規模な掘削、法面工事を実施しました。（建設整備課）</li> <li>○長寿命化修繕計画に基づいて、定期点検、診断および必要な修繕を実施しました。（維持管理課）</li> </ul>                             |                 |                 |            |      |
| <b>今後の展開<br/>(建設整備課)<br/>(維持管理課)</b>              |                                                                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○より早期に整備が完了するよう、工法検討を適切に行い、事業の進捗を図ります。（建設整備課）</li> <li>○定期的な点検、診断および必要な修繕を確実に実施し、道路施設の長寿命化を推進します。（維持管理課）</li> </ul>                                                                                                    |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                            |                                                                                                    | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                        | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 83                                                | 市道浜田527号線道路改良（整備延長450m）<br>（【浜田地域】浜田駅周辺の市道を整備し、駅南北の連絡を円滑にする。）                                      | 50%                                                                                                                                                                                                                                                           | 100%            | 100.0%          | 100.0%     | A    |
| 84                                                | 市道小国峠線道路改良（橋梁架け替え1橋）<br>（【金城地域】老朽化した谷口橋の架け替えを行う。）                                                  | 0%                                                                                                                                                                                                                                                            | 100%            | 77.0%           | 77.0%      | B    |
| 85                                                | 市道戸地線道路改良（整備延長1,400m）<br>（【旭地域】集落間を結ぶ幹線市道の整備を行う。）                                                  | 31%                                                                                                                                                                                                                                                           | 55%             | 46.0%           | 83.6%      | B    |
| 86                                                | 市道門田線道路改良（整備延長675m）<br>（【弥栄地域】集落間を結ぶ幹線市道の整備を行う。）<br><span style="color: red;">(令和5年度目標値見直し)</span> | 40%                                                                                                                                                                                                                                                           | 64%             | 63.0%           | 98.4%      | B    |



## 2 公共交通の充実 ～利用しやすい公共交通を目指して～

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針  | <p>◆地域の特性に対応し、高齢者等の公共交通利用者のニーズに合った交通手段を確保します。</p> <p>◆需要に応じた効率的で持続可能な交通体系の構築を目指します。</p> <p>◆公共交通を利用しやすい環境づくりや利用促進に取り組みます。</p>                                                                                                                                                      |
| 主要施策1 | <p>高齢者等のニーズに応じた交通手段の確保</p> <p>市民や交通事業者と連携し、高齢者等に配慮した「ドア・トゥ・ドア型」の交通手段の確保に取り組みます。<br/>また、敬老福祉乗車券交付事業を継続し、高齢者等の外出に係る経済的負担を軽減することで、外出意欲の増進を図ります。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□コミュニティワゴン運送支援事業</li> <li>□あいのりタクシー等運行支援事業</li> <li>□敬老福祉乗車券交付事業</li> </ul> |

|                                           |                                                                                                    |                                                                                                                                                                                    |                 |                 |            |      |
|-------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果</b><br>(まちづくり社会教育課) |                                                                                                    | ○コミュニティワゴン運送支援事業では、自治会輸送を行う町内会等に対して補助金を交付しました。(3団体)<br>○あいのりタクシー等運行支援事業では、実施した地区まちづくり推進委員会に対して補助金を交付しました。(23団体：142件)<br>○70歳以上の方に加え、69歳以下の障害者手帳保持者に対して敬老福祉乗車券の販売を行いました。(交付率：19.7%) |                 |                 |            |      |
| <b>今後の展開</b><br>(まちづくり社会教育課)              |                                                                                                    | ○より地域の実情に応じた事業実施ができるよう相談対応を含め支援を行っていきます。<br>○あいのりタクシー等運行支援事業については、導入地域の事例をまとめるなど未実施地域での導入支援を引き続き行います。<br>○敬老福祉乗車券については、デジタル化も含めより利用しやすい制度となるように検討を進めます。                            |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                    |                                                                                                    | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                             | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 88                                        | <b>交通手段の確保に取り組むまちづくり活動団体数の増加</b><br>(コミュニティワゴン運送支援事業又はあいのりタクシー等運行支援事業を活用して交通手段の確保に取り組むまちづくり活動団体の数) | 3団体                                                                                                                                                                                | 18団体            | 23団体            | 127.8%     | A    |
| 89                                        | <b>敬老福祉乗車券交付事業の申請者数の増加</b><br>(敬老福祉乗車券交付事業の申請者数の令和4～8年度の累計)                                        | 年間3,176人                                                                                                                                                                           | 16,000人         | 13,438人         | 84.0%      | B    |

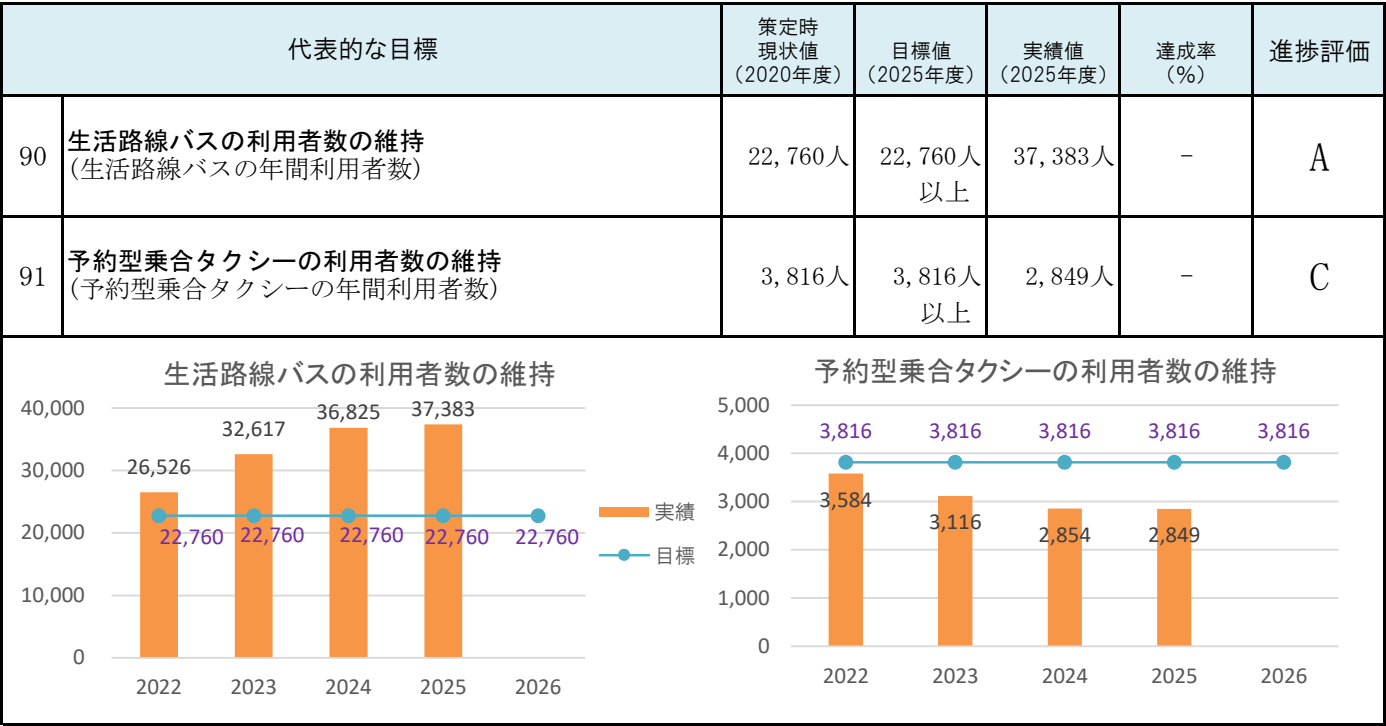
交通手段の確保に取り組むまちづくり活動団体数の増加

| Year | 実績 (Actual) | 目標 (Target) |
|------|-------------|-------------|
| 2022 | 16          | 5           |
| 2023 | 18          | 10          |
| 2024 | 19          | 15          |
| 2025 | 23          | 18          |
| 2026 | -           | 20          |

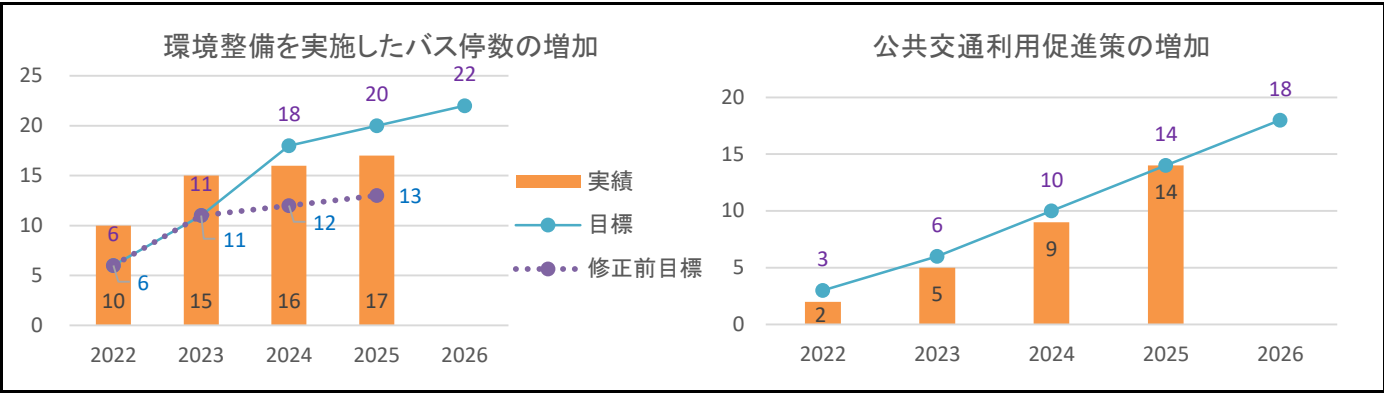
敬老福祉乗車券交付事業の申請者数の増加

| Year | 実績 (Actual) | 目標 (Target) |
|------|-------------|-------------|
| 2022 | 3,514       | 4,000       |
| 2023 | 6,668       | 8,000       |
| 2024 | 10,469      | 12,000      |
| 2025 | 13,438      | 16,000      |
| 2026 | -           | 20,000      |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                    |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>主要施策2</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | <b>効率的で持続可能な交通体系の構築</b>                                                                                                                                                                                            |
| <p>通勤や通学等の市民生活に必要な公共交通を将来にわたって維持確保するため、需要に応じた交通手段を選択し、効率的で持続可能な交通体系の構築に努めます。</p> <p>特に、市が主管する公共交通（生活路線バス及び予約型乗合タクシー）については、定期的に運行計画の見直しを行い、利用者のニーズへの対応と財政負担の軽減を図ります。</p> <p> <u>主な事業・取組</u><br/> <input type="checkbox"/> 路線バス確保対策事業<br/> <input type="checkbox"/> 生活路線バス運行事業<br/> <input type="checkbox"/> 予約型乗合タクシー運行事業         </p> |                                                                                                                                                                                                                    |
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果</b><br>(まちづくり社会教育課)                                                                                                                                                                                                                                                                                             | ○民間路線バス運行事業者に対して、運行支援を目的とした補助金を交付しました。(2事業者)<br>○浜田市内各地域において生活路線バス、予約型乗合タクシーの運行を実施しました。(生活路線バス運行事業：20路線、予約型乗合タクシー運行事業：16路線)<br>○生活路線バスは、通学利用者が増加したことに伴い、全体の利用者数が増加しました。<br>○予約型乗合タクシーは、定期利用者の減少により、目標を下回る実績となりました。 |
| <b>今後の展開</b><br>(まちづくり社会教育課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | ○民間路線バス運行事業者への継続した支援を行うとともに、利用促進にも取り組み、交通の維持確保に努めます。<br>○生活路線バス及び予約型乗合タクシーについては、利用状況を踏まえ廃止や減便、統合などにより効率的な交通体系が構築できるよう見直しを行います。                                                                                     |



| 主要施策3                             |                                                                                  | 利用しやすい交通環境の整備                                                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |
|-----------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 主要施策3                             |                                                                                  | 利用しやすい交通環境の整備                                                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |
|                                   |                                                                                  | 分かりやすい公共交通情報の提供やバス停の待合環境の改善、高齢者等の利用に配慮した車両の導入等、公共交通利用者の利便性向上に取り組みます。<br>また、浜田市地域公共交通活性化協議会と連携し、地域経済の活性化や観光振興につながる利用促進策を推進することで、市民が公共交通に関心を持つ機会を増やし、利用者の減少抑制に努めます。                                                       |                 |                 |            |      |
|                                   |                                                                                  | 主な事業・取組<br>□バス停整備事業<br>□生活路線バス車両整備事業<br>□地域公共交通活性化協議会事業                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(まちづくり社会教育課) |                                                                                  | ○バス停等の破損状況に応じて、修繕等整備を行いました。都度、点検は行いましたが、早急に対応が必要な箇所がなく、1か所の修繕となりました。(1か所)<br>○年数、距離等の車両状態を踏まえ、更新を行いました。(1車両)<br>○活性化協議会では、地域の交通状況の情報共有を行うとともに、交通施策の検討を行いました。地域公共交通活性化協議会事業(三隅フェスティバル臨時バス運行事業：1事業、利用促進事業：2事業、バス案内表示：1事業) |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(まちづくり社会教育課)             |                                                                                  | ○安全な運行と利用しやすい環境となるため、バス停整備及び車両更新を継続して実施します。<br>○活性化協議会では、公共交通の状況を共有するとともに、市内公共交通の実態等について広く情報を発信していきます。                                                                                                                  |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                            |                                                                                  | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                  | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 92                                | 環境整備を実施したバス停数の増加<br>(市がベンチや上屋の設置等、環境整備に取り組んだバス停数の平成28年度以降の累計)<br>(令和5、6年度目標値見直し) | 6か所                                                                                                                                                                                                                     | 20か所            | 17か所            | 85.0%      | B    |
| 93                                | 公共交通利用促進策の増加<br>(公共交通の利用促進を図るために取り組む事業数の令和4～8年度の累計)                              | 年間1事業                                                                                                                                                                                                                   | 14事業            | 14事業            | 100.0%     | A    |



3 地域情報化の推進 ～みんなが使えるIT環境を整える～

|      |                                                                                          |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | ◆次世代高速情報通信システム等の情報通信技術（ICT）を活用し、より利便性・経済性・安全性の向 上したシステムやサービスの提供により、便利さを実感できるまちづくりを目指します。 |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                   | 高度情報化社会への適応                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |   |   |   |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |   |     |   |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|-------|------|---|---|---|------|----|----|----|------|----|----|----|------|----|----|----|------|---|-----|---|
| <p>高速情報通信基盤を活用し、情報化を推進する市政運営を行うため、「浜田市情報化推進計画」を策定します。ついで、この計画を推進し、高度情報化によるシステムやサービスの提供を行います。</p> <p>また、デジタル機器等活用のための講座を行うなど、多くの市民が高度情報化社会の利便性を実感できるよう取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□浜田市情報化推進計画の周知</li><li>□デジタル活用支援推進事業</li></ul>                                                                                                                                             |                                                                   |                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |   |   |   |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |   |     |   |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(DX推進課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                   | ○デジタル活用支援推進事業として、デジタル活用基礎講座（スマートフォン講座）を市内各地域のまちづくりセンター6か所で、36回（各6講座）行い、延べ401人が受講しました。受講者のほとんどが初心者でしたが、基礎的な部分を中心とした講座内容とすることで、受講者のスマートフォン利用スキルの向上を図ることができました。 |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |   |   |   |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |   |     |   |
| 今後の展開<br>(DX推進課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                   | ○引き続き、多くの市民がスマートフォンを効果的に活用できるよう、講座内容を見直しつつ、市民のデジタルリテラシーの向上に努めます。                                                                                             |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |   |   |   |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |   |     |   |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                   | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                       | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |       |      |   |   |   |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |   |     |   |
| 94                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | デジタル活用基礎講座開催数の増加<br>(各まちづくりセンターでの年間開催回数の令和4～8年度の累計) (令和5年度目標値見直し) | 年間0回                                                                                                                                                         | 90回             | 96回             | 106.7%     | A    |    |    |    |       |      |   |   |   |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |   |     |   |
| <div>デジタル活用基礎講座開催数の増加</div> <table><thead><tr><th>年次</th><th>実績</th><th>目標</th><th>修正前目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>0</td><td>6</td><td>6</td></tr><tr><td>2023</td><td>30</td><td>30</td><td>13</td></tr><tr><td>2024</td><td>60</td><td>60</td><td>19</td></tr><tr><td>2025</td><td>96</td><td>90</td><td>26</td></tr><tr><td>2026</td><td>-</td><td>126</td><td>-</td></tr></tbody></table> |                                                                   |                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      | 年次 | 実績 | 目標 | 修正前目標 | 2022 | 0 | 6 | 6 | 2023 | 30 | 30 | 13 | 2024 | 60 | 60 | 19 | 2025 | 96 | 90 | 26 | 2026 | - | 126 | - |
| 年次                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 実績                                                                | 目標                                                                                                                                                           | 修正前目標           |                 |            |      |    |    |    |       |      |   |   |   |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |   |     |   |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 0                                                                 | 6                                                                                                                                                            | 6               |                 |            |      |    |    |    |       |      |   |   |   |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |   |     |   |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 30                                                                | 30                                                                                                                                                           | 13              |                 |            |      |    |    |    |       |      |   |   |   |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |   |     |   |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 60                                                                | 60                                                                                                                                                           | 19              |                 |            |      |    |    |    |       |      |   |   |   |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |   |     |   |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 96                                                                | 90                                                                                                                                                           | 26              |                 |            |      |    |    |    |       |      |   |   |   |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |   |     |   |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | -                                                                 | 126                                                                                                                                                          | -               |                 |            |      |    |    |    |       |      |   |   |   |      |    |    |    |      |    |    |    |      |    |    |    |      |   |     |   |

| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                       | 行政システムの管理の最適化                                         |                 |                 |            |      |    |          |          |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----------|----------|------|---|---|------|---|---|------|---|---|------|---|---|------|---|---|
| <p>クラウドサービスや仮想化技術等のデジタル技術を活用することで、コストの低減を図りつつ住民サービスの向上を図ります。</p> <p>また、市ホームページの見やすさ向上や、オープンデータの提供等に取り組み、利便性の高い市民サービスの提供を行います。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□基幹系システム次世代化事業</li><li>□情報ネットワークシステム再構築事業</li><li>□浜田市公式ウェブサイト再構築事業</li></ul>                                                                                   |                                                       |                                                       |                 |                 |            |      |    |          |          |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(DX推進課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                       | ○国の方針に従い、19業務の標準化対応を実施し、ガバメントクラウド上で稼働を開始しました。         |                 |                 |            |      |    |          |          |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 今後の展開<br>(DX推進課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                       | ○浜田市公式ホームページについて、アクセシビリティやリンク切れのチェック等の管理を行いました。       |                 |                 |            |      |    |          |          |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                       | ○市内ネットワークの一部無線化を実施します。構築にあたって通信量の増加等を見据えた構成を検討します。    |                 |                 |            |      |    |          |          |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                       | ○引き続き、浜田市公式ホームページについて、市民がより情報収集しやすい導線の最適化方法を検討していきます。 |                 |                 |            |      |    |          |          |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                       | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |          |          |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 95                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 既存システムの最適化<br>(既存システムをクラウドサービスや仮想化技術等を活用し、最適化した件数の増加) | 0件                                                    | 5件              | 6件              | 120.0%     | A    |    |          |          |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| <div>既存システムの最適化</div> <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>実績 (実績値)</th><th>目標 (目標値)</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>2023</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>2024</td><td>5</td><td>5</td></tr><tr><td>2025</td><td>6</td><td>5</td></tr><tr><td>2026</td><td>-</td><td>6</td></tr></tbody></table> |                                                       |                                                       |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 (実績値) | 目標 (目標値) | 2022 | 3 | 3 | 2023 | 4 | 4 | 2024 | 5 | 5 | 2025 | 6 | 5 | 2026 | - | 6 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 実績 (実績値)                                              | 目標 (目標値)                                              |                 |                 |            |      |    |          |          |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 3                                                     | 3                                                     |                 |                 |            |      |    |          |          |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 4                                                     | 4                                                     |                 |                 |            |      |    |          |          |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 5                                                     | 5                                                     |                 |                 |            |      |    |          |          |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 6                                                     | 5                                                     |                 |                 |            |      |    |          |          |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | -                                                     | 6                                                     |                 |                 |            |      |    |          |          |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |      |   |   |

| 主要施策3                                                                                                                                                                                |  | 情報通信基盤の充実と推進                                                                      |  |  |  |  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|-----------------------------------------------------------------------------------|--|--|--|--|
| <p>ケーブルテレビ回線を光回線に切り替える工事を行います。</p> <p>また、市内のケーブルテレビの番組統合により、統一した情報の発信と強化に努めるとともに、通信回線の利用者増加に取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□高速情報通信基盤整備事業</li></ul> |  |                                                                                   |  |  |  |  |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(DX推進課)                                                                                                                                                         |  | ○ケーブル回線の光化完了に伴い、旧ケーブル回線設備の撤去工事が完了しました。                                            |  |  |  |  |
|                                                                                                                                                                                      |  | ○地域の催し、活動や取り組みなどにスポットを当てた地域情報番組「マイタウンはまだ」を制作し放映を行うことで地域間交流の活性化や地域愛の醸成を図ることができました。 |  |  |  |  |
| 今後の展開<br>(DX推進課)                                                                                                                                                                     |  | ○引き続き、新たなインターネット加入者数の増加に努めます。                                                     |  |  |  |  |
|                                                                                                                                                                                      |  | ○「マイタウンはまだ」について、より幅広い世代が興味を引くような番組となるよう石見ケーブルビジョンと協力しながら内容の改善等を図っていきます。           |  |  |  |  |

| 代表的な目標 |                                                            | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 96     | インターネット加入件数の増加<br>(ケーブルテレビの通信回線契約世帯数)<br>(令和5、6、7年度目標値見直し) | 3,650件                 | 5,700件          | 6,142件          | 107.8%     | A    |

インターネット加入件数の増加

| 年度   | 実績 (実績値) | 目標 (目標値) | 修正前目標 (修正前目標) |
|------|----------|----------|---------------|
| 2022 | 4,311    | 3,790    | 3,790         |
| 2023 | 4,848    | 4,370    | 4,370         |
| 2024 | 5,441    | 5,000    | 5,000         |
| 2025 | 6,142    | 5,700    | 5,200         |
| 2026 | -        | 5,900    | 5,400         |

4 充実した都市基盤の整備 ～コンパクトで持続可能な都市づくり～

|                                        |                                                                                                                                                                                                                                                              |
|----------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針                                   | <p>◆既存の都市基盤施設の有効活用を図るとともに、中心市街地や各地域生活拠点を中心とした都市機能の誘導、充実によるコンパクトでまとまりのある集約型市街地の形成を図ります。</p> <p>◆浜田駅周辺エリアは、回遊性が高く、賑わいのある都市施設の整備を進めます。</p> <p>◆市役所周辺エリアは、国や市の行政機関が立地した機能的な市街地として整備を進めます。</p>                                                                    |
| 主要施策1                                  | <p>都市施設の整備</p> <p>中心市街地や各地域生活拠点においては、コンパクトでまとまりのある集約型市街地を形成するため、下水道施設の整備などに取り組むとともに、安全で快適に利用できるよう歩道のバリアフリー化を進めます。また、長期未着手となっている都市計画道路の見直しに向けて検討します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□下水道施設の整備</li> <li>□長期未着手都市計画道路の見直し</li> </ul> |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(建設企画課)<br>(下水道課) | <p>○「浜田市立地適正化計画」の策定及び「長期未着手都市計画道路の見直し」に着手しました。（建設企画課）</p> <p>○中心市街地における下水道事業については、2026年度からの供用開始に向け、効率的な管渠工事及び処理場建設工事を行うため、公民連携により工事を実施しました。（下水道課）</p>                                                                                                        |
| 今後の展開<br>(建設企画課)<br>(下水道課)             | <p>○「浜田市立地適正化計画」及び「長期未着手都市計画道路の見直し」の策定・公表に向けて引き続き取り組みます。（建設企画課）</p> <p>○中心市街地の下水道整備について引き続き管渠工事及び処理場建設を行います。（下水道課）</p>                                                                                                                                       |

| 主要施策2                                                                                                                                                                            | 浜田駅周辺整備                                   |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| <p>浜田駅を中心とした市街地エリアにおいては、南北を結ぶ快適な道路を整備するとともに、回遊性が高く、賑わうエリアの整備方針を検討します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□市道浜田527号線道路改良</li> <li>□浜田駅周辺整備方針の検討</li> </ul> |                                           |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(建設企画課)                                                                                                                                                     | ○J R 西日本による旧君市踏切撤去工事に併せ、取付市道部の閉鎖工事を行いました。 |
| 今後の展開<br>(建設企画課)                                                                                                                                                                 |                                           |

| 主要施策3                                                                                                                                                                                                            | 市役所周辺整備                                                                 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| <p>市役所周辺エリアにおいては、市民が更にスムーズで快適にワンストップサービスが受けられるよう、国の機関と市役所・関係機関等による複合的施設の整備に向けて検討します。</p> <p>あわせて、機能的な駐車場や賑わう歩行空間の整備を検討します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□国の機関・市役所合築庁舎の検討</li> </ul> |                                                                         |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(建設企画課)                                                                                                                                                                                     | ○中国財務局と第11回浜田市国公有財産最適利用連絡会を開催し、庁舎合築整備に関する意見交換を行うとともに最適プランについての理解に努めました。 |
| 今後の展開<br>(建設企画課)                                                                                                                                                                                                 | ○定期的に連絡会を開催し、国の動向の把握や他自治体の事例を参考にしながら、最適プランについての研究を行います。                 |

## 5 快適な生活基盤の整備 ～安全で安心な住環境を守る～

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆水道事業は、引き続き市民が安心して安定的に水道を利用できるよう、施設の老朽化に対し効率的な更新や整備を進めます。</p> <p>◆下水道事業は、市街地での公共下水道整備に積極的に取り組むとともに、既存の集合処理事業への接続率の向上や合併処理浄化槽設置への助成継続に努め、地域の実情に応じた手法により整備を進めます。</p> <p>◆市営住宅は、社会情勢や需給バランス、住宅ニーズの変化を考慮し、ライフスタイルに併せた多様な住まいの選択肢を提供できるよう、社会福祉事業者や不動産事業者等と連携し、住宅施策を検討します。</p> <p>◆民間の木造住宅の耐震化を促進します。</p> <p>◆危険な空き家の除却を促進します。</p> <p>◆地籍調査事業は、土地取引の円滑化や公共事業等の迅速化に向け、計画的に進めます。</p> |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                 | きれいで安全な水道水の供給                                                                                                                                                                                                        |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|--------|--------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|--|-------|
| きれいで安全な水道水を持続的・安定的に供給するため、経営戦略の見直しを行うとともに、「浜田市上水道事業施設耐震化・更新計画」に基づき、施設の重要度と老朽度を踏まえて更新の優先施設を抽出し、長期的な視点に立った水道施設の整備を進めます。<br>工業用水道は、中国電力三隅発電所2号機の運転に合わせて必要な水量を供給します。                                                                                                                                                                                                             |                                                 |                                                                                                                                                                                                                      |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 主な事業・取組<br>□浜田市水道事業経営戦略、浜田市工業用水道事業経営戦略の見直し<br>□老朽施設などの更新・耐震化<br>□三隅発電所2号機への工業用水の配水                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                 |                                                                                                                                                                                                                      |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(工務課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                 | ○更新計画で選定している基幹管路の耐震化について、防災上の重要性を考慮し、更新優先度の高い管路の耐震化に取り組みました。<br>達成率が向上しない要因として、防災上の重要施設に配水している基幹管路の耐震化を優先的に取り組んでおり、市街地や口径の大きな管路が中心となっています。そのため費用が割高になり、耐震化率が伸び悩んでいます。<br>○中国電力(株)三隅発電所2号機をはじめ、年間を通して工業用水の安定供給を行いました。 |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 今後の展開<br>(工務課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                 | ○更新計画に選定している基幹管路の耐震化を行います。<br>○中国電力(株)三隅発電所2号機をはじめ、工業用水の安定供給を行います。                                                                                                                                                   |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                 | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                               | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 97                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 基幹管路の耐震化率の増加<br>(基幹管路延長(240,931m)に対する耐震化整備率の割合) | 16.1%                                                                                                                                                                                                                | 22.8%           | 20.2%           | 88.6%      | B    |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                 | (38,710m)                                                                                                                                                                                                            | (54,935m)       | (48,608m)       |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| <div>基幹管路の耐震化率の増加</div> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績 (%)</th><th>目標 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>17.9%</td><td>18.8%</td></tr><tr><td>2023</td><td>18.2%</td><td>20.1%</td></tr><tr><td>2024</td><td>19.1%</td><td>21.5%</td></tr><tr><td>2025</td><td>20.2%</td><td>22.8%</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>24.1%</td></tr></tbody></table> |                                                 |                                                                                                                                                                                                                      |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 (%) | 目標 (%) | 2022 | 17.9% | 18.8% | 2023 | 18.2% | 20.1% | 2024 | 19.1% | 21.5% | 2025 | 20.2% | 22.8% | 2026 |  | 24.1% |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 実績 (%)                                          | 目標 (%)                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 17.9%                                           | 18.8%                                                                                                                                                                                                                |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 18.2%                                           | 20.1%                                                                                                                                                                                                                |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 19.1%                                           | 21.5%                                                                                                                                                                                                                |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 20.2%                                           | 22.8%                                                                                                                                                                                                                |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                 | 24.1%                                                                                                                                                                                                                |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |

| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                    | 快適な生活環境づくりに向けた下水道の整備 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| <p>中心市街地における公共下水道事業については、令和2（2020）年度から事業着手し、令和8（2026）年度から順次供用開始を目指して整備工事を進めます。</p> <p>下水道事業は、住民に清潔で快適な生活をもたらすのみならず、河川等の水質を保全し、海の資源を豊かにするためにも重要であり、これまでに整備を進めてきた公共下水道事業、農業・漁業集落排水事業への接続を更に推進するとともに、個人への合併処理浄化槽設置助成事業を行うなど、地域に応じた快適な生活環境づくりに向けて取り組みます。</p> |                      |
| <p><u>主な事業・取組</u></p> <p>□市街地における公共下水道事業の推進</p> <p>□合併処理浄化槽設置助成事業（個人設置）</p>                                                                                                                                                                              |                      |

| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（下水道課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                          | ○中心市街地における下水道事業については、2026年度からの供用開始に向け、効率的な管渠工事及び処理場建設工事を行うため、公民連携により工事を実施しました。<br>○汚水処理普及率向上のため、合併処理浄化槽設置助成事業（個人設置）を引き続き実施しました。<br>○目標達成に至らなかった要因として、集合処理区域の新規供用開始がないなか、既存区域内の人口減少の影響が大きく、普及率の伸びを抑えています。また、合併処理浄化槽設置助成事業による影響としては、年間130基の設置を見込んでいるが、77基の設置となり見込より少なかったことも、普及率の伸びなかった要因です。 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|--|-------|
| 今後の展開<br>（下水道課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                          | ○集合処理区域の整備として、中心市街地の下水道整備について引き続き管渠工事及び処理場建設を行います。<br>○集合処理区域の新規供用開始が当面ないなか、普及率向上のため合併処理浄化槽設置助成事業（個人設置）に引き続き取り組みます。                                                                                                                                                                       |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                          | 策定時<br>現状値<br>（2020年度）                                                                                                                                                                                                                                                                    | 目標値<br>（2025年度） | 実績値<br>（2025年度） | 達成率<br>（％） | 進捗評価 |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 98                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 汚水処理人口普及率の増加<br>（汚水処理施設が整備されている区域内人口の割合） | 48.1％                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 51.0％           | 50.6％           | 99.2％      | B    |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| <div>汚水処理人口普及率の増加</div> <div><table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>49.1%</td><td>49.1%</td></tr><tr><td>2023</td><td>49.6%</td><td>49.8%</td></tr><tr><td>2024</td><td>50.0%</td><td>50.5%</td></tr><tr><td>2025</td><td>50.6%</td><td>51.0%</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>52.0%</td></tr></tbody></table></div> |                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 49.1% | 49.1% | 2023 | 49.6% | 49.8% | 2024 | 50.0% | 50.5% | 2025 | 50.6% | 51.0% | 2026 |  | 52.0% |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 実績                                       | 目標                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 49.1%                                    | 49.1%                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 49.6%                                    | 49.8%                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 50.0%                                    | 50.5%                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 50.6%                                    | 51.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                          | 52.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 住みやすい住宅環境の整備                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| <p>市内の木造住宅の耐震化や空き家の所有者に対する適正管理の意識啓発を行い、安全で良好な住環境の整備を推進します。</p> <p>市営住宅は、民間賃貸住宅の補完的役割を目指し、住宅が少ない地域や民間賃貸住宅への入居が困難な方等の受け皿として活用できるよう、浜田市住宅マスタープランで整理し、適正な配置に努めます。</p> <p>また、浜田市公営住宅等長寿命化計画に基づき、耐震化等の必要な改修工事を行います。</p> <p><u>主な事業・取組</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>市営住宅適正配置事業</li> <li><input type="checkbox"/>公営住宅等長寿命化改修事業</li> <li><input type="checkbox"/>木造住宅耐震化等促進事業</li> <li><input type="checkbox"/>住宅リフォーム助成事業</li> <li><input type="checkbox"/>危険空き家対策支援事業</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(建築住宅課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | <p>○木造住宅の耐震化について、ホームページや広報等を利用し、耐震化等の促進について事業PRを行うとともに、耐震性のない木造住宅について補助事業の活用を促し耐震化率向上に努めました。</p> <p>○住宅リフォーム助成事業を実施することで既存住宅の利用促進に努めています。</p> <p>○危険空き家に関しては、所有者への指導及び危険空き家除却促進事業による除却支援を実施することで危険な状態の解消に努めるとともに、空き家の総合相談窓口を開設し、危険空き家の発生抑止に努めています。</p> <p>○市営住宅関連について、公営住宅等長寿命化計画の改定を実施し、日脚大久保住宅3号棟の外壁改修工事を実施しました。</p> |

|                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>今後の展開<br/>(建築住宅課)</p> | <p>○木造住宅の耐震化について、引き続き補助事業のPRを行い、事業を推進し木造住宅の耐震化に努めます。</p> <p>○危険空き家に関しては、適正な管理がされていない空き家の所有者に対する指導を行うとともに、所有者不在の空き家に対しては略式代執行に向けた手続きの検討及び相続財産管理制度の活用を検討していきます。</p> <p>○国及び県の空き家対策の動向を踏まえ、浜田市空き家等対策計画の改定に向けた準備を行います。</p> <p>○市営住宅関連について、入居者の居留意向や第3次浜田市総合振興計画等の策定、島根県住生活基本計画の改定を踏まえて市営住宅の整備方針を検討し、市の住生活基本計画（住宅マスタープラン）の改定に向けた準備を行います。また、長寿命化計画に基づく着実な改修工事を実施します。</p> |
|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                    | 地籍調査の計画的な実施                                                                                        |  |                        |                       |                       |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|--|------------------------|-----------------------|-----------------------|------------|------|----|----|----|------|--------|--------|------|--------|--------|------|--------|--------|------|--------|--------|------|--|--------|
| これまでの地域別の進捗率や緊急度を考慮しながら、第7次国土調査事業十箇年計画（計画期間は令和2（2020）年度から令和11（2029）年度まで）に基づき、地籍調査を計画的に実施します。                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                    |                                                                                                    |  |                        |                       |                       |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 主な事業・取組<br>□地籍調査事業（調査対象面積A＝667.64km <sup>2</sup> ）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                    |                                                                                                    |  |                        |                       |                       |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（建設企画課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                    | ○2025年度においては、14地区の地籍調査を実施しました。<br>浜田地域 8地区、金城地区 3地区、<br>三隅地区 3地区<br>調査面積（換算面積） 2.39km <sup>2</sup> |  |                        |                       |                       |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 今後の展開<br>（建設企画課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                    | ○十箇年計画に基づき計画的に事業を進めます。                                                                             |  |                        |                       |                       |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                    | 代表的な目標                                                                                             |  | 策定時<br>現状値<br>（2020年度） | 目標値<br>（2025年度）       | 実績値<br>（2025年度）       | 達成率<br>（％） | 進捗評価 |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 99                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 地籍調査実施済面積の増加<br>（第7次国土調査事業十箇年計画に基づき、実施済面積の増加をめざす。） |                                                                                                    |  | 294.98km <sup>2</sup>  | 315.98km <sup>2</sup> | 300.52km <sup>2</sup> | 95.1％      | B    |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                    |                                                                                                    |  | （44.2％）                | （47.0％）               | （44.7％）               |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| <div>地籍調査実施済面積の増加</div> <div><table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>296.21</td><td>303.38</td></tr><tr><td>2023</td><td>297.60</td><td>307.58</td></tr><tr><td>2024</td><td>298.96</td><td>311.78</td></tr><tr><td>2025</td><td>300.52</td><td>315.98</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>320.18</td></tr></tbody></table></div> |                                                    |                                                                                                    |  |                        |                       |                       |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 296.21 | 303.38 | 2023 | 297.60 | 307.58 | 2024 | 298.96 | 311.78 | 2025 | 300.52 | 315.98 | 2026 |  | 320.18 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 実績                                                 | 目標                                                                                                 |  |                        |                       |                       |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 296.21                                             | 303.38                                                                                             |  |                        |                       |                       |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 297.60                                             | 307.58                                                                                             |  |                        |                       |                       |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 298.96                                             | 311.78                                                                                             |  |                        |                       |                       |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 300.52                                             | 315.98                                                                                             |  |                        |                       |                       |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                    | 320.18                                                                                             |  |                        |                       |                       |            |      |    |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |

# VI 安全で安心して暮らせるまち【防災・防犯・消防部門】

## 1 災害に強いまちづくりの推進 ～災害への備え～

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆災害から身を守るには、まず自分自身や家族を守る「自助」、地域社会がお互いを守る「共助」、行政、消防、警察、自衛隊など公的な支援である「公助」による取組を進めることが重要です。市民一人一人や家族、地域社会、企業、行政等が、それぞれの役割に応じた防災対策に取り組み、お互いに連携する防災協働社会の実現を目指し、「災害に強い、安全で安心な活力あるまちづくり」を推進します。</p> <p>◆矢原川ダムの建設を推進するとともに、地すべりや土石流対策、急傾斜地崩壊対策、海岸保全対策等の防災事業を推進します。</p> <p>◆生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある洪水浸水想定区域、土砂災害特別警戒区域及び津波想定区域に関する様々な情報提供を進めます。</p> |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                             | 市民への情報伝達手段の強化・充実                        |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|--------|--------|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|------|------|------|------|------|----|----|----|-------|------|--------|--------|--------|------|--------|--------|--------|------|--------|--------|--------|------|--------|--------|--------|------|--------|--------|---|
| <p>災害発生時に最も重要なのは、早期避難等の市民の自主的な行動（自助）です。避難の判断をするためには、早くて正確な情報伝達が必要です。</p> <p>このため、防災無線の更新を主体とした次期防災情報システムの導入や、ケーブルテレビなどとの連携により、市民への情報伝達手段の強化を図ります。さらに、防災防犯メール等の登録者数の増加に努め、避難情報や気象情報等の防災情報を市民一人一人が、正確に、素早く、確実に取得できるよう努めます。</p> <p>また、防災ハザードマップの活用方法を市民に周知するとともに、災害発生時の避難行動計画（マイ・タイムライン）の作成を支援するなど、災害時の避難行動の理解と啓発に努めます。</p> <p>主な事業・取組<br/>□防災無線等施設維持管理</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                             |                                         |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（防災安全課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                             | ○次期防災情報システム導入のための実施設計に基き、設備更新工事を実施しました。 |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| 今後の展開<br>（防災安全課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                             | ○令和8年度中に設備更新工事が完了する見込みです。               |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                             | 策定時<br>現状値<br>（2020年度）                  | 目標値<br>（2025年度） | 実績値<br>（2025年度） | 達成率<br>（％） | 進捗評価 |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| 100                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 次期防災情報システムの導入<br>（次期防災情報システムの導入進捗率）                         | 0%                                      | 100%            | 100%            | 100.0%     | A    |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| 101                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 防災防犯メール等登録者数の増加<br>（浜田市防災防犯メール等に登録している者の数）<br>（令和6年度目標値見直し） | 10,242人                                 | 20,000人         | 20,626人         | 103.1%     | A    |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| <div><div><div>次期防災情報システムの導入</div><table><thead><tr><th>年度</th><th>実績 (%)</th><th>目標 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>10%</td><td>10%</td></tr><tr><td>2023</td><td>40%</td><td>40%</td></tr><tr><td>2024</td><td>70%</td><td>70%</td></tr><tr><td>2025</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td>2026</td><td>100%</td><td>100%</td></tr></tbody></table></div><div><div>防災防犯メール等登録者数の増加</div><table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th><th>修正前目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>15,119</td><td>12,200</td><td>12,200</td></tr><tr><td>2023</td><td>16,451</td><td>13,100</td><td>13,100</td></tr><tr><td>2024</td><td>19,712</td><td>19,000</td><td>14,100</td></tr><tr><td>2025</td><td>20,626</td><td>20,000</td><td>15,000</td></tr><tr><td>2026</td><td>21,000</td><td>21,000</td><td>-</td></tr></tbody></table></div></div> |                                                             |                                         |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 (%) | 目標 (%) | 2022 | 10% | 10% | 2023 | 40% | 40% | 2024 | 70% | 70% | 2025 | 100% | 100% | 2026 | 100% | 100% | 年度 | 実績 | 目標 | 修正前目標 | 2022 | 15,119 | 12,200 | 12,200 | 2023 | 16,451 | 13,100 | 13,100 | 2024 | 19,712 | 19,000 | 14,100 | 2025 | 20,626 | 20,000 | 15,000 | 2026 | 21,000 | 21,000 | - |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 実績 (%)                                                      | 目標 (%)                                  |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 10%                                                         | 10%                                     |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 40%                                                         | 40%                                     |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 70%                                                         | 70%                                     |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 100%                                                        | 100%                                    |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 100%                                                        | 100%                                    |                 |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 実績                                                          | 目標                                      | 修正前目標           |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 15,119                                                      | 12,200                                  | 12,200          |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 16,451                                                      | 13,100                                  | 13,100          |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 19,712                                                      | 19,000                                  | 14,100          |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 20,626                                                      | 20,000                                  | 15,000          |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 21,000                                                      | 21,000                                  | -               |                 |            |      |    |        |        |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |      |      |      |      |      |    |    |    |       |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |        |      |        |        |   |

| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                          | 地域防災力の向上                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|--------|--------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|--|-------|----|--------|--------|------|----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|--|-----|
| <p>災害発生時には、公的機関による「公助」のみでは十分な対処ができないため、日頃から地域や近隣の人々が集まって、互いに協力しながら防災活動に取り組む「共助」が必要となります。</p> <p>このため、地域住民で組織される自主防災組織の設立を進め、未組織の地域に対しては、防災出前講座による啓発活動の実施や、防災資機材の購入費補助等により設立を支援します。</p> <p>また、すでに設立した組織についても、地域防災のリーダーとなる防災士の養成を支援するなど、自主防災組織の活動強化を推進します。</p> <p>また、自ら避難することが困難な高齢者や障がい者等の避難行動要支援者については、避難行動要支援者名簿を自主防災組織等の避難支援等関係者に提供し、避難行動の支援が行えるよう取り組みます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                          |                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 主な事業・取組                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                          |                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| <input type="checkbox"/> 防災まちづくり推進事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                          |                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| <input type="checkbox"/> 防災事務費                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                          |                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(防災安全課)<br>(地域福祉課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                          | <p>○自主防災組織設立に係る費用の補助金を2団体に交付し、自主防災組織設立に努め、新たに3団体の設立に至りました。さらに、自主防災組織の中心人物として防災士の養成を支援し、新たに15名が防災士資格を取得しました。（防災安全課）</p> <p>○地域の関係者団体（自主防災組織111、地区まちづくり推進委員会・自治会・町内会102、社協1）計214団体になりました。また、個別避難計画の策定を促進するため、自主防災組織や自治会等からの相談に応じ、23件の個別避難計画を策定しました。（地域福祉課）</p> |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 今後の展開<br>(防災安全課)<br>(地域福祉課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                          | <p>○防災出前講座等での啓発や補助金交付等により、引き続き、自主防災組織の設立・活動支援、防災士の養成を行います。（防災安全課）</p> <p>○関係団体数の増加への取組のほか、避難行動要支援者名簿の個別避難計画策定促進に向けた説明等を続けていきます。（地域福祉課）</p>                                                                                                                   |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                          | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                       | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 102                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 自主防災組織の組織率の増加<br>(世帯数に対する組織された地域の世帯数の割合) | 68.2%                                                                                                                                                                                                                                                        | 90.0%           | 75.1%           | 83.4%      | B    |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 103                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 防災出前講座の開催回数の増加<br>(講座の年間開催回数の令和4～8年度の累計) | 年間66回                                                                                                                                                                                                                                                        | 400回            | 535回            | 133.8%     | A    |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| <div><div><div>自主防災組織の組織率の増加</div><table><thead><tr><th>年度</th><th>実績 (%)</th><th>目標 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>73.7%</td><td>77.6%</td></tr><tr><td>2023</td><td>73.9%</td><td>79.1%</td></tr><tr><td>2024</td><td>74.3%</td><td>84.5%</td></tr><tr><td>2025</td><td>75.1%</td><td>90.0%</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>90.0%</td></tr></tbody></table></div><div><div>防災出前講座の開催回数の増加</div><table><thead><tr><th>年度</th><th>実績 (回)</th><th>目標 (回)</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>99</td><td>100</td></tr><tr><td>2023</td><td>228</td><td>200</td></tr><tr><td>2024</td><td>390</td><td>300</td></tr><tr><td>2025</td><td>535</td><td>400</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>500</td></tr></tbody></table></div></div> |                                          |                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 (%) | 目標 (%) | 2022 | 73.7% | 77.6% | 2023 | 73.9% | 79.1% | 2024 | 74.3% | 84.5% | 2025 | 75.1% | 90.0% | 2026 |  | 90.0% | 年度 | 実績 (回) | 目標 (回) | 2022 | 99 | 100 | 2023 | 228 | 200 | 2024 | 390 | 300 | 2025 | 535 | 400 | 2026 |  | 500 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 実績 (%)                                   | 目標 (%)                                                                                                                                                                                                                                                       |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 73.7%                                    | 77.6%                                                                                                                                                                                                                                                        |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 73.9%                                    | 79.1%                                                                                                                                                                                                                                                        |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 74.3%                                    | 84.5%                                                                                                                                                                                                                                                        |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 75.1%                                    | 90.0%                                                                                                                                                                                                                                                        |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                          | 90.0%                                                                                                                                                                                                                                                        |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 実績 (回)                                   | 目標 (回)                                                                                                                                                                                                                                                       |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 99                                       | 100                                                                                                                                                                                                                                                          |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 228                                      | 200                                                                                                                                                                                                                                                          |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 390                                      | 300                                                                                                                                                                                                                                                          |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 535                                      | 400                                                                                                                                                                                                                                                          |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                          | 500                                                                                                                                                                                                                                                          |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                          | 災害応急活動体制の整備                                                                                                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| <p>災害発生又はそのおそれがある場合には、災害対策本部等において迅速・的確な応急対策を行う必要があり、次期防災情報システムの導入や、防災備蓄倉庫の整備を進めるとともに、食料、飲料水、生活必需品、防災資機材等の備蓄に取り組み、避難所（指定避難所・一時避難所・福祉避難所）の適正配置や資機材等の整備を推進します。あわせて、関係機関及び他自治体等との協力体制を拡充・強化し、災害応急活動体制の整備を進めます。</p> <p>また、市民参加型の総合防災訓練を関係機関と連携して実施し、災害対応に対する市民理解の向上に努めるとともに、各地域で実施される防災訓練・避難訓練等の活動を支援します。</p> <p>海難（水難）事故については、海上保安部、警察署、民間団体等と協力し、迅速に対応できる体制の整備に努めます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                          |                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 主な事業・取組                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                          |                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| <input type="checkbox"/> 防災備蓄倉庫新設事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                          |                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| <input type="checkbox"/> 備蓄物資配置事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                          |                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |    |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |

|                                                       |                                                                        |                                                                        |                 |                 |            |      |
|-------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(防災安全課)</b>                 |                                                                        | ○浜田市備蓄計画をもとに備蓄品の購入を行いました。備蓄整備にあたり、新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域防災緊急整備型）を活用しました。 |                 |                 |            |      |
| <b>今後の展開<br/>(防災安全課)</b>                              |                                                                        | ○浜田市備蓄計画に基づき、引き続き備蓄品の管理を行います。                                          |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                                |                                                                        | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                 | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 104                                                   | <b>総合防災訓練等への自主防災組織の参加率</b><br>(総合防災訓練等に参加した自主防災組織の割合)<br>(令和6年度目標値見直し) | 22.8%                                                                  | 95.0%           | 91.2%           | 96.0%      | B    |
| <div>           総合防災訓練等への自主防災組織の参加率            </div> |                                                                        |                                                                        |                 |                 |            |      |

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |  |                                                                                                                                                                              |  |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 主要施策4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |  | 防災事業の推進                                                                                                                                                                      |  |
| <p>二級河川三隅川流域では、既設の御部ダムと建設中の矢原川ダムで洪水調整をすることにより、過去に甚大な浸水被害を受けた三隅市街地を守ります。</p> <p>また、近年大規模化する風水害等による人命・財産の被害を、防止又は最小化するための対策を推進します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 矢原川ダム事業（県事業）</li><li><input type="checkbox"/> 地すべり防止事業</li><li><input type="checkbox"/> 急傾斜地崩壊対策事業</li><li><input type="checkbox"/> 砂防事業</li></ul> |  |                                                                                                                                                                              |  |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（建設企画課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |  | <p>○矢原川ダムは、付替道路の整備工事やダムサイトの地質調査・ダム本体の設計が進められています。</p> <p>○急傾斜崩壊対策事業は、高佐地区、黒川A地区が実施中です。</p> <p>○治和川砂防事業については左支溪の流末水路整備事業の調査設計、用地買収が進められています。</p> <p>○事業の推進に向けて要望活動を行いました。</p> |  |
| 今後の展開<br>（建設企画課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |  | <p>○引き続き、事業の推進に向けて要望活動を行っていきます。</p>                                                                                                                                          |  |

## 2 地域防犯力の強化・交通安全対策の推進 ～事故や犯罪にあわないために～

|      |                                                                                                                                                                                                   |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆「安全で安心なまちづくり」の実現のため、犯罪を起こさせにくい環境の整備に努めるとともに、「自分たちのまちは自分たちで守る」、「地域の安全は地域で守る」という市民の防犯意識を高め、市民と行政が一体となった地域ぐるみの防犯活動を推進します。</p> <p>◆交通安全施設の整備・拡充に努めるとともに、警察等の関係機関と連携し、市民に対する交通安全教育、啓発活動を推進します。</p> |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                          | 地域における防犯意識の高揚と犯罪のない地域社会の形成                                                                                                                                                                                                                                                       |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |    |     |      |   |     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|----|----|------|----|----|------|----|-----|------|----|-----|------|---|-----|
| <p>「浜田市犯罪のない安全で安心なまちづくり条例」の基本理念に基づき、広報啓発活動や防犯出前講座等を通して市民一人一人の防犯意識の高揚を図ります。さらに、多様な担い手による継続した自主防犯活動を支援し、地域の連携を深めるとともに、防犯活動の取組を促進します。</p> <p>また、子どもや高齢者等の配慮を要する人について、地域全体での「ながら見守り」活動や特殊詐欺・悪質商法等の被害防止の取組を進め、警察や関係機関・団体・事業者等と連携し、犯罪のない、犯罪を起こさせにくい地域社会の形成を図ります。</p> <p>主な事業・取組</p> <div><input type="checkbox"/> 地域安全まちづくり事業</div> <div><input type="checkbox"/> 防犯・交通安全関係団体への支援</div> |                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |    |     |      |   |     |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(防災安全課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                          | <p>○10月26日「浜田市いのちと安全安心の日」に、島根県立大学防犯サークルSCOTと協力し、地域防犯活動を推進するための催し「はまだ灯2025」を開催しました。併せて広報誌、防災防犯メール等の広報媒体を活用した防犯活動の啓発を行いました。</p> <p>○交通安全教室や防災イベントなど、あらゆる機会を通じて、防犯出前講座としての啓発活動を実施し、防犯意識の高揚を図りました。</p> <p>○防災出前講座や、警察が実施する防犯・交通安全講座との連携により、前年度と比較すれば件数は増加し、目標に近い件数を達成することができました。</p> |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |    |     |      |   |     |
| 今後の展開<br>(防災安全課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                          | <p>○2026年10月26日「浜田市いのちと安全安心の日」には、浜田市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進大会を開催するとともに、島根県立大学防犯サークルSCOTと協力し、市民による防犯活動の推進を図ります。</p> <p>○防犯出前講座については、案内チラシを改善して周知を強化するとともに、件数の多い防災出前講座と共催するなど、様々な機会を利用し、幅広い世代の市民に対する防犯啓発活動として実施します。</p>                                                                 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |    |     |      |   |     |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                          | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                           | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |    |     |      |   |     |
| 105                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 防犯出前講座の開催回数の増加<br>(講座の年間開催回数の令和4～8年度の累計) | 年間1回                                                                                                                                                                                                                                                                             | 160回            | 65回             | 40.6%      | C    |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |    |     |      |   |     |
| <div>防犯出前講座の開催回数の増加</div> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>11</td><td>40</td></tr><tr><td>2023</td><td>24</td><td>80</td></tr><tr><td>2024</td><td>45</td><td>120</td></tr><tr><td>2025</td><td>65</td><td>160</td></tr><tr><td>2026</td><td>-</td><td>200</td></tr></tbody></table>                                   |                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 11 | 40 | 2023 | 24 | 80 | 2024 | 45 | 120 | 2025 | 65 | 160 | 2026 | - | 200 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 実績                                       | 目標                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |    |     |      |   |     |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 11                                       | 40                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |    |     |      |   |     |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 24                                       | 80                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |    |     |      |   |     |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 45                                       | 120                                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |    |     |      |   |     |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 65                                       | 160                                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |    |     |      |   |     |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | -                                        | 200                                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |     |      |    |     |      |   |     |

| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 安全で快適な交通環境づくり                                                                                                                                                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>警察、交通安全協会、学校、交通指導員等と連携し、幼児から高齢者に至るまで各年齢層に応じた交通安全教育を進めるとともに、通学路の安全点検を実施して危険個所の対策を講じます。</p> <p>また、子どもや高齢者の交通事故防止、飲酒運転の根絶、安全運転サポートカーの普及啓発をはじめとした交通安全対策に取り組むとともに、広報誌やチラシ、市ホームページ、ケーブルテレビ等を活用した啓発活動により、交通安全意識の高揚を図ります。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 交通指導員配置事業</li> <li><input type="checkbox"/> 交通安全対策協議会助成事業</li> <li><input type="checkbox"/> 通学路安全点検と危険個所の改善</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                        |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(防災安全課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | <p>○春・秋の全国交通安全運動期間中、浜田警察署、浜田市交通安全協会等関係機関と連携し、通学路における街頭啓発活動や大型商業施設等における広報啓発チラシの配付等を実施しました。</p> <p>○浜田市交通指導員による街頭啓発活動の延べ活動日数は2,423日でした。</p> <p>○市内の小・中学校より改善要望を受けた通学路の危険箇所の抽出を行うとともに、関係機関による合同点検を実施し、対策・改善方針を検討しました。</p> |
| 今後の展開<br>(防災安全課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | <p>○春・秋の全国交通安全運動期間中、関係機関と連携し、街頭啓発活動や広報啓発チラシの配布などを行います。</p> <p>○高齢者の交通安全施策や子どもの交通事故防止施策の推進を図るため、浜田警察署と連携し、高齢者はつらつモデル地区の指定、子どもに対する交通安全教室の開催などを実施します。</p> <p>○引き続き、子どもの通学路安全点検を実施し、継続的な危険箇所の改善を進めます。</p>                  |

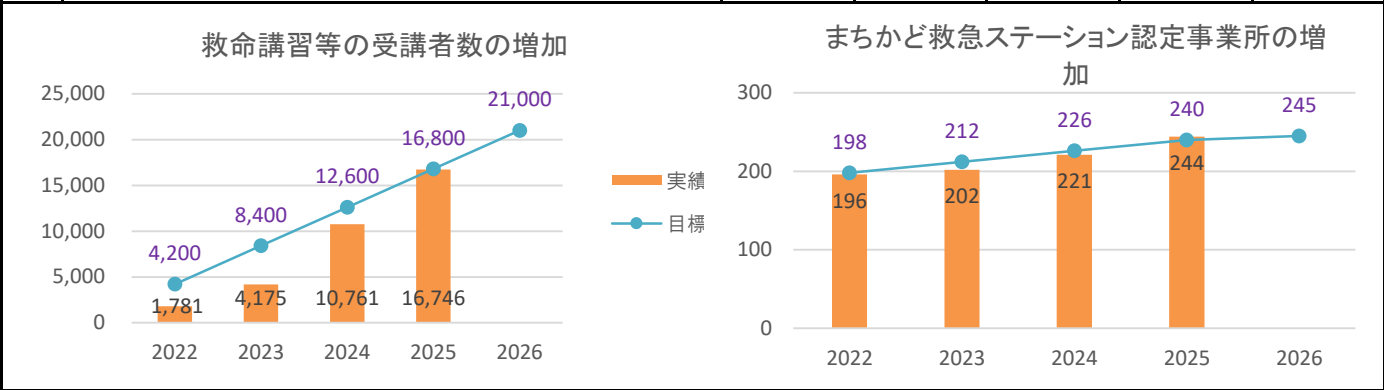
### 3 消防・救急体制の充実 ～助かるはずの命のために～

|      |                                                                                                                                                                                                                                |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆市民の生命を守ることを最優先とし、火災等の災害に迅速かつ効果的に対応するため、消防力の適正配置による基盤の整備を検討し、装備の充実を図ります。</p> <p>また、市民との協働により、地域で安心して暮らせる救急救命体制を整備します。</p> <p>◆消防団を充実強化し、消防団と消防本部、支所との連携、そして、自主防災組織や消防団協力事業所をはじめとする地域との繋がりを深めることにより、地域における防災力の向上に取り組めます。</p> |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 消防本部・消防署の体制の強化                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>建築後43年経過している消防本部庁舎の移転新築、消防署の体制・配置について検討します。</p> <p>また、平成19（2007）年3月から運用を開始した通信指令センターは、設置後14年が経過しているため、通信指令設備を更新し、災害時の消防活動を万全な体制で支えます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 組織体制の見直し</li> <li><input type="checkbox"/> 出動可能人員の確保</li> <li><input type="checkbox"/> 通信指令業務の充実</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(消防総務課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | <p>○消防本部庁舎の移転新築、消防署の体制・配置について、外部委員で構成された浜田市消防本部体制整備検討委員会の意見を取りまとめた報告書を作成し議会へ報告しました。</p> <p>また、検討委員会委員の皆様へ報告書を配布しました。</p> <p>○通信指令設備の更新について、高機能消防指令センターの定期的な保守を実施し、最新のデータを反映させます。</p> <p>また、限られた予算の中、最大の効果を上げるため、安定した運用に必要な定期部品交換などを計画的に実施していきます。</p>                  |
| 今後の展開<br>(消防総務課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | <p>○消防本部庁舎の移転新築、消防署の体制・配置について、外部委員で構成された浜田市消防本部体制整備検討委員会の意見を取りまとめた報告書を基に消防職員で構成する機構検討委員会において、消防本部庁舎と消防署所の建て替えや、今後の消防体制の在り方について引き続き検討していきます。</p> <p>○高機能消防指令センターは、119番通報を受け付ける災害の窓口であるため、定期的な保守を実施し、最新のデータを反映させます。また、精密機器部分である電子部品の更新を確実に計画的に行い、複雑多様化する災害に備えていきます。</p> |

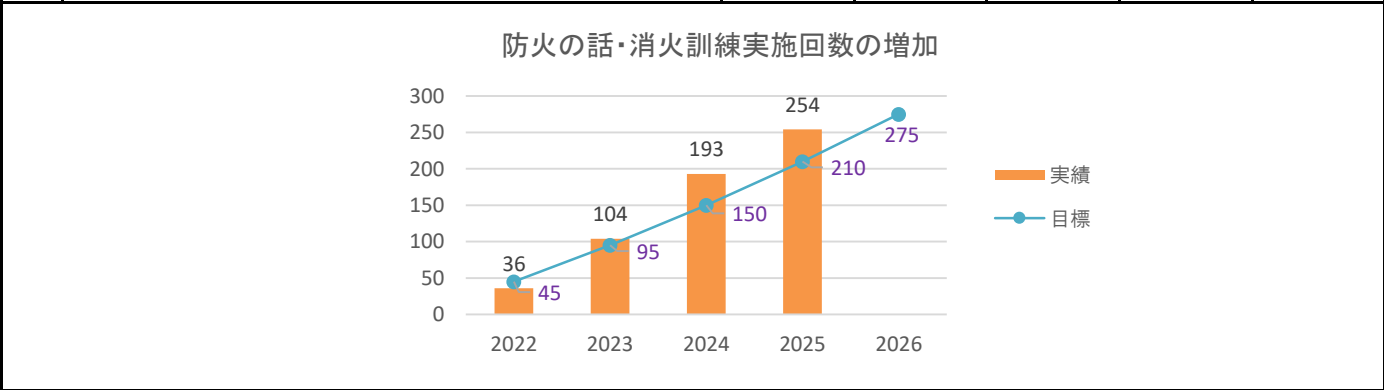
| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                    | 適切な救命処置と救急業務高度化への対応                                                                                                                                                                                                                                                            |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|----|----|------|----|----|------|----|----|------|----|----|------|----|----|
| <p>高規格救急自動車や救命資機材の充実を図り、ドクターヘリやドクターカーを有効に活用し、適切に救命処置が行える体制を整えます。</p> <p>救急救命士を計画的に養成するとともに、指導救命士制度を利用した救急隊員の指導教育体制及び病院実習を含めた生涯教育を充実させ、より質の高い救急業務を目指します。</p> <p>救急救命処置の拡大等、救急業務の高度化に対し、病院前救護の質を保証するため、浜田・江津地区救急業務連絡協議会事業の推進を図ります。</p>                                                                                                   |                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| <p>主な事業・取組</p> <p><input type="checkbox"/>気管挿管等病院実習事業</p> <p><input type="checkbox"/>救急救命士養成事業</p> <p><input type="checkbox"/>浜田・江津地区救急業務連絡協議会事業</p>                                                                                                                                                                                   |                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(警防課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                    | <p>○集合教育を2回実施し、日常教育を6月から3月まで実施しました。救急隊員全体のスキルアップに繋がっています。</p> <p>○指導救命士を中心に質の高い心肺蘇生に取り組んでおり、心拍再開率の向上に繋がっています。</p> <p>○挿管認定救急救命士を2人、運用救命士を3人、新規採用者を含め新規救急救命士を2人養成しました。</p> <p>○浜田・江津地区救急業務連絡協議会として、救急医学会中四国地方会に4人、全国シンポジウムに2人、全国メディカルコントロール協議会連絡会に1人派遣しました。外傷セミナーを3回開催しました。</p> |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 今後の展開<br>(警防課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                    | <p>○一般救急隊員教育を継続して実施し、計画的に集合教育を開催することで、救急隊全体のレベルアップを図ります。</p> <p>○引き続き質の高い心肺蘇生に取り組み、全救急隊員のベースアップを図ります。</p> <p>○計画的に救急救命士の養成を行います。</p> <p>○浜田・江津地区救急業務連絡協議会として、学会等への職員派遣は維持しつつ、学会等で発表ができるように取り組みます。</p>                                                                          |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                    | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                         | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 106                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 認定救急救命士数の増加<br>(気管挿管の認定を受けた救急救命士数) | 21人                                                                                                                                                                                                                                                                            | 28人             | 26人             | 92.9%      | B    |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| <p>認定救急救命士数の増加</p> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>23</td><td>23</td></tr><tr><td>2023</td><td>25</td><td>25</td></tr><tr><td>2024</td><td>26</td><td>27</td></tr><tr><td>2025</td><td>26</td><td>28</td></tr><tr><td>2026</td><td>26</td><td>29</td></tr></tbody></table> |                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 23 | 23 | 2023 | 25 | 25 | 2024 | 26 | 27 | 2025 | 26 | 28 | 2026 | 26 | 29 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 実績                                 | 目標                                                                                                                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 23                                 | 23                                                                                                                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 25                                 | 25                                                                                                                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 26                                 | 27                                                                                                                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 26                                 | 28                                                                                                                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 26                                 | 29                                                                                                                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                    | 地域における救急救命体制の整備                                                                                                                                                                                                                                                                |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| <p>市民への応急手当の普及を図るとともに、AEDの設置と積極的な使用を推進します。</p> <p>また、救命体制が整備された事業所等を認定した「まちかど救急ステーション」と協働し、質を維持しながら地域における救急救命体制を整備します。</p>                                                                                                                                                                                                             |                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| <p>主な事業・取組</p> <p><input type="checkbox"/>応急手当講習等の普及啓発事業</p> <p><input type="checkbox"/>まちかど救急ステーション認定事業（3年ごとの再認定講習含む）</p>                                                                                                                                                                                                             |                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(警防課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                    | <p>○応急手当受講者は目標数を概ね達成し、市民への心肺蘇生法が普及できました。</p> <p>○まちかど救急ステーション新規事業所を26か所増やすことができ、4月1日現在で250事業所となりました。</p>                                                                                                                                                                       |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |
| 今後の展開<br>(警防課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                    | <p>○受講者数を維持できるように、積極的に開催をPRしていきます。</p> <p>○SNS等を活用してまちかど救急ステーションをPRし、活用しやすい環境づくりをします。また、まちかどAED事業もスタートしていますので、広報活動を実施していきます。</p>                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |    |    |

| 代表的な目標 |                                                                           | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|---------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 107    | 救命講習等の受講者数の増加<br>(生産年齢人口(予測値)の15%を目標とする。救命講習等の年間受講者数の令和4～8年度の累計)          | 年間917人                 | 16,800人         | 16,746人         | 99.7%      | B    |
| 108    | まちかど救急ステーション認定事業所の増加<br>(認定の数と質を維持する。平成28年度以降の新規認定事業所数(毎年度10事業所)と再認定事業所数) | 171事業所                 | 240事業所          | 244事業所          | 101.7%     | A    |



| 主要施策4                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 火災に強いまちづくり                                                                                                                                                                                                                                       |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>市民の防火意識を高め、火災の発生を予防し、火災による被害の軽減を図り、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指します。</p> <p>そのため、町内会等における訓練の機会を捉え、防火の話や消火訓練を実施するとともに、広報媒体を活用した火災予防広報に努め、イベント会場での展示等を通じて住宅用火災警報器、住宅用消火器、防災製品の普及啓発を図ります。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□防火の話や消火訓練等の実施</li> <li>□住宅用火災警報器等の普及</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(予防課)                                                                                                                                                                                                                                                                 | <p>○町内会の訓練では、水消火器を使用して消火器の使い方や、住宅用火災警報器の設置場所の説明と交換促進の広報及びアンケートを行い、住宅用火災警報器設置率向上に努めました。</p> <p>町内会等の訓練件数…61件</p> <p>住宅用火災警報器設置率…87.6%</p> <p>○市内の保育園、幼稚園の園児に花火教室を開催し、花火の正しい遊び方を普及周知を行いました。</p> <p>花火教室件数…26件</p> <p>保育園、幼稚園…18件</p> <p>その他…8件</p> |
| 今後の展開<br>(予防課)                                                                                                                                                                                                                                                                             | <p>○これまでの取組を継続していくことのほか、今年度から事業所や地域の防災訓練に参加できていない市民を対象に、防災教室を年4回実施し、火災・災害に対する知識・技術を習得に取り組みます。また、電気火災に有効である感震ブレーカーの広報を行います。</p>                                                                                                                   |

| 代表的な目標 |                                                          | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|----------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 109    | 防火の話・消火訓練実施回数の増加<br>(町内会等における防火の話及び消火訓練の実施回数の令和4～8年度の累計) | 年間10回                  | 210回            | 254回            | 121.0%     | A    |

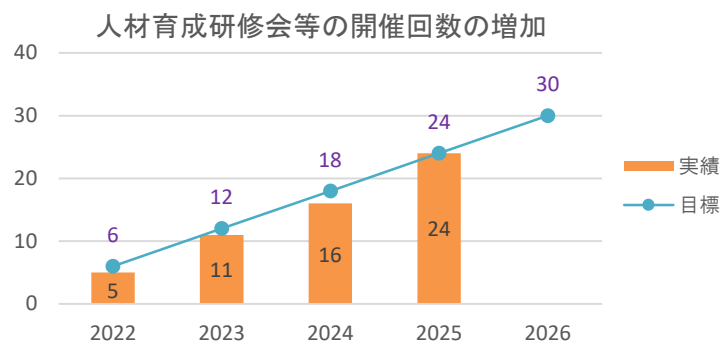


| 主要施策5                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 消防団の充実強化                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>幅広い市民の入団促進に向けて消防団員の年報酬等の処遇改善、消防団活動のやりがい伝わる広報及び地域の実態に即した災害現場で役立つ訓練等を実施します。あわせて、将来を担う学生等の若者へ消防団活動のPRを行います。</p> <p>また、消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律（消防団充実強化法）により、装備・資機材の充実及び消防団協力事業所の認定推進等に取り組みます。</p> <p>さらに、新しい社会環境に対応するため、消防団組織の見直しを柔軟に行い、地域防災力の一層の充実・強化を図ります。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□消防団員の処遇、装備等の改善</li> <li>□消防団組織の見直し</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>（警防課）</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | <p>○市内実業高校2校に赴き、卒業予定者の3年生に対して消防団組織の説明を行い、卒業後の消防団への入団を呼びかけました。</p> <p>また、県立大学の学園祭に参加し、消防団員募集ブースを設けて入団を呼びかけました。</p> <p>その他、各地域で開催されたイベントに消防団員とともに参加し、消防団PR活動を行いました。</p> <p>その結果、年度を通して20人（学生7人含む）が消防団へ入団しました。</p> <p>○個人装備品として全団員にゴーグルを貸与しました。</p> <p>○消防本部と消防団それぞれの連携体制の強化と災害対応力の向上を目的として、合同訓練を実施しました。</p> |
| <p><b>今後の展開<br/>（警防課）</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | <p>○各地域が開催するイベントにおいて消防団活動の広報を行うほか、消防団への入団促進を図ります。</p> <p>○引き続き個人装備、資機材等の充実を図り、安全で活動しやすい環境整備を行います。</p> <p>○消防団幹部各自の役割分担の明確化を図る一方、消防本部と合同訓練を実施するなど、連携体制の強化を図ります。</p>                                                                                                                                        |

## Ⅶ 協働による持続可能なまち【地域振興部門】

### 1 地域コミュニティの形成 ～協働によるまちづくりの推進～

|                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                 |                 |            |      |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 基本方針                                                                                                                                                                                                                                |                                                                       | ◆浜田市協働のまちづくり推進条例の理念を実現し、実践することを目的として、協働のまちづくり推進計画を策定し、市民等と市による協働のまちづくりを推進します。<br>そのために、協働に関する理解を深めるための各種研修等を実施するとともに、地区まちづくり推進委員会等のまちづくり活動団体の活動支援を行います。<br><br>◆まちづくりセンターを活動の拠点として、社会教育を基盤とした市民主体の活動が展開されるよう、地域の特色や状況、課題に応じた支援事業を実施し、地域の個性を活かしたまちづくりを推進します。                                                                                                           |                 |                 |            |      |
| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                               |                                                                       | 人づくりと推進体制の整備                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                 |                 |            |      |
| 定期的に職員研修を実施するとともに、市民集会や講演会の開催、広報誌や市ホームページ等による情報提供を行い、市民主体のまちづくりへの機運の醸成を図ります。<br>まちづくりセンターが協働のまちづくりの活動拠点となるとともに、公民館としてこれまで培ってきた社会教育の手法を活かし、地域の人材育成を図ります。合わせて、まちづくりセンターの改修や整備を行います。<br>協働を推進する施策について、協働のまちづくり推進計画を策定し、その進捗状況の検証を行います。 |                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                 |                 |            |      |
| 主な事業・取組                                                                                                                                                                                                                             |                                                                       | <input type="checkbox"/> まちづくりフォーラム等の研修会開催<br><input type="checkbox"/> 人材育成研修会の開催<br><input type="checkbox"/> 職員（まちづくりセンター職員含む）研修等による人材育成<br><input type="checkbox"/> まちづくりセンター活動推進事業<br><input type="checkbox"/> まちづくりセンター施設改修・整備事業                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(まちづくり社会教育課)                                                                                                                                                                                                   |                                                                       | ○協働研修会及びまちづくりフォーラムを実施し、市民及び市職員の協働のまちづくりに対する意識の醸成を図りました。<br>①協働推進研修会の実施<br>・対象：市職員（全職員）（オンデマンド型）<br>・対象：協働推進員（2回：講演形式、オンデマンド型）<br>②協働のまちづくりフォーラムの開催<br>対象：市民、まちづくり活動団体等（1回）<br>③地域学習（浜田地区）の実施<br>対象：浜田地区市民（1回）<br>○まちづくりへの機運の醸成を図るため、職員研修を定期的に実施するとともに、各まちづくりセンターが発行するセンターだより及びSNSを市ホームページに掲載し情報提供を行いました。<br>○はまだっ子共育推進事業等により、地域の人材育成を図り、まちづくりセンターの改修や整備については適切に行いました。 |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(まちづくり社会教育課)                                                                                                                                                                                                               |                                                                       | ○協働に関する研修会やまちづくりフォーラム等を継続して開催し、職員を始め、市民等の協働のまちづくりへの機運の醸成を図ります。<br>○「協働のまちづくり推進計画」に掲げる取組を進めるとともに、各年度における取組実績を取りまとめ、進捗状況の検証を行います。<br>○引き続き、まちづくりセンター職員に定期的な職員研修や情報提供を実施し、人づくりと推進体制の整備を図ります。                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                              |                                                                       | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 110                                                                                                                                                                                                                                 | 人材育成研修会等の開催回数の増加<br>(地域リーダーの育成及び協働のまちづくりの推進に関する研修会の年間開催回数の令和4～8年度の累計) | 年間2回                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 24回             | 24回             | 100.0%     | A    |



## 主要施策2

## 活動支援の充実

まちづくり活動団体や地域コミュニティ団体が主体的に行うまちづくり事業を支援するとともに安心して継続的に活動できる環境を整備します。

NPO・ボランティア団体が行う公益活動及びNPO法人の設立を希望する団体を支援します。

### 主な事業・取組

- 市民協働活性化支援事業
- 自治会活動等支援事業

### 2025年度

#### 主な取組と成果 (まちづくり社会教育課)

○市民協働活性化支援事業では、若者の参加を支援する若者支援ファンド及び新市誕生20周年記念冠事業を活用しながら、市民が主体的に参画して行うまちづくり事業に対して補助（29件）を行いました。  
○市民が安心して地域活動に取り組めるよう、町内会等が主催する活動に対する保険に市が加入しました。  
○NPO法人設立に係る相談等の支援を行いました。地域支え合い生活支援事業を活用し、ボランティア団体の設立促進（1団体）並びに活動支援（7団体）を行いました。

### 今後の展開

#### (まちづくり社会教育課)

○まちづくり活動団体や地域コミュニティ団体が主体的に行うまちづくり事業を引き続き支援するとともに安心して継続的に活動できる環境の整備を行います。  
○市民協働活性化支援事業については、市民団体に取り組む新たな事業や継続的な事業への支援を拡充し、市民参加の機会の創出を促します。  
○NPO・ボランティア団体が行う公益活動及びNPO法人の設立を希望する団体の支援を行います。地域支え合い生活支援事業の活用方法を周知し、ボランティア団体の設立促進並びに活動支援を行います。

### 代表的な目標

策定時  
現状値  
(2020年度)

目標値  
(2025年度)

実績値  
(2025年度)

達成率  
(%)

進捗評価

111 市民団体の補助事業申請件数の増加  
(市民協働活性化支援事業の年間実施件数の令和4～8年度の累計)

年間11件

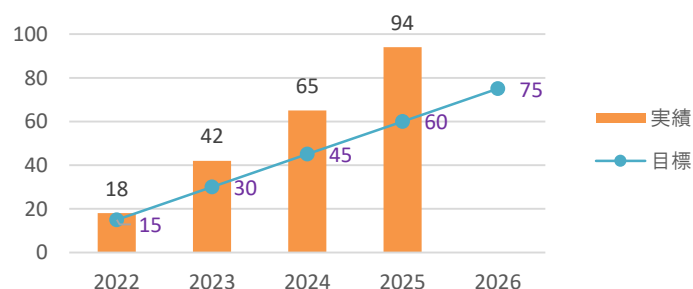
60件

94件

156.7%

A

### 市民団体の補助事業申請件数の増加



| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                  | 地域自治の強化                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|--------|--------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|--|-------|----|--------|--------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|--|-------|
| <p>活力ある地域コミュニティを形成するため、地区まちづくり推進委員会の取組や地域の特色や個性を活かしたまちづくりを支援します。また、地区まちづくり推進委員会が未設立の地区に対しては、地域の実情に応じた組織化への支援を行います。</p> <p>地域の連帯感を深め、地域住民で協力して様々な課題等に取り組むため、町内会への加入を促進します。</p> <p>また、これらの取組を積極的に支援するまちづくりコーディネーターを配置します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□まちづくり総合交付金事業</li><li>□地域づくり振興事業</li><li>□町内会・自治会への加入の促進</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(まちづくり社会教育課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                  | <p>○まちづくり総合交付金制度の検証・検討を行い、2026年度以降の制度改正をおこないました。まちづくり総合交付金により、住民主体によるまちづくり活動を支援しました。（まちづくり総合交付金：101団体、課題解決特別事業：7団体6事業）</p> <p>○地域づくり振興事業補助金により、町内会等が行う自治集会所等の改修、防犯灯や防犯カメラの設置等に対する補助（211件）を行いました。</p> <p>○町内会・自治会加入に関するチラシを転入者や高等教育機関の学生に配布する取組や浜田市公式サイトに外国語版チラシを掲載するなどして、加入促進に取り組みました。</p> <p>○地区まちづくり推進委員会の設立に向けた各地区の取組に対し、まちづくりコーディネーター、まちづくりセンター、関係課等と連携して支援しました。まちづくりコーディネーターがヒアリング等を行い、設立に向けた定例会議の開催調整や事業実施の支援を行った結果、2団体が令和8年度に設立することとなりました。</p> <p>○まちづくりコーディネーターの取組を見える化するため、まちづくりコーディネーター通信を4半期に1回発行しました。また、まちづくりコーディネーターのInstagramを通じて、情報発信を行いました。（投稿回数 33回）</p> <p>○地区まちづくり推進委員会が取り組む事業を持続的に実施していくため、地区サポーターを12団体に配置し、きめ細やかな支援を行いました。</p> |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 今後の展開<br>(まちづくり社会教育課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                  | <p>○まちづくり総合交付金事業や地域づくり振興事業等の財政的支援を引き続き行うとともに、浜田地区及び石見地区の地区まちづくり推進委員会の設立に向けて、まちづくりコーディネーター、まちづくりセンター、関係課等と連携し地域の実情に応じた組織化への働きかけを行います。</p> <p>○町内会等の活動や役割を広く周知し、町内会への加入を促進します。</p> <p>○2026年度に活動体制の見直しを行い、各まちづくりコーディネーターの専門分野を生かして地域の課題解決に向けた支援を行います。</p> <p>○地区サポーターの配置に向けて地区まちづくり推進委員会へのヒアリングを行い、地域課題の解決に向けた取組が一層進むよう支援を行います。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                  | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 112                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 地区まちづくり推進委員会の組織率の増加<br>(地区まちづくり推進委員会に参画する町内の組織率) | 75.8%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 90.0%           | 85.6%           | 95.1%      | B    |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 113                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 町内会加入率の増加<br>(町内会・自治会に加入している世帯数の割合)              | 75.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 85.0%           | 83.2%           | 97.9%      | B    |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| <div><div><p>地区まちづくり推進委員会の組織率の増加</p><table><tr><th>年度</th><th>実績 (%)</th><th>目標 (%)</th></tr><tr><td>2022</td><td>80.5%</td><td>82.0%</td></tr><tr><td>2023</td><td>82.3%</td><td>86.0%</td></tr><tr><td>2024</td><td>85.4%</td><td>88.0%</td></tr><tr><td>2025</td><td>85.6%</td><td>90.0%</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>92.0%</td></tr></table></div><div><p>町内会加入率の増加</p><table><tr><th>年度</th><th>実績 (%)</th><th>目標 (%)</th></tr><tr><td>2022</td><td>83.0%</td><td>79.0%</td></tr><tr><td>2023</td><td>84.1%</td><td>81.0%</td></tr><tr><td>2024</td><td>83.1%</td><td>83.0%</td></tr><tr><td>2025</td><td>83.2%</td><td>85.0%</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>87.0%</td></tr></table></div></div> |                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 (%) | 目標 (%) | 2022 | 80.5% | 82.0% | 2023 | 82.3% | 86.0% | 2024 | 85.4% | 88.0% | 2025 | 85.6% | 90.0% | 2026 |  | 92.0% | 年度 | 実績 (%) | 目標 (%) | 2022 | 83.0% | 79.0% | 2023 | 84.1% | 81.0% | 2024 | 83.1% | 83.0% | 2025 | 83.2% | 85.0% | 2026 |  | 87.0% |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 実績 (%)                                           | 目標 (%)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 80.5%                                            | 82.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 82.3%                                            | 86.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 85.4%                                            | 88.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 85.6%                                            | 90.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                  | 92.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 実績 (%)                                           | 目標 (%)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 83.0%                                            | 79.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 84.1%                                            | 81.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 83.1%                                            | 83.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 83.2%                                            | 85.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                  | 87.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |    |        |        |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |  |       |

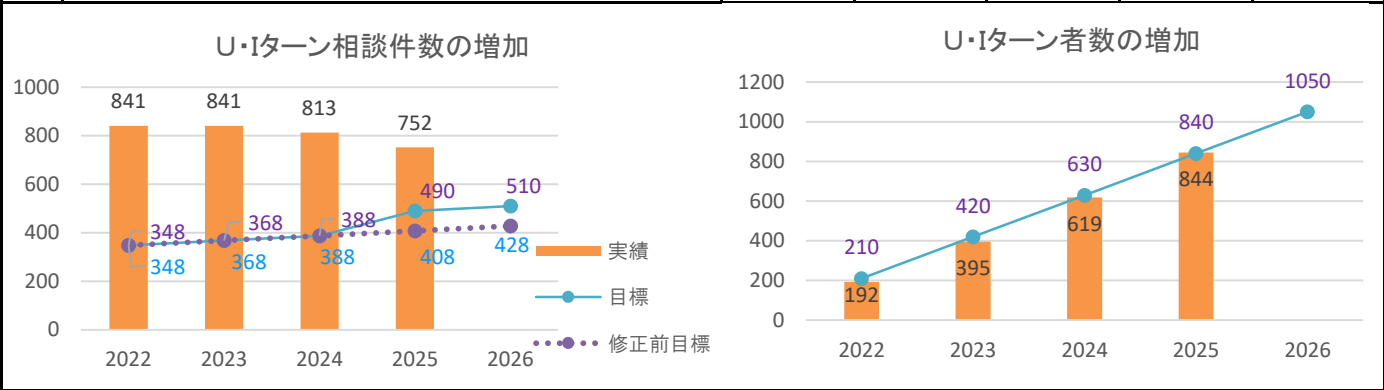
| 主要施策4                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 協働の仕組みづくり                                                                                |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>浜田市協働のまちづくり推進条例第10条に基づき地域協議会を設置し、市民と市が地域の課題や問題を共有するとともに、地域協議会での協議内容や意見を市の施策等に反映することで、一体となったまちづくりを進めていきます。</p> <p>市政に市民の意見や提案を反映するため、附属機関の公募委員の選任、パブリックコメントの実施等、市民参画の機会を拡充します。</p> <p>主な事業・取組<br/> <input type="checkbox"/> 地域協議会運営事業<br/> <input type="checkbox"/> パブリックコメント、ワークショップ、アンケート等の実施</p> |                                                                                          |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(まちづくり社会教育課)                                                                                                                                                                                                                                                                     | <p>○各地域での地域協議会の開催及び正副会長連絡会議を開催し、地域課題等を共有するとともに、市の施策についての意見交換を行いました。（開催回数：17回）</p>        |
| 今後の展開<br>(まちづくり社会教育課)                                                                                                                                                                                                                                                                                 | <p>○地域協議会を開催し、市民等の意見を市政に反映していきます。</p> <p>○地域協議会正副会長連絡会議を行い、地域間連携を深め、一体的なまちづくりを推進します。</p> |

## 2 人がつながる定住環境づくりの推進 ～人との流れを大切にし、愛着を持ち続けるまち～

|      |                                                                                                                                                                                                                                         |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆魅力ある「はまだ暮らし」の情報発信を積極的に行い、U・Iターン希望者の定住を促進します。</p> <p>◆U・Iターン者や若者等による空き家の有効活用に向けて取り組みます。</p> <p>◆結婚支援を行う関係団体等との連携のもと、結婚への意識醸成を図るとともに、多様な出会いの場の創出や結婚初期にかかる経済的支援を行い、定住対策と少子化対策の推進を図ります。</p> <p>◆関係人口と地域住民とのマッチングを図り、地域課題の解決に取り組みます。</p> |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

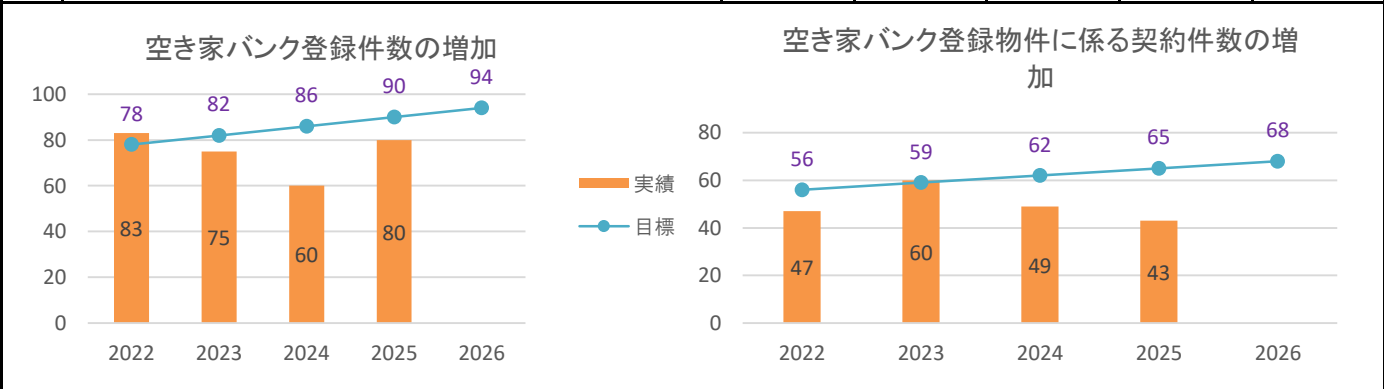
| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | U・Iターン定住支援制度の充実                                                                                                                                                                                                                               |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>移住に関する相談は多岐にわたるため、移住希望者のニーズに寄り添った対応ができるよう、定住相談員を中心に、きめ細やかな相談サービスの充実に取り組みます。</p> <p>また、移住検討者が円滑に必要な情報を取得できるよう、市ホームページ、SNS等を活用し、魅力ある「はまだ暮らし」の情報発信を積極的に行うとともに、都市圏やオンラインで開催される定住相談会等で定住支援情報を提供するなど、相談サービスの充実に取り組みます。</p> <p>主な事業・取組<br/> <input type="checkbox"/> 音楽を核とした定住促進事業<br/> <input type="checkbox"/> 移住定住情報サイトの充実</p> |                                                                                                                                                                                                                                               |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(定住関係人口推進課)                                                                                                                                                                                                                                                                                              | <p>○特定地域づくり事業を活用し、若手音楽家の移住促進に取り組みました。地元事業所への就職など、定着にもつながりました。さらに、音楽指導に秀でた地域おこし協力隊員等による市内中学校や高等学校への部活動指導や、小学校から大学生まで幅広い年代によるオーケストラの指導など、「音楽」を通じた地域活性化につながりました。</p> <p>○移住者インタビューや各種支援情報等を移住定住情報サイト「はまだ暮らし」に掲載し、移住検討者が望む情報を円滑に取得できるよう努めました。</p> |
| 今後の展開<br>(定住関係人口推進課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | <p>○引き続き、若手音楽家の移住促進と地域活性化に繋がるよう、支援を行うとともに、移住検討者が望む情報の掲載を随時行い、移住促進を図ります。</p>                                                                                                                                                                   |

| 代表的な目標 |                                                              | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|--------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 114    | U・Iターン相談件数の増加<br>(定住相談、空き家バンク制度等を通じた年間相談件数)<br>(令和7年度目標値見直し) | 327件                   | 490件            | 752件            | 153.5%     | A    |
| 115    | U・Iターン者数の増加<br>(島根県人口移動調査による、本市のU・Iターン者数の令和4～8年度の累計)         | 年間209人                 | 840人            | 844人            | 100.5%     | A    |



| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                 | 空き家を有効活用した定住支援                                                                                                                                                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>地域や町内会等と協力して利用可能な空き家の掘り起こしを行い、空き家バンク制度による利活用の促進に取り組みます。</p> <p>また、U・Iターン者向けの住宅改修費用の補助等を行い、更なる空き家の利活用に向けて取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□空き家バンク事業</li> <li>□空き家改修補助事業</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                |
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果</b><br>(定住関係人口推進課)                                                                                                                                                                              | <p>○登録件数は増加しましたが、契約件数はやや減少しました。</p> <p>○一方、専用ホームページや市報、浜田地域以外の4地域にチラシを全戸配布するなどによる制度の周知や、空き家相談員を中心とした丁寧な相談対応に努め、空き家バンク登録物件の入居率は約90%となりました。</p> <p>○空き家改修補助金については、U・Iターン者かつ39歳以下の若者の補助上限額を拡充し、若者の定着支援を行いました。</p> |
| <b>今後の展開</b><br>(定住関係人口推進課)                                                                                                                                                                                           | <p>○空き家バンク制度の認知度が高まっているため、引き続き、制度周知、空き家相談員を中心に丁寧な相談対応及び空き家バンク協力業者との連携に努め、空き家の利活用促進を図ります。</p>                                                                                                                   |

| 代表的な目標 |                                                 | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|-------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 116    | 空き家バンク登録件数の増加<br>(空き家バンクへの年間登録物件数)              | 74件                    | 90件             | 80件             | 88.9%      | B    |
| 117    | 空き家バンク登録物件に係る契約件数の増加<br>(空き家バンク登録物件のうち、年間契約物件数) | 53件                    | 65件             | 43件             | 66.2%      | B    |



| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                         | 結婚活動支援の充実                                                                                                                                                            |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|--|-----|
| <p>結婚活動支援団体の取組を情報発信し、結婚への意識醸成を図るとともに、結婚相談や出会い事業等を行うNPO法人等に対して支援することで、出会いの場の創出に取り組みます。</p> <p>また、新婚世帯の経済的な負担を軽減し、定住対策と少子化対策につながるよう取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□男女の出会い創出事業</li><li>□結婚新生活支援事業</li></ul>                                                                                                       |                                                                         |                                                                                                                                                                      |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(定住関係人口推進課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                         | <p>○近隣の自治体と連携し、広域での出会い創出イベントを実施しました。</p> <p>○新婚世帯への経済的支援については、市報や市HP、ケーブルテレビなどで制度を周知するとともに、未申請者に対して適宜案内を行い、制度活用を促しました。</p>                                           |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 今後の展開<br>(定住関係人口推進課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                         | <p>○引き続き、民間団体による結婚相談や出会い事業の支援を行うとともに、新婚世帯への経済的な支援を行い、定住促進及び少子化対策を図ります。</p>                                                                                           |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                         | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                               | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 118                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 結婚新生活支援事業の支援件数<br>(結婚による、国の「結婚新生活支援事業」と市独自の「結婚新生活応援事業」の支援件数の令和4～8年度の累計) | 年間0件                                                                                                                                                                 | 440件            | 474件            | 107.7%     | A    |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| <p>結婚新生活支援事業の支援件数</p> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>110</td><td>125</td></tr><tr><td>2023</td><td>220</td><td>235</td></tr><tr><td>2024</td><td>330</td><td>356</td></tr><tr><td>2025</td><td>440</td><td>474</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>550</td></tr></tbody></table> |                                                                         |                                                                                                                                                                      |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 110 | 125 | 2023 | 220 | 235 | 2024 | 330 | 356 | 2025 | 440 | 474 | 2026 |  | 550 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 実績                                                                      | 目標                                                                                                                                                                   |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 110                                                                     | 125                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 220                                                                     | 235                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 330                                                                     | 356                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 440                                                                     | 474                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                         | 550                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 主要施策4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                         | 関係人口との協働による課題解決の推進                                                                                                                                                   |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| <p>出身者など本市に縁のある方を対象に、「てご」をしたい方を組織化し、地域の課題解決に向けた応援活動に取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□関係人口創出拡大事業</li></ul>                                                                                                                                                                                                       |                                                                         |                                                                                                                                                                      |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(定住関係人口推進課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                         | <p>○2025年度は応援活動が20件あり、浜田市内だけでなく、市外で行うイベントの手伝い等の応援活動も行いました。</p>                                                                                                       |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 今後の展開<br>(定住関係人口推進課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                         | <p>○引き続き応援活動に取り組むと共に、「てご」をしていただける方が増えるよう活動内容の充実・周知を行います。</p> <p>○関係人口施策の整理及び見直しを図ります。</p> <p>○デジタル技術を活用し、関係人口として市の地域課題の解決と新たな価値創出に主体的に参加する共創パートナーを生み出す仕組みを構築します。</p> |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |

| 代表的な目標 |                                                                   | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|-------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 119    | 浜田応援団員数の増加<br>(浜田応援団の登録者数の令和2年度以降の累計)                             | 125人                   | 200人            | 199人            | 99.5%      | B    |
| 120    | 関係人口による応援活動件数の増加<br>(応援団員が実践する応援活動件数の令和4～8年度の累計)<br>(令和7年度目標値見直し) | 年間10件                  | 42件             | 72件             | 171.4%     | A    |

浜田応援団員数の増加

| 年度   | 実績  | 目標  |
|------|-----|-----|
| 2022 | 152 | 140 |
| 2023 | 173 | 160 |
| 2024 | 183 | 180 |
| 2025 | 199 | 200 |
| 2026 | -   | 220 |

関係人口による応援活動件数の増加

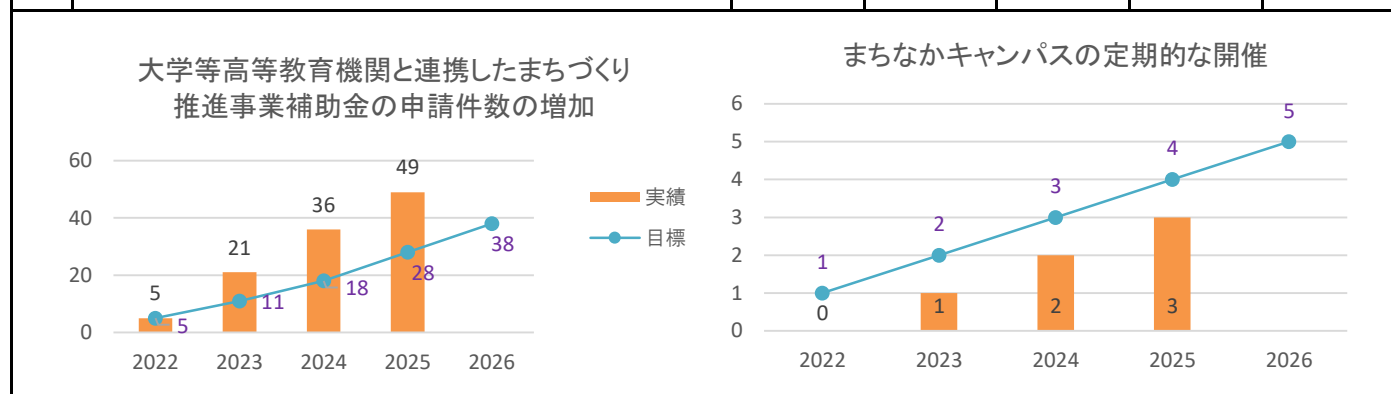
| 年度   | 実績 | 目標 | 修正前目標 |
|------|----|----|-------|
| 2022 | 18 | 10 | 10    |
| 2023 | 33 | 20 | 20    |
| 2024 | 52 | 30 | 30    |
| 2025 | 72 | 42 | 40    |
| 2026 | 54 | 50 | 50    |

3
大学等高等教育機関と連携した地域づくり ～学生と市民の交流の輪を広げる～

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針  | <p>◆高等教育機関の学生や教員の地域活動への参画を促し、高等教育機関と地域との連携によるまちづくりを推進します。</p> <p>◆多様化・複雑化する地域課題の解決に向け、高等教育機関が有する知的資源を効果的に活用します。</p> <p>◆高等教育機関の学生が充実した学生生活を送れるよう積極的なサポートに取り組みます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 主要施策1 | <p>高等教育機関と市民との交流推進</p> <p>高等教育機関の学生や教員と市民団体が連携して交流事業等を行う際の費用の一部を補助することにより、学生等の市民活動への参画を促進します。</p> <p>また、島根県立大学の学生による小中学生の学習支援や、商店街等で出店やパフォーマンスを行う「まちなかキャンパス」等を通して、学生と市民との交流を推進します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>大学等高等教育機関と連携した</li> <li><input type="checkbox"/>まちづくり推進事業</li> <li><input type="checkbox"/>小中学生学習支援事業</li> <li><input type="checkbox"/>まちなかキャンパス事業</li> <li><input type="checkbox"/>島根県立大学Newsの市報掲載</li> </ul> |

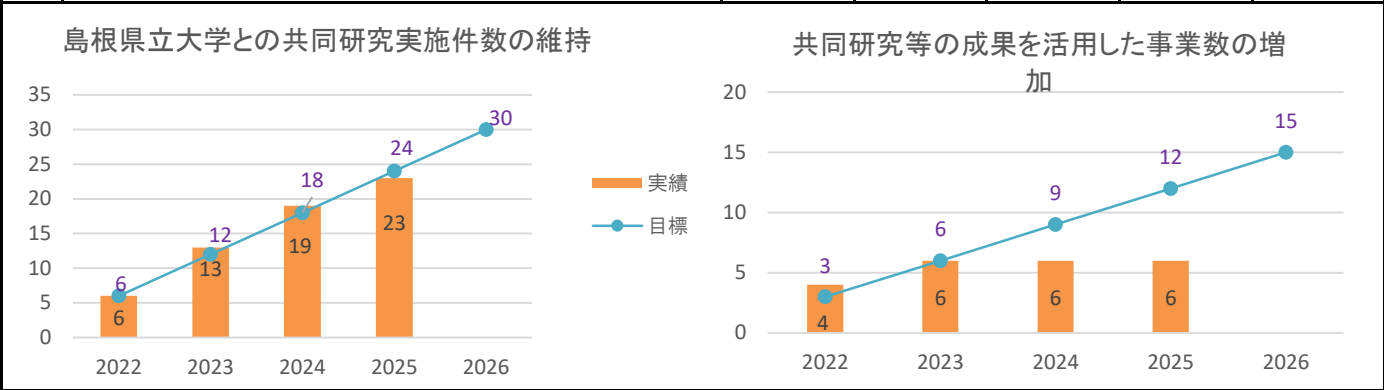
|                              |                                                                                                                                                                                  |
|------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(政策企画課) | ○大学等高等教育機関と連携したまちづくり推進事業補助金により、高等教育機関の学生や教員と市民活動団体との交流事業を支援しました。(13団体)<br>○島根県立大学生が地域で取り組まれている活動発表の場として、まちなかキャンパスを開催しました。<br>○広報はまだに毎月、県立大学Newsを掲載し、県立大学の活動等を市民等が身近に感じる取組を行いました。 |
| 今後の展開<br>(政策企画課)             | ○事業を通じて地域との連携を推進し、高等教育機関とのまちづくり実現に向けた支援を行います。<br>○広報等を通じて島根県立大学の情報発信を継続して行います。                                                                                                   |

| 代表的な目標 |                                                                                    | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 121    | 大学等高等教育機関と連携したまちづくり推進事業補助金の申請件数の増加<br>(大学等高等教育機関と連携したまちづくり推進事業補助金の申請件数の令和4～8年度の累計) | 年間1件                   | 28件             | 49件             | 175.0%     | A    |
| 122    | まちなかキャンパスの定期的な開催<br>(まちなかキャンパスの開催回数の令和4～8年度の累計)                                    | 年間0回                   | 4回<br>以上        | 3回              | 75.0%      | B    |



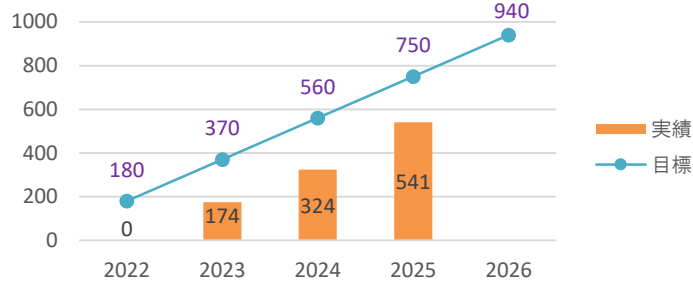
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                             |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 高等教育機関の知的資源活用                                                                               |
| <p>島根県立大学との共同研究に取り組むとともに、地域振興に資する学生の研究活動を奨励し、得られた研究成果をより実効性の高い施策の企画立案に活かします。</p> <p>また、高等教育機関の教員が有する専門的な知識や識見を施策へ反映するため、附属機関の委員等に積極的に委嘱します。</p> <p>また、高等教育機関の公開講座や特別講演会等への市民参加を促進し、まちづくりや人づくりの推進につなげます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 島根県立大学との共同研究事業</li> <li><input type="checkbox"/> 島根県立大学学生研究奨励金等給付事業</li> <li><input type="checkbox"/> 公開講座等の情報発信</li> </ul> |                                                                                             |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(政策企画課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | ○市の課題について県立大学との共同研究を行いました。(4件)<br>○島根県立大学学生研究奨励事業では、学生の研究に対して奨励金を給付し、支援を行いました。(奨励金7件、報奨金4件) |
| 今後の展開<br>(政策企画課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | ○県立大学との共同研究を引き続き行い、市の課題解決、施策への反映を促進します。<br>○研究奨励事業は令和7年度をもって終了とし、より実践的な活動に対する支援を行います。       |

| 代表的な目標 |                                                                          | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|--------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 123    | 島根県立大学との共同研究実施件数の維持<br>(島根県立大学との共同研究実施件数の令和4～8年度の累計)                     | 年間6件                   | 24件以上           | 23件             | 95.8%      | B    |
| 124    | 共同研究等の成果を活用した事業数の増加<br>(共同研究等の成果を活用して実施した新規事業及び改善等を行った既存事業の数の令和4～8年度の累計) | 年間2事業                  | 12事業            | 6事業             | 50.0%      | B    |



| 主要施策3                                             |                                                  | 高等教育機関の学生支援                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |
|---------------------------------------------------|--------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
|                                                   |                                                  | <p>高等教育機関で学ぶ学生が充実した学生生活を送ることで「浜田」に親しみを感じ、卒業後の定住や交流人口の創出につながるよう、本市の魅力の積極的なPRや学園祭等の学生主催行事に対する支援等に取り組みます。</p> <p>また、本市出身の大学生に対しては、坂根正弘奨学金制度や山藤功奨学金制度等によって経済的負担の軽減を図り、優秀な人材の育成につなげます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□新入生浜田探索ツアー事業</li> <li>□学生主催行事（学園祭等）への助成</li> <li>□学生相談窓口</li> <li>□各種奨学金制度</li> </ul>                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |
| <p>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(政策企画課)<br/>(教育総務課)</p> |                                                  | <p>○浜田の魅力をより知ってもらう機会としてバスで巡る浜田探索ツアーを実施しました（参加校4校）。2022年度はツアー実施ができなかったため、実績は0人でした。そのため、4年間で750人という目標に対し、達成率は72.1%となりました。（政策企画課）</p> <p>○学園祭支援では、島根県立大学の海遊祭への助成を行いました。（政策企画課）</p> <p>○坂根正弘奨学金では、大学に進学する学生に対して奨学金を給付（2人）しました。（政策企画課）</p> <p>○浜田市奨学金制度（貸与型）及び山藤功奨学金制度（給付型）により、奨学金を貸与または給付することで、向学心を持つ学生が学業に専念できるよう支援を行いました。（教育総務課）</p> <p>○両奨学金ともに他の奨学金（浜田市除く。）との併給が可能であることや、貸与型は無利子であることから、一定のニーズがあります。（教育総務課）</p> <p>○貸与型には独自の返還免除制度があり、卒業後にUターンを望む学生の支援にもつながっています。（教育総務課）</p> |                 |                 |            |      |
| <p>今後の展開<br/>(政策企画課)<br/>(教育総務課)</p>              |                                                  | <p>○平成27年度から浜田の魅力を知ってもらう機会として実施してきた浜田探索ツアーは、令和7年度をもって終了とし、卒業後の市内就職機会の創出を目的として、市内事業者の有償インターンシップへの支援を行います。（政策企画課）</p> <p>○坂根正弘奨学金については、令和8年度からの給付人数を3名とし、給付額を上限6万円に引き上げを行います。また、各種奨学金事業を行うことで、人材育成に努めます。（政策企画課）</p> <p>○引き続き市内中学校及び県内高等学校に制度内容の周知を行い、経済的な理由により修学が困難な学生に対し情報提供ができるよう努めます。（政策企画課・教育総務課）</p> <p>○各種奨学金事業を行うことで、人材育成に努めます。（教育総務課）</p>                                                                                                                              |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                            |                                                  | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 125                                               | 新入生浜田探索ツアー参加者数の増加<br>(新入生浜田探索ツアー参加者数の令和4～8年度の累計) | 年間0人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 750人            | 541人            | 72.1%      | B    |

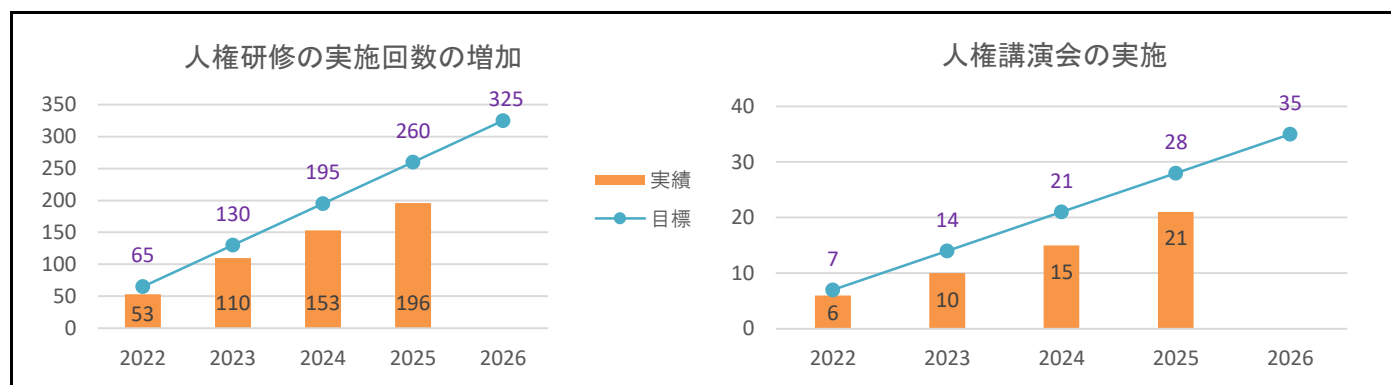
新入生浜田探索ツアー参加者数の増加



## 4 人権を尊重するまちづくりの推進 ～一人一人が大切にされるまち～

|      |                                                                                                                             |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | ◆一人一人の個性や違いを尊重し、様々な文化や多様性を認め合い、共に支え合う「共生の心」の醸成に努めるとともに、人権が人々の思考や行動の基準として日常生活に根付き、次の世代に引き継ぐことができる「人権という普遍的な文化」の構築に向けて取り組みます。 |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                          | すべての人が大切にされる人権教育・啓発の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| <p>人権とは、「すべての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらにもつ権利」であって、誰にとっても身近で大切なもの、日常の思いやりの心によって守られるものです。</p> <p>自分の大切さとともに他の人の大切さも認めることができるように、市民、事業所、職員への人権研修の実施など、あらゆる機会を通じて人権教育・啓発を行い、様々な人権問題について認識を深めるとともに、差別を見抜き、差別をなくす実践力を高める取組を進めます。</p> <p>また、本市全体における人権尊重の理念の普及と人権尊重のまちづくりを一層推進するため、条例の制定についても検討します。</p> <p><u>主な事業・取組</u></p> <p><input type="checkbox"/>人権尊重のまちづくり推進事業</p> <p><input type="checkbox"/>人権啓発推進事業</p> <p><input type="checkbox"/>人権教育推進事業</p> <p><input type="checkbox"/>同和教育推進事業</p> |                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(人権同和教育啓発センター)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                          | <p>○指導主事派遣による人権研修（巡回講座）を行うことで、日々変化する人権課題の認識や視点について学ぶ機会を提供し、人権教育・啓発を図りました。また、事業所への人権研修の機会を提供するため、浜田商工会議所会員の事業所へチラシを配布し、講師派遣の制度周知を行いました。</p> <p>○人権講演会の実施は、市や人権教育・啓発推進組織が主催となって実施しました。講師には島根県職員や専門家を招聘してテーマに応じた講演を行っていただき、参加者から好評を得ました。</p> <p>○浜田市人権を尊重するまちづくり条例の理念普及のため、引き続き小学校新1年生及び高等学校生徒へ啓発用ハンドブックを配布しました。また、広報はまだ12月号では、人権週間の機会にあわせて同条例を紹介する記事を掲載し、理念の普及を図りました。</p> |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(人権同和教育啓発センター)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                          | <p>○事業所での人権研修の機会を提供するため引き続き浜田商工会議所と連携して取組み、人権啓発の更なる推進を図ります。</p> <p>○人権講演会の内容については、社会情勢に応じたテーマや講演会参加者のアンケート結果で関心の高い分野から選定して開催します。</p> <p>○浜田市人権を尊重するまちづくり条例の理念の更なる普及のため、啓発用ハンドブックの小学校新1年生への配布や広報を行います。</p>                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                          | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 126                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 人権研修の実施回数の増加<br>(指導主事が講師となる人権研修（巡回講座）の年間開催回数の令和4～8年度の累計) | 年間43回                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 260回            | 196回            | 75.4%      | B    |
| 127                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 人権講演会の実施<br>(本市や人権教育・啓発推進組織が主催する人権講演会の年間開催回数の令和4～8年度の累計) | 年間3回                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 28回             | 21回             | 75.0%      | B    |



## 5 男女共同参画社会の推進 ～性別にとらわれることなく、誰もが自分らしく生活できる社会を～

|                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針                                | <p>◆性別や年齢にかかわらず、お互いを尊重しながら多様な生き方を選択し、誰もが自分らしく生活できるよう、性別役割分担意識や性差に関する偏見と固定観念の解消に取り組み、男女共同参画の意識づくりを推進します。また、あらゆる分野で女性が活躍できるよう、施策や方針決定過程への女性の参画を推進します。</p>                                                                                                                                                              |
| 主要施策1                               | <p><b>男女共同参画の理解促進</b></p> <p>社会的慣習や性別による固定観念、無意識の思い込みなどによって男女平等の意識が阻まれることのないよう、男女双方の意識を変えていく取組や、固定観念を植え付けない取組を進めます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□男女共同参画推進事業</li> <li>□性別役割分担意識に基づく慣行等の見直しを目的とした学習会等の開催</li> <li>□家庭・職場・地域におけるリーフレット配布等の広報啓発活動</li> </ul>                               |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(人権同和教育啓発センター) | <p>○作成したカレンダーを活用し、フェスティバルに出展して啓発活動を行うなど、カレンダーを使用した取組を関係団体と行い、実践に向けた知識と技術の向上を図りました。</p> <p>○ジェンダー関連等の書籍寄贈を通じて、性別による思い込みや偏見等の解消に向けた取り組みを行いました。</p> <p>○まちづくりセンター職員を対象に含めた男女共同参画（ジェンダー）研修を行い、センター職員の知識向上に努めました。</p>                                                                                                     |
| 今後の展開<br>(人権同和教育啓発センター)             | <p>○引き続き、作成したカレンダーを活用し、男女共同参画研修や座談会での活用等、カレンダーを使用した取組の研修を関係団体と行い、実践に向けて知識と技術の向上を図ります。</p> <p>○引き続き、ジェンダー関連等の書籍寄贈を通じて、性別による思い込みや偏見等の解消に向けた取り組みを行います。</p> <p>○まちづくりセンター職員対象の男女共同参画分野の研修を継続し、センター職員の知識習得に努めます。</p>                                                                                                      |
| 主要施策2                               | <p><b>政策や方針決定過程への男女共同参画の推進</b></p> <p>あらゆる分野において男女双方の意見が反映されるよう、各種審議会における政策や方針決定、自治会やPTAなど地域における活動や方針決定の過程への女性の参画拡大に取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□男女共同参画推進事業</li> <li>□各種審議会等委員への女性の積極的な登用</li> <li>□自治会、PTAなど地域における方針決定過程への女性の参画促進</li> <li>□適性に応じた女性職員の配置と管理職等への登用</li> </ul> |

| <b>2025年度<br/>主な取組と成果</b><br>(人権同和教育啓発センター)<br>(人事課) |                                                 | ○各種審議会への委員就任に対し、浜田女性ネットワークの理事、構成員から、17審議会に幅広く就任していただき、女性の視点で意見を言い市政に反映する機会を確保しました。(人権同和教育啓発センター)<br>○女性委員の就任を促すため要綱を作成し、各審議会の担当課を集めてヒアリングを行い、女性の参画率向上に取組みました。(人権同和教育啓発センター)<br>○地域における防災研修を地域自主防災組織と開催し、各場面において、男女共同参画の視点を取り入れることの必要性等について、気づきの場を提供することができました。(人権同和教育啓発センター)<br>○適性に応じた女性職員の配置と管理職等への登用を進め、市の係長級以上に占める女性割合は26.9%となりました。(人事課) |                 |                 |            |      |
|------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| <b>今後の展開</b><br>(人権同和教育啓発センター)<br>(人事課)              |                                                 | ○各審議会等への委員就任を引き続き働きかけていき、女性の視点での意見を広く反映させる機会の確保を行います。(人権同和教育啓発センター)<br>○作成した要綱に基づき、各審議会担当課へのヒアリングを継続するとともに女性委員の就任の意義について庁内で学ぶ機会を設け、女性の参画率向上に向けた取組みを行います。(人権同和教育啓発センター)<br>○引き続き、地域における防災をテーマとした研修を各地域の自主防災組織やまちづくりセンターと開催し、男女双方の意見をふまえて今後の防災計画や男女共同参画計画に反映されるよう取組みます。(人権同和教育啓発センター)<br>○引き続き、適性に応じた女性職員の配置と管理職等への登用を推進します。(人事課)              |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                               |                                                 | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 128                                                  | 政策や方針決定過程における女性の参画人数の増加<br>(各種審議会等への女性の参画率)     | 23.5%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 40.0%           | 31.0%           | 77.5%      | B    |
| 129                                                  | 政策や方針決定過程における女性の参画拡大<br>(女性委員を含む各種審議会等の比率)      | 78.0%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 100.0%          | 93.9%           | 93.9%      | B    |
| 130                                                  | 市の係長級以上職への女性の登用促進<br>(市役所における係長級以上の職に就く女性職員の割合) | 17.9%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 24.0%           | 26.9%           | 112.1%     | A    |

政策や方針決定過程における女性の参画人数の増加

| 年度   | 実績 (%) | 目標 (%) |
|------|--------|--------|
| 2022 | 26.9%  | 40.0%  |
| 2023 | 28.4%  | 40.0%  |
| 2024 | 28.2%  | 40.0%  |
| 2025 | 31.0%  | 40.0%  |
| 2026 | -      | 40.0%  |

政策や方針決定過程における女性の参画拡大

| 年度   | 実績 (%) | 目標 (%) |
|------|--------|--------|
| 2022 | 82.9%  | 100.0% |
| 2023 | 82.9%  | 100.0% |
| 2024 | 78.0%  | 100.0% |
| 2025 | 93.9%  | 100.0% |
| 2026 | -      | 100.0% |

市の係長級以上職への女性の登用促進

| 年度   | 実績 (%) | 目標 (%) |
|------|--------|--------|
| 2022 | 25.4%  | 24.0%  |
| 2023 | 25.1%  | 24.0%  |
| 2024 | 26.5%  | 24.0%  |
| 2025 | 26.9%  | 24.0%  |
| 2026 | -      | 24.0%  |

# 地域別計画 ～地域の個性を活かしたまちづくり～

## I 浜田地域 ～水産浜田の復活と浜田駅周辺の賑わい創出、協働による持続可能なまちづくり～

|      |                                                                                                                                                                  |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆浜田地域は、本市の中心機能を有し、市全体での魅力を創出し、経済的な波及効果を生み出す施策を周辺地域と連携して進めます。<br/>特に、浜田漁港と浜田駅周辺エリアの活性化を重点政策と位置付け、部門別で掲げた各種施策を推進します。</p> <p>◆地域の多様な主体が連携した、協働によるまちづくりを進めます。</p> |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 浜田漁港と浜田駅周辺エリアの活性化                                                                                                                                  |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>浜田地域の水産業は、漁業者に加え、水産物を取り扱う仲買・水産加工・流通・小売など裾野が広く、浜田地域を代表する産業であり、部門別で掲げた各種施策の推進を図ることで、水産関連産業を活性化させ、周辺エリアの賑わい創出に取り組みます。</p> <p>また、J R 浜田駅周辺は浜田市の玄関口であり、商業・医療福祉・交流文化の中心エリアとして 賑わい創出を図るため、部門別で掲げた各種施策を推進します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 高度衛生管理型荷捌所整備事業</li> <li><input type="checkbox"/> 浜田漁港活用推進事業</li> <li><input type="checkbox"/> 浜田駅周辺整備事業</li> </ul> |                                                                                                                                                    |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(水産振興課)<br>(建設企画課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | <p>○J R 西日本による旧君市踏切撤去工事に併せ、取付市道部の閉鎖工事を行いました。（建設企画課）</p> <p>○浜田漁港周辺エリア活性化イベント実行委員会では、2025年に1件の共催と2件の開催費補助を実施しました。来場者は、延べ2,550人の来場がありました。（水産振興課）</p> |
| 今後の展開<br>(水産振興課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | <p>○イベントテントの更なる市民活用の促進を図ることで浜田漁港エリアの活性化を図ります。（水産振興課）</p>                                                                                           |

| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 協働による地域コミュニティの形成                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>活力ある地域コミュニティを形成するため、地区まちづくり推進委員会の取組や地域の特色や個性を活かしたまちづくりを支援します。また、地区まちづくり推進委員会が未設立の地区に対しては、地域の実情に応じた組織化への支援を行います。</p> <p>地域の連帯感を深め、地域住民で協力して様々な課題等に取り組むため、町内会への加入を促進します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> まちづくり総合交付金事業</li> <li><input type="checkbox"/> 地域づくり振興事業</li> <li><input type="checkbox"/> 町内会・自治会への加入の促進</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(まちづくり社会教育課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | <p>○まちづくり総合交付金により、住民主体によるまちづくり活動を支援しました。（まちづくり総合交付金：83団体）</p> <p>○地域づくり振興事業補助金により、町内会等が行う自治集会所等の改修、防犯灯や防犯カメラの設置等に対する補助を行いました。（125件）</p> <p>○地区まちづくり推進委員会の設立に向けた各地区の取組に対し、まちづくりコーディネーター、まちづくりセンター、関係課等と連携して支援しました。まちづくりコーディネーターがヒアリング等を行い、設立に向けた定例会議の開催調整や事業実施の支援を行った結果、2団体が令和8年度に設立することとなりました。</p> <p>○町内会・自治会加入に関するチラシを転入者や高等教育機関の学生に配布する取組や浜田市公式サイトに外国語版チラシを掲載するなどして、加入促進に取り組みました。</p> |
| 今後の展開<br>(まちづくり社会教育課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | <p>○まちづくり総合交付金事業や地域づくり振興事業等の財政的支援を引き続き行くとともに、浜田地区及び石見地区の地区まちづくり推進委員会の設立に向けて、まちづくりコーディネーター、まちづくりセンター、関係課等と連携し地域の実情に応じた組織化への働きかけを行います。</p> <p>○町内会等の活動や役割を広く周知し、町内会への加入を促進します。</p>                                                                                                                                                                                                         |

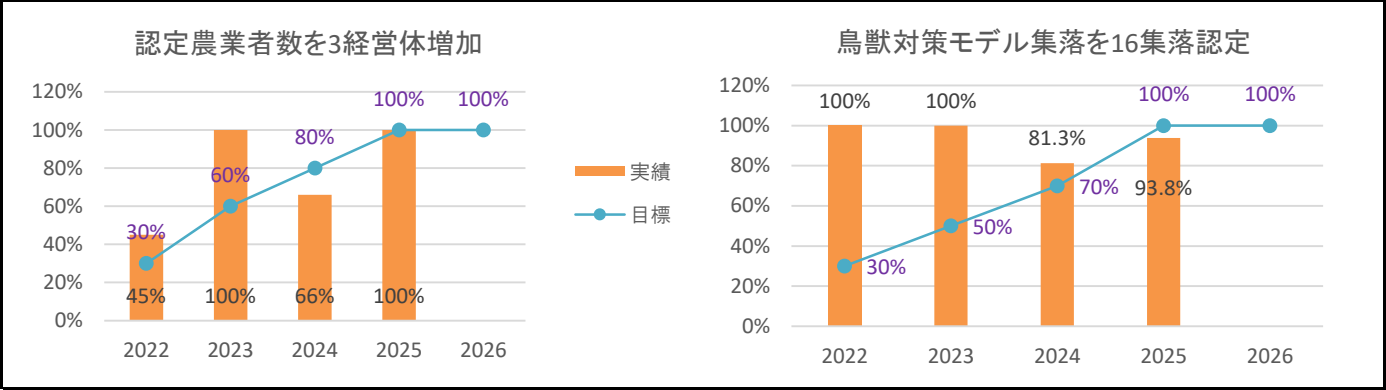
| 代表的な目標 |                                                  | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|--------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 131    | 地区まちづくり推進委員会の組織率の増加<br>(地区まちづくり推進委員会に参画する町内の組織率) | 66.9%                  | 85.0%           | 75.7%           | 89.1%      | B    |

地区まちづくり推進委員会の組織率の増加

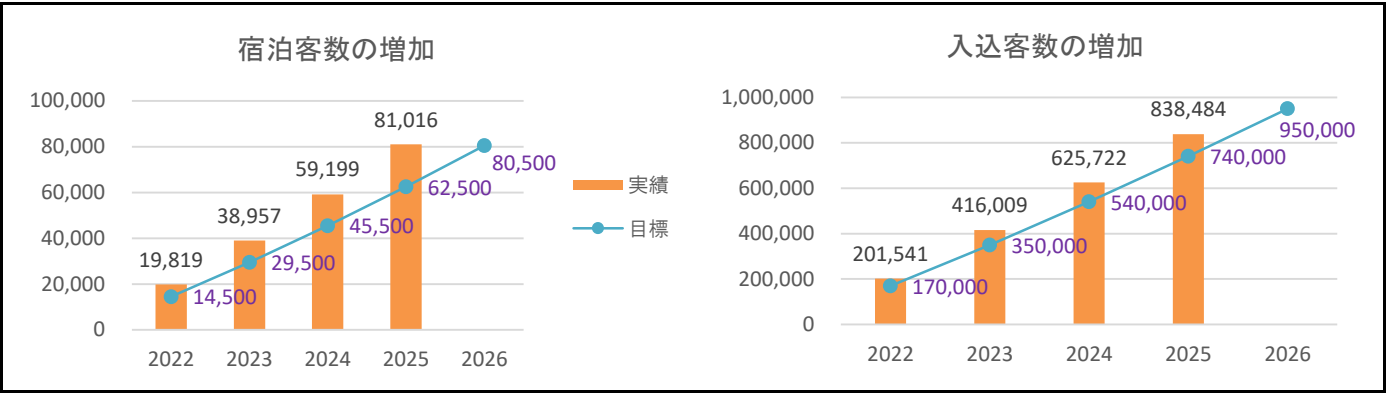
| 年度   | 実績 (%) | 目標 (%) |
|------|--------|--------|
| 2022 | 67.0%  | 71.5%  |
| 2023 | 70.1%  | 76.0%  |
| 2024 | 75.4%  | 80.5%  |
| 2025 | 75.7%  | 85.0%  |
| 2026 | -      | 89.5%  |

| Ⅱ 金城地域 ～協働と連携による産業振興・地域主体のまちづくり～ |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針                             | <p>◆農産品のブランド化や販路拡大を促進するとともに、営農体制を強化し、農地の保全に取り組みます。</p> <p>◆美又温泉の魅力を高め、地域と施設が連携した観光交流人口の拡大を目指します。</p> <p>◆地区まちづくり推進委員会とまちづくりセンターの連携により、地域住民が参画する協働による地域主体のまちづくりを進めます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 主要施策1                            | <p>農業振興と農地保全</p> <p>大規模農業団地（新開団地、元谷団地）を中心とした有機野菜、花卉、果樹（大粒ぶどう）、トマト栽培や観光農園事業を促進し、産品形成とブランド化などにより、企業の農業経営の実践に取り組みます。</p> <p>その他の農用地については、農業研修生制度を活用した担い手の育成や日本型直接支払制度を活用した農地管理の共同化、農地の集約、農業生産組織の法人化に取り組み、地域農業基盤の強化を図ります。</p> <p>鳥獣被害に強い集落づくりとして、集落全体で野生鳥獣を寄せ付けない、餌場にしない環境づくりに取り組む集落を支援します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 日本型直接支払制度</li> <li><input type="checkbox"/> 農用地保全事業補助金</li> <li><input type="checkbox"/> 農業研修生制度</li> <li><input type="checkbox"/> 農業振興対策事業</li> </ul> |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(金城産業建設課)   | <p>○2025年度に新たに1名を認定農業者に認定し、地域農業の担い手として支援していきます。</p> <p>○有害鳥獣による農作物等の被害防止対策として認定した鳥獣被害対策モデル集落は、新規1件でした。引き続き新たなモデル集落の認定に向け町内会等への周知を行いました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 今後の展開<br>(金城産業建設課)               | <p>○日本型直接支払制度のうち中山間地域等直接支払制度については、令和7年度から第6期対策が5年間を協定期間として開始しました。集落間のネットワーク化の取り組みや、スマート農業機械等を活用した農作業の省力化の取組を支援します。</p> <p>○農作物等の被害防止政策として、モデル集落を認定し、環境整備・侵入防護柵の設置・有害鳥獣捕獲の3つの基本的な項目について取り組みます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

| 代表的な目標 |                                           | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|-------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 132    | 認定農業者数を3経営体増加<br>(認定農業者の増加に向けた進捗率)        | 0%                     | 100%            | 100.0%          | 100.0%     | A    |
| 133    | 鳥獣対策モデル集落を16集落認定<br>(鳥獣対策モデル集落の認定に向けた進捗率) | 0%                     | 100%            | 93.8%           | 93.8%      | B    |



| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                | 観光交流人口の拡大                                                                                                                                                                                                        |                 |                 |            |      |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| <p>本市の重要な観光資源である美又温泉については、医学的・化学的見地からの調査結果を活かし、島根県が推進する美肌観光の取組と連携しながら、新たな顧客の獲得に努めます。</p> <p>また、観光施設間の連携を強め、情報共有とおもてなし向上に努めつつ、ポストコロナの新時代を見据えたマイクロツーリズムの推進などにより入込客の増加を図ります。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□美又温泉の魅力づくり</li> <li>□観光交流促進事業</li> <li>□美又温泉の景観づくり</li> </ul> |                                |                                                                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(金城産業建設課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                     |                                | <p>○美又温泉外湯施設の建設工事に着手しました（R8年度完成予定）。また、サブコアエリア（駐車場、公衆トイレ、温泉スタンド新設）の詳細設計を行いました。</p> <p>○美又温泉は、温泉総選挙2025にて3年連続となる全国第1位を獲得し、その結果を活かしたPRに取り組みました。</p> <p>○金城地域の情報発信を行う「かなび！」を活用して、地域の観光、イベントの情報発信や各施設のPRに取り組みました。</p> |                 |                 |            |      |
| <p><b>今後の展開<br/>(金城産業建設課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                | <p>○美又温泉外湯建設工事、サブコアエリアの整備を行い、令和8年12月のオープンに向けた準備を進めます。</p> <p>○美又温泉の泉質やエビデンス、温泉総選挙3年連続全国第1位等の結果を活かしたPRを引き続き実施し、美又温泉の入込客・宿泊客の増加に取り組みます。</p> <p>○金城地域内の各施設との連携を図り、地域全体の入込客数の増加を目指します。</p>                           |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                           | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 134                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 宿泊客数の増加<br>(年間宿泊客数の令和4～8年度の累計) | 年間13,466人                                                                                                                                                                                                        | 62,500人         | 81,016人         | 129.6%     | A    |
| 135                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 入込客数の増加<br>(年間入込客数の令和4～8年度の累計) | 年間155,354人                                                                                                                                                                                                       | 740,000人        | 838,484人        | 113.3%     | A    |



| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                        | まちづくり活動のステップアップ                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|-----|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|---|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--|--|--|------|-------------|-------------|------|----|---|------|----|----|------|----|----|------|----|----|------|---|----|
| 各地区特産品の開発、朝市・産直市などの賑わい創出活動や都市住民との交流活動、さらには高齢者等交通弱者に対する移動手段の確保など、各地域の活性化と課題解決に向けたまちづくり活動のステップアップに、地区まちづくり推進委員会とまちづくりセンターが連携・協力して取り組みます。<br>また、地域で活動する団体と相互に連携したまちづくり活動を推進し、個々の力では成し得なかった課題解決を図るとともに、活動の担い手やリーダーを育成する人材確保を進めます。                                                                                           |                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 主な事業・取組<br>□地区まちづくり推進委員会とまちづくりセンターの連携<br>□まちづくり連絡会<br>□学生の支援・協働<br>□住民主体の輸送サービス事業                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(金城防災自治課)                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                        | ○高齢者等交通弱者の移動手段の確保対策については、各地区まちづくり推進委員会が市の補助金を活用し、あいのりタクシー事業の実施やボランティアタクシーの運行に取り組みました。<br>○まちづくり活動については、地区まちづくり推進委員会とまちづくりセンター、地域で活動する各種団体と連携して地域課題解決に取り組みました。田んぼオーナー制度、草刈り支援「てごの日」などの農業イベントでの担い手確保対策、産直市、カレーの日等の運営において地元小中学生や大学生など地域内外の多様な世代を活動に巻き込み関係人口の創出を図り、次世代に繋がる取組を行いました。 |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 今後の展開<br>(金城防災自治課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                        | ○地域が抱える担い手不足対策として、地域内外のさまざまな団体との連携した取り組みを継続、発展させることにより、事業に関わる人材から新たな担い手やリーダーの育成を行います。<br>○移動手段の確保については、引き続き、各地域の実情に合わせた移動手段の確保とともに一層の周知に取り組みます。                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                        | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                          | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 136                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 住民主体で行う輸送サービスを6事業開始<br>(各地区まちづくり推進委員会が行う輸送サービスについて、1事業開始することを目標とした進捗率) | 0%                                                                                                                                                                                                                                                                              | 100%            | 100%            | 100.0%     | A    |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 137                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 地域活動団体と連携した活動回数<br>(地区まちづくり推進委員会と地域活動団体が連携して行う活動回数の令和4～8年度の累計)         | 年間6回                                                                                                                                                                                                                                                                            | 30回             | 58回             | 193.3%     | A    |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 住民主体で行う輸送サービスを6事業開始                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                        | 地域活動団体と連携した活動回数                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| <table><tr><th>Year</th><th>実績 (Actual)</th><th>目標 (Target)</th></tr><tr><td>2022</td><td>83%</td><td>50%</td></tr><tr><td>2023</td><td>100%</td><td>80%</td></tr><tr><td>2024</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td>2025</td><td>100%</td><td>100%</td></tr><tr><td>2026</td><td>-</td><td>100%</td></tr></table> |                                                                        | Year                                                                                                                                                                                                                                                                            | 実績 (Actual)     | 目標 (Target)     | 2022       | 83%  | 50% | 2023 | 100% | 80% | 2024 | 100% | 100% | 2025 | 100% | 100% | 2026 | - | 100% | <table><tr><th>Year</th><th>実績 (Actual)</th><th>目標 (Target)</th></tr><tr><td>2022</td><td>11</td><td>8</td></tr><tr><td>2023</td><td>24</td><td>18</td></tr><tr><td>2024</td><td>40</td><td>30</td></tr><tr><td>2025</td><td>58</td><td>30</td></tr><tr><td>2026</td><td>-</td><td>40</td></tr></table> |  |  |  |  | Year | 実績 (Actual) | 目標 (Target) | 2022 | 11 | 8 | 2023 | 24 | 18 | 2024 | 40 | 30 | 2025 | 58 | 30 | 2026 | - | 40 |
| Year                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 実績 (Actual)                                                            | 目標 (Target)                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 83%                                                                    | 50%                                                                                                                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 100%                                                                   | 80%                                                                                                                                                                                                                                                                             |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 100%                                                                   | 100%                                                                                                                                                                                                                                                                            |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 100%                                                                   | 100%                                                                                                                                                                                                                                                                            |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | -                                                                      | 100%                                                                                                                                                                                                                                                                            |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| Year                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 実績 (Actual)                                                            | 目標 (Target)                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 11                                                                     | 8                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 24                                                                     | 18                                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 40                                                                     | 30                                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 58                                                                     | 30                                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | -                                                                      | 40                                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |     |      |      |     |      |      |      |      |      |      |      |   |      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |  |  |  |  |      |             |             |      |    |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |   |    |

### Ⅲ 旭地域 ～農地保全と旭温泉を活かしたまちづくり～

|      |                                                                                                                                                  |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆人・農地プランの実行による農地保全と、ブランド米の生産・販売拡大による農業振興を進めます。</p> <p>◆旭温泉等の地域資源を活用した交流人口の拡大を進めます。</p> <p>◆地域住民と行政が協働し、地域の課題解決に向けた取組を行い、まちづくり活動の実践を推進します。</p> |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|       |           |
|-------|-----------|
| 主要施策1 | 農地保全と農業振興 |
|-------|-----------|

農業従事者の高齢化に伴う農地の流動化を見据え、担い手となる認定農業者等の育成及びサポート経営体の体制整備、強化を行うことで、農地の保全や地域の維持に努めます。

また、地域の特色ある棚田米等をブランド米として積極的に販売することで、農家所得の向上を図るとともに、赤梨の産地維持のため、改植や時期に合わせた営農指導、遊休農地の利活用等に取り組みます。

#### 主な事業・取組

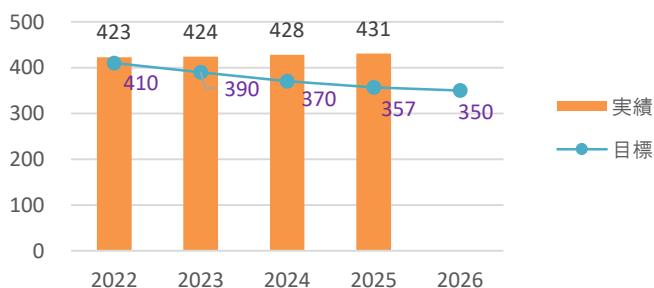
- 認定農業者、サポート経営体等への支援
- 棚田米等のブランド化、販路拡大の支援
- 棚田地域の活動への支援

|                               |                                                                                                                                        |
|-------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(旭産業建設課) | <p>○棚田米については、作付面積は微減となりましたが、生産体制を維持しています。</p> <p>○地域計画の見直しを含め、再度守るべき農地について地域において検討を進めました。</p> <p>○棚田地域へ、農地保全活動（石積み補修）に対する支援を行いました。</p> |
|-------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

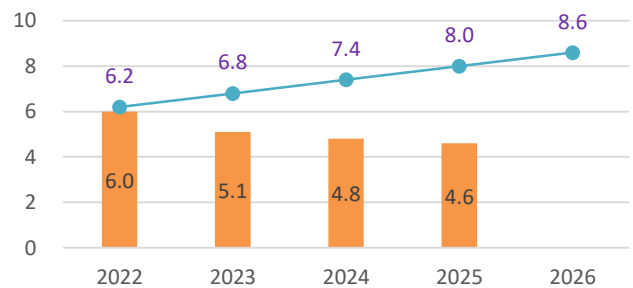
|                   |                                                                                                                                                   |
|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 今後の展開<br>(旭産業建設課) | <p>○中山間地域等直接支払制度等を活用し、農地保全に努めるとともに、必要に応じて地域計画の見直しを図りながら、農地維持の取組に対して支援を継続していきます。</p> <p>○担い手への農地集積がしやすいよう、地域での話し合いへ参加するなど、地域で行う農地保全の体制整備に努めます。</p> |
|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 代表的な目標 |                                                            | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 138    | 守るべき農地の維持保全<br>(質の高い農地への転換により遊休農地化を防ぐ(維持保全率77%))           | 438ha                  | 357ha           | 431ha           | -          | A    |
| 139    | 棚田米等(地域ブランド米)の販路拡大<br>(地域の特色ある米をブランド米として販売(ブランド米販売面積率30%)) | 5.4ha                  | 8.0ha           | 4.6ha           | 57.5%      | B    |

守るべき農地の維持保全



棚田米等(地域ブランド米)の販路拡大



| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                        | 交流人口の拡大                                                                                                                       |                 |                 |            |      |    |          |          |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |   |        |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----------|----------|------|--------|--------|------|--------|--------|------|--------|--------|------|--------|--------|------|---|--------|
| <p>旭温泉水を活用した土産品等の商品開発や、良好なアクセスと、気軽にゆったりくつろげる旭温泉の魅力を活かし、ポストコロナに対応した受入れ環境の整備による誘客促進に取り組み、観光交流人口の増加を図ります。</p> <p>また、石積み棚田等の自然あふれる豊かな農村景観、地域のほたる祭りや雪合戦大会、石見神楽等、現在ある魅力的で貴重な地域資源の情報発信を強化し、交流人口の拡大を推進します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□旭温泉の魅力づくりと情報発信の強化</li><li>□地域の交流促進イベント開催への支援</li></ul>                                                                   |                                        |                                                                                                                               |                 |                 |            |      |    |          |          |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |   |        |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(旭産業建設課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                        | ○温泉施設で組織する旅館組合と定期的に協議を実施し、温泉総選挙2025の取組を支援するとともに、温泉施設での石見神楽上演を行い、集客に努めました。<br>○旭温泉まつり、旭ふる里まつりや雪合戦大会など、各地域で実施されたイベントへの支援を行いました。 |                 |                 |            |      |    |          |          |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |   |        |
| 今後の展開<br>(旭産業建設課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                        | ○旭温泉旅館組合と引き続き連携し、広島PRセンターと協力しながら情報発信を行い、誘客につながる取組を進めます。<br>○地域で開催される交流イベント等の情報発信に対して支援を行います。                                  |                 |                 |            |      |    |          |          |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |   |        |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                        | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                        | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |          |          |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |   |        |
| 140                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 宿泊客数の増加<br>(地域内宿泊施設の年間宿泊客数の令和4～8年度の累計) | 年間<br>11,313人                                                                                                                 | 58,000人         | 38,681人         | 66.7%      | B    |    |          |          |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |   |        |
| <div>宿泊客数の増加</div> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績 (実績値)</th><th>目標 (目標値)</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>11,916</td><td>13,000</td></tr><tr><td>2023</td><td>20,428</td><td>27,000</td></tr><tr><td>2024</td><td>28,781</td><td>42,000</td></tr><tr><td>2025</td><td>38,681</td><td>58,000</td></tr><tr><td>2026</td><td>-</td><td>74,000</td></tr></tbody></table> |                                        |                                                                                                                               |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 (実績値) | 目標 (目標値) | 2022 | 11,916 | 13,000 | 2023 | 20,428 | 27,000 | 2024 | 28,781 | 42,000 | 2025 | 38,681 | 58,000 | 2026 | - | 74,000 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 実績 (実績値)                               | 目標 (目標値)                                                                                                                      |                 |                 |            |      |    |          |          |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |   |        |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 11,916                                 | 13,000                                                                                                                        |                 |                 |            |      |    |          |          |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |   |        |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 20,428                                 | 27,000                                                                                                                        |                 |                 |            |      |    |          |          |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |   |        |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 28,781                                 | 42,000                                                                                                                        |                 |                 |            |      |    |          |          |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |   |        |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 38,681                                 | 58,000                                                                                                                        |                 |                 |            |      |    |          |          |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |   |        |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | -                                      | 74,000                                                                                                                        |                 |                 |            |      |    |          |          |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |   |        |

| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |  | 地域住民主体のまちづくり活動の推進                                                                                                                          |  |  |  |  |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--|--|--|
| <p>人口減少や少子高齢化の現状において、地域活動を維持していくため、地区まちづくり推進委員会と自治会等の自治組織の連携を進めていきます。</p> <p>また、高齢者の移動手段の確保など地域の課題解決に向けては、地域コミュニティの自助・共助による住民主体での組織の活動を支援します。</p> <p>協働のまちづくりとしては、地区まちづくり推進委員会を中心とした地域住民と行政が協働し、住民一人一人が参画するまちづくり活動の実践を推進していきます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□地区まちづくり推進委員会等連携会議の開催</li> <li>□地域リーダーの育成</li> <li>□集落機能再編・強化事業</li> </ul> |  |                                                                                                                                            |  |  |  |  |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(旭防災自治課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |  | <p>○旭地域まちづくり推進委員会連絡会議を開催し、各地区委員会の取組状況や課題を共有しました。あわせてワークショップを実施し、各自が当事者意識を持って活動に臨むきっかけづくりや、様々な価値観に触れる機会を創出することができました。</p>                   |  |  |  |  |
| <p><b>今後の展開<br/>(旭防災自治課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  | <p>○引き続き、各地域の活動や課題解決のための支援を行っていきます。</p> <p>○地区まちづくり計画の見直しの支援を行っていきます。</p> <p>○地域リーダーの育成に向け、まちづくりセンターと連携しながら、学びの場を提供し、地域活動の実践につなげていきます。</p> |  |  |  |  |

| 代表的な目標 |                                                                  | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 141    | 地区まちづくり推進委員会等連携会議の開催回数の増加<br>(地域内団体との連携会議の年間開催回数の令和4～8年度<br>の累計) | 年間3回                   | 14回             | 17回             | 121.4%     | A    |

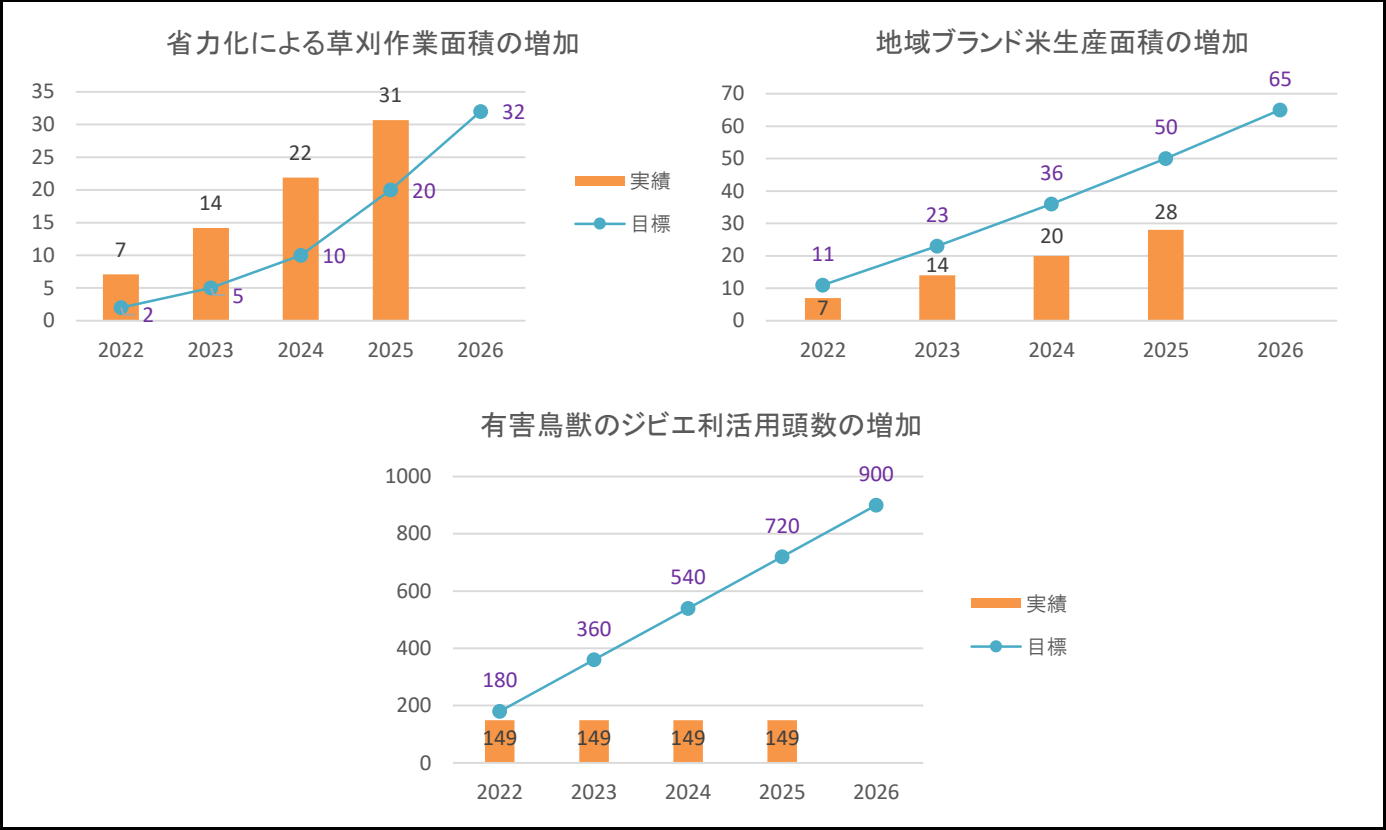
地区まちづくり推進委員会等連携会議の  
開催回数の増加

| 年度   | 実績 (実績) | 目標 (目標) |
|------|---------|---------|
| 2022 | 5       | 4       |
| 2023 | 9       | 7       |
| 2024 | 13      | 10      |
| 2025 | 17      | 14      |
| 2026 | 18      | 18      |

#### Ⅳ 弥栄地域 ～持続可能な農林業と体験交流の促進、協働によるまちづくり～

|                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針                           | <p>◆基幹産業である農業の強化に向けて、農事組合法人の合併、担い手の連携により後継者の育成、儲かる農業の実践を目指します。</p> <p>◆ 「弥栄に来てよかった！また来たい！」と思える魅力を創出し、交流人口の拡大に取り組むことで、雇用や定住に結び付け、人口の自然減少と社会減少の抑制を進めます。</p> <p>◆山を育て守り続けることで、環境保全等の公益的機能の向上を図り、そこで生み出される資源と景観を産業や交流に活かした循環型社会の構築を目指します。</p> <p>◆住民と行政が地域の未来像を共有し、協働による地域一帯での取組を推進し、子どもから高齢者までが安心していきいきと暮らせる「住みよい弥栄」づくりを目指します。</p> |
| 主要施策1                          | 次世代につなげる農業振興                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|                                | <p>農事組合法人の合併や集落営農組織・担い手の連携等による「地域営農」を推進し、地域全体で持続可能な農業を目指します。</p> <p>ドローンや除草ロボットなどの農業機械の共同利用、ほ場整備による面的整備を行い、農作業の効率化・省力化を図ります。</p> <p>地域ブランド米やイノシシ肉等の販路拡大と6次産業化の推進により地域ブランド米生産面積の拡大を行い、農地維持を図ります。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□集落営農組織の連携支援</li> <li>□農事組合法人の合併支援</li> <li>□圃場整備事業の推進</li> </ul>     |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(弥栄産業建設課) | <p>○圃場整備事業については、杵束地区及び安城地区を計画的に実施しています。</p> <p>○ドローンによる防除や草刈ロボットを活用した農作業受託を行いました。年々取組面積が増加しており、持続的な農業の一助となっています。</p> <p>○ジビエの推進については、豚熱終息の見通しが立たない状況であり、引き続き個体引取りを休止しています。</p>                                                                                                                                                  |
| 今後の展開<br>(弥栄産業建設課)             | <p>○圃場整備事業（杵束地区、安城地区）を計画的に実施し、引き続き担い手が持続的な営農のできるよう事業を進めます。</p> <p>○適期に受託作業ができるようオペレーターの確保及び機械の増強を行い、作業効率の向上を図ります。</p> <p>○ジビエの推進については、豚熱終息の見通しが立たない状況であり、引き続き個体引取りの再開は困難な状況です。</p>                                                                                                                                              |

| 代表的な目標 |                                                              | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|--------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 142    | 省力化による草刈作業面積の増加<br>(除草ロボットによる草刈作業実面積の令和4～8年度の累計)             | 年間0ha                  | 20ha            | 31ha            | 153.4%     | A    |
| 143    | 地域ブランド米生産面積の増加<br>(付加価値のついた地域全体を対象としたブランド米生産面積の令和4～8年度の累計)   | 年間10ha                 | 50ha            | 28ha            | 56.1%      | B    |
| 144    | 有害鳥獣のジビエ利活用頭数の増加<br>(獣肉加工処理施設でジビエ利活用を目的として処理した頭数の令和4～8年度の累計) | 年間175頭                 | 720頭            | 149頭            | 20.7%      | C    |



| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 交流人口の拡大                                                                                                                                                                   |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>ふるさと体験村を拠点とし、「笠松市民の森」をはじめとした豊かな自然環境と農山村文化を活かした田舎暮らし体験の提供を推進することで、交流人口の拡大や第一次産業の活性化を図ります。特に新型コロナウイルス感染拡大による影響を鑑み、感染状況を見極めたうえで事業を段階的に実施するとともに、ポストコロナ時代に対応するサービスの提供やSNSを含むオンライン媒体でのコミュニケーションや情報発信に取り組みます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□市有林の計画的施業</li> <li>□交流イベント定着の支援</li> <li>□ふるさと体験村の維持管理</li> </ul> |                                                                                                                                                                           |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(弥栄産業建設課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | <p>〇地域の拠点として交流人口の拡大の取り組みや情報発信を行いました。レストランの食材に地元産のそばや有機野菜を活用することで、農家の所得向上と第一次産業の活性化につながりました。</p> <p>また、どぶろく製造許可の免許を取得しました。</p>                                             |
| 今後の展開<br>(弥栄産業建設課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | <p>〇どぶろく販売により、宿泊客や入込客数の増加を図る。また、イベントの発信や開催を継続しておこない交流人口の拡大につなげます。</p> <p>〇近年の暑さ対策として空調の整備を行い、利用者が快適に過ごせる環境づくりを進めます。</p> <p>〇SNSやホームページ等を活用し、県内外へ地域の魅力や活動内容の情報発信を行います。</p> |

| 代表的な目標 |                                         | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|-----------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 145    | 入込客数の増加<br>(年間入込客数(ふるさと体験村)の令和4～8年度の累計) | 年間0人                   | 22,000人         | 27,295人         | 124.1%     | A    |
| 146    | 宿泊客数の増加<br>(年間宿泊客数(町内)の令和4～8年度の累計)      | 年間292人                 | 7,000人          | 1,949人          | 27.8%      | C    |

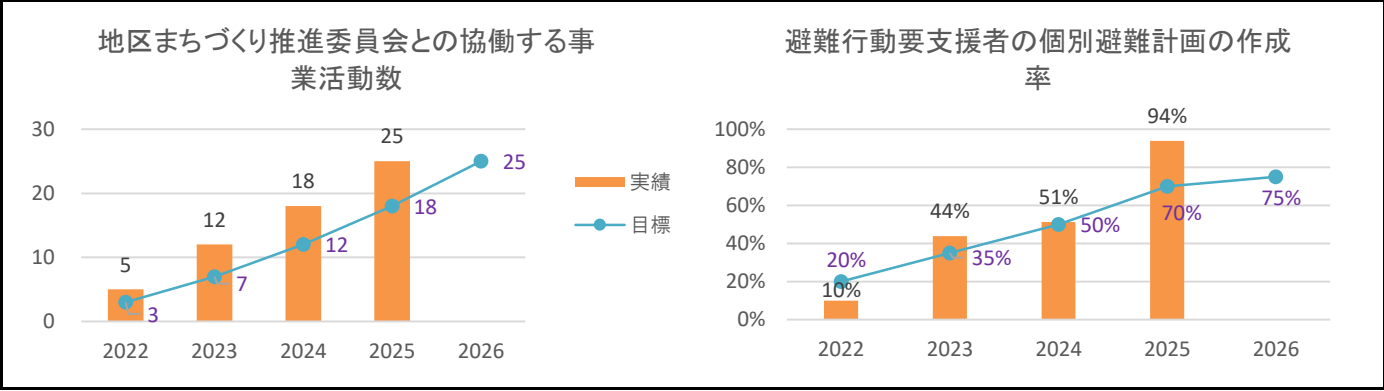
入込客数の増加

| 年次   | 実績 (実績値) | 目標 (目標値) |
|------|----------|----------|
| 2022 | 0        | 5,070    |
| 2023 | 8,791    | 10,417   |
| 2024 | 19,055   | 16,068   |
| 2025 | 27,295   | 22,000   |
| 2026 | -        | 28,355   |

宿泊客数の増加

| 年次   | 実績 (実績値) | 目標 (目標値) |
|------|----------|----------|
| 2022 | 122      | 1,565    |
| 2023 | 687      | 3,256    |
| 2024 | 1,189    | 5,086    |
| 2025 | 1,949    | 7,000    |
| 2026 | -        | 9,151    |

| 主要施策3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                           | 安心して暮らせる協働のまちづくりの推進                                                                                                                                                                                                        |                 |                 |            |      |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| <p>地区まちづくり推進委員会の再編による地域協議会・自治会等の各組織間の連携を進め、目的や将来像を共有することで更なる連携強化を図り、地区まちづくり推進委員会と行政が協働による問題解決に向けた取組を行います。</p> <p>また、自主防災組織の育成支援にあわせて、避難行動要支援者の個別避難計画の作成について、行政・地区まちづくり推進委員会等が積極的に関与し、高齢者・障がい者が安心して暮らせる「弥栄のみらい」づくりを目指します。</p> <p><u>主な事業・取組</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>地区まちづくり推進委員会と協働した課題解決の取組</li> <li><input type="checkbox"/>子ども支援</li> <li><input type="checkbox"/>公共交通の検討</li> <li><input type="checkbox"/>避難行動要支援者の個別避難計画の作成支援</li> </ul> |                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                            |                 |                 |            |      |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(弥栄防災自治課)<br/>(弥栄市民福祉課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                           | <p>○弥栄地域では2団体のまちづくり委員会を1本化し、5年目を迎えました。弥栄地区まちづくり計画「生きる術（すべ）のある町弥栄」を基に各部会で事業の見直しをおこない、継続事業だけでなく新規事業を立ち上げ、活動されました。（防災自治課）</p> <p>○避難行動要支援者の個別避難計画作成については、未作成の自主防会長や自治会長に作成支援を積極的に行い、2025年度末では93.9%の作成となりました。（防災自治課・市民福祉課）</p> |                 |                 |            |      |
| <p><b>今後の展開<br/>(弥栄防災自治課)<br/>(弥栄市民福祉課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                           | <p>○弥栄地区まちづくり計画「生きる術（すべ）のある町弥栄」を基に、6年目という折り返し地点を迎えるため、引き続き地域課題・生活課題を地域で共有し、目指すべき将来像に向け、弥栄地域のまちづくり委員会（弥栄のみらい創造会議）とともに取り組みます。（防災自治課）</p> <p>○避難行動要支援者の個別避難計画作成に向け、引き続き作成支援を積極的に行い、100%を目指します。（防災自治課・市民福祉課）</p>               |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                           | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                     | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 147                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 地区まちづくり推進委員会との協働する事業活動数<br>(地区まちづくり推進委員会と協働で行う事業活動（イベント等）数の令和4～8年度の累計)                    | 年間0回                                                                                                                                                                                                                       | 18回             | 25回             | 138.9%     | A    |
| 148                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 避難行動要支援者の個別避難計画の作成率<br>(避難行動要支援者に対し、行政、地区まちづくり委員会、自主防災組織が民生委員等と協力して作成する計画数（弥栄地域該当者からの比率）) | 10%                                                                                                                                                                                                                        | 70%             | 94%             | 134.1%     | A    |

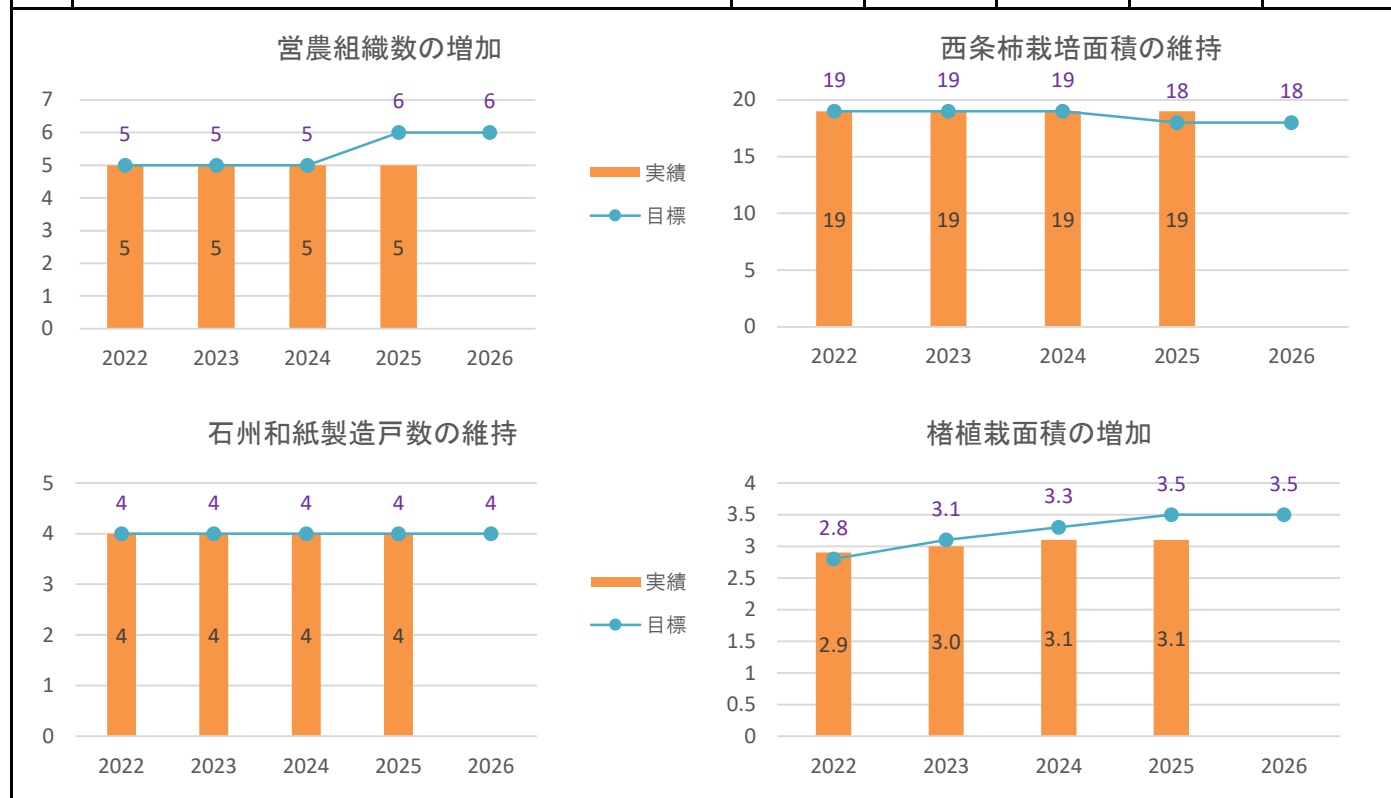


V 三隅地域 ～地域資源を活かしたまちづくり、住民主体のまちづくり～

|      |                                                                                                      |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>◆西条柿や石州和紙等の地域資源を活かした産業振興を進め、地域の活性化を図ります。</p> <p>◆住民と行政が協働し、住民一人一人がいきいきと暮らせる、住民主体のまちづくりを推進します。</p> |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 産業振興                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| <p>農地の保全に向けて、認定農業者やサポート経営体等の地域農業の担い手を核とし、集落、地域が連携して農業に取り組む体制づくりを進めます。</p> <p>また、西条柿の産地を守るため、農地環境整備事業で整備した灌水施設を活用して品質の向上と所得の向上を図り、後継者の育成と担い手の確保を進めます。</p> <p>石州和紙の後継者の育成や原材料の確保対策を行うとともに、国内外への情報発信や普及活動を行い、和紙の振興と技術の伝承に取り組めます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□農業基盤整備事業</li><li>□日本型直接支払制度</li><li>□和紙の郷づくり・後継者育成事業</li><li>□楮植栽推進事業</li></ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(三隅産業建設課)<br>(三隅防災自治課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | <p>○農用地保全に向けて、新たな地域で地域計画を策定しました。また、西条柿産地の東平原地区では、灌水施設の水量確保のため取水口周辺の整備を行ったほか、中山間地域等直接支払制度（加算分）を活用し、農作業ボランティアの確保に努めました。（産業建設課）</p> <p>○楮栽培については、現在の必要量は十分に確保されていることから、栽培面積の維持に努めました。（産業建設課）</p> <p>○和紙事業者と後継者育成支援策について協議し、2026年度から石州半紙後継者育成支援事業（3年研修補助）の補助額を拡充するとともに、手漉き和紙滞在型研修等補助金（1週間程度の研修補助）を新設することとし、後継者育成支援に努めました。（防災自治課）</p> <p>○小学校児童による楮栽培から手漉きまでの体験を関係団体等と連携して実施し、和紙への関心を高めました。（防災自治課）</p> |
| 今後の展開<br>(三隅産業建設課)<br>(三隅防災自治課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | <p>○策定した地域計画をブラッシュアップし、農地保全に取り組めます。東平原地区では、中山間地域等直接支払制度を活用して灌水施設の開閉バルブを遠隔操作できるよう整備し、省力化を図ります。（産業建設課）</p> <p>○楮栽培については、中長期的に安定した収量が確保できるよう、栽培者及び栽培量の確保に努めます。また、栽培者と和紙事業者との研修会を開催するなど、良質な楮の確保に取り組めます。（産業建設課）</p> <p>○和紙技術者の後継者育成支援については、石州半紙後継者育成支援事業（3年研修補助）と手漉き和紙滞在型研修等補助金（1週間程度の研修補助）を周知し、後継者の確保を継続して進めます。（防災自治課）</p> <p>○和紙への関心が高まるよう、小学校の児童による楮栽培から手漉きまでの体験を関係団体等と連携して継続実施します。（防災自治課）</p>      |

| 代表的な目標 |                               | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|-------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 149    | 営農組織数の増加<br>(集落営農数)           | 1法人5団体                 | 1法人6団体          | 1法人5団体          | 83.3%      | B    |
| 150    | 西条柿栽培面積の維持<br>(西条柿生産組合員の栽培面積) | 20ha                   | 18ha            | 19ha            | -          | A    |
| 151    | 石州和紙製造戸数の維持<br>(石州和紙の製造戸数)    | 4戸                     | 4戸              | 4戸              | -          | A    |
| 152    | 楮植栽面積の増加<br>(楮の新規植栽面積の累計)     | 2.5ha                  | 3.5ha           | 3.1ha           | 88.6%      | B    |



| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | まちづくり組織を核としたひと・まちづくりの推進 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| <p>人口の減少・高齢化が進む中、地域が抱える課題を地域住民が共有し、その解決に向けた主体的な活動を支援するため、職員の地域担当制度や地域のコミュニティ活動の活性化に向けた助成事業に取り組み、地域の課題を共有するとともに、住民と行政が一体となった協働の関係を築き、住民一人一人が生き生きと暮らせる、住民主体のまちづくりを引き続き推進します。</p> <p>また、地域防災力の向上を図るため、住民自治組織と行政との役割分担を行い、災害から身を守る取組を一層充実します。</p> <p><b>主な事業・取組</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 職員の地域担当制度</li> <li><input type="checkbox"/> 地域づくり振興事業</li> <li><input type="checkbox"/> 自治会における地域計画書の作成支援</li> <li><input type="checkbox"/> 住民参加型防災訓練の実施</li> <li><input type="checkbox"/> 自主防災組織立ち上げの出前講座開催</li> </ul> |                         |

|                                         |                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                              |                         |                         |                    |             |
|-----------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|-------------------------|--------------------|-------------|
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(三隅防災自治課)</b> |                                                                                                 | ○地区まちづくり推進委員会5地区に地区サポーターを設置し、計画策定や活動の支援を行いました。また、地区まちづくり計画更新予定の2地区において計画が策定されました。<br>○地域づくり振興事業では、三隅地域内の23団体（36件）に補助金を交付し、コミュニティ活動の支援を行いました。<br>○地域防災意識の高揚及び地域防災力の向上を目的に、6月に水害・土砂災害を想定した市総合防災訓練を実施、11月には地震・津波を想定した防災訓練を実施しました。また、随時、出前講座を開催し、地域防災力の向上に努めました。 |                         |                         |                    |             |
| <b>今後の展開<br/>(三隅防災自治課)</b>              |                                                                                                 | ○市職員（まちづくりセンター職員やまちづくりコーディネーター、地区サポーター）等が地区の現状や課題、ニーズの更なる把握に努め、状況に応じた支援を継続的に実施します。<br>○自治会や集落には、引き続いて課題や相談内容に応じた助成事業を周知し、活動の支援に取り組めます。<br>○防災訓練を継続して実施し、多くの市民に参加いただくことにより、地域防災力の向上に努めます。<br>○自主防災組織の未設立地区において説明会や出前講座を開催し、組織の設立に向けた支援を行います。                  |                         |                         |                    |             |
| <b>代表的な目標</b>                           |                                                                                                 | <b>策定時<br/>現状値<br/>(2020年度)</b>                                                                                                                                                                                                                              | <b>目標値<br/>(2025年度)</b> | <b>実績値<br/>(2025年度)</b> | <b>達成率<br/>(%)</b> | <b>進捗評価</b> |
| 153                                     | <b>地区まちづくり計画の確実な更新</b><br>(後期計画期間内に期限を迎えるまちづくり計画の更新数)                                           | 策定6/6地区                                                                                                                                                                                                                                                      | 更新4地区                   | 更新4地区                   | 100.0%             | A           |
| 154                                     | <b>地区まちづくり推進委員会、自治会等の自主防災組織の立ち上げ</b><br>(三隅地域内の地区まちづくり推進委員会及び自治会等の自主防災組織数) <b>(令和6年度目標値見直し)</b> | 21団体                                                                                                                                                                                                                                                         | 33団体                    | 33団体                    | 100.0%             | A           |

地区まちづくり計画の確実な更新

| 年度   | 実績 | 目標 | 修正前目標 |
|------|----|----|-------|
| 2022 | 2  | 2  | 2     |
| 2023 | 2  | 2  | 2     |
| 2024 | 3  | 4  | 4     |
| 2025 | 4  | 4  | 4     |
| 2026 | 6  | 6  | 6     |

地区まちづくり推進委員会、自治会等の自主防災組織の立ち上げ

| 年度   | 実績 | 目標 | 修正前目標 |
|------|----|----|-------|
| 2022 | 25 | 23 | 23    |
| 2023 | 32 | 25 | 25    |
| 2024 | 33 | 27 | 27    |
| 2025 | 33 | 30 | 30    |
| 2026 | 33 | 33 | 33    |

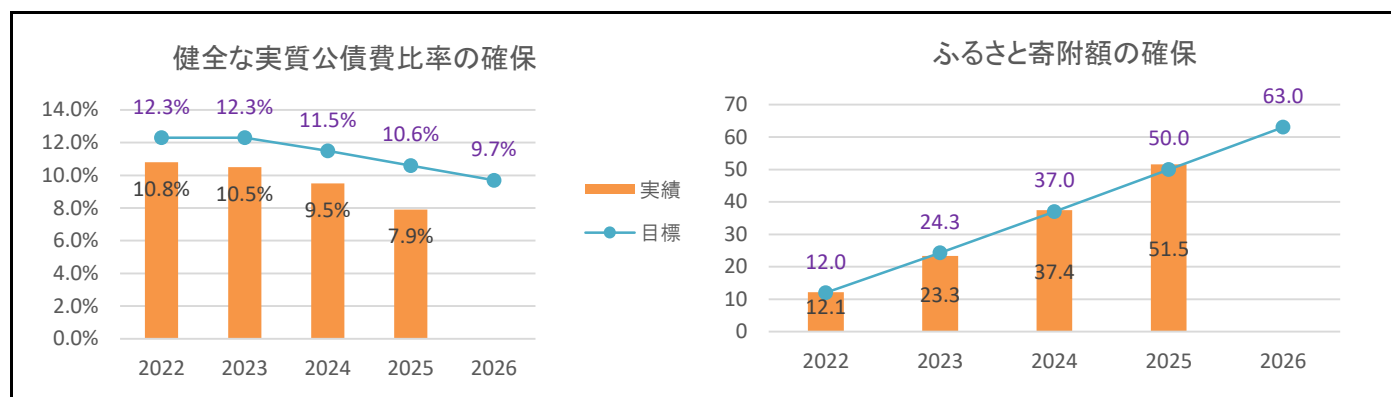
## 地域活性化に向けた中山間地域対策の推進

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                               |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | <p>◆「地域産業の振興」「生活支援機能の確保」「地域コミュニティの支援」を中心とした支援を展開し、持続可能な地域の実現を目指します。</p> <p>◆地域交通や自主防災組織の活動支援など、中山間地域の共通課題は多く、今後も地域活性化に向けた取組を続けていく必要があります。</p> |
| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 地域活性化に向けた中山間地域対策の推進                                                                                                                           |
| <p>令和3（2021）年度から令和7（2025）年度までの5年間で10億円の中山間地域振興のための基金を設け、飲料水確保事業や棚田保全活動事業、農林振興事業、地域コミュニティへの支援といった中山間地域の共通課題に向けた施策を進めます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 農林振興事業</li> <li><input type="checkbox"/> 見守り移動販売支援事業</li> <li><input type="checkbox"/> 地域公共交通対策事業</li> <li><input type="checkbox"/> 中山間地域対策調査研究事業 他</li> </ul> |                                                                                                                                               |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（政策企画課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | <p>○基金を活用し、中山間地域の共通課題である「生活支援機能の確保」、「地域産業の振興」、「地域コミュニティの支援」に対して、地域の活性化に向けた事業に取り組みました。</p>                                                     |
| 今後の展開<br>（政策企画課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | <p>○令和8年度以降の取扱いについても、これまでと同様にまちづくり振興基金を財源とした10億円/5年（令和8年度から令和12年度まで）を新中山間地域振興枠として確保し、中山間地域対策に努めます。</p>                                        |

# 開かれた行財政運営の推進

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本方針 | <p>①計画的で健全な財政運営の確立<br/>         ◆中期財政計画を毎年度更新し、将来見通しを明らかにします。<br/>         ◆現役世代の責任として、将来世代により良い「浜田市」を引き継げるよう、「将来に責任ある持続可能な財政運営」の確立を目指します。</p> <p>②組織機構や事務の効率化<br/>         ◆将来を見据えた行政サービスの再構築を行います。<br/>         ◆社会情勢やライフサイクルコストを踏まえた公共施設の再配置を推進します。<br/>         ◆自主財源の確保等による持続可能な財務体質への転換を図ります。<br/>         ◆業務量に応じた職員の適正な人員配置を行い、一層の業務効率化を図ります。<br/>         ◆職員の研修機会を充実し、職員の資質の向上と人材の育成に努めます。</p> <p>③効果的な進捗管理<br/>         ◆総合振興計画に掲げる目標の達成状況について、浜田市総合振興計画審議会による確認・評価を行い、総合振興計画をPlanとするPDCAサイクルを構築し、効果的な進捗管理を推進します。</p> <p>④広報・広聴活動の充実<br/>         ◆市民が求めている情報や施策決定へのプロセス等を分かりやすく効果的に提供するとともに、市民の意見・要望を的確に把握しながら行政運営を行います。<br/>         ◆市外向けにも、本市の観光・特産品情報や定住につながる支援情報等、魅力的な情報を積極的かつ効果的に発信します。</p> <p>⑤広域行政・都市間連携の推進<br/>         ◆共同処理により事務の効率化や運営の安定化が図られる業務は、複数の地方公共団体が共同して取り組む広域行政により実施します。<br/>         ◆県の内外を問わず、都市間の広域的な連携を構築し、より広い視野に立った効果的な事業実施を目指します。</p> |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 主要施策1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                              | 健全な財政運営                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                 |                 |            |      |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| <p>中期財政計画を毎年度更新し、将来見通しを明らかにするとともに、令和3（2022）年度以降、普通交付税の合併算定替による特別加算措置の皆減及び令和2（2020）年国勢調査人口の置き換えに伴う縮減等により、大幅な財源の減少が見込まれるため、徹底した経費の削減を進めるとともに、ふるさと寄附や企業版ふるさと納税制度等を活用した自主財源の確保を強化し、財政指標が早期健全化基準を上回らないように健全な財政運営を確立します。</p> <p><u>主な事業・取組</u><br/> <input type="checkbox"/> 中期財政計画に基づく財政運営<br/> <input type="checkbox"/> 自主財源確保に向けたふるさと寄附や企業版ふるさと納税、市有財産の積極的な活用などの取組強化</p> |                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>（財政課）<br/>（ふるさと寄附推進室）</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                              | <p>○個人版ふるさと寄附では、寄附受付ポータルサイトの追加や返礼品ページの改良とともに、特産品開発等支援補助事業の実施などの取り組みを強化しました。（ふるさと寄附推進室）<br/>         ○企業版ふるさと納税については、専用ポータルサイトを活用し、受入れ事業を発信するとともに、仲介業者による寄附企業マッチング支援サービスを活用した結果、個人版と併せ総額約14億1,100万円の寄附につながりました。（ふるさと寄附推進室）<br/>         ○中期財政計画に基づく財政運営に努め、自主財源確保に向けたふるさと寄附や企業版ふるさと納税、市有財産の積極的な活用などの取組により、2025年度においても、早期健全化基準を下回る結果となり、財政の健全性が保たれました。（財政課）</p> |                 |                 |            |      |
| <p><b>今後の展開<br/>（財政課）<br/>（ふるさと寄附推進室）</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                              | <p>○引き続き関係部署と連携したシティプロモーション及び特産品のPRと使途の情報発信を行うとともに、新たなポータルサイトの追加やマッチング支援サービスを活用し、ふるさと寄附と企業版ふるさと納税の推進に努めます。（ふるさと寄附推進室）<br/>         ○中期財政計画を更新することで将来見通しを明らかにするとともに、引き続き徹底した経費の削減と自主財源の確保を強化することにより、健全な財政運営の確立を目指します。（財政課）</p>                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                              | 策定時<br>現状値<br>（2020年度）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 目標値<br>（2025年度） | 実績値<br>（2025年度） | 達成率<br>（％） | 進捗評価 |
| 155                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 健全な実質公債費比率の確保<br>（実質的な公債費相当額の占める割合の過去3年間の平均） | 10.7%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 10.6%           | 7.9%            | 134.2%     | A    |
| 156                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | ふるさと寄附額の確保<br>（ふるさと寄附額の令和4～8年度の累計）           | 年間11億円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 50.0億円          | 51.5億円          | 103.0%     | A    |



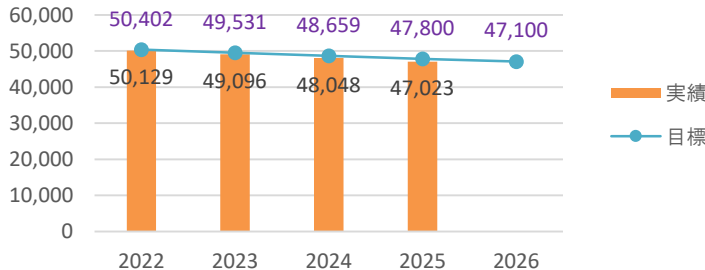
| 主要施策2                                                                                                                                                                                                                                                        | 効率的な行政運営                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>行財政改革実施計画の策定や進捗管理、取組結果の評価について、市民の意見を積極的に取り入れ、市民と行政が一体となって行財政改革に取り組みます。また、定員適正化計画や公共施設再配置実施計画の各種計画についても、着実な実施に努めます。</p> <p><u>主な事業・取組</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□行財政改革実施計画の推進</li> <li>□市職員の定員適正化計画の推進</li> <li>□公共施設の適正配置</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(行財政改革推進課)<br/>(人事課)</b></p>                                                                                                                                                                                                    | <p>○行財政改革実施計画における財政効果額の状況は次のとおりでした。（行財政改革推進課）<br/> 2025年計画：300,842千円<br/> 2025年実績：310,724千円<br/> ※理論値含む</p> <p>○公共施設再配置実施計画における公共施設延床面積の状況は次のとおりでした。（行財政改革推進課）<br/> 2025年計画：340,926㎡<br/> 2025年実績：341,381㎡<br/> ※令和7年9月末時点の数値</p> <p>○定員管理計画に基づいて職員採用を行いました。（人事課）<br/> 職員数：（計画）526人 （実績）516人<br/> ※短時間勤務職員含む</p> |
| <p><b>今後の展開<br/>(行財政改革推進課)<br/>(人事課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                 | <p>○引き続き行財政改革推進委員会や議会への報告を行い、市民の意見を取り入れながら、各種計画の進捗管理を行います。（行財政改革推進課）</p> <p>○定員管理計画に基づき、適正な職員数の管理を行います。（人事課）</p>                                                                                                                                                                                                 |

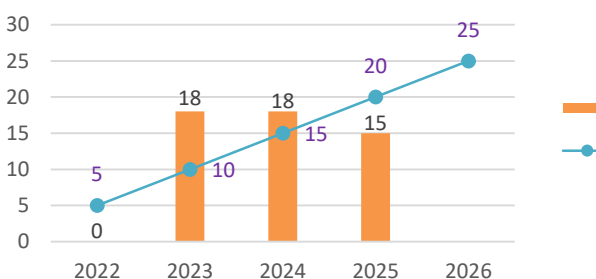
| 主要施策3                                                                                                                                                                              | 効果的な進捗管理                                                                |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| <p>総合振興計画に掲げる目標の達成状況について浜田市総合振興計画審議会による確認・評価を行い、総合振興計画をPlanとするPDCAサイクルにより、効果的な進捗管理を推進します。</p> <p><u>主な事業・取組</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□総合振興計画の進捗管理</li> </ul> |                                                                         |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(政策企画課)</b></p>                                                                                                                                       | <p>○前年度の取組結果について、浜田市総合振興計画審議会による意見交換を行い、課題や取組状況について検証を行いました。</p>        |
| <p><b>今後の展開<br/>(政策企画課)</b></p>                                                                                                                                                    | <p>○令和9年度にむけて、前期基本計画が誰でも取組状況が分かる進捗評価となるよう評価表等を検討し、効果的な進捗管理を行っていきます。</p> |

| 主要施策4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 広報・広聴活動の充実                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>「広報はまだ」や市ホームページの内容の充実と、ケーブルテレビを有効活用した情報発信に努めるとともに、SNS等を活用した更なる情報発信の充実に努めます。</p> <p>また、様々な方法により、子どもから大人まで多くの市民の意見や提言を的確に把握し、市政に反映できるよう努めます。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 広報はまだの発行</li> <li>□ 市公式ウェブサイトの充実</li> <li>□ 市長直行便</li> <li>□ (仮称) 浜田市地域情報化計画の推進</li> </ul>                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(市長公室)<br/>(DX推進課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | <p>○ 広報活動では「広報はまだ」やケーブルテレビの文字情報番組などにより、「敬老福祉乗車券の販売」や「子ども医療費助成制度の拡充」など、主に市民向けのサービス情報発信を行いました。また、自治体広報紙配信アプリ「マチイロ」を活用し、より多くの市民に市政情報を伝えられるよう努めました。(市長公室)</p> <p>○ 広聴活動では市長直行便などにより市民の意見・要望に対応しました。(市長公室)</p> <p>○ ケーブルテレビの定時放送やデータ放送を活用し、行政情報の発信等を行いました。(DX推進課)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| <p><b>今後の展開<br/>(市長公室)<br/>(DX推進課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | <p>○ 広報活動では「広報はまだ」の記事や写真のレイアウトを工夫するとともに、幅広い世代に情報を届ける手法についても研究します。(市長公室)</p> <p>○ 広聴活動では「市長直行便」や「市長と語る会」などにより多くの意見や提言を的確に把握し、市政に反映できるよう努めます。(市長公室)</p> <p>○ 浜田市の公式LINEでイベント情報の発信ができるようシステムの構築を行います。(DX推進課)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 主要施策5                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 広域行政・都市間連携の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| <p>浜田地区広域行政組合でのエコクリーンセンターの管理運営や介護保険に関する事務をはじめ、島根県後期高齢者医療広域連合や島根県市町村総合事務組合等の県内市町村での共同処理事務を継続し、効率的な事業実施に努めます。</p> <p>また、島根県西部の市町や県域を越えた近隣自治体との連携を強化し、観光振興を始めとする関係人口の拡大に向けた取組を強化します。</p> <p>主な事業・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 広域行政組合等の共同処理事業</li> <li>□ 石見観光振興協議会の観光PR</li> <li>□ 浜田市と邑南町との「食」を通じた観光・文化交流事業</li> <li>□ 益田市・萩市・浜田市・長門市4市長会議</li> </ul> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| <p><b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(政策企画課)<br/>(健康医療対策課)<br/>(保険年金課)<br/>(環境課)<br/>(観光交流課)</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                          | <p>○ 浜田市で開催された「益田市・萩市・浜田市・長門市4市長会議」において、老朽化するインフラにおいて、継続的に維持をしていく仕組み、4市が連携したサイクルツーリズムの醸成及び、広域の観光振興について(空港、山陰道)について意見交換を行いました。(政策企画課)</p> <p>○ 2022年3月に広島広域都市圏に加入し、発展ビジョンに掲げる観光や文化、交通分野などの78事業について連携した取組を行いました。(政策企画課)</p> <p>○ 「高齢者が住みなれた地域で自分らしく暮らしていくことができる圏域」を目指すべき姿に掲げ、圏域会議において情報共有と連携を推進しました。(健康医療対策課)</p> <p>○ 後期高齢者医療制度の県内市町村事務の共同処理により、効率的な事務処理を行い、島根県後期高齢者医療広域連合へ職員派遣を行い、安定的な運営に協力しました。(保険年金課)</p> <p>○ 圏域会議を通して情報共有・連携を行いました。(環境課)</p> <p>○ 島根県観光連盟石見事務所を中心に石見9市町が一体となり9月から11月までを神楽在月と銘打ち、PR活動を行いました。(観光交流課)</p> <p>○ 「食」の取組として邑南町と連携し、広島市内で両市町の飲食物、特産品等の販売を行うイベントを実施しました。(観光交流課)</p> |

|                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>今後の展開</b><br/> (政策企画課)<br/> (健康医療保険課)<br/> (高齢障がい福祉課)<br/> (環境課)<br/> (観光交流課)</p> | <p>○「益田市・萩市・浜田市・長門市4市長会議」で観光交流等、様々な分野に係る意見交換を行い、4市での連携を図ってまいります。(政策企画課)</p> <p>○広島広域都市圏に2026年4月に新たに1市(庄原市)が参画し、連携を開始するとともに、松山圏域との連携についても検討します。広島広域都市圏で掲げる発展ビジョンに掲載された事業を含む76事業の取組、圏域エリアの一体的発展に向けた交流・連携を推進します。(政策企画課)</p> <p>○高齢者福祉事業を安定的かつ効率的に運営するため、浜田地区広域行政組合との情報共有と連携を継続していきます。(高齢障がい福祉課)</p> <p>○後期高齢者医療制度の県内市町村事務の共同処理により、効率的な事務処理を行い、島根県後期高齢者医療広域連合へ職員派遣を行い、安定的な運営に協力します。(健康医療保険課)</p> <p>○浜田地区広域行政組合「可燃ごみ処理事業」を行い、共同処理による事務効率化や運営の安定化を図れるよう、広域行政に取り組みます。浜田地区広域行政組合との情報共有・連携を引き続き継続していきます。(環境課)</p> <p>○島根観光連盟石見事務所と連携し、石見地域全体の魅力アップと集客力アップを目指し、連携した取組を推進します。(観光交流課)</p> <p>○広島広域都市圏による事業展開を検討します。(観光交流課)</p> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

浜田市まち・ひと・しごと創生総合戦略

| 横断的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                | 新しい時代に向けた持続可能なまちづくり                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|---|----|----|------|--------|--------|------|--------|--------|------|--------|--------|------|--------|--------|------|--|--------|
| <p>人口減少が進み、人材不足が予想される中「浜田市協働のまちづくり推進条例」の掲げる「持続可能で元気な浜田」を目指し、地域の枠にとらわれない多様な人材が活躍できる環境づくりや機会の創出に取り組むとともに、性別、年齢、障がいの有無などに関わらず、積極的なまちづくりへの参画を目指します。</p> <p>急速に進展するA I ・ I o Tなどの新しい時代の流れを的確に捉え、効果的に地域の力として取り入れていくことができるよう、様々な分野においてデジタル化を進めるとともに、持続可能な社会を目指しSDG s の考え方を取り入れたまちづくりを進めます。</p> <p>総合戦略の基本方向（総合振興計画 施策大綱）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>□地球温暖化対策の推進</li><li>□循環型社会の構築</li><li>□環境保全と快適な住環境づくりの推進</li><li>□地域情報化の推進</li><li>□地域コミュニティの形成</li><li>□人がつながる定住環境づくりの推進</li><li>□大学等高等教育機関と連携した地域づくり</li></ul> |                |                                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（政策企画課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                | ○人材育成や活動拠点の整備による協働によるまちづくりの推進や若者の意見把握による施策検討を行い、「持続可能で元気な浜田」に向けた取組のほか、4つの基本目標に掲げる取組を進めましたが、目標人口を下回る結果となりました。<br>○令和7年6月13日に閣議決定された「地方創生2.0基本構想」を勘案した人口減少対策の検討をおこないました。           |                 |                 |            |      |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 今後の展開<br>（政策企画課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                | ○「若者が暮らしたいまちづくり」の追加施策として実施してきた「若者支援ファンド（1億5,000万円／3年）」については、令和7年度末で終了とし、令和8年度からは各事業において「上乗せ補助」などの支援策を継続して実施してまいります。令和9年度以降については、引き続き人口減少解決への検討を行い、費用対効果の分析を行った上で今後の取扱いを検討していきます。 |                 |                 |            |      |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 数値目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                | 策定時<br>現状値<br>（2020年度）                                                                                                                                                           | 目標値<br>（2025年度） | 実績値<br>（2025年度） | 達成率<br>（％） | 進捗評価 |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 157                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 人口<br>（住民基本台帳） | 52,145人                                                                                                                                                                          | 47,800人         | 47,023人         | -          | C    |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| <p>人口</p>  <table><tr><th>年</th><th>実績</th><th>目標</th></tr><tr><td>2022</td><td>50,129</td><td>50,402</td></tr><tr><td>2023</td><td>49,096</td><td>49,531</td></tr><tr><td>2024</td><td>48,048</td><td>48,659</td></tr><tr><td>2025</td><td>47,023</td><td>47,800</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>47,100</td></tr></table>                                                                                                        |                |                                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      | 年 | 実績 | 目標 | 2022 | 50,129 | 50,402 | 2023 | 49,096 | 49,531 | 2024 | 48,048 | 48,659 | 2025 | 47,023 | 47,800 | 2026 |  | 47,100 |
| 年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 実績             | 目標                                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 50,129         | 50,402                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 49,096         | 49,531                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 48,048         | 48,659                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 47,023         | 47,800                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                | 47,100                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |  |        |

| 基本目標1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |       | 産業振興と企業立地による雇用の創出                                                                                                                      |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|---|---|------|----|----|------|----|----|------|----|----|------|--|----|
| <p>若者等の定着やU・Iターン者数を拡大していくためには、賃金水準に加え、多様な働き方や福利厚生の実施した企業など、安定した魅力ある雇用の場が必要です。</p> <p>豊かな自然に育まれた農林水産業や商工業などの既存産業の振興、自然・歴史・文化・伝統芸能などを活用した観光交流の推進、新たな時代に対応し、技術力や生産性が高く、専門的な人材の雇用が見込まれる企業誘致などに取り組みます。</p> <p>また、こうした経済活動を通じて獲得した域外マネーを地域で循環させることが大切であり、地産外商及び地産地消の取組を推進するとともに、起業や事業承継に対する支援や、中学生・高校生へのキャリア教育などにより、次世代を担う人材の育成に努めます。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない中、コロナ禍で必要な施策を展開するとともに、ポストコロナ社会を見据えた柔軟な事業構築に努めます。</p>          |       |                                                                                                                                        |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 総合戦略の基本方向（総合振興計画 施策大綱）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |       |                                                                                                                                        |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| <div><input type="checkbox"/>水産業の振興</div> <div><input type="checkbox"/>農林業の振興</div> <div><input type="checkbox"/>商工業の振興</div> <div><input type="checkbox"/>国際貿易港浜田港を活用した産業振興</div> <div><input type="checkbox"/>観光・交流の推進</div> <div><input type="checkbox"/>企業立地による雇用の推進</div>                                                                                                                                                  |       |                                                                                                                                        |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（商工労働課）<br>（産業振興課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |       | ○2025年度は新規誘致企業はなく、既誘致2企業の雇用数の合計は15人でした。（産業振興課）<br>○民間主導で組成された協議会が、令和7年9月に一般社団法人化されました。また、本市における地域DXの検討を行うため、協議会との協議を行いました。（商工労働課）      |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 今後の展開<br>（商工労働課）<br>（産業振興課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       | ○引き続き、若者やU・Iターン者が働く場の選択肢を増やし、定住につながるよう、若者にとって魅力ある企業の誘致に取り組みます。（産業振興課）<br>○協議会の事業内容が多岐にわたるため、担当課の調整などを含め、引き続き、必要に応じた連携を図ってまいります。（商工労働課） |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 数値目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |       | 策定時<br>現状値<br>（2020年度）                                                                                                                 | 目標値<br>（2025年度） | 実績値<br>（2025年度） | 達成率<br>（%） | 進捗評価 |    |    |    |      |   |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 158                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 雇用創出数 | 0人                                                                                                                                     | 20人             | 15人             | 75.0%      | B    |    |    |    |      |   |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| <div>雇用創出数</div> <div><table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>0</td><td>5</td></tr><tr><td>2023</td><td>18</td><td>10</td></tr><tr><td>2024</td><td>18</td><td>15</td></tr><tr><td>2025</td><td>15</td><td>20</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>25</td></tr></tbody></table></div> |       |                                                                                                                                        |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 0 | 5 | 2023 | 18 | 10 | 2024 | 18 | 15 | 2025 | 15 | 20 | 2026 |  | 25 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 実績    | 目標                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 0     | 5                                                                                                                                      |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 18    | 10                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 18    | 15                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 15    | 20                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |       | 25                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |   |   |      |    |    |      |    |    |      |    |    |      |  |    |

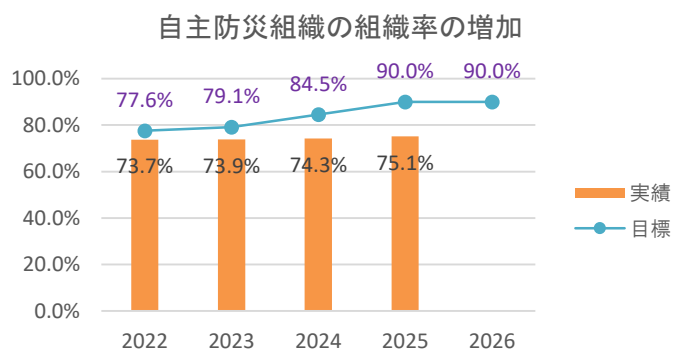
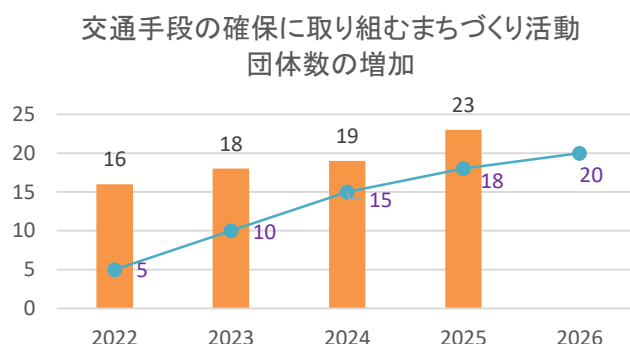
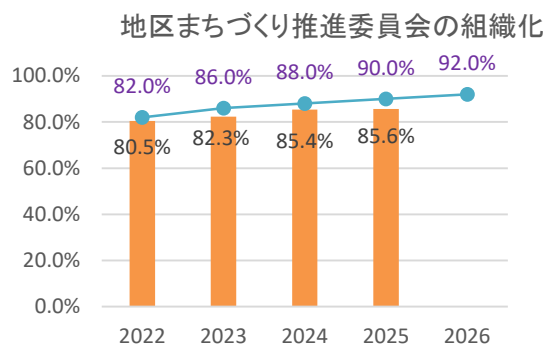
| 基本目標2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |     | 子どもを安心して産み育てる環境づくり                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|--|-----|
| <p>出生数を増加させるには、子どもを安心して産み育てる環境づくりが必要です。<br/>このため、妊娠・出産・育児期におけるきめ細かい相談支援体制と地域全体で子どもの育ちを支える体制の充実に取り組み、保護者が社会から孤立しない環境づくりを推進します。<br/>また、子どもを持ちたい人が理想とする人数の子どもを持てるよう支援していくことも重要です。そこで、仕事と出産・子育ての両立支援や、子育て家庭への経済的負担の軽減に取り組みます。</p> <p>総合戦略の基本方向（総合振興計画 施策大綱）<br/>□子どもを安心して産み育てる環境づくり<br/>□家庭教育支援の推進</p>                                        |     |                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(子ども・子育て支援課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |     | ○こども家庭センターの母子保健部門を中心とし、訪問・相談・健診事業、産後ケア事業や妊娠8か月アンケート、1歳児アンケート等を行い妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援を実施しました。また、不妊治療費の助成、妊婦支援給付金時における面談、初回産科受診費助成など伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施しました。 |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 今後の展開<br>(子ども・子育て支援課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |     | ○安心して子どもを産み育てることができるよう、引き続き、センター内及び関係機関と連携し、相談支援等を実施します。                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 数値目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |     | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                       | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 159                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 出生数 | 296人                                                                                                                                                         | 300人            | 194人            | 64.7%      | B    |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| <div>出生数</div> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>283</td><td>300</td></tr><tr><td>2023</td><td>243</td><td>300</td></tr><tr><td>2024</td><td>241</td><td>300</td></tr><tr><td>2025</td><td>194</td><td>300</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>300</td></tr></tbody></table> |     |                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 283 | 300 | 2023 | 243 | 300 | 2024 | 241 | 300 | 2025 | 194 | 300 | 2026 |  | 300 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 実績  | 目標                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 283 | 300                                                                                                                                                          |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 243 | 300                                                                                                                                                          |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 241 | 300                                                                                                                                                          |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 194 | 300                                                                                                                                                          |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |     | 300                                                                                                                                                          |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |     |

| 基本目標3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  | U・Iターンや定住の促進とふるさと郷育の推進 |  |  |  |  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|------------------------|--|--|--|--|
| <p>定住対策と少子化対策を推進する上では、地域づくりに欠かせない若い世代を中心とした人口の増加が必要です。このため、様々なU・Iターン者受入支援策の充実や浜田の魅力の発信、新婚世帯の経済的な支援により、U・Iターンの促進と定着を図ります。<br/>         また、若者が浜田で住みたい、または、進学や就職等で一度都会地に出ても、将来は浜田に帰りたいと思えるよう、ふるさとに対する誇りと愛着の醸成に取り組みます。</p> <p>総合戦略の基本方向（総合振興計画 施策大綱）<br/> <input type="checkbox"/> 企業立地による雇用の推進<br/> <input type="checkbox"/> 学校教育の充実<br/> <input type="checkbox"/> 社会教育の推進<br/> <input type="checkbox"/> 歴史・文化の伝承と創造<br/> <input type="checkbox"/> 特性を活かした景観形成の推進<br/> <input type="checkbox"/> 人がつながる定住環境づくりの推進</p> |  |                        |  |  |  |  |

| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(定住関係人口推進課)<br>(学校教育課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                 | ○島根県人口移動調査によるU・Iターン者数は、2025年度は225人で、前年度より1人増加しました（2024年度224人）。定住相談員を中心に、関係機関と連携しながら、きめ細やかな対応に努めました。（定住関係人口推進課）<br>○はまだっ子共育推進事業等により、ふるさとへの愛着を育む事業を各まちづくりセンターで実施し、ふるさとに対する誇りと愛着の醸成に取り組みました。（学校教育課）<br>○ふるさと郷育推進事業では、各小中学校において、まちづくりセンターと連携した活動や地域の教育資源を生かした活動を通じて、発展的な学習や地域課題解決型の探究的な学習に取り組むなど、各学年で年間20時間以上実施しました。（学校教育課） |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|------|--|-------|
| 今後の展開<br>(定住関係人口推進課)<br>(学校教育課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 | ○引き続き、定住相談員を中心に、関係機関と連携しながら、移住相談をワンストップで対応します。さらに、移住相談者の名簿管理を行い、移住希望者の近況やニーズを把握し、定住支援情報を提供するなど、丁寧なフォローを行うことで、移住促進に努めます。（定住関係人口推進課）<br>○引き続き、各まちづくりセンターを拠点として、関係団体と連携し、ふるさとへの愛着を育む事業等を実施します。（学校教育課）<br>○市内全小中学校に導入したコミュニティ・スクールの仕組みも生かしながら、小・中学校でのふるさと郷育推進事業を通じて地域に愛着と誇りをもち、将来、地域や社会の役に立ちたいと思う人づくりを進めます。（学校教育課）          |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |       |
| 数値目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                 | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |       |
| 160                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | U・Iターン者数の増加【再掲】 | 年間209人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 840人            | 844人            | 100.5%     | A    |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |       |
| <div>U・Iターン者数の増加</div> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>192</td><td>210</td></tr><tr><td>2023</td><td>395</td><td>420</td></tr><tr><td>2024</td><td>619</td><td>630</td></tr><tr><td>2025</td><td>844</td><td>840</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>1,050</td></tr></tbody></table> |                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 2022 | 192 | 210 | 2023 | 395 | 420 | 2024 | 619 | 630 | 2025 | 844 | 840 | 2026 |  | 1,050 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 実績              | 目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |       |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 192             | 210                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |       |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 395             | 420                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |       |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 619             | 630                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |       |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 844             | 840                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |       |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                 | 1,050                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                 |                 |            |      |    |    |    |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |     |     |      |  |       |

| 基本目標4                                                                                     | 地域の特性を活かした安心して暮らせるはまちづくり                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                                                                                           | <p>活力ある地域コミュニティを形成するため、地区まちづくり推進委員会の取組や、地域の特色や個性を活かしたまちづくりを支援するとともに、地区まちづくり推進委員会が未設立の地区に対しては、地域の実情に応じた組織化への支援を行います。</p> <p>また、地域の連帯感を深め、地域住民で協力して様々な課題等に取り組むため、町内会への加入を促進します。</p> <p>高齢者や障がい者等、誰もが安心して暮らせる生活環境づくりのため、市民、事業者及び行政の協働によって利用しやすい持続可能な生活基盤の構築を目指します。</p> <p>地域における防災力の向上のため、地域防災の中心となる自主防災組織の設立やその活動に対する支援を行うとともに、地域の防災力を支える人材を養成し、「災害に強い、安全で安心な活力あるまちづくり」を目指します。</p> <p>総合戦略の基本方向（総合振興計画 施策大綱）</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>医療体制の充実</li> <li><input type="checkbox"/>健康づくりの推進</li> <li><input type="checkbox"/>高齢者福祉の充実</li> <li><input type="checkbox"/>障がい者福祉の充実</li> <li><input type="checkbox"/>地域福祉の推進</li> <li><input type="checkbox"/>生涯スポーツの振興</li> <li><input type="checkbox"/>地球温暖化対策の推進</li> <li><input type="checkbox"/>循環型社会の構築</li> <li><input type="checkbox"/>環境保全と快適な住環境づくりの推進</li> <li><input type="checkbox"/>道路網の整備</li> </ul> </div> <div style="width: 50%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>公共交通の充実</li> <li><input type="checkbox"/>地域情報化の推進</li> <li><input type="checkbox"/>充実した古紙基盤の整備</li> <li><input type="checkbox"/>快適な生活基盤の整備</li> <li><input type="checkbox"/>災害に強いまちづくりの推進</li> <li><input type="checkbox"/>地域防犯力の強化・交通安全対策の推進</li> <li><input type="checkbox"/>消防・救急体制の充実</li> <li><input type="checkbox"/>地域コミュニティの形成</li> <li><input type="checkbox"/>大学等高等教育機関と連携した地域づくり</li> <li><input type="checkbox"/>人権を尊重するまちづくりの推進</li> <li><input type="checkbox"/>男女共同参画社会の推進</li> </ul> </div> </div> |
| <p style="text-align: center;"><b>2025年度<br/>主な取組と成果</b><br/>(まちづくり社会教育課)<br/>(防災安全課)</p> | <p>○まちづくり総合交付金により、住民主体によるまちづくり活動を支援しました。（まちづくり総合交付金：101団体、課題解決特別事業：7団体6事業）（まちづくり社会教育課）</p> <p>○地域づくり振興事業補助金により、町内会等が行う自治集会所等の改修、防犯灯や防犯カメラの設置等に対する補助（211件）を行いました。（まちづくり社会教育課）</p> <p>○地区まちづくり推進委員会の設立に向けた各地区の取組に対し、まちづくりコーディネーター、まちづくりセンター、関係課等と連携して支援しました。まちづくりコーディネーターがヒアリング等を行い、設立に向けた定例会議の開催調整や事業実施の支援を行った結果、2団体が令和8年度に設立することとなりました。（まちづくり社会教育課）</p> <p>○町内会・自治会加入に関するチラシを転入者や高等教育機関の学生に配布する取組や浜田市公式サイトに外国語版チラシを掲載するなどして、加入促進に取り組みました。（まちづくり社会教育課）</p> <p>○自主防災組織設立に努め、新たに3団体の設立に至りました。（防災安全課）</p> <p>○自主防災組織の中心人物として防災士の養成を支援し、新たに15名が防災士資格を取得しました。（防災安全課）</p> <p>○地域が主催する防災訓練、出前講座に対し、防災士と協力して支援を行いました。（防災安全課）</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| <p style="text-align: center;"><b>今後の展開</b><br/>(まちづくり社会教育課)<br/>(防災安全課)</p>              | <p>○まちづくり総合交付金事業や地域づくり振興事業等の財政的支援を引き続き行うとともに、浜田地区及び石見地区の地区まちづくり推進委員会の設立に向けて、まちづくりコーディネーター、まちづくりセンター、関係課等と連携し地域の実情に応じた組織化への働きかけを行います。（まちづくり社会教育課）</p> <p>○町内会等の活動や役割を広く周知し、町内会への加入を促進します。（まちづくり社会教育課）</p> <p>○自主防災組織の設立と活動支援においては、地区まちづくり推進委員会の組織化、活動支援の動きと連携して行います。（防災安全課）</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |

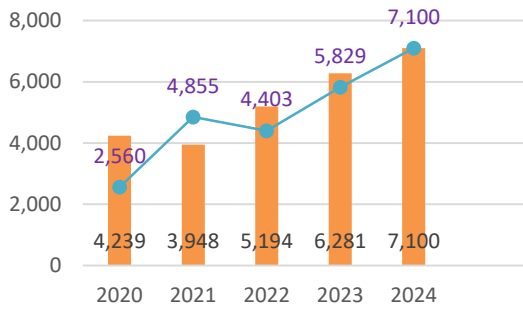
| 数値目標 |                               | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|------|-------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 162  | 地区まちづくり推進委員会の組織化【再掲】          | 75.8%                  | 90.0%           | 85.6%           | 95.1%      | B    |
| 163  | 交通手段の確保に取り組むまちづくり活動団体数の増加【再掲】 | 3団体                    | 18団体            | 23団体            | 127.8%     | A    |
| 164  | 自主防災組織の組織率の増加【再掲】             | 68.2%                  | 90.0%           | 75.1%           | 83.4%      | B    |



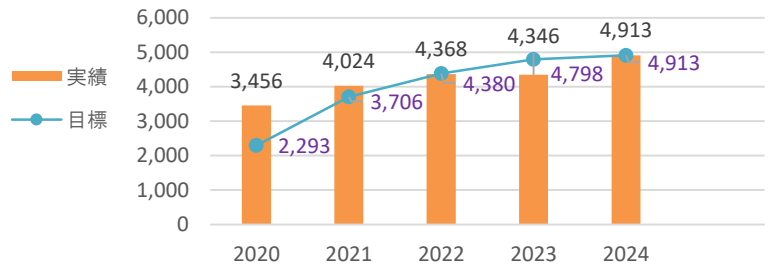
# デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)

|                                                                                                                                                                                       |                                                                     |                              |                 |                 |            |      |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 広域連携1                                                                                                                                                                                 |                                                                     | 高校を核とした新たな人づくり・人の流れづくりプロジェクト |                 |                 |            |      |
| 交付金申請団体：島根県<br>連携地方公共団体：浜田市、益田市、大田市、江津市、雲南市、奥出雲町、飯南町、川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町、海士町、隠岐の島町 他全国の50団体<br>事業実施期間：2020年度から2024年度まで                                                               |                                                                     |                              |                 |                 |            |      |
| ○事業概要<br>1. 地方の魅力的な教育環境を全国の先駆的な自治体と一体となって都市部へ届けることで、地域の高校留学という選択肢をつくる【地域みらい留学】<br>2. 高校と地域の協働により魅力ある教育環境をつくる【高校×地域】<br>3. 高校卒業生が地域と関わり続ける仕組みをつくる【卒業生関係人口化】<br>4. 共学共創により全国へスケールアウトさせる |                                                                     |                              |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(学校教育課)                                                                                                                                                          |                                                                     | 2024年度をもって事業終了               |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(学校教育課)                                                                                                                                                                      |                                                                     | 2024年度をもって事業終了               |                 |                 |            |      |
| 重要業績評価指標(KPI)                                                                                                                                                                         |                                                                     | 事業開始前                        | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 165                                                                                                                                                                                   | 「高校を核とした関係人口」の数<br>(＝地域みらい留学生徒数＋卒業後も地元に関わった大学生・社会人数＋地域外からの高校への応援者数) | 2,360人                       |                 |                 |            |      |
| 166                                                                                                                                                                                   | 「都市部での地方高校全国説明会」参加者数                                                | 2,093人                       |                 |                 |            |      |
| 167                                                                                                                                                                                   | 「地域課題解決学習全国大会」エントリープロジェクト<br>件数                                     | 292件                         |                 |                 |            |      |
| 168                                                                                                                                                                                   | 「共学共創ネットワーク」参加自治体・学校数                                               | 55団体                         |                 |                 |            |      |

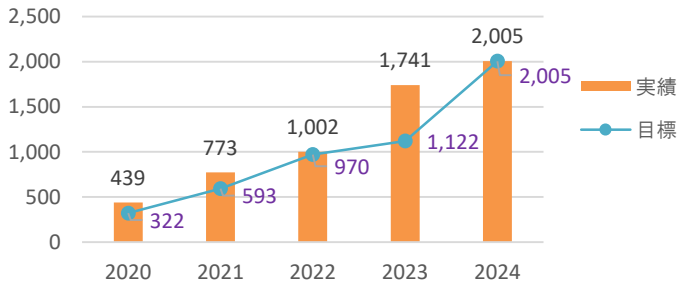
「高校を核とした関係人口」の数



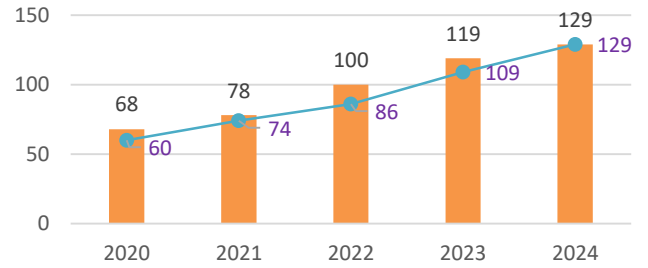
「都市部での地方高校全国説明会」  
参加者数



「地域課題解決学習全国大会」  
エントリープロジェクト件数



「共学共創ネットワーク」  
参加自治体・学校数



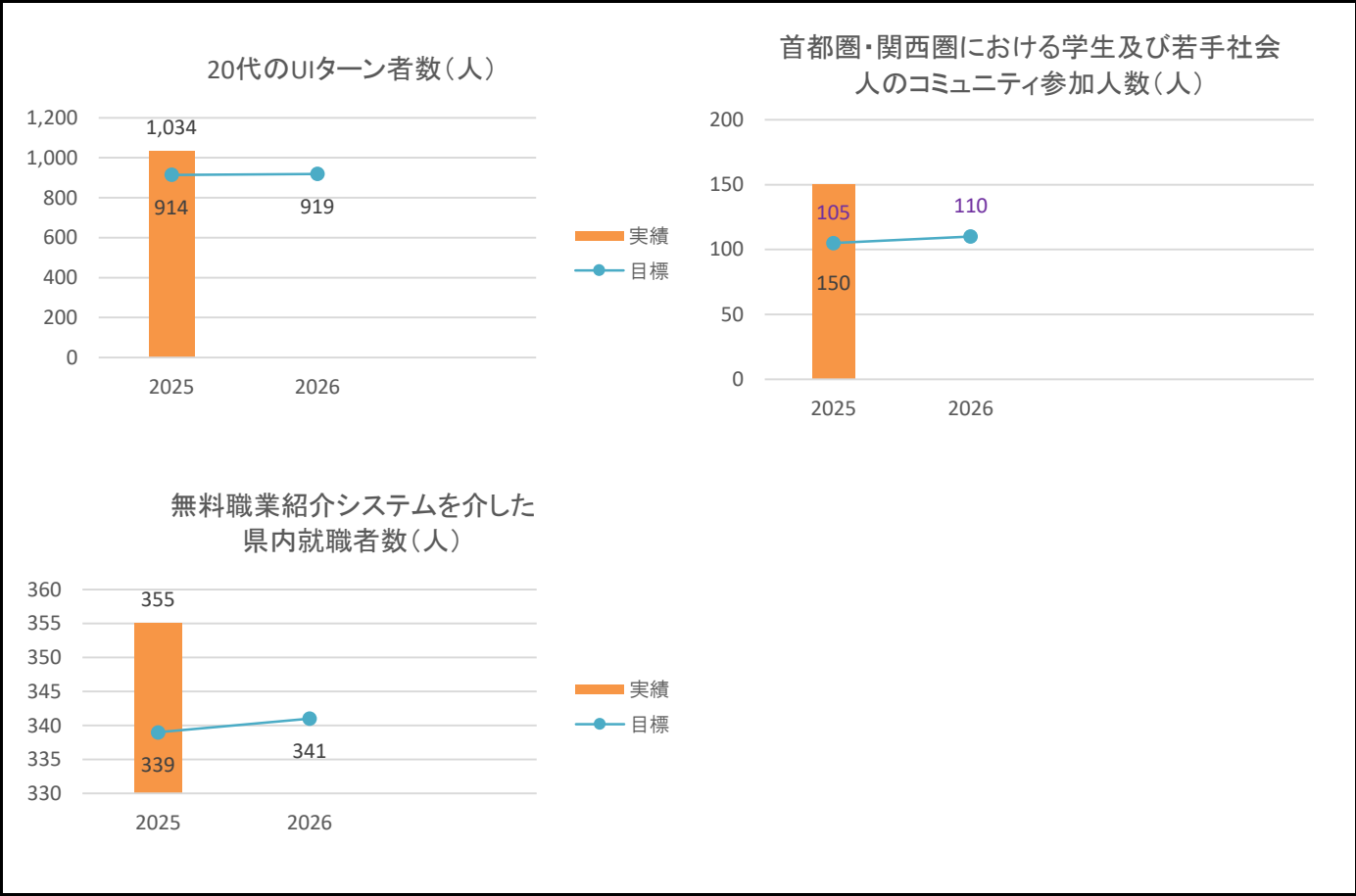
新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                 |                                                                                                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 広域連携1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                 | ご縁も、美肌も、しまねから。～新たな魅力で人を呼び込む観光地域づくり～                                                                                                                                                                                                              |                 |                 |            |      |
| 交付金申請団体：島根県<br>連携地方公共団体：松江市、安来市、浜田市<br>事業実施期間：2022年度から2026年度までの5年間<br>（2022～2024年度はデジタル田園都市国家構想交付金を活用）<br><br>○事業概要<br>〈戦略1〉新たな美肌コンテンツ造成に向けた磨き上げ<br>・美肌をテーマに、外部人材を活用したアドバイザー事業を軸とした「温泉」や「食」等の地域資源を活用した観光商品づくり<br>・民間企業と連携した美肌観光をテーマとするツアーの造成支援<br><br>〈戦略2〉旅行会社や交通機関と連携した美肌観光による誘客推進<br>・県外旅行会社への“美肌県しまね”の観光素材に関する情報発信・商談機会の創出<br>・団体旅行から個人旅行への転換、マイクロツーリズムへの対応、閑散期対策のための旅行商品造成等の支援<br><br>〈戦略3〉“美肌県しまね”認知拡大のための情報発信<br>・「ご縁も、美肌も、しまねから。」をキャッチフレーズに、SNSやWEB等のデジタル技術も活用した幅広い層の女性を新たなターゲットとしたプロモーション |                 |                                                                                                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>（金城産業建設課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                 | ○2023年度に立ち上げた、「美肌のまち浜田」推進委員会（以下「推進委員会」）の組織拡充を図るとともに、推進委員会としてイベントへの参加等を行いました。<br>○昨年度に引き続き、美肌資源の有効活用や美肌素材の掘り起こし、美肌コンテンツの造成などの取組の一環として、新たな美肌関連商品の開発を行う事業者に対する支援を行いました。<br>2025年度の実績<br>・推進委員会としてイベント参加（しまねふるさとフェア）<br>・美肌料理研究会の開催<br>・美肌関連商品開発補助1件 |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>（金城産業建設課）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                 | ○推進委員会を中心に、行政、観光協会、民間事業者、金融機関等が一体となって美肌観光の振興に取り組むことによって、更なる観光客増加を図り、県内観光業界全体の収益増加に繋げる取組を引き続き行います。<br>○最終年度となる美肌観光推進事業について、推進委員会を中心に引き続き、おもてなしセミナーをはじめとするイベント開催や美肌関連商品のコンテンツ造成などに取り組みます。                                                          |                 |                 |            |      |
| 重要業績評価指標(KPI)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                 | 事業開始前                                                                                                                                                                                                                                            | 目標値<br>（2025年度） | 実績値<br>（2025年度） | 達成率<br>（％） | 進捗評価 |
| 169                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 観光消費額（億円）       | 1,026億円                                                                                                                                                                                                                                          | 1,273億円         | 1,197億円         | 94.0%      | B    |
| 170                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 観光入込客数延べ数（千人）   | 24,664千人                                                                                                                                                                                                                                         | 30,180千人        | 31,245億円        | 103.5%     | A    |
| 171                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 宿泊客延べ数（千人）      | 2,979千人                                                                                                                                                                                                                                          | 3,644千人         | 3,602億円         | 98.8%      | B    |
| 172                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 「美肌県しまね」の認知度（％） | 11.0%                                                                                                                                                                                                                                            | 10.2%           | 0億円             | 88.2%      | B    |

| <div><div><div>観光消費額(億円)</div><table><caption>観光消費額(億円)</caption><tr><th>年</th><th>実績</th><th>目標</th></tr><tr><td>2022</td><td>949</td><td>1,223</td></tr><tr><td>2023</td><td>1,143</td><td>1,146</td></tr><tr><td>2024</td><td>1,243</td><td>1,173</td></tr><tr><td>2025</td><td>1,197</td><td>1,273</td></tr></table></div><div><div>観光入込客数延べ数(千人)</div><table><caption>観光入込客数延べ数(千人)</caption><tr><th>年</th><th>実績</th><th>目標</th></tr><tr><td>2022</td><td>25,950</td><td>29,182</td></tr><tr><td>2023</td><td>30,194</td><td>30,468</td></tr><tr><td>2024</td><td>29,861</td><td>30,494</td></tr><tr><td>2025</td><td>31,245</td><td>30,180</td></tr></table></div><div><div>宿泊客延べ数(千人)</div><table><caption>宿泊客延べ数(千人)</caption><tr><th>年</th><th>実績</th><th>目標</th></tr><tr><td>2022</td><td>3,113</td><td>3,400</td></tr><tr><td>2023</td><td>3,591</td><td>3,534</td></tr><tr><td>2024</td><td>3,614</td><td>3,621</td></tr><tr><td>2025</td><td>3,602</td><td>3,644</td></tr></table></div><div><div>「美肌県しまね」の認知度(%)</div><table><caption>「美肌県しまね」の認知度(%)</caption><tr><th>年</th><th>実績</th><th>目標</th></tr><tr><td>2022</td><td>8.4%</td><td>12.1%</td></tr><tr><td>2023</td><td>7.8%</td><td>9.6%</td></tr><tr><td>2024</td><td>8.7%</td><td>9.1%</td></tr><tr><td>2025</td><td>9.0%</td><td>10.2%</td></tr></table></div></div> |        | 年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 実績 | 目標 | 2022 | 949 | 1,223 | 2023 | 1,143 | 1,146 | 2024 | 1,243 | 1,173 | 2025 | 1,197 | 1,273 | 年 | 実績 | 目標 | 2022 | 25,950 | 29,182 | 2023 | 30,194 | 30,468 | 2024 | 29,861 | 30,494 | 2025 | 31,245 | 30,180 | 年 | 実績 | 目標 | 2022 | 3,113 | 3,400 | 2023 | 3,591 | 3,534 | 2024 | 3,614 | 3,621 | 2025 | 3,602 | 3,644 | 年 | 実績 | 目標 | 2022 | 8.4% | 12.1% | 2023 | 7.8% | 9.6% | 2024 | 8.7% | 9.1% | 2025 | 9.0% | 10.2% |  |  |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----|------|-----|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|---|----|----|------|--------|--------|------|--------|--------|------|--------|--------|------|--------|--------|---|----|----|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|---|----|----|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|--|--|
| 年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 実績     | 目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 949    | 1,223                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 1,143  | 1,146                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 1,243  | 1,173                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 1,197  | 1,273                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 実績     | 目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 25,950 | 29,182                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 30,194 | 30,468                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 29,861 | 30,494                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 31,245 | 30,180                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 実績     | 目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 3,113  | 3,400                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 3,591  | 3,534                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 3,614  | 3,621                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 3,602  | 3,644                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 実績     | 目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 8.4%   | 12.1%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 7.8%   | 9.6%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 8.7%   | 9.1%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 9.0%   | 10.2%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 広域連携2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |        | 産官学で連携した島根を創る人づくりプロジェクト～育成・還流・定着～                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| <div>交付金申請団体：島根県</div> <div>連携地方公共団体：浜田市、松江市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、飯南町、川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町、海士町、隠岐の島町 合計17団体</div> <div>事業実施期間：2025年度から2027年度まで</div> <div>○事業概要</div> <div>・産学官や地域が連携して若者の県内定着につながる環境を整えることで、若者がふるさと島根に定着し、産業や企業の担い手として、また地域の生活を維持するための担い手として活躍する人材になることを目指す。</div> <div>・県内企業の魅力向上及び採用力強化を図ることで、若者に選ばれる企業づくりを促進し、県内定着（「還流」）につなげる。</div> <div>1 島根と関わる機会創出の拡大</div> <div>2 県内企業の採用力強化</div> <div>3 就職マッチングの強化</div> <div>○県内高校卒業生還流促進事業（県補助あり）</div> <div>県内高校を卒業し、県外大学等へ進学した学生、社会人等を対象として、高校卒業後も引き続き島根と関わる機会を創出し、島根で暮らすこと・働くことの魅力を伝えるとともに、県内企業の魅力向上と採用力強化を図り、県内定着（還流）に取り組む。</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(商工労働課)<br>(定住関係人口推進課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |        | <div>○首都圏、関西圏在住で浜田市出身者などの若者を対象に浜田に関心のある人同士の繋がりを構築し、浜田への関心を高めることを目的に交流会を開催した。浜田応援団員にも参加してもらい浜田との関わり方を考えるきっかけになるように取り組みました。</div> <div>また、浜田との関わり方を考えるきっかけのひとつとして、応援団員のコメントや活動内容などが書き込めるように浜田応援団のサイトを改修しました。（定住関係人口推進課）</div> <div>○無料職業紹介システムを介した県内就職者数を増加するため、市内事業者が安定的に人材を確保できる環境の整備を図ることを目的に、ウェブサイト「働こう@浜田」を改修しました。</div> <div>また、ショート動画を作成し、ウェブサイトやSNSに掲載し、企業PRを行ったり、県主催の企業ガイダンスに参加し、就職活動中の学生やU I ターン希望者に対して、就職先の選択肢となるよう地元企業の魅力や雇用情報の発信、PRを行いました。（商工労働課）</div> |    |    |      |     |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |        |        |      |        |        |      |        |        |      |        |        |   |    |    |      |       |       |      |       |       |      |       |       |      |       |       |   |    |    |      |      |       |      |      |      |      |      |      |      |      |       |  |  |

|                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>今後の展開<br/>(商工労働課)<br/>(定住関係人口推進課)</p> | <p>○首都圏、関西圏在住で浜田市出身者などの若者を対象に交流会を開催し、浜田市とかかわりたいと思う人を増やしていきます。また、そういう人たちと市が繋がることで就職情報などの浜田市の情報が浜田に関心のある人に届くように取り組んでいきます。（定住関係人口推進課）</p> <p>○移住プロモーション動画動画を作成し、浜田市出身であって都市部在住の若者等に対し、浜田市の魅力を伝え、関係人口及び定住人口の獲得を図ります。（定住関係人口推進課）</p> <p>○ショート動画を作成し、ウェブサイトやSNSに掲載し、企業PRを行ったり、県主催の企業ガイダンスに参加し、就職活動中の学生やUIターン希望者に対して、就職先の選択肢となるよう地元企業の魅力や雇用情報の発信、PRを行います。（商工労働課）</p> <p>○令和9年度に、地元出身学生等を対象とした交流会を実施し地元企業との交流を深めてもらう場を創出するとともに、ショート動画等により地元企業の魅力発信、就職先として認知されるようPRを行う予定です。（商工労働課）</p> |
|------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

| 重要業績評価指標(KPI) |                                 | 事業開始前 | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|---------------|---------------------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 173           | 20代のUIターン者数                     | 909人  | 914人            | 1,034人          | 113.1%     | A    |
| 174           | 首都圏・関西圏における学生及び若手社会人のコミュニティ参加人数 | 100人  | 105人            | 150人            | 142.9%     | A    |
| 175           | 無料職業紹介システムを介した県内就職者数            | 337人  | 339人            | 355人            | 104.7%     | A    |



| 県内高校卒業生還流促進事業 |                                                              |       |                 |                 |            |      |
|---------------|--------------------------------------------------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 重要業績評価指標(KPI) |                                                              | 事業開始前 | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 176           | 首都圏・関西圏における学生及び若手社会人のコミュニティ参加人数（浜田市）                         |       | 80人             | 15人             | 18.8%      | C    |
| 177           | 新規学卒地元就職者数の確保 【再掲】<br>(地元の高校・大学を卒業して市内企業に就職する学生数の令和4～8年度の累計) | 年間53人 | 200人            | 156人            | 78.0%      | B    |

首都圏・関西圏における学生及び若手社会人のコミュニティ参加人数

| 年度   | 実績 | 目標 |
|------|----|----|
| 2025 | 15 | 80 |
| 2026 | 0  | 80 |

新規学卒地元就職者数の確保

| 年度   | 実績  | 目標  |
|------|-----|-----|
| 2022 | 41  | 50  |
| 2023 | 85  | 100 |
| 2024 | 118 | 150 |
| 2025 | 156 | 200 |
| 2026 |     | 250 |

# 浜田市定住自立圏共生ビジョン 成果指標一覧

資料6

| 取組<br>政策分野<br>施策    | 成果指標                                           | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課        |
|---------------------|------------------------------------------------|------------|---------------|---------------|----------|------------|
| 1 生活機能の強化に係る取組      |                                                |            |               |               |          |            |
| A 医療                |                                                |            |               |               |          |            |
| エ ヘき地医療確保体制の充実      |                                                |            |               |               |          |            |
| 1                   | 浜田市国民健康保険診療所の常勤<br>医師数の増加（へき地診療所等5施<br>設）      | 6人役        | 6人役           | 5人役           | C        | 健康医療対策課    |
| B 福祉                |                                                |            |               |               |          |            |
| ア 子育て支援環境の整備        |                                                |            |               |               |          |            |
| 2                   | 幼児教育センターが実施する研修<br>参加者数<br>（令和5～8年度の累計）        | 年間0人       | 累計640人        | 累計887人        | A        | 子ども・子育て支援課 |
| 3                   | 病児・病後児保育室利用者数の増<br>加<br>（年間延べ利用者数）<br>（目標値見直し） | 16人        | 220人          | 307人          | A        | 子ども・子育て支援課 |
| 4                   | 第3子以降新生児子育て応援金交付<br>件数の増加<br>（令和4～8年度の累計）      | 年間0件       | 累計440件        | 累計244件        | B        | 子ども・子育て支援課 |
| 5                   | 地域子育て支援拠点利用者数の増<br>加<br>（年間延べ利用者数）             | 17,246人    | 19,500人       | 20,325人       | A        | 子ども・子育て支援課 |
| イ 高齢者・障がい者福祉サービスの充実 |                                                |            |               |               |          |            |
| 6                   | 要介護認定率増加の抑制（要介護<br>者のみ）                        | 18.4%      | 19.3%         | 17.5%         | A        | 健康医療対策課    |
| 7                   | 認知症サポーター養成講座受講者<br>数の増加（目標値見直し）                | 7,392人     | 9,100人        | 8,661人        | B        | 健康医療対策課    |
| 8                   | 市民後見人養成講座修了者数の増<br>加                           | 108人       | 160人          | 144人          | B        | 健康医療対策課    |
| 9                   | シルバー人材センター会員の確保                                | 429人       | 519人          | 417人          | B        | 健康医療対策課    |
| 10                  | 地域生活支援拠点の整備                                    | 0か所        | 1か所           | 1か所           | 評価しない    | 地域福祉課      |
| 11                  | 福祉施設から一般就労への移行                                 | 4人         | 24人           | 15人           | B        | 地域福祉課      |

| 取組<br>政策分野<br>施策 | 成果指標                                                  | 策定時<br>現状値      | 2026年度<br>目標値    | 2025年度<br>実績値    | 進捗<br>評価 | 担当課   |
|------------------|-------------------------------------------------------|-----------------|------------------|------------------|----------|-------|
|                  | 12 手話通訳奉仕員登録者数の増加<br>(手話通訳士・者含む)<br>(目標値見直し)          | 62人             | 110人             | 117人             | A        | 地域福祉課 |
| C 教育             |                                                       |                 |                  |                  |          |       |
| ア 読書活動の強化        |                                                       |                 |                  |                  |          |       |
|                  | 13 市人口に対する図書館利用者カード登録者の増加                             | 42.5%           | 60.0%            | 65.1%            | A        | 教育総務課 |
|                  | 14 市民一人当たりの図書貸出冊数の増加                                  | 4.9冊            | 5.6冊             | 5.2冊             | B        | 教育総務課 |
| D 産業振興           |                                                       |                 |                  |                  |          |       |
| ア 観光振興           |                                                       |                 |                  |                  |          |       |
|                  | 15 観光入込客数の増加<br>(令和4～8年度の累計)                          | 年間<br>938,866人  | 累計<br>8,525,000人 | 累計<br>5,895,822人 | B        | 観光交流課 |
|                  | 16 宿泊客数の増加<br>(令和4～8年度の累計)                            | 年間<br>209,006人  | 累計<br>1,116,000人 | 累計<br>1,122,988人 | A        | 観光交流課 |
|                  | 17 合宿等誘致人数の増加<br>(令和4～8年度の累計)                         | 年間478人          | 累計17,500人        | 累計11,889人        | B        | 観光交流課 |
|                  | 18 石見神楽定期公演の入場者数の増加<br>(年間平均入場者数)                     | 33人             | 100人             | 62人              | B        | 観光交流課 |
| イ 地域ブランド化        |                                                       |                 |                  |                  |          |       |
|                  | 19 新規「どんちっち」ブランド加盟業者数の増加<br>(令和4～8年度の累計)              | 年間3店            | 累計27店            | 9店               | C        | 水産振興課 |
|                  | 20 3果樹の農業産出額の増加<br>(令和4～8年度の累計)                       | 年間<br>107,182千円 | 累計<br>850,000千円  | 累計<br>804,639千円  | A        | 農林振興課 |
|                  | 21 有機野菜栽培面積(有機JAS圃場面積)の拡大<br>(令和4～8年度の累計)<br>(目標値見直し) | 年間0㎡            | 累計<br>82,000㎡    | -累計<br>1,524㎡    | C        | 農林振興課 |
| E 環境             |                                                       |                 |                  |                  |          |       |
| ア 地球温暖化対策の推進     |                                                       |                 |                  |                  |          |       |
|                  | 22 住宅用太陽光発電設備設置件数の増加<br>(令和4～8年度の累計)                  | 年間3件            | 累計40件            | 累計43件            | A        | 環境課   |

| 取組<br>政策分野<br>施策      | 成果指標                                          | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課        |
|-----------------------|-----------------------------------------------|------------|---------------|---------------|----------|------------|
|                       | 23 公共施設等における太陽光発電設備の新規設置数の増加<br>(令和4～8年度の累計)  | 年間0施設      | 累計22施設        | 累計2施設         | C        | 環境課        |
|                       | 24 地域が開催する環境関連イベント・講座の開催回数の増加<br>(令和4～8年度の累計) | 年間9回       | 累計75回         | 累計30回         | B        | 環境課        |
|                       | イ ごみの減量化や資源化の推進                               |            |               |               |          |            |
|                       | 25 総ごみ排出量の減少<br>(年間の総ごみ排出量)                   | 19,370t    | 17,140t       | 16,053t       | A        | 環境課        |
|                       | 26 ごみのリサイクル率の増加                               | 20.27%     | 21.50%        | 20.76%        | B        | 環境課        |
|                       | F 防災                                          |            |               |               |          |            |
|                       | ア 安全で安心なまちづくり                                 |            |               |               |          |            |
|                       | 27 自主防災組織の組織率の増加                              | 68.2%      | 90.0%         | 75.1%         | B        | 防災安全課      |
|                       | 28 防災出前講座の開催回数の増加<br>(令和4～8年度の累計)             | 年間66回      | 累計500回        | 累計535回        | A        | 防災安全課      |
|                       | 29 総合防災訓練等への自主防災組織の参加率<br>(目標値見直し)            | 22.8%      | 96.0%         | 91.2%         | B        | 防災安全課      |
|                       | 30 防犯出前講座の開催回数の増加<br>(令和4～8年度の累計)             | 年間1回       | 累計200回        | 累計65回         | C        | 防災安全課      |
| 2 結びつきやネットワークの強化に係る取組 |                                               |            |               |               |          |            |
|                       | A 地域公共交通                                      |            |               |               |          |            |
|                       | ア 地域公共交通網の連携と生活交通の確保                          |            |               |               |          |            |
|                       | 31 交通手段の確保に取り組むまちづくり活動団体数の増加                  | 3団体        | 20団体          | 23団体          | A        | まちづくり社会教育課 |
|                       | 32 敬老福祉乗車券交付事業の申請者数の増加<br>(令和4～8年度の累計)        | 年間3,176人   | 累計20,000人     | 累計13,438人     | B        | まちづくり社会教育課 |
|                       | 33 生活路線バスの利用者数の維持                             | 22,760人    | 22,760人以上     | 37,383人       | A        | まちづくり社会教育課 |
|                       | 34 予約型乗合タクシーの利用者数の維持                          | 3,816人     | 3,816人以上      | 2,849人        | C        | まちづくり社会教育課 |

| 取組<br>政策分野<br>施策             | 成果指標                                | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課        |
|------------------------------|-------------------------------------|------------|---------------|---------------|----------|------------|
| 35                           | 環境整備を実施したバス停数の増加<br>(目標値見直し)        | 6か所        | 22か所          | 17か所          | B        | まちづくり社会教育課 |
| 36                           | 公共交通利用促進策の増加<br>(令和4～8年度の累計)        | 年間1事業      | 累計18事業        | 累計14事業        | A        | まちづくり社会教育課 |
| B デジタル・ディバイドの解消に向けたICTインフラ整備 |                                     |            |               |               |          |            |
| ア 携帯電話不感地域の解消                |                                     |            |               |               |          |            |
| 37                           | インターネット加入件数の増加<br>(目標値見直し)          | 3,650件     | 5,900件        | 6,142件        | A        | DX推進課      |
| C 道路等の交通インフラの整備              |                                     |            |               |               |          |            |
| ア 生活幹線道路の整備                  |                                     |            |               |               |          |            |
| 38                           | 市道浜田527号線道路改良 (整備<br>延長450m)        | 50%        | 100%          | 100%          | A        | 建設整備課      |
| 39                           | 市道小国峠線道路改良<br>(橋梁架け替え1橋)            | 0%         | 100%          | 77%           | B        | 建設整備課      |
| 40                           | 市道戸地線道路改良<br>(整備延長1,400m)           | 31%        | 55%           | 46%           | B        | 建設整備課      |
| 41                           | 市道門田線道路改良<br>(整備延長675m)<br>(目標値見直し) | 40%        | 68%           | 63%           | B        | 建設整備課      |
| 42                           | 市道白砂1号線道路改良<br>(整備延長1,400m)         | 70%        | 84%           | 83%           | A        | 建設整備課      |
| 43                           | 三隅益田道路の整備                           | 51%        | 100%          | 99%           | B        | 建設企画課      |
| D 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消      |                                     |            |               |               |          |            |
| ア 地産地消の推進                    |                                     |            |               |               |          |            |
| 44                           | 学校給食での地域食材利用率の増加                    | 61.9%      | 80.0%         | 78.4%         | B        | 教育総務課      |

| 取組<br>政策分野<br>施策     | 成果指標                                               | 策定時<br>現状値 | 2026年度<br>目標値 | 2025年度<br>実績値 | 進捗<br>評価 | 担当課          |
|----------------------|----------------------------------------------------|------------|---------------|---------------|----------|--------------|
| E 地域内外の住民との交流・移住促進   |                                                    |            |               |               |          |              |
| ア 定住施策の充実            |                                                    |            |               |               |          |              |
| 45                   | U・Iターン相談件数の増加<br>(目標値見直し)                          | 327件       | 510件          | 752件          | A        | 定住関係人口推進課    |
| 46                   | U・Iターン者数の増加<br>(令和4～8年度の累計)                        | 年間209人     | 累計1,050人      | 累計844人        | A        | 定住関係人口推進課    |
| 47                   | 浜田応援団員数の増加                                         | 125人       | 220人          | 199人          | B        | 定住関係人口推進課    |
| 48                   | 関係人口による応援活動件数の増加<br>(令和4～8年度の累計)<br>(目標値見直し)       | 年間10件      | 累計54件         | 累計72件         | A        | 定住関係人口推進課    |
| イ 空き家の利活用            |                                                    |            |               |               |          |              |
| 49                   | 空き家バンク登録件数の増加<br>(年間登録物件数)                         | 74件        | 94件           | 80件           | B        | 定住関係人口推進課    |
| 50                   | 空き家バンク登録物件に係る契約<br>件数の増加<br>(年間契約物件数)              | 53件        | 68件           | 43件           | B        | 定住関係人口推進課    |
| 3 圏域マネジメント能力の強化に係る取組 |                                                    |            |               |               |          |              |
| A 宣言中心市等における人材の育成    |                                                    |            |               |               |          |              |
| ア 人材の育成              |                                                    |            |               |               |          |              |
| 51                   | 人材育成研修会等の開催回数の増加<br>(令和4～8年度の累計)                   | 年間2回       | 累計30回         | 累計24回         | A        | まちづくり社会教育課   |
| 52                   | 大学等高等教育機関と連携したまちづくり推進事業補助金の申請件数の増加<br>(令和4～8年度の累計) | 年間1件       | 累計38件         | 累計49件         | A        | 政策企画課        |
| 53                   | 島根県立大学との共同研究実施件数の維持<br>(令和4～8年度の累計)                | 年間6件       | 累計30件以上       | 累計23件         | B        | 政策企画課        |
| 54                   | 共同研究等の成果を活用した事業数の増加<br>(令和4～8年度の累計)                | 年間2事業      | 累計15事業        | 累計6事業         | B        | 政策企画課        |
| 55                   | 政策や方針決定過程における女性の参画人数の増加                            | 23.5%      | 40.0%         | 31.0%         | B        | 人権同和教育啓発センター |
| 56                   | 政策や方針決定過程における女性の参画拡大                               | 78.0%      | 100.0%        | 93.9%         | B        | 人権同和教育啓発センター |

# 定住自立圏における具体的な取組についての進捗状況

## 1 生活機能の強化に係る取組

### A 医療

| ア 医師・医療従事者の確保                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                           |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主な事業<br><input type="checkbox"/> 地域医療連携事業【医療従事者の育成に向けた支援】<br><input type="checkbox"/> 看護学校学生等修学資金貸付事業<br><input type="checkbox"/> リハビリテーションカレッジ島根支援事業<br><input type="checkbox"/> 浜田医療センター附属看護学校支援事業 |                                                                                                                                                                                           |
| 総合振興計画<br>主要施策                                                                                                                                                                                       | 医療従事者の確保                                                                                                                                                                                  |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(健康医療対策課)                                                                                                                                                                       | ○地域医療に関心のある医師や医学生の研修受け入れに取り組みました。<br>○中高生の医療体験実習や、医学生・看護学生との意見交換会を江津市との共催により開催し、圏域でのつながりも深まりました。<br>○つながりのできた医師と定期的に面談することで継続的な関係の維持に努めました。<br>○一方、総合診療専門医育成については、希望する医師を獲得することはできませんでした。 |
| 今後の展開<br>(健康医療保険課)                                                                                                                                                                                   | ○医学生、看護学生との意見交換等について、引き続き江津市と共催で行うことにより圏域として人材育成に取り組みます。<br>○医師招へいについて、島根県や近隣病院との連携を図ります。<br>○看護職員の確保について重点的に取り組みます。                                                                      |

| イ 地域医療ネットワークの充実                                         |                                                                                                                                                                                |
|---------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主な事業<br><input type="checkbox"/> 地域医療連携事業【地域医療に対する啓発活動】 |                                                                                                                                                                                |
| 総合振興計画<br>主要施策                                          | 「かかりつけ医」の普及・定着の推進                                                                                                                                                              |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(健康医療対策課)                          | ○浜田市ホームページの医療情報として、「かかりつけ医」について掲載し、啓発に努めました。<br>○医療連携推進コーディネーター（浜田市医師会所属）を中心に昨年度末に作成された「在宅医療・介護連携のための関係機関機能情報一覧」を関係機関で共有することにより、「かかりつけ医（開業医）」のそれぞれの医療機能が把握できるとともに、多職種連携が進みました。 |
| 今後の展開<br>(健康医療保険課)                                      | ○市内の開業医の閉院が相次ぐ中、「かかりつけ医（開業医）」へのヒアリングを実施し、状況把握に努めます。                                                                                                                            |

| ウ 救急医療体制の充実                                 |                                                                           |
|---------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 主な事業<br><input type="checkbox"/> 休日診療所管理運営費 |                                                                           |
| 総合振興計画<br>主要施策                              | 救急医療体制の充実                                                                 |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(健康医療対策課)              | ○休日での一次医療の役割を担うとともに、中核病院の担う救急医療への集中を緩和することで、市民に対して適切な医療提供を行う体制の維持に寄与しました。 |
| 今後の展開<br>(健康医療保険課)                          | ○引き続き休日における一次医療の役割を果たします。                                                 |

|                                |                                           |                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |
|--------------------------------|-------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| エ　へき地医療確保体制の充実                 |                                           |                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |
| 主な事業<br>□地域医療連携事業【医療従事者等の充実】   |                                           |                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |
| 総合振興計画<br>主要施策                 |                                           | へき地医療体制の充実                                                                                                                                                                |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(健康医療対策課) |                                           | ○島根県からの自治医科大学卒業の医師の派遣に加え、島根大学医学部附属病院、浜田市医師会等からの代診医の支援を受け、診療日数及び医療サービスの提供は維持できました。<br>○国保診療所間のオンライン診療を試行的に実施し、医師がいない場合にも診療が行える体制づくりも進めました。                                 |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(健康医療保険課)             |                                           | ○自治医科大学卒業の医師の派遣については、これまでの1人役の直接派遣から、邑智病院を介した週3日の間接派遣に変更になりました。浜田医療圏を超えた広域連携がスムーズに進むよう円滑な連携体制を図っていきます。<br>○総合診療医育成と確保については、浜田医療圏でのそれぞれ関係機関の役割を明確にし、国保診療所の持続可能な医療体制を構築します。 |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                         |                                           | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                    | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 1                              | 国民健康保険診療所の医師数の維持<br>(中山間地域の医療を支える診療所の医師数) | 6人役                                                                                                                                                                       | 6人役             | 5人役             | －          | C    |

国民健康保険診療所の医師数の維持

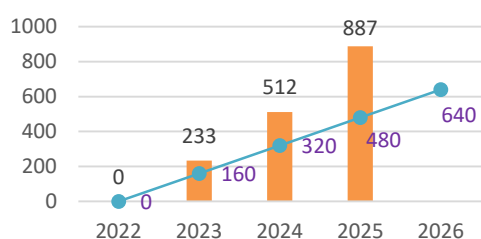
| 年    | 実績 | 目標 |
|------|----|----|
| 2022 | 5  | 6  |
| 2023 | 5  | 6  |
| 2024 | 5  | 6  |
| 2025 | 5  | 6  |
| 2026 |    | 6  |

## B 福祉

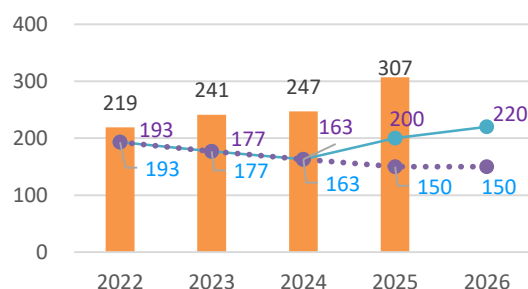
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>ア 子育て支援環境の整備</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 主な事業・取組<br><input type="checkbox"/> 安心お産応援事業<br><input type="checkbox"/> 乳幼児等健康診査事業<br><input type="checkbox"/> 保育所入所受入促進事業<br><input type="checkbox"/> 次世代育成支援事業<br><input type="checkbox"/> 放課後児童クラブ設置事業<br><input type="checkbox"/> 子育て支援センター運営事業<br><input type="checkbox"/> 地域子育て支援拠点事業<br><input type="checkbox"/> 子育て世代包括支援センター事業 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| <b>総合振興計画<br/>主要施策</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | <b>健やかな育ちに向けた支援</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果</b><br>(子ども・子育て支援課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                | ○浜田市幼児教育センターでは、市内教育・保育施設が実施する研修等に幼児教育専門アドバイザーを派遣し講演会及び演習等を行うとともに、教育・保育施設職員を対象とした研修会及び事例検討会を実施し、市内教育・保育施設における幼児教育力向上のための取組を推進することができました。<br>○こども家庭センターにおいて、母子保健・児童福祉の両機能を一体的に行い、虐待の予防的な対応から、個々の家庭に応じた支援の切れ目ない対応など相談支援を実施しました。また、乳幼児健診や子育て講座等を通し、子どもが健やかに成長し、発育することができるよう疾病の予防とともに健康的な生活習慣づくりへの支援を行いました。 |
| <b>今後の展開</b><br>(子ども・子育て支援課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | ○引き続き教育・保育施設の研修等に対する浜田市幼児教育センターの職員派遣や教育・保育施設職員が必要とする研修会等を開催するなど、市全体の幼児教育の推進に取り組みます。<br>○引き続き、こども家庭センターにおいて母子保健、児童福祉の両機能の連携、協働を深め、切れ目のない支援を実施します。                                                                                                                                                       |
| <b>総合振興計画<br/>主要施策</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | <b>ゆとりある子育てへの支援</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果</b><br>(子ども・子育て支援課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                | ○保育所に対して大規模修繕の補助を実施し、保育環境を改善することができました。(1施設)。また、市主催の研修会(幼小連携・接続研修)を開催し、保育士の専門性の向上及び幼児期における学びの接続に対する理解が図られました。<br>○新生児子育て応援金支給事業については、第1子67人、第2子59人、第3子以降59人の申請を受け、総額24,000千円の支給を行いました。                                                                                                                 |
| <b>今後の展開</b><br>(子ども・子育て支援課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | ○引き続き必要な施設整備に対する補助を実施するとともに浜田市幼児教育センターが中心となり、保育士の専門性の向上を図ります。<br>○新生児子育て応援金支給事業については、引き続き市民への周知に取り組みます。                                                                                                                                                                                                |
| <b>総合振興計画<br/>主要施策</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | <b>安心・安全な子育て環境の整備</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果</b><br>(子ども・子育て支援課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                | ○出会い・結婚・出産・子育て応援事業所認定事業については、1事業所に認定証を交付しました。<br>○地域子育て支援拠点施設の事業や講習会参加者、また地域の子育て広場等で、ファミリー・サポート制度の周知活動を行い、提供(まかせて)会員の増加につながりました。                                                                                                                                                                       |
| <b>今後の展開</b><br>(子ども・子育て支援課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | ○引き続き出会い・結婚・出産・子育て応援事業所認定事業の周知に取り組みます。<br>○地域子育て支援拠点施設を利用したの援助活動が増加しているため、引き続き依頼会員・提供会員共に安心した援助活動につながるよう、子育て支援の環境づくりに取り組みます。                                                                                                                                                                           |

| 代表的な目標 |                                                                     | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|---------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 2      | 幼児教育センターが実施する研修参加者数<br>(2023年度設置の浜田市幼児教育センターが実施する研修参加者数の令和5～8年度の累計) | 年間0人                   | 480人            | 887人            | 184.8%     | A    |
| 3      | 病児・病後児保育室利用者数の増加<br>(病児・病後児保育室の年間延べ利用者数)<br>(令和7年度目標値見直し)           | 16人                    | 200人            | 307人            | 153.5%     | A    |
| 4      | 第3子以降新生児子育て応援金交付件数の増加<br>(新生児子育て応援金(第3子以降)交付件数の令和4～8年度の累計)          | 年間0件                   | 350件            | 244件            | 69.7%      | B    |
| 5      | 地域子育て支援拠点利用者数の増加<br>(地域子育て支援拠点(4施設)を利用した親と子の年間延べ利用者数)               | 17,246人                | 19,500人         | 20,325人         | 104.2%     | A    |

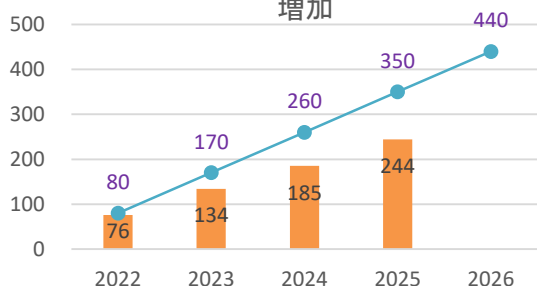
幼児教育センターが実施する研修参加者数



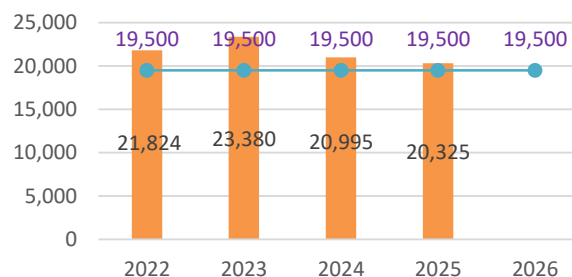
病児・病後児保育室利用者数の増加



第3子以降新生児子育て応援金交付件数の増加



地域子育て支援拠点利用者数の増加

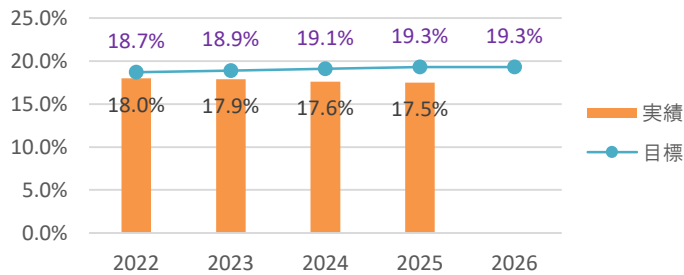


|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>イ 高齢者・障がい者福祉サービスの充実</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 主な事業<br><input type="checkbox"/> 地域包括支援センター運営事業<br><input type="checkbox"/> 介護予防・日常生活支援総合事業<br><input type="checkbox"/> 地域生活支援事業【相談支援事業】<br><input type="checkbox"/> 地域生活支援事業【基幹相談支援センター運営事業委託】<br><input type="checkbox"/> 高齢者福祉サービス事業<br><input type="checkbox"/> 在宅介護支援事業<br><input type="checkbox"/> 介護予防教室開設準備経費等支援事業<br><input type="checkbox"/> 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業<br><input type="checkbox"/> 包括的支援事業 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| <b>総合振興計画<br/>主要施策</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | <b>地域包括ケアシステムの構築</b>                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(健康医療対策課)</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | ○地域包括支援センターにおいて、高齢者とその家族及び地域住民の身近な相談拠点としての総合相談支援や、市と連携した権利擁護の体制強化を図りました。<br>○浜田市医師会の医療コーディネーター等と連携し、関係機関との協議の場を持つ等、医療・介護等多職種連携体制の強化を図りました。                                                                                                                                                       |
| <b>今後の展開<br/>(高齢障がい福祉課)</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | ○高齢者のみならず複合的・包括的課題への支援体制としての重層的支援体制整備事業と連携を図る等、関係機関との連携体制を強化し、地域包括ケアを推進していきます。                                                                                                                                                                                                                   |
| <b>総合振興計画<br/>主要施策</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | <b>介護予防と生活支援体制の充実</b>                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(健康医療対策課)</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | ○介護予防普及啓発事業として、百歳体操を中心に、通いの場を通じて、運動の普及啓発を図るとともに、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施により、医療・介護・予防の取組みをデータに基づき、地域での健康教室に活かした取組ができました。また医療未受診、健診未受診・要介護認定なし者に対する把握訪問、介護予防把握事業における基本チェックリストを活用した事業を展開することで個別に支援の必要な方への対応を実施しました。<br>○生活支援体制整備事業では、圏域ごとの地域課題に基づく活動を行い、生活支援、介護予防、高齢者のボランティア・就労支援、通いの場へのアプローチ等を行いました。    |
| <b>今後の展開<br/>(健康医療保険課)<br/>(高齢障がい福祉課)</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | ○介護予防普及啓発事業として、引き続き百歳体操を中心とした運動普及の周知と、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施により、医療・介護・予防の取組をデータに基づき、ポピュレーション、ハイリスクアプローチの継続を図ります。<br>○生活支援体制整備事業として、重層的支援の視点を加え、第1層協議体SCを2名体制とし、世代や属性を超えて地域課題に基づく活動を行っていきます。                                                                                                         |
| <b>総合振興計画<br/>主要施策</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | <b>認知症高齢者支援施策の充実</b>                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>(健康医療対策課)</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | ○RUN伴しまね浜田エリアと共催でオレンジフェスティバルを開催しました。認知症支援に関わる様々な事業所と協力し、広く啓発を行いました。<br>○サポーター養成講座の開催の継続と、認知症施策を総合的に展開するために、認知症地域支援推進員の増員及び、外部委託することで認知症に対する正しい知識の普及啓発、子どもから高齢者まで世代を超えての学びの場を確保できました。企業や地域、学校等、幅広い対象に認知症サポーター養成講座を実施しており、受講者数は年々増加しています。<br>○認知症初期集中支援チームでは、連携シートを活用し、早期医療・介護に繋がる様な支援体制づくりに努めました。 |
| <b>今後の展開<br/>(高齢障がい福祉課)</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | ○サポーター養成講座の開催の継続と、認知症施策を総合的に展開するために、認知症地域支援推進員の外部委託により、幅広い世代への学習会の展開を図ります。認知症の当事者が集い、本人同士が主になって自らの体験などを語り合い、自分たちのよりよい暮らしや暮らしやすい地域のあり方について話し合う本人ミーティングを開催します。<br>○新規のチームオレンジの立ち上げ、認知症カフェ等の相談体制の強化を図ります。                                                                                           |

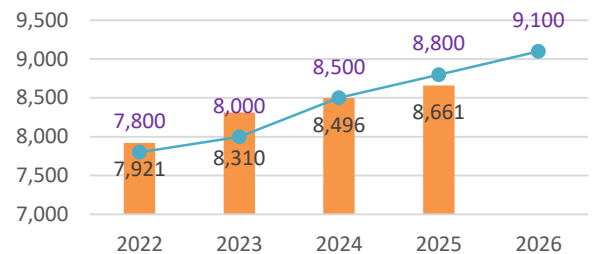
|                                |                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                       |                 |                 |            |      |
|--------------------------------|--------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 総合振興計画<br>主要施策                 |                                                                    | 生涯現役のまちづくり                                                                                                                                                                                                                            |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(健康医療対策課) |                                                                    | <p>○生涯現役のまちづくりを推進するため、浜田市高齢者クラブ連合会を通して、健康マージャンやグラウンドゴルフ大会をはじめとする健康づくりや、高齢者の見守り活動に対する支援を行いました。</p> <p>○浜田市シルバー人材センターでは、シルバー農園事業における園児との農作業交流を通じて、会員の入会促進を図りました。また、技術講習会を開催することで、会員の技術向上と安全知識の習得に努め、就業機会の確保を図りました。</p>                  |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(高齢障がい福祉課)            |                                                                    | ○引き続き高齢者クラブ連合会、シルバー人材センターに対し、高齢者の社会参加や生きがい対策の取り組みを支援します。また、課題整理や会員確保等の支援を行います。                                                                                                                                                        |                 |                 |            |      |
| 総合振興計画<br>主要施策                 |                                                                    | 地域における障がい福祉サービスの充実                                                                                                                                                                                                                    |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(地域福祉課)   |                                                                    | ○浜田圏域自立支援協議会の各部会、ワーキング等を通じて関係機関と連携し、グループワークや事例検討を行いながら、圏域の課題抽出や課題解決方法を検討を行いました。                                                                                                                                                       |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(高齢障がい福祉課)            |                                                                    | ○引き続き浜田圏域自立支援協議会を中心に課題整理や支援方法の検討を行うとともに、ワーキングや研修等により支援者のスキルアップに取り組み、圏域の福祉サービス充実を図ります。                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |
| 総合振興計画<br>主要施策                 |                                                                    | 障がいのある人一人一人の自立と社会参加の促進                                                                                                                                                                                                                |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(地域福祉課)   |                                                                    | <p>○関係機関と連携の上、支援が必要な児童等の早期発見に努め、早い段階から適切なサービスが受けられる体制整備を行いました。</p> <p>○浜田圏域自立支援協議会における就労支援部会を中心として、就労支援団体、事業所、養護学校、職安のほか、市内一般企業とも情報共有する取組を継続し、障がいがある人の就労促進を図りました。</p>                                                                 |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(高齢障がい福祉課)            |                                                                    | ○引き続き浜田圏域自立支援協議会を中心としてお互いに顔の見える関係づくりを行い、障がいがある方に対しインフォーマルな社会資源を含む関係機関等が協力を行い、様々な方向から支えられる支援体制整備を行います。                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |
| 総合振興計画<br>主要施策                 |                                                                    | 共に生きるバリアフリー社会の実現                                                                                                                                                                                                                      |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(地域福祉課)   |                                                                    | <p>○浜田市障がいのある人もない人も共に生きることができるとのまちづくり条例の理念に基づき、手話通訳の派遣事業や障がい者雇用優良事業所顕彰事業表彰、障がい者差別解消等に関する市長表彰を実施し、障がいのある人もない人もお互いに理解し合える共生社会の実現に努めました。</p> <p>○浜田市健康福祉フェスティバルにおいて、障がい者等への理解を深めるために講演会等事業を実施し、普段イベントに足を運ばれない方に来場いただくことで福祉の推進を図りました。</p> |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(高齢障がい福祉課)            |                                                                    | ○関係機関等と連携の上、バリアフリーや障がい者差別解消等の活動を推進し、より多くの方に障がいの理解が深まるよう事業推進を図ります。                                                                                                                                                                     |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                         |                                                                    | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 6                              | 要介護認定率増加の抑制（要介護者のみ）<br>(65歳以上の高齢者のうち、要介護1から5までに該当する認定者の割合)         | 18.4%                                                                                                                                                                                                                                 | 19.3%           | 17.5%           | -          | A    |
| 7                              | 認知症サポーター養成講座受講者数の増加<br>(認知症の人と家族を地域で見守る応援者養成講座の受講者の総数)             | 7,392人                                                                                                                                                                                                                                | 8,800人          | 8,661人          | 98.4%      | B    |
| 8                              | 市民後見人養成講座修了者数の増加<br>(親族後見人と専門職後見人の中間的存在として位置付けられる市民後見人養成講座の修了者の総数) | 108人                                                                                                                                                                                                                                  | 160人            | 144人            | 90.0%      | B    |
| 9                              | シルバー人材センター会員の確保<br>(浜田市シルバー人材センターに登録された会員数)                        | 429人                                                                                                                                                                                                                                  | 519人            | 417人            | 80.3%      | B    |

|    |                                                      |     |     |      |        |       |
|----|------------------------------------------------------|-----|-----|------|--------|-------|
| 10 | 地域生活支援拠点の整備<br>(障がい者の地域生活を支援する機能を集約した拠点数)            | 0か所 | 1か所 | 1か所  | 100.0% | 評価しない |
| 11 | 福祉施設から一般就労への移行<br>(就労系の障がい福祉サービスから一般就労へ移行した者の数(単年度)) | 4人  | 20人 | 15人  | 75.0%  | B     |
| 12 | 手話通訳奉仕員登録者数の増加(手話通訳士・者含む)<br>(令和7年度目標値見直し)           | 62人 | 99人 | 117人 | 118.2% | A     |

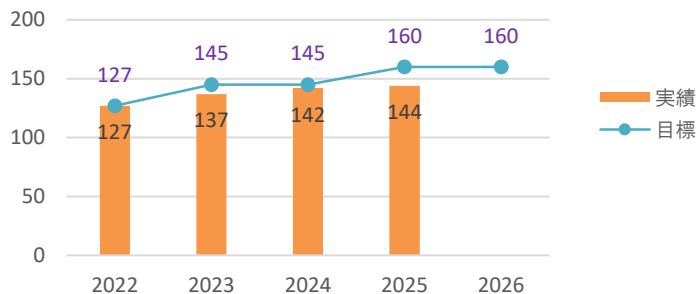
要介護認定率増加の抑制(要介護者のみ)



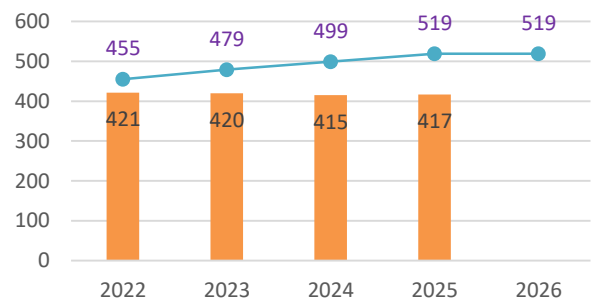
認知症サポーター養成講座受講者数の増加



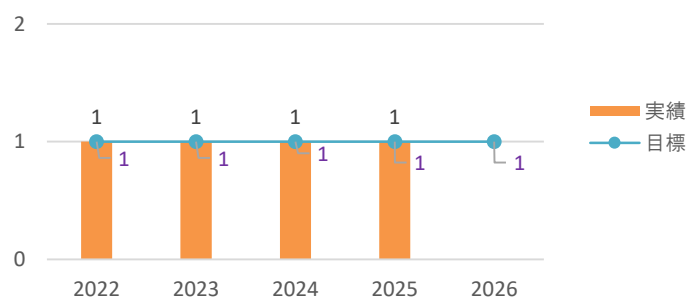
市民後見人養成講座修了者数の増加



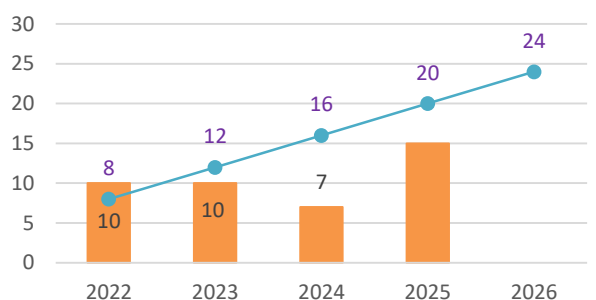
シルバー人材センター会員の確保



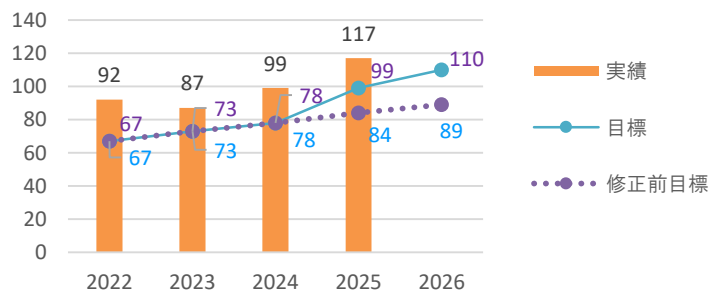
地域生活支援拠点の整備



福祉施設から一般就労への移行



手話通訳奉仕員登録者数の増加



## C 教育

### ア 読書活動の強化

#### 主な事業

- ☐ 図書館管理運営費【図書館ネットワークシステム】
- ☐ 図書館管理運営費【移動図書館車】
- ☐ 学校司書等配置事業

#### 総合振興計画 主要施策

#### 図書館サービスの充実

#### 2025年度 主な取組と成果 (教育総務課)

○引き続き、多様な分野の図書収集に努め、蔵書数は前年度から7,027点増え、318,741冊になりました。また、多様なニーズに対応するため電子書籍の収集にも努め、コンテンツ数は前年度2,191点から2,284点と93点増えました。

○第4月曜日の休館日を利用し、職員のスキルアップのため著作権に関する内容等の各種研修を実施しました。

○ボランティアの皆さんと協働して、おはなし会や各種イベントや館内展示などを行い、読書活動の推進に取り組みました。また、読み聞かせボランティアの方を対象にワークショップを開催し、現状や課題等の情報共有を行いました。

○読み聞かせボランティア育成の取り組みとして、読み聞かせ基礎講座を3回開催し、多くの方に参加していただきました。

#### 今後の展開 (教育総務課)

○引き続き、利用者のニーズの把握に努め、魅力ある蔵書の収集に努めるとともに、研修を実施しレファレンスサービスの向上に努めます。

○ボランティアの皆さんとの連携を図りながら、読書活動推進に取り組み、魅力ある図書館づくりに努めます。○受講者から好評であった読み聞かせ基礎講座を引き続き開催します。また、基礎講座を受講された方を対象にステップアップ講座を開催し、読み聞かせボランティアの育成に取り組みます。

#### 代表的な目標

策定時  
現状値  
(2020年度)

目標値  
(2025年度)

実績値  
(2025年度)

達成率  
(%)

進捗評価

13

市人口に対する図書館利用者カード登録者の増加  
(市民の図書館利用者カード登録者の割合)

42.5%

45.0%

65.1%

144.7%

A

14

市民一人当たりの図書貸出冊数の増加  
(市民一人当たりの年間の図書貸出冊数)

4.9冊

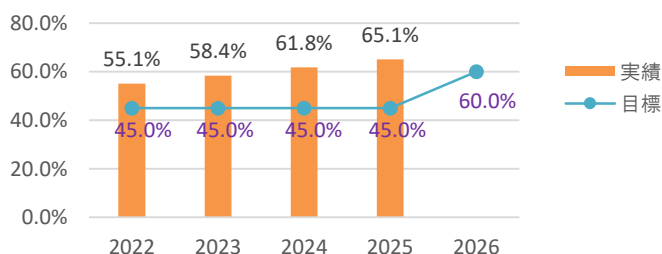
5.5冊

5.2冊

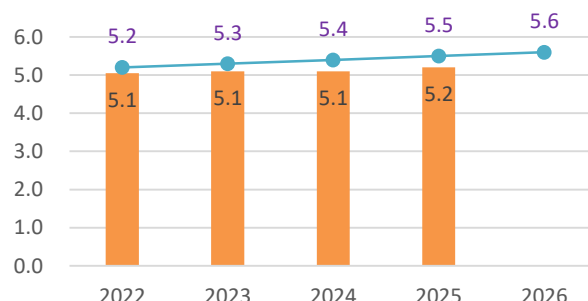
94.5%

B

市人口に対する図書館利用者カード登録者の増加



市民一人当たりの図書貸出冊数の増加

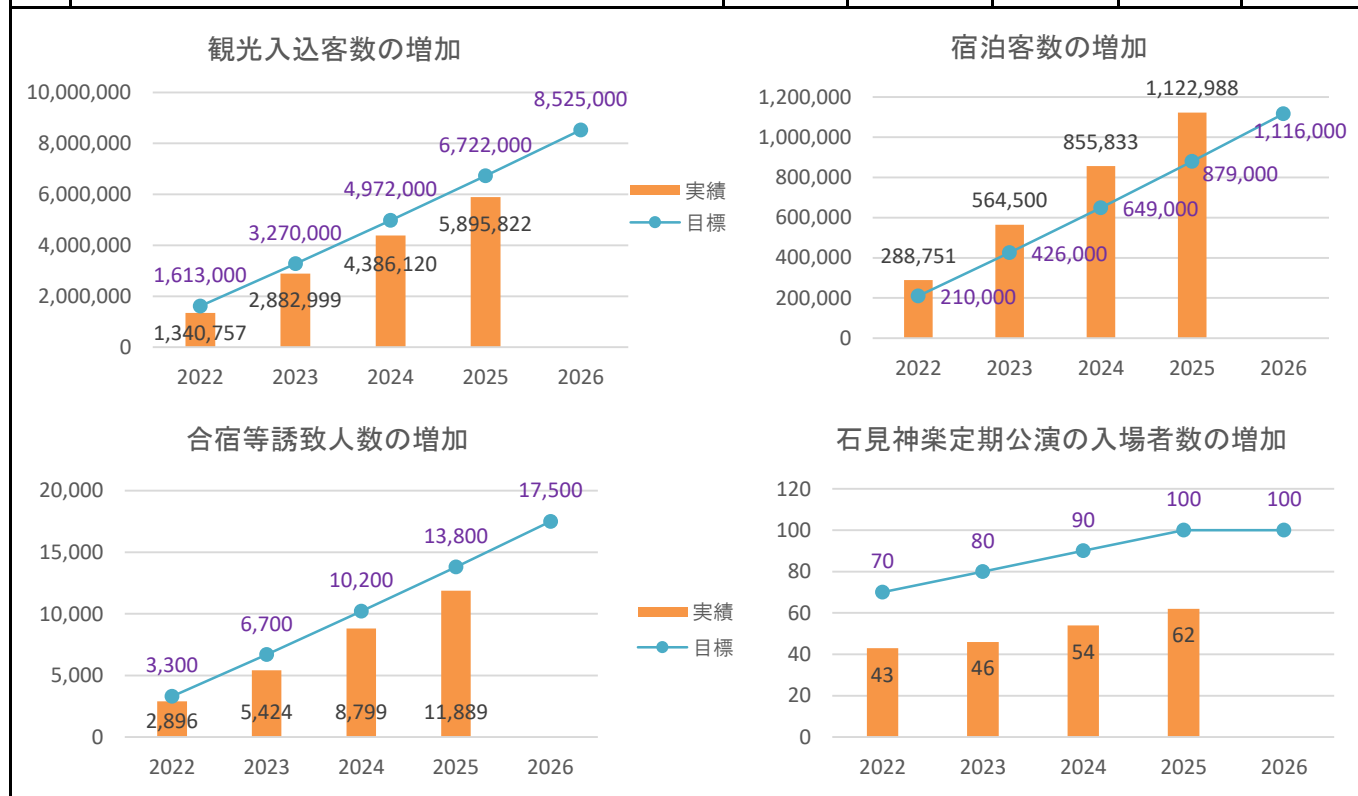


## D 産業振興

| ア 観光振興                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主な事業・取組<br><input type="checkbox"/> 石見神楽振興事業<br><input type="checkbox"/> 合宿等誘致事業 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 総合振興計画<br>主要施策                                                                   | 滞在型観光の推進と受入体制の確保                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(観光交流課)                                                     | <p>○「石見神楽」を軸に「温泉」「食」の魅力を観光協会と連携して情報発信に努め、誘客促進に取り組みました。</p> <p>○特に温泉については、官民一体でPRに努め、温泉総選挙2025において、美又温泉が美肌部門で1位、旭温泉が歴史／文化部門で1位となり、すぐれた泉質を踏まえた魅力を全国に周知できました。</p> <p>○観光協会においては、新たな特産品（ヨシタケコーヒー入りキャンディ）の開発・販売により自主財源の確保に努め、体制の強化を図りました。</p> <p>○千畳苑は、優先交渉権者と売買契約を締結し、議会から関連議案が可決され、2026年4月1日に譲渡することが決定しました。</p> <p>○「食」の取組では、イベント等により、PRを行いました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 今後の展開<br>(観光交流課)                                                                 | <p>○旅行会社等の民間事業者が行う「石見神楽」「温泉」「食」を活用した旅行商品の造成を支援し、この地域の魅力をよりよく知ってもらえるように情報発信に努め、滞在型観光の推進を図ります。</p> <p>○観光協会については、既存事業の見直しや体制整備を図ります。</p> <p>○「食」については、地域活性化起業人の派遣を受け、新たな食の魅力化に取り組めます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 総合振興計画<br>主要施策                                                                   | イベント等の開催や合宿等の誘致                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(観光交流課)                                                     | <p>○新市誕生20周年記念事業として、各種イベントの開催をとおり、交流人口の拡大に努めました。</p> <p>また、夏まつりでは会場周辺の駐車場を有料化する等、持続可能なイベントとなるよう取り組みました。</p> <p>○合宿の誘致については、2024年度に補助金予定額に達したため、年度途中で受付を終了しました。利用実績は約7割の申請がリピーターであったことから、より多くの方に浜田へ訪れていただくきっかけを提供するため、500円のリピーター加算の廃止等、次年度以降の制度の見直しを検討しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 今後の展開<br>(観光交流課)                                                                 | <p>○イベントについて、会場等の制約も考慮し、持続可能で魅力のあるイベントが開催できるよう努めます。</p> <p>また、合宿誘致については引き続いて制度の見直しを検討し交流人口の拡大を図ります。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 総合振興計画<br>主要施策                                                                   | 「石見神楽交流人口」の拡大                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(観光交流課)                                                     | <p>○石見神楽については、市の貴重な文化資源であるとともに、観光戦略においても重要な柱として、石見神楽の魅力発信により認知度を向上させ、誘客に繋がるよう振興を図りました。</p> <p>○認知度向上対策として、東京富岡八幡宮での石見神楽上演や大阪・関西万博での石見神楽公演を行いました。</p> <p>○昨年度造成した石見神楽産業を巡るツアーが、大手旅行会社の商品として販売され、本市への誘客につながりました。</p> <p>○浜田の夜神楽週末公演の予約サイトを開設し、市内の宿泊施設での宿泊とセットの鑑賞プランやおつまみセット付き鑑賞プランなどの商品についてサイト内での予約を開始しました。</p> <p>○浜田の夜神楽週末公演の来場者数については、目標達成には至らなかったものの、今年度からゴールデンウィーク期間及び9月から11月にかけて金曜日公演を実施したことに加え、土曜日公演の来場者数も増加したことから、年間来場者数は前年度と比較して約36%増加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浜田の夜神楽週末公演（1回公演平均62人、県外率66.3%）<br/>             ※金曜日公演を含めた実績（1回公演平均56人、県外率68.3%）</li> <li>・石見神楽出張上演 52回</li> <li>・日本遺産石見神楽保存・継承支援事業補助金（7団体採択、17,357,000円）</li> <li>・石見神楽団体活動支援事業補助金（17団体、14,988,000円）</li> </ul> |
| 今後の展開<br>(観光交流課)                                                                 | <p>○大阪・関西万博出演の際にできたオール浜田の横の繋がりを活かし（仮称）石見神楽フェスティバルを開催し、浜田市全域での石見神楽の振興を図ります。</p> <p>また、引き続き、浜田の夜神楽週末公演や石見神楽出張上演事業を行うとともに、神楽産業を巡るツアーの販売拡大に取り組み、インバウンドを含め石見神楽を軸とした誘客に取り組めます。</p> <p>○日本遺産石見神楽保存・継承支援事業補助金、石見神楽団体活動支援事業補助金等による神楽団体、神楽産業の振興に取り組めます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

| 総合振興計画<br>主要施策                                       | 地域間交流、国際交流の推進                                                                                                                                                                                      |
|------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>（観光交流課）</b><br>（定住関係人口推進課） | ○島村抱月が作曲したカチューシャの唄を縁とした交流を行う「ララ会」や驛鈴を通じた交流を行う「驛鈴でつなぐ友好の会＊浜田」の相互交流を支援し、交流人口の拡大を図りました。（観光交流課）<br>○「食」の取組として邑南町と連携し、広島市内で両市町の飲食物、特産品等の販売を行うイベントを実施しました。（観光交流課）<br>○国際交流活動を行う民間団体へ支援を行いました。（定住関係人口推進課） |
| <b>今後の展開<br/>（観光交流課）</b><br>（定住関係人口推進課）              | ○活動団体の相互交流の一層の推進を引き続き支援することで、交流人口の拡大を図ります。（観光交流課）<br>○引き続き民間団体へ支援を行うとともに、活動内容について相談に応じ、多文化共生社会の実現に努めます。（定住関係人口推進課）                                                                                 |

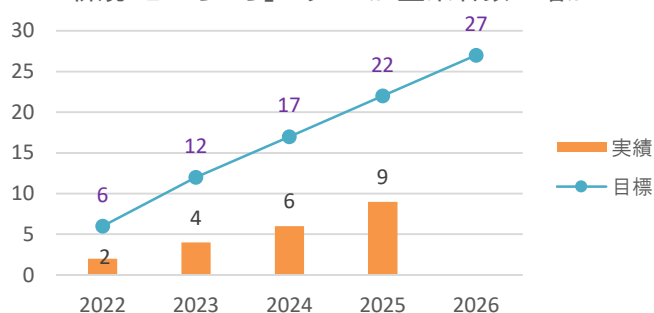
| 代表的な目標 |                                                     | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|-----------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 15     | 観光入込客数の増加<br>(市内主要施設等の年間（1月～12月）観光入込客数の令和4～8年の累計)   | 年間<br>938,866人         | 6,722,000人      | 5,895,822人      | 87.7%      | B    |
| 16     | 宿泊客数の増加<br>(市内のホテル・旅館・民宿等の年間（1月～12月）宿泊者数の令和4～8年の累計) | 年間<br>209,006人         | 879,000人        | 1,122,988人      | 127.8%     | A    |
| 17     | 合宿等誘致人数の増加<br>(合宿等誘致促進事業の年間利用人数の令和4～8年度の累計)         | 年間478人                 | 13,800人         | 11,889人         | 86.2%      | B    |
| 18     | 石見神楽定期公演の入場者数の増加<br>(年間平均入場者数)                      | 33人                    | 100人            | 62人             | 62.0%      | B    |



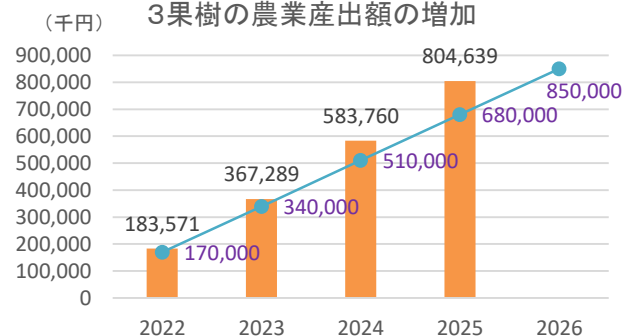
|                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>イ 地域ブランド化</b>                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| <b>主な事業・取組</b><br><input type="checkbox"/> 「山陰浜田港」水産物ブランド化推進事業<br><input type="checkbox"/> 内水面漁業振興事業<br><input type="checkbox"/> 担い手等育成支援事業【産地振興事業】<br><input type="checkbox"/> 有機野菜等農業用ハウス整備支援事業 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| <b>総合振興計画<br/>主要施策</b>                                                                                                                                                                            | <b>販路拡大対策</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>（水産振興課）</b>                                                                                                                                                             | <p>○「どんちっち」ブランドは、2026年3月に生産者、仲買事業者及び市担当者が豊洲市場の大卸事業者を訪問し、意見交換を行うとともに、シーズンを迎える「どんちっちアジ」の更なる販売促進をお願いしました。</p> <p>○「浜田港四季のお魚」の対象魚種更新し、ポスターなどのPR資材を作成することで、新魚種の認知度向上を図りました。</p> <p>○「浜田港四季のお魚」に認定される「アンコウ」のPRとして、Sea級グルメ全国大会in青森に「浜田アンコウとノドグロ旨み焼売」を出品し、水産ブランドのPRを行いました。</p> <p>○水産物についての理解を深め、魚食の推進を図るため、お魚検定「山陰浜田港びいびいマスター検定」を開催しました。</p> <p>○上記のほか、四季のお魚カレンダーの作成やBB大鍋フェスティバルなどのイベント開催支援、市外で開催されるイベントでの水産物のPR販売などを展開し、水産ブランドのPRを行いました。</p> |
| <b>今後の展開<br/>（水産振興課）</b>                                                                                                                                                                          | <p>○どんちっちブランド加盟業者の増加に向け、引き続きPR活動等の各種事業を展開します。</p> <p>Sea級グルメ全国大会in七尾などの市外・県外イベントへの出店、はまだお魚市場周辺での水産イベントの実施、お魚検定やお魚料理教室などの魚食普及活動などを通じて、水産ブランドのPRを行います。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| <b>総合振興計画<br/>主要施策</b>                                                                                                                                                                            | <b>儲かる農業の推進</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果<br/>（農林振興課）<br/>（商工労働課）</b>                                                                                                                                                 | <p>○産地振興事業については、26件（9,826千円）のほか、有機JAS認証拡大支援事業を1件（30千円）実施しました。（農林振興課）</p> <p>○ふるさと農業研修生育成事業については、4名（7,578千円）、研修を行いました。（農林振興課）</p> <p>○中核的経営体等育成支援事業については、担い手経営発展支援事業を4件（10,220千円）、担い手育成事業を15件（15,694千円）、支援しました。（農林振興課）</p> <p>○学校給食でのPR（小学校13校、中学校2校で給食時にテーマソングを放送）や市内小中学校でBUY浜田についての出前授業（小学校8校、中学校4校）を実施しました。（商工労働課）</p>                                                                                                               |
| <b>今後の展開<br/>（農林振興課）<br/>（商工労働課）</b>                                                                                                                                                              | <p>○引き続き、有機農業の面積拡大や所得目標を達成できる経営体を育成するため、各種補助事業による支援、就農希望者の確保や新規就農者の育成等を行います。（農林振興課）</p> <p>○引き続き、学校給食や市内小中学校でBUY浜田運動についての周知に努め、浜田製品の消費拡大を目指します。（商工労働課）</p>                                                                                                                                                                                                                                                                             |

| 代表的な目標 |                                                                     | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|---------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 19     | 新規「どんちっち」ブランド加盟業者数の増加<br>(新規「どんちっち」ブランド加盟業者数の令和4～8年度の累計)            | 年間3店                   | 22店             | 9店              | 40.9%      | C    |
| 20     | 3果樹の農業産出額の増加<br>(振興作物（大粒ぶどう、赤梨、西条柿）の農業産出額の令和4～8年度の累計)               | 年間107,182千円            | 680,000千円       | 804,639千円       | 118.3%     | A    |
| 21     | 有機野菜栽培面積（有機JAS圃場面積）の拡大<br>(有機野菜栽培の拡大面積の令和4～8年度の累計)<br>(令和5年度目標値見直し) | 年間0㎡                   | 62,000㎡         | -1,524㎡         | -2.5%      | C    |

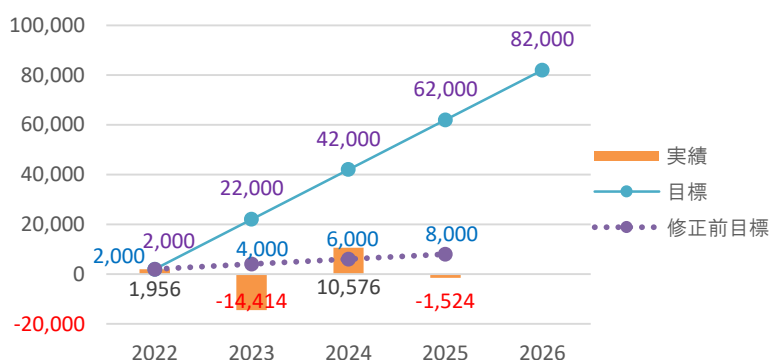
新規「どんちっち」ブランド加盟業者数の増加



3果樹の農業産出額の増加



有機野菜栽培面積（有機JAS圃場面積）の拡大



## E 環境

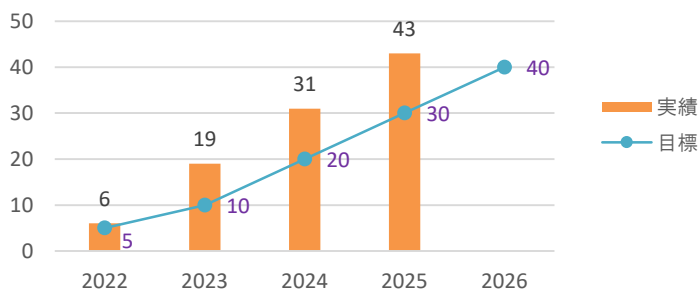
### ア 地球温暖化対策の推進

主な事業・取組  
☐ 市民と共に学ぶ環境づくり事業  
☐ 地域の再エネ導入支援事業

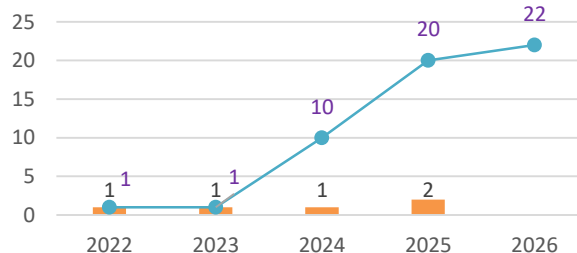
| 総合振興計画<br>主要施策             | 再生可能エネルギーの導入及び省エネルギーの推進                                                                                                                                                                                                                                  |
|----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(環境課) | <p>○太陽光5件、蓄電池5件の計10件の補助を行いました。</p> <p>○別枠の若者ファンド事業で、太陽光7件、蓄電池5件、木質バイオマス1件の計13件の補助を行いました。</p> <p>○環境啓発番組を計6本制作し、ケーブルテレビでの放送、YouTubeでの配信を行いました。</p> <p>○ごみ分別アプリで行うクイズ・スタンプラリーでは、市民が脱炭素について学ぶ環境を整備しました。</p> <p>○EV普及の取組の一環として公共施設5か所へEV充電器19基の設置を行いました。</p> |
| 今後の展開<br>(環境課)             | <p>○引き続き再生可能エネルギー設備導入の支援、環境啓発番組の放送・配信、脱炭素クイズの配信を行います。</p> <p>○まだ普及していない再エネ設備の導入を考える企業への支援を行います。</p> <p>○EV普及の取り組みの一環として公共施設へEV充電器の設置を行います。</p>                                                                                                           |
| 総合振興計画<br>主要施策             | エコライフスタイルの推進                                                                                                                                                                                                                                             |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(環境課) | <p>○一般市民320人、公共施設36施設へゴーヤ苗とたい肥の配布を行いました。</p> <p>○学校と連携した環境教育として出前授業と清掃活動を行いました。</p>                                                                                                                                                                      |
| 今後の展開<br>(環境課)             | <p>○引き続きゴーヤ苗の無料配布を行います。</p> <p>○学校等と連携し、子どもを対象とした環境教育の場を増やします。</p>                                                                                                                                                                                       |

| 代表的な目標 |                                                                                | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 22     | 住宅用太陽光発電設備設置件数の増加<br>(住宅用太陽光発電設備設置補助金の令和4～8年度の通算補助件数)                          | 年間3件                   | 30件             | 43件             | 143.3%     | A    |
| 23     | 公共施設等における太陽光発電設備の新規設置数の増加<br>(公共施設等における太陽光発電設備の令和4～8年度の通算新規設置数)                | 年間0施設                  | 20施設            | 2施設             | 10.0%      | C    |
| 24     | 地域が開催する環境関連イベント・講座の開催回数の増加<br>(エコライフ推進隊の会員や民間等が開催する環境関連イベント・講座の令和4～8年度の通算開催回数) | 年間9回                   | 60回             | 30回             | 50.0%      | B    |

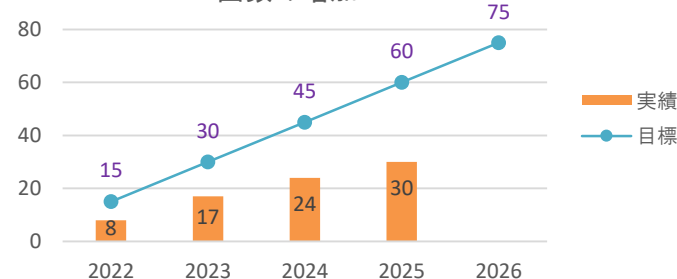
住宅用太陽光発電設備設置件数の増加



公共施設等における太陽光発電設備の新規設置数の増加



地域が開催する環境関連イベント・講座の開催  
回数の増加



## イ ごみの減量化や資源化の推進

主な事業・取組  
□エコライフ推進事業

総合振興計画  
主要施策

4つの「R」によるごみの減量化の推進

2025年度  
主な取組と成果  
(環境課)

○HAMADAごみ分別アプリ等を活用した情報発信に努めました。  
○町内会や県立大学生に対し出前講座を実施しました。

今後の展開  
(環境課)

○ごみ分別早見表の改定を行い、わかりやすい分別方法の周知に努めます。

代表的な目標

策定時  
現状値  
(2020年度)

目標値  
(2025年度)

実績値  
(2025年度)

達成率  
(%)

進捗評価

25

総ごみ排出量の減少  
(年間の総ごみ排出量)

19,370t

17,455t

16,053t

108.7%

A

26

ごみのリサイクル率の増加  
( (直接資源化量+中間処理後資源化量) ÷ 総ごみ排出量 )

20.27%

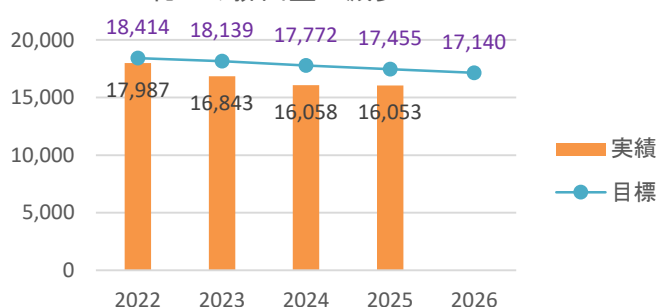
21.40%

20.76%

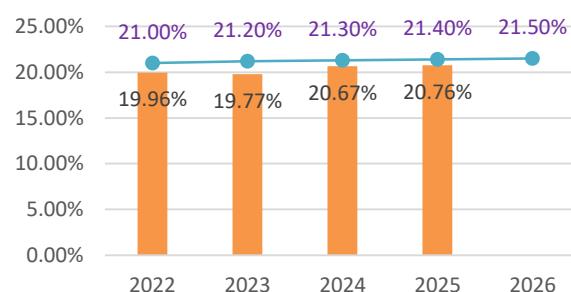
97.0%

B

総ごみ排出量の減少



ごみのリサイクル率の増加



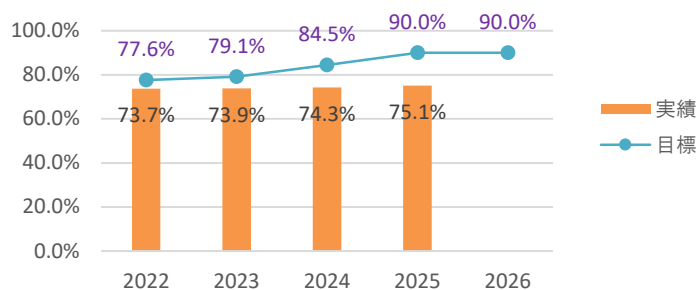
## F 防災

### ア 安全で安心なまちづくり

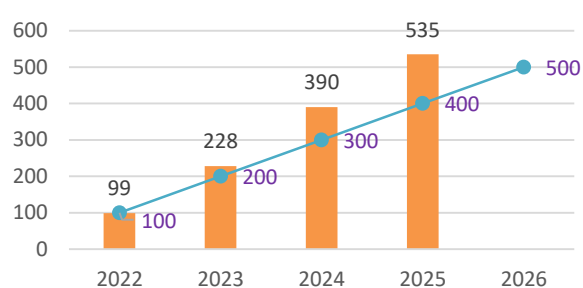
主な事業・取組  
□地域安全まちづくり事業【自主防災組織関係・出前講座】  
□防災まちづくり推進事業【自主防災組織関係】

|                                         |                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                 |                 |            |      |
|-----------------------------------------|------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 総合振興計画<br>主要施策                          |                                                | 地域防災力の向上                                                                                                                                                                                                                                                                         |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(防災安全課)<br>(地域福祉課) |                                                | <p>○自主防災組織設立に係る費用の補助金を2団体に交付し、自主防災組織設立に努め、新たに3団体の設立に至りました。さらに、自主防災組織の中心人物として防災士の養成を支援し、新たに15名が防災士資格を取得しました。(防災安全課)</p> <p>○地域の関係者団体(自主防災組織111、地区まちづくり推進委員会・自治会・町内会102、社協1)計214団体になりました。また、個別避難計画の策定を促進するため、自主防災組織や自治会等からの相談に応じ、23件の個別避難計画を策定しました。(地域福祉課)</p>                     |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(防災安全課)<br>(地域福祉課)             |                                                | <p>○防災出前講座等での啓発や補助金交付等により、引き続き、自主防災組織の設立・活動支援、防災士の養成を行います。(防災安全課)</p> <p>○関係団体数の増加への取組のほか、避難行動要支援者名簿の個別避難計画策定促進に向けた説明等を続けていきます。(地域福祉課)</p>                                                                                                                                       |                 |                 |            |      |
| 総合振興計画<br>主要施策                          |                                                | 災害応急活動体制の整備                                                                                                                                                                                                                                                                      |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(防災安全課)            |                                                | ○浜田市備蓄計画をもとに備蓄品の購入を行いました。備蓄整備にあたり、新しい地方経済・生活環境創生交付金(地域防災緊急整備型)を活用しました。                                                                                                                                                                                                           |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(防災安全課)                        |                                                | ○浜田市備蓄計画に基づき、引き続き備蓄品の管理を行います。                                                                                                                                                                                                                                                    |                 |                 |            |      |
| 総合振興計画<br>主要施策                          |                                                | 地域における防犯意識の高揚と犯罪のない地域社会の形成                                                                                                                                                                                                                                                       |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(防災安全課)            |                                                | <p>○10月26日「浜田市いのちと安全安心の日」に、島根県立大学防犯サークルSCOTと協力し、地域防犯活動を推進するための催し「はまだ灯2025」を開催しました。併せて広報誌、防災防犯メール等の広報媒体を活用した防犯活動の啓発を行いました。</p> <p>○交通安全教室や防災イベントなど、あらゆる機会を通じて、防犯出前講座としての啓発活動を実施し、防犯意識の高揚を図りました。</p> <p>○防災出前講座や、警察が実施する防犯・交通安全講座との連携により、前年度と比較すれば件数は増加し、目標に近い件数を達成することができました。</p> |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(防災安全課)                        |                                                | <p>○2026年10月26日「浜田市いのちと安全安心の日」には、浜田市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進大会を開催するとともに、島根県立大学防犯サークルSCOTと協力し、市民による防犯活動の推進を図ります。</p> <p>○防犯出前講座については、案内チラシを改善して周知を強化するとともに、件数の多い防災出前講座と共催するなど、様々な機会を利用し、幅広い世代の市民に対する防犯啓発活動として実施します。</p>                                                                 |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                  |                                                | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                                                                           | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 27                                      | 自主防災組織の組織率の増加<br>(世帯数に対する組織された地域の世帯数の割合)       | 68.2%                                                                                                                                                                                                                                                                            | 90.0%           | 75.1%           | 83.4%      | B    |
| 28                                      | 防災出前講座の開催回数の増加<br>(講座の年間開催回数の令和4～8年度の累計)       | 年間66回                                                                                                                                                                                                                                                                            | 400回            | 535回            | 133.8%     | A    |
| 29                                      | 総合防災訓練等への自主防災組織の参加率<br>(総合防災訓練等に参加した自主防災組織の割合) | 22.8%                                                                                                                                                                                                                                                                            | 95.0%           | 91.2%           | 96.0%      | B    |
| 30                                      | 防犯出前講座の開催回数の増加<br>(講座の年間開催回数の令和4～8年度の累計)       | 年間1回                                                                                                                                                                                                                                                                             | 160回            | 65回             | 40.6%      | C    |

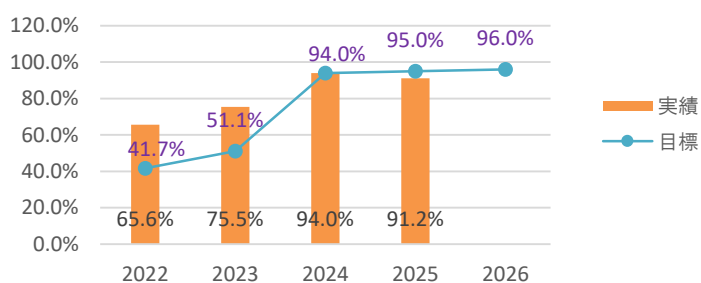
自主防災組織の組織率の増加



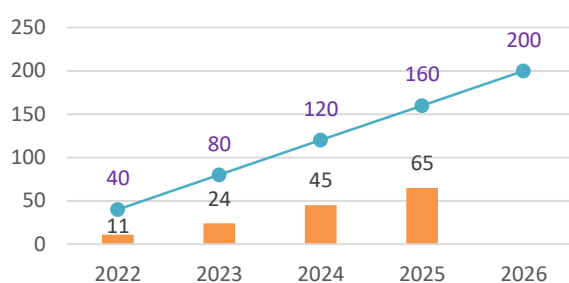
防災出前講座の開催回数の増加



総合防災訓練等への自主防災組織の参加率



防犯出前講座の開催回数の増加



## 2 結びつきやネットワークの強化に係る取組

### A 地域公共交通

#### ア 地域公共交通網の連携と生活交通の確保

##### 主な事業・取組

- 路線バス確保対策事業
- 生活路線バス運行事業
- 予約型乗合タクシー等運営事業
- 地域公共交通確保対策事業

##### 総合振興計画 主要施策

##### 高齢者等のニーズに応じた交通手段の確保

##### 2025年度 主な取組と成果 (まちづくり社会教育課)

○コミュニティワゴン運送支援事業では、自治会輸送を行う町内会等に対して補助金を交付しました。(3団体)  
○あいのりタクシー等運行支援事業では、実施した地区まちづくり推進委員会に対して補助金を交付しました。(23団体：142件)  
○70歳以上の方に加え、69歳以下の障害者手帳保持者に対して敬老福祉乗車券の販売を行いました。(交付率：19.7%)

##### 今後の展開 (まちづくり社会教育課)

○より地域の実情に応じた事業実施ができるよう相談対応を含め支援を行っていきます。  
○あいのりタクシー等運行支援事業については、導入地域の事例をまとめるなど未実施地域での導入支援を引き続き行います。  
○敬老福祉乗車券については、デジタル化も含めより利用しやすい制度となるように検討を進めます。

##### 総合振興計画 主要施策

##### 効率的で持続可能な交通体系の構築

##### 2025年度 主な取組と成果 (まちづくり社会教育課)

○民間路線バス運行事業者に対して、運行支援を目的とした補助金を交付しました。(2事業者)  
○浜田市内各地域において生活路線バス、予約型乗合タクシーの運行を実施しました。(生活路線バス運行事業：20路線、予約型乗合タクシー運行事業：16路線)  
○生活路線バスは、通学利用者が増加したことに伴い、全体の利用者数が増加しました。  
○予約型乗合タクシーは、定期利用者の減少により、目標を下回る実績となりました。

##### 今後の展開 (まちづくり社会教育課)

○民間路線バス運行事業者への継続した支援を行うとともに、利用促進にも取り組み、交通の維持確保に努めます。  
○生活路線バス及び予約型乗合タクシーについては、利用状況を踏まえ廃止や減便、統合などにより効率的な交通体系が構築できるよう見直しを行います。

##### 総合振興計画 主要施策

##### 利用しやすい交通環境の整備

##### 2025年度 主な取組と成果 (まちづくり社会教育課)

○バス停等の破損状況に応じて、修繕等整備を行いました。都度、点検は行いましたが、早急に対応が必要な箇所がなく、1か所の修繕となりました。(1か所)  
○年数、距離等の車両状態を踏まえ、更新を行いました。(1車両)  
○活性化協議会では、地域の交通状況の情報共有を行うとともに、交通施策の検討を行いました。地域公共交通活性化協議会事業(三隅フェスティバル臨時バス運行事業：1事業、利用促進事業：2事業、バス案内表示：1事業)

##### 今後の展開 (まちづくり社会教育課)

○安全な運行と利用しやすい環境となるため、バス停整備及び車両更新を継続して実施します。  
○活性化協議会では、公共交通の状況を共有するとともに、市内公共交通の実態等について広く情報を発信していきます。

##### 代表的な目標

策定時  
現状値  
(2020年度)

目標値  
(2025年度)

実績値  
(2025年度)

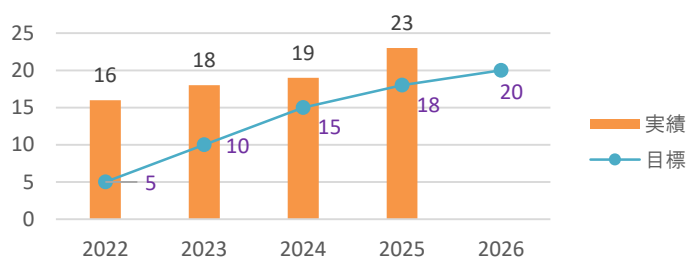
達成率  
(%)

進捗評価

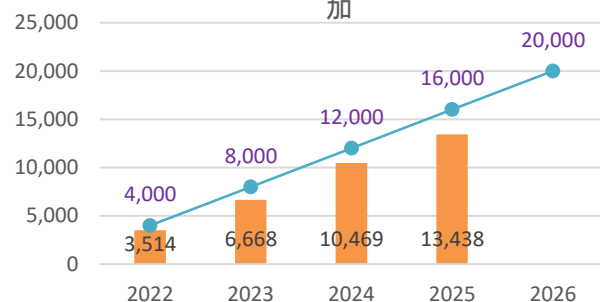
|    |                                                                                             |              |         |         |        |   |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|---------|---------|--------|---|
| 31 | 交通手段の確保に取り組むまちづくり活動団体数の増加<br>(コミュニティワゴン運送支援事業又はあいのりタクシー等運行支援事業を活用して交通手段の確保に取り組むまちづくり活動団体の数) | 3団体          | 18団体    | 23団体    | 127.8% | A |
| 32 | 敬老福祉乗車券交付事業の申請者数の増加<br>(敬老福祉乗車券交付事業の申請者数の令和4～8年度の累計)                                        | 年間<br>3,176人 | 16,000人 | 13,438人 | 84.0%  | B |

|    |                                                                               |         |           |         |        |   |
|----|-------------------------------------------------------------------------------|---------|-----------|---------|--------|---|
| 33 | 生活路線バスの利用者数の維持<br>(生活路線バスの年間利用者数)                                             | 22,760人 | 22,760人以上 | 37,383人 | -      | A |
| 34 | 予約型乗合タクシーの利用者数の維持<br>(予約型乗合タクシーの年間利用者数)                                       | 3,816人  | 3,816人以上  | 2,849人  | -      | C |
| 35 | 環境整備を実施したバス停数の増加<br>(市がベンチや上屋の設置等、環境整備に取り組んだバス停数の平成28年度以降の累計) (令和5、6年度目標値見直し) | 6か所     | 20か所      | 17か所    | 85.0%  | B |
| 36 | 公共交通利用促進策の増加<br>(公共交通の利用促進を図るために取り組む事業数の令和4～8年度の累計)                           | 年間1事業   | 14事業      | 14事業    | 100.0% | A |

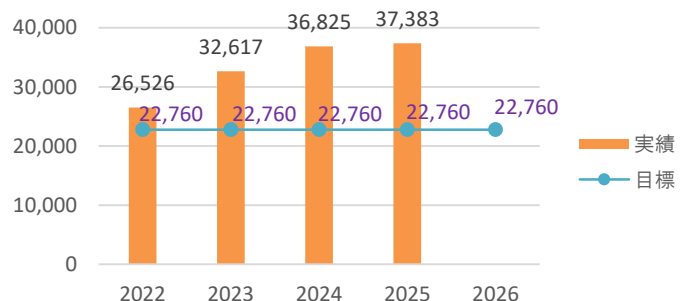
交通手段の確保に取り組むまちづくり活動団体数の増加



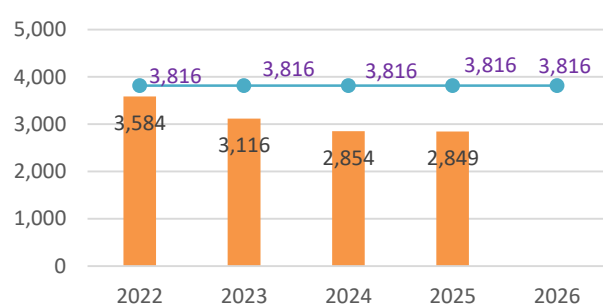
敬老福祉乗車券交付事業の申請者数の増加



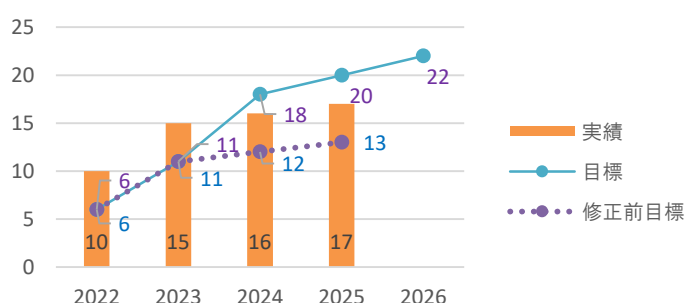
生活路線バスの利用者数の維持



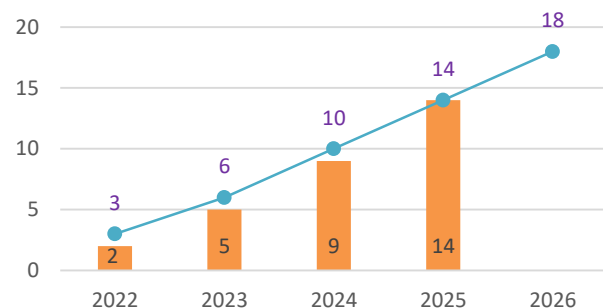
予約型乗合タクシーの利用者数の維持



環境整備を実施したバス停数の増加



公共交通利用促進策の増加



## B デジタル・ディバイドの解消に向けたICTインフラ整備

### ア 高速情報通信基盤の整備

主な事業・取組  
□高速情報通信基盤整備事業

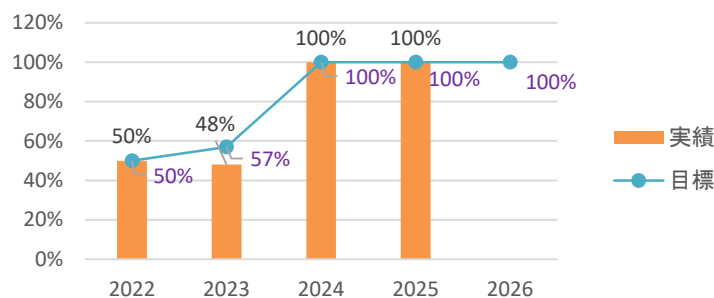
| 総合振興計画<br>主要施策                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                            | 情報通信基盤の充実と推進                                                                                                                |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |       |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|----|----|----|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|--|-------|-------|
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(DX推進課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                            | ○ケーブル回線の光化完了に伴い、旧ケーブル回線設備の撤去工事が完了しました。<br>○地域の催し、活動や取り組みなどにスポットを当てた地域情報番組「マイタウンはまだ」を制作し放映を行うことで地域間交流の活性化や地域愛の醸成を図ることができました。 |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |       |
| 今後の展開<br>(DX推進課)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                            | ○引き続き、新たなインターネット加入者数の増加に努めます。<br>○「マイタウンはまだ」について、より幅広い世代が興味を引くような番組となるよう石見ケーブルビジョンと協力しながら内容の改善等を図っていきます。                    |                 |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |       |
| 代表的な目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                            | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                      | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |       |
| 37                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | インターネット加入件数の増加<br>(ケーブルテレビの通信回線契約世帯数)<br>(令和5、6、7年度目標値見直し) | 3,650件                                                                                                                      | 5,700件          | 6,142件          | 107.8%     | A    |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |       |
| <div>インターネット加入件数の増加</div> <table><thead><tr><th>年度</th><th>実績</th><th>目標</th><th>修正前目標</th></tr></thead><tbody><tr><td>2022</td><td>4,311</td><td>3,790</td><td>3,790</td></tr><tr><td>2023</td><td>4,848</td><td>4,370</td><td>4,370</td></tr><tr><td>2024</td><td>5,441</td><td>5,000</td><td>5,000</td></tr><tr><td>2025</td><td>6,142</td><td>5,700</td><td>5,200</td></tr><tr><td>2026</td><td></td><td>5,900</td><td>5,400</td></tr></tbody></table> |                                                            |                                                                                                                             |                 |                 |            |      | 年度 | 実績 | 目標 | 修正前目標 | 2022 | 4,311 | 3,790 | 3,790 | 2023 | 4,848 | 4,370 | 4,370 | 2024 | 5,441 | 5,000 | 5,000 | 2025 | 6,142 | 5,700 | 5,200 | 2026 |  | 5,900 | 5,400 |
| 年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 実績                                                         | 目標                                                                                                                          | 修正前目標           |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |       |
| 2022                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 4,311                                                      | 3,790                                                                                                                       | 3,790           |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |       |
| 2023                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 4,848                                                      | 4,370                                                                                                                       | 4,370           |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |       |
| 2024                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 5,441                                                      | 5,000                                                                                                                       | 5,000           |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |       |
| 2025                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 6,142                                                      | 5,700                                                                                                                       | 5,200           |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |       |
| 2026                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                            | 5,900                                                                                                                       | 5,400           |                 |            |      |    |    |    |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |       |       |       |      |  |       |       |

## C 道路等の交通インフラの整備

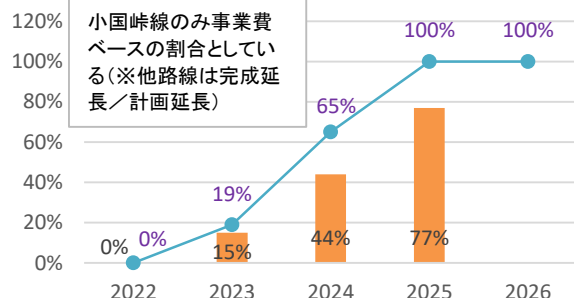
| ア 生活幹線道路の整備                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                               |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主な事業・取組<br><input type="checkbox"/> 浜田駅周辺整備事業<br><input type="checkbox"/> 小国峠線道路改良事業【橋梁架け替え】<br><input type="checkbox"/> 戸地線道路改良事業<br><input type="checkbox"/> 戸地線道路改良事業<br><input type="checkbox"/> 白砂1号線道路改良事業<br><input type="checkbox"/> 三隅益田道路建設附帯事業 |                                                                                                                                                               |
| 総合振興計画<br>主要施策                                                                                                                                                                                                                                            | 山陰道・浜田道の整備促進                                                                                                                                                  |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(建設企画課)                                                                                                                                                                                                                              | ○浜田道4車線化については、事業化した旭IC～大朝IC（11.2km）区間の事業推進と、未事業化区間の事業化を国土交通省へ要望活動を行いました。<br>○山陰道の早期全線開通について、国土交通省等への要望活動を行いました。そして、浜田道と山陰道を繋ぐ高規格道路ネットワークを早期に整備するよう重ねて要望しました。  |
| 今後の展開<br>(建設企画課)                                                                                                                                                                                                                                          | ○浜田道4車線化については、引き続き事業化区間の事業推進と、未事業化区間の事業化を国土交通省へ要望活動を行います。<br>○山陰道の早期全線開通については、引き続き国土交通省等への要望活動を行うとともに、浜田道と山陰道を繋ぐ高規格道路ネットワークを早期に整備するよう重ねて要望していきます。             |
| 総合振興計画<br>主要施策                                                                                                                                                                                                                                            | 市道や農林道の改良・長寿命化                                                                                                                                                |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(建設整備課)<br>(維持管理課)                                                                                                                                                                                                                   | ○市道の拡幅改良を計画的に実施しました。（建設整備課）<br>○市道小国峠線の橋梁架け替えについて、上部工事を実施しました。（建設整備課）<br>○市道白砂1号線の大規模な掘削、法面工事を実施しました。（建設整備課）<br>○長寿命化修繕計画に基づいて、定期点検、診断および必要な修繕を実施しました。（維持管理課） |

| 今後の展開<br>(建設整備課)<br>(維持管理課) |                                                                   | ○より早期に整備が完了するように、工法検討を適切に行い、事業の進捗を図ります。(建設整備課)<br>○定期的な点検、診断および必要な修繕を確実に実施し、道路施設の長寿命化を推進します。(維持管理課) |                 |                 |            |      |
|-----------------------------|-------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 代表的な目標                      |                                                                   | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                              | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 38                          | 市道浜田527号線道路改良(整備延長450m)<br>(【浜田地域】浜田駅周辺の市道を整備し、駅南北の連絡を円滑にする。)     | 50%                                                                                                 | 100%            | 100%            | 100.0%     | A    |
| 39                          | 市道小国峠線道路改良(橋梁架け替え1橋)<br>(【金城地域】老朽化した谷口橋の架け替えを行う。)                 | 0%                                                                                                  | 100%            | 77%             | 77.0%      | B    |
| 40                          | 市道戸地線道路改良(整備延長1,400m)<br>(【旭地域】集落間を結ぶ幹線市道の整備を行う。)                 | 31%                                                                                                 | 55%             | 46%             | 83.6%      | B    |
| 41                          | 市道門田線道路改良(整備延長675m)<br>(【弥栄地域】集落間を結ぶ幹線市道の整備を行う。)<br>(令和5年度目標値見直し) | 40%                                                                                                 | 64%             | 63%             | 98.4%      | B    |
| 42                          | 市道白砂1号線道路改良(整備延長1,400m)<br>(【三隅地域】急カーブ、狭小市道の改良及び集落の環状機能の充実を図る。)   | 70%                                                                                                 | 80%             | 83%             | 103.8%     | A    |
| 43                          | 三隅益田道路の整備<br>(三隅益田道路(15.2km)を令和7(2025)年度までに供用開始する。)               | 51%                                                                                                 | 100%            | 99%             | 99.0%      | B    |

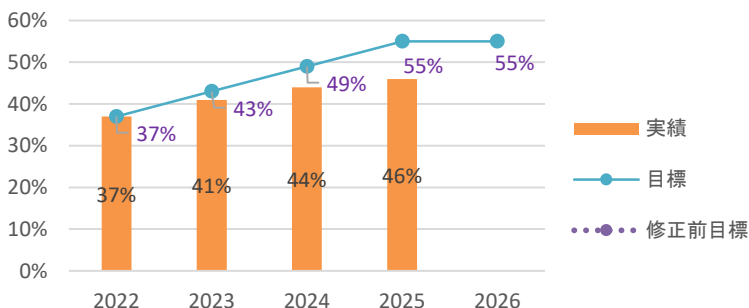
市道浜田527号線道路改良(整備延長450m)



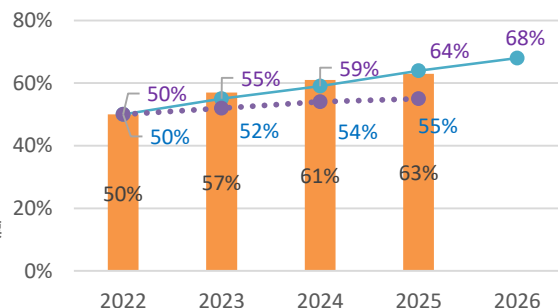
市道小国峠線道路改良(橋梁架け替え1橋)



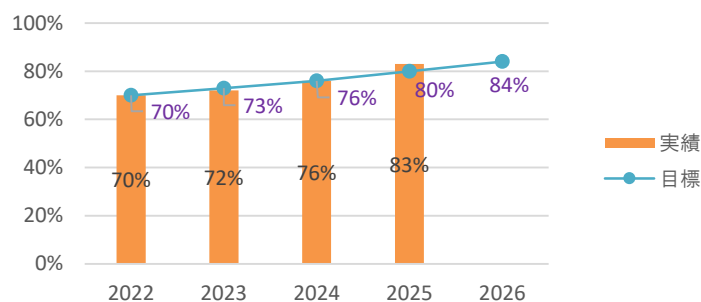
市道戸地線道路改良(整備延長1,400m)



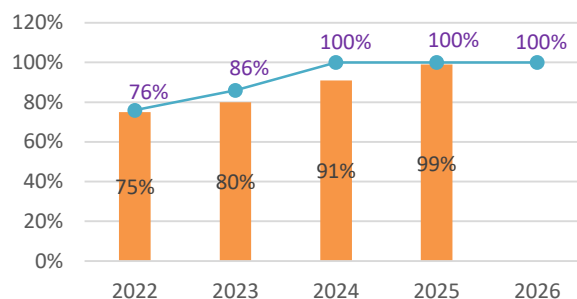
市道門田線道路改良(整備延長675m)



市道白砂1号線道路改良(整備延長1,400m)



三隅益田道路の整備



## D 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

### ア 地産地消の推進

主な事業・取組  
□ B U Y 浜田推進事業

#### 総合振興計画 主要施策

#### 儲かる農業の推進

#### 2025年度 主な取組と成果 (農林振興課) (商工労働課)

○産地振興事業については、26件(9,826千円)のほか、有機JAS認証拡大支援事業を1件(30千円)実施しました。(農林振興課)  
○ふるさと農業研修生育成事業については、4名(7,578千円)、研修を行いました。(農林振興課)  
○中核的経営体等育成支援事業については、担い手経営発展支援事業を4件(10,220千円)、担い手育成事業を15件(15,694千円)、支援しました。(農林振興課)  
○学校給食でのPR(小学校13校、中学校2校で給食時にテーマソングを放送)や市内小中学校でB U Y 浜田についての出前授業(小学校8校、中学校4校)を実施しました。(商工労働課)

#### 今後の展開 (農林振興課) (商工労働課)

○引き続き、有機農業の面積拡大や所得目標を達成できる経営体を育成するため、各種補助事業による支援、就農希望者の確保や新規就農者の育成等を行います。(農林振興課)  
○引き続き、学校給食や市内小中学校でB U Y 浜田運動についての周知に努め、浜田産品の消費拡大を目指します。(商工労働課)

#### 総合振興計画 主要施策

#### 食育と健全な体づくりの推進

#### 2025年度 主な取組と成果 (教育総務課)

○地元産品の活用を意識した献立の作成を行い、地域食材率の増加に努めることで、地域の食材や産業を知り、地産地消の大切さ、食への感謝の気持ちを育てました。  
○弥栄地域で栽培された「有機米」の提供や小学校6年生と中学校3年生を対象に思い出に残る給食となることを願い、浜田産のどくろ(尾頭付き)を提供しました。

#### 今後の展開 (教育総務課)

○浜田市オーガニックビレッジ宣言に基づき、有機米を学校給食に取り入れるなど、引き続き地元産品の活用を意識した献立の作成を行い、地域食材率の増加に努めることで、地元産品の安全性・美味しさを児童生徒に伝え、食育の推進に努めます。  
○また、地元の食材を使って食育指導を行い、地域の食材や産業を知り、食への感謝の気持ちを育てます。

#### 代表的な目標

策定時  
現状値  
(2020年度)

目標値  
(2025年度)

実績値  
(2025年度)

達成率  
(%)

進捗評価

44

学校給食での地域食材利用率の増加  
(市内小中学校の給食における地元食材利用率)

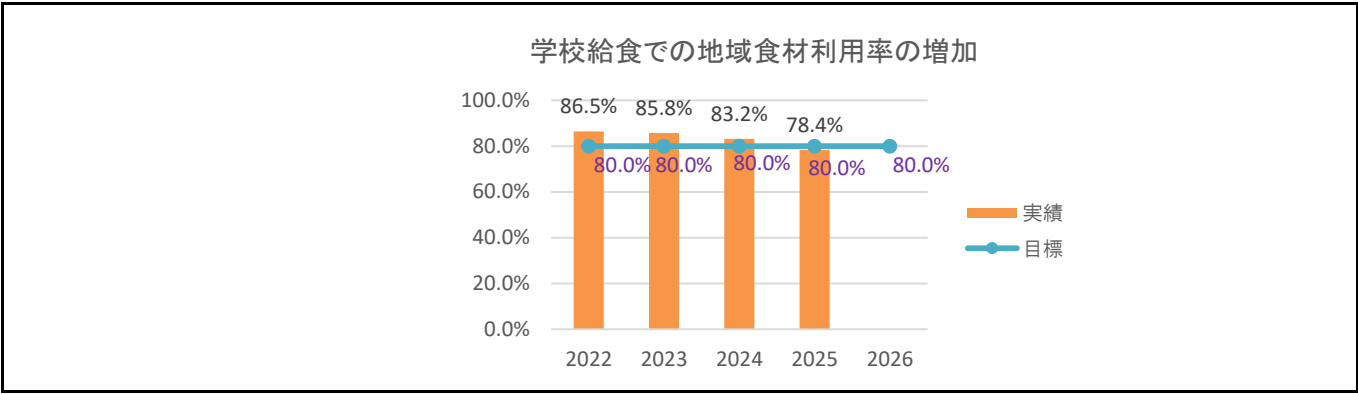
61.9%

80.0%

78.4%

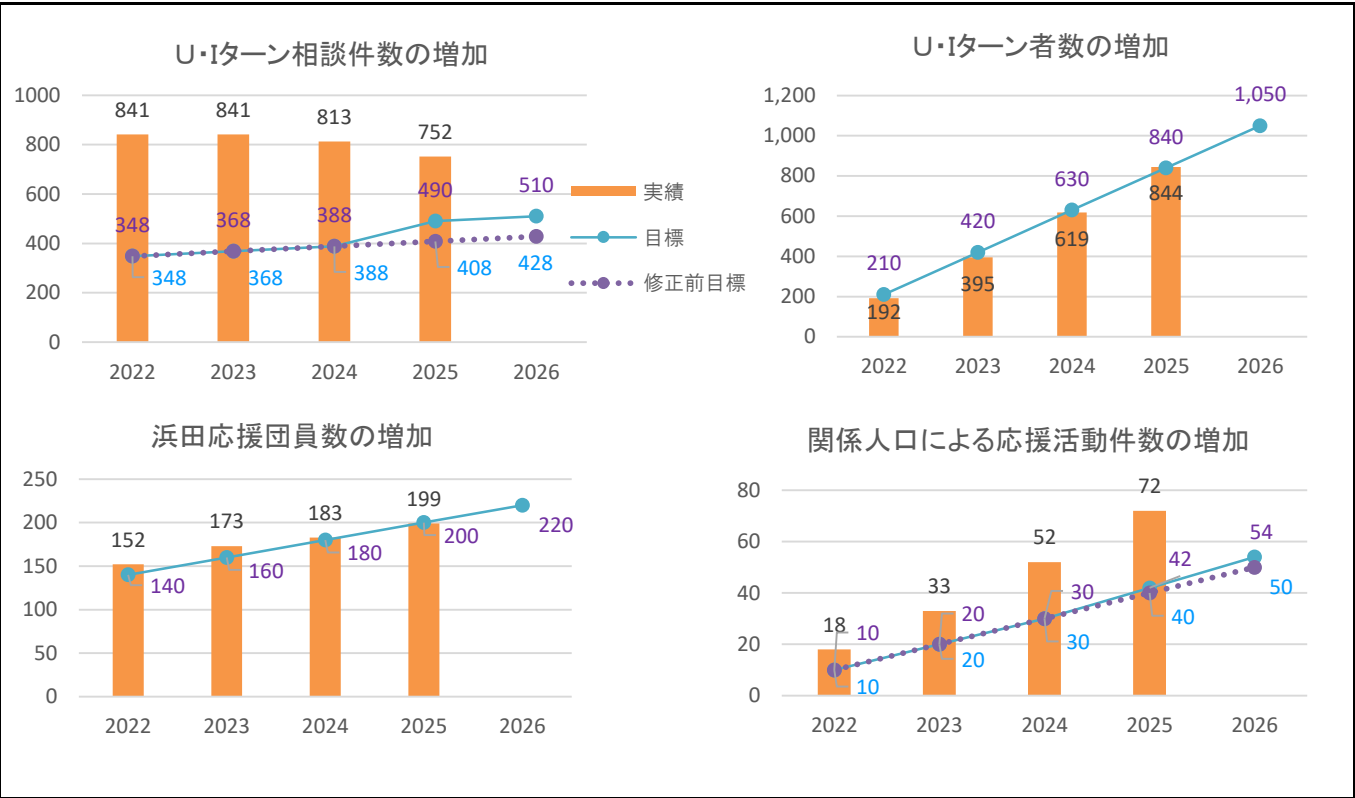
98.0%

B



E 地域内外の住民との交流・移住促進

|                                                                      |                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                    |                 |                 |            |      |
|----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| ア 定住施策の充実                                                            |                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                    |                 |                 |            |      |
| 主な事業・取組<br>□定住相談事業【定住相談員配置、定住フェア参加】<br>□関係人口創出拡大事業<br>□音楽を核とした定住促進事業 |                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                    |                 |                 |            |      |
| 総合振興計画<br>主要施策                                                       |                                                                   | U・Iターン定住支援制度の充実                                                                                                                                                                                                                    |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(定住関係人口推進課)                                     |                                                                   | ○特定地域づくり事業を活用し、若手音楽家の移住促進に取り組みました。地元事業所への就職など、定着にもつながりました。さらに、音楽指導に秀でた地域おこし協力隊員等による市内中学校や高等学校への部活動指導や、小学校から大学生まで幅広い年代によるオーケストラの指導など、「音楽」を通じた地域活性化につながりました。<br>○移住者インタビューや各種支援情報等を移住定住情報サイト「はまだぐらし」に掲載し、移住検討者が望む情報を円滑に取得できるよう努めました。 |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(定住関係人口推進課)                                                 |                                                                   | ○引き続き、若手音楽家の移住促進と地域活性化に繋がるよう、支援を行うとともに、移住検討者が望む情報の掲載を随時行い、移住促進を図ります。                                                                                                                                                               |                 |                 |            |      |
| 総合振興計画<br>主要施策                                                       |                                                                   | 関係人口との協働による課題解決の推進                                                                                                                                                                                                                 |                 |                 |            |      |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(定住関係人口推進課)                                     |                                                                   | ○2025年度は応援活動が20件あり、浜田市内だけでなく、市外で行うイベントの手伝い等の応援活動も行いました。                                                                                                                                                                            |                 |                 |            |      |
| 今後の展開<br>(定住関係人口推進課)                                                 |                                                                   | ○引き続き応援活動に取り組むと共に、「てご」をしていただける方が増えるよう活動内容の充実・周知を行います。<br>○関係人口施策の整理及び見直しを図ります。<br>○デジタル技術を活用し、関係人口として市の地域課題の解決と新たな価値創出に主体的に参加する共創パートナーを生み出す仕組みを構築します。                                                                              |                 |                 |            |      |
| 代表的な目標                                                               |                                                                   | 策定時<br>現状値<br>(2020年度)                                                                                                                                                                                                             | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
| 45                                                                   | U・Iターン相談件数の増加<br>(定住相談、空き家バンク制度等を通じた年間相談件数)<br>(令和7年度目標値見直し)      | 327件                                                                                                                                                                                                                               | 490件            | 752件            | 153.5%     | A    |
| 46                                                                   | U・Iターン者数の増加<br>(島根県人口移動調査による、本市のU・Iターン者数の令和4～8年度の累計)              | 年間209人                                                                                                                                                                                                                             | 840人            | 844人            | 100.5%     | A    |
| 47                                                                   | 浜田応援団員数の増加<br>(浜田応援団の登録者数の令和2年度以降の累計)                             | 125人                                                                                                                                                                                                                               | 200人            | 199人            | 99.5%      | B    |
| 48                                                                   | 関係人口による応援活動件数の増加<br>(応援団員が実践する応援活動件数の令和4～8年度の累計)<br>(令和7年度目標値見直し) | 年間10件                                                                                                                                                                                                                              | 42件             | 72件             | 171.4%     | A    |

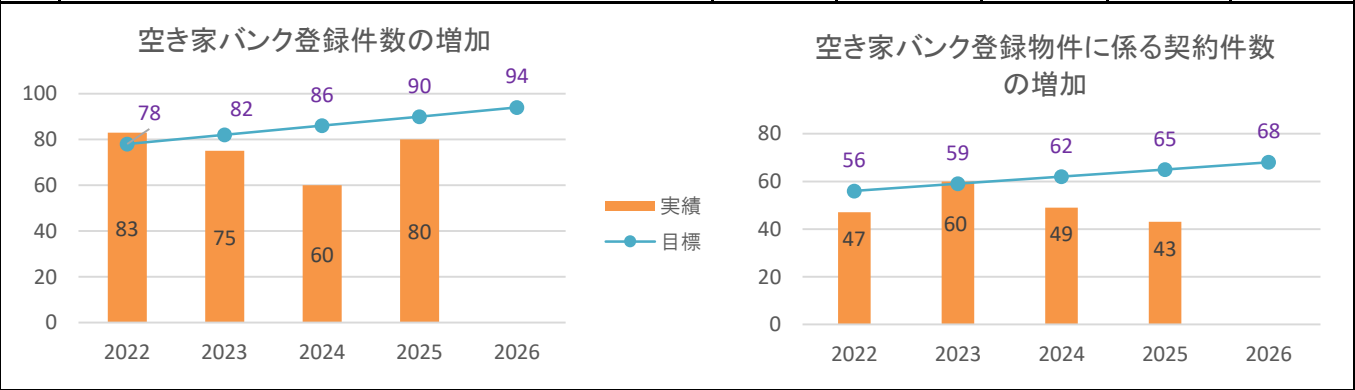


## イ 空き家の利活用

主な事業・取組  
☐はまだ暮らし住まい支援事業【空き家バンク】

| 総合振興計画<br>主要施策                   | 空き家を有効活用した定住支援                                                                                                                                                                                                 |
|----------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(定住関係人口推進課) | <p>○登録件数は増加しましたが、契約件数はやや減少しました。</p> <p>○一方、専用ホームページや市報、浜田地域以外の4地域にチラシを全戸配布するなどによる制度の周知や、空き家相談員を中心とした丁寧な相談対応に努め、空き家バンク登録物件の入居率は約90%となりました。</p> <p>○空き家改修補助金については、U・Iターン者かつ39歳以下の若者の補助上限額を拡充し、若者の定着支援を行いました。</p> |
| 今後の展開<br>(定住関係人口推進課)             | <p>○空き家バンク制度の認知度が高まっているため、引き続き、制度周知、空き家相談員を中心に丁寧な相談対応及び空き家バンク協力業者との連携に努め、空き家の利活用促進を図ります。</p>                                                                                                                   |

| 代表的な目標 |                                                 | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|-------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 49     | 空き家バンク登録件数の増加<br>(空き家バンクへの年間登録物件数)              | 74件                    | 90件             | 80件             | 88.9%      | B    |
| 50     | 空き家バンク登録物件に係る契約件数の増加<br>(空き家バンク登録物件のうち、年間契約物件数) | 53件                    | 65件             | 43件             | 66.2%      | B    |



### 3 圏域マネジメント能力の強化に係る取組

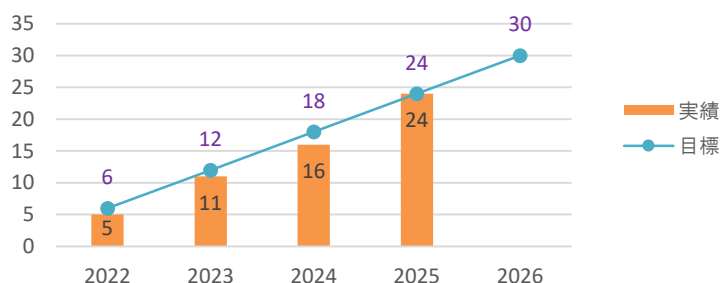
#### A 宣言中心市等における人材の育成

|                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ア 人材の育成                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 主な事業・取組<br><input type="checkbox"/> 大学を核としたまちづくり推進事業<br><input type="checkbox"/> まちづくり総合交付金事業<br><input type="checkbox"/> 浜田国際交流協会助成事業<br><input type="checkbox"/> 男女共同参画推進事業<br><input type="checkbox"/> 地域づくり振興事業<br><input type="checkbox"/> 協働推進事業 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 総合振興計画<br>主要施策                                                                                                                                                                                                                                         | 地域間交流、国際交流の推進                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(定住関係人口推進課)                                                                                                                                                                                                                       | ○国際交流活動を行う民間団体へ支援を行いました。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 今後の展開<br>(定住関係人口推進課)                                                                                                                                                                                                                                   | ○引き続き民間団体へ支援を行うとともに、活動内容について相談に応じ、多文化共生社会の実現に努めます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 総合振興計画<br>主要施策                                                                                                                                                                                                                                         | 人づくりと推進体制の整備                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(まちづくり社会教育課)                                                                                                                                                                                                                      | ○協働研修会及びまちづくりフォーラムを実施し、市民及び市職員の協働のまちづくりに対する意識の醸成を図りました。<br>①協働推進研修会の実施<br>・対象：市職員（全職員）（オンデマンド型）<br>・対象：協働推進員（2回：講演形式、オンデマンド型）<br>②協働のまちづくりフォーラムの開催<br>対象：市民、まちづくり活動団体等（1回）<br>③地域学習（浜田地区）の実施<br>対象：浜田地区市民（1回）<br>○まちづくりへの機運の醸成を図るため、職員研修を定期的 to 実施するとともに、各まちづくりセンターが発行するセンターだより及びSNSを市ホームページに掲載し情報提供を行いました。<br>○はまだっ子共育推進事業等により、地域の人材育成を図り、まちづくりセンターの改修や整備については適切に行いました。                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 今後の展開<br>(まちづくり社会教育課)                                                                                                                                                                                                                                  | ○協働に関する研修会やまちづくりフォーラム等を継続して開催し、職員を始め、市民等の協働のまちづくりへの機運の醸成を図ります。<br>○「協働のまちづくり推進計画」に掲げる取組を進めるとともに、各年度における取組実績を取りまとめ、進捗状況の検証を行います。<br>○引き続き、まちづくりセンター職員に定期的な職員研修や情報提供を実施し、人づくりと推進体制の整備を図ります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 総合振興計画<br>主要施策                                                                                                                                                                                                                                         | 地域自治の強化                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 2025年度<br>主な取組と成果<br>(まちづくり社会教育課)                                                                                                                                                                                                                      | ○まちづくり総合交付金制度の検証・検討を行い、2026年度以降の制度改正をおこないました。まちづくり総合交付金により、住民主体によるまちづくり活動を支援しました。（まちづくり総合交付金：101団体、課題解決特別事業：7団体6事業）<br>○地域づくり振興事業補助金により、町内会等が行う自治集会所等の改修、防犯灯や防犯カメラの設置等に対する補助（211件）を行いました。<br>○町内会・自治会加入に関するチラシを転入者や高等教育機関の学生に配布する取組や浜田市公式サイトに外国語版チラシを掲載するなどして、加入促進に取り組みました。<br>○地区まちづくり推進委員会の設立に向けた各地区の取組に対し、まちづくりコーディネーター、まちづくりセンター、関係課等と連携して支援しました。まちづくりコーディネーターがヒアリング等を行い、設立に向けた定例会議の開催調整や事業実施の支援を行った結果、2団体が令和8年度に設立することとなりました。<br>○まちづくりコーディネーターの取組を見える化するため、まちづくりコーディネーター通信を4半期に1回発行しました。また、まちづくりコーディネーターのInstagramを通じて、情報発信を行いました。（投稿回数 33回）<br>○地区まちづくり推進委員会が取り組む事業を持続的に実施していくため、地区サポーターを12団体に配置し、きめ細やかな支援を行いました。 |

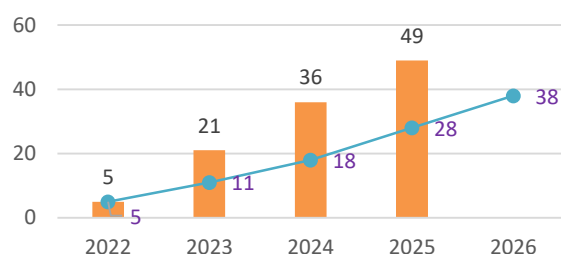
|                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|---------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>今後の展開</b><br>(まちづくり社会教育課)                | ○まちづくり総合交付金事業や地域づくり振興事業等の財政的支援を引き続き行うとともに、浜田地区及び石見地区の地区まちづくり推進委員会の設立に向けて、まちづくりコーディネーター、まちづくりセンター、関係課等と連携し地域の実情に応じた組織化への働きかけを行います。<br>○町内会等の活動や役割を広く周知し、町内会への加入を促進します。<br>○2026年度に活動体制の見直しを行い、各まちづくりコーディネーターの専門分野を生かして地域の課題解決に向けた支援を行います。<br>○地区サポーターの配置に向けて地区まちづくり推進委員会へのヒアリングを行い、地域課題の解決に向けた取組が一層進むよう支援を行います。 |
| <b>総合振興計画<br/>主要施策</b>                      | <b>高等教育機関と市民との交流推進</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果</b><br>(政策企画課)        | ○大学等高等教育機関と連携したまちづくり推進事業補助金により、高等教育機関の学生や教員と市民活動団体との交流事業を支援しました。(13団体)<br>○島根県立大学生が地域で取り組まれている活動発表の場として、まちなかキャンパスを開催しました。<br>○広報はまだに毎月、県立大学Newsを掲載し、県立大学の活動等を市民等が身近に感じる取組を行いました。                                                                                                                               |
| <b>今後の展開</b><br>(政策企画課)                     | ○事業を通じて地域との連携を推進し、高等教育機関とのまちづくり実現に向けた支援を行います。<br>○広報等を通じて島根県立大学の情報発信を継続して行います。                                                                                                                                                                                                                                 |
| <b>総合振興計画<br/>主要施策</b>                      | <b>高等教育機関の知的資源活用</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果</b><br>(政策企画課)        | ○市の課題について県立大学との共同研究を行いました。(4件)<br>○島根県立大学学生研究奨励事業では、学生の研究に対して奨励金を給付し、支援を行いました。(奨励金7件、報奨金4件)                                                                                                                                                                                                                    |
| <b>今後の展開</b><br>(政策企画課)                     | ○県立大学との共同研究を引き続き行い、市の課題解決、施策への反映を促進します。<br>○研究奨励事業は令和7年度をもって終了とし、より実践的な活動に対する支援を行います。                                                                                                                                                                                                                          |
| <b>総合振興計画<br/>主要施策</b>                      | <b>政策や方針決定過程への男女共同参画の推進</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| <b>2025年度<br/>主な取組と成果</b><br>(人権同和教育啓発センター) | ○各種審議会への委員就任に対し、浜田女性ネットワークの理事、構成員から、17審議会に幅広く就任していただき、女性の視点で意見を言い市政に反映する機会を確保しました。<br>○女性委員の就任を促すため要綱を作成し、各審議会の担当課を集めてヒアリングを行い、女性の参画率向上に取り組めました。<br>○地域における防災研修を地域自主防災組織と開催し、各場面において、男女共同参画の視点を取り入れることの必要性等について、気づきの場を提供することができました。                                                                            |
| <b>今後の展開</b><br>(人権同和教育啓発センター)              | ○各審議会等への委員就任を引き続き働きかけていき、女性の視点での意見を広く反映させる機会の確保を行います。<br>○作成した要綱に基づき、各審議会担当課へのヒアリングを継続するとともに女性委員の就任の意義について庁内で学ぶ機会を設け、女性の参画率向上に向けた取組を行います。<br>○引き続き、地域における防災をテーマとした研修を各地域の自主防災組織やまちづくりセンターと開催し、男女双方の意見をふまえて今後の防災計画や男女共同参画計画に反映されるよう取組めます。                                                                       |

| 代表的な目標 |                                                                                    | 策定時<br>現状値<br>(2020年度) | 目標値<br>(2025年度) | 実績値<br>(2025年度) | 達成率<br>(%) | 進捗評価 |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------------|-----------------|------------|------|
| 51     | 人材育成研修会等の開催回数の増加<br>(地域リーダーの育成及び協働のまちづくりの推進に関する研修会の年間開催回数の令和4～8年度の累計)              | 年間2回                   | 24回             | 24回             | 100.0%     | A    |
| 52     | 大学等高等教育機関と連携したまちづくり推進事業補助金の申請件数の増加<br>(大学等高等教育機関と連携したまちづくり推進事業補助金の申請件数の令和4～8年度の累計) | 年間1件                   | 28件             | 49件             | 175.0%     | A    |
| 53     | 島根県立大学との共同研究実施件数の維持<br>(島根県立大学との共同研究実施件数の令和4～8年度の累計)                               | 年間6件                   | 24件             | 23件             | 95.8%      | B    |
| 54     | 共同研究等の成果を活用した事業数の増加<br>(共同研究等の成果を活用して実施した新規事業及び改善等を行った既存事業の数の令和4～8年度の累計)           | 年間2事業                  | 12事業            | 6事業             | 50.0%      | B    |
| 55     | 政策や方針決定過程における女性の参画人数の増加<br>(各種審議会等への女性の参画率)                                        | 23.5%                  | 40.0%           | 31.0%           | 77.5%      | B    |
| 56     | 政策や方針決定過程における女性の参画拡大<br>(女性委員を含む各種審議会等の比率)                                         | 78.0%                  | 100.0%          | 93.9%           | 93.9%      | B    |

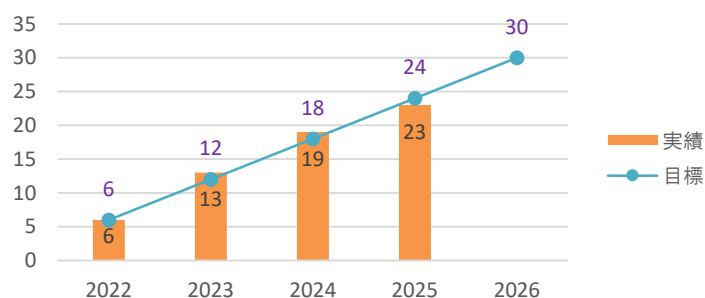
人材育成研修会等の開催回数の増加



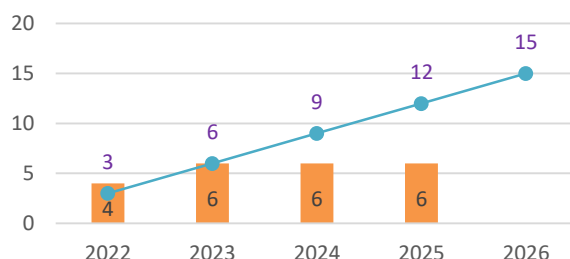
大学等高等教育機関と連携したまちづくり推進事業補助金の申請件数の増加



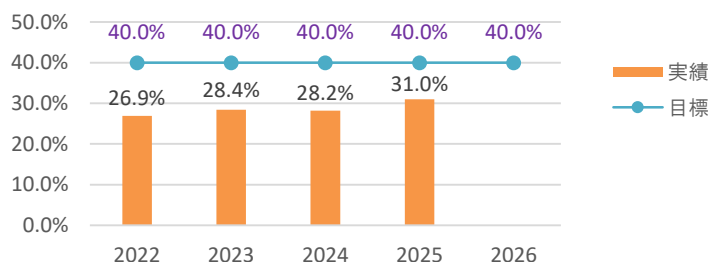
島根県立大学との共同研究実施件数の維持



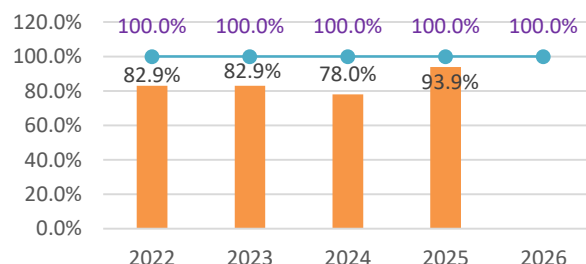
共同研究等の成果を活用した事業数の増加



政策や方針決定過程における女性の参画人数の増加



政策や方針決定過程における女性の参画拡大



## 第3次浜田市総合振興計画

【素案①】



※このロゴはイメージ案です

基本構想 令和9年度～令和16年度(8年間)

前期基本計画 令和9年度～令和12年度(4年間)

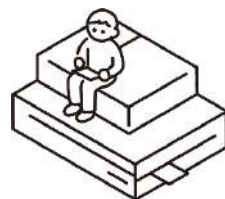
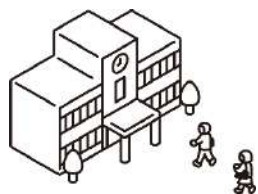
# 目 次

|                                |   |
|--------------------------------|---|
| 市長メッセージ .....                  | ● |
| 01 基本構想                        |   |
| 将来像 .....                      | ● |
| 目指す成果 .....                    | ● |
| 基本方針(将来像実現に向けた考え方) .....       | ● |
| 基本目標 .....                     | ● |
| 横断的政策手段(全施策に共通する推進基盤) .....    | ● |
| 計画の全体像 .....                   | ● |
| 02 前期基本計画                      |   |
| 政策体系図 .....                    | ● |
| 政策別計画                          |   |
| Ⅰ こどもの育ちを支える .....             | ● |
| Ⅱ 人と地域のつながりを育てる .....          | ● |
| Ⅲ 地域産業を育て、働く選択肢を広げる .....      | ● |
| Ⅳ 学び続ける地域をつくる .....            | ● |
| Ⅴ 選択と集中による行財政改革を推進する .....     | ● |
| Ⅵ 暮らしを支える基盤を未来へつなぐ .....       | ● |
| 第3次浜田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 .....    | ● |
| 03 資料編                         |   |
| 計画の概要 .....                    | ● |
| 第2次総合振興計画の振り返り .....           | ● |
| まちづくりを取り巻く状況 .....             | ● |
| 人口ビジョン .....                   | ● |
| 市民委員会などの実施概要 .....             | ● |
| 計画の策定体制 .....                  | ● |
| 浜田市総合振興計画審議会条例 .....           | ● |
| 浜田市総合振興計画審議会委員名簿 .....         | ● |
| 第3次浜田市総合振興計画の策定経過 .....        | ● |
| 第3次浜田市総合振興計画前期基本計画の諮問・答申 ..... | ● |
| 政策別目標一覧 .....                  | ● |
| 用語解説 .....                     | ● |

600 文字程度  
(答申後 市長作成)



## 将 来 像



人が育ち、還り、

地域力が開くまち

～育ち、育てる、浜田へ～



本市では、人口減少や少子高齢化が進み、地域活動の担い手不足や産業を支える人材の確保など、多くの課題に直面しています。

一方で、豊かな自然や歴史・文化、地域のつながり、教育機関など、人を育てる土壌や地域資源が数多くあります。

これからのまちづくりでは、単に人口を増やすことを目指すのではなく、一人ひとりが学び、挑戦し、成長し、その力を地域で活かせる環境をつくることが重要です。

そして、浜田で育った人が地域で活躍し、進学や就職などで一度地域を離れても、いつか浜田に戻る、あるいは様々な形で地域に関わり続ける循環を生み出すことが、持続可能な地域づくりにつながります。

そのような人の循環によって、市民や地域、企業、学校など多様な主体がつながり、新たな価値や活力が生まれることで、地域の力がさらに開いていくまちを目指します。

## 目指す成果

## 幸福度の向上

人口減少が進む中、浜田市が目指すのは、人口の維持・増加だけではありません。

一人ひとりが「幸せ」を実感しながら暮らせるまちこそが、「住み続けたい」「戻りたい」と思われる持続可能な地域になると考えます。

そのため、この計画では「市民の幸福度向上」をすべての取組の最終的な成果として位置づけ、“ウェルビーイング(Well-being)”の視点を取り入れます。

幸福度に関する研究では、人が幸せを感じるには次の4つの要素が重要であることが分かっています。これらの要素を市民アンケート調査で測定・分析し、効果的な施策の充実・強化を図ります。

| 幸福を感じる4つの要素       | 現状値    |
|-------------------|--------|
| ① 挑戦し、成長できること     | ●点/7点  |
| ② 人とのつながりを感じられること | ●点/7点  |
| ③ 前向きに暮らせること      | ●点/7点  |
| ④ 自分らしく暮らせること     | ●点/7点  |
| 合 計               | ●点/28点 |

## ウェルビーイング(Well-being)とは・・・

身体的にも、精神的にも、そして社会的にもすべてが満たされた状態にあることを示します。経済的な豊かさだけでなく、人とのつながりや健康、学び、生きがい、安心して暮らせる環境など、暮らし全体の質を高める考え方として、世界的にも重要視されています。

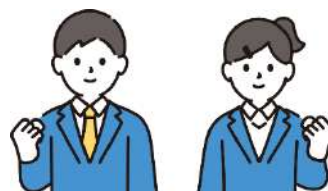
## 基本方針

(将来像実現に向けた考え方)

将来像を実現するため、次の 5 つの考え方を大切にしてまちづくりを進めます。

### 1 人を育てる

教育だけでなく、地域・産業・文化・福祉を通じて、  
人の成長を地域の力へつなげます。



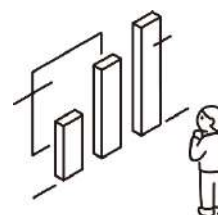
### 2 関わりをひらく

市民・企業・学校・地域が、それぞれの立場で関わ  
れるまちをつくります。



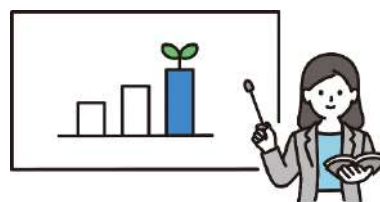
### 3 選択できる暮らしを守る

人口減少下でも、医療・交通・学び・仕事など、暮  
らしの選択肢を維持します。



### 4 地域の価値を高める

浜田に根ざした人・文化・産業・自然を磨き直し、  
地域の価値を高めます。



### 5 持続可能な地域をつくる

量的拡大だけを追わず、持続性や暮らしの質、人  
とのつながりを大切にします。



## 基本目標

将来像実現のために、次の6つの基本目標を掲げ、まちづくりを進めます。

Ⅰ

こどもの育ちを  
支える



こども一人ひとりが健やかに育ち、夢や希望をもって成長できる環境を作ります。

Ⅱ

人と地域の  
つながりを育てる



多様な主体が関わり合い、支え合いながら、誰もが活躍できる地域をつくれます。

Ⅲ

地域産業を育て、  
働く選択肢を広げる



地域産業の力を高め、誰もがいきいきと働ける環境を作ります。

Ⅳ

学び続ける  
地域をつくる



生涯を通じた学びや文化・スポーツの力で活力のある地域をつくれます。

Ⅴ

選択と集中による  
行財政改革を推進する



限られた資源を最大限に活用し、持続可能な行財政運営を実現します。

Ⅵ

暮らしを支える基盤を  
未来へつなぐ



安全安心で快適な暮らしを守り、暮らしを支える基盤を次世代へつなぎます

## 横断的政策手段(全施策に共通する推進基盤)

基本目標の実現に向けては、次の5つを推進基盤として位置づけ、各政策分野の取組を効果的かつ効率的に進めます。

### DX・デジタル化の推進

デジタル技術の急速な進展は、市民生活や産業活動、行政運営など、社会のあらゆる分野に大きな変化をもたらしています。この変化を捉え、行政サービス・人・組織・地域の各領域の変革につなげる「横断的な政策手段」としてデジタル技術を活用していきます。

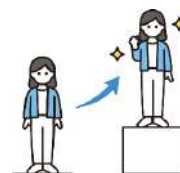
内部課題である行政業務の効率化や質の向上にとどまらず、住民生活における不便の解消、市民と行政の共創による地域課題の解決、デジタルデバイド(情報格差)の解消や情報セキュリティ対策等に取り組み、誰ひとり取り残さない便利で安心なデジタル社会の実現を目指します。



### 人材育成の推進

まちづくりを支える最も重要な資源は「人」です。人口減少や社会環境の変化が進む中において、地域の活力を維持・向上させるためには、一人ひとりが学び、成長し、その力を地域で発揮できる環境づくりが重要です。市民、地域団体、事業者、教育機関、行政など、それぞれの立場で人材育成を進めるとともに、多様な主体が連携しながら地域課題に取り組む人材育成を推進します。

また、行政職員についても、政策形成能力やデジタル活用能力などの向上を図り、変化に柔軟に対応できる組織づくりを進めます。



### プロモーションの推進

地域の魅力や強みを適切に伝え、多くの人に共感や関心を持ってもらうことは、地域の活力向上につながる重要な取組です。浜田市が持つ自然、歴史、文化、食、産業、人などの魅力を効果的に発信するとともに、市の施策や地域活動についても分かりやすく情報を届け、市民の地域への愛着や誇りの醸成を図ります。

また、多様な媒体やデジタル技術を活用した戦略的な情報発信を進めることで、交流人口・関係人口の拡大や移住・定住の促進につなげるとともに、市民や事業者と連携した「オール浜田」による魅力発信を推進します。



### データに基づく政策立案の推進

社会情勢や市民ニーズが多様化・複雑化する中、限られた行政資源を有効に活用するためには、客観的な根拠に基づく政策立案が求められます。統計データや各種調査、行政データ、市民アンケートなどを活用して現状や課題を的確に把握するとともに、施策の実施後には成果や効果を検証し、継続的な改善につなげます。

また、EBPM(証拠に基づく政策立案)の考え方を取り入れ、データを政策形成や意思決定に活用することで、効果的かつ効率的な行政運営と市民満足度の向上を目指します。



### 協働のまちづくりの推進

地域課題が複雑化・多様化する中、行政だけで課題を解決することは難しくなっています。そのため、市民、地域団体、事業者、教育機関、NPO など、多様な主体が互いの役割や強みを生かしながら連携し、地域課題の解決に取り組むことが重要です。

これまで「浜田市協働のまちづくり推進計画」により市が行ってきた必要な取組を評価・検証し一定の理念の浸透が図られてきました。今後はこの理念の実現を目指し、対話と信頼関係を基盤として、それぞれが主体的にまちづくりへ参画できる環境を整えるとともに、新たなつながりや活動を支援します。



また、多様な主体との協働を通じて地域力を高め、持続可能で活力ある地域社会の実現を目指します。

## 計画の全体像

どんなまちを目指すか

### 将来像

人が育ち、還り、地域力が開くまち ～育ち、育てる、浜田へ～

どんな考え方で進めるか

### 基本方針

(将来像実現に向けた考え方)

- ① 人を育てる
- ② 関わりをひらく
- ③ 選択できる暮らしを守る
- ④ 地域の価値を高める
- ⑤ 持続可能な地域をつくる

何を実現できればよいか

### 目指す成果

幸福度の向上

幸福を感じる 4 つの要素

- ① 挑戦し、成長できること
- ② 人とのつながりを感じられること
- ③ 前向きに暮らせること
- ④ 自分らしく暮らせること

何を重点的に進めるか

#### 基本目標

#### I

こどもの  
育ちを  
支える

#### 基本目標

#### II

人と地域の  
つながりを  
育てる

#### 基本目標

#### III

地域産業を  
育て、働く  
選択肢を  
広げる

#### 基本目標

#### IV

学び続ける  
地域を  
つくる

#### 基本目標

#### V

選択と集中  
による  
行財政改革  
を推進する

#### 基本目標

#### VI

暮らしを支  
える基盤を  
未来へ  
つなぐ

具体的に何に取り組むか

政策 全 28 政策(前期基本計画)

主な施策 全 100 施策

どのように進めるか

横断的政策手段(全施策に共通する推進基盤)

## 政策体系図



## 政策別計画

### 【留意事項】

- 本資料は、政策別計画の現時点での検討案であり、今後の協議を踏まえて内容を変更する場合があります。
- 計画全体の簡素化・分かりやすさの向上を図るため、記載内容については今後、文量及びレイアウトを整理し、重点化を図る予定です。
- 政策別の目標(KPI)については、施策の実施状況を示す「アウトプット指標」ではなく、施策の結果として市民生活や地域にどのような変化・成果が生じたかを示す「アウトカム指標」を基本として、今後整理し直す予定です。なお、目標項目については、現在未確定であるため、現時点では現状値及び目標値を、一律「調整中」としています。今後、目標の確定に合わせて整理します。

## 02 前期基本計画 基本目標 I こどもの育ちを支える

### 1 こどもを安心して産み育てる環境づくり

#### 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目                     | 説明                                                    | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|--------------------------|-------------------------------------------------------|------------|-------------|
| 育児における負担感・孤立感を感じる人の割合の減少 | 乳幼児健診(乳児健診、1歳6ヶ月健診、3歳児健診)の問診における一人で子育てしているような気がする親の割合 | 調整中        | 調整中         |

#### 〔現状と課題〕

子育て家庭においては共働きの割合が多く、地域がこどもに寄り添い、子育てと仕事を両立できる環境づくりが重要となっています。

妊娠・出産・育児と切れ目なく保護者に寄り添い、心身ともに子育てをサポートすることで、育児に対する不安の軽減や親子の健全な愛着形成につながっていきます。また、各施策や事業は、子育て家庭が社会資源とつながり、地域社会に参加するきっかけになります。

こども基本法の理念の下、こどもの権利に関する保障や意見表明の機会の提供などの取組を明確にしていくことが必要です。

#### 〔目指すべき方向性〕

- ① こどもたちが安全安心で気軽に立ち寄ることができる「こどもの居場所」を創出する。
- ② 国連子どもの権利条約の4つの原則を基にした、まちづくりを推進していく。
- ③ 安心して妊娠・出産・育児ができ、すべてのこどもがすこやかに成長・発達できるよう、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制の整備に努めます。
- ④ 地域の中で子育て家庭が支えられるよう、地域のニーズに応じた様々な子育て支援を推進します。

#### 〔主な施策〕

- ① 放課後等のこどもの居場所の充実
  - ▶ こどもたちが安全安心で気軽に立ち寄ることができる「こどもの居場所」を提供する団体を支援する。
- ② こどもの権利保障・意見表明の確保
  - ▶ こどもの権利に関する条例(令和11年4月1日施行予定)を制定し、こどもの権利を保障し、こどもの意見表明できる環境を確保する。
- ③ 妊娠・出産から子育て期にわたる切れ目のない支援
  - ▶ 育児相談、産後ケア事業、赤ちゃん訪問、乳幼児健診や助産師訪問等を通じて、医療機関や相談機関と連携しながら、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を進めます。
- ④ 地域の子育て支援の充実
  - ▶ 保護者の不安感や孤立感を和らげるために、子育て支援センター等を拠点として妊娠・出産・育児に関する正しい知識を提供する機会や相談体制の充実及び子育て親子の交流等の促進を図ります。

## 2 学校教育の充実

## 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目                          | 説明                        | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|-------------------------------|---------------------------|------------|-------------|
| 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えるこどもの割合 | 浜田市独自調査による肯定率の増加          | 調整中        | 調整中         |
| 将来の夢や目標を持っているこどもの割合           | 浜田市独自調査による肯定率の増加          | 調整中        | 調整中         |
| 学校給食における残菜量                   | 市内小中学校の1年間の学校給食における残菜量の減少 | 調整中        | 調整中         |

## 〔現状と課題〕

すべてのこどもが健やかに心豊かに育つよう、こどもを地域社会全体で支え、保育・教育の環境づくりに取り組む必要があります。

出生数の急減により、今後さらなる児童生徒数の減少が見込まれます。こどもたちを取り巻く状況が刻々と変化する場合、こどもたちにとって、最適な学習環境を提供することが必要です。

また、こどもの成長を育むためには、こども一人一人が自らの良さや可能性を認識し、多様な人々と協働しながら成長することが重要です。予測困難な時代において、こどもたちが夢や希望に向かって自己実現を図るために、基礎・基本の確実な定着とともに、思考力・判断力・表現力等を育成することが必要です。学校施設への老朽化への対応や多様化する教育ニーズに対応し、児童生徒が安心して学べる環境を整え、人権尊重の教育とともに、ICT機器の活用や教職員がこどもと向き合う時間の確保など、一人一人に応じた個別の指導の推進が求められています。地域との連携においても、コミュニティスクールの推進により、地域と学校が協働して児童生徒を育成する体制が構築されたものの、地域における取組の定着には時間を要する状況にあり継続した取組を進める必要があります。

さらには、学校給食の充実によるこどもたちの満足度を高め、健全な心身の育成を図っていく必要があります。

## 〔目指すべき方向性〕

- ① 教育環境の適正規模・適正配置推進、学校施設の適切な維持管理等により、児童生徒により良い教育環境を提供します。
- ② こども一人一人が夢や希望に向かって自己実現を図ることができるよう、主体的・対話的で深い学びを推進し、基礎学力の定着と思考力・判断力・表現力等の育成を図ります。
- ③ 全ての児童生徒が安心して学べる環境を整え、一人一人に応じた個別の指導と人権尊重の教育を推進します。
- ④ 地域と連携した教育活動を推進するようコミュニティスクールの充実を図ります。
- ⑤ 学校給食を充実させ、児童生徒の満足度を高めます。
- ⑥ こどもを地域社会全体で支え、すべてのこどもが健やかに心豊かに育つよう、これまで以上に地域資源を活用し、関係機関と連携を深め、それぞれとの協働により保育・教育の環境づくりに取り組みます。

## 〔主な施策〕

- ① より良い教育環境の提供
  - ▶ 学校統合計画審議会での審議、答申を受け、学校統合計画の策定に取り組みます。
  - ▶ 学校施設の集中的な改修に取り組みます。

② 夢や希望に向かって挑戦し、自己実現を図る学びの推進

- ▶ 要約学習や協調学習、外国語教育を通じ、学びの土台となる言語能力や表現力を育みます。
- ▶ ICTやAIドリルを活用した個別最適な学びと協働的な学びにより、基礎学力の定着と思考力等の向上を図ります。
- ▶ 教員の授業力向上を進め、「こどもの声でつくる授業」を一層推進します。

③ 安心できる教育環境の整備と一人一人の個に応じた指導の推進

- ▶ いじめ防止や不登校児童生徒への早期発見・適切な支援体制を強化するとともに、個別最適な学びと特別支援教育の充実を図ります。
- ▶ 教員の負担軽減や校務改善を通じて「こどもと向き合う時間」を確保します。
- ▶ 人権尊重・同和教育を推進します。

④ コミュニティスクールの充実

- ▶ 地域と連携を図りながら、コミュニティスクールを活用し、学校と地域が一体となって児童生徒を育成する体制の充実を図ります。

⑤ 魅力ある学校給食の提供

- ▶ 児童生徒の嗜好を反映した献立を導入します。
- ▶ 調理法や味付けを工夫し、こどもたちに苦手食材の克服を促します。

⑥ 浜田市だからこそできる幼児教育を推進

- ▶ 浜田市幼児教育センターの機能を高め、幼児教育の充実を図ります。
- ▶ 地域資源を最大限活用し、地域文化・自然・人との関わりを活かした幼児教育を推進します。
- ▶ 幼児教育における世界こども美術館の活用を推進します。
- ▶ 島根県立大学と連携し、保育・教育環境の整備及び人材の育成を図ります。

### 3 青少年の健全育成

## 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目                        | 説明                                | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|-----------------------------|-----------------------------------|------------|-------------|
| HOOP! 体験後の参加者の肯定的な感想の割合     | 親同士のつながりの構築や子育ての不安解消について肯定的な感想の割合 | 調整中        | 調整中         |
| 親子を対象とした事業の各まちづくりセンターでの開催件数 | まちづくりセンターの親子を対象とした体験プログラム開催件数     | 調整中        | 調整中         |

## 〔現状と課題〕

核家族化や共働き世帯の増加、地域における人間関係の希薄化などを背景に、家庭の孤立感や子育てに関する不安・負担感が高まっています。また、SNSの普及や多様化する生活様式に伴い、悩みや課題も高度化・複雑化しています。

これらに対応するため、保護者が孤立せず安心して子育てができる環境づくりや、地域社会全体で家庭教育を支えるネットワークの強化が求められています。併せて、出前講座や相談窓口の充実を図り、支援を必要とする家庭へ着実に届く情報発信と寄り添い型の体制整備が課題となっています。

## 〔目指すべき方向性〕

- ① 家庭の教育力の向上と保護者の孤立防止を推進します。
- ② 地域社会全体で子育て・家庭教育を支える連携体制の構築を推進します。

## 〔主な施策〕

- ① 家庭教育に関する学びと交流の場の提供
  - ▶ 浜田親子共育応援プログラム(HOOP!)を開催し、子育て世代同士が交流・相談できる居場所づくりを推進します。
- ② 親子を対象とした体験活動と交流の場の提供
  - ▶ 親子を対象とした地域での体験プログラムを開催し、地域社会と子育て世代同士が交流・相談できる居場所づくりを推進します。
- ③ 青少年健全育成団体等への支援及び連携
  - ▶ 関係協議会や青少年団体に対する補助事業を実施し、各団体等と連携して青少年健全育成活動の活性化と発展に取り組みます。

## 4 関係人口の創出・拡大

### 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目        | 説明                           | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|-------------|------------------------------|------------|-------------|
| 共創パートナー数    | (仮称)浜田市オフィシャルアンバサダーの登録者数     | 調整中        | 調整中         |
| 年間滞在型関係人口数  | (仮称)はまだ暮らし留学、遊ぶ広報等への参加者数(年間) | 調整中        | 調整中         |
| 共創パートナーの活動数 | デジタル名刺の読み取り(市のPR)回数          | 調整中        | 調整中         |

### 〔現状と課題〕

本市の人口は 2025 年時点で想定を上回るペースで減少しており、地域力の維持には定住人口のみならず「関係人口」の存在が不可欠である。

これまでの施策により一定の登録者数は確保されているが、実際の活動量が把握できず、個々の施策が「点」に留まり地域経営に還元される導線が弱いという構造的課題を抱えている。

今後は、関係人口を「数」で追う段階から、デジタル技術等を活用し「活動の質と主体性」を高める仕組みへと抜本的に転換する。関係人口を市民と共に課題解決や価値創出に主体的に参画する「共創パートナー」へと転換させ、地域経営に取り込むことが、持続可能な地域力の維持には不可欠である。

一方、今後どのように「共創パートナー」となりうる関係人口を獲得するかが課題となっている。

### 〔目指すべき方向性〕

① デジタル技術を活用した関係人口施策に取り組み、本市の地域課題の解決と新たな価値創出に主体的に参画する関係人口の獲得を図ります。

② 多様な人材が還流することによる幅広い関係人口の獲得を図ります。

### 〔主な施策〕

#### ① 関係人口による浜田市共創パートナー構築

- ▶ デジタル技術を活用し、関係人口の活動の質を可視化・評価できる仕組みとして、有料型の会員制度を導入します。
- ▶ DAO(自律分散型組織)等の実装により、地域内外の人材が混ざり合い、新しい価値を共に創造するプラットフォームを構築します。

#### ② 滞在型関係人口創出

- ▶ 多様な人材が還流することのできる仕組みとして、短期及び中長期滞在型の留学制度を構築します。

## 5 協働によるまちづくり

〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目             | 説明                                                | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|------------------|---------------------------------------------------|------------|-------------|
| 地域内での助け合い・支え合い意識 | 市民アンケート調査において「いざという時に近所や地域で助け合える関係性がある」と回答した住民の割合 | 調整中        | 調整中         |
| 市民協働活性化事業件数      | 多様な世代が参画できる交流事業・イベントの事業件数                         | 調整中        | 調整中         |
| 地域住民等による協働の認知度   | 市民アンケート調査において「協働」という言葉や考え方について知っている」と回答した住民の割合    | 調整中        | 調整中         |

〔現状と課題〕

人口減少・少子高齢化の進展に伴い、地域の担い手不足や活動の形骸化が深刻化しています。また、住民ニーズの多様化やデジタル化の進展等、地域を取り巻く環境の変化への対応が必要です。こうした現状に対応するため「浜田市協働のまちづくり推進条例」の理念共有と、「浜田市協働のまちづくり推進計画」において、市が行う必要な取組を評価・検証し、協働のまちづくりの推進を図ってまいりました。

今後は「浜田市総合振興計画」に「浜田市協働のまちづくり推進計画」を組み込み、これまでの理念を基に実効性の高い施策の展開へと移行し、協働のまちづくりを推進することで、多様な主体が協働し、自主的・主体的に地域課題を解決できる仕組みの再構築を進めてまいります。

〔目指すべき方向性〕

- ① 日常的な地域内の絆を深め、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるコミュニティを形成し、組織の維持に向けデジタルの活用も踏まえた業務負担軽減と運営基盤の強化を図ります。
- ② 若者、子育て世代、移住者、NPO、事業者など、幅広い人材が地域活動に関わりやすい環境を整え、多様な主体による協働のまちづくりを推進します。
- ③ 住民主体の活動を支援することで地域の個性を生かした持続可能なまちづくりを推進します。また、まちづくりセンターを拠点に、市民・行政・事業者が多様な課題や情報を共有し連携を深めます。
- ④ 高等教育機関と地域が互いの強みを生かし、地域の活力創出につなげます。

〔主な施策〕

### ① 地域自治組織・コミュニティ組織の運営支援

- ▶ 地区まちづくり推進委員会や町内会等の取組を支援するとともに、地域の特色や個性を活かした持続可能なまちづくりを支援します。

### ② コミュニティを担う人材育成と交流促進

- ▶ 地域づくりを担う人材を育成するとともに多様な世代が参画できる交流の場を創出します。

### ③ 協働のまちづくりの推進

- ▶ まちづくりセンターを拠点として地域住民や各種団体、事業者などを支援し、多様な主体との協働を推進します。

### ④ 地域と高等教育機関との連携強化

- ▶ 教育、研究成果や学生の活動を地域づくりに生かし、地域課題の解決や地域の魅力向上につなげます。

## 6 人権を尊重するまちづくりの推進

### 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目                 | 説明               | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|----------------------|------------------|------------|-------------|
| 各種審議会等への女性の参画率の向上    | 各種審議会等への女性の参画率   | 調整中        | 調整中         |
| 政策や方針決定過程における女性の参画拡大 | 女性委員を含む各種審議会等の比率 | 調整中        | 調整中         |

### 〔現状と課題〕

現在もなお、同和問題を始めとする様々な人権侵害や不当な差別は依然として存在しており、社会経済情勢や時代の変化の中で新たな人権問題も生じています。差別のない社会の構築に向けて、様々な人権問題について認識を深めるとともに、一人ひとりの個性や違いを尊重し、様々な文化を多様性として認め合い、共に支え合う「共生の心」を醸成する人権教育・啓発の推進が必要です。

性別による固定的な役割分担意識は徐々になくなりつつある一方で、家事、育児など家庭における役割を女性が担う割合は依然としては高く、加えて地域活動等の場における意思決定への女性の参画率は依然として低い状況です。男女共同参画社会の実現に向け、固定的な役割分担意識や、性別に関する思い込みや決めつけを解消していく取り組みが必要です。

### 〔目指すべき方向性〕

- ① 自分の大切さとともに他の人の大切さも認めることができるように、市民、事業所、職員への人権研修の実施など、あらゆる機会を通じて人権教育・啓発を行い、様々な人権問題について認識を深めるとともに、差別を見抜き、差別をなくす実践力を高める取り組みを進めます。
- ② 性別や年齢に関わりなく、お互いを尊重しながら多様な生き方を選択し、誰もが自分らしく生活できるよう、性別役割分担意識や性差に関する偏見と固定観念の解消に取り組み、男女共同参画の意識づくりを推進します。また、あらゆる分野で女性が活躍できるよう、施策や方針決定過程への女性の参画を推進します。

### 〔主な施策〕

#### ① 「浜田市人権教育・啓発推進基本計画」に基づく施策の推進

- ▶ 浜田市人権教育・啓発推進基本計画に盛り込まれた各施策を推進することにより、人権教育・啓発を推進します。

#### ② 企業・大学・地域団体等との連携強化

- ▶ 浜田市男女共同参画推進計画に盛り込まれた各施策を推進することにより、企業・大学・地域団体等と連携し、男女共同参画の取組を推進します。

## 7 人材の確保

## 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目           | 説明                       | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|----------------|--------------------------|------------|-------------|
| 県外進学者の市内企業就職者数 | 県外へ進学した学生のうち、市内企業へ就職した人数 | 調整中        | 調整中         |
| 合同企業説明会等の参加学生数 | 学生と地域企業との接点創出の成果を示す指標    | 調整中        | 調整中         |

## 〔現状と課題〕

現在、石見地域では、人材還流に向けた自治体間の広域連携体制が十分に構築されておらず、学生への情報発信や企業とのマッチングを地域一体で進める仕組みが不足しています。また、高校卒業後、多くの学生が広島県をはじめとする山陽方面を中心に県外へ進学し、卒業後も都市部へ就職するため、若年人材の流出が続き、地域企業の人材確保が課題となっています。さらに、学生と地元企業が接点を持つ機会が少なく、地元就職を進路の選択肢として認識しにくい状況です。一方で、企業側も採用活動や情報発信、インターンシップ等の受入体制が十分ではなく、学生に自社の魅力を効果的に伝えられていません。

## 〔目指すべき方向性〕

- ① 石見地域の自治体、企業、島根県をはじめとする関係機関が連携し、地域一体となって人材還流を推進する体制を構築します。
- ② 県外へ進学した学生との継続的なつながりを構築します。
- ③ 地域企業の採用力向上と福利厚生の充実、受入体制の強化を支援します。
- ④ 学生と地域企業が出会う機会を創出します。

## 〔主な施策〕

- ① 広域連携体制の構築
  - ▶ 石見地域の自治体、企業、県、大学、関係機関が連携した人材還流推進体制を構築します。
- ② 県外進学者との継続的な関係づくり及びUターン就職を後押しする支援の充実
  - ▶ 広島県域を中心とした学生への情報発信、交流機会の創出及び継続的なネットワークを構築し、地元就職を促進する支援を実施します。
- ③ 学生と地域企業のマッチング機会の創出
  - ▶ 石見版合同企業説明会、インターンシップ等を実施します。
- ④ 地域企業の採用力向上支援
  - ▶ 採用活動の伴走支援、採用力向上セミナーの実施、インターンシップ等の受入れに対する支援、福利厚生等の充実を目指します。

## 8 商工業の振興

## 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目                 | 説明                     | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|----------------------|------------------------|------------|-------------|
| 挑戦する事業者・創業者数         | 支援機関による支援を行った創業・第二創業件数 | 調整中        | 調整中         |
| 新商品開発・販路拡大等に取り組む事業者数 | 新商品開発・販路拡大等に取り組む事業者数   | 調整中        | 調整中         |

## 〔現状と課題〕

人口減少や若者の市外流出が続く中、市内企業では慢性的な人手不足や後継者不足が深刻化しており、事業継続そのものが課題となっています。また、物価・エネルギー価格の高騰により市内事業者の経営環境は厳しさを増しています。一方で、本市は豊かな地域資源や食・水産業など全国に誇れる強みを有しており、それらを活用した商品開発や販路拡大、新たな起業・創業につながる可能性を有しています。今後は、既存産業の競争力向上とともに、DX など時代の変化に対応した経営改革を支援し、多様な働き方の実現や新たな産業の創出を支援し、若者やUIターン人材が「浜田で働きたい」「浜田で挑戦したい」と思える地域経済を構築していく必要があります。

## 〔目指すべき方向性〕

- ① 挑戦する事業者・創業者の育成として、起業・第二創業・新事業展開を積極的に後押しします。
- ② 地域企業の「稼ぐ力」の強化として、生産性向上、付加価値向上、販路拡大、雇用機会の拡大を支援します。
- ③ DX等デジタル技術を活用することによる持続可能な地域産業への転換を推進し、企業競争力を高めます。

## 〔主な施策〕

## ① 起業・事業承継・新事業創出の推進

- ▶ 多様な起業・創業への挑戦を支援するとともに、第二創業や新分野への進出、円滑な事業承継を総合的に後押しし、地域産業の新陳代謝を促進します。また、商店街の空き店舗を地域資源として有効活用し、IT・事務系企業の企業誘致をはじめ、新たな事業者の参入やにぎわいの創出につなげることで、持続可能で活力ある地域経済の形成を目指します。

## ② 企業・大学・地域団体等との連携強化

- ▶ デジタル技術の活用や省力化設備の導入を促進し、生産性向上と企業の経営基盤の強化を図ります。また、市内企業の販路拡大や海外展開、地域資源を生かした商品開発・ブランド化を支援し、付加価値の高い産業の育成を進めます。さらに、適正な価格転嫁や経営改善を後押しすることで、地域企業の稼ぐ力を高め、持続的な地域経済の発展につなげます。

## 9 水産業の振興

### 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目     | 説明                 | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|----------|--------------------|------------|-------------|
| 浜田漁港の水揚量 | 浜田漁港で水揚げされた水産物の総量  | 調整中        | 調整中         |
| 浜田漁港の水揚高 | 浜田漁港で水揚げされた水産物の総金額 | 調整中        | 調整中         |

### 〔現状と課題〕

水産業の現状は、「どんちっち三魚」など多岐にわたる高品質な水産資源に恵まれています。気候変動による深刻な不漁や、主力である沖合底びき網漁業・まき網漁業の船団減少により、水揚量が最盛期から大幅に減少しています。さらに、漁業従事者の高齢化や後継者不足、冷凍冷蔵庫不足による物流機能の低下も重なり、生産基盤の弱体化が大きな課題です。一方で、県外企業の進出や漁協による冷凍冷蔵庫整備など新たな動きが発生するなど、本市の水産業は大きな転換点を迎えており、水揚量の確保をはじめ、担い手確保、ブランド戦略の再構築など官民一体となった推進体制の構築が求められています。

### 〔目指すべき方向性〕

- ① 水産関連産業を支える「水産物の確保」に向け、浜田漁港の水揚量拡大を目指します。
- ② 水産業の持続可能な未来に向け、新たな漁業従事者の確保と育成を目指します。
- ③ 浜田産水産物の地域内外への普及に向け、ブランド化をはじめとする付加価値向上の取組を推進します。
- ④ 浜田の水産物を市民生活に根付かせるため、食育や魚食普及の活動を推進します。
- ⑤ はまだお魚市場を中心に、市民をはじめ多くの人が行き交う要衝として、にぎわいあふれる浜田漁港の実現を目指します。

### 〔主な施策〕

- ① 水揚量確保対策の実施
  - ▶ 水産関係者等と連携し、地元漁船存続対策、外来船誘致、冷凍冷蔵庫等陸上施設強化など水揚量増大の取組を推進します。
- ② 担い手確保対策の実施
  - ▶ 企業、学校、漁協等と連携し、漁業従事者の担い手確保の取組を推進します。
- ③ ブランド化および付加価値向上の推進
  - ▶ 市内外の水産関係者、企業、団体等と連携し、浜田産水産物のブランド力を高め、販路拡大や消費拡大につなげます。
- ④ 食育・魚食普及活動の推進
  - ▶ 地域、学校、企業等と連携し、市民が浜田産水産物を身近に感じ、日常的に消費する機会を増やします。
- ⑤ はまだお魚市場を中心とした賑わい創出の実施
  - ▶ はまだお魚市場を中心に必要となる機能に関する検討、取組を推進します。

## 10 農業の振興

### 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目      | 説明             | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|-----------|----------------|------------|-------------|
| 有機農業の面積拡大 | 環境直払交付金の交付対象面積 | 調整中        | 調整中         |

### 〔現状と課題〕

本市は農地の大半が中山間地域にあり、小規模な水稻経営が大半を占めており、農業従事者の高齢化と後継者不足が課題となっています。これにより耕作放棄地の増加や、農地の集約・効率化の遅れが生じています。また、資材高騰などによる収益性の低下に加え、イノシシなどによる有害鳥獣被害も営農意欲を減退させています。今後は、担い手の確保や、スマート農業による生産性向上、収益性の高い品目への転換が急務となっています。

### 〔目指すべき方向性〕

- ① 環境保全と付加価値向上を両立し稼げる農業を確立するため、有機農業をはじめとする環境負荷低減の営農を推進します。
- ② 将来にわたって農業で安定して稼げる仕組みを作るため、持続可能な営農体制の構築を推進します。
- ③ 地域の農地とコミュニティを将来にわたって維持するため、多様な担い手の育成・確保を推進します。
- ④ 担い手への農地集積と効率的な生産体制の構築を目指し、災害に強く生産性の高い農地の基盤整備を計画的に推進します。

### 〔主な施策〕

- ① **オーガニックビレッジ構想の名実化**
  - ▶ 有機米の生産拡大や露地野菜の導入による新たな経営モデルの確立、市内での消費拡大などの取組を推進します。
- ② **持続可能な営農体制の構築**
  - ▶ 中心経営体と地域が連携した持続可能な集落営農の仕組みづくりと、3 果樹(大粒ぶどう・西条柿・赤梨)の生産体制の強化を支援します。
- ③ **担い手の確保**
  - ▶ 認定農業者の支援、新規就農者の確保や定着支援など、多様な担い手の確保を推進します。
- ④ **圃場整備事業の実施**
  - ▶ 農地を大区画化し作業効率と維持管理を高める圃場整備を推進します。
- ⑤ **学校給食における地産地消の仕組みづくり**
  - ▶ 地元産食材を学校給食へ安定的かつ持続的に供給する仕組みを構築します。

# 11 林業の振興

## 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目            | 説明                                           | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|-----------------|----------------------------------------------|------------|-------------|
| 油圧集材機による架線集材の推進 | 架線集材機による素材生産量の増加                             | 調整中        | 調整中         |
| 木育の推進           | 山を身近に感じさせる仕組みづくり 薪ストーブ、食器、遊具                 | 調整中        | 調整中         |
| 公共建築物の木造・木質化    | 木材利用促進基本計画の活用。(市の意識を高める)町の中に木を使用しているというアピール。 | 調整中        | 調整中         |

## 〔現状と課題〕

本市の林業は、担い手の高齢化に伴う深刻な従事者不足に直面しています。木材価格の長期的な低迷によって全体の収益性が低下していることに加え、険しい地形などから伐採や搬出のコストが高騰している点が大きな課題です。丸太の販売価格に対して得られる利益が非常に薄いため、新規就業者などの労働力が定着しにくく、結果として間伐などの必要な森林整備が十分に進行しない悪循環に陥っています。今後は持続可能な森林管理に向けて、効率的な集約化やコスト削減、就業支援といった多角的な対策が急務となっています。

## 〔目指すべき方向性〕

- ① 労働生産性の向上による生産コストの低減と木材の有利販売による収入の増加を推進する。
- ② 森林環境譲与税を活用した森林整備、人材育成、担い手の確保及び木材利用促進、普及啓発を推進する。
- ③ 木材の安定供給と需要拡大を推進する。
- ④ 「伐って、使って、植えて、育てる」循環する木のまちを推進する。

## 〔主な施策〕

- ① 油圧集材機による架線集材の推進
  - ▶ 広葉樹の可能性を追求する。
- ② 木育の推進
  - ▶ 山を身近に感じさせる仕組みづくり 薪ストーブ、食器、遊具
- ③ 公共建築物の木造・木質化
  - ▶ 木材利用促進基本計画の活用。(市の意識を高める)町の中に木を使用しているというアピール。

## 12 観光交流の推進

### 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目     | 説明                                     | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|----------|----------------------------------------|------------|-------------|
| 観光入込客延べ数 | 観光地点及び行祭事・イベントごとに計測した入込客数を単純合計した入込客の総数 | 調整中        | 調整中         |
| 宿泊者延べ数   | 1日単位でみた宿泊客の人数                          | 調整中        | 調整中         |

### 〔現状と課題〕

石見神楽、日本海の豊かな食、温泉、自然景観などの観光資源を有し、観光入込客数はコロナ禍から回復傾向にあるものの、近年は伸び悩みも見られる。また、宿泊客数や観光消費額のさらなる拡大が課題であり、日帰り利用の割合が高い状況が続いている。加えて、観光地間の周遊、情報発信力の強化が課題である。今後は、多様な観光資源を結び付けた滞在型・周遊型観光の推進、情報発信、地域・事業者・行政が連携した持続可能で稼ぐ観光地域づくりを進めることが求められる。

### 〔目指すべき方向性〕

- ① 食を観光の柱とした地域ブランドの確立を進めます。
- ② 石見神楽・温泉・食の魅力を融合し、浜田ならではの観光価値を高めます。
- ③ 広域からの誘客を促進し、宿泊・周遊につながる観光を推進します。

### 〔主な施策〕

- ① 食を観光の柱とした魅力ある観光コンテンツの創出
  - ▶ 民間企業の専門的なノウハウを生かした観光コンテンツの創出を推進します。
- ② 石見神楽・食・温泉を活かした滞在型・周遊型観光の推進
  - ▶ 石見神楽、食、温泉、美肌などの地域資源を組み合わせた魅力ある観光コンテンツを創出するとともに、民間事業者等と連携して観光商品の造成、プロモーション及び販売に取り組み、観光客の滞在時間の延伸と周遊促進を図ります。
- ③ 広域連携による戦略的なプロモーションの推進
  - ▶ 島根県観光連盟、企業等と連携し、本市を含めた広域プロモーションを推進します。

## 13 社会教育の推進

## 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目                | 説明                                    | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|---------------------|---------------------------------------|------------|-------------|
| 学びに関する実感            | 市民アンケート調査において「学びたいことを学べる機会がある」と答えた人割合 | 調整中        | 調整中         |
| まちづくりセンターの社会教育士の配置率 | まちづくりセンターに社会教育士が1人以上配置されている割合         | 調整中        | 調整中         |

## 〔現状と課題〕

人口減少や少子高齢化の進行に加え、価値観やライフスタイルの変化により、市民の学習ニーズはますます多様化しています。また、社会教育活動への参加者や地域活動の担い手は減少傾向にあり、学びの機会や地域のつながりが希薄化しています。

一方、デジタル化の進展や社会環境の変化に対応した新たな学習機会の提供や、誰もが学ぶことができる環境づくりも求められています。

学びを個人の成長にとどめず、人と人とのつながりや地域活動、協働のまちづくりにつなげる仕組みを充実させることが重要となっています。

## 〔目指すべき方向性〕

- ① 誰もが生涯にわたって学び続けることができ、自らの生きがいを高めたり、その学びを地域活動や社会貢献へとつなげたりすることで、一人ひとりの豊かな暮らしと地域の活力を生み出す社会教育を推進します。
- ② まちづくりセンターや図書館などの社会教育施設を学びと交流の拠点として充実させるとともに、多様な主体との連携を図りながら、誰もが学びやすい環境を整えます。

## 〔主な施策〕

## ① 社会教育士の充実

- ▶ 全まちづくりセンターに社会教育士を配置します。また、対話と協働を強みとする社会教育士の活躍の場を創出し、「自らの手で地域を良くしたい」という住民の主体性を引き出し、まちづくりセンター等で実施する事業のさらなる効果向上を図ります。

## ② まちづくり活動団体の支援員等の育成

- ▶ 地区サポーターやまちづくりコーディネーター等が活動において必要となるファシリテーション能力やコミュニケーション能力のスキル向上を図ります。

## ③ 社会教育施設の学びと対話の強化

- ▶ 図書館を学びの拠点化し、こども美術館の機能強化を図ります。

## ④ 図書館機能の強化

- ▶ 「読む」「集う」「学ぶ」機能を総合的に展開し、地域共創に寄与します。

## 14 歴史・文化の伝承と創造

### 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目     | 説明                                 | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|----------|------------------------------------|------------|-------------|
| 教育施設の満足度 | ミュージアムスクール・出張ワークショップ実施に対する教育施設の満足度 | 調整中        | 調整中         |

### 〔現状と課題〕

本市には、歴史や伝統芸能、祭り、文化活動などの貴重な歴史・文化資源が受け継がれ、地域住民や関係団体による保存・継承活動が行われています。

一方で、人口減少や少子高齢化の進行により、担い手不足や活動の継続が課題となっています。また、ライフスタイルの変化により、市民が地域の歴史や文化に触れる機会が減少し、次世代への継承が懸念されています。

今後は、歴史・文化資源の保存・活用を進めるとともに、学びや体験の機会の充実や情報発信を図り、郷土への愛着と誇りを育みながら、歴史・文化を未来へ継承していくことが必要です。

また、文化施設の知見や特色を生かした取組を教育現場と連携して推進し、将来を担うこどもたちの豊かな感性や創造力を育むことが求められています。

### 〔目指すべき方向性〕

- ① 文化施設や市民団体が取り組むイベント等への支援や情報発信を充実し、市民が主体となった文化活動の活性化と文化活動に関わる人づくりに取り組みます。
- ② 文化施設が有する知見や特色を生かし、教育現場と連携した浜田らしい取組を推進することで、将来を担うこどもたちの豊かな感性や創造力を育みます。
- ③ 浜田市文化財保存活用地域計画に基づき、計画的に調査・保存・活用を進めるとともに、地域の歴史・文化を学び親しむ環境を整備し、郷土への理解と愛着を育みながら次世代へ継承します。

### 〔主な施策〕

- ① 文化の伝承と創造の推進
  - ▶ 各文化施設や市民団体等が取り組むイベント等の情報発信を行い、市民が文化活動に触れる機会の充実を図ります。
- ② 文化施設と教育現場との協働事業の推進
  - ▶ 世界こども美術館が持つ知見やネットワークを活用しながら、関係機関と連携し、こどもの創造性や豊かな感性を育む教育活動を展開します。
- ③ 文化施設の老朽化対策
  - ▶ 文化施設の老朽化対策の方針を定め、文化の拠点施設を維持します。
- ④ 石見神楽の文化財指定に向けた有識者等との調査
  - ▶ 石見神楽の文化財指定に向けた専門委員会を設置し、その議論を踏まえ調査報告書として取りまとめ、文化財指定の可能性を整理します。
- ⑤ 浜田城跡の調査研究の推進
  - ▶ 浜田城跡の調査・研究を計画的・継続的に実施し、国の史跡指定を目指します。

## 15 スポーツの振興

## 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目              | 説明                         | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|-------------------|----------------------------|------------|-------------|
| 軽スポーツ事業開催回数の増加    | 市等が開催する軽スポーツ事業の開催回数        | 調整中        | 調整中         |
| トップアスリート事業開催回数の増加 | 市等が開催するトップアスリートによる教室等の開催回数 | 調整中        | 調整中         |
| 学校開放利用者数の増加       | 学校開放事業の年間利用件数              | 調整中        | 調整中         |

## 〔現状と課題〕

本市の人口減少が進む中、スポーツに触れる市民は新型コロナウイルスの影響により一時減少したが、その後回復傾向にあり、近年は横ばいで推移しています。また、競技スポーツのみでなく、健康と体力の維持やストレス解消、人とのつながりを目的とした生涯スポーツの活動も盛んです。しかし、人口減少や近年の異常気象等によりスポーツ人口は減少傾向にあり、各競技団体の活動の継続が困難になりつつあります。

各競技において国を背負って活躍する選手や地元を拠点とするチームの活躍は、市民や次世代を担うこどもたちに夢と希望を与えてくれていますが、より一層のスポーツ振興を図っていくうえでは、市民が一生にわたりスポーツに触れる機会を提供することやスポーツができる環境の整備を進めていく必要があります。

## 〔目指すべき方向性〕

- ① 生涯スポーツの推進のため、スポーツ関係団体やスポーツ推進委員会を中心に、スポーツリーダーの人材育成に取り組みます。生涯スポーツ社会の実現を目指すため、スポーツ関係団体やスポーツ推進委員会との連携により、生涯スポーツ事業を展開します。
- ② 競技スポーツの推進のため、選手のみでなく、指導者も含めた人材育成に取り組み、競技力の向上と競技人口の拡大を図ります。
- ③ 生涯スポーツ及び競技スポーツの推進のため、スポーツ施設のみでは不足している施設の補完として学校施設を活用します。

## 〔主な施策〕

- ① 生涯スポーツの推進
  - ▶ 「いつでも・どこでも・いつまでも」スポーツに親しむ機会を広く提供することにより、スポーツリーダーが中心となり事業を推進します。
- ② 競技スポーツの推進
  - ▶ トップアスリートの経験や指導に触れる機会を提供します。
- ③ スポーツができる環境の整備
  - ▶ スポーツ施設の適正な配置や整備に加え、スポーツの実施に必要な施設として学校施設を開放します。

## 16 公共施設マネジメントの推進

### 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目         | 説明                                             | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|--------------|------------------------------------------------|------------|-------------|
| 公共施設 延床面積    | 計画期間内に削減・集約する公共施設の延床面積                         | 調整中        | 調整中         |
| 財政効果(収入・削減額) | 遊休財産(未利用の財産)及び今後未利用となることが予定されている財産の売却額、新規貸付収入額 | 調整中        | 調整中         |

### 〔現状と課題〕

合併当初から現在にかけて本市の公共施設等の総量は順調に削減されてきたものの、その半数以上が築 30 年を超え、老朽化対策が急務となっています。さらに、昨今の物価高騰による資材費や人件費の上昇を受け、改修・更新(建替え)の事業費は想定以上に膨らんでいます。

こうした現状に対し、今後は施設とそこで提供する機能・サービスを分けて捉える視点が不可欠です。利用頻度の低い施設や目的を果たした施設の見直しを進め、できる限り行政機能を維持しながらも、施設総量を抑制する再配置を推進しなければなりません。限られた人的・財政的資源の中で持続可能な運営を実現するため、公共施設の集約化・効率化を通じた抜本的な行政経営への転換に取り組めます。

### 〔目指すべき方向性〕

- ① 「施設の維持」から「機能・サービスの持続」へ発想を転換し、施設の統合や複合化を推進することで、機能を保ちながら総量を縮減し、人口規模に応じた適正な再配置を進めます。
- ② 点検・診断等の結果に基づき、施設の事後保全から予防保全へ転換します。施設やインフラの長寿命化を進め、維持管理費の平準化と施設の更新順位の公正化を図ります。
- ③ 遊休財産は速やかに用途廃止や除却を行い、維持管理費の節減を図るとともに、価値のある資産は売却や貸付けを進め、行政資源を最適化します。

### 〔主な施策〕

#### ① 統廃合・複合化の推進

- ▶ 第 3 期公共施設再配置実施計画の進捗管理を実施することにより、公共施設の適正配置を推進する。

#### ② 未利用資産の活用

- ▶ 浜田市市有財産利活用方針に基づき、浜田市市有財産売却計画を毎年見直ししながら、遊休財産を計画的に売却等の処分や利活用を行う。

## 17 持続可能な財政基盤の確立

### 〔政策の目標（KPI）〕

| 目標項目             | 説明                                                  | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|------------------|-----------------------------------------------------|------------|-------------|
| 実質公債費比率を健全な水準に維持 | 地方債の発行に総務大臣等の許可が必要となり、公債費負担適正化計画の策定が求められる18%未満を維持する | 調整中        | 調整中         |

### 〔現状と課題〕

少子高齢化による人口減少、社会保障経費の一層の増大に加え、インフレ下における金利上昇局面により利払い負担の一層の増加や国際情勢による燃料や物価の高騰などの影響が見通せない中で、財政運営は先行きが不透明な状況が続いています。

このような状況下において、中長期的な課題を見据え、将来世代の負担を考慮しながら、安定的かつ継続的に行政サービスを提供できる財政基盤を確保・維持していく必要があります。

### 〔目指すべき方向性〕

- ① 既存の事務事業について、成果、必要性等を検証しつつ、必要な投資を行いながら、目的や対象が類似する事業の統廃合を進めるなど、「最小の経費で最大の効果」を挙げることを目指して、行政効果の最適化を推進します。
- ② ふるさと寄附の取組強化や収納率の向上等による自主財源の確保に引き続き取り組みます。
- ③ 計画的な地方債管理等、中長期的な財政状況の把握に基づき、実質公債費比率や将来負担比率を健全な水準に保つなど、次世代に負担を残さない財政運営を推進します。

### 〔主な施策〕

- ① 中長期的な財政運営
  - ▶ 財政の健全性を維持しつつ、浜田市総合振興計画に掲げる施策を力強く推し進めるために中長期的な視点での財政運営を行います。具体的には、10年間の中期財政計画及び見通しを作成し、毎年度ローリングを行います。
- ② 自主財源の確保
  - ▶ ふるさと寄附の取組強化や市有財産の売却や貸付といった積極的な活用、収納率の向上等による自主財源の確保に引き続き取り組みます。

## 18 効果的な行政運営の推進

### 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目        | 説明                                        | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|-------------|-------------------------------------------|------------|-------------|
| デジタル化に関する実感 | 市民アンケート調査において「行政サービスのデジタル化が進んでいる」と答えた人の割合 | 調整中        | 調整中         |

### 〔現状と課題〕

社会経済情勢やデジタル技術の進展など、行政を取り巻く環境が大きく変化する中、市民ニーズや行政課題は多様化・複雑化しています。

一方、限られた人員や財源の中で質の高い行政サービスを提供し続けるためには、業務の効率化やデジタル技術の活用、組織力の強化など、行政経営の見直しが求められています。

また、市民から信頼される行政であり続けるため、透明性の確保や説明責任の充実、市民との対話を重視した行政運営を進めることも重要となっています。

### 〔目指すべき方向性〕

- ① デジタル技術の活用や業務改善を進め、限られた経営資源を有効に活用しながら、効率的で質の高い行政サービスを提供します。
- ② 職員の能力向上や組織力の強化を図るとともに、行政運営の透明性や説明責任を高め、市民から信頼される持続可能な行政運営を推進します。

### 〔主な施策〕

- ① デジタル技術を活用した行政サービスの向上
  - ▶ デジタル技術の活用と業務改善を一体的に進め、行政サービスの利便性向上と業務の効率化を図ります。
- ② 人材育成と組織力の強化
  - ▶ 職員一人ひとりの能力向上を図るとともに、社会環境の変化に柔軟に対応できる組織づくりを進めます。
- ③ 行政評価と継続的な改善
  - ▶ 施策や事業の成果を検証し、評価結果を行政運営の改善につなげることで、効果的な行政経営を推進します。

## 19 安全安心なまちづくりの推進

## 〔政策の目標（KPI）〕

| 目標項目                 | 説明            | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|----------------------|---------------|------------|-------------|
| 防災出前講座の開催回数          | 防災出前講座の開催回数   | 調整中        | 調整中         |
| 自主防災組織の防災士所属率        | 自主防災組織の防災士所属率 | 調整中        | 調整中         |
| 通学路防犯カメラ設置による体感治安の向上 | 保護者へのアンケート    | 調整中        | 調整中         |

## 〔現状と課題〕

全国的に集中豪雨の頻度が高まり、洪水害、土砂災害は激甚化する傾向にあります。また大地震も全国で多発しており、高まる災害リスクに備え、官民一体となった対策が求められています。災害時の応急対策として避難行動を中心とした訓練・啓発が求められる一方、公助としての備蓄品や資機材等の充実や、災害協定等による緊急調達等の準備を進めていく必要があります。

人間関係の希薄化で地域防犯力の向上が急務です。ニセ警察官や SNS 型投資・ロマンス詐欺、子どもへの不審者事案が相次ぎ、地域一丸の防犯体制強化が求められます。交通面では、高齢化に伴う安全な交通環境の整備が急務なほか、実践的な指導や見守りボランティア等との連携によるこどもの登下校時の安全対策が不可欠です。

## 〔目指すべき方向性〕

- ① 災害から身を守る自助の推進。災害による被害を最小にするためには、自身と家族の命を守る準備と、適時適切な避難行動が基本である。
- ② 自助を補う共助の推進。個人ではなかなか意識を向けにくい自助活動を効果的に促すのは、行政はもちろん、同じ災害リスクを抱える地域の繋がりからの働きかけが最も重要である。また、一人では避難できない方の支援など、地域の助けあいも共助の重要な要素である。
- ③ 住民の生命と財産を守る、公助の推進。平素から自助と共助の力を高め、関係機関との連携体制を整え、発災時には遅滞なく避難情報の発令等を行うことができるよう、設備の管理と共に訓練等により職員の対応力を高める。
- ④ 地域における防犯意識の高揚と犯罪のない地域社会の形成。子どもや高齢者等、配慮を要する人について、地域全体での「ながら見守り」活動や特殊詐欺等の被害防止を警察等と連携し、犯罪のない、犯罪を起こさせにくい地域社会の形成を行う。
- ⑤ 安全で快適な交通環境づくりを行うため、警察等と連携し、幼児から高齢者に至るまで各年齢層に応じた交通安全教育を進める。また、通学路の安全点検を実施して危険個所の対策も国、県、警察と協力して行う。

## 〔主な施策〕

- ① 適時適切な自助の防災活動の推進
  - ▶ ハザードマップや防災情報取得手段の普及啓発、総合防災訓練を始めとした避難訓練、防災出前講座等
- ② 自主防災組織を中心とした共助の防災活動の推進
  - ▶ 自主防災組織の新規設立支援、防災士を中心とした担い手育成、総合防災訓練を始めとした避難訓練、防災出前講座等
- ③ 災害時に住民の生命と財産を守る公助の準備と実施
  - ▶ 災害情報発信手段や備蓄品の管理、ハザードマップ、総合防災訓練、防災士養成、防災出前講座
- ④ 通学路における防犯カメラの増設
  - ▶ 市内小学校全校の通学路を対象に、防犯カメラを設置
- ⑤ 犯罪被害者等支援条例の制定

- ▶ 誰もが突然直面し得る事件・事故の被害者とその家族を地域社会全体で支え、二次被害を防ぎ生活再建を後押し

## 20 消防・救急体制の充実

## 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目          | 説明                           | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|---------------|------------------------------|------------|-------------|
| 救命講習等の普及啓発    | 救命講習等の受講者数の増加                | 調整中        | 調整中         |
| 地域体制づくり       | まちかど救急ステーション認定及びまちかどAED事業の増加 | 調整中        | 調整中         |
| 防火の話・消火訓練実施回数 | 町内会等での訓練実施回数                 | 調整中        | 調整中         |

## 〔現状と課題〕

地域コミュニティの希薄化により、救急や火災、各種災害発生時における地域全体の防災・救援能力(共助の力)の低下が懸念されます。

救急出動は、大きな変動はなく横ばいで推移することが予想されます。引き続き迅速な病院前救護と円滑な救急搬送体制を継続する必要があります。

また、近年高齢者が犠牲になる住宅火災が発生しています。住宅用火災警報器等の普及を促し、市民の防災意識の高揚を図り、火災を発生させない環境をつくることが重要です。

多様化する災害に対応するためには、消防署、消防団及び各機関との連携が必要です。今後も、消防署、消防団及び各機関との合同訓練を行い、連携強化することが重要となります。

## 〔目指すべき方向性〕

- ① 市民の生命を守ることを再優先とし、災害時に迅速かつ効果的に対応するため、消防力の適正配置による基盤の整備を検討し、装備等の充実を図ります。
- ② AEDの設置促進や救命講習等の普及により、地域の救命体制の充実を図ります。
- ③ 市民の防火意識を高めるため、町内会における訓練の機会を捉え、防火の話や消火訓練を実施し、火災予防の普及啓発を図るとともに、広報媒体を活用した火災予防広報に努めます。
- ④ 地域や関係機関との連携を強化し、地域の防災力及び救急対応力の強化を図ります。

## 〔主な施策〕

- ① 消防本部・消防署の体制強化
  - ▶ 消防本部庁舎の移転新築、消防署の体制・配置について検討します。
- ② 救命講習等の普及啓発
  - ▶ 救命講習を受講していただき、心肺蘇生法の普及を図ります。
- ③ まちかど救急ステーション認定及びまちかどAED事業
  - ▶ AEDの貸し出しや応急手当に協力する事業所と連携し、救急車が到着するまでに素早い救命処置を行える地域体制をつくっています。
- ④ 防火講話、消火訓練の実施
  - ▶ 訓練を通じて火災予防の普及啓発を図ります。
- ⑤ 各種合同訓練の実施
  - ▶ 消防団、各関係機関と連携を図るために合同訓練を行います。

## 21 公共交通の充実

## 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目                | 説明                        | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|---------------------|---------------------------|------------|-------------|
| 敬老福祉乗車券交付事業の申請者数の増加 | 敬老福祉乗車券の交付者数              | 調整中        | 調整中         |
| 生活路線バスの利用者数の維持      | 市全体で運行する生活路線バスの1便あたりの利用人数 | 調整中        | 調整中         |
| 新たな交通施策への取組の実施      | 利用ニーズに対応した交通施策の取組件数       | 調整中        | 調整中         |

## 〔現状と課題〕

自家用車の普及・拡大と人口減少の影響により、路線バス等の公共交通機関は減少傾向にあります。

一方で、自家用車が運転できない高齢者等にとって、公共交通は不可欠なサービスです。安心して生活(通院、買い物)できる交通手段の確保民間路線バスの運行に加え、市生活路線バスや予約型乗合タクシーを運行しています。また、敬老福祉乗車券交付事業やあいのリタクシー等運行支援事業による移動支援策を実施しています。

将来に渡って持続可能な公共交通サービスを展開するためには、限られた財源の中で公共交通サービスを維持するため、市民・交通事業者・行政が協働し、現行の交通網の再編や新たな施策の導入などに取り組む必要があります。

## 〔目指すべき方向性〕

① 地域の特性に対応し、高齢者等の公共交通利用者のニーズに合った交通手段を確保します。

② 需要に応じた効率的で持続可能な交通体系の構築を目指します。

③ 公共交通を利用しやすい環境づくりや利用促進に取り組めます。

## 〔主な施策〕

## ① 高齢者や地域のニーズに応じた交通手段の確保

▶ 地域と交通事業者が連携した、「ドア・トゥ・ドア型」の移動手段の確保や支援に取り組み、敬老福祉乗車券による運賃負担軽減を行い高齢者の外出支援を行います。

## ② 効率的で持続可能な交通体系の構築

▶ 通勤・通学・通院・買い物等の市民生活に必要な路線バスや予約型乗合タクシー等の維持確保に努めます。同時に効率的な運行の見直しを定期的に行い、財政負担の軽減を図ります。

## ③ 利用しやすい交通環境の整備

▶ 乗り継ぎしやすいダイヤの設定や、予約システムなど新たな技術の導入検討を行い、誰もが利用しやすい環境の整備を行います。

## 22 医療体制の充実

## 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目                | 説明                            | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|---------------------|-------------------------------|------------|-------------|
| 浜田医療センター附属看護学校入学者数  | 看護学生支援事業等の実施により入学者定員40人の確保    | 調整中        | 調整中         |
| 浜田医療センター臨床研修医獲得数の維持 | 浜田医療センターと医学生の医師臨床研修マッチングのマッチ率 | 調整中        | 調整中         |

## 〔現状と課題〕

本市では、高齢化率が40%に迫る中、急激な人口減少と少子高齢化の中、中核病院である浜田医療センターでの特定の診療科の医師不足や、民間医療機関の医師の高齢化・後継者不足が深刻化しています。医療ニーズが増す一方で、地域医療を支える医療体制の維持が大きな課題となっています。

また、少子高齢化や若手層の流出等により、看護職員や医療技術職の確保が困難な状況となっています。地域医療の持続可能性を守るため、進路選択、進学から現場定着まで一貫した対策の構築が課題として挙げられます。

## 〔目指すべき方向性〕

- ① 地域住民が安心して医療が受けられるよう、地域医療を維持するために必要な対策について、市内医療機関と連携して取り組みます。
- ② 限られた医師や病床などの医療資源が効率的かつ有効に活用されるよう、浜田圏域としての医療機能の分化と連携を進めます。
- ③ 県内唯一の医師養成大学である島根大学医学部や島根県との連携を強化し、地元出身医学生の育成と医師の定着につなげます。
- ④ 浜田医療センター附属看護学校と看護職員を目指す若者を積極的に支援し、市内医療機関で勤務する看護職員を確保します。

## 〔主な施策〕

- ① **へき地・救急医療の維持**
  - ▶ 国保診療所と休日応急診療所を維持し、地域住民の安全安心な生活を守ります。
- ② **浜田圏域の医療体制確立**
  - ▶ 浜田医療センターと済生会江津総合病院の役割を明確にするとともに浜田医療センターの医療機能を維持するための支援を行います。
- ③ **医療従事者の確保**
  - ▶ 島根県、島根大学医学部、看護学校等関係機関との連携を強化し、医師、看護職員等の医療従事者の確保に向けた取組を進めます。

## 23 健康づくりの推進

## 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目                    | 説明                                    | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|-------------------------|---------------------------------------|------------|-------------|
| 65歳の平均自立期間<br>(健康寿命)の延伸 | 島根県健康指標データベースシステムにおける65歳平均自立期間        | 調整中        | 調整中         |
| 地域や職域への出前講座の件数          | 地域や職域に対して、健康づくりに関する健康チェックや出前講座を実施した件数 | 調整中        | 調整中         |

## 〔現状と課題〕

高血圧、糖尿病、がんなどの生活習慣病は、健康長寿の最大の阻害要因となるだけでなく、医療費や介護認定率などにも大きな影響を与えています。平均寿命が延びてきている今日、元気で過ごせるよう、健康増進、生活習慣病予防、介護予防の取組や環境づくりについて、個人だけでなく、家庭や地域、職場などでの推進が求められています。

社会環境の複雑多様化は、精神的ストレスを増大させ、メンタルヘルスの重要性は高まっています。ひきこもりや自死防止も含めたライフステージに応じたこころの健康づくりや関係機関とのネットワークの充実が求められています。

ライフスタイルの多様化により食環境が変化する中で、地域の関係機関が連携して、市民の健全な食生活の実践に向けた取組や食文化の継承など、浜田の「食育」を推進することが求められています。

## 〔目指すべき方向性〕

- ① ライフステージごとの健康課題に対して、健康増進、生活習慣病(がん、高血圧、糖尿病)予防、介護予防などの取組を予防から重症化予防までの取組を推進します。
- ② 健康なまちづくりを目指して、地域、職域での健康づくり活動を、関係機関や健康づくりボランティア組織と連携して推進します。
- ③ メンタルヘルス対策として、ライフステージに応じ、自死防止も含めたこころの健康づくりの取組を推進します。関係団体との連携に努めます。
- ④ 食べることは生活の基本的な営みです。様々な関係機関や団体と地域における食育を総合的に推進します。

## 〔主な施策〕

- ① 生活習慣病の予防・介護予防など生涯にわたっての健康づくりの推進
  - ▶ 特定健診や各種がん検診、歯科検診などの各種検診や健康増進、介護予防など生涯にわたり、健康づくりを推進します。
- ② 地域・職域での健康づくりの推進
  - ▶ 地域や職域での健康づくり、介護予防の取組を推進し、いきいきと暮らせる健康なまちを目指します。
- ③ こころの健康づくりの推進
  - ▶ メンタルヘルスや自死防止、ひきこもり対策など、こころの健康づくりを推進します。
- ④ 食育の推進
  - ▶ 生涯にわたる健康的な生活習慣としての食育や地元の豊かな食文化の伝承や地産地消の推進、環境に配慮した総合的な食育を推進します。

## 24 高齢者福祉の充実

## 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目                  | 説明                                       | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|-----------------------|------------------------------------------|------------|-------------|
| 要介護認定率の抑制<br>(要介護者のみ) | 65歳以上の高齢者の内、要介護1から5までに該当する認定者の割合         | 調整中        | 調整中         |
| 認知症サポーター養成数           | 認知症への正しい理解を持ち、地域で温かく見守る「認知症サポーター」の累計養成人数 | 調整中        | 調整中         |

## 〔現状と課題〕

本市では少子高齢化と人口減少が進行しており、高齢化率は全国平均を上回る高水準で推移しています。これに伴い、単身高齢者世帯や高齢者のみ世帯が増加し、地域の見守り体制の強化や認知症対策、介護需要の増大への対応が急務となっています。また、中山間地域をはじめとする移動手段の確保や、福祉・介護人材の不足も深刻な課題です。持続可能な介護保険制度の運営を図りつつ、地域包括ケアシステムをさらに深化させ、予防から医療・介護・生活支援までが一体的に提供される体制の構築と、地域共生社会の実現が求められています。

## 〔目指すべき方向性〕

- ① 住み慣れた地域や身近な圏域内で自分らしく暮らし続けられる体制を整えます。
- ② 要介護状態への移行予防と心身の健康保持を図るとともに、高齢者が年齢にかかわらず生きがいを持って学び、働き、社会参加できる「生涯現役のまちづくり」を推進します。
- ③ 認知症サポーターの養成やネットワーク強化を進めるとともに、令和8年度から始まる重層的支援体制を通じて、属性を問わない相談・見守りネットワークを構築します。
- ④ 在宅介護を行う家族への支援策や、深刻化する担い手不足に対応する人材確保・定着支援を総合的に実施します。

## 〔主な施策〕

- ① 医療・介護連携と圏域内支援体制の充実
  - ▶ 医療ニーズの高い高齢者や看取り期にも対応できるよう、医療・介護関係機関の連携を強化し、圏域内で継続的なケアを受けられる仕組みを構築します。
- ② 介護予防・地域活動および「生涯現役」社会参加の推進
  - ▶ 住民主体の「通いの場」の拡充や、高齢者の就労・ボランティア等の社会参加を通じて、健康寿命の延伸と生涯現役で活躍できる地域活動を効果的に推進します。
- ③ 認知症施策の総合的展開と重層的支援体制に基づく相談・見守り
  - ▶ 認知症サポーターの養成等による見守り環境づくりに加え、重層的支援体制を軸とした属性を問わない包括的相談支援ネットワークを一体的に展開します。
- ④ 在宅介護支援・多様な住まいの確保と介護人材の定着支援
  - ▶ 家族介護者支援や医療系サービス、多様な住まいの整備を進めるとともに、多様な人材の参画促進や労働環境の改善により介護人材の定着を図ります。

## 25 障がい者福祉の充実

## 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目      | 説明                                           | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|-----------|----------------------------------------------|------------|-------------|
| セミナー等参加者数 | 実施するネットワークづくりセミナー等に参加される企業・当事者・支援機関・行政等関係者の数 | 調整中        | 調整中         |

## 〔現状と課題〕

島根県の障がい者雇用に係る法定雇用率は全国的にも高い状況にあり、県内においても浜田圏域の法定雇用率は高い水準にあります。

このような状況にあるものの、浜田圏域において未だ求職を続けている障がい者は少なくないため、障がいがある方が自分らしく働きながら住み慣れた地域で暮らしていくための環境づくりが必要となっています。

## 〔目指すべき方向性〕

- ① 障がい理解の推進を図り、企業等への障がい者雇用に対する理解を促進します。
- ② 企業間のネットワークづくりを行い、障がい者雇用の有無にかかわらず情報共有し、相談し合える関係構築を行います。

## 〔主な施策〕

- ① 障がい理解の推進
  - ▶ 浜田圏域自立支援協議会各部会及びワーキング、その他関係機関と連携を図りながら、障がい理解の推進に係る取組を実施します。
- ② 企業・障がい当事者・支援機関等の連携
  - ▶ 自立支援協議会就労支援部会コアメンバー会議を中心に検討を行い、企業や障がい当事者同士が気軽に参加しながらあえる場の提供により、顔の見える関係づくりを行うことで、「障がい者雇用ができるかもしれない」という気持ちにつながる取組を実施します。

## 26 地域福祉の推進

## 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目            | 説明                                     | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|-----------------|----------------------------------------|------------|-------------|
| 民生児童委員の年間平均活動日数 | 民生児童委員の年間平均活動日数                        | 調整中        | 調整中         |
| 個別避難計画の策定率      | 避難行動要支援者名簿登録者のうち、個別避難計画を策定されている方の割合の維持 | 調整中        | 調整中         |

## 〔現状と課題〕

少子高齢化や人口減少、個人の価値観や生活様式の多様化などにより、地域や家族のつながりが希薄になりつつあります。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域で支え合う体制の構築が求められています。

市民・関係団体・関係機関・行政がそれぞれ担う役割を果たしながら、協働して地域福祉を推進していくことが重要です。

特に、近年頻発する災害への備えとして、地域コミュニティの重要性が再認識されており、日常からのつながりや災害時における要援護者への支援体制の構築が求められています。

## 〔目指すべき方向性〕

- ① 地域のつながりを保つため、地域福祉活動団体等への支援を行います。
- ② 避難行動要支援者名簿及び個別避難計画により、地域や関係団体等からの適切な支援体制の構築に努めます。
- ③ すべての人が健康で文化的な自立した暮らしを行うための支援を行います。

## 〔主な施策〕

- ① 地域福祉活動者・地域福祉活動団体への支援
  - ▶ 民生児童委員や浜田市社会福祉協議会など、地域福祉を担っておられる方への支援により、細やかな地域福祉への寄与に努めます。
- ② 避難行動要支援者名簿の活用強化
  - ▶ 市が作成する避難行動要支援者名簿及び個別避難計画の作成・活用を推進します。
- ③ 低所得者等への支援
  - ▶ 仕事や生活に困っている人に対し、関係機関と連携した相談・支援に努めます。

## 27 快適な生活基盤の整備

〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目                    | 説明                                     | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|-------------------------|----------------------------------------|------------|-------------|
| 污水处理人口普及率               | 本市の総人口に対する各污水处理施設(集合処理と個別処理)の区域内人口の割合  | 調整中        | 調整中         |
| 緊急または早期に対策を講ずべき橋梁の修繕完了率 | 要対策箇所に対する修繕が完了した箇所の割合                  | 調整中        | 調整中         |
| 市道の落石要対策箇所の整備完了率        | 要対策箇所に対する整備が完了した箇所の割合                  | 調整中        | 調整中         |
| 公共工事の平準化率               | 通常閑散期である4～6月期における公共工事の稼働状況を年度平均と比較した指標 | 調整中        | 調整中         |

〔現状と課題〕

市の生活基盤を支える水道、污水处理、道路などの社会インフラは、市民生活や地域経済を支える重要な基盤であり、安全性・利便性を確保しながら、将来にわたり適切に維持・更新していくことが求められています。

水道については、施設や管路の老朽化が進み、更新需要が増加する一方、多額の財源や人材の確保が課題となっています。このため、優先度や老朽度を踏まえた計画的な更新や、官民連携などを活用した効率的な事業推進が必要です。

污水处理については、公共下水道や浄化槽などの整備を進めてきましたが、污水处理人口普及率は全国や県平均を下回っています。今後は、施設の適切な維持管理とともに、地域の実情に応じた効率的な污水处理を進める必要があります。

道路については、市道や農林道に加え、国道・県道の防災対策や道路施設の老朽化対策を計画的に進める必要があります。また、山陰道や浜田自動車道は地域経済や広域交流を支える重要な基盤ですが、暫定2車線区間が多く、通行止めが地域経済へ影響を及ぼすことから、高速道路ネットワークの早期整備が求められています。

さらに、インフラ整備・維持を担う地域の建設産業では、担い手不足が課題となっており、施工時期の平準化などを通じて、安定的な事業環境の確保や人材の確保・育成を進めることが重要です。

〔目指すべき方向性〕

- ① 将来の給水人口を見据えた施設規模の適正化に取り組みます。また、水道事業の効率化を図り、適正な価格での水道水の安定供給に努めます。
- ② 合併処理浄化槽の設置を推進し污水处理人口普及率の向上を目指します。
- ③ 自治体間や地域間を円滑に結び、市民の生活、経済・産業の発展、観光振興等を支える道路網の整備を推進します。
- ④ 安全で快適な道路環境を維持します。
- ⑤ 年間を通じて、公共工事の平準化を推進します。

〔主な施策〕

- ① **きれいで安全な水道水の供給**
  - ▶ 重要施設に接続する配水管を耐震管に更新し、安定給水を図ります。また、市街地の老朽化した基幹管路を耐震管に更新し、生活環境の安定と減災への備えを図ります。
- ② **污水处理施設の設置促進**
  - ▶ 合併処理浄化槽を設置する個人等に対し設置費用の一部を補助します。
- ③ **安全で快適な道路ネットワークづくり**
  - ▶ 山陰道の全線開通、浜田道の4車線化、国道や県道の改良促進に向けて要望活動を行うとともに、市道や農林道の計画的な整備に取り組みます。

④ 市道や農林道の安全対策の推進

- ▶ 健全度の低い橋梁の修繕を行うとともに、落石要対策箇所の整備を計画的に行います。

⑤ 公共工事の施工時期の平準化

- ▶ 公共工事の発注時期の調整や適切な工期設定を行います。

## 28 脱炭素社会の推進

## 〔政策の目標(KPI)〕

| 目標項目                  | 説明                                        | 現状<br>(R8) | 目標<br>(R12) |
|-----------------------|-------------------------------------------|------------|-------------|
| ごみ分別アプリのダウンロードの新規者数   | 脱炭素クイズやスタンプラリー機能が入ったごみ分別アプリの新たな利用者数を把握する  | 調整中        | 調整中         |
| 市の施設への再エネ由来電源の導入割合    | 市が所有する施設における使用電力を再エネ由来電力に順次切り替えていく        | 調整中        | 調整中         |
| 地域に寄与する脱炭素の施策の仕組みづくり数 | エネルギーの地産地消と地域経済の循環のための仕組みづくりの条例や方針を策定していく | 調整中        | 調整中         |

## 〔現状と課題〕

2022 年ゼロカーボンシティ表明をし、2024 年に浜田市地球温暖化対策実行計画を改定しました。これを基に各種の脱炭素施策を進めていますが、世界情勢の変化や日本経済の停滞、地域社会の理解と連携、市の財政負担の大きな等から思うように施策が進んで行かない現状があります。このような状況の中でも、地域が連携協力して各種脱炭素施策を創意工夫しながら展開していけるよう努めます。

## 〔目指すべき方向性〕

- ① 市民や事業者と共に地球温暖化対策を学び、省エネの推進や再エネの導入に繋がるよう啓発を行います。
- ② 市民や事業者が直接に再エネ設備を導入する事業に対して市として支援を行います。
- ③ 市の公共施設に直接に省エネ設備や再エネ設備を導入し、自ら脱炭素社会の構築に寄与します。
- ④ 脱炭素社会の構築や地球温暖化対策を進めることが地域社会の活性化に寄与する仕組みづくりを行います。

## 〔主な施策〕

- ① 市民と共に学ぶ環境づくり事業
  - ▶ 様々な情報媒体、研修会、出前講座等を活用し、市民や事業者と共通認識が持てるように広報活動を行います。
- ② 地域の再生可能エネルギー導入支援事業
  - ▶ 住宅や事務所等に太陽光や蓄電池などの再エネ設備の導入に対して補助します。
- ③ 公共施設への再生可能エネルギー導入事業
  - ▶ 公共施設へ再エネ電力を調達すると共に太陽光等の再エネ設備や LED 照明等の省エネ設備を導入します。
- ④ 地域に寄与する脱炭素施策の仕組みづくり
  - ▶ エネルギーの地産地消や地域経済の循環に寄与する仕組みをつくります。

## 第3次浜田市まち・ひと・しごと創生総合戦略

日本の急速な少子高齢化と人口減少に対応し、地域経済の活性化や東京圏への一極集中の是正を目指すため、まち・ひと・しごと創生法（平成 26 年法律第 136 号）に基づき、国が策定した「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の地方版総合戦略として策定するものです。

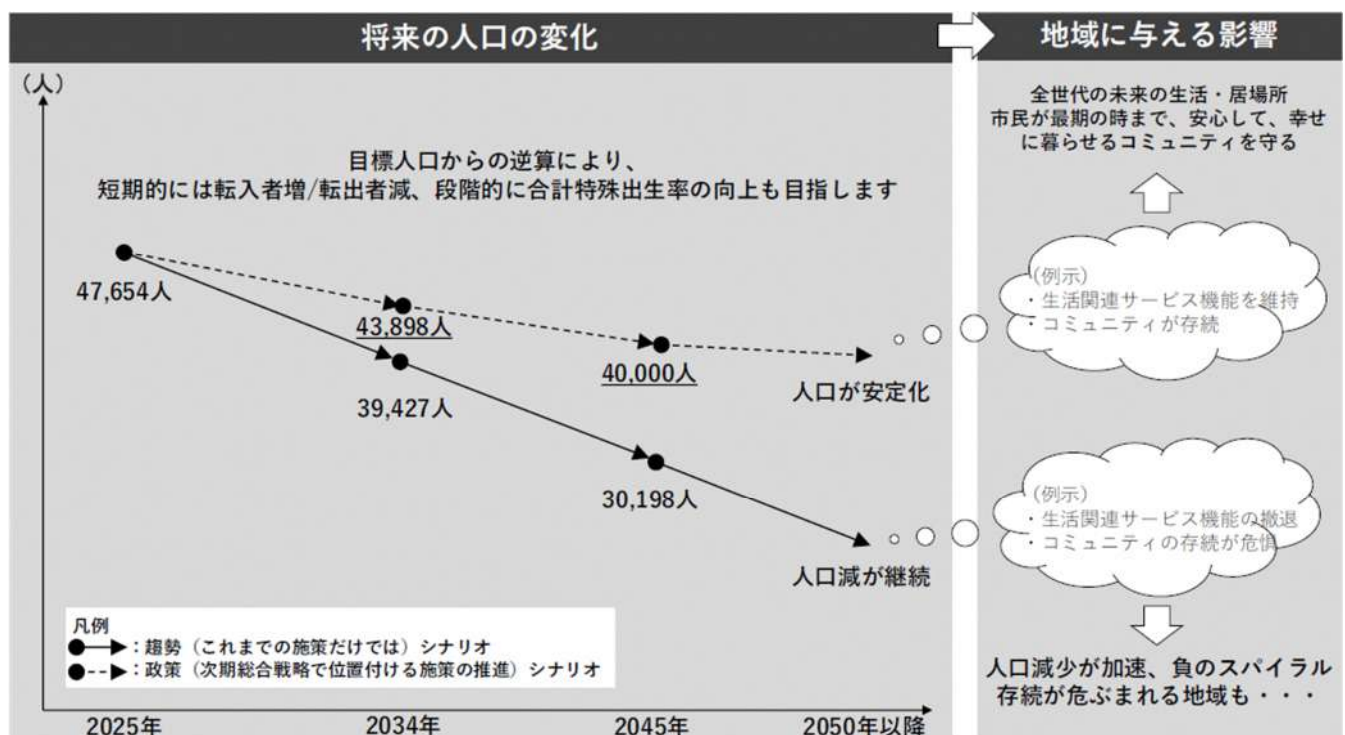
本市では、人口減少への対応を、単なる人口規模の維持ではなく、地域を担う人を育て、多様な人の関わりを生み出し、その力を地域の価値向上につなげる取組として総合的に推進するため、総合戦略を前期基本計画に包含します。

また、将来像の実現に向けて、「ふるさと教育」「関係人口創出」「若者還流」の3つの視点から施策を横断的に展開し、人口減少下においても持続可能な地域を目指します。

また、人が育ち、関わり、還る好循環を創出することで、浜田への誇りや愛着を育み、地域の価値向上につなげ、2045年に人口4万人を確保することを目指します。

### 【総合戦略の数値目標】

| 目標指標    | 現状(2025年) | 目標(2045年) |
|---------|-----------|-----------|
| 人口      | 47,654人   | 40,000人   |
| 合計特殊出生率 | 1.64      | 2.07      |
| 社会増減数   | ▲362人     | +70人      |



### ① ふるさと教育戦略

#### — 浜田への誇りと愛着を育み、未来の担い手を育てる —

こどもたちが浜田の自然、歴史、文化、産業など地域の魅力を学び、地域との関わりを深めることで、ふるさとへの誇りや愛着を育み、将来の地域を支える人材の育成につなげます。

#### 【主な取組】

政策別計画から位置付け  
現在調製中

#### 【関連する政策】

- 1 こどもを安心して産み育てる環境づくり
- 2 学校教育の充実
- 3 青少年の健全育成
- 5 協働によるまちづくり
- 13 社会教育の推進
- 14 歴史・文化の伝承と創造
- 15 スポーツの振興

### ② 関係人口創出戦略

#### — 浜田と関わる人を増やし、多様な力を地域につなげる —

市民だけでなく、浜田に関心を持つ人、訪れる人、学ぶ人、働く人など、多様な人とのつながりを創出し、その関わりを地域づくりの力へつなげます。

#### 【主な取組】

---

政策別計画から位置付け  
現在調製中

#### 【関連する政策】

---

- 4 関係人口の創出・拡大
- 5 協働によるまちづくり
- 7 人材の確保
- 8 商工業の振興
- 9 水産業の振興
- 10 農業の振興
- 11 林業の振興
- 12 観光交流の推進

### ③ 若者還流戦略

#### — 若者が浜田で働き、暮らし、活躍できる環境をつくる —

進学や就職を機に市外へ転出した若者が、将来的に浜田へ戻ることを選択できるよう、教育、産業、雇用、暮らしの環境を一体的に整えます。また、若者が地域と関わりながら挑戦できる機会を創出し、浜田で暮らす魅力を高めます。

#### 【主な取組】

政策別計画から位置付け  
現在調製中

#### 【関連政策】

- 1 こどもを安心して産み育てる環境づくり
- 2 学校教育の充実
- 7 人材の確保
- 8 商工業の振興
- 9 水産業の振興
- 10 農業の振興
- 11 林業の振興
- 12 観光交流の推進
- 21 公共交通の充実
- 27 快適な生活基盤の整備

# 計画の概要

## 1 計画策定の趣旨

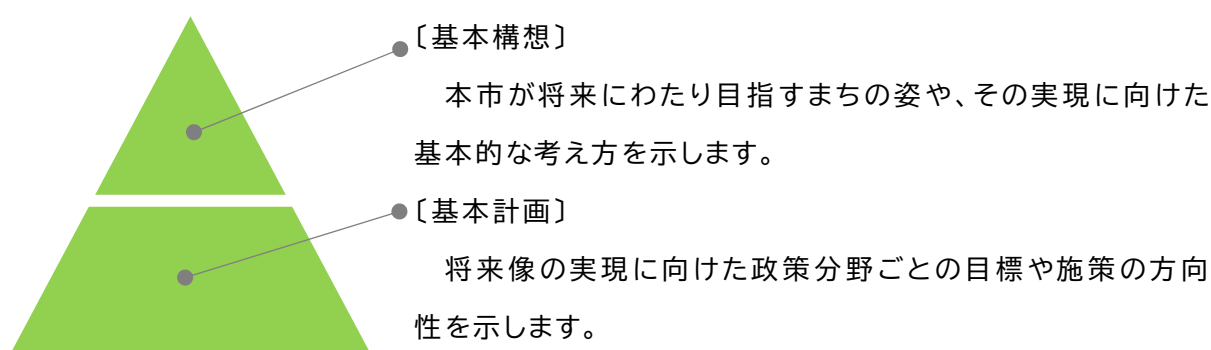
人口減少や少子高齢化の進行、価値観やライフスタイルの多様化、地域を取り巻く社会経済環境の変化などにより、地方自治体には、これまで以上に将来を見据えたまちづくりが求められています。こうした中、本市が将来にわたり、市民一人ひとりが幸せを実感しながら暮らすことができる地域を実現するため、市民とともに目指すまちの姿を描き、その実現に向けた取組の方向性を示すものとして、総合振興計画を策定します。

## 2 計画の位置付け

総合振興計画は、本市の最上位計画として、まちづくりの基本的な方向性を示すものです。市民、地域、事業者、行政など多様な主体が共有する「まちづくりの指針」として、各分野の個別計画や施策を総合的・効果的に推進するための基本的な役割を担います。

## 3 計画の構成

本計画は、目指すべき将来像を示す「基本構想」、その実現に向けた政策や施策の方向性を示す「基本計画」により構成します。



## 4 計画期間

|        |                  |
|--------|------------------|
| 基本構想   | 令和9年度から令和16年度まで  |
| 前期基本計画 | 令和9年度から令和12年度まで  |
| 後期基本計画 | 令和13年度から令和16年度まで |

## 第2次総合振興計画の振り返り

### 1 第2次総合振興計画の歩み

第2次浜田市総合振興計画では、「住みたい 住んでよかった 魅力いっぱい元気な浜田～豊かな自然、温かい人情、人の絆を大切にするまち～」を目指し、将来にわたって浜田市に「住みたい、住んでよかった」と思うことができ、本市の多彩な地域資源を最大限に活用できる魅力を高めるための取組を進めてきました。

計画期間中には、人口減少や少子高齢化の進行、新型コロナウイルス感染症による社会変化、デジタル化の進展など、本市を取り巻く環境は大きく変化しました。

こうした変化に対応しながら、地域資源を活かした産業振興、子育て・教育環境の充実、地域コミュニティの維持、持続可能な行政運営など、様々な分野で取組を進めてきました。

### 2 第3次総合振興計画に向けた課題

一方で、人口減少や少子高齢化による地域の担い手不足、若者の流出、地域コミュニティの維持など、本市を取り巻く課題は引き続き存在しています。

また、市民の価値観や暮らし方が多様化する中で、行政だけではなく、市民、地域、企業、教育機関など多様な主体が関わりながら、地域の力を高めていくことが求められています。

これまで培ってきた人や地域のつながりを大切にしながら、一人ひとりが成長し、活躍し、幸せを実感できるまちづくりへと発展させていくことが、次期計画の重要な課題となっています。

## 3 第2次総合振興計画と第3次総合振興計画の関連性

| 第3次浜田市総合振興計画 前期基本計画             |                      | 第2次浜田市総合振興計画 後期基本計画 |                       |
|---------------------------------|----------------------|---------------------|-----------------------|
| 基本目標                            | 政策                   | 部門                  | 施策大綱                  |
| 基本目標Ⅰ<br>こどもの育ちを支える             | 1 こどもを安心して産み育てる環境づくり | 健康福祉部門              | 子どもを安心して産み育てる環境づくり    |
|                                 | 2 学校教育の充実            | 教育文化部門              | 学校教育の充実               |
|                                 | 3 青少年の健全育成           | 教育文化部門              | 家庭教育支援の推進             |
| 基本目標Ⅱ<br>人と地域のつながりを育てる          | 4 関係人口の創出・拡大         | 地域振興部門              | 人がつながら定住環境づくりの推進      |
|                                 | 5 協働によるまちづくり         | 地域振興部門              | 地域コミュニティの形成           |
|                                 |                      | 地域振興部門              | 大学等高等教育機関と連携した地域づくり   |
|                                 | 6 人権を尊重するまちづくりの推進    | 地域振興部門              | 人権を尊重するまちづくりの推進       |
|                                 |                      | 地域振興部門              | 男女共同参画社会の推進           |
|                                 | 7 人材の確保              | 産業経済部門              | 水産業の振興                |
|                                 |                      | 産業経済部門              | 農林業の振興                |
|                                 |                      | 産業経済部門              | 企業立地による雇用の推進          |
| 基本目標Ⅲ<br>地域産業を育て、働く選択肢を広げる      | 8 商工業の振興             | 産業経済部門              | 商工業の振興                |
|                                 |                      | 産業経済部門              | 企業立地による雇用の推進          |
|                                 |                      | 産業経済部門              | 国際貿易港浜田港を活用した産業振興     |
|                                 | 9 水産業の振興             | 産業経済部門              | 水産業の振興                |
|                                 | 10 農業の振興             | 産業経済部門              | 農林業の振興                |
|                                 | 11 林業の振興             | 産業経済部門              | 農林業の振興                |
| 基本目標Ⅳ<br>学び続ける地域をつくる            | 12 観光交流の推進           | 産業経済部門              | 観光・交流の推進              |
|                                 | 13 社会教育の推進           | 教育文化部門              | 社会教育の推進               |
|                                 | 14 歴史・文化の伝承と創造       | 教育文化部門              | 歴史・文化の伝承と創造           |
| 基本目標Ⅴ<br>選択と集中による<br>行財政改革を推進する | 15 スポーツの振興           | 教育文化部門              | 生涯スポーツの振興             |
|                                 | 16 公共施設マネジメントの推進     | 生活基盤部門              | 充実した都市基盤の整備           |
|                                 | 17 持続可能な財政基盤の確立      | 該当なし                | ※体系外 第6節 開かれた行財政運営の推進 |
| 基本目標Ⅵ<br>暮らしを支える基盤を<br>未来へつなぐ   | 18 効果的な行政運営の推進       | 生活基盤部門              | 地域情報化の推進              |
|                                 |                      | 該当なし                | ※体系外 第6節 開かれた行財政運営の推進 |
|                                 | 19 安全安心なまちづくりの推進     | 防災・防犯・消防部門          | 災害に強いまちづくりの推進         |
|                                 |                      | 防災・防犯・消防部門          | 地域防犯力の強化・交通安全対策の推進    |
|                                 | 20 消防・救急体制の充実        | 防災・防犯・消防部門          | 消防・救急体制の充実            |
|                                 | 21 公共交通の充実           | 生活基盤部門              | 公共交通の充実               |
|                                 | 22 医療体制の充実           | 健康福祉部門              | 医療体制の充実               |
|                                 | 23 健康づくりの推進          | 健康福祉部門              | 健康づくりの推進              |
|                                 | 24 高齢者福祉の充実          | 健康福祉部門              | 高齢者福祉の充実              |
|                                 | 25 障がい者福祉の充実         | 健康福祉部門              | 障がい者福祉の充実             |
|                                 | 26 地域福祉の推進           | 健康福祉部門              | 地域福祉の推進               |
|                                 | 27 快適な生活基盤の整備        | 環境部門                | 特性を活かした景観形成の推進        |
|                                 |                      | 生活基盤部門              | 道路網の整備                |
|                                 |                      | 生活基盤部門              | 快適な生活基盤の整備            |
| 基本目標Ⅵ<br>暮らしを支える基盤を<br>未来へつなぐ   | 28 脱炭素社会の推進          | 環境部門                | 地球温暖化対策の推進            |
|                                 |                      | 環境部門                | 循環型社会の構築              |
|                                 |                      | 環境部門                | 環境保全と快適な住環境づくりの推進     |

## 浜田市を取り巻く状況

### 1 変化する社会環境への対応

近年、人口減少や少子高齢化の進行、価値観やライフスタイルの多様化、デジタル技術の急速な発展など、社会環境は大きく変化しています。

こうした変化は、地域の担い手不足や産業活動、地域コミュニティの維持など、様々な分野に影響を及ぼしており、これまでの取組を継承しながら、新たな視点でまちづくりを進めていくことが求められています。

### 2 本市が直面する主な課題

- 人口減少・少子高齢化への対応

人口減少が進む中、地域を支える人材の確保や、若い世代が希望を持って暮らせる環境づくりが重要となっています。

- 地域を支える担い手の確保

地域活動や産業、行政サービスなど、様々な分野において担い手不足が進んでおり、多様な主体が関わり、支え合う仕組みづくりが求められています。

- 産業・雇用環境の変化

地域経済を取り巻く環境が変化する中、地域資源を活かした産業振興や、多様な働き方・働く場の確保が必要となっています。

- 暮らしを支える基盤の維持

医療、福祉、交通、公共施設など、市民生活を支える基盤について、人口規模や社会環境の変化を踏まえた持続的な維持・充実が求められています。

- 幸せを実感できる地域づくり

物質的な豊かさだけでなく、人とのつながりや自己実現など、一人ひとりが自分らしく暮らし、幸せを実感できる地域づくりが重要となっています。

### 3 これからのまちづくりに向けて

こうした環境変化に対応するためには、行政だけでなく、市民、地域、企業、教育機関など多様な主体が、それぞれの力を発揮しながら地域を支えていくことが必要です。

本市が持つ豊かな自然、歴史、文化、人のつながりといった地域の力を活かしながら、変化を乗り越え、未来につながるまちづくりを進めていくことが求められています。

## 人口ビジョン

記載内容は今後調整  
(1/6ページ)

## 人口ビジョン

記載内容は今後調整  
(2/6ページ)

## 人口ビジョン

記載内容は今後調整  
(3/6ページ)

## 人口ビジョン

記載内容は今後調整  
(4/6ページ)

## 人口ビジョン

記載内容は今後調整  
(5/6ページ)

## 人口ビジョン

記載内容は今後調整  
(6/6ページ)

## 市民委員会などの実施概要

### 1 中高生アンケート

(1)目的・内容

(2)対象

(3)実施結果

記載内容は今後調整

## 市民委員会などの実施概要

### 2 育ち、育てる、浜田をつくる市民委員会

(1)目的・内容

(2)対象

(3)実施結果

記載内容は今後調整

## 市民委員会などの実施概要

### 3 こどもワークショップ

(1)目的・内容

(2)対象

(3)実施結果

記載内容は今後調整

## 市民委員会などの実施概要

### 4 市民アンケート調査

(1)目的・内容

(2)対象

(3)実施結果

記載内容は今後調整

## 市民委員会などの実施概要

### 5 シンポジウム(浜田の未来をみんなと語る日～育ち、育てる、浜田へ～)

(1)目的・内容

(2)対象

(3)実施結果

実施後(R8年9月以降)に記載  
記載内容は今後調整

## 計画の策定体制

記載内容は今後調整

## 浜田市総合振興計画審議会条例

(目的及び設置)

**第1条** 浜田市の総合振興計画に関し必要な調査審議を行うため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定に基づき、浜田市総合振興計画審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(組織等)

**第2条** 審議会は、25人以内の委員で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 識見者
- (2) 関係行政機関の委員及び職員
- (3) 公共的団体の代表
- (4) その他市長が特に必要と認める者

(任期)

**第3条** 委員の任期は、総合振興計画に関する調査審議に要する間とする。

(会長及び副会長)

**第4条** 審議会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

**第5条** 審議会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 審議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。

3 審議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(部会)

**第6条** 審議会に、必要に応じて部会を置くことができる。

(庶務)

**第7条** 審議会の庶務は、政策企画課において処理する。

(その他)

**第8条** この条例に定めるもののほか、審議会に関し必要な事項は、会長が会議に諮り定める。

### 附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成18年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日後又は委員の任期満了後最初に開かれる審議会の会議は、第5条第1項の規定にかかわらず、市長が招集するものとする。

附 則(平成22年3月26日条例第4号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成22年4月1日から施行する。

附 則(平成23年6月17日条例第28号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成25年6月19日条例第27号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成26年6月20日条例第22号)

この条例は、公布の日から施行する。

## 浜田市総合振興計画審議会委員名簿

| (敬称略、順不同)           |     |         |                                   |
|---------------------|-----|---------|-----------------------------------|
| 区 分                 | 役職  | 氏 名     | 推薦団体等・職名                          |
| 識見者                 | 会長  | 林 秀 司   | 島根県立大学 学長代行                       |
|                     | 副会長 | 村 岡 詩 織 | 島根県立大学 講師                         |
| 関係行政機関の委員及び職員       | 委員  | 浅 津 芙 美 | 浜田市教育委員会 教育委員                     |
|                     | 委員  | 岡 本 紀 子 | 浜田市社会教育委員の会                       |
| 公共的団体の代表            | 委員  | 樋 山 陽 介 | 浜田商工会議所 会頭                        |
|                     | 委員  | 米 谷 千 明 | 石央商工会 女性部部长                       |
|                     | 委員  | 坪 倉 孝   | 浜田金融会 会長                          |
|                     | 委員  | 中 島 良 二 | 浜田市社会福祉協議会 会長                     |
|                     | 委員  | 三 浦 聡   | 島根県農業協同組合いわみ中央地区本部<br>統括部長兼企画総務部長 |
|                     | 委員  | 金 坂 敏 弘 | 漁業協同組合JFしまね浜田支所 運営委員長             |
|                     | 委員  | 白 瀬 光   | 一般社団法人浜田青年会議所 副理事長                |
|                     | 委員  | 村 武 まゆみ | 浜田女性ネットワーク 理事                     |
|                     | 委員  | 藤 野 凌 司 | 連合島根西部地域協議会浜田地区会議                 |
|                     | 委員  | 阪 田 健 嗣 | 浜田圏域自立支援協議会 会長                    |
| その他市長が<br>特に必要と認める者 | 委員  | 村 井 栄美子 | 浜田地域協議会 委員                        |
|                     | 委員  | 堀 越 保 幸 | 金城地域協議会 委員                        |
|                     | 委員  | 今 田 康 博 | 旭地域協議会 会長                         |
|                     | 委員  | 久 谷 義 美 | 弥栄地域協議会 会長                        |
|                     | 委員  | 丸 山 義 尚 | 三隅地域協議会 副会長                       |
|                     | 委員  | 栗 栖 真 理 | しまね子育て子育て支援ネットワークつながるネ！<br>西部世話人  |
|                     | 委員  | 神 田 恵 生 | 石見ケーブルビジョン株式会社 制作編成部制作課課<br>長     |
|                     | 委員  | 長 藤 裕 美 | 一般社団法人石見地域循環共生協議会 事務局長            |
|                     | 委員  | 井 上 弘一朗 | 公募委員                              |
|                     | 委員  | 中 野 一 天 | 公募委員                              |
|                     | 委員  | 佐々岡 真 理 | 公募委員                              |
| 合 計                 | 25名 |         |                                   |

## 第3次浜田市総合振興計画の策定経過

| 時期 | 内容 |
|----|----|
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |
|    |    |

## 第3次浜田市総合振興計画の諮問・答申

### 【諮問】

政 第 4 3 号  
令和 8 年 5 月 8 日

浜田市総合振興計画審議会会長 様

浜田市長 三 浦 大 紀

「第3次浜田市総合振興計画 前期基本計画」の策定について（諮問）

「第3次浜田市総合振興計画 前期基本計画」の策定に当たり、貴審議会の意見を求めたいので諮問します。

なお、多様な視点からご審議いただき、浜田市が目指す将来像や、まちづくりの基本方針を明らかにし、新たなまちづくりを推進していくための指針となるよう、よろしくお願いします。

記

諮問事項

○「第3次浜田市総合振興計画 前期基本計画」の素案について

### 第3次浜田市総合振興計画の諮問・答申

#### 【答申】

答申後(R9年1月以降)に記載

## 政策別目標一覧

## 政策別目標一覽

[illegible]

### 03 資料編

[illegible]

## 政策別目標一覽

[illegible]

### 03 資料編

[illegible]

## 政策別目標一覽

[illegible]

### 03 資料編

[illegible]

## 政策別目標一覽

[illegible]

### 03 資料編

[illegible]

用語解説

本体完成後(R9年1月以降)に記載  
(1/4ページ)

用語解説

本体完成後(R9年1月以降)に記載  
(2/4ページ)

用語解説

本体完成後(R9年1月以降)に記載  
(3/4ページ)

用語解説

本体完成後(R9年1月以降)に記載  
(4/4ページ)

## 関係人口創出拡大事業の進捗状況等について

今年度から実施している関係人口経営推進業務において、海士町が実施する海士町オフィシャルアンバサダー制度をベースとした浜田市オフィシャルアンバサダー制度の導入に向けた準備を進めておりましたが、今秋に稼働開始できる見込みとなりましたので、次のとおり報告します。

### 1 業務の進捗状況（スケジュール）

令和 8 年 5 月 一般社団法人 namikaze communities と業務委託契約  
6 月～ アンバサダー制度導入に向けた準備開始  
9 月 LINE の拡張機能を用いた申込フォーム公開  
10 月 アンバサダー制度説明 Web サイト公開

### 2 浜田市オフィシャルアンバサダー制度とは

海士町が令和 6 年度から実施している海士町オフィシャルアンバサダー制度をベースとした制度であり、有料型の会員制度を構築・活用することで新たな関係人口を獲得し、それにより地域課題の解決、地域経営の推進を図るものです。

浜田市オフィシャルアンバサダーは、アンバサダーカードが付与されると同時に、浜田市に滞在する際に様々な特典を受けることができます。

アンバサダーカードとは、デジタル技術を活用し、スマートフォン等をとおして自身のプロフィール、浜田市の魅力及びイベント情報等を発信できるものです。

#### アンバサダーカードイメージ



スタンダードプラン



プレミアムプラン



スペシャルプラン



シークレットプラン

- ・プランによって色が異なる。
- ・カードの読取り件数が数値として記録されるため、関係人口の活動量が可視化できる。
- ・キャッチコピーの「関わることをおもしろく」は、関係人口として浜田市に関わることの楽しさを表現。

### (1) 年会費

様々な特典を設け、関係人口による地域経営を推進するため、次のとおり年会費を設定します。

| プラン         | 金額<br>(年会費) | 主な特典内容等※1       |
|-------------|-------------|-----------------|
| スタンダードプラン   | 11,000 円※2  | 主に浜田市内の交通費助成    |
| プレミアムプラン    | 33,000 円    | + 浜田市内の宿泊費助成    |
| スペシャルプラン    | 110,000 円   | + 浜田市の特産品贈呈     |
| シークレットプラン※3 | 220,000 円   | + 浜田市長との対談・ツアー等 |

※1 特典内容は現在調整中であり、状況に応じて変更になる場合があります。

※2 スタンダードプランは、別途登録手数料（初回のみ）が必要です。

※3 シークレットプランは、加入条件があります。

### (2) 浜田市オフィシャルアンバサダーの条件

ア 年に1回以上浜田市に滞在すること。

イ 年に1回以上関係人口イベント等に参加すること。

ウ アンバサダーとして主体的に活動し、浜田市の魅力を発信すること。

### (3) 運営体制

今年度は、一般社団法人 namikaze communities において、アンバサダー制度の運営を行うと同時に、浜田市内における運営法人等の設立を検討します。

## 3 他の関係人口施策の整理について

### (1) 浜田応援団について

浜田応援団については、より活動の可視化ができる浜田市オフィシャルアンバサダー制度に整理統合します。

登録のある177人（令和8年8月26日現在）の浜田応援団に対し、1年間無料で使用（特典の使用は不可）できるアンバサダーカードを配布し、活動の可視化について体験できる機会を提供することにより、アンバサダーの登録を推進します。

### (2) 浜田市関係人口コミュニティ名称について

浜田市オフィシャルアンバサダーを含め、浜田市の関係人口のコミュニティ名称を「はまだね」とし、SNS等により幅広く発信します。

※ 「はまだね」とは

浜田の「種（可能性、これから育つもの）」と「～だね（対話、共感）」を掛け合わせたもの

※ 関連自治体の事例

海士町「あまのわ」、栃木県益子町「ましこと」、山梨県丹波山村「たばのね」

## 協働のまちづくり推進計画の評価・検証について

資料 1

### 1 計画の評価・検証

浜田市協働のまちづくり推進条例の基本理念の実現を目指し、実践するため、市が行う必要な取組に対する実施状況の評価・検証を行います。

### 2 計画の期間及び進捗状況の評価・検証等のスケジュール

本計画の計画期間は、令和 4 年度から令和 7 年度までの 4 年間としておりましたが、浜田市総合振興計画の計画期間の延長に伴い、本計画の計画期間を 1 年延長し計画の最終年度を令和 8 年度に変更しています。

令和 8 年度に令和 7 年度の実績を調査し、評価検証を行います。

### 3 取組指標等の設定

基本方針に掲げる各取組に「取組指標」及び「目標値」を設定し、毎年度の計画の進捗を的確に把握します。

### 4 進捗評価の基準

評価は、「A」「B」「C」の 3 段階評価とし、各目標値に対する評価基準は以下のとおりとします。

#### 【評価基準】

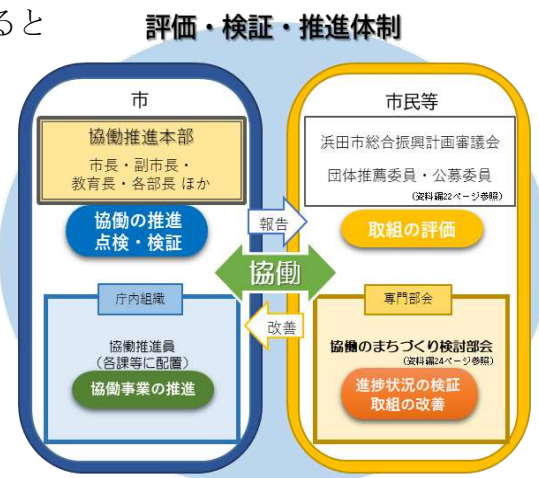
「A」（順調）：100%以上      「B」（一定の進捗がある）：99%～50%  
「C」（遅れている）：49%以下

### 5 評価検証体制

「協働推進本部」において、進捗状況を確認するとともに自己点検及び検証を行います。

また、学識経験者、関係団体代表者及び公募市民で構成する「総合振興計画審議会」の専門部会である「協働のまちづくり検討部会」に進捗状況を報告し、意見や評価等を得ながら協働推進員と連携して取組を進めます。

併せて、議会にも報告し、意見交換を行うことにより、一層の推進を図ります。



〔協働推進体制のイメージ図〕

## 令和 7 年度実績の概要 (協働のまちづくり推進計画)

### 総 括

令和 7 (2025) 年度における施策の目標の達成状況は、下表のとおりです。

評価対象全 31 項目中 18 項目 (58.1%) が A 評価、13 項目 (41.9%) が B 評価となっています。なお、前年度から評価が向上した項目が 1 項目、低下した項目が 2 項目ありました。

今回、目標を達成できなかった項目のうち、事業の多寡や、関係団体等の外的要因により、評価年度によっては状況が変化するものもあるため、評価に影響が生じた項目もあります。

引き続き、協働のまちづくり推進に向けた取組を進めるにあたり、各目標に対して計画的に取組を進めるとともに、目標達成に向け着実に進捗管理を行ってまいります。

■表 1 令和 7 年度評価

(単位：項目)

| 4 つの基本方針と取組の方向性                         | 項目数 | 評価状況 |    |   | 評価対象外 |
|-----------------------------------------|-----|------|----|---|-------|
|                                         |     | A    | B  | C |       |
| I 協働の意識づくりと主体的なまちづくりの推進                 | 11  | 7    | 4  | 0 | 0     |
| 1 理念の共有                                 | 2   | 2    |    |   |       |
| 2 人材の育成支援                               | 2   | 1    | 1  |   |       |
| 3 情報発信、共有の推進                            | 2   | 1    | 1  |   |       |
| 4 若い世代が参画しやすい機会づくり                      | 2   | 2    |    |   |       |
| 5 職員の意識向上                               | 3   | 1    | 2  |   |       |
| II 活動基盤の整備                              | 14  | 4    | 2  | 0 | 8     |
| 1 活動体制の整備                               | 8   | 3    | 1  |   | 4     |
| 2 活動拠点の整備                               | 4   |      |    |   | 4     |
| 3 情報共有機会の創出                             | 2   | 1    | 1  |   |       |
| III 地域自治の強化                             | 12  | 3    | 5  | 0 | 4     |
| 1 組織力の強化及び地区まちづくり推進委員会の組織化支援            | 3   |      | 2  |   | 1     |
| 2 活動資金の確保、充実の支援                         | 3   |      | 1  |   | 2     |
| 3 まちづくりセンター機能の充実・強化及びまちづくりコーディネーターによる支援 | 6   | 3    | 2  |   | 1     |
| IV 協働の仕組みづくり                            | 14  | 4    | 2  | 0 | 8     |
| 1 協働推進体制の整備                             | 2   | 1    |    |   | 1     |
| 2 市民参画機会の確保                             | 7   |      | 2  |   | 5     |
| 3 地域資源や課題の共有                            | 5   | 3    |    |   | 2     |
| 合計                                      | 51  | 18   | 13 | 0 | 20    |
| 参考：令和 6 年度実績                            | 51  | 19   | 12 | 0 | 20    |

評価基準：A 100%以上 (順調)、B 99%~50% (一定の進捗がある)、C 49%以下 (遅れている)

(1) 進捗評価が「A」で目標達成率が150%以上の取組 6項目

基本方針Ⅰ 協働の意識づくりと主体的なまちづくりの推進

2 人材の育成支援

①人材育成研修会の開催

地域で既に役員等として活動する人へのスキルアップを目的とした研修会を開催します。地域活動や市民活動等の成功事例や他地域の現状を学ぶことにより、活動内容の充実や新たな事業の展開につながる取組を進めます。

| 具体的な取組                | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022<br>年度 | 2023<br>年度 | 2024<br>年度 | 2025<br>年度 | 2026<br>年度 | 5年間の<br>評価 |
|-----------------------|------|------------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 人材育成(スキル<br>アップ)研修の開催 | 開催回数 | 24回        | 目標値   | 25回        | 26回        | 27回        | 28回        | 29回        |            |
|                       |      |            | 実績値   | 23回        | 24回        | 26回        | 101回       |            |            |
|                       |      |            | 目標達成率 | 92.0%      | 92.3%      | 96.3%      | 360.7%     |            |            |
|                       |      |            | 評 価   | B          | B          | B          | A          |            |            |

【取組実績】(全課)

自主防災組織等を対象とした講演会や研修会、認知症地域支援推進員による学習会 など

【目標を上回った要因】

認知症地域支援推進員による学習会等、様々な研修会を実施したことによる。

【今後の対応】(全課)

引き続き、まちづくり団体等の活動やニーズを意見交換会や話し合いの場等で把握し、研修会を企画・実施します。

5 職員の意識向上

①職員研修の実施

職員が協働の意味を正しく理解し、実践できるよう職員研修を定期的に実施します。  
また、職員も地域の一人として地域活動に積極的に参加するよう意識の醸成を図ります。

| 具体的な取組           | 指 標                | 策定時<br>現状値         | 進捗管理  | 2022<br>年度 | 2023<br>年度 | 2024<br>年度 | 2025<br>年度 | 2026<br>年度 | 5年間の<br>評価 |
|------------------|--------------------|--------------------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 協働に係る職員研修<br>の実施 | 開催回数<br>(受講者<br>数) | 2回<br>(延べ<br>692人) | 目標値   | 2回         | 2回         | 2回         | 2回         | 2回         |            |
|                  |                    |                    | 実績値   | 4回         | 7回         | 6回         | 5回         |            |            |
|                  |                    |                    | 目標達成率 | 200.0%     | 350.0%     | 300.0%     | 250.0%     |            |            |
|                  |                    |                    | 評 価   | A          | A          | A          | A          |            |            |

【取組実績】(まちづくり社会教育課)

受講者数:延べ682人

浜田市協働のまちづくり推進条例・まちづくりセンターに関する職員研修※協働推進員含む(618人)、新規採用職員研修(延べ47人)、まちづくりセンター職員研修(17人)

【目標を上回った要因】

全職員(1回)、協働推進員(2回)、新規採用職員(1回)、まちづくりセンター職員(1回)と様々な対象に研修を実施したことによる。

【今後の対応】(まちづくり社会教育課)

協働について職員がより一層の理解を深めるよう、研修内容を検討し、反復して学習することで定着を図ります。

## 基本方針Ⅱ 活動基盤の整備

### 1 活動体制の整備

#### ⑤高等教育機関との連携の拡大

協働事業に関する情報や支援制度を高等教育機関に提供し、学生が地域活動や市民活動等に参加しやすい環境を整備します。

| 具体的な取組                                     | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022<br>年度 | 2023<br>年度 | 2024<br>年度 | 2025<br>年度 | 2026<br>年度 | 5年間の<br>評価 |
|--------------------------------------------|------|------------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 高等教育機関の学生<br>と地域活動団体又は市<br>民活動団体との連携支<br>援 | 参加者数 | 493人       | 目標値   | 500人       | 550人       | 600人       | 650人       | 700人       |            |
|                                            |      |            | 実績値   | 596人       | 939人       | 834人       | 2,492人     |            |            |
|                                            |      |            | 目標達成率 | 119.2%     | 170.7%     | 139.0%     | 383.4%     |            |            |
|                                            |      |            | 評 価   | A          | A          | A          | A          |            |            |

#### 【取組実績】(全課)

参加事業:第5回はまだ市民一日議会、学習支援(金城シェアハウス)、参議院議員通常選挙、浜田市長・市議会議員一般選挙及び衆議院議員総選挙に係る補助として、県立大学生を雇用、HAMADA教育魅力化コンソーシアムでは、高校生等の「地域協働活動」マッチングシステム など

#### 【目標を上回った要因】

まちづくりセンターやまちづくり推進委員会等が大学生と実施する事業の参加者数が増えたため。

#### 【今後の対応】(全課)

引き続き、高等教育機関の学生と地域活動団体や市民活動団体の連携を図れるよう支援します。

### 3 情報共有機会の創出

#### ②まちづくり活動団体間の連携の推進

まちづくり活動団体間でそれぞれが持つノウハウを活かしつつ、活動の継続や拡充に向けて連携できる環境を整備します。

| 具体的な取組              | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022<br>年度 | 2023<br>年度 | 2024<br>年度 | 2025<br>年度 | 2026<br>年度 | 5年間の<br>評価 |
|---------------------|------|------------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 市民活動ネットワー<br>ク会議の開催 | 開催回数 | 8回         | 目標値   | 8回         | 9回         | 10回        | 11回        | 12回        |            |
|                     |      |            | 実績値   | 17回        | 18回        | 18回        | 108回       |            |            |
|                     |      |            | 目標達成率 | 212.5%     | 200.0%     | 180.0%     | 981.8%     |            |            |
|                     |      |            | 評 価   | A          | A          | A          | A          |            |            |

#### 【取組実績】(全課)

地区まちづくり推進委員会連絡会議、今福線を活かす連絡協議会総会、知音都市交流実務広報担当者会議 など

#### 【目標を上回った要因】

生活支援コーディネーターと関係団体等の会議開催数が増加したことによる。

#### 【今後の対応】(全課)

引き続き、情報交換や交流等ができる場を設け、まちづくり活動団体間で活動の継続や拡充に向けて連携できる環境を整備します。

## 基本方針Ⅲ 地域自治の強化

### 3 まちづくりセンター機能の充実・強化及びまちづくりコーディネーターによる支援

#### ②まちづくりセンター職員研修の実施

まちづくりセンター職員がまちづくり活動団体等からの相談に円滑かつ有効に対応し、まちづくり活動に必要な支援を行えるよう、各センター職員向けの研修を行うとともに、計画的な社会教育士の取得を進め、職員のスキルアップを図ります。また、センター間の情報交換会を実施し、相談・連携機能の強化を図ります。

| 具体的な取組 | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022<br>年度 | 2023<br>年度 | 2024<br>年度 | 2025<br>年度 | 2026<br>年度 | 5年間の<br>評価 |
|--------|------|------------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 研修会の実施 | 開催回数 | 7回         | 目標値   | 12回        | 12回        | 12回        | 12回        | 12回        |            |
|        |      |            | 実績値   | 10回        | 17回        | 18回        | 22回        |            |            |
|        |      |            | 目標達成率 | 83.3%      | 141.7%     | 150.0%     | 183.3%     |            |            |
|        |      |            | 評 価   | B          | A          | A          | A          |            |            |

【取組実績】(まちづくり社会教育課)

[市主催]新人センター職員等研修、ファシリテート研修、人権研修、Canva研修 など

[他団体と共催]コーディネーター研修、公民館等職員研修 など

【目標を上回った要因】

定期的に、まちづくりセンター職員研修を実施し、加えて島根県等が主催する研修会にも参加したため。

【今後の対応】(まちづくり社会教育課)

センター職員が地域ニーズに応じた支援ができるよう研修の充実を図ります。

## 基本方針Ⅳ 協働の仕組みづくり

### 3 地域資源や課題の共有

#### ②まちづくり活動団体間の連絡会議開催支援

情報共有や学び合いの場を設け、連携・協働することにより住民主体のまちづくりが推進されるようにまちづくり活動団体間の連絡会議の開催を支援します。

| 具体的な取組                  | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022<br>年度 | 2023<br>年度 | 2024<br>年度 | 2025<br>年度 | 2026<br>年度 | 5年間の<br>評価 |
|-------------------------|------|------------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 地区まちづくり推進<br>委員会連絡会議の開催 | 開催回数 | 16回        | 目標値   | 16回        | 16回        | 16回        | 16回        | 16回        |            |
|                         |      |            | 実績値   | 22回        | 23回        | 25回        | 27回        |            |            |
|                         |      |            | 目標達成率 | 137.5%     | 143.8%     | 156.3%     | 168.8%     |            |            |
|                         |      |            | 評 価   | A          | A          | A          | A          |            |            |

【取組実績】(まちづくり社会教育課・各支所防災自治課)

浜田地域:8回、金城地域:3回、旭地域:3回、弥栄地域:12回、三隅地域:1回

【評価が上回った要因】

浜田地域において、地区まちづくり推進委員会連絡会議の開催が増えたことによる。

【今後の取組】(まちづくり社会教育課・各支所防災自治課)

引き続き、まちづくり活動団体間の情報共有や学び合いの場として連絡会議の開催を支援します。

**(2) 進捗評価が前回「B」「C」→今回「A」となった取組 1 項目****基本方針Ⅰ 協働の意識づくりと主体的なまちづくりの推進****2 人材の育成支援****①人材育成研修会の開催**

地域で既に役員等として活動する人へのスキルアップを目的とした研修会を開催します。地域活動や市民活動等の成功事例や他地域の現状を学ぶことにより、活動内容の充実や新たな事業の展開につながる取組を進めます。

| 具体的な取組                | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022<br>年度 | 2023<br>年度 | 2024<br>年度 | 2025<br>年度 | 2026<br>年度 | 5年間の<br>評価 |
|-----------------------|------|------------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 人材育成(スキル<br>アップ)研修の開催 | 開催回数 | 24回        | 目標値   | 25回        | 26回        | 27回        | 28回        | 29回        |            |
|                       |      |            | 実績値   | 23回        | 24回        | 26回        | 101回       |            |            |
|                       |      |            | 目標達成率 | 92.0%      | 92.3%      | 96.3%      | 360.7%     |            |            |
|                       |      |            | 評 価   | B          | B          | B          | A          |            |            |

**【取組実績】(全課)**

自主防災組織等を対象とした講演会や研修会、認知症地域支援推進員による学習会 など

**【目標を上回った要因】**

認知症地域支援推進員による学習会等、様々な研修会を実施したことによる。

**【今後の対応】(全課)**

引き続き、まちづくり団体等の活動やニーズを意見交換会や話し合いの場等で把握し、研修会を企画・実施します。

※上記、進捗評価が「A」で目標達成率が150%以上の取組の再掲

**(3) 進捗評価が前回「A」→今回「B」「C」となった取組 2 項目****基本方針Ⅲ 地域自治の強化****1 組織力の強化及び地区まちづくり推進委員会の組織化支援****②町内会等の加入促進**

役員の担い手や活動への参加者や協力者を増やし、活動の活性化につなげるため、町内会等と連携して町内会等の加入の強化を図ります。

| 具体的な取組                | 指 標 | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022<br>年度 | 2023<br>年度 | 2024<br>年度 | 2025<br>年度 | 2026<br>年度 | 5年間の<br>評価 |
|-----------------------|-----|------------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 町内会等への加入促進<br>★総合振興計画 | 加入率 | -          | 目標値   | 79.0%      | 81.0%      | 83.0%      | 85.0%      | 87.0%      |            |
|                       |     |            | 実績値   | 83.0%      | 84.1%      | 83.1%      | 83.2%      |            |            |
|                       |     |            | 目標達成率 | 105.1%     | 103.8%     | 100.1%     | 97.9%      |            |            |
|                       |     |            | 評 価   | A          | A          | A          | B          |            |            |

**【取組実績】(まちづくり社会教育課)**

町内会等状況調査(実施期間:令和8年2~3月)

**【評価が低下した要因】**

年々上がる目標値に対し、人口の自然減にともなう会員の減と、多様化する住民のライフスタイルや負担感により、新たな加入者が少ないことが一因と考えられる。

**【今後の対応】(まちづくり社会教育課)**

引き続き、「町内会加入促進チラシ」や「町内会・自治会活動事例集」を活用し、町内会等への加入促進を図ります。

## 1 活動体制の整備

### ⑥共同研究の実施及び成果の活用

市の課題や政策について島根県立大学と共同研究を実施し、その成果の活用に向けた取組を進めます。

| 具体的な取組             | 指 標       | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022<br>年度 | 2023<br>年度 | 2024<br>年度 | 2025<br>年度 | 2026<br>年度 | 5年間の<br>評価 |
|--------------------|-----------|------------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 共同研究の実施<br>★総合振興計画 | 共同<br>研究数 | 6事業        | 目標値   | 6事業        | 6事業        | 6事業        | 6事業        | 6事業        |            |
|                    |           |            | 実績値   | 6事業        | 7事業        | 6事業        | 4事業        |            |            |
|                    |           |            | 目標達成率 | 100.0%     | 116.7%     | 100.0%     | 66.7%      |            |            |
|                    |           |            | 評 価   | A          | A          | A          | B          |            |            |

【取組実績】(政策企画課)  
公共交通に関するニーズ・意識調査 等

【評価が低下した要因】  
2022年度から順調に共同研究を実施している。2025年度については、全課に研究テーマの募集をしたが提出が少なかつたため。

【今後の対応】(政策企画課)  
引き続き、市の課題等の抽出を行い、島根県立大学と連携して大学のニーズとのマッチングを図るとともに研究成果の活用に向けた取組を進めます。

## (4) 進捗評価が「B」で目標達成率が70%未満の取組 4項目

### 基本方針Ⅱ 活動基盤の整備

## 1 活動体制の整備

### ⑥共同研究の実施及び成果の活用

市の課題や政策について島根県立大学と共同研究を実施し、その成果の活用に向けた取組を進めます。

| 具体的な取組             | 指 標       | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022<br>年度 | 2023<br>年度 | 2024<br>年度 | 2025<br>年度 | 2026<br>年度 | 5年間の<br>評価 |
|--------------------|-----------|------------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 共同研究の実施<br>★総合振興計画 | 共同<br>研究数 | 6事業        | 目標値   | 6事業        | 6事業        | 6事業        | 6事業        | 6事業        |            |
|                    |           |            | 実績値   | 6事業        | 7事業        | 6事業        | 4事業        |            |            |
|                    |           |            | 目標達成率 | 100.0%     | 116.7%     | 100.0%     | 66.7%      |            |            |
|                    |           |            | 評 価   | A          | A          | A          | B          |            |            |

【取組実績】(政策企画課)  
公共交通に関するニーズ・意識調査 等

【評価が低下した要因】  
2022年度から順調に共同研究を実施している。2025年度については、全課に研究テーマの募集をしたが提出が少なかつたため。

【今後の対応】(政策企画課)  
引き続き、市の課題等の抽出を行い、島根県立大学と連携して大学のニーズとのマッチングを図るとともに研究成果の活用に向けた取組を進めます。

※上記、進捗評価が前回「A」→今回「B」「C」となった取組の再掲

## 基本方針Ⅲ 地域自治の強化

### 2 活動資金の確保、充実の支援

#### ①活動資金の確保、検証

地域課題の解決や活性化のため、主体的に取り組む地区まちづくり推進委員会等の活動資金の確保を支援するとともに、まちづくり総合交付金制度の検証を行います。

| 具体的な取組                   | 指 標 | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022<br>年度 | 2023<br>年度 | 2024<br>年度 | 2025<br>年度 | 2026<br>年度 | 5年間の<br>評価 |
|--------------------------|-----|------------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| まちづくり総合交付金課題解決特別事業の採択事業数 | 事業数 | 5事業        | 目標値   | 6事業        | 8事業        | 10事業       | 12事業       | 12事業       |            |
|                          |     |            | 実績値   | 5事業        | 7事業        | 8事業        | 6事業        |            |            |
|                          |     |            | 目標達成率 | 83.3%      | 87.5%      | 80.0%      | 50.0%      |            |            |
|                          |     |            | 評 価   | B          | B          | B          | B          |            |            |

【取組実績】(まちづくり社会教育課)

三階山の景観保全事業(みはし地域まちづくりネットワーク)、ホテル生息環境のステップアップ事業(ふる里市木)、空き家を活用した「しゃべり場」づくり(和田地区まちづくり推進委員会) など

【目標達成率が低かった要因】

採択された6事業により予算枠に達したため。

【今後の対応】(まちづくり社会教育課)

改めて課題解決特別事業について、制度を周知するとともに事業の企画及び申請手続等の支援を行います。

### 3 まちづくりセンター機能の充実・強化及びまちづくりコーディネーターによる支援

#### ②まちづくりセンター職員研修の実施

まちづくりセンター職員がまちづくり活動団体等からの相談に円滑かつ有効に対応し、まちづくり活動に必要な支援を行えるよう、各センター職員向けの研修を行うとともに、計画的な社会教育士の取得を進め、職員のスキルアップを図ります。また、センター間の情報交換会を実施し、相談・連携機能の強化を図ります。

| 具体的な取組                    | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022<br>年度 | 2023<br>年度 | 2024<br>年度 | 2025<br>年度 | 2026<br>年度 | 5年間の<br>評価 |
|---------------------------|------|------------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 社会教育士の称号取得<br><br>★総合振興計画 | 取得者数 | 12人        | 目標値   | 22人        | 27人        | 32人        | 37人        | 42人        |            |
|                           |      |            | 実績値   | 14人        | 18人        | 19人        | 25人        |            |            |
|                           |      |            | 目標達成率 | 63.6%      | 66.7%      | 59.4%      | 67.6%      |            |            |
|                           |      |            | 評 価   | B          | B          | B          | B          |            |            |

【取組実績】(まちづくり社会教育課)

【社会教育士(称号)取得者】 ※令和7年度取得者 5人

[浜田地域]浜田(2名)、石見(4名)、長浜(2名)、周布(1名)、大麻(1名)、国府(1名)[金城地域]美又(1名)、波佐(1名)、小国(1名)[旭地域]木田(1名)[弥栄地域]安城、杵束(各1名)[三隅地域]岡見(1名)、三保(1名)、白砂(2名)、三隅(1名)、黒沢(2名)、井野(1名)

【目標達成率が低かった要因】

社会教育士の称号を単年度で取得するためには約1か月の講習期間を要し、講習実施日との調整がつかない又は受講資格を満たしていないことにより、申込みを断念する職員もいたことによる。

【今後の取組】(まちづくり社会教育課)

センター間の情報交換や相談・連携機会の場合として、定期的に連絡会やセンター長会議を開催します。

また、市の計画目標には届かなかったものの、近隣市町の中では高い水準の社会教育士数を維持しており、引き続き受講奨励や体制整備を継続します。

## 基本方針Ⅳ 協働の仕組みづくり

### 2 市民参画機会の確保

#### ①地域協議会との連携

地域の課題や問題を取り上げ、より良いまちづくりを推進するため、市長の附属機関として設置した地域協議会と連携し、市の重要施策や一体的なまちづくりについて協議します。また、地域協議会から出された意見については尊重し、市の行う施策等への反映に努めます。

| 具体的な取組   | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022<br>年度 | 2023<br>年度 | 2024<br>年度 | 2025<br>年度 | 2026<br>年度 | 5年間の<br>評価 |
|----------|------|------------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 地域協議会の開催 | 開催回数 | 24回        | 目標値   | 25回        | 26回        | 27回        | 28回        | 29回        |            |
|          |      |            | 実績値   | 20回        | 19回        | 17回        | 16回        |            |            |
|          |      |            | 目標達成率 | 80.0%      | 73.1%      | 63.0%      | 57.1%      |            |            |
|          |      |            | 評 価   | B          | B          | B          | B          |            |            |

【取組実績】(まちづくり社会教育課・各支所防災自治課)  
浜田地域:2回、金城地域:2回、旭地域:5回、弥栄地域:4回、三隅地域3回

【目標達成率が低かった要因】  
地域協議会に諮る案件が少なかったため、開催回数が減少したことによる。

【今後の対応】(まちづくり社会教育課・各支所防災自治課)  
引き続き、地域の課題や問題を十分に把握できるよう必要な会議を開催します。

## (5) 職員意識調査

## 基本方針Ⅰ 協働の意識づくりと主体的なまちづくりの推進

### 5 職員の意識向上

#### ②職員意識調査の実施

職員の協働に対する理解度や地域活動や市民活動等への参加状況について、定期的に意識調査を実施します。その結果を踏まえて、在職中や退職後の地域活動や市民活動等への積極的な参加を促します。

| 具体的な取組        | 指 標        | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022<br>年度 | 2023<br>年度 | 2024<br>年度 | 2025<br>年度 | 2026<br>年度 | 5年間の<br>評価 |
|---------------|------------|------------|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 職員意識調査(毎年度実施) | 協働の<br>認知度 | 91.0%      | 目標値   | 100.0%     | 100.0%     | 100.0%     | 100.0%     | 100.0%     |            |
|               |            |            | 実績値   | 91.6%      | 93.9%      | 95.9%      | 92.0%      |            |            |
|               |            |            | 目標達成率 | 91.6%      | 93.9%      | 95.9%      | 92.0%      |            |            |
|               |            |            | 評 価   | B          | B          | B          | B          |            |            |
|               | 条例の<br>認知度 | 87.2%      | 目標値   | 100.0%     | 100.0%     | 100.0%     | 100.0%     | 100.0%     |            |
|               |            |            | 実績値   | 79.8%      | 90.1%      | 90.0%      | 87.0%      |            |            |
|               |            |            | 目標達成率 | 79.8%      | 90.1%      | 90.0%      | 87.0%      |            |            |
|               |            |            | 評 価   | B          | B          | B          | B          |            |            |

【取組実績】(まちづくり社会教育課)  
調査期間:令和8(2026)年2月24日～3月19日  
対象者:正規職員(※県等への派遣、長期休暇等の職員を除く。)

【今後の対応】(まちづくり社会教育課)  
引き続き、職員に対して定期的に協働に関する情報発信を行うとともに、協働推進員を通じて周知を図ります。  
また、認知度向上に向けて、受講後の職員フォロー及び職員研修を繰返し実施します。

# 浜田市協働のまちづくり推進計画

〔令和 7 年度実績〕

浜 田 市

## 基本方針Ⅰ：協働の意識づくりと主体的なまちづくりの推進

## 1 理念の共有

## ①条例及び推進計画の周知等

条例及び本計画について、分かりやすいパンフレットなどを作成し、職員及び市民等に学習会等による周知及び説明を行うとともに、市民等が開催する研修会等を支援します。

| 具体的な取組              | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|---------------------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 協働のまちづくりに関する学習会等の開催 | 開催回数 | 6回         | 目標値   | 7回     | 8回     | 9回     | 10回    | 11回    |        |
|                     |      |            | 実績値   | 5回     | 10回    | 12回    | 10回    |        |        |
|                     |      |            | 目標達成率 | 71.4%  | 125.0% | 133.3% | 100.0% |        |        |
|                     |      |            | 評 価   | B      | A      | A      | A      |        |        |

【取組実績】(まちづくり社会教育課・各支所防災自治課)  
協働のまちづくりフォーラム、まちづくりセンター職員研修 など

【今後の対応】(まちづくり社会教育課・各支所防災自治課)  
引き続き、条例及び推進計画の周知に向けて、市民及び職員等に対する学習会等を開催します。

## ②出前講座等の開催

市民等が出前講座等を開催する場合は、市から講師を派遣し、条例や協働のまちづくり等、市の施策や制度等について分かりやすく説明します。併せて、市民等に対し、出前講座等の開催の働きかけを行います。

| 具体的な取組  | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|---------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 出前講座の実施 | 開催回数 | 356回       | 目標値   | 360回   | 370回   | 380回   | 390回   | 400回   |        |
|         |      |            | 実績値   | 445回   | 583回   | 699回   | 499回   |        |        |
|         |      |            | 目標達成率 | 123.6% | 157.6% | 183.9% | 127.9% |        |        |
|         |      |            | 評 価   | A      | A      | A      | A      |        |        |

【取組実績】(全課)  
防災出前講座、人権・同和教育研修会、子どもの生活習慣づくり出前講座、健康づくり・介護予防出前講座、森林教室、認知症・MCIにおける正しい知識の普及啓発、ACPの普及啓発のための出前講座 など

【今後の対応】(全課)  
引き続き、市民等に対し、出前講座等の開催の働きかけを行い、条例や協働のまちづくり等、市の施策や制度等について分かりやすく説明します。

## 2 人材の育成支援

## ①人材育成研修会の開催

地域で既に役員等として活動する人へのスキルアップを目的とした研修会を開催します。地域活動や市民活動等の成功事例や他地域の現状を学ぶことにより、活動内容の充実や新たな事業の展開につながる取組を進めます。

| 具体的な取組            | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|-------------------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 人材育成(スキルアップ)研修の開催 | 開催回数 | 24回        | 目標値   | 25回    | 26回    | 27回    | 28回    | 29回    |        |
|                   |      |            | 実績値   | 23回    | 24回    | 26回    | 101回   |        |        |
|                   |      |            | 目標達成率 | 92.0%  | 92.3%  | 96.3%  | 360.7% |        |        |
|                   |      |            | 評 価   | B      | B      | B      | A      |        |        |

【取組実績】(全課)  
自主防災組織等を対象とした講演会や研修会、認知症地域支援推進員による学習会、食生活改善推進協議会研修会、すこやか員研修会 など

【今後の対応】(全課)  
引き続き、まちづくり団体等の活動やニーズを意見交換会や話し合いの場等で把握し、研修会を企画・実施します。

## ②まちづくり市民集会の開催

多くの市民が協働への理解と関心を深めるとともに、積極的に地域活動や市民活動等に参加しようとする意識の醸成が図れるよう、協働やまちづくりに関する市民集会等を開催します。

| 具体的な取組                                | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|---------------------------------------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 協働のまちづくりフォーラムの開催<br>[令和5(2023)年度から評価] | 参加者数 | -          | 目標値   | 180人   | 190人   | 200人   | 210人   | 220人   |        |
|                                       |      |            | 実績値   |        | 142人   | 171人   | 167人   |        |        |
|                                       |      |            | 目標達成率 |        | 74.7%  | 85.5%  | 79.5%  |        |        |
|                                       |      |            | 評 価   |        | B      | B      | B      |        |        |

【取組実績】(まちづくり社会教育課)

開催日: 令和8年2月15日(日) 場所: 浜田ニューキャッスルホテル

内容: 地域課題の解決や活性化に向けて、協働のまちづくりを進めている市内のまちづくり活動団体の実践活動を紹介

【今後の対応】(まちづくり社会教育課)

多くの市民が協働への理解と関心を深めるため、より一層、広報・周知を行い参加者を増やします。

## 3 情報発信、共有の推進

### ①情報発信機能及び体制の強化

広報はまだ(市広報紙)のみならず、市ホームページ、メディア、まちづくりセンター内の掲示板など、様々な媒体や機会を活用してまちづくりに関する情報を幅広く提供し、市民等への周知を図ります。

| 具体的な取組                                                           | 指 標       | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|------------------------------------------------------------------|-----------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 各課における事業及び施策の情報発信<br>(広報はまだ、市ホームページ、SNS、メディア(CATVなど)、公共施設内の掲示板等) | 情報<br>発信数 | 4,558件     | 目標値   | 4,600件 | 4,700件 | 4,800件 | 4,900件 | 5,000件 |        |
|                                                                  |           |            | 実績値   | 3,996件 | 3,716件 | 3,546件 | 3,751件 |        |        |
|                                                                  |           |            | 目標達成率 | 86.9%  | 79.1%  | 73.9%  | 76.6%  |        |        |
|                                                                  |           |            | 評 価   | B      | B      | B      | B      |        |        |

【取組実績】(全課)

デジタルサイネージの活用、出前講座(広報はまだ、市ホームページ、石見ケーブルビジョン)、防災情報(防災メール、SNS等)、まちづくりセンターだより(市ホームページ)、各種事業案内(ポスター掲示、チラシ配布)、情報発信コーナー(庁舎内展示・掲示) など

【今後の対応】(全課)

引き続き、市から情報発信を行う際は、市民に幅広く提供し様々な媒体や機会の活用を検討するよう、改めて協働推進員等を通じて周知します。

### ②協働事例集の作成・周知

市民等と市が協働で実施した事業を取りまとめ、「協働事例集」を作成し、様々な媒体や機会を活用して市民等への周知を図ります。

| 具体的な取組   | 指 標       | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|----------|-----------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 協働事例集の作成 | 掲載<br>事業数 | 11事業       | 目標値   | 12事業   | 14事業   | 16事業   | 18事業   | 20事業   |        |
|          |           |            | 実績値   | 12事業   | 17事業   | 16事業   | 18事業   |        |        |
|          |           |            | 目標達成率 | 100.0% | 121.4% | 100.0% | 100.0% |        |        |
|          |           |            | 評 価   | A      | A      | A      | A      |        |        |

【取組実績】(全課)

課題解決特別事業実践集、まちづくりセンター活動報告書、シェアハウス学生会活動パネル展示 など

【今後の対応】(全課)

引き続き、協働事例の収集及び発信を行い、市民等への周知を図ります。

4 若い世代が参加しやすい機会づくり

①まちづくりセンターを拠点とした協働事業

| まちづくりセンターを中心に学校と連携したふるさと教育を行い、地域、学校、家庭が一体となって子どもの育ちを支える機運を醸成するとともに、親世代と地域が関わることによる新たな人材の育成を図ります。 |      |            |       |        |        |         |        |        |        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------------|-------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|
| 具体的な取組                                                                                           | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度  | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| 学校と連携したふるさと教育、親世代<br>と地域が関わった事業の実施<br><br>[令和5(2023)年度から評価]                                      | 参加者数 | -          | 目標値   | 8,577人 | 8,600人 | 8,700人  | 8,800人 | 8,900人 |        |
|                                                                                                  |      |            | 実績値   |        | 9,094人 | 10,048人 | 8,856人 |        |        |
|                                                                                                  |      |            | 目標達成率 |        | 105.7% | 115.5%  | 100.6% |        |        |
|                                                                                                  |      |            | 評 価   |        | A      | A       | A      |        |        |
| 【取組実績】(学校教育課(まちづくり社会教育課))<br>しめ縄交流会、味噌づくり、旭ひな月、子ども神楽教室、いのっ子かかし作り など                              |      |            |       |        |        |         |        |        |        |
| 【今後の対応】(学校教育課(まちづくり社会教育課))<br>引き続き、まちづくりセンターを中心にふるさと教育に関する事業を実施します。                              |      |            |       |        |        |         |        |        |        |

②社会教育等の手法を活かした人材育成

| 地域の「ひと・もの・こと」を活用した活動を通じて、ふるさとへの愛着や誇りを醸成し、心豊かでたくましく、次代を担う子どもの育成を図ります。        |      |            |       |         |         |         |         |         |        |
|-----------------------------------------------------------------------------|------|------------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|
| 具体的な取組                                                                      | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度  | 2023年度  | 2024年度  | 2025年度  | 2026年度  | 5年間の評価 |
| 地域資源「ひと・もの・こと」を活用<br>した事業の実施<br><br>〔令和5(2023)年度から評価〕                       | 参加者数 | －          | 目標値   | 13,354人 | 13,400人 | 13,500人 | 13,600人 | 13,700人 |        |
|                                                                             |      |            | 実績値   |         | 17,751人 | 17,763人 | 16,093人 |         |        |
|                                                                             |      |            | 目標達成率 |         | 132.5%  | 131.6%  | 118.3%  |         |        |
|                                                                             |      |            | 評 価   |         | A       | A       | A       |         |        |
| 【取組実績】(学校教育課(まちづくり社会教育課))<br>各まちづくりセンターまつり など                               |      |            |       |         |         |         |         |         |        |
| 【今後の対応】(学校教育課(まちづくり社会教育課))<br>引き続き、まちづくりセンターを中心に地域の「ひと・もの・こと」を活用した事業を実施します。 |      |            |       |         |         |         |         |         |        |

5 職員の意識向上

①職員研修の実施

| 職員が協働の意味を正しく理解し、実践できるよう職員研修を定期的 to 実施します。<br>また、職員も地域の一員として地域活動に積極的に参加するよう意識の醸成を図ります。                                   |                |                    |       |        |        |        |        |        |        |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|--------------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な取組                                                                                                                  | 指 標            | 策定時<br>現状値         | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| 協働に係る職員研修の実施                                                                                                            | 開催回数<br>(受講者数) | 2回<br>(延べ<br>692人) | 目標値   | 2回     | 2回     | 2回     | 2回     | 2回     |        |
|                                                                                                                         |                |                    | 実績値   | 4回     | 7回     | 6回     | 5回     |        |        |
|                                                                                                                         |                |                    | 目標達成率 | 200.0% | 350.0% | 300.0% | 250.0% |        |        |
|                                                                                                                         |                |                    | 評 価   | A      | A      | A      | A      |        |        |
| 【取組実績】(まちづくり社会教育課)<br>受講者数:延べ682人<br>浜田市協働のまちづくり推進条例・まちづくりセンターに関する職員研修※協働推進員含む(618人)、新規採用職員研修(延べ47人)、まちづくりセンター職員研修(17人) |                |                    |       |        |        |        |        |        |        |
| 【今後の対応】(まちづくり社会教育課)<br>協働について職員がより一層の理解を深めるよう、研修内容を検討し、反復して学習することで定着を図ります。                                              |                |                    |       |        |        |        |        |        |        |

## ②職員意識調査の実施

職員の協働に対する理解度や地域活動や市民活動等への参加状況について、定期的に意識調査を実施します。その結果を踏まえて、在職中や退職後の地域活動や市民活動等への積極的な参加を促します。

| 具体的な取組        | 指 標        | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|---------------|------------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 職員意識調査(毎年度実施) | 協働の<br>認知度 | 91.0%      | 目標値   | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |        |
|               |            |            | 実績値   | 91.6%  | 93.9%  | 95.9%  | 92.0%  |        |        |
|               |            |            | 目標達成率 | 91.6%  | 93.9%  | 95.9%  | 92.0%  |        |        |
|               |            |            | 評 価   | B      | B      | B      | B      |        |        |
|               | 条例の<br>認知度 | 87.2%      | 目標値   | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |        |
|               |            |            | 実績値   | 79.8%  | 90.1%  | 90.0%  | 87.0%  |        |        |
|               |            |            | 目標達成率 | 79.8%  | 90.1%  | 90.0%  | 87.0%  |        |        |
|               |            |            | 評 価   | B      | B      | B      | B      |        |        |

【取組実績】(まちづくり社会教育課)

調査期間: 令和8(2026)年2月24日～3月19日

対象者: 正規職員(※県等への派遣、長期休暇等の職員を除く。)

【今後の対応】(まちづくり社会教育課)

引き続き、職員に対して定期的に協働に関する情報発信を行うとともに、協働推進員を通じて周知を図ります。

また、認知度向上に向けて、受講後の職員フォロー及び職員研修を繰り返し実施します。

## 基本方針Ⅱ：活動基盤の整備

### 1 活動体制の整備

#### ①まちづくり活動団体への財政的支援

市民等が主体的に行う様々な地域活動や市民活動等の継続及び拡充に向けた補助金制度を周知し、活用を支援します。

| 具体的な取組                                                                           | 指 標            | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|----------------------------------------------------------------------------------|----------------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動に対する補助</li> <li>地域活動に対する補助</li> </ul> | 補助件数<br>(交付決定) | 278件       | 目標値   | 280件   | 290件   | 300件   | 310件   | 320件   |        |
|                                                                                  |                |            | 実績値   | 354件   | 350件   | 373件   | 374件   |        |        |
|                                                                                  |                |            | 目標達成率 | 126.4% | 120.7% | 124.3% | 120.6% |        |        |
|                                                                                  |                |            | 評 価   | A      | A      | A      | A      |        |        |

【取組実績】(全課)

・市民協働活性化補助金、コミュニティ助成事業、地域づくり振興事業補助金、浜田市社会福祉協議会補助金、浜田市商店街等活性化支援事業、鳥獣被害防止モデル集落育成事業 など

【今後の対応】(全課)

引き続き、補助金制度を周知し、活用の支援を行います。

#### ②市民相談窓口の充実

地域活動や市民活動に関する相談窓口を充実させるとともに、各団体の運営に関するマニュアル等を作成し、運営を支援します。

| 具体的な取組                          | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|---------------------------------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 地域活動団体、市民活動団体からの相談対応<br>[評価対象外] | 相談件数 | 24件        | 目標値   | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|                                 |      |            | 実績値   | 23件    | 33件    | 35件    | 38件    |        |        |
|                                 |      |            | 目標達成率 | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                                 |      |            | 評 価   | -      | -      | -      | -      | -      |        |

【取組実績】(全課)

集会所改修について、防犯灯設置について、がんサロンへの支援、日脚団地合併処理施設管理運営に関する相談 など

| 具体的な取組                                       | 指 標              | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|----------------------------------------------|------------------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 地域活動団体及び市民活動団体の運営に関するマニュアルの作成(更新)<br>[評価対象外] | マニュアル作成<br>(更新)数 | 4冊         | 目標値   | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|                                              |                  |            | 実績値   | 3冊     | 2冊     | 2冊     | 0冊     |        |        |
|                                              |                  |            | 目標達成率 | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                                              |                  |            | 評 価   | -      | -      | -      | -      | -      |        |

【取組実績】(まちづくり社会教育課・各支所防災自治課)

令和7年度についてはマニュアル等の作成や更新がなかった

#### ③自治会活動保険の整備

市民が安心して地域活動に取り組めるよう、地区まちづくり推進委員会や町内会等が主催する活動に対する保険に市が加入し、活発な活動となるよう支援します。

| 具体的な取組                 | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|------------------------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 自治会活動保険への加入<br>[評価対象外] | 契約実績 | 実施         | 目標値   | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|                        |      |            | 実績値   | 実施     | 実施     | 実施     | 実施     |        |        |
|                        |      |            | 目標達成率 | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                        |      |            | 評 価   | -      | -      | -      | -      | -      |        |

【取組実績】(まちづくり社会教育課)

普通傷害保険(住民の傷害事故を補償)、傷害見舞費用保険(傷害事故に対する見舞金)

④国、県、民間等の補助金制度の情報提供

国、県、民間などの機関が実施する補助金制度の情報を収集し、まちづくり活動団体に情報提供を行うことで、地域活動や市民活動等の資金確保を支援します。

| 具体的な取組                                    | 指 標           | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|-------------------------------------------|---------------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 国、県、民間などの機関が実施する補助金制度の情報提供<br><br>[評価対象外] | 情報発信<br>(案内)数 | 22件        | 目標値   | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|                                           |               |            | 実績値   | 26件    | 25件    | 20件    | 31件    |        |        |
|                                           |               |            | 目標達成率 | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                                           |               |            | 評 価   | -      | -      | -      | -      | -      |        |

【取組実績】(全課)  
コミュニティ助成事業、戦争体験を語り継ぐ次世代継承事業、エネルギー文化・スポーツ財団、浄化槽設置事業補助金 など

⑤高等教育機関との連携の拡大

協働事業に関する情報や支援制度を高等教育機関に提供し、学生が地域活動や市民活動等に参加しやすい環境を整備します。

| 具体的な取組                                                                             | 指 標            | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|------------------------------------------------------------------------------------|----------------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 「大学等高等教育機関と連携したまちづくり推進事業」に対する補助<br><br>※総合振興計画における目標値の変更に合わせて<br>本計画の目標値を修正★総合振興計画 | 補助件数<br>(交付決定) | 1件         | 目標値   | 5件     | 6件     | 7件     | 10件    | 10件    |        |
|                                                                                    |                |            | 実績値   | 5件     | 16件    | 15件    | 13件    |        |        |
|                                                                                    |                |            | 目標達成率 | 100.0% | 266.7% | 214.3% | 130.0% |        |        |
|                                                                                    |                |            | 評 価   | A      | A      | A      | A      |        |        |

【取組実績】(政策企画課)  
浜田ジュニアソフトテニス教室 等

【今後の対応】(政策企画課)  
引き続き、協働事業に関する情報や支援制度を高等教育機関に提供し、学生が地域活動や市民活動等に参加しやすい環境を整備します。

| 具体的な取組                         | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|--------------------------------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 高等教育機関の学生と地域活動団体又は市民活動団体との連携支援 | 参加者数 | 493人       | 目標値   | 500人   | 550人   | 600人   | 650人   | 700人   |        |
|                                |      |            | 実績値   | 596人   | 939人   | 834人   | 2,492人 |        |        |
|                                |      |            | 目標達成率 | 119.2% | 170.7% | 139.0% | 383.4% |        |        |
|                                |      |            | 評 価   | A      | A      | A      | A      |        |        |

【取組実績】(全課)  
参加事業:第5回はまだ市民一日議会、学習支援(金城シェアハウス)、参議院議員通常選挙、浜田市長・市議会議員一般選挙及び衆議院議員総選挙に係る補助として、県立大学生を雇用、HAMADA教育魅力化コンソーシアムでは、高校生等の「地域協働活動」マッチングシステム など

【今後の対応】(全課)  
引き続き、高等教育機関の学生と地域活動団体や市民活動団体の連携が図れるよう支援します。

⑥共同研究の実施及び成果の活用

市の課題や政策について島根県立大学と共同研究を実施し、その成果の活用に向けた取組を進めます。

| 具体的な取組                 | 指 標       | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|------------------------|-----------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 共同研究の実施<br><br>★総合振興計画 | 共同<br>研究数 | 6事業        | 目標値   | 6事業    | 6事業    | 6事業    | 6事業    | 6事業    |        |
|                        |           |            | 実績値   | 6事業    | 7事業    | 6事業    | 4事業    |        |        |
|                        |           |            | 目標達成率 | 100.0% | 116.7% | 100.0% | 66.7%  |        |        |
|                        |           |            | 評 価   | A      | A      | A      | B      |        |        |

【取組実績】(政策企画課)  
公共交通に関するニーズ・意識調査 等

【今後の対応】(政策企画課)  
引き続き、市の課題等の抽出を行い、島根県立大学と連携して大学のニーズとのマッチングを図るとともに研究成果の活用に向けた取組を進めます。

2 活動拠点の整備

①集会所施設、関連設備等整備事業(地域づくり振興事業)の活用

| 自治集会所等の新築、改修又は修繕などで必要となる費用の一部を補助する制度を継続して実施するとともに、制度の周知を図ります。 |                |            |       |        |        |        |        |        |        |
|---------------------------------------------------------------|----------------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な取組                                                        | 指 標            | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| 集会所施設、関連設備等の整備に対する補助(地域づくり振興事業)<br><br>[評価対象外]                | 補助件数<br>(交付決定) | 50件        | 目標値   | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|                                                               |                |            | 実績値   | 46件    | 41件    | 52件    | 43件    |        |        |
|                                                               |                |            | 目標達成率 | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                                                               |                |            | 評 価   | -      | -      | -      | -      | -      |        |
| 【取組実績】(まちづくり社会教育課)<br>外壁張替、エアコン設置、屋根塗装、照明器具取替、手すり設置 など        |                |            |       |        |        |        |        |        |        |

②まちづくりセンターの新規整備

| 石見地区において、地域活動や市民活動等のまちづくり活動の拠点施設として、石見まちづくりセンター(仮称)長沢サブセンターの整備を図ります。(令和5(2023)年度着工・完成予定) |      |            |       |        |        |        |        |        |        |
|------------------------------------------------------------------------------------------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な取組                                                                                   | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| 石見まちづくりセンター(仮称)長沢サブセンターの整備(令和5(2023)年度着工・完成予定)<br><br>[評価対象外]                            | 整備実績 | 協議<br>検討   | 目標値   | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|                                                                                          |      |            | 実績値   | 協議     | 事業着手   | 工事     | 工事     |        |        |
|                                                                                          |      |            | 目標達成率 | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                                                                                          |      |            | 評 価   | -      | -      | -      | -      | -      |        |
| 【取組実績】(まちづくり社会教育課)<br>令和7年度中の施設の完成に向けて、実施設計や擁壁等工事に着手した。                                  |      |            |       |        |        |        |        |        |        |

③まちづくりセンター活動の環境整備

| まちづくりセンターの施設改修、設備・備品の更新又は修繕を計画的に実施します。             |                    |            |       |        |        |        |        |        |        |
|----------------------------------------------------|--------------------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な取組                                             | 指 標                | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| まちづくりセンターの施設改修<br>[評価対象外]                          | 施設改修<br>(修繕)<br>件数 | 9件         | 目標値   | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|                                                    |                    |            | 実績値   | 10件    | 4件     | 7件     | 3件     |        |        |
|                                                    |                    |            | 目標達成率 | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                                                    |                    |            | 評 価   | -      | -      | -      | -      | -      |        |
| 【取組実績】(まちづくり社会教育課)<br>施設改修:岡見まちづくりセンタートイレ洋式化工事 など  |                    |            |       |        |        |        |        |        |        |
| 具体的な取組                                             | 指 標                | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| まちづくりセンターの設備・備品の更新又は修繕<br>[評価対象外]                  | 備品更新<br>(修繕)<br>件数 | 64件        | 目標値   | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|                                                    |                    |            | 実績値   | 72件    | 89件    | 83件    | 110件   |        |        |
|                                                    |                    |            | 目標達成率 | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                                                    |                    |            | 評 価   | -      | -      | -      | -      | -      |        |
| 【取組実績】(まちづくり社会教育課)<br>備品更新・修繕:大麻まちづくりセンターエアコン修繕 など |                    |            |       |        |        |        |        |        |        |

3 情報共有機会の創出

①協働事業やまちづくり活動情報の発信

| 市内で行われる協働事業やまちづくり活動団体の情報を収集し、市ホームページ等で広く市民に発信します。                                                                             |               |            |       |        |        |        |        |        |        |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な取組                                                                                                                        | 指 標           | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| ・協働事業の情報発信(掲載)<br>・まちづくり活動団体の活動情報等の発信(広報はまだ、市ホームページ等への掲載)                                                                     | 情報発信<br>(掲載)数 | 69件        | 目標値   | 80件    | 90件    | 100件   | 110件   | 120件   |        |
|                                                                                                                               |               |            | 実績値   | 65件    | 63件    | 70件    | 90件    |        |        |
|                                                                                                                               |               |            | 目標達成率 | 81.3%  | 70.0%  | 70.0%  | 81.8%  |        |        |
|                                                                                                                               |               |            | 評 価   | B      | B      | B      | B      |        |        |
| 【取組実績】(全課)<br>[広報はまだ]うみかぜ薫るリレー&ソロマラソンin山陰浜田港、各種団体主催行事 など<br>[ホームページ]市民協働活性化支援事業、広浜鉄道今福線、各種団体主催行事、など<br>[パンフレット等配架]各種団体主催行事 など |               |            |       |        |        |        |        |        |        |
| 【今後の対応】(全課)<br>市内で行われる協働事業やまちづくり活動団体等の活動を幅広く収集し、市民に発信します。                                                                     |               |            |       |        |        |        |        |        |        |

②まちづくり活動団体間の連携の推進

| まちづくり活動団体間でそれぞれが持つノウハウを活かしつつ、活動の継続や拡充に向けて連携できる環境を整備します。                    |      |            |       |        |        |        |        |        |        |
|----------------------------------------------------------------------------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な取組                                                                     | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| 市民活動ネットワーク会議の開催                                                            | 開催回数 | 8回         | 目標値   | 8回     | 9回     | 10回    | 11回    | 12回    |        |
|                                                                            |      |            | 実績値   | 17回    | 18回    | 18回    | 108回   |        |        |
|                                                                            |      |            | 目標達成率 | 212.5% | 200.0% | 180.0% | 981.8% |        |        |
|                                                                            |      |            | 評 価   | A      | A      | A      | A      |        |        |
| 【取組実績】(全課)<br>地区まちづくり推進委員会連絡会議、今福線を活かす連絡協議会総会、知音都市交流実務広報担当者会議 など           |      |            |       |        |        |        |        |        |        |
| 【今後の対応】(全課)<br>引き続き、情報交換や交流等ができる場を設け、まちづくり活動団体間で活動の継続や拡充に向けて連携できる環境を整備します。 |      |            |       |        |        |        |        |        |        |

## 基本方針Ⅲ：地域自治の強化

### 1 組織力の強化及び地区まちづくり推進委員会の組織化支援

#### ①地区まちづくり推進委員会の組織化支援

まちづくりセンター及びまちづくりコーディネーターと連携し、地区まちづくり推進委員会の設立に向けその取組を支援します。

| 具体的な取組                       | 指 標 | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|------------------------------|-----|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 地区まちづくり推進委員会の設立支援<br>★総合振興計画 | 組織率 | 80.5%      | 目標値   | 82.0%  | 85.0%  | 88.0%  | 90.0%  | 92.0%  |        |
|                              |     |            | 実績値   | 80.5%  | 82.3%  | 85.6%  | 85.6%  |        |        |
|                              |     |            | 目標達成率 | 98.2%  | 96.8%  | 97.3%  | 95.1%  |        |        |
|                              |     |            | 評 価   | B      | B      | B      | B      |        |        |

【取組実績】(まちづくり社会教育課)  
港町連合自治会(R8年度設立予定)、うぶゆネットワーク(R8年度設立予定)

【今後の対応】(まちづくり社会教育課)  
引き続き、まちづくりセンター及びまちづくりコーディネーターと連携し、設立に向けた話し合いの促進や地域課題等の支援、機運醸成のための事業等の実施を支援します。

#### ②町内会等の加入促進

役員の担い手や活動への参加者や協力者を増やし、活動の活性化につなげるため、町内会等と連携して町内会等の加入の強化を図ります。

| 具体的な取組                | 指 標 | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|-----------------------|-----|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 町内会等への加入促進<br>★総合振興計画 | 加入率 | -          | 目標値   | 79.0%  | 81.0%  | 83.0%  | 85.0%  | 87.0%  |        |
|                       |     |            | 実績値   | 83.0%  | 84.1%  | 83.1%  | 83.2%  |        |        |
|                       |     |            | 目標達成率 | 105.1% | 103.8% | 100.1% | 97.9%  |        |        |
|                       |     |            | 評 価   | A      | A      | A      | B      |        |        |

【取組実績】(まちづくり社会教育課)  
町内会等状況調査(実施期間:令和8年2～3月)

【今後の対応】(まちづくり社会教育課)  
引き続き、「町内会加入促進チラシ」や「町内会・自治会活動事例集」を活用し、町内会等への加入促進を図ります。

#### ③各種手引の充実と周知

日々の活動や組織運営に必要な情報を集約し、各種手引の内容を充実するとともに、活用に向けて周知します。

| 具体的な取組                      | 指 標 | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|-----------------------------|-----|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 町内会等の各種手引の作成(更新)<br>[評価対象外] | 作成数 | 3冊         | 目標値   | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|                             |     |            | 実績値   | 2冊     | 2冊     | 2冊     | 2冊     |        |        |
|                             |     |            | 目標達成率 | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                             |     |            | 評 価   | -      | -      | -      | -      | -      |        |

【取組実績】(まちづくり社会教育課)  
まちづくり総合交付金の手引

2 活動資金の確保、充実の支援

①活動資金の確保、検証

| 地域課題の解決や活性化のため、主体的に取り組む地区まちづくり推進委員会等の活動資金の確保を支援するとともに、まちづくり総合交付金制度の検証を行います。                                       |                |            |       |        |        |        |        |        |        |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な取組                                                                                                            | 指 標            | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| 地区まちづくり推進委員会等に対する補助<br><br>[評価対象外]                                                                                | 補助件数<br>(交付決定) | 131件       | 目標値   | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|                                                                                                                   |                |            | 実績値   | 132件   | 112件   | 129件   | 155件   |        |        |
|                                                                                                                   |                |            | 目標達成率 | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                                                                                                                   |                |            | 評 価   | -      | -      | -      | -      | -      |        |
| 【取組実績】(全課)<br>補助事業:まちづくり総合交付金事業、地域支え合い生活支援事業、あいのりタクシー等運行支援事業 など                                                   |                |            |       |        |        |        |        |        |        |
| 具体的な取組                                                                                                            | 指 標            | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| まちづくり総合交付金課題解決特別事業の採択事業数                                                                                          | 事業数            | 5事業        | 目標値   | 6事業    | 8事業    | 10事業   | 12事業   | 12事業   |        |
|                                                                                                                   |                |            | 実績値   | 5事業    | 7事業    | 8事業    | 6事業    |        |        |
|                                                                                                                   |                |            | 目標達成率 | 83.3%  | 87.5%  | 80.0%  | 50.0%  |        |        |
|                                                                                                                   |                |            | 評 価   | B      | B      | B      | B      |        |        |
| 【取組実績】(まちづくり社会教育課)<br>三階山の景観保全事業(みはし地域まちづくりネットワーク)、ホテル生息環境のステップアップ事業(ふる里市木)、空き家を活用した「しゃべり場」づくり(和田地区まちづくり推進委員会) など |                |            |       |        |        |        |        |        |        |
| 【今後の対応】(まちづくり社会教育課)<br>改めて課題解決特別事業について、制度を周知するとともに事業の企画及び申請手続等の支援を行います。                                           |                |            |       |        |        |        |        |        |        |

②国、県、民間等の補助金制度の情報提供

| 国、県、民間などの機関が実施する補助金制度の情報を収集し、地区まちづくり推進委員会等に情報提供を行い、活動資金確保を支援を行います。    |               |            |       |        |        |        |        |        |        |
|-----------------------------------------------------------------------|---------------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な取組                                                                | 指 標           | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| 国、県、民間などの機関が実施する補助金制度の情報提供<br><br>[評価対象外]                             | 情報発信<br>(案内)数 | 20件        | 目標値   | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|                                                                       |               |            | 実績値   | 18件    | 24件    | 19件    | 30件    |        |        |
|                                                                       |               |            | 目標達成率 | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                                                                       |               |            | 評 価   | -      | -      | -      | -      | -      |        |
| 【取組実績】(全課)<br>コミュニティ助成事業(防災、地域)、戦争体験を語り継ぐ次世代継承事業、農村地域づくり事業体(農村RMO) など |               |            |       |        |        |        |        |        |        |

3 まちづくりセンター機能の充実・強化及びまちづくりコーディネーターによる支援

①地域課題の把握とまちづくりコーディネーターによる支援

| まちづくりセンターが中心となり、市民等と地域課題の把握及び共有を図ります。<br>また、課題解決のための市民等が主体的に取り組む活動について、まちづくりセンターとまちづくりコーディネーターが中心となり、市の各部署と連携を図りながら支援を行います。                   |           |            |       |        |        |        |        |        |        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な取組                                                                                                                                        | 指 標       | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| 地区概要書の作成<br><br>[評価対象外]                                                                                                                       | 作成<br>地区数 | 26地区       | 目標値   | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|                                                                                                                                               |           |            | 実績値   | 26地区   | 26地区   | 26地区   | 26地区   |        |        |
|                                                                                                                                               |           |            | 目標達成率 | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                                                                                                                                               |           |            | 評 価   | -      | -      | -      | -      | -      |        |
| 【取組実績】(まちづくり社会教育課)<br>作成地区: 全26センター(令和7(2025)年度版作成)                                                                                           |           |            |       |        |        |        |        |        |        |
| 具体的な取組                                                                                                                                        | 指 標       | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| まちづくりコーディネーターによる支援                                                                                                                            | 支援<br>地区数 | 23地区       | 目標値   | 23地区   | 24地区   | 25地区   | 26地区   | 26地区   |        |
|                                                                                                                                               |           |            | 実績値   | 22地区   | 22地区   | 21地区   | 22地区   |        |        |
|                                                                                                                                               |           |            | 目標達成率 | 95.7%  | 91.7%  | 84.0%  | 84.6%  |        |        |
|                                                                                                                                               |           |            | 評 価   | B      | B      | B      | B      |        |        |
| 【取組実績】(まちづくり社会教育課)<br>支援地区: 浜田地域(3地区) 浜田地区(原井町、笠柄町、大辻町、港町、高田町、元浜町、清水町、瀬戸見町)、石見地区(生湯町、黒川町、浅井町)、周布地区、金城地域(全6地区)、旭地域(全5地区)、弥栄地域(全2地区)、三隅地域(全6地区) |           |            |       |        |        |        |        |        |        |
| 【今後の対応】(まちづくり社会教育課)<br>まちづくりコーディネーター派遣依頼制度等の活用促進を図り、地域のニーズを把握するとともに、まちづくりコーディネーターやその取組についての情報発信を行います。                                         |           |            |       |        |        |        |        |        |        |

## ②まちづくりセンター職員研修の実施

まちづくりセンター職員がまちづくり活動団体等からの相談に円滑かつ有効に対応し、まちづくり活動に必要な支援を行えるよう、各センター職員向けの研修を行うとともに、計画的な社会教育士の取得を進め、職員のスキルアップを図ります。  
また、センター間の情報交換会を実施し、相談・連携機能の強化を図ります。

| 具体的な取組 | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|--------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 研修会の実施 | 開催回数 | 7回         | 目標値   | 12回    | 12回    | 12回    | 12回    | 12回    |        |
|        |      |            | 実績値   | 10回    | 17回    | 18回    | 22回    |        |        |
|        |      |            | 目標達成率 | 83.3%  | 141.7% | 150.0% | 183.3% |        |        |
|        |      |            | 評 価   | B      | A      | A      | A      |        |        |

【取組実績】(まちづくり社会教育課)  
[市主催]新人センター職員等研修、ファシリテート研修、人権研修、Canva研修 など  
[他団体と共催]コーディネーター研修、公民館等職員研修 など

【今後の対応】(まちづくり社会教育課)  
センター職員が地域ニーズに応じた支援ができるよう研修の充実を図ります。

| 具体的な取組                    | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|---------------------------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 社会教育士の称号取得<br><br>★総合振興計画 | 取得者数 | 12人        | 目標値   | 22人    | 27人    | 32人    | 37人    | 42人    |        |
|                           |      |            | 実績値   | 14人    | 18人    | 19人    | 25人    |        |        |
|                           |      |            | 目標達成率 | 63.6%  | 66.7%  | 59.4%  | 67.6%  |        |        |
|                           |      |            | 評 価   | B      | B      | B      | B      |        |        |

【取組実績】(まちづくり社会教育課)  
【社会教育士(称号)取得者】 ※令和7年度取得者 5人  
[浜田地域]浜田(2名)、石見(4名)、長浜(2名)、周布(1名)、大麻(1名)、国府(1名)[金城地域]美又(1名)、波佐(1名)、小国(1名)[旭地域]木田(1名)  
[弥栄地域]安城、杵束(各1名) [三隅地域]岡見(1名)、三保(1名)、白砂(2名)、三隅(1名)、黒沢(2名)、井野(1名)

【今後の対応】(まちづくり社会教育課)  
引き続き、取得者数の増加に向け、まちづくりセンター職員に対し積極的な受講を勧めるとともに、職員が計画的に受講できるよう勤務体制等の調整を行います。

| 具体的な取組                | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|-----------------------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| センター連絡会、センター長会、主事会の開催 | 開催回数 | 55回        | 目標値   | 55回    | 60回    | 60回    | 60回    | 60回    |        |
|                       |      |            | 実績値   | 57回    | 63回    | 60回    | 61回    |        |        |
|                       |      |            | 目標達成率 | 103.6% | 105.0% | 100.0% | 101.7% |        |        |
|                       |      |            | 評 価   | A      | A      | A      | A      |        |        |

【取組実績】(まちづくり社会教育課)  
センター連絡会36回、まちづくりセンター合同連絡会1回、センター長会9回、全体会議2回、主事会13回

【今後の取組】(まちづくり社会教育課)  
センター間の情報交換や相談・連携機会の場として、定期的に連絡会やセンター長会議を開催します。

## ③まちづくりコーディネーター研修の実施

まちづくり活動団体への支援に必要な知識等の習得のため、まちづくりコーディネーターに対して研修会を実施します。

| 具体的な取組 | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|--------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 研修会の開催 | 開催回数 | 6回         | 目標値   | 6回     | 6回     | 6回     | 6回     | 6回     |        |
|        |      |            | 実績値   | 6回     | 10回    | 12回    | 6回     |        |        |
|        |      |            | 目標達成率 | 100.0% | 166.7% | 200.0% | 100.0% |        |        |
|        |      |            | 評 価   | A      | A      | A      | A      |        |        |

【取組実績】(まちづくり社会教育課)  
新規採用センター職員等研修、ファシリテート研修、Canva研修、人権研修 など

【今後の取組】(まちづくり社会教育課)  
引き続き、まちづくりコーディネーターが地域ニーズに応じた支援ができるよう、研修の充実を図ります。

## 基本方針Ⅳ：協働の仕組みづくり

### 1 協働推進体制の整備

①協働推進員の配置

| 各課等に協働を推進するため職員(協働推進員)を配置するとともに、協働推進員を対象とした研修会等を実施します。                          |      |            |       |        |        |        |        |        |        |
|---------------------------------------------------------------------------------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な取組                                                                          | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| 研修会の開催                                                                          | 開催回数 | -          | 目標値   | 2回     | 2回     | 2回     | 2回     | 2回     |        |
|                                                                                 |      |            | 実績値   | 1回     | 2回     | 2回     | 2回     |        |        |
|                                                                                 |      |            | 目標達成率 | 50.0%  | 100.0% | 100.0% | 100.0% |        |        |
|                                                                                 |      |            | 評 価   | B      | A      | A      | A      |        |        |
| 【取組実績】(まちづくり社会教育課)<br>協働推進研修(集合型、オンデマンド研修)                                      |      |            |       |        |        |        |        |        |        |
| 【今後の対応】(まちづくり社会教育課)<br>引き続き、協働推進員の役割を果たすため、必要な知識の習得に向けて、他市町の好事例を共有する等の研修を実施します。 |      |            |       |        |        |        |        |        |        |

②評価・検証体制の整備(総合振興計画審議会、協働のまちづくり検討部会、協働推進本部)

学識経験者、関係団体代表者及び公募市民で構成する「浜田市総合振興計画審議会」及び「協働のまちづくり検討部会」に進捗状況を報告し、評価やより良い施策とするための意見を受け、改善を行います。  
また、市の組織である「協働推進本部」において進捗状況を確認し、自己点検・検証を行います。

| 具体的な取組                                 | 指 標              | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|----------------------------------------|------------------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 各会議における進捗状況の報告及び自己点検、検証<br><br>[評価対象外] | 改善<br>(指摘)<br>件数 | -          | 目標値   | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|                                        |                  |            | 実績値   | -      | 0件     | 0件     | 0件     |        |        |
|                                        |                  |            | 目標達成率 | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                                        |                  |            | 評 価   | -      | -      | -      | -      | -      |        |

【取組実績】(まちづくり社会教育課)  
各会において、改善(指摘)するものはなかった。

### 2 市民参画機会の確保

①地域協議会との連携

| 地域の課題や問題を取り上げ、より良いまちづくりを推進するため、市長の附属機関として設置した地域協議会と連携し、市の重要施策や一体的なまちづくりについて協議します。また、地域協議会から出された意見については尊重し、市の行う施策等への反映に努めます。 |      |            |       |        |        |        |        |        |        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な取組                                                                                                                      | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| 地域協議会の開催                                                                                                                    | 開催回数 | 24回        | 目標値   | 25回    | 26回    | 27回    | 28回    | 29回    |        |
|                                                                                                                             |      |            | 実績値   | 20回    | 19回    | 17回    | 16回    |        |        |
|                                                                                                                             |      |            | 目標達成率 | 80.0%  | 73.1%  | 63.0%  | 57.1%  |        |        |
|                                                                                                                             |      |            | 評 価   | B      | B      | B      | B      |        |        |
| 【取組実績】(まちづくり社会教育課・各支所防災自治課)<br>浜田地域:2回、金城地域:2回、旭地域:5回、弥栄地域:4回、三隅地域3回                                                        |      |            |       |        |        |        |        |        |        |
| 【今後の対応】(まちづくり社会教育課・各支所防災自治課)<br>引き続き、地域の課題や問題を十分に把握できるよう必要な会議を開催します。                                                        |      |            |       |        |        |        |        |        |        |

②パブリックコメントの実施

| 市の基本的な施策等を決定する過程において、広く市民に意見等を求めるためパブリックコメントを実施します。                          |     |            |       |        |        |        |        |        |        |
|------------------------------------------------------------------------------|-----|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 具体的な取組                                                                       | 指 標 | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| パブリックコメントの実施<br><br>[評価対象外]                                                  | 実施数 | 10件        | 目標値   | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|                                                                              |     |            | 実績値   | 8件     | 4件     | 2件     | 3件     |        |        |
|                                                                              |     |            | 目標達成率 | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                                                                              |     |            | 評 価   | -      | -      | -      | -      | -      |        |
| 【取組実績】(全課)<br>浜田市人権教育・啓発推進基本計画(第5次)(案)、浜田市過疎地域持続的発展計画(案)、浜田市新型インフルエンザ等対策行動計画 |     |            |       |        |        |        |        |        |        |

| ③市民意識調査の実施                                                                                        |            |            |       |        |        |        |        |        |        |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 本計画の更新に合わせて、市民、各種団体の協働に対する認識、まちづくり活動や社会貢献活動の現状・課題等を把握し、協働のまちづくりを推進するための施策や計画に反映するため、市民意識調査を実施します。 |            |            |       |        |        |        |        |        |        |
| 具体的な取組                                                                                            | 指 標        | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
| 市民意識調査の実施<br><br>(令和5(2023)年度、令和8(2026)年度実施予定)<br><br><br>[実施年度分のみ評価]                             | 協働の<br>認知度 | 58.9%      | 目標値   | -      | 70.0%  | -      | -      | 75.0%  |        |
|                                                                                                   |            |            | 実績値   | -      | 66.5%  | -      | -      |        |        |
|                                                                                                   |            |            | 目標達成率 | -      | 95.0%  | -      | -      |        |        |
|                                                                                                   |            |            | 評 価   | -      | B      | -      | -      |        |        |
|                                                                                                   | 指 標        | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|                                                                                                   | 条例の<br>認知度 | 41.9%      | 目標値   | -      | 70.0%  | -      | -      | 75.0%  |        |
|                                                                                                   |            |            | 実績値   | -      | 47.8%  | -      | -      |        |        |
|                                                                                                   |            |            | 目標達成率 | -      | 68.3%  | -      | -      |        |        |
| 評 価                                                                                               |            |            | -     | B      | -      | -      |        |        |        |
| 【取組実績】(まちづくり社会教育課)<br>令和7年度は対象外                                                                   |            |            |       |        |        |        |        |        |        |

④説明会・ワークショップの開催

市民に対し、市の施策や計画などの概要について直接説明し、質疑応答や意見交換を行います。また、ワークショップ等の手法も活用し、より多くの市民等の意見が反映できるよう努めます。

| 具体的な取組                        | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|-------------------------------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 市の施策や計画に関する説明会(意見<br>交換会等)の実施 | 開催回数 | 113回       | 目標値   | 115回   | 120回   | 125回   | 130回   | 135回   |        |
|                               |      |            | 実績値   | 132回   | 92回    | 91回    | 91回    |        |        |
|                               |      |            | 目標達成率 | 114.8% | 76.7%  | 72.8%  | 70.0%  |        |        |
|                               |      |            | 評 価   | A      | B      | B      | B      |        |        |

【取組実績】(全課)  
行政連絡員会議、交付金事務説明会、浜田総合振興計画審議会、令和7年度浜田市総合防災訓練の説明会、浜田市ふるさと寄附説明会 など

【今後の取組】(全課)  
引き続き、市の施策や計画などについて説明会等を開催し、市民等と意見交換等を行う機会を確保します。

## ⑤意見・要望の把握

市が行う事業や施策に対する市民等からの意見・要望・提言等については、その内容を検討し、より多くの市民等の意見が当該事業や施策に反映できるよう努めます。

| 具体的な取組          | 指 標                 | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|-----------------|---------------------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 市民等からの意見、要望、提言等 | 市長<br>直行使           | 115件       | 目標値   | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|                 |                     |            | 実績値   | 116件   | 120件   | 123件   | 174件   |        |        |
|                 |                     |            | 目標達成率 | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                 |                     |            | 評 価   | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                 | [評価対象外]<br>陳情<br>要望 | 168件       | 目標値   | -      | -      | -      | -      | -      | -      |
|                 |                     |            | 実績値   | 124件   | 147件   | 80件    | 171件   |        |        |
|                 |                     |            | 目標達成率 | -      | -      | -      | -      | -      |        |
|                 |                     |            | 評 価   | -      | -      | -      | -      | -      |        |

### 【取組実績】

市長直行使(市長公室):道路等インフラの維持管理 など  
陳情、要望(全課):事業者への支援の要望 など

## 3 地域資源や課題の共有

### ①円卓会議の促進

地域の特性や課題に応じた取組を進めるため、まちづくり活動団体が話し合いの場を設けることを促すとともに、職員も積極的に参加し、地域内における資源や課題を共有します。

| 具体的な取組        | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|---------------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 地域の話し合いの場への参加 | 参加回数 | 147回       | 目標値   | 145回   | 150回   | 155回   | 160回   | 165回   |        |
|               |      |            | 実績値   | 251回   | 272回   | 169回   | 239回   |        |        |
|               |      |            | 目標達成率 | 173.1% | 181.3% | 109.0% | 149.4% |        |        |
|               |      |            | 評 価   | A      | A      | A      | A      |        |        |

### 【取組実績】(全課)

地区まちづくり推進委員会設立準備会、浜田商工会議所例会、今福線を活かす連絡協議会、・驛鈴でつなぐ友好の会\*浜田役員会、SC活動に関する協議 など

### 【今後の取組】(全課)

引き続き、まちづくり活動団体が話し合いの場を設けることを促すとともに、職員が積極的に参加します。

### ②まちづくり活動団体間の連絡会議開催支援

情報共有や学び合いの場を設け、連携・協働することにより住民主体のまちづくりが推進されるようにまちづくり活動団体間の連絡会議の開催を支援します。

| 具体的な取組              | 指 標  | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|---------------------|------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 地区まちづくり推進委員会連絡会議の開催 | 開催回数 | 16回        | 目標値   | 16回    | 16回    | 16回    | 16回    | 16回    |        |
|                     |      |            | 実績値   | 22回    | 23回    | 25回    | 27回    |        |        |
|                     |      |            | 目標達成率 | 137.5% | 143.8% | 156.3% | 168.8% |        |        |
|                     |      |            | 評 価   | A      | A      | A      | A      |        |        |

### 【取組実績】(まちづくり社会教育課・各支所防災自治課)

浜田地域:8回、金城地域:3回、旭地域:3回、弥栄地域:12回、三隅地域:1回

### 【今後の取組】(まちづくり社会教育課・各支所防災自治課)

引き続き、まちづくり活動団体間の情報共有や学び合いの場として連絡会議の開催を支援します。

### ③事業者との連携

事業者の特性や専門性を活かし、公民連携による市民サービスの向上や地域課題の解決に向けた取組を進めます。また、事業者が取り組む公益的活動をまちづくり活動団体に情報提供することにより、事業者とまちづくり活動団体との協働の機会創出や連携強化に努めます。

| 具体的な取組                              | 指 標                 | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|-------------------------------------|---------------------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 事業者の特性や専門性を活かした公民<br>連携による市民サービスの向上 | 指定管理<br>施設数         | 65施設       | 目標値   | －      | －      | －      | －      | －      | －      |
|                                     |                     |            | 実績値   | 47施設   | 44施設   | 47施設   | 44施設   |        |        |
|                                     |                     |            | 目標達成率 | －      | －      | －      | －      | －      |        |
|                                     |                     |            | 評 価   | －      | －      | －      | －      | －      |        |
|                                     | 指 標                 | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|                                     | 委託件数<br><br>[評価対象外] | 1,117件     | 目標値   | －      | －      | －      | －      | －      | －      |
|                                     |                     |            | 実績値   | 1,087件 | 1,250件 | 1,042件 | 1,483件 |        |        |
|                                     |                     |            | 目標達成率 | －      | －      | －      | －      | －      |        |
|                                     |                     |            | 評 価   | －      | －      | －      | －      | －      |        |

#### 【取組実績】(全課)

指定管理業務: 浜田市病児・病後児保育室、旭温泉あさひ荘、世界こども美術館創作活動館 など  
委託業務: 音楽を核とした定住促進事業、分館管理運営業務委託、浜田市美術展開催業務委託 など

| 具体的な取組                              | 指 標       | 策定時<br>現状値 | 進捗管理  | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 5年間の評価 |
|-------------------------------------|-----------|------------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 事業者が取り組む公益的活動の情報発信及びまちづくり活動団体への情報提供 | 情報<br>提供数 | 0件         | 目標値   | 2件     | 3件     | 4件     | 5件     | 6件     |        |
|                                     |           |            | 実績値   | 0件     | 3件     | 4件     | 5件     |        |        |
|                                     |           |            | 目標達成率 | 0.0%   | 100.0% | 100.0% | 100.0% |        |        |
|                                     |           |            | 評 価   | C      | A      | A      | A      |        |        |

#### 【取組実績】(全課)

まちかど救急ステーション認定制度、集落ぐるみの獣害対策の取組にかかる情報発信 等

#### 【今後の対応】(全課)

引き続き、事業者が取り組む公益的活動の内容を具体的にするとともに情報収集する仕組みを構築します。収集した情報を市ホームページに掲載するとともにまちづくり活動団体に提供し、事業者とまちづくり活動団体のつながりづくりを行います。

## 基本方針Ⅰ：協働の意識づくりと主体的なまちづくりの推進

## 1 理念の共有

| 推進内容                | 指標   | 策定時<br>現状値 | 目標値  | 2025年度<br>実績値 | 目標<br>達成率 | 進捗<br>評価 | 担当課                 |
|---------------------|------|------------|------|---------------|-----------|----------|---------------------|
| 具体的な取組              |      |            |      |               |           |          |                     |
| ①条例及び推進計画の周知等       | 開催回数 | 6回         | 10回  | 10回           | 100.0%    | A        | まちづくり社会教育課・各支所防災自治課 |
| 協働のまちづくりに関する学習会等の開催 |      |            |      |               |           |          |                     |
| ②出前講座等の開催           | 開催回数 | 356回       | 390回 | 499回          | 127.9%    | A        | 全課                  |
| 出前講座の実施             |      |            |      |               |           |          |                     |

## 2 人材の育成支援

| 推進内容              | 指標   | 策定時<br>現状値 | 目標値  | 2025年度<br>実績値 | 目標<br>達成率 | 進捗<br>評価 | 担当課        |
|-------------------|------|------------|------|---------------|-----------|----------|------------|
| 具体的な取組            |      |            |      |               |           |          |            |
| ①人材育成研修会の開催       | 開催回数 | 24回        | 28回  | 101回          | 360.7%    | A        | 全課         |
| 人材育成(スキルアップ)研修の開催 |      |            |      |               |           |          |            |
| ②まちづくり市民集会の開催     | 参加者数 | -          | 210人 | 167人          | 79.5%     | B        | まちづくり社会教育課 |
| 協働のまちづくりフォーラムの開催  |      |            |      |               |           |          |            |

## 3 情報発信、共有の推進

| 推進内容                                                         | 指標        | 策定時<br>現状値 | 目標値    | 2025年度<br>実績値 | 目標<br>達成率 | 進捗<br>評価 | 担当課 |
|--------------------------------------------------------------|-----------|------------|--------|---------------|-----------|----------|-----|
| 具体的な取組                                                       |           |            |        |               |           |          |     |
| ①情報発信機能及び体制の強化                                               | 情報<br>発信数 | 4,558件     | 4,900件 | 3,751件        | 76.6%     | B        | 全課  |
| 各課における事業及び施策の情報発信(広報はまた、市ホームページ、SNS、メディア(CATVなど)、公共施設内の掲示板等) |           |            |        |               |           |          |     |
| ②協働事例集の作成・周知                                                 | 掲載<br>事業数 | 11事業       | 18事業   | 18事業          | 100.0%    | A        | 全課  |
| 協働事例集の作成                                                     |           |            |        |               |           |          |     |

## 4 若い世代が参加しやすい機会づくり

| 推進内容                           | 指標   | 策定時<br>現状値 | 目標値     | 2025年度<br>実績値 | 目標<br>達成率 | 進捗<br>評価 | 担当課                   |
|--------------------------------|------|------------|---------|---------------|-----------|----------|-----------------------|
| 具体的な取組                         |      |            |         |               |           |          |                       |
| ①まちづくりセンターを拠点とした協働事業           | 参加者数 | -          | 8,800人  | 8,856人        | 100.6%    | A        | 学校教育課<br>(まちづくり社会教育課) |
| 学校と連携したふるさと教育、親世代と地域が関わった事業の実施 |      |            |         |               |           |          |                       |
| ②社会教育等の手法を活かした人材育成             | 参加者数 | -          | 13,600人 | 16,093人       | 118.3%    | A        | 学校教育課<br>(まちづくり社会教育課) |
| 地域資源「ひと・もの・こと」を活用した事業の実施       |      |            |         |               |           |          |                       |

## 5 職員の意識向上

| 推進内容          | 指標             | 策定時<br>現状値     | 目標値  | 2025年度<br>実績値  | 目標<br>達成率 | 進捗<br>評価 | 担当課        |
|---------------|----------------|----------------|------|----------------|-----------|----------|------------|
| 具体的な取組        |                |                |      |                |           |          |            |
| ①職員研修の実施      | 開催回数<br>(受講者数) | 2回<br>(延べ692人) | 2回   | 5回<br>(延べ682人) | 250.0%    | A        | まちづくり社会教育課 |
| 協働に係る職員研修の実施  |                |                |      |                |           |          |            |
| ②職員意識調査の実施    | 協働の<br>認知度     | 91.0%          | 100% | 92.0%          | 92.0%     | B        | まちづくり社会教育課 |
| 職員意識調査(毎年度実施) | 条例の<br>認知度     | 87.2%          | 100% | 87.0%          | 87.0%     | B        |            |

## 基本方針Ⅱ：活動基盤の整備

### 1 活動体制の整備

| 推進内容                                             | 指標               | 策定時<br>現状値 | 目標値  | 2025年度<br>実績値 | 目標<br>達成率 | 進捗<br>評価 | 担当課                         |
|--------------------------------------------------|------------------|------------|------|---------------|-----------|----------|-----------------------------|
| 具体的な取組                                           |                  |            |      |               |           |          |                             |
| ①まちづくり活動団体への財政的支援                                | 補助件数<br>(交付決定)   | 278件       | 310件 | 374件          | 120.6%    | A        | 全 課                         |
| ・市民活動に対する補助<br>・地域活動に対する補助                       |                  |            |      |               |           |          |                             |
| ②市民相談窓口の充実                                       | 相談件数             | 24件        | -    | 38件           | -         | -        | 全 課                         |
| 地域活動団体、市民活動団体からの相談対応<br>〔評価対象外〕                  |                  |            |      |               |           |          |                             |
| 地域活動団体及び市民活動団体の運営に関するマニュアルの<br>作成(更新)<br>〔評価対象外〕 | マニュアル<br>作成(更新)数 | 4冊         | -    | 0冊            | -         | -        | まちづくり<br>社会教育課・<br>各支所防災自治課 |
| ③自治会活動保険の整備                                      | 契約実績             | 実施         | -    | 実施            | -         | -        | まちづくり<br>社会教育課              |
| 自治会活動保険への加入<br>〔評価対象外〕                           |                  |            |      |               |           |          |                             |
| ④国、県、民間等の補助金制度の情報提供                              | 情報発信(案<br>内)数    | 22件        | -    | 31件           | -         | -        | 全 課                         |
| 国、県、民間などの機関が実施する補助金制度の情報提供<br>〔評価対象外〕            |                  |            |      |               |           |          |                             |
| ⑤高等教育機関との連携の拡大                                   | 補助件数<br>(交付決定)   | 1件         | 10件  | 13件           | 130.0%    | A        | 政策企画課                       |
| 「大学等高等教育機関と連携したまちづくり推進事業に対す<br>る補助<br>★総合振興計画    |                  |            |      |               |           |          |                             |
| 高等教育機関の学生と地域活動団体又は市民活動団体との連<br>携支援               | 参加者数             | 493人       | 650人 | 2,492人        | 383.4%    | A        | 全 課                         |
| ⑥共同研究の実施及び成果の活用                                  | 共同<br>研究数        | 6事業        | 6事業  | 4事業           | 66.7%     | B        | 政策企画課                       |
| 共同研究の実施<br>★総合振興計画                               |                  |            |      |               |           |          |                             |

### 2 活動拠点の整備

| 推進内容                                                       | 指標                 | 策定時<br>現状値 | 目標値 | 2025年度<br>実績値 | 目標<br>達成率 | 進捗<br>評価 | 担当課            |
|------------------------------------------------------------|--------------------|------------|-----|---------------|-----------|----------|----------------|
| 具体的な取組                                                     |                    |            |     |               |           |          |                |
| ①集会所施設、関連設備等整備事業(地域づくり振興事業)の活用                             | 補助件数<br>(交付決定)     | 50件        | -   | 43件           | -         | -        | まちづくり<br>社会教育課 |
| 集会所施設、関連設備等の整備に対する補助(地域づくり振興<br>事業)<br>〔評価対象外〕             |                    |            |     |               |           |          |                |
| ②まちづくりセンターの新規整備                                            | 整備実績               | 協議<br>検討   | -   | 工事            | -         | -        | まちづくり<br>社会教育課 |
| 石見まちづくりセンター(仮称)長沢サブセンタ<br>ーの整備(令和5(2023)年度着工・完成予定) 〔評価対象外〕 |                    |            |     |               |           |          |                |
| ③まちづくりセンター活動の環境整備                                          | 施設改修(修<br>繕)<br>件数 | 9件         | -   | 3件            | -         | -        | まちづくり<br>社会教育課 |
| まちづくりセンターの施設改修<br>〔評価対象外〕                                  |                    |            |     |               |           |          |                |
| まちづくりセンターの設備・備品の更新又は修繕<br>〔評価対象外〕                          | 備品更新<br>(修繕)<br>件数 | 64件        | -   | 110件          | -         | -        | まちづくり<br>社会教育課 |

### 3 情報共有機会の創出

| 推進内容                                                          | 指標            | 策定時<br>現状値 | 目標値  | 2025年度<br>実績値 | 目標<br>達成率 | 進捗<br>評価 | 担当課 |
|---------------------------------------------------------------|---------------|------------|------|---------------|-----------|----------|-----|
| 具体的な取組                                                        |               |            |      |               |           |          |     |
| ①協働事業やまちづくり活動情報の発信                                            | 情報発信<br>(掲載)数 | 69件        | 110件 | 90件           | 81.8%     | B        | 全 課 |
| ・協働事業の情報発信(掲載)<br>・まちづくり活動団体の活動情報等の発信(広報はまだ、市ホーム<br>ページ等への掲載) |               |            |      |               |           |          |     |
| ②まちづくり活動団体間の連携の推進                                             | 開催回数          | 8回         | 11回  | 108回          | 981.8%    | A        | 全 課 |
| 市民活動ネットワーク会議の開催                                               |               |            |      |               |           |          |     |

## 基本方針Ⅲ：地域自治の強化

### 1 組織力の強化及び地区まちづくり推進委員会の組織化支援

| 推進内容                         | 指標  | 策定時<br>現状値 | 目標値   | 2025年度<br>実績値 | 目標<br>達成率 | 進捗<br>評価 | 担当課            |
|------------------------------|-----|------------|-------|---------------|-----------|----------|----------------|
| 具体的な取組                       |     |            |       |               |           |          |                |
| ①地区まちづくり推進委員会の組織化支援          | 組織率 | 80.5%      | 90.0% | 85.6%         | 95.1%     | B        | まちづくり<br>社会教育課 |
| 地区まちづくり推進委員会の設立支援<br>★総合振興計画 |     |            |       |               |           |          |                |
| ②町内会等の加入促進                   | 加入率 | -          | 85.0% | 83.2%         | 97.9%     | B        | まちづくり<br>社会教育課 |
| 町内会等への加入促進<br>★総合振興計画        |     |            |       |               |           |          |                |
| ③各種手引の充実と周知                  | 作成数 | 3冊         | -     | 2冊            | -         | -        | まちづくり<br>社会教育課 |
| 町内会等の各種手引の作成(更新)<br>[評価対象外]  |     |            |       |               |           |          |                |

### 2 活動資金の確保、充実の支援

| 推進内容                                  | 指標             | 策定時<br>現状値 | 目標値  | 2025年度<br>実績値 | 目標<br>達成率 | 進捗<br>評価 | 担当課            |
|---------------------------------------|----------------|------------|------|---------------|-----------|----------|----------------|
| 具体的な取組                                |                |            |      |               |           |          |                |
| ①活動資金の確保、検証                           | 補助件数<br>(交付決定) | 131件       | -    | 155件          | -         | -        | 全 課            |
| 地区まちづくり推進委員会等に対する補助<br>[評価対象外]        |                |            |      |               |           |          |                |
| まちづくり総合交付金課題解決特別事業の採択事業数              | 事業数            | 5事業        | 12事業 | 6事業           | 50.0%     | B        | まちづくり<br>社会教育課 |
| ②国、県、民間等の補助金制度の情報提供                   | 情報発信(案<br>内)数  | 20件        | -    | 30件           | -         | -        | 全 課            |
| 国、県、民間などの機関が実施する補助金制度の情報提供<br>[評価対象外] |                |            |      |               |           |          |                |

### 3 まちづくりセンター機能の充実・強化及びまちづくりコーディネーターによる支援

| 推進内容                        | 指標        | 策定時<br>現状値 | 目標値  | 2025年度<br>実績値 | 目標<br>達成率 | 進捗<br>評価 | 担当課            |
|-----------------------------|-----------|------------|------|---------------|-----------|----------|----------------|
| 具体的な取組                      |           |            |      |               |           |          |                |
| ①地域課題の把握とまちづくりコーディネーターによる支援 | 作成<br>地区数 | 26地区       | -    | 26地区          | -         | -        | まちづくり<br>社会教育課 |
| 地区概要書の作成<br>[評価対象外]         |           |            |      |               |           |          |                |
| まちづくりコーディネーターによる支援          | 支援<br>地区数 | 23地区       | 26地区 | 22地区          | 84.6%     | B        | まちづくり<br>社会教育課 |
| ②まちづくりセンター職員研修の実施           | 開催回数      | 7回         | 12回  | 22回           | 183.3%    | A        | まちづくり<br>社会教育課 |
| 研修会の実施                      |           |            |      |               |           |          |                |
| 社会教育士の称号取得<br>★総合振興計画       | 取得者数      | 12人        | 37人  | 25人           | 67.6%     | B        | まちづくり<br>社会教育課 |
| センター連絡会、センター長会、主事会の開催       | 開催回数      | 55回        | 60回  | 61回           | 101.7%    | A        | まちづくり<br>社会教育課 |
| ③まちづくりコーディネーター研修の実施         | 開催回数      | 6回         | 6回   | 6回            | 100.0%    | A        | まちづくり<br>社会教育課 |
| 研修会の開催                      |           |            |      |               |           |          |                |

## 基本方針Ⅳ：協働の仕組みづくり

### 1 協働推進体制の整備

| 推進内容                                           | 指標               | 策定時<br>現状値 | 目標値 | 2025年度<br>実績値 | 目標<br>達成率 | 進捗<br>評価 | 担当課            |
|------------------------------------------------|------------------|------------|-----|---------------|-----------|----------|----------------|
| 具体的な取組                                         |                  |            |     |               |           |          |                |
| ①協働推進員の配置                                      | 開催回数             | -          | 2回  | 2回            | 100.0%    | A        | まちづくり<br>社会教育課 |
| 研修会の開催                                         |                  |            |     |               |           |          |                |
| ②評価・検証体制の整備<br>(総合振興計画審議会、協働のまちづくり検討部会、協働推進本部) | 改善<br>(指摘)<br>件数 | -          | -   | 0件            | -         | -        | まちづくり<br>社会教育課 |
| 各会議における進捗状況の報告及び自己点検、検証<br>[評価対象外]             |                  |            |     |               |           |          |                |

### 2 市民参画機会の確保

| 推進内容                                                      | 指標         | 策定時<br>現状値 | 目標値   | 2025年度<br>実績値 | 目標<br>達成率 | 進捗<br>評価 | 担当課                         |
|-----------------------------------------------------------|------------|------------|-------|---------------|-----------|----------|-----------------------------|
| 具体的な取組                                                    |            |            |       |               |           |          |                             |
| ①地域協議会との連携                                                | 開催回数       | 24回        | 28回   | 16回           | 57.1%     | B        | まちづくり<br>社会教育課・<br>各支所防災自治課 |
| 地域協議会の開催                                                  |            |            |       |               |           |          |                             |
| ②パブリックコメントの実施                                             | 実施数        | 10件        | -     | 3件            | -         | -        | 全 課                         |
| パブリックコメントの実施<br>[評価対象外]                                   |            |            |       |               |           |          |                             |
| ③市民意識調査の実施                                                | 協働の<br>認知度 | 58.9%      | 70.0% | -             | -         | -        | まちづくり<br>社会教育課              |
| 市民意識調査の実施<br>(令和5(2023)年度、令和7(2025)年度実施予定)<br>[実施年度分のみ評価] | 条例の<br>認知度 | 41.9%      | 70.0% | -             | -         | -        |                             |
| ④説明会・ワークショップの開催                                           | 開催回数       | 113回       | 130回  | 91回           | 70.0%     | B        | 全 課                         |
| 市の施策や計画に関する説明会(意見交換会等)の実施                                 |            |            |       |               |           |          |                             |
| ⑤意見・要望の把握                                                 | 市長<br>直行便  | 115件       | -     | 174件          | -         | -        | 市長公室                        |
| 市民等からの意見、要望、提言等<br>[評価対象外]                                | 陳情<br>要望   | 168件       | -     | 171件          | -         | -        | 全課                          |

### 3 地域資源や課題の共有

| 推進内容                                       | 指標          | 策定時<br>現状値 | 目標値  | 2025年度<br>実績値 | 目標<br>達成率 | 進捗<br>評価 | 担当課                         |
|--------------------------------------------|-------------|------------|------|---------------|-----------|----------|-----------------------------|
| 具体的な取組                                     |             |            |      |               |           |          |                             |
| ①円卓会議の促進                                   | 参加回数        | 147回       | 160回 | 239回          | 149.4%    | A        | 全 課                         |
| 地域の話し合いの場への参加                              |             |            |      |               |           |          |                             |
| ②まちづくり活動団体間の連絡会議開催支援                       | 開催回数        | 16回        | 16回  | 27回           | 168.8%    | A        | まちづくり<br>社会教育課・<br>各支所防災自治課 |
| 地区まちづくり推進委員会連絡会議の開催                        |             |            |      |               |           |          |                             |
| ③事業者との連携                                   | 指定管理<br>施設数 | 65施設       | -    | 44施設          | -         | -        | 全 課                         |
| 事業者の特性や専門性を活かした公民連携による市民サービスの向上<br>[評価対象外] | 委託件数        | 1,117件     | -    | 1,483件        | -         | -        |                             |
| 事業者が取り組む公益的活動の情報発信及びまちづくり活動団体への情報提供        | 情報<br>提供数   | 0件         | 5件   | 5件            | 100.0%    | A        |                             |

## 意識調査アンケートの実施について

### 1 実施の趣旨・目的

協働のまちづくり推進計画の進捗状況を客観的に把握し、市民の皆様の意識やニーズの変化を計画の推進・見直しに的確に反映させるため、計画期間中に定期的なアンケート調査を実施します。

### 2 アンケートの実施時期

計画期間内(令和 3 年度から令和 8 年度)において、計 3 回の実施を予定しています。なお、単年度の動向だけでなく、数年単位での「市民意識の変化」を比較・分析できるようにしています。

| 実施回           | 実施年度           | 位置づけ・主な役割             |
|---------------|----------------|-----------------------|
| 第 1 回<br>【済】  | 令和 3 年度 (2021) | 計画策定に向けた現状把握・課題抽出     |
| 第 2 回<br>【済】  | 令和 5 年度 (2023) | 計画進捗管理・まちづくりセンターの評価検証 |
| 第 3 回<br>【予定】 | 令和 8 年度 (2026) | 計画進捗管理・課題抽出           |

### 3 調査の概要

#### (1) 市民アンケート

ア 調査対象： 15 歳以上の市民の中から 1,500 人の方を無作為に抽出

イ 主な調査項目：

- ・回答者について
- ・日常生活の課題について
- ・浜田市の市政について
- ・まちづくりセンターについて
- ・ご近所との関わりについて
- ・地域活動・市民活動等について
- ・協働のまちづくりについて

#### (2) 団体アンケート

ア 調査対象：

- (ア) 町内会・自治会 ※地区まちづくり推進委員会に含まれない単独町内等  
 (イ) 地区まちづくり推進委員会 (ウ) NPO 法人  
 (エ) 事業者 (オ) 高等教育機関

イ 主な調査項目

- ・活動状況について
- ・協働のまちづくりについて
- ・運営等における課題について
- ・まちづくりセンターについて

## 消防救急無線のデジタル化整備における談合に係る損害賠償請求訴訟の終結について

最高裁判所において上告が棄却され損害賠償金額が確定していましたが、確定した損害賠償金全額が当市に支払われました。

本訴訟に関して、弁護士委任契約をしていた弁護士事務所への報酬金支払いをもって、本訴訟が終結しますので、以下のとおり報告します。

### 1 主な経過

| 年月日        | 項目                | 内容                                                            |
|------------|-------------------|---------------------------------------------------------------|
| R2. 7. 13  | 訴状提出              | 損害賠償請求金額：76, 676, 985 円                                       |
| R6. 10. 29 | 第一審判決             | 損害賠償金額：11, 694, 351 円                                         |
| R6. 11. 8  | 控訴状提出             | 【控訴理由】第一審判決の損害賠償金額が、当市の主張と大きく乖離し、算定基準の根拠も不明瞭であるため             |
| R7. 9. 10  | 第二審判決             | 損害賠償金額：9, 320, 850 円                                          |
| R7. 9. 19  | 上告状提出             | 【上告理由】第二審判決の損害賠償金額が、当市の主張と大きく乖離し、算定基準の根拠も不明瞭であるため             |
| R8. 3. 12  | 最高裁判所<br>「調書（決定）」 | 1 本件上告を棄却する<br>2 本件を上告審として受理しない<br>3 上告費用及び申立費用は上告人兼申立人の負担とする |
| R8. 4. 8   | 収入                | 損害賠償金（㈱ゼネラル分）：13, 772, 447 円                                  |
| R8. 7. 31  | 収入                | 損害賠償金（㈱ゼネラル以外の 3 者分）：495, 406 円                               |

### 2 裁判に要した費用

| 会計年度  | 弁護士委任契約委託料<br>(弁護士委任契約による着手金等) | 手数料<br>(裁判所に納める申立手数料) | 合計            |
|-------|--------------------------------|-----------------------|---------------|
| R2 年度 | 3, 912, 355 円                  | 251, 000 円            | 4, 163, 355 円 |
| R3 年度 | 26, 700 円                      | 0 円                   | 26, 700 円     |
| R4 年度 | 28, 990 円                      | 0 円                   | 28, 990 円     |
| R5 年度 | 2, 620 円                       | 0 円                   | 2, 620 円      |
| R6 年度 | 1, 771, 000 円                  | 322, 500 円            | 2, 093, 500 円 |
| R7 年度 | 110, 000 円                     | 448, 000 円            | 558, 000 円    |
| R8 年度 | 896, 061 円                     | 0 円                   | 896, 061 円    |
| 合計    | 6, 747, 726 円                  | 1, 021, 500 円         | 7, 769, 226 円 |

※ R8 年度弁護士委任契約委託料については、9 月中の支払い予定で手続き中です。

### 3 収入と支出の差

収入：14, 267, 853 円－支出：7, 769, 226 円＝6, 498, 627 円

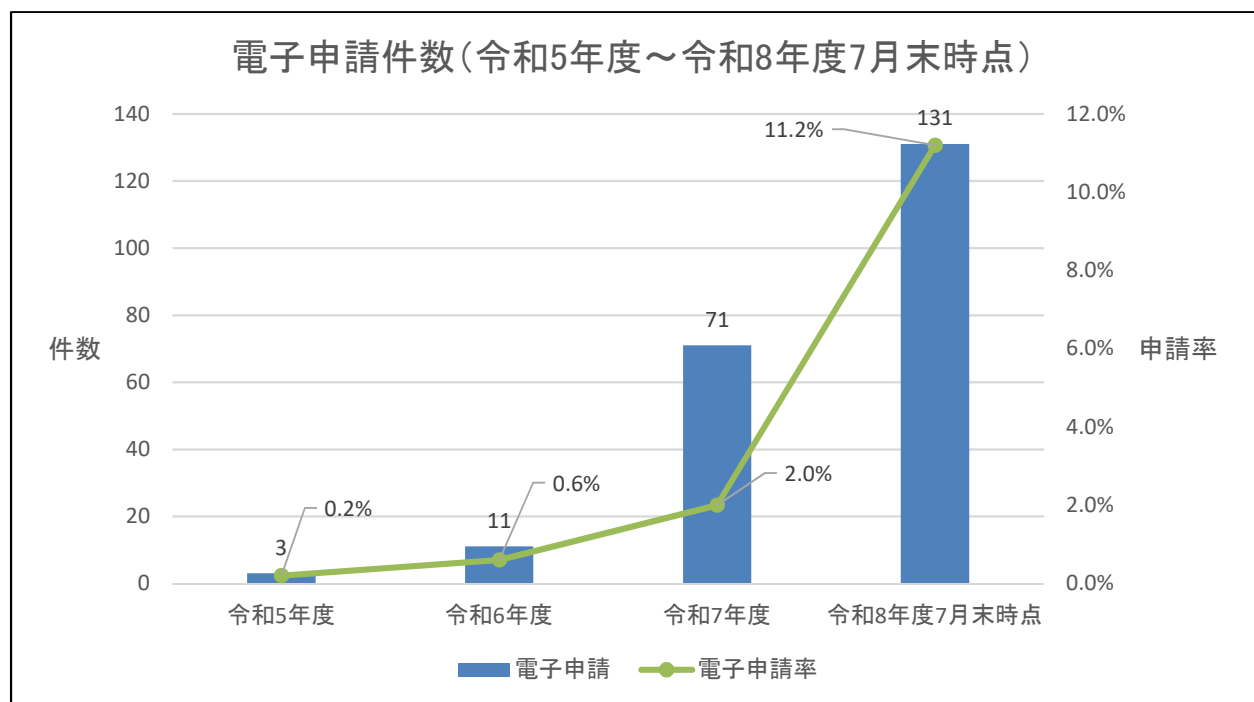
以上

## 消防本部における電子申請の取り組みについて

### 1 電子申請の導入について

総務省消防庁は、火災予防関係手続における電子申請の導入について「消防関係法令に基づく書面規制、押印、対面規制の見直し及び手続のオンライン化について」（令和 2 年 12 月 15 日付け消防総第 812 号）により通知され、消防本部は受付体制を構築し、令和 5 年 4 月から電子申請の受付を開始しました。

### 2 電子申請件数について



### 3 今後の展開

電子申請は、住民の利便性向上につながるサービスであり、消防は電子申請を活用して関係者等にサービスを提供する立場として、利用者の気持ちになり利用促進につながる取り組みを継続していくことが重要であると認識しています。

今後も住民の利便性向上を最優先に周知・広報を継続し、申請される方に安心して利用できる環境を整え、迅速な対応を目指し、住民の幸福度向上に努めてまいります。

## 令和 7 年度

# 消防団・隣接消防本部・関係機関との合同訓練 報告書

～「安全で安心して暮らせるまち」の実現に向  
けた災害対応力の強化～

浜田市消防本部

はじめに

浜田市における消防体制の基本計画として、職員各自がより良い組織づくりと消防体制の充実・強化に向け積極的に取り組み、「安全で安心して暮らせるまち」の実現を目指して「浜田市消防計画」が策定されている。

この計画は、第2次浜田市総合振興計画（後期基本計画）に掲げる「住みたい住んでよかった 魅力いっぱい 元気な浜田」を実現するため、社会や市勢の変化に合わせ、消防体制のあるべき姿を明確にし、そこに生じる諸課題を解決していくための総合的な計画である。

本計画における「災害対応力の強化」の指針を実効性のあるものとするため、常備消防である消防署と非常備消防である消防団、さらには隣接消防本部や各関係機関との連携を強固にすべく、今年度の合同訓練を企画・実施した。

## 目次

|                                                |    |
|------------------------------------------------|----|
| 第 1 章 消防団との合同訓練                                | 1  |
| 1 消防団との連携強化の重要性                                | 1  |
| 2 合同訓練実績                                       | 1  |
| (1) 浜田市消防団新入消防団員教育訓練（消防本部警防課）                  | 1  |
| (2) 浜田市消防団冬季訓練（消防本部警防課）                        | 2  |
| (3) 浜田市総合防災訓練及び中部方面隊との合同訓練<br>（消防本部警防課及び浜田消防署） | 3  |
| (4) 中部方面隊各分団との遠距離中継送水訓練（浜田消防署）                 | 4  |
| (5) 東部方面隊夏季合同訓練及び各分団との合同訓練（東部消防署）              | 5  |
| (6) 西部方面隊各分団との合同訓練（西部消防署）                      | 7  |
| (7) 西部方面隊機関員訓練（西部消防署）                          | 8  |
| 3 合同訓練における主な成果と課題                              | 9  |
| (1) 主な成果                                       | 9  |
| (2) 主な課題                                       | 9  |
| 4 今後の方針                                        | 10 |
| (1) 訓練内容の拡充と質の向上                               | 10 |
| (2) 訓練方式の改善                                    | 10 |
| (3) 実効性のある実施計画                                 | 10 |
| (4) 情報の共有と連携意識の醸成                              | 10 |
| 5 総括                                           | 11 |
| 第 2 章 隣接消防本部との合同訓練                             | 12 |
| 1 隣接消防本部との連携強化の重要性                             | 12 |
| 2 合同訓練実績                                       | 12 |
| (1) 江津邑智消防組合消防本部との第 1 回合同訓練（浜田消防署）             | 12 |
| (2) 江津邑智消防組合消防本部との第 2 回合同訓練（浜田消防署）             | 14 |
| (3) 北広島町消防本部・島根県防災航空隊との合同訓練（東部消防署）             | 15 |
| (4) 益田広域消防本部との合同訓練（西部消防署）                      | 17 |
| 3 合同訓練における主な成果と課題                              | 18 |
| (1) 主な成果                                       | 18 |
| (2) 主な課題                                       | 19 |
| 4 今後の方針                                        | 19 |
| (1) 合同訓練の定期化と多様化                               | 19 |
| (2) 情報共有・指揮体制の強化                               | 20 |
| (3) 現場安全確保と傷病者対応の徹底                            | 20 |
| (4) 資機材・技術運用訓練の継続                              | 20 |
| (5) 広域支援・航空支援連携の強化                             | 20 |

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| 5 総括                            | 20 |
| 第3章 関係機関との合同訓練                  | 22 |
| 1 関係機関との連携強化の重要性                | 22 |
| 2 合同訓練実績                        | 22 |
| (1) 浜田地区連絡会総合事故対応訓練（消防本部警防課）    | 22 |
| (2) 浜田港・三隅港テロ対策総合訓練（消防本部警防課）    | 24 |
| (3) 山陰道「三隅・益田道路」事故対応訓練（消防本部警防課） | 25 |
| (4) 中国電力三隅発電所合同防災訓練（消防本部警防課）    | 27 |
| (5) 合同災害救助訓練（消防本部警防課）           | 28 |
| (6) 高速道路関係機関合同訓練（消防本部警防課）       | 30 |
| 3 合同訓練における主な成果と課題               | 31 |
| (1) 主な成果                        | 32 |
| (2) 主な課題                        | 32 |
| 4 今後の方針                         | 33 |
| (1) 多機関連携体制の強化                  | 33 |
| (2) 情報管理・伝達体制の高度化               | 33 |
| (3) 技術・設備運用の習熟                  | 34 |
| (4) 現場安全管理の徹底                   | 34 |
| (5) 訓練運営・改善の継続                  | 34 |
| 5 総括                            | 34 |
| 令和7年度消防合同訓練全体総括                 | 35 |

## 第 1 章 消防団との合同訓練

### 1 消防団との連携強化の重要性

浜田市の消防体制は、常備消防である「消防署」と、地域住民によるボランティア組織「消防団」の二層構造で支えられている。近年、社会構造の変化に伴い、消防団員のサラリーマン化や出動人員の確保といった課題が生じているが、大規模災害時における消防団の高い動員力と地域密着性は、地域の生命線である。

「安全で安心して暮らせるまち」を実現するためには、両組織が専門性と地域性を補完し合い、組織の垣根を越えた強じんなネットワークを形成することが不可欠である。平時からの合同訓練を通じて、指揮命令系統の明確化と実践的な災害対応力の向上を図ることは、住民の生命・財産を守るための最優先事項である。

### 2 合同訓練実績

#### (1) 浜田市消防団新入消防団員教育訓練（消防本部警防課）

ア 実施日 5月25日

イ 参加消防団員

浜田市各地域新入消防団員

ウ 訓練内容

新入消防団員としての規律訓練を実施



## エ 成果と反省

(ア) 訓練目的の説明が不足していたため、「何のための動きか」十分に把握できていなかった。

(イ) 消防署員と消防団員の事前の打ち合わせ不足により、判断や動きに迷いが生じた。

(ウ) 訓練進行の時間管理を確実に行う必要があった。

## オ 改善策

(ア) 「なぜこの動きが必要か」という背景を共有し、意思統一を図る。

(イ) 訓練実施前に事前調整を行う時間を設け、訓練内容を共有する。

(ウ) 訓練進行を管理する「統制担当者」が時間管理を行う。

## (2) 浜田市消防団冬季訓練（消防本部警防課）

ア 実施日 11月17日

イ 参加消防団員

浜田市各地域消防団員

ウ 訓練内容

訓練礼式・通常点検などの規律訓練を実施



## エ 成果と反省

(ア) 挙手注目の敬礼や方向変換などのタイミングが揃わず、規律を欠いて見えた。

(イ) 指揮者の発声のタイミング（予令と動令の間隔）が不明瞭な部分があり、消防団員が迷う場面があった。

(ウ) ベテラン消防団員と若手消防団員の習熟度に差があり、全体の動きに乱れが生じる場面があった。

#### オ 改善策

(ア) 自身の動きのみに集中するのではなく、間接視野で隣の消防団員に合わせることを意識する。

(イ) 幹部消防団員に対し、明瞭な発声と消防団員が動きやすいタイミングでの号令を発するよう周知徹底を図る。

(ウ) 各分団単位でベテラン消防団員が若手消防団員に対して指導するよう促す。

### (3) 浜田市総合防災訓練及び中部方面隊との合同訓練

(消防本部警防課及び浜田消防署)

ア 実施日 6月1日

イ 参加消防団員

浜田市各地域方面隊長及び副隊長

中部方面隊各分団員

ウ 訓練内容

訓練想定に基づき、消防署及び団幹部による災害対策本部設置訓練、消防署員と消防団員及び女性消防団員合同で救助・救出・応急手当訓練を実施



## エ 成果

- (ア) 災害対策本部の消防団長から各方面隊長に対し、情報提供及び活動方針の伝達が迅速かつ円滑に実施された。
- (イ) 各方面隊長は、消防団長から受けた情報を精査し、各分団に対して確実な活動方針を指示した。
- (ウ) 救助・救出訓練は、消防署員と消防団員の役割が明確化されており、協力して活動ができた。
- (エ) 応急手当訓練は、男性消防団員が搬送した要救助者を、救急隊が応急手当、さらに女性消防団員が情報収集を行い、連携して活動できた。

## オ 改善策

- (ア) 災害対策本部の訓練では、所定の手順が円滑に機能していたものの、実災害の混乱した状況下においては、「情報の欠落」や「状況の誤認」が指揮命令系統の乱れに繋がるため、負荷設定を盛り込み、精度を上げた訓練が必要である。
- (イ) 救助・救出・応急手当訓練においては、今回確認された連携体制を基本としながら、今後はより複雑なシナリオを設定し、課題や修正点を抽出していく必要がある。

### (4) 中部方面隊各分団との遠距離中継送水訓練（浜田消防署）

ア 実施日 9月28日

イ 参加消防団員

中部方面隊各分団員

ウ 訓練想定

消防署員及び消防団員合同で林野火災を想定し、13分団を2グループに分け、7台の小型動力ポンプを使用した遠距離中継送水を実施





## エ 成果と反省

- (ア) 全団員が参加しての遠距離放水訓練は初めての試みであり、中部方面隊として一体感が感じられた。
- (イ) 遠距離であっても放水量及び水圧が確保できたことは、消防団員にとって有意義な訓練となった。
- (ウ) 小型動力ポンプの冷却方式（水冷・空冷）に関する認識不足から、中継を受ける前に小型動力ポンプを始動させる事例があった。
- (エ) トランシーバーの取扱いに不慣れであることから、情報伝達に遅れが生じた。

## オ 改善策

- (ア) 訓練はその有効性が十分に確認されたものであり、実践的な経験の重要性に鑑み、今後も継続して実施する必要がある。
- (イ) 小型動力ポンプの知識は、分団単位でベテラン消防団員から若手消防団員へ伝承していく必要がある。
- (ウ) トランシーバーの操作については、新入消防団員教育訓練や各分団の個別訓練時において説明を行う。

## (5) 東部方面隊夏季合同訓練及び各分団との合同訓練（東部消防署）

### ア 実施日

- 7月6日（夏季合同訓練）
- 9月28日（旭地域今市・都川分団）
- 10月12日（旭地域木田分団）
- 3月22日（金城地域雲城分団、波佐分団）

### イ 参加消防団員

- 東部方面隊各分団員（夏季合同訓練）
- 旭地域今市分団員、都川分団員、木田分団員（合同訓練）

金城地域雲城分団員、波佐分団員（合同訓練）

ウ 訓練想定

林野火災を想定した中継送水訓練及びトランシーバーを使用した情報伝達訓練を実施



エ 成果と反省

- （ア） ホース展張の遅れ、器具配置の誤認、所属分団の機械器具に関する知識不足や習熟度の個人差が見られた。
- （イ） トランシーバー使用方法の不明瞭、消防署と分団間でのチャンネルや機種の違いにより、指示が伝わりにくい場面があった。
- （ウ） 訓練の全体像や目的が十分に把握されないまま活動が開始されることがあった。
- （エ） 大人数での訓練は、消防団員個々の詳細な質疑応答を困難にさせた。

オ 改善策

- （ア） ポンプ操法を基礎とした実践訓練の継続に加え、理論を深めるための座学の導入や、日常の機器点検時を活用した習熟訓練を実施するものとする。
- （イ） 通信訓練を別途実施して伝達要領を標準化し、指示への「了解」の徹底や、通信障害の特性を周知する。

(ウ) 訓練開始前に「模範実演（手本）」を実施し、全参加者が具体的な動きや一連の流れをイメージできるようにする。

(エ) 3人から5人程度の少人数制を基本として質問しやすい環境を整え、実際の水利や地形を活用した、より実践に即した場所での訓練を検討する。

#### (6) 西部方面隊各分団との合同訓練（西部消防署）

##### ア 実施日

7月6日（弥栄地域安城・木都賀分団）

8月24日（三隅地域井野・白砂分団）

8月31日（三隅地域三保分団）

9月7日（三隅地域三保分団・岡見分団）

##### イ 参加消防団員

弥栄地域安城分団員、木都賀分団員（合同訓練）

三隅地域井野分団員、白砂分団員（合同訓練）

三隅地域三保分団員（合同訓練）

三隅地域三保分団員、岡見分団員（合同訓練）

##### ウ 訓練想定

林野火災を想定した中継送水訓練及びトランシーバーを使用した情報伝達訓練を実施



## エ 成果と反省

- (ア) 小型動力ポンプ 1 台では、摩擦損失によりポンプ車への有効な 2 口放水を行うには能力が不十分だった。
- (イ) 吸管結合部の緩みによる揚水中断や、エンジンの始動不良といったトラブルが見られた。
- (ウ) 小型動力ポンプのエンジン騒音でトランシーバーが聞き取れず、筒先との伝達遅延が発生した。

## オ 改善策

- (ア) 遠距離送水ではホース 8 本から 10 本ごとに小型動力ポンプを配置して再加圧を行い、送水压を維持する。
- (イ) 結合後に吸管を展張した場合の結合部の緩みがないか再確認し、通水前には必ずエンジン始動点検を実施する。
- (ウ) 小型動力ポンプから離れて送受信し、「〇〇から△△へ」という呼称を徹底するほか、必要に応じて伝令員を活用する。

## (7) 西部方面隊機関員訓練（西部消防署）

ア 実施日 3 月 1 日

イ 参加消防団員

西部方面隊各分団員

ウ 訓練想定

機関員を担当する消防団員を中心に小型動力ポンプ運用及びトランシーバー運用訓練を実施

## エ 成果と反省

- (ア) 訓練が座学主体の構成であったことから、実機を用いた操作や実演を希望する要望があった。
- (イ) 多くの消防団員がエンジン始動や圧力調整を「難しい」と感じており、実務経験の不足が浮き彫りとなった。
- (ウ) 単発の訓練では知識の習得に限界があり、継続的な訓練を希望する意見が多くあった。

## オ 改善策

- (ア) 実機を用いたエンジン始動や放水操作の訓練を取り入れ、技能向上を図る。
- (イ) 実技訓練を通じて、特にエンジン始動や放水時の圧力調整を繰り返し訓練し、確実な操作技術を体得する必要がある。

- (ウ) 定期的な講習と実技訓練を組み合わせることで、消防団員全体の技術を平準化し、消防署との連携も含めた現場対応能力の向上を図る。

### 3 合同訓練における主な成果と課題

今回の訓練では、中部・東部・西部方面隊の各分団といった浜田市消防団の全組織との合同訓練を実施した。林野火災や大規模災害など、消防署と消防団が一体となって対応すべき事態を想定した実践的な訓練により、両組織の連携による「地域防災力」向上と組織的一体感の重要性を再認識するとともに、現場運営における具体的な課題を明確にした。

特に、災害対策本部から各方面隊への迅速な情報伝達プロセスの確立や、多数の小型動力ポンプを活用した遠距離中継送水の完遂、救助・救急活動における役割分担の円滑化において大きな成果が得られた一方で、基本的な小型動力ポンプ操作の習熟不足や騒音下における通信環境（トランシーバー運用）の制約といった改善すべき点も浮き彫りとなった。

#### (1) 主な成果

##### ア 連携体制の確認と向上

災害対策本部の消防団長から各方面隊長に対し、情報提供及び活動方針の伝達が迅速かつ円滑に実施された。

##### イ 組織の一体感醸成

全分団が参加した初めての試みである遠距離放水訓練を成功させたことは、方面隊としての一体感を高め、消防団員の自信につながる有意義な機会となった。

##### ウ 役割分担の明確化

救助・救出訓練において消防署員と消防団員の役割を明確化し、さらに女性消防団員とも連携した応急手当訓練を実施することで、実践的な協力体制を確認できた。

#### (2) 主な課題

##### ア 基本操作の習熟不足

吸管結合部の緩みや中継時における通水前のエンジン始動、エンジン始動不良といった、基本的な小型動力ポンプ運用における技術的ミスが散見された。

##### イ 通信環境の制約と操作不慣れ

小型動力ポンプのエンジン騒音下でトランシーバーが聞き取れず伝達が遅延したほか、機種の違いや操作への不慣れにより指示が伝わりにくい場面があった。

ウ 技術の個人差と指導体制

ベテラン消防団員と若手消防団員の間で習熟度に差があり全体の動きに乱れが生じる傾向があるため、分団内での技能伝承の強化が必要である。

エ 実災害を想定した負荷の不足

基本の訓練手順は円滑に機能したものの、実災害の混乱を想定した、より実践的なシナリオに基づく訓練が必要である。

#### 4 今後の方針

##### (1) 訓練内容の拡充と質の向上

ア 中継送水や小型動力ポンプ操作など、現場のニーズに即した実践的訓練を主軸とする。

イ 火災想定訓練や座学による知識確認を適宜組み込み、総合的な消防技術の向上を図る。

##### (2) 訓練方式の改善

ア 訓練開始前に模範展示を実施し、活動の全体像と留意事項を事前に共有する。

イ 通信の標準化を図るため、訓練の中にトランシーバー操作及び伝達要領の訓練を盛り込む。

ウ 班単位など少人数での活動を主軸とし、参加者全員が実践的に活動できる実技時間を確保する。

エ 実際の水利や地形を積極的に活用し、より実現場に近い訓練環境を構築する。

##### (3) 実効性のある実施計画

ア 合同訓練を毎年定期開催し、消防署と消防団の連携体制を強化する。

イ 分団単位の個別訓練や講習を積極的に開催し、確実な技術習得の支援を行う。

##### (4) 情報の共有と連携意識の醸成

ア 訓練成果と課題を幹部会議で総括し、分団長を通じて各消防団員に周知する。

イ 実施後の振り返りを行い、抽出された改善点を次回の訓練等

に反映する。

ウ 消防署と消防団間の「顔の見える関係」を深め、組織一体となった連携意識を醸成する。

## 5 総括

令和7年度の消防団合同訓練を通じて、実火災想定連携や遠距離送水技術の向上といった大きな成果が得られた。浮き彫りとなった基本操作の習熟不足や通信上の課題を踏まえ、「相互研さんの精神」のもと、継続的な訓練と対話を通じて組織全体の現場対応力を高めていくことが不可欠である。消防署と消防団が強固に結束し、いかなる災害下においても市民の生命・財産を守るため、防災体制の維持に全力を尽くすものとする。

## 第 2 章

### 隣接消防本部との合同訓練

#### 1 隣接消防本部との連携強化の重要性

近年、消防を取り巻く災害環境は大きく変化している。想定を超える巨大地震や毎年のように発生する記録的豪雨など、一自治体の消防力だけでは対応が困難となる事態が現実となりつつある。今、求められているのは、行政境界という壁を越えた「真の広域連携」である。隣接消防本部との強固なネットワークは、不足する人員や専門技術を補完し合い、広域的な支援体制を構築するための重要な基盤となる。

特に合同訓練の積み重ねは、有事の際の活動を迅速かつ確実に実施するための基礎となる。

平時から顔の見える関係を築き、指揮系統を確立することで、迅速な対応が求められる現場において確実に機能する緊密な連携が、初動対応の遅れを防ぎ、被害を最小限に抑えるための鍵となる。

市民の安全・安心の確保という消防の使命を果たすため、隣接消防本部との連携をさらに強化し、強固な防災体制を構築する必要がある。

#### 2 合同訓練実績

##### (1) 江津邑智消防組合消防本部との第 1 回合同訓練（浜田消防署）

ア 実施日 9 月 25 日

イ 参加機関

江津邑智消防組合消防本部江津消防署

ウ 訓練想定

しまね海洋館アクアス駐車場における車両暴走により、歩行者約 10 人が負傷、市境付近のため浜田・江津両消防本部が連携して対応





## エ 成果と反省

- (ア) 今回、初の合同訓練を実施し、隣接消防本部との間で確実な連携体制が図られた一方、各指揮本部への情報共有や不測の事態におけるバックアップ体制の構築において課題が明確になった。
- (イ) 早期の指揮宣言により各隊の役割は明確化されたものの、情報集中により指揮隊2人での対応には限界があった。
- (ウ) 一次トリアージは迅速に実施されたが、トリアージタグの運用方法（提出枚数やタイミング）が両消防本部で統一されていなかった。
- (エ) 図上訓練からリアリティのある経験を得られたが、訓練計画の早期周知や住民を交えた訓練の必要性を感じた。
- (オ) 指揮本部の至近に軽症者エリアを配置したため、実災害では群衆の訴えにより指揮が妨げられるおそれがあった。
- (カ) 車両の安定化などの安全確保の遅れや、長時間待機となる傷病者へのフォロー及び女性傷病者への配慮が不十分であった。

## オ 改善策

- (ア) 指揮隊の負担を軽減するため、先着救急隊長が指揮本部に入り、医師到着までの搬送調整を補佐する体制を整える。
- (イ) トリアージタグの記載要領や提出のタイミングを両消防本部間で事前に統一し、情報集約の事務的ミスを防止する。
- (ウ) 指揮本部付近には病態変化を把握しやすい重症・中等症エリアを配置し、死亡者は人目につかない場所へ移動する。
- (エ) 各エリアに観察員を配置して容態変化を監視するとともに

に、家族関係に配慮したカテゴリー（緑）の有効活用を検討する。

（オ） 管轄を越えた応援要請を想定し、医師派遣病院や覚書の内容を両消防本部間で事前に共有・確認する。

（カ） 現場到着時の安全確保を最優先するとともに、悪天候や炎天下においては、傷病者の容態悪化を防ぐため、屋根のある場所等を待機場所を選定する。

## （2） 江津邑智消防組合消防本部との第 2 回合同訓練（浜田消防署）

ア 実施日 11 月 21 日

イ 参加機関

江津邑智消防組合消防本部 江津消防署

ウ 訓練想定

しまね海洋館アクアス主催のイベント参加者がハチに襲われ、多数の傷病者が発生したため、浜田・江津両消防が連携して対応



エ 成果と反省

（ア） 無線交信による事前の活動方針検討や、主催者の参加者リスト活用による傷病者把握は有効であった。しかし、広範囲な現場における全容把握には時間を要した。

（イ） 一次トリアージは迅速に実施されたが、トリアージタグの運用方法（提出枚数やタイミング）が両消防本部で統

一されていなかった。

(ウ) 指揮官の指示は明確であったが、トリアージポストの設置遅延により、情報の集約や傷病者管理に遅れが生じた。

(エ) 一部の隊において活動方針の理解が不十分であり、先着隊と後着隊の役割共有が図れない場面があった。

(オ) 丁寧な声掛けは評価されるが、トリアージ後の放置時間が長く、傷病者に不安を与えた。

(カ) 寒冷環境下での保温資機材の活用や、二次災害防止（低体温症対策等）への配慮が不足していた。

#### オ 改善策

(ア) 資機材（ブルーシート等）を活用した指揮本部及びトリアージポストを早期に設定し、情報集約の拠点化を図る。

(イ) トリアージタグの記載要領や提出のタイミングを両消防本部間で事前に統一し、情報集約の事務的ミスを防止する。

(ウ) 車両マイク等を用い、関係者の発見や傷病者への全体アナウンスを行うことで、安心感の醸成と情報収集の効率化を図る。

(エ) トリアージポスト集結後は緊急度・重症度の高い傷病者から優先的に二次トリアージを実施する体制を確立する。

(オ) 他消防本部との連携時は、指揮本部へ連絡調整員を配置し、組織間の情報共有とバックアップ体制を強化する。

(カ) 隣接消防本部間での判断基準や活動手順の相違を解消するため、実践的な合同訓練を定期的に継続する。

### (3) 北広島町消防本部・島根県防災航空隊との合同訓練

(東部消防署)

ア 実施日 10月21日

イ 参加機関

北広島町消防本部

島根県防災航空隊

ウ 訓練想定

防災ヘリ要請手順、防災ヘリへの消火バケツ給水訓練及び防災ヘリ誘導訓練を隣接する北広島町消防本部と合同訓練を実施



## エ 成果と反省

- (ア) 防災ヘリのホバリングを伴う給水作業においては、ダウンウォッシュ（下向き気流）の影響により消火バケット及び水面が大きく揺れるため、安定した給水が困難であった。
- (イ) 給水作業の安全確保のために多くの人員を要し、少人数での対応は困難であった。しかしながら、大規模災害においては、各現場への対応に人員が分散され、必要な人員確保が困難となる状況が想定される。
- (ウ) 山林内で防災ヘリを誘導する際、無線通信だけでは正確な位置を伝えることが困難であった。

## オ 改善策

- (ア) 防災ヘリのホバリングを伴う給水活動においては、強烈な風圧及び騒音下での作業となるため、ホースの保持や移動に多くの人員を要する。したがって、安全かつ安定した給水活動の習熟に向け、定期的な訓練の実施が必要である。

また、離着陸場周辺における住民への安全確保も重要であり、実際の現場活動では、消防隊員や航空隊員のみならず、状況に応じて消防団員の協力を得て、人員不足の解消を図るものとする。

(イ) 防災ヘリを誘導する際、無線通信だけでは正確な位置を伝えるのが困難と感じた隊員が多くいた。状況によっては、公共安全モバイルの GPS 機能を活用するなど、複数の方法を組み合わせて誘導を行う。

また、ハンディライトやヘルメットに装着しているヘッドライトも有効であり、誘導の際には積極的に使用する。

#### (4) 益田広域消防本部との合同訓練（西部消防署）

ア 実施日 10 月 27 日

イ 参加機関

益田広域消防本部 益田広域消防署

ウ 訓練想定

模擬建物での屋内進入・火災性状体験、益田消防と合同で濃煙熱気下での消火・救助訓練を実施



#### エ 成果と反省

(ア) 模擬建物内での訓練中、密集状態でトランシーバーを使用するとハウリングが発生しやすいことが判明した。

また、面体（マスク）装着時の声は伝わりにくく、喉マイクなどの活用も効果が薄いことが確認された。

(イ) 配備中の熱画像直視装置は、測定方向と表示画面が直角であるため、面体着用時には測定場所を見失いやすくなる点が課題として確認された。

- (ウ) 狭所や長距離進入時のホース取り回しは作業負荷が高く、少人数での対応が困難であった。

#### オ 改善策

- (ア) 無線機が使えない状況を想定し、検索ロープを用いた信号の送受や伝令員を活用した活動を取り入れる。

また、防火衣を完全に装着した状態での通信機器運用訓練を継続して行う。

- (イ) 現有機材の特性を理解し、活動に支障が出ないように訓練を重ねる。

- (ウ) 屋内進入活動において、安全かつ効果的な活動を行うため、配備されているあらゆる資機材を有効に活用できるスキルの習得を目指す。

### 3 合同訓練における主な成果と課題

今回の訓練では、江津邑智消防組合消防本部、益田広域消防本部、北広島町消防本部及び島根県防災航空隊といった隣接消防本部・専門機関との合同訓練を実施した。大規模地震や記録的豪雨など、一自治体の消防力のみでは対応困難な災害を想定した実践的な訓練により、行政境界を越えた「広域連携」の重要性を再認識するとともに、現場運営における具体的な課題が明確になった。

特に、多数傷病者対応や防災ヘリとの連携、濃煙熱気下での活動など、特殊な状況下での情報共有プロセスや資機材運用の習熟において大きな成果が得られた一方で、組織間での手順の不一致や通信環境の制約といった改善すべき点も浮き彫りとなった。

#### (1) 主な成果

##### ア 連携体制の確認と向上

それぞれの合同訓練で、各消防本部や航空隊間で指揮命令系統が機能し、役割分担が明確化され、市境や広域災害など、複数本部が関与する災害対応能力の底上げにつながった。

先着隊と後着隊間での情報伝達や役割共有の重要性を実技で確認でき、実務に即した連携スキルが向上した。

##### イ 情報共有・指揮運営の課題把握

トリアージタグの記載・提出ルール、無線通信及び情報集中による指揮隊の負担増など、情報共有における課題が明確化となった。

広範囲現場の全容把握や傷病者管理には時間を要することが判明し、指揮本部の情報集約体制の重要性が再認識された。

災害条件下での迅速かつ正確な情報伝達の仕組み整備が必要であることが確認された。

#### ウ 訓練の意義

実践的な合同訓練を通じ、図上訓練では得られない「臨場感」「指揮運営の難しさ」「隊員間の協力の重要性」を学ぶことが再確認できた。

各合同訓練で得られた課題は、次回以降の合同訓練に活用することで、組織間の連携力と即応力を向上させる重要な指標となった。

### (2) 主な課題

#### ア 現場運営・安全確保の課題

軽症・重症傷病者のエリア配置、車両や資機材の安定化、寒冷・炎天下・悪天候下での傷病者対応など、現場安全に関する改善点が多く見られた。

防災ヘリ誘導や給水作業では、少人数での作業困難さや正確な位置情報伝達の難しさが浮き彫りとなり、現場の安全確保と人員配置の重要性を再認識した。

トリアージ後の傷病者待機時間や女性傷病者への配慮不足など、被災者視点での対応の必要性を再認識した。

#### イ 資機材運用・技術面の課題

面体装着時の声伝達や無線使用時のハウリング、熱画像直視装置の視認性、ホース取り回しの制約など、資機材運用の課題を確認した。

防災ヘリ誘導や給水活動では、複数手段（無線、GPS、ライトなど）を組み合わせた運用が有効であることを確認した。

現有資機材の特性を理解し、少人数でも安全かつ効果的に活動できるスキル習得が必要である。

## 4 今後の方針

### (1) 合同訓練の定期化と多様化

ア 合同訓練を毎年定期開催し、広域災害・多数傷病者対応・屋内火災・航空支援など、様々なシナリオを想定した訓練を実施する。

イ 訓練後の成果・課題をデータ化し、次回訓練への改善策フィードバックを徹底する。

## (2) 情報共有・指揮体制の強化

ア トリアージタグ運用や無線運用ルールの一貫化、情報集約体制の改善を図る。

イ 指揮隊の負担軽減のため連絡調整員を配置し、リアルタイム情報共有を徹底する。

ウ 広域災害対応時の情報伝達手順や連絡体制を標準化する。

## (3) 現場安全確保と傷病者対応の徹底

ア 軽症・重症傷病者エリアの適切配置、資機材・車両安定化、安全な待機場所を確保する。

イ 悪天候や寒冷・炎天下などの条件下での二次災害防止対策、女性・高齢者傷病者への配慮を徹底する。

ウ トリアージ後の傷病者待機時間を短縮し、心理的負担の軽減を図る。

## (4) 資機材・技術運用訓練の継続

ア 面体・防火衣装装着状態での無線運用、熱画像直視装置・GPS・ライト等の資機材活用訓練を定期的に実施する。

イ 少人数でも安全かつ効果的に活動できる技術とスキルを習得する。

ウ 資機材特性の理解と適切運用による迅速な現場対応力を向上させる。

## (5) 広域支援・航空支援連携の強化

ア 防災ヘリ誘導・給水訓練の定期実施、複数組織間での安全かつ安定した手順を習熟させる。

イ 災害現場での人員不足に備え、消防団員を活用した柔軟な対応体制を構築する。

ウ 航空隊との連携ルールを明確化し、複数通信手段を活用した実災害時の迅速な指揮命令、情報共有を確立する。

## 5 総括

今回の合同訓練を通じて、組織間の連携能力、現場運営力及び資機材運用技術の課題が明確化され、今後の改善策と訓練計画の方向性を具体的に示すことができた。

これらの課題改善と合同訓練の定期実施により、災害発生時にお

ける安全かつ迅速な対応体制の構築が求められる。

## 第 3 章

### 関係機関との合同訓練

#### 1 関係機関との連携強化の重要性

災害や事故は、発生直後から刻一刻と状況が変化し、その様相は極めて複雑である。こうした事象に単独の機関のみで対応することには限界があり、大規模火災や地震、化学災害といった複合的なリスクに対しては、消防・警察・医療・自衛隊・民間組織などの「組織の壁を越えた結束」が不可欠となる。

したがって、平時からの合同訓練は、単なる手順の確認にとどまることなく、有事の際に機能する「連携力」と「即応力」を養う上で極めて高い重要性を持つ。訓練を通じた相互理解と情報共有の徹底こそが、混乱する現場における迅速な救助活動を支える基盤となる。

#### 2 合同訓練実績

##### (1) 浜田地区連絡会総合事故対応訓練（消防本部警防課）

ア 実施日 10月9日

イ 参加機関

浜田地区連絡会

JR西日本株式会社、同株式会社中国メンテック、

同電気テック株式会社、同山陰開発株式会社

広成建設株式会社

浜田医療センター、同附属看護学校

浜田警察署

浜田市防災安全課

ウ 訓練想定

列車事故発生時における多数傷病者対応能力の向上及び他機関との連携強化を目的として実施





## エ 成果と反省

- (ア) 消防、警察、JR 等の関係機関が指揮本部に集まり、互いの活動内容を把握したことで、混乱なくスムーズな連携が図れた。
- (イ) 指揮本部を中心とした組織的な体制が確立されており、これまでの継続的な訓練の成果として円滑な現場運営が確認できた。
- (ウ) 毎年訓練を実施している効果により、参加各機関の間で現場活動の具体的なイメージが共有されており、他機関連携の重要性を再確認した。
- (エ) トリアージタグに記入漏れや判読が困難な文字が散見された。
- (オ) 一次トリージの結果だけで直ちに搬送先を選定しようとするなど、二次トリージを経て最終決定するという正しい手順への認識不足があった。
- (カ) 列車内での発火情報が指揮本部に伝わっていなかったことや、JR 側からの情報収集に時間がかかり、後着隊への共有が遅れた。

## オ 改善策

- (ア) トリアージタグの記入漏れや判読困難な文字を防ぐため、迅速かつ正確に、誰にでも判読可能な文字で記入する技能を習得するための訓練を定期的に実施する。
- (イ) 活動開始前のミーティングにおいて、一次トリージは全体把握のためであり、二次トリージを経て搬送先を最終決定するという正しい手順を再確認し、活動の統一を図る。

(ウ) 火災発生などの重要情報の共有において、口頭伝達のみ  
に頼るのではなく、ホワイトボード等に記載された情報を  
視覚的に確認し合うことで、伝え忘れや誤認を防止する。

(エ) 現場活動を客観的に見渡す「前進指揮者」を配置し、現  
場各隊からの情報を集約・整理して指揮本部に伝えること  
で、情報の重複や混乱を防ぎ、正確な情報共有を実現す  
る。

## (2) 浜田港・三隅港テロ対策総合訓練（消防本部警防課）

ア 実施日 5月20日

イ 参加機関

島根県浜田港湾振興センター

神戸税関浜田税関支署

北陽警備保障株式会社

美保航空基地

浜田海上保安部

島根県警察本部、同浜田警察署

ウ 訓練想定

テロリストが大阪関西万博でテロ行為を目論み、陽動のため、大阪と離れた浜田港でテロを起こし、目的を達成しようとしている。



エ 成果と反省

- (ア) 浜田海上保安部、浜田警察署及び当本部など計 8 機関が参加し、情報伝達から不審者の制圧、消火活動及び危険物検査まで、テロ事案発生時の一連の対応プロセスを実技で確認することができた。
- (イ) 今回の訓練では消防単独の指揮本部に留まったため、複雑な事案に対し、関係機関とより緊密な連携を図るには、次回の訓練から各機関が集結する「合同指揮本部」を設置し、情報を一元化する必要がある。
- (ウ) 訓練場所の固定化は実践的な判断力を鈍らせる懸念があり、今後は長浜地区以外の異なる場所での実施を検討し、あらゆる事態に即応できる訓練を計画する必要がある。

#### オ 改善策

- (ア) 訓練場所が固定されていることによるマンネリ化が課題となっており、今後は長浜地区以外の異なる場所を視野に入れた訓練を計画することが求められる。
- (イ) 事案発生時に各機関がバラバラに活動するのではなく、現場で迅速に情報を共有し、一体となった対応を行うために、関係機関が共同で運営する合同指揮本部を設置することで、浜田海上保安部、浜田警察署及び当本部などがより緊密に連携できる体制を整える。
- (ウ) 単独機関によるテロ制圧や消火訓練に留まらず、現場での状況共有や相互協力が不可欠となる活動を主眼に置いた訓練を計画し、より実践に近い形での連携技術の向上を図る。

### (3) 山陰道「三隅・益田道路」事故対応訓練（消防本部警防課）

ア 実施日 3 月 5 日

イ 参加機関

国土交通省中国地方整備局浜田河川国道事務所  
島根県警察本部高速道路交通警察隊浜田分駐隊  
益田広域消防本部益田広域消防署

ウ 訓練想定

岡見トンネル内において、浜田方面へ走行中の普通乗用車が対向車線にはみ出し、益田方面へ走行中の普通乗用車に正面衝突した。



## エ 成果と反省

- (ア) 当本部の消火隊が最先着し、事故概要や傷病者状況、活動危険を迅速に把握した。これにより、後着する指揮隊、救助隊、救急隊並びに応援隊の益田広域消防本部に対しても遅滞なく情報共有を実施し、機関の垣根を越えたスムーズな連携が図られた。
- (イ) 無線機用ケーブルが未設置の岡見トンネル内において、携帯通信網を活用した電話連絡や画像伝送が支障なく運用可能であることが確認され、特に当本部が運用する「公共安全モバイル」の有用性が実証された。
- (ウ) 訓練を通じて、実際の消火設備の活用方法や災害活動の具体的な手順を確認することができた。
- (エ) 警察は、交通整理や事故概要の把握を主業務として活動しており、指揮本部において消防側と緊密に連携して活動する機会が限定的であったことから、両機関間の情報の集約と共有には課題が残った。

## オ 改善策

- (ア) 今回の訓練では警察と消防の情報の集約・共有に課題が見られたため、各機関が収集した情報を指揮本部で一元的に整理・共有するプロセスを活動手順として定着させる。警察との連携を緊密にし、交通整理状況や事故概要の更新

情報をリアルタイムで活動に反映できる体制の構築を図る。

- (イ) 訓練で確認されたトンネル固有の消火設備や救助手順（トリアージ区分「赤」の重症傷病者の救出等）について、全ての隊員が確認を行い、開通後のあらゆる災害事案に対し、迅速かつ的確な活動ができるよう、実践的な手順を定着させる。

#### (4) 中国電力三隅発電所合同防災訓練（消防本部警防課）

ア 実施日 7月15日

イ 参加機関

中国電力株式会社三隅発電所

ウ 訓練想定

2号ボイラー建屋1階微粉炭機で火災が発生し、負傷者も発生している。



#### エ 成果と反省

- (ア) 中国電力の自衛消防隊による初期対応と、当本部消防隊による放水・救助活動を連動させることで、大規模発電所における官民合同の災害対応手順を実践的に確認できたことは、今後の即応体制を確立する上で重要な成果であった。

- (イ) 西部消防署長から、後着する指揮隊への円滑な引き継ぎ

を实践した。中国電力の現地本部長から状況説明を受け、全活動を掌握でき指揮能力の向上が図られた。

(ウ) 屋外消火栓使用時の減圧弁操作や、公共安全モバイル、トランシーバーを併用した情報共有など、発電所特有の設備や通信機器を有効に活用し、各隊間における確実な連携体制が確認できた。

(エ) 2号ボイラー建屋は広大かつ複雑な空間であり、救出活動時における隊員の安全確保と迅速な負傷者搬送が必要であると痛感した。

#### オ 改善策

(ア) 西部消防署長から、後着する指揮隊への引き継ぎを迅速化するため、発電所側から得た情報の共有項目（火点の状況、要救助者の位置、自衛消防隊の活動進捗）を事前にテンプレート化し、指揮権移行時の情報欠落を防止する。

(イ) 巨大なボイラー建屋内ではトランシーバーの電波が届きにくい状況に陥りやすいため、公共安全モバイルによる映像伝送や音声通話をバックアップとして有効に活用し、通信指令室や他隊との連絡を途絶えさせない運用を確認する。

(ウ) 特定の屋外消火栓で使用が義務付けられている「減圧弁」の操作ミスは、設備破損や放水不能を招く危険性があった。これを防ぐため、水利部署の隊員間で指差し呼称によるダブルチェックを徹底し、確実な水利確保を図る。

(エ) 施設図面を活用して、明確な搬送ルートを選定するよう隊員への周知徹底を図る。

### (5) 合同災害救助訓練（消防本部警防課）

ア 実施日 9月1日

イ 参加機関

浜田海上保安部

島根県警察本部交通部交通機動隊、同浜田警察署

浜田市防災安全課

ウ 訓練想定

大雨による河川の増水により車両が流され、水没した車両から要救助者2人を救出する。



## エ 成果と反省

- (ア) 下府川河口での水難救助訓練において、海上保安部、警察、市役所及び消防の４機関が指揮本部に集結し、情報を共有しながら活動方針を決定するプロセスを確認できたことは、大規模災害時の機関連携能力を向上させる大きな成果であった。
- (イ) 「警察がボートで救出し、消防が搬送・救護を行う。」という明確な分業体制を実践形式で確認することで、現場での混乱を防ぎ、効率的な救助フローを確立できた。
- (ウ) 各機関の代表が集結する指揮本部において、異なる組織間における情報の迅速な集約と、刻々と変化する現場状況に対する遅滞ない活動方針の決定ができた。
- (エ) 警察から救急隊への要救助者引き渡しにおいて、心肺蘇生法を継続し、安全かつ迅速に車内収容へ移行するための「連携手順の確立」が課題となった。
- (オ) 多機関混在下での情報伝達を徹底するにあたり、トランシーバーを使用した連絡において、複数の機関が同時に活動する中での情報混乱を防止する必要がある。

## オ 改善策

- (ア) 浜田海上保安部、警察、市役所及び消防の４機関が情報を共有し、活動方針を決定する際、情報の食い違いを防ぐ

必要があることから、対応策として、各機関の情報を一元化した「共通状況図」を指揮本部内でリアルタイムに更新・集約し、全機関が常に同一の最新情報を把握できる体制を図る。

(イ) 警察がボートで救出した要救助者を救急隊へ引き継ぐ際、接岸地点から救急車までの搬送動線を事前に確保し、ボートの接岸と同時に要救助者を引き継ぎ、心肺蘇生法を中断することなく収容・搬送へ移行できる体制を図る。

(ウ) 訓練中は、全機関で共通のトランシーバーを使用するため、通信の混雑により重要な連絡が途絶える危険性がある。「発話は5秒以内」「緊急性の高い救助情報を最優先」といった運用ルールを各機関に徹底し、通信の混雑を回避する。

#### (6) 高速道路関係機関合同訓練（消防本部警防課）

ア 実施日 9月9日

イ 参加機関

西日本高速道路株式会社、同メンテナンス中国株式会社、  
同パトロール中国株式会社  
島根県警察本部交通部高速道路交通警察隊浜田分駐隊  
有限会社プロアーム

ウ 訓練想定

乗用車が浜田自動車道を旭IC方面から浜田IC方面に向け進行中、路肩側ガードレールに衝突、その反動で中央線をはみ出し対向車と正面衝突した。





## エ 成果と反省

(ア) 西日本高速道路、警察、消防及び民間レッカー業者（有限会社プロアーム）が参加し、事故発生から負傷者救助、車両排除、路面清掃並びに規制解除までの一連の流れを共同で実施することで、高速道路災害における連携体制の強化を図ることができた。

(イ) 西日本高速道路の管理隊が「クイッカー（通路確保装置）」を用いて事故車両を移動させることで、上下線が閉塞した現場において救急車や消防車両が要救助者の直近へ進入するための通路を確保し、救出から搬送までの時間を短縮することができた。

(ウ) 高速道路上という二次災害リスクが極めて高い現場において、多数の関係機関が混在する中での安全確保には課題が残った。

## オ 改善策

高速道路上では一般車による二次被害のリスクが極めて高く、消防隊が救出活動を開始する前に、警察及び西日本高速道路の管理隊による規制コーンや発煙筒の設置状況を確認し、全隊員の安全を監視する専任の安全管理員を配置した上で、救助活動を実施する。

## 3 合同訓練における主な成果と課題

今回の訓練では、警察、海上保安部、民間組織、市役所及び消防などの機関が参加し、災害やテロといった様々な状況を想定した実践的な活動が行われた。この訓練により、各機関の技術と連携能力が向上していることを確認できたが、現場運営における課題も浮き彫りとなった。

また、多機関が連携して情報を共有し、現場活動や意思決定を行

うプロセスを確認できたことは大きな成果である。

その一方で、情報の遅れや手順の統一不足、特殊な環境での通信や安全管理に改善の余地があることも明らかになった。

今後は、情報共有の統一やリアルタイムで状況を把握できる仕組みの導入、通信の二重体制の構築、統一された救急隊への引継ぎ方法の定着を図り、より安全で効率的な多機関との協力体制の構築を目指す。

## (1) 主な成果

### ア 多機関連携の強化

各機関が連携して現場に参加したことで、互いに顔を合わせた関係性が築かれ、円滑な協力体制を整えることができた。

また、指揮本部を中心に情報を集めることで、素早い意思決定や活動方針の共有が可能となり、重要な成果の一つとなった。

### イ 実践的な技術・装備運用の確認

警察のドローン及び防災ヘリによる映像送信、不審船の制圧及びX線を使用した物品検査、ボイラー建屋内での救助活動など、各事案の特性に応じた環境下において、各機関が持つ専門技術を確認することができた。

また、公共安全モバイルやトランシーバーを用いた映像・情報共有が有効であることが確認できた。

### ウ 情報管理・指揮運営能力の向上

トリアージの実施方法や指揮権の移行手順が確認され、先着隊から後着隊への情報伝達や現場状況の把握が円滑に実施された。

リアルタイムで情報を共有し活用することで、全隊員が統一された現場認識を持てた。

### エ 官民連携の習熟

中国電力の自衛消防隊と消防隊が連携して初期消火活動を行うことで、大規模施設における官民連携による災害対応の手順の実践的な検証を行うことができ、指揮権移行手順や現場管理能力が向上した。

## (2) 主な課題

### ア 情報共有の課題

指揮本部の災害状況や負傷者に関する情報が遅れるケースが発生し、誤認が生じる可能性が確認された。

警察、医療機関及び消防間での情報共有の正確性を向上させる取組が必要である。

#### イ 手順・認識の統一不足

一次トリアージの結果のみを基にして搬送先を決めるケースがあり、手順の正しい理解に差異が認められた。

また、救急隊への引継ぎにおける情報共有が不十分な事例が確認された。

## 4 今後の方針

今後は、「情報を正確に集約・共有する体制」「他機関が統一した手順で活動できる仕組み」「現場の安全と二次災害防止策の徹底」を中心に据え、訓練を継続しつつ実災害対応の体制を成熟させることを方針とする。

### (1) 多機関連携体制の強化

#### ア 指揮本部の運用定着

指揮本部を基軸として各機関の情報を集約し、効率的な意思決定を可能とする体制とする。各機関が個別に動くのではなく、情報を一本化し共通の状況認識を維持することで、現場での混乱を抑え、二次災害の発生リスクを低減させる。

#### イ 多機関合同訓練の定期実施

警察、海上保安部、民間組織、市役所及び消防など、多くの機関が参加する合同訓練を定期的実施し、関係機関相互の緊密な信頼関係を構築するとともに、強固な協力体制の維持を図る。

また、訓練ごとに異なるシナリオを設定し、より実践的な環境下における連携能力の向上を推進する。

### (2) 情報管理・伝達体制の高度化

#### ア 情報管理の環境整備

ホワイトボードやデジタルデバイスを活用し、各機関が情報をリアルタイムで確認・更新できる環境を整え、情報の混乱や誤解を防ぎ、迅速で正確な意思決定を図る。

#### イ 情報伝達手順の標準化

トリアージ、指揮権の移行、救急対応の引継ぎといった重要な情報伝達プロセスを統一することで、情報の見落としや誤解を防ぎ、正確な情報共有を図る。

#### ウ 二重通信体制の確立

公共安全モバイルやトランシーバーなど、複数の通信手段を活用して、通信トラブルや現場の状況に起因する情報の継続性を確保する。

### (3) 技術・設備運用の習熟

#### ア 特殊施設・現場条件への対応訓練

港湾地域、トンネル、発電所及びボイラー建屋などの特殊な環境下における作業や安全管理に習熟するための訓練を定期的に計画し、現場条件に起因する活動の制約に対する適応力の向上を図る。

#### イ 装備操作の安全確認

各種資機材の誤操作による二次的な事故を防ぐため、相互確認や指差呼称などのチェック手順を確実に実施し、隊員の安全性を確保しながら活動効率の向上を図る。

### (4) 現場安全管理の徹底

#### ア 二次災害防止策の統一化

高速道路や特殊な現場など、多機関が関わる危険な環境における安全管理の手順の再確認、発煙筒や規制コーンの設置並びに安全管理員の配置といった具体的な対策を導入することで、全隊員の安全確保を徹底する。

#### イ 救急・搬送プロセスの明確化

救急隊への引き継ぎ方法や要救助者を搬送する流れを事前に確認し、心肺蘇生法などの救命処置が途切れることなく続けられる体制の確立を図る。

### (5) 訓練運営・改善の継続

#### ア 訓練場所の多様化

訓練を固定された場所で行うのではなく、さまざまな地域や異なる現場の状況で実施することにより、不測の事態における臨機応変な対応力の向上を図る。

#### イ 評価・改善のPDCAサイクル化

訓練後に成果や課題を評価し、それを基に具体的な改善策を策定して次回の訓練へ反映させるPDCAサイクルの構築を図る。

## 5 総括

今回の関係機関との合同訓練を通じて、大規模事故やテロ、水難事故といった複雑多様化する事案に対し、「組織の枠を越えた結束」

の重要性が改めて実証された。JR 西日本、警察、海上保安部、医療機関及び民間組織の多くの機関が指揮本部に集結し、情報を一元化して意思決定を行うプロセスを確認できたことは、地域全体の防災力を向上させる上で重要な成果である。

特に、公共安全モバイルのデジタル技術を活用したリアルタイムな情報共有や、官民連携による特殊施設での災害対応手順の確認は、実践における即応力を高める重要な指標となった。

一方で、多機関混在下での情報伝達の遅延や、トリアージの認識の不一致、特殊な現場環境における安全管理といった課題も明確になった。

今後はこれらの課題を改善すべく、情報共有の統一や合同訓練の多様化・定期化を継続し、関係機関が一体となった「真の連携力」を醸成することで、市民の生命と財産を確実に守るための強固な協力体制の構築を図るものとする。

## 令和 7 年度消防合同訓練全体総括

今年度を実施された一連の合同訓練は、個々の技術練磨から多機関による指揮運営に至るまで、実践における即応力を高めるための極めて重要な指標となった。

広域支援や官民連携におけるデジタル技術の有効性が実証されたことは大きな前進であるが、同時に浮き彫りとなった通信の遅延、各手順の不一致、基本操作といった課題は、今後の組織成熟に向けた具体的な指針となった。

全組織が「相互研さんの精神」を堅持し、安全かつ迅速な対応体制の構築を図り実践的訓練を継続的に積み重ね、PDCA サイクルを通じてこれらの課題を克服していくことが必要である。

当消防本部及び消防団並びに関係機関は、今後とも一体となって実効性のある連携力を醸成し、いかなる過酷な災害下においても市民の生命、身体及び財産を確実に守るための強固な防災体制の維持に全力を尽くす所存である。



令和8年度消防団合同訓練 改善チェックリスト

目的：第1章（消防団との合同訓練）の改善点が、新しい訓練に反映されているかをカテゴリごとに確認する。

参考資料 1

| No.            | 改善点                                           | 今回の反映内容（確認できる達成基準）                        | チェック | 備考 | 消防団との合同訓練報告該当箇所                                       |
|----------------|-----------------------------------------------|-------------------------------------------|------|----|-------------------------------------------------------|
| ① 訓練前の準備・段取り   |                                               |                                           |      |    |                                                       |
| 1              | 「なぜこの動きが必要か」という背景を全員で共有し、隊全体の意識統一を図る。         | 訓練冒頭で「なぜこの動きが必要か」を全員に説明する時間を設けたか          |      |    | (1)新入団員教育訓練 オ(ア) (P.2)                                |
| 2              | 訓練実施前に事前調整の時間を設け、訓練内容を関係者間で共有する。              | 開始前に事前調整の時間を確保し、訓練内容を関係者に共有したか            |      |    | (1)新入団員教育訓練 オ(イ) (P.2)                                |
| 3              | 訓練進行を管理する「統制担当者」を明確に定め、全体の時間管理を徹底する。          | 統制担当者を指名し、時間管理の責任者を明確にしたか                 |      |    | (1)新入団員教育訓練 オ(ウ) (P.2)                                |
| 4              | 訓練開始前に「模範実演（手本）」を実施し、全参加者が一連の流れをイメージできるようにする。 | 訓練開始前に模範実演（手本）を実施する段取りになっているか             |      |    | (5)東部方面隊夏季合同訓練 オ(ウ) (P.7)                             |
| ② 指導・育成体制      |                                               |                                           |      |    |                                                       |
| 5              | 幹部団員に対し、明瞭な発声と隊員が動きやすい正確なタイミングでの号令を指導する。      | 幹部団員に、適切な号令を指導する内容を訓練に組み込んだか              |      |    | (2)冬季訓練 オ(イ) (P.3)                                    |
| 6              | 各分団でベテラン隊員が若手を指導する体制を促し、小型動力ポンプの知識を伝承していく。    | 各分団でベテランが若手を指導する場を設け、小型ポンプの知識を伝承する機会を作ったか |      |    | (2)冬季訓練 オ(ウ) (P.3)<br>(4)遠距離中継送水訓練 オ(イ) (P.5)         |
| ③ 訓練内容・シナリオ・方法 |                                               |                                           |      |    |                                                       |
| 7              | 実災害の「情報の抜け」「勘違い」を想定した付加設定を訓練に組み込む             | 情報の抜けや勘違いを想定した付加設定を訓練に組み込んだか              |      |    | (3)総合防災訓練・中部方面隊合同訓練 オ(ア)(イ) (P.4)                     |
| 8              | 3～5人の少人数制を基本に質問しやすい環境を整え、実際の水利・地形を活用する。       | 3～5人の少人数制とし、現場に近い水利・地形を活用する計画にしたか         |      |    | (5)東部方面隊夏季合同訓練 オ(エ) (P.7)                             |
| 9              | 自身の動きだけに集中せず、間接視野で隣の隊員に合わせて動くことを意識させる。        | 間接視野で隣の隊員に合わせて動くことを意識づける指導をしたか            |      |    | (2)冬季訓練 オ(ア) (P.3)                                    |
| ④ 通信           |                                               |                                           |      |    |                                                       |
| 10             | トランシーバーの操作を、新入団員教育訓練や各分団の個別訓練の機会に説明する。        | 新入団員教育や個別訓練でトランシーバー操作の説明を実施する計画にしたか       |      |    | (4)遠距離中継送水訓練 オ(ウ) (P.5)                               |
| 11             | 通信操作訓練を実施し、途切れない通信手段を身に付ける。                   | 伝達要領・伝令員の活用及び通信障害の特性を指導するための内容を組み込んだか     |      |    | (5)東部方面隊夏季合同訓練 オ(イ) (P.6)<br>(6)西部方面隊合同訓練 オ(ウ) (P.8)  |
| ⑤ ポンプ・送水の技術    |                                               |                                           |      |    |                                                       |
| 12             | ポンプ操法の実践に座学・講習・習熟訓練を組み合わせ、操作技術を平準化する。         | 実践訓練に座学・講習・習熟訓練を組み合わせ、操作技術の平準化を図る計画にしたか   |      |    | (5)東部方面隊夏季合同訓練 オ(ア) (P.6)<br>(7)西部方面隊機関員訓練 オ(ウ) (P.9) |
| 13             | 長距離送水はホース8～10本ごとに小型ポンプを配置し、再加圧で送水圧を維持する。      | ホース8～10本ごとの小型ポンプ配置・再加圧の訓練を組み込んだか          |      |    | (6)西部方面隊合同訓練 オ(ア) (P.8)                               |
| 14             | 吸管展張後の再確認を徹底し、通水前には必ずエンジン始動テストを実施する。          | 吸管展張後の再確認と通水前のエンジン始動テストを訓練手順に含めたか         |      |    | (6)西部方面隊合同訓練 オ(イ) (P.8)                               |

|            |                                             |                                    |  |  |                             |
|------------|---------------------------------------------|------------------------------------|--|--|-----------------------------|
| 15         | 実機でのエンジン始動・放水操作と放水時の圧力調整の反復で確実な操作技術を身に付ける。  | 実機でのエンジン始動・放水と圧力調整の反復訓練を実施する計画にしたか |  |  | (7)西部方面隊機関員訓練 オ(ア)(イ) (P.8) |
| ⑥ 運営・関係づくり |                                             |                                    |  |  |                             |
| 16         | 訓練内容は評価できるものであり、「実体験に勝るものはない」観点から今後も継続実施する。 | 訓練内容を評価し、今後も継続実施する方針を確認・記録したか      |  |  | (4)遠距離中継送水訓練 オ(ア) (P.5)     |

進捗集計

|     |   |
|-----|---|
| 反映済 | 0 |
| 未反映 | 0 |
| 対象外 | 0 |
| 合計  | 0 |

令和8年度隣接消防本部合同訓練 改善チェックリスト

目的：第2章（隣接消防本部との合同訓練）の改善点が、新しい訓練に反映されているかをカテゴリごとに確認する。

参考資料 2

| No.            | 改善点                                                                             | 今回の反映内容（確認できる達成基準）                         | チェック | 備考 | 隣接消防本部との合同訓練報告該当箇所            |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|------|----|-------------------------------|
| ① 情報共有・指揮運営体制  |                                                                                 |                                            |      |    |                               |
| 1              | 指揮隊の負担を軽減するため、先着救急隊長が指揮本部に入り、医師到着までの搬送調整を補佐する体制を整える。                            | 先着救急隊長が指揮本部に入り搬送調整を補佐する体制を整えたか             |      |    | (1)江津邑智消防組合訓練（第1回）オ(ア)（P. 13） |
| 2              | 管轄を越えた応援要請を想定し、医師派遣病院や覚書の内容を両本部間で事前に共有・確認する。                                    | 医師派遣病院や覚書の内容を両本部間で事前に共有・確認したか              |      |    | (1)江津邑智消防組合訓練（第1回）オ(オ)（P. 14） |
| 3              | 資機材（ブルーシート等）を活用した指揮本部及びトリアージポストを早期に設定し、情報集約の拠点化を図る。                             | 指揮本部及びトリアージポストを早期に設定し、情報集約の拠点化を図ったか        |      |    | (2)江津邑智消防組合訓練（第2回）オ(ア)（P. 15） |
| 4              | 他本部との連携時は指揮本部へ連絡調整員を配置し、組織間の情報共有とバックアップ体制を強化する。                                 | 指揮本部へ連絡調整員を配置し、情報共有とバックアップ体制を強化したか         |      |    | (2)江津邑智消防組合訓練（第2回）オ(オ)（P. 15） |
| 5              | 隣接本部間での判断基準や手技の不一致を解消するため実践的な合同訓練を定期的に継続する。                                     | 隣接本部間の判断基準・手技を統一するための合同訓練を定期的に実施したか        |      |    | (2)江津邑智消防組合訓練（第2回）オ(カ)（P. 15） |
| ② トリアージ運用の標準化  |                                                                                 |                                            |      |    |                               |
| 6              | トリアージタグの記載要領や提出のタイミングを両本部間で事前に統一し、情報集約の事務的ミスを防止する。                              | トリアージタグの記載要領・提出タイミングを両本部間で事前に統一したか         |      |    | (1)江津邑智消防組合訓練（第1回）オ(イ)（P. 13） |
| 7              | 各エリアに観察員を配置して容態変化を監視するとともに、家族関係に配慮したカテゴリ（緑）の有効活用を検討する。                          | 各エリアに観察員を配置し、容態変化を監視する体制（緑カテゴリ活用含む）を整えたか   |      |    | (1)江津邑智消防組合訓練（第1回）オ(エ)（P. 13） |
| 8              | トリアージタグの記載要領や提出のタイミングを事前に統一し、正確かつ迅速な情報管理を徹底する。                                  | トリアージタグの記載要領・提出タイミングを再統一し、正確・迅速な情報管理を徹底したか |      |    | (2)江津邑智消防組合訓練（第2回）オ(イ)（P. 15） |
| 9              | トリアージポスト集結後は緊急度・重症度の高い傷病者から優先的に二次トリアージを実施する体制を確立する。                             | 緊急度・重症度の高い傷病者から優先する二次トリアージ体制を確立したか         |      |    | (2)江津邑智消防組合訓練（第2回）オ(エ)（P. 15） |
| ③ 傷病者対応・現場安全管理 |                                                                                 |                                            |      |    |                               |
| 10             | 指揮本部付近には病態変化を把握しやすい重症・中等症エリアを配置し、死亡者は人目につかない場所へ移動する。                            | 重症・中等症エリアの配置と死亡者への配慮ある区画を実施したか             |      |    | (1)江津邑智消防組合訓練（第1回）オ(ウ)（P. 13） |
| 11             | 現場到着時の安全確保を最優先し、悪天候や炎天下では二次災害防止のため屋根のある場所等を待機場所に選定する。                           | 悪天候・炎天下時の二次災害防止のため屋根のある待機場所を選定したか          |      |    | (1)江津邑智消防組合訓練（第1回）オ(カ)（P. 14） |
| 12             | 車両マイク等を用い、関係者の発見や傷病者への全体アナウンスを行うことで、安心感の醸成と情報収集の効率化を図る。                         | 車両マイク等で傷病者・関係者への全体アナウンスを行う体制を整えたか          |      |    | (2)江津邑智消防組合訓練（第2回）オ(ウ)（P. 15） |
| ④ 通信・資機材運用     |                                                                                 |                                            |      |    |                               |
| 13             | 無線機が使えない状況を想定し、検索ロープを用いた信号の送受や伝令員を活用した活動を取り入れる。また、防火衣を完全に装着した状態での通信機器運用訓練を継続する。 | 無線不通時の検索ロープ・伝令員活用及び防火衣装着状態での通信訓練を実施したか     |      |    | (4)益田広域消防本部合同訓練 オ(ア)（P. 18）   |
| 14             | 現有機材の特性を理解し、活動に支障が出ないよう訓練を重ねる。                                                  | 現有機材の特性理解を深める訓練を反復実施したか                    |      |    | (4)益田広域消防本部合同訓練 オ(イ)（P. 18）   |

|              |                                                                                                                 |                                      |  |  |                                    |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|--|--|------------------------------------|
| 15           | 屋内進入活動で安全かつ効果的な活動を行うため、配備されているあらゆる資機材を有効に活用できるスキルの習得を目指す。                                                       | 屋内進入活動における資機材活用スキルの習得訓練を実施したか        |  |  | (4)益田広域消防本部合同訓練 オ(ウ) (P. 18)       |
| ⑤ 航空機・広域応援連携 |                                                                                                                 |                                      |  |  |                                    |
| 16           | 防災ヘリがホバリングをしながらの給水は、風圧及び騒音の中で作業を行うため、ホースの保持及び移動に多くの人員を要し、安全かつ安定した給水活動習熟のためには、定期的に訓練を行うことが必要。また、消防団員も活用し人員不足を補う。 | 防災ヘリ給水訓練を定期実施し、消防団員も含めた人員体制を確保したか    |  |  | (3)北広島町消防本部・防災航空隊合同訓練 オ(ア) (P. 16) |
| 17           | 防災ヘリを誘導する際、無線通信だけでは正確な位置を伝えるのが困難なため、公共安全モバイル端末のGPS機能やハンディライト・ヘッドライト等、複数の方法を組み合わせ誘導する。                           | GPS機能やライト等、無線以外の複数手段を組み合わせ誘導訓練を実施したか |  |  | (3)北広島町消防本部・防災航空隊合同訓練 オ(イ) (P. 17) |

進捗集計

|     |   |
|-----|---|
| 反映済 | 0 |
| 未反映 | 0 |
| 対象外 | 0 |
| 合計  | 0 |

令和8年度関係機関合同訓練 改善チェックリスト

目的：第3章（関係機関との合同訓練）の改善点が、新しい訓練に反映されているかをカテゴリごとに確認する。

| No.              | 改善点                                                                                             | 今回の反映内容（確認できる達成基準）                             | チェック | 備考 | 関係機関との合同訓練報告該当箇所                      |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|------|----|---------------------------------------|
| ① 情報共有・指揮運営体制    |                                                                                                 |                                                |      |    |                                       |
| 1                | 現場活動を俯瞰する「前進指揮者」を配置し、各隊からの情報を集約・整理して指揮本部に伝えることで、情報の重複や混乱を防ぎ、確実な情報交換を実現する。                       | 現場活動を俯瞰する「前進指揮者」を配置し、情報集約・整理する体制を整えたか          |      |    | (1)浜田地区連絡会総合事故対応訓練<br>オ(エ) (P. 24)    |
| 2                | 事案発生時に各機関がバラバラに活動するのではなく、関係機関が共同で運営する「合同指揮本部」を設置し、消防・警察・海上保安部などがより緊密に連携できる体制を整える。               | 関係機関が共同運営する合同指揮本部を設置する体制を整えたか                  |      |    | (2)浜田港・三隅港テロ対策総合訓練<br>オ(イ) (P. 25)    |
| 3                | 各機関が収集した情報を指揮本部で一元的に整理・共有するプロセスを活動手順として定着させ、警察担当者との連携を密にし、更新情報をリアルタイムで活動に反映できる体制を構築する。          | 各機関の情報を指揮本部で一元的し、整理・共有するプロセスを活動手順として定着させたか     |      |    | (3)山陰道「三隅・益田道路」事故対応訓練<br>オ(ア) (P. 26) |
| 4                | 発電所側から得た情報の共有項目（火点状況、要救助者の位置、自衛消防隊の活動進捗）を事前にテンプレート化し、指揮権移行時の情報欠落を防止する。                          | 指揮権移行時の情報共有項目をテンプレート化し、情報欠落を防止する体制を整えたか        |      |    | (4)中国電力三隅発電所合同防災訓練<br>オ(ア) (P. 28)    |
| 5                | 各機関の情報を一元化した「共通状況図」を指揮本部のホワイトボード等でリアルタイムに更新し、全機関が常に関し最新情報を把握できる体制を構築する。                         | 各機関共通の「共通状況図」をリアルタイムに更新し、全機関で最新情報を共有する体制を構築したか |      |    | (5)合同災害救助訓練 オ(ア) (P. 29)              |
| ② トリアージ・医療対応の標準化 |                                                                                                 |                                                |      |    |                                       |
| 6                | 記入漏れや判読困難な文字を防ぐため、迅速かつ正確に、誰にでも判読可能な文字で記入する技能を習得するための訓練を定期的実施する。                                 | トリアージタグを誰にでも判読可能な文字で正確に記入する技能訓練を定期的に実施したか      |      |    | (1)浜田地区連絡会総合事故対応訓練<br>オ(ア) (P. 23)    |
| 7                | 活動開始前のミーティング等において、「一次トリアージは全体把握のため」「二次トリアージを経て搬送先を最終決定する」という正しい手順を再確認し、意識の統一を図る。                | 活動開始前のミーティングで一次・二次トリアージの正しい手順を再確認し、意識統一を図ったか   |      |    | (1)浜田地区連絡会総合事故対応訓練<br>オ(イ) (P. 23)    |
| 8                | 重要情報の伝達において、口頭伝達のみではなく、ホワイトボード等に記載された情報をお互いに視覚的に確認し合うことで、伝え忘れや誤認を防止する。                          | 重要情報をホワイトボード等で視覚的に確認し合う運用とし、口頭伝達のみには頼らない体制としたか |      |    | (1)浜田地区連絡会総合事故対応訓練<br>オ(ウ) (P. 24)    |
| ③ 訓練運営・実施環境の改善   |                                                                                                 |                                                |      |    |                                       |
| 9                | 訓練場所が固定されていることによるマンネリ化が課題とされており、今後は長浜地区などの異なる場所を視野に入れた計画を行う。                                    | 長浜地区など異なる場所での訓練実施を視野に入れた計画をしたか                 |      |    | (2)浜田港・三隅港テロ対策総合訓練<br>オ(ア) (P. 25)    |
| 10               | 単独機関によるテロ制圧や消火訓練に留まらず、他機関との現場での状況共有や相互協力が不可欠となる共同活動を主眼に置いた訓練プログラムを策定し、より実践に近い形での連携技術の向上を図る。     | 他機関との共同活動を主眼とした訓練プログラムを策定し、実践的な連携訓練を実施したか      |      |    | (2)浜田港・三隅港テロ対策総合訓練<br>オ(ウ) (P. 25)    |
| ④ 通信・資機材運用       |                                                                                                 |                                                |      |    |                                       |
| 11               | 訓練で確認されたトンネル固有の消火設備や救助手順（トリアージ区分「赤」の救出等）について、全ての隊員が習熟するための再教育を行い、実践的な技術を定着させる。                  | トンネル固有の消火設備・救助手順について全隊員向けの再教育を実施したか            |      |    | (3)山陰道「三隅・益田道路」事故対応訓練<br>オ(イ) (P. 27) |
| 12               | 巨大なボイラー建屋内ではトランシーバーの電波が届きにくい状況に陥りやすいため、公共安全モバイルによる映像伝送や音声通話をバックアップとして積極的に活用し、通信が途切えない運用手順を確認する。 | 公共安全モバイルを通信バックアップとして活用する運用手順を確認・整備したか          |      |    | (4)中国電力三隅発電所合同防災訓練<br>オ(イ) (P. 28)    |
| 13               | 特定の屋外消火栓で使用が義務付けられている「減圧弁」の操作ミスを防ぐため、水利部署の隊員間で指差し呼称によるダブルチェックを徹底する手順を組み込む。                      | 減圧弁操作について指差し呼称によるダブルチェック手順を組み込んだか              |      |    | (4)中国電力三隅発電所合同防災訓練<br>オ(ウ) (P. 28)    |
| 14               | 訓練中は全機関で共通のトランシーバーを使用するため、「発話は5秒以内」「緊急性の高い救助情報を最優先」といった運用ルールを各機関に徹底させ、通信の混雑を回避する。               | 「発話5秒以内」等の通信運用ルールを多機関合同訓練で徹底したか                |      |    | (5)合同災害救助訓練 オ(ウ) (P. 30)              |

| ⑤ 現場運用・搬送・安全管理 |                                                                                          |                                            |  |  |                           |
|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|--|--|---------------------------|
| 15             | 警察がボートで救出した要救助者を消防が引き継ぐ際、接岸地点から救急車までの搬送動線を事前に確保し、心肺蘇生法を中断することなく収容・搬送へ移行できる体制を構築する。       | 要救助者引継ぎ時の搬送動線を事前に確保し、心肺蘇生を中断しない引継ぎ体制を構築したか |  |  | (5)合同災害救助訓練 オ(イ) (P. 30)  |
| 16             | 西日本高速の管理隊に対し「クイッカー（通路確保装置）」を用いた事故車両の早期移動を要請し、消防車両が最優先で要救助者の直近へ現着できる動線を確保する。              | 西日本高速の管理隊のクイッカーによる車両移動を要請し、消防車両の進入動線を確保したか |  |  | (6)高速道路関係機関合同訓練 オ (P. 31) |
| 17             | 消防隊が救出活動を開始する前に、警察及び西日本高速の管理隊によるカラーコーンや発煙筒の設置状況を確認し、全隊員の安全を監視する専任の安全管理員を配置した上で救助活動を実施する。 | 救出活動開始前に規制設置状況を確認し、専任の安全管理員を配置する体制としたか     |  |  | (6)高速道路関係機関合同訓練 オ (P. 31) |

進捗集計

|     |   |
|-----|---|
| 反映済 | 0 |
| 未反映 | 0 |
| 対象外 | 0 |
| 合計  | 0 |

1. 事業概要

設立/開校

1998年2月／1998年4月

学科(定員)

理学療法(40)・作業療法(40)・言語聴覚(30)

学費

入学金30万円(後日返還)・学納金135万円/年 ※留学生 1・2年85万／3・4年135万

体制

理事10名・監事2名・評議員11名 専任教員17名・その他職員15名

2. 学生数・充足率の推移

|         | R6(実績) | R7(実績) | R8(実績) | R9(計画) | R10(計画) | R11(計画) |
|---------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|
| 入学定員    | 110    | 110    | 110    | 110    | 110     | 110     |
| 入学者     | 56     | 70     | 46     | 90     | 90      | 90      |
| うち留学生入学 | 20     | 37     | 21     | 50     | 50      | 50      |
| 入学定員充足率 | 50.9%  | 63.6%  | 41.8%  | 81.8%  | 81.8%   | 81.8%   |
| 収容定員    | 470    | 460    | 450    | 440    | 440     | 440     |
| 総現員     | 194    | 213    | 195    | 234    | 267     | 305     |
| 収容定員充足率 | 41.3%  | 46.3%  | 43.3%  | 53.2%  | 60.7%   | 69.3%   |

■留学生入学者はH27本格受入開始以降、増加傾向。R7は入学者70名中37名、R8は46名中21名が中国人留学生。

■国家試験合格率はR6卒業生で3学科とも100%を達成した。

3. 現状の問題・課題

① 採算ライン割れの長期化で収益改善が遅延（損益分岐点：学生数300人）

② 収益不振による債務超過転落(R6末)

③ 資金繰りを借入金に依存（借入金残高：R7末 約4.8億円）

④ 少子化＋大学無償化非対象校化で日本人確保が困難

⑤ 学校設備の老朽化で急な支出に対応困難

⑥ 学納未収入金 25,224千円(R7末)

4. 経営状況

| (単位：千円)                  | R6(実績)  | R7(実績)  | R8(計画)  | R9(計画)  | R10(計画) | R11(計画) |
|--------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 事業活動収入 ①                 | 364,333 | 396,456 | 439,965 | 534,275 | 551,945 | 533,240 |
| 寄附金                      | 21,358  | 1,390   | 81,000  | 101,000 | 81,000  | 1,000   |
| 学生納付金・入学金                | 271,050 | 303,600 | 277,650 | 342,900 | 387,450 | 438,750 |
| 補助金・事業収入 他               | 71,925  | 91,466  | 81,315  | 90,375  | 83,495  | 93,490  |
| うち市補助金                   | 23,674  | 21,914  | 28,208  | 27,328  | 27,500  | 29,700  |
| 事業活動支出 ②                 | 441,046 | 486,904 | 496,333 | 527,200 | 540,200 | 525,400 |
| 人件費                      | 193,375 | 201,016 | 197,200 | 203,000 | 204,500 | 206,000 |
| 管理費・教育費 他                | 247,671 | 285,888 | 299,133 | 324,200 | 335,700 | 319,400 |
| 当年度経常収支差額 ③ ①-②          | ▲76,713 | ▲90,448 | ▲56,368 | 7,075   | 11,745  | 7,840   |
| (減価償却費) ④                | 33,347  | 32,955  | 33,333  | 24,056  | 20,453  | 18,167  |
| キャッシュフロー ⑤ ③+④           | ▲43,366 | ▲57,493 | ▲23,035 | 31,131  | 32,198  | 26,007  |
| 現金・預金(期首) ⑥              | 25,564  | 37,814  | 36,228  | 34,147  | ▲13,836 | ▲31,559 |
| 事業活動外収入 ⑦                | 201,385 | 382,283 | 363,688 | 13,656  | 7,759   | 4,704   |
| うち長期借入金                  | －       | －       | 150,000 |         |         |         |
| うち短期借入金                  | 65,000  | 241,000 | 205,000 |         |         |         |
| 事業活動外支出 ⑧                | 145,769 | 326,376 | 342,734 | 92,770  | 57,680  | 42,180  |
| うち長期借入返済                 | 60,629  | 63,049  | 41,808  | 25,770  | 21,680  | 34,180  |
| うち短期借入返済                 | 65,000  | 241,000 | 230,000 |         |         |         |
| 翌年度繰越資金(期末) ⑨<br>⑤+⑥+⑦-⑧ | 37,814  | 36,228  | 34,147  | ▲13,836 | ▲31,559 | ▲43,028 |
| 借入金残高                    | 419,787 | 480,738 | 511,830 | 279,060 | 221,380 | 179,200 |

| 今後の経営改善策                                                                                                    |  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 【社会福祉法人東京武尊会との連携】                                                                                           |  |
| ・職員725名・13事業所運営の社会福祉法人。理事長個人からR7.3に2千万円寄付、R8.3に1億円貸付                                                        |  |
| ・R7.6以降、理事10名中6名を刷新                                                                                         |  |
| ・大学院進学希望留学生に、働きながら学費武尊会負担で国際医療福祉大学院へ進学する制度を新設                                                               |  |
| ・実習受入等によるコストの削減                                                                                             |  |
| 【体制強化】                                                                                                      |  |
| ・東京武尊会から理事の定期的訪問による事務サポート                                                                                   |  |
| ・具体的アクションプラン立案・P D C A体制づくり                                                                                 |  |
| 【経費削減】                                                                                                      |  |
| ・人件費削減：R8.4支給分より理事長・学校長を無報酬、事務局長給与30万円減額 ⇒ 月100万円/年1,200万円削減                                                |  |
| ・広報見直し：沖縄での広報を縮小 ⇒ 年約250万円                                                                                  |  |
| 【収益の改善】                                                                                                     |  |
| ・理事長・理事の人脈を活かした継続的寄付募集。R10 開校30周年記念事業として寄付募集                                                                |  |
| ・学納未収入金の回収促進（R5末 28,466千円 ⇒ R7末 25,224千円）                                                                   |  |
| 【新収益事業の検討】                                                                                                  |  |
| ・中国からの短期リハビリ研修の受入                                                                                           |  |
| ・日本語学科、観光学科の創設（熱海市）                                                                                         |  |
| ・介護学科の設置（東京）                                                                                                |  |
| ・新会社からの寄付（長野県内に目的会社）                                                                                        |  |
| < 総括 >                                                                                                      |  |
| 借入金に依存して資金繰りを維持してきた実態が強く、今後は事業活動自体から安定的に資金を生み出す構造への転換が必要。今回の改善策を遂行することにより、R11年度から安定的な資金の確保が実現し、経営の安定化につながる。 |  |
| 今後の学生対策                                                                                                     |  |
| 【魅力ある学校づくり・授業づくり】                                                                                           |  |
| ・著名な学術顧問を迎え、特色ある高度授業を実施（R8～）                                                                                |  |
| ・大学無償化対象校への復帰を目指す（R11～）                                                                                     |  |
| ・医療法人社団葵会との連携強化                                                                                             |  |
| 神奈川県の七沢リハビリテーション病院で留学生実習受入、R8より広島県内の葵グループの病院でも実習受入                                                          |  |
| ・リハビリ3学科及び4年制の維持（言語聴覚学科は国内でも貴重。PT/OT協会も4年制を推奨）                                                              |  |
| ・東京事務所の活用（学術顧問連絡・学生募集拠点）                                                                                    |  |
| 【留学生】                                                                                                       |  |
| ・中国の教育業者等と連携し中国国内でも広報。中国語スタッフ3名配置。中国大使館経由の見学受入                                                              |  |
| ・カントリーリスク回避（インドネシア・モンゴル・カザフスタン等ヘルート開拓）                                                                      |  |
| ・留学生担当教員4名で生活支援・日本語指導・入管取次・保護者対応（うち3名は中国人スタッフ）                                                              |  |
| ・R7.11より理事長報酬を減額し教員全員に留学生指導手当を支給、全教員で対応する体制                                                                 |  |
| ・学生相談室強化、留学生支援室新設、中国人教員採用も検討                                                                                |  |
| ・H31.3以降 留学生17名卒業（就職：関東9・関西6・広島2）。外国人雇用に積極的な事業所へのアプローチ強化により県内・市内就職に向けて注力                                    |  |
| 【日本人学生】（別紙 人材循環全体スキーム資料参照）                                                                                  |  |
| ・R9入学者から2年間限定で1・2年次学費を50万円減額                                                                                |  |
| ・就活ガイド配布、就職希望アンケート・面談、キャリア支援員の活用                                                                            |  |
| ・地域交流（地域イベント・小中学生の学習支援ボランティア等）で相互理解促進                                                                       |  |

# リハビリテーションカレッジ島根学生確保～人材循環全体スキーム

基本ビジョン:入学者対策・在学育成・就職支援・卒業生還流の一体的推進方針

■人材循環のステップ(4段階)

## ① 集める

学生募集・確保

## ② 育てる

在学・専門職育成

## ③ 結ぶ

地元就職支援

## ④ 還す

卒業生Uターン還流

### 募集の課題

18歳人口の減少、大学無償化非対象等による募集困難

### 育成の課題

学年進行に伴う地元就職意向の希薄化  
魅力ある学校づくりに向けた実習先の不足

### 就職の課題

待遇面で都市部との格差  
地元求人数の不足

### 還流の課題

潜在的Uターン希望者の未把握  
地元事業者の経験者ニーズへの対応

### 現状

#### 入学者の現状(令和8年度)

**46名**(日本人25名、留学生21名)【定員110名】

内 県西部入学者 **19名**

内 浜田市入学者 **5名**

#### 県内競合の現状(令和8年度)

| 学校名    | 学科定員           | 年数 | 学納金        |
|--------|----------------|----|------------|
| リハカレ島根 | PT40/OT40/ST30 | 4  | 135万円      |
| 松江総合医療 | PT40/OT40      | 3  | 120万円      |
| 島根リハ学院 | PT30/OT30      | 4  | 120万円※半額特待 |
| 出雲医療看護 | PT40           | 3  | 129.5万円    |

中国地方にも多数の競合校あり。  
修学年数4年制・3学科併設はこの学校の特徴

#### 実習先の状況(令和8年度時点)

実習先の登録件数

| 学 科      | 全 件 | 県 外 | 県西部 | 浜田市 |
|----------|-----|-----|-----|-----|
| PT(理学療法) | 302 | 243 | 35  | 15  |
| OT(作業療法) | 296 | 233 | 37  | 14  |
| ST(言語聴覚) | 149 | 114 | 16  | 4   |
| 合 計      | 747 | 590 | 88  | 33  |

実習実績件数(3学科合計) **74** 件/年

内 県西部 **22** 件/年(**29.7%**)

内 浜田市 **8** 件/年(**11.3%**)

実習先として選択された実績としては、県西部は29.7%、浜田市内約11.3%であり、低調となっている。将来的な就職やUターン還流につなげるためにも地元での実習を選択する割合を増やしていく必要あり。

#### 求人の状況(令和5～7年度 3か年平均)

| 学科       | 施設数<br>(全国から)  | 求人数<br>(全国から) |
|----------|----------------|---------------|
| PT(理学療法) | 551施設          | 2,968名        |
| OT(作業療法) | 551施設          | 2,440名        |
| ST(言語聴覚) | 462施設          | 1,271名        |
| 合計       | <b>1,564施設</b> | <b>6,679名</b> |
| 内 県西部    | <b>11施設</b>    | 28名           |
| 内 浜田市    | <b>4施設</b>     | 9名            |

全国からの求人数に対して浜田市内は全体の約0.1%にとどまり、介護事業所などの新規求人先の開拓が急務。また、全国と比較した際の給与面等の求人条件の是正を促す取組を併せて行う必要あり。

#### 卒業生の現状(令和8年度時点)

卒業生 **1,292**名(令和8年度時点)  
内 県西部 就職者数 **154**名(11.9%)  
内 浜田市 就職者数 **65**名(5.0%)

#### 卒業生の相談対応状況(令和8年度時点)

卒業生から年に数件程度、学校や教員等に対して相談があるものの、正確な件数把握やデータベース化はできていない。  
今後は相談状況の把握と蓄積に努め、県、定住財団、市などと情報を共有し、卒業生が地元事業者とマッチングできる環境を整える必要がある。

#### 卒業生組織くじら会の現状(令和8年度時点)

卒業生 **1,292**名  
内 登録者数 **600**名  
内 連絡可能 **200～300**名

帰郷・転職を考える卒業生から学校へ相談が入る関係性を維持している一方で、潜在的なUターン希望者の把握がされていない。地元事業者の「経験者が欲しい」というニーズと卒業生の転職・帰郷のタイミングが結びついていない。

### 具体的な取組

#### ★授業料特別減免制度(1・2年次50万円減免)【新規】

県西部高校進路指導担当との定期的意見交換

オープンキャンパス年17回・高校訪問(島根・広島・山口・鳥取)

地元中学・小学校への出前授業・来校受入

#### ★キャリアコンサルタント資格者の配置【新規】

⇒ 進路指導時における助言・サポート

#### ★学術顧問による特色ある授業(学校魅力化)【新規】

#### ★都会地でのインターンシッププログラムの実施【新規】

就職希望アンケートの毎年実施及び分析【新規】

1・2年次から地元施設見学・事業者説明会

就職支援委員会による進路指導

学生個別面談による求人マッチング支援

#### ★年10施設以上へ求人開拓訪問(市内)【新規】

⇒ 県、定住財団、市と連携した求人先の開拓支援

#### ★求人条件の見える化(共通用紙・比較資料)【新規】

⇒ 県、定住財団、市と連携した求人条件の是正対策

実務者意見交換(学校・市・事業所)【新規】

市内事業所説明会・施設見学(年1回以上)

卒業生との交流会(年1回以上)

#### ★卒業生人材バンク構築(卒業生組織くじら会活用)【新規】

#### ★地元求人を卒業生DBへ定期発信【新規】

⇒ 定住財団の産業体験事業等を活用した還流対策

#### ★経験者求人と卒業生のマッチング仲介【新規】

⇒ 定住財団の無料職業紹介事業の活用

Uターン意向調査(今すぐ/1～3年/将来的に/条件次第)【新規】

市の移住・住宅・子育て制度とワンストップ連携【新規】

学校地域情報の継続発信(関係維持)

### 主要KPI(現状→中期(3年後)目標)

#### 入学者数の増加

46名 ➡ **90名** (日本人40名、留学生50名)

#### 入学者数(県西部出身者)の増加

19名 ➡ **25名** 浜田、江津、益田の高校を重点化

#### 実習先(県西部)を選択する割合の向上

県西部 29.7 % ➡ **35** %

#### 実習先(浜田市)を選択する割合の向上

浜田市 11.3 % ➡ **15** %

#### 新規求人先開拓

県西部 年間 11施設 ➡ 毎年 **2施設** 以上新規  
浜田市 年間 4施設 ➡ 毎年 **1施設** 以上新規

#### 就職者数の増加

県西部 年間 8名 ➡ 年間 **10名** 以上  
浜田市 年間 3名 ➡ 年間 **5名** 以上

#### 卒業後の相談対応件数の増加

年間 一人(未把握) ➡ 年間 **3人** 以上

#### Uターン者数の増加

県西部 一人(未把握) ➡ 年間 **3人** 以上  
浜田市 一人(未把握) ➡ 年間 **1人** 以上

# リハビリテーションカレッジ島根

## 財務・経営改善計画・経営シミュレーション分析

### 1 分析の概要

本資料は、資金収支計算書(R5～R7)、貸借対照表(R5～R7)、経営改善計画書を基に、リハビリテーションカレッジ島根の財務状況、経営改善策、今後の資金繰りを総合的に整理したものである。

学生募集・留学生確保・退学防止・未収金回収・経費削減などの改善策は一定程度具体化されている。一方、財務では借入金依存度が高まり、令和7年度には純資産がマイナスとなっている。さらに、経営改善計画では収支上の黒字化が見込まれる一方、寄付金の計上等によりR8年度末の資金はプラスとなるものの、R9年度以降は期末資金がマイナスとなるため、利益改善と資金繰り改善を分けて管理する必要がある。

### 2 3か年の財務状況

(単位:千円)

| 指標                      | 令和5年度   | 令和6年度   | 令和7年度   | 3年間の変化          |
|-------------------------|---------|---------|---------|-----------------|
| 総資産①                    | 573,377 | 530,263 | 485,588 | ▲87,789(▲15.3%) |
| 総負債②                    | 504,437 | 538,037 | 583,810 | +79,373(+15.7%) |
| 借入金③ ④+⑤                | 400,555 | 419,787 | 480,738 | +80,183         |
| 長期借入金④                  | 266,955 | 206,687 | 243,638 | ▲23,317         |
| 短期借入金⑤                  | 133,600 | 213,100 | 237,100 | +103,500        |
| 純資産⑥ ①-②                | 68,939  | ▲7,774  | ▲98,222 | ▲167,161        |
| 現金・預金⑦<br>(翌年度繰越資金(期末)) | 25,564  | 37,814  | 36,228  | +10,664         |
| 有形固定資産⑧                 | 443,681 | 411,243 | 380,848 | ▲62,833(▲14.2%) |

### 3 バランスシート指標※貸借対照表数値から算出した参考指標

| 指標                             | 令和5年度  | 令和6年度   | 令和7年度   | 評価           |
|--------------------------------|--------|---------|---------|--------------|
| 総負債比率<br>(総負債②／総資産①)           | 87.97% | 101.47% | 120.23% | 令和6年度から100%超 |
| 自己資金構成費比率<br>(純資産⑥／総資産①)       | 12.02% | ▲1.47%  | ▲20.23% | 債務超過状態       |
| 借入金比率<br>(借入金③／総資産①)           | 69.86% | 79.16%  | 99.00%  | 急速に上昇        |
| 短期借入金比率<br>(短期借入金⑤／総資産①)       | 23.30% | 40.19%  | 48.83%  | 短期負担が拡大      |
| 短期借入金現金カバー率<br>(現金・預金⑦／短期借入金⑤) | 19.13% | 17.74%  | 15.28%  | 流動性に懸念       |

令和7年度は、総資産約4.86億円に対して借入金が約4.81億円であり、借入金比率(借入金／総資産)は約99%に達する。総負債は総資産を上回り、純資産は約▲0.98億円となっている。特に短期借入金が約2.37億円まで増加している点は、返済・借換えを含めた資金繰り上の重要なリスクである。

なお、純資産がマイナスであるため、「負債／純資産」による一般的な負債比率は健全性指標としての解釈が困難であり、本分析では総負債比率(総負債／総資産)、借入金比率(借入金／総資産)等を中心に評価した。

## 4 収支・資金繰りの状況

納付金収入は令和 5 年度約 2.54 億円から令和 7 年度約 3.04 億円へ増加し、補助金収入も増加している。一方、人件費、教育研究経費、管理経費、支払利息等を合わせた主要経常的支出は増加しており、収入増が十分に財務基盤の回復につながっていない。

令和 7 年度は借入金の受入れが約 3.66 億円、返済が約 3.05 億円で、差引約 0.61 億円の借入増となっているにもかかわらず、現金・預金は約 0.36 億円にとどまる。借入金を活用しながら資金繰りを維持してきた側面が強く、今後は事業活動そのものから安定的に資金を生み出す構造への転換が必要である。

## 5 経営シミュレーションの分析

(単位:千円・人)

| 項目                      | R8      | R9      | R10     | R11     |
|-------------------------|---------|---------|---------|---------|
| 学生数                     | 195     | 234     | 267     | 305     |
| 事業活動収入①                 | 439,965 | 534,275 | 551,945 | 533,240 |
| 事業活動支出②                 | 496,333 | 527,200 | 540,200 | 525,400 |
| 当年度計上収支差額③ ①-②          | ▲56,368 | 7,075   | 11,745  | 7,840   |
| (減価償却費)④                | 33,333  | 24,056  | 20,453  | 18,167  |
| キャッシュフロー⑤ ③+④           | ▲23,035 | 31,131  | 32,198  | 26,007  |
| 現金・預金(期首)⑥              | 36,228  | 34,147  | ▲13,836 | ▲31,559 |
| 事業外活動収入⑦                | 363,688 | 13,656  | 7,759   | 4,704   |
| 事業外活動支出⑧                | 342,734 | 92,770  | 57,680  | 42,180  |
| 翌年度繰越資金(期末)⑨<br>⑤+⑥+⑦-⑧ | 34,147  | ▲13,836 | ▲31,559 | ▲43,028 |
| 借入金残高                   | 511,830 | 279,060 | 221,380 | 179,200 |

R9 以降は年間入学者 90 人(日本人 40 人、外国人 50 人)を前提とし、学生数を R8 の 195 人から R11 の 305 人まで増加させる計画である。また、寄付金として R8 に 8,000 万円、R9 に 1 億円、R10 に 8,000 万円を計上している。事業活動収支は R9 以降黒字化し、R11 には約 784 万円の黒字が見込まれる。

一方、資金繰りについては、寄付金の計上等により R8 年度末の資金は約 3,415 万円のプラスとなるものの、R9 年度末には約 1,384 万円、R10 年度末には約 3,156 万円、R11 年度末には約 4,303 万円のマイナスとなる見込みである。収支黒字化だけでは R9 年度以降の資金不足を解消できないため、資金不足をどの財源で補填するのかを明確にする必要がある。

長期借入金の約定返済や短期借入金の返済等により、借入金残高は R8 の約 5.12 億円から R11 の約 1.79 億円まで減少する計画である。一方、R9 年度以降は期末資金がマイナスとなるため、借入金の返済を進めながら資金繰りを維持できるかが重要となる。このため、返済原資、借換え条件、関係者からの支援、追加資金調達等を含め、借入金削減計画と資金繰りの整合性を検証する必要がある。

## 6 経営改善計画の評価

| 評価区分  | 主な内容                   | 評価             |
|-------|------------------------|----------------|
| 学生募集  | 日本人・留学生の募集強化、海外募集先の多様化 | 具体性あり          |
| 学費施策  | R9 入学者から 2 年間の学費引下げ    | 効果検証が必要        |
| 退学防止  | 退学率改善に向けた取組            | 重要な改善要素        |
| 未収金対策 | 納付金未収金の回収              | 一定の改善が確認される    |
| 経費削減  | 役員等の報酬削減、広告費等の見直し      | 具体的            |
| 新規事業  | 中国での短期リハ研修の受入れ         | 収益性・投資回収の検証が必要 |
| 財務改善  | 借入金・債務超過への対応           | 具体的工程が不足       |
| 施設更新  | 老朽化・将来修繕への対応           | 中長期資金計画が必要     |

経営改善計画は、収入増加策と経費削減策については比較的具体的である。一方、「純資産マイナス」「短期借入金の増加」「資金繰り不足」をいつ、どの方法で解消するかについては、より具体的な数値目標と工程が必要である。特に、R8 年度末の資金不足は寄付金等により回避される一方、R9 年度以降は資金不足が見込まれるため、資金調達計画の継続性と確実性を確認する必要がある。

## 7 総合評価

|          |                                                                                                    |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 財務健全性    | 令和 7 年度時点で借入金比率が約 99%、純資産が約▲0.98 億円であり、財務基盤は厳しい。                                                   |
| 経営改善策    | 一定の具体性あり。学生募集、留学生、退学防止、未収金回収、経費削減等は改善の方向性が明確。                                                      |
| シミュレーション | 収支面では R9 以降黒字化する一方、寄付金の計上等により R8 年度末の資金はプラスとなるものの、R9 年度以降は期末資金がマイナスとなる。                            |
| 今後の重点    | 学生数を増やして黒字化するだけでなく、黒字を実際の資金創出につなげ、借入金と債務超過を解消することに加え、R9 年度以降に見込まれる資金不足への対応を経営改善の重要課題として位置付ける必要がある。 |

## 8 今後、特に確認すべき事項

以下の事項については、今後リハビリテーションカレッジ島根や関係機関と摺合せを行い、整理していく。

|   |                                                                            |
|---|----------------------------------------------------------------------------|
| ① | R9 以降の年間入学者 90 人という前提について、過去実績、募集市場、国別・地域別の募集見込み等を踏まえた根拠を確認する。             |
| ② | 借入金残高を約 5.12 億円(R8)から R11 に約 1.79 億円まで削減する計画について、返済原資と借換えを含む具体的な返済工程を確認する。 |
| ③ | 純資産のマイナスをいつまでに解消するか、年度ごとの目標額を設定する。                                         |
| ④ | 学生数が計画を下回った場合の下振れシナリオと追加対策を用意する。                                           |
| ⑤ | 新規事業について、初期投資額、損益分岐点、回収期間、撤退基準等を確認する。                                      |
| ⑥ | 施設の修繕・更新について、5～10 年程度の中長期資金計画を策定する。                                        |
| ⑦ | 毎年度、学生数だけでなく、収支、営業キャッシュフロー、借入金残高、短期借入金、未収金、純資産、最低保有現金等を KPI として進捗管理する。     |

# 貸借対照表

令和 6 年 3 月 31 日

(単位 円)

| 資 産 の 部     |              |              |              |
|-------------|--------------|--------------|--------------|
| 科 目         | 本 年 度 末      | 前 年 度 末      | 増 減          |
| 固定資産        | 538,293,113  | 588,858,484  | -50,565,371  |
| 有形固定資産      | 443,680,583  | 480,112,554  | -36,431,971  |
| その他固定資産     | 94,612,530   | 108,745,930  | -14,133,400  |
| 出 資 金       | 100,000      | 100,000      | 0            |
| 流動資産        | 35,083,395   | 4,637,617    | 30,445,778   |
| 現金預金        | 25,564,008   | 4,063,341    | 21,500,667   |
| 資産の部合計      | 573,376,508  | 593,496,101  | -20,119,593  |
| 負 債 の 部     |              |              |              |
| 科 目         | 本 年 度 末      | 前 年 度 末      | 増 減          |
| 固定負債        | 266,955,230  | 219,155,845  | 47,799,385   |
| 長期借入金       | 266,955,230  | 219,155,845  | 47,799,385   |
| 流動負債        | 237,482,115  | 200,200,457  | 37,281,658   |
| 短期借入金       | 133,600,000  | 106,800,000  | 26,800,000   |
| 未払金         | 5,438,439    | 6,550,644    | -1,112,205   |
| 未払費用        | 547,430      | 598,535      | -51,105      |
| 負債の部合計      | 504,437,345  | 419,356,302  | 85,081,043   |
| 純資産の部       |              |              |              |
| 科 目         | 本 年 度 末      | 前 年 度 末      | 増 減          |
| 第1号基本金      | 608,074,000  | 608,074,000  | 0            |
| 第2号基本金      | 40,000,000   | 40,000,000   | 0            |
| 第3号基本金      | 60,000,000   | 60,000,000   | 0            |
| 第4号基本金      | 39,500,000   | 39,500,000   | 0            |
| 基本金計        | 747,574,000  | 747,574,000  | 0            |
| 繰越収支差額      | -678,634,837 | -573,434,201 | -105,200,636 |
| 純資産の部合計     | 68,939,163   | 174,139,799  | -105,200,636 |
| 負債及び純資産の部合計 | 573,376,508  | 593,496,101  | -20,119,593  |

# 資 金 収 支 計 算 書

令和 5 年 4 月 1 日 から  
令和 6 年 3 月 31 日 まで

(単位 円)

| 収 入 の 部     |             |              |              |
|-------------|-------------|--------------|--------------|
| 科 目         | 予 算         | 決 算          | 差 異          |
| 学生生徒等納付金収入  | 266,400,000 | 253,950,000  | -12,450,000  |
| 手数料収入       | 2,880,000   | 2,529,000    | -351,000     |
| 寄付金収入       | 1,400,000   | 1,320,000    | -80,000      |
| 補助金収入       | 26,000,000  | 37,606,978   | 11,606,978   |
| 資産運用収入      |             |              | 0            |
| 資産売却収入      |             |              | 0            |
| 付随事業・収益事業収入 | 19,800,000  | 23,113,866   | 3,313,866    |
| 受取利息・配当金収入  | 2,000       | 2,365        | 365          |
| 雑 収 入       | 30,000      | 598,627      | 568,627      |
| 借入金等収入      | 150,000,000 | 212,000,000  | 62,000,000   |
| 前受金収入       | 115,000,000 | 134,814,400  | 19,814,400   |
| その他収入       | 29,400,000  | 197,173,067  | 167,773,067  |
| 資金収入調整勘定    | -45,750,000 | -220,005,599 | -174,255,599 |
| 前年度繰越支払資金   | 4,063,341   | 4,063,341    | 0            |
| 収 入 の 部 合 計 | 569,225,341 | 647,166,045  | 77,940,704   |
| 支 出 の 部     |             |              |              |
| 科 目         | 予 算         | 決 算          | 差 異          |
| 人件費支出       | 197,056,000 | 195,208,076  | -1,847,924   |
| 教育研究経費支出    | 44,090,000  | 44,483,989   | 393,989      |
| 管理経費支出      | 128,953,910 | 140,922,682  | 11,968,772   |
| 借入金等利息支出    | 7,768,494   | 7,274,754    | -493,740     |
| 借入金等返済支出    | 64,800,615  | 137,400,615  | 72,600,000   |
| 施設関係支出      |             | -85,000      | -85,000      |
| 設備関係支出      |             |              | 0            |
| 資産運用支出      |             |              | 0            |
| その他の支出      | 91,800,000  | 191,464,382  | 99,664,382   |
| 資金支出調整勘定    | 2,330,179   | -95,067,461  | -97,397,640  |
| 翌年度繰越支払資金   | 32,426,143  | 25,564,008   | -6,862,135   |
| 支 出 の 部 合 計 | 569,225,341 | 647,166,045  | 77,940,704   |

貸借対照表

令和 7 年 3 月 31 日

(単位 円)

|             |              |              |             |
|-------------|--------------|--------------|-------------|
| 資 産 の 部     |              |              |             |
| 科 目         | 本 年 度 末      | 前 年 度 末      | 増 減         |
| 固定資産        | 485,468,681  | 538,293,113  | -52,824,432 |
| 有形固定資産      | 411,242,551  | 443,680,583  | -32,438,032 |
| その他固定資産     | 74,226,130   | 94,612,530   | -20,386,400 |
| 出 資 金       | 110,000      | 100,000      | 10,000      |
| 流動資産        | 44,794,302   | 35,083,395   | 9,710,907   |
| 現金預金        | 37,813,914   | 25,564,008   | 12,249,906  |
| 資産の部合計      | 530,262,983  | 573,376,508  | -43,113,525 |
| 負 債 の 部     |              |              |             |
| 科 目         | 本 年 度 末      | 前 年 度 末      | 増 減         |
| 固定負債        | 206,686,615  | 266,955,230  | -60,268,615 |
| 長期借入金       | 206,686,615  | 266,955,230  | -60,268,615 |
| 流動負債        | 331,350,414  | 237,482,115  | 93,868,299  |
| 短期借入金       | 213,100,000  | 133,600,000  | 79,500,000  |
| 未払金         | 5,478,777    | 5,438,439    | 40,338      |
| 未払費用        | 432,281      | 547,430      | -115,149    |
| 負債の部合計      | 538,037,029  | 504,437,345  | 33,599,684  |
| 純資産の部       |              |              |             |
| 科 目         | 本 年 度 末      | 前 年 度 末      | 増 減         |
| 第1号基本金      | 608,074,000  | 608,074,000  | 0           |
| 第2号基本金      | 40,000,000   | 40,000,000   | 0           |
| 第3号基本金      | 60,000,000   | 60,000,000   | 0           |
| 第4号基本金      | 39,500,000   | 39,500,000   | 0           |
| 基本金計        | 747,574,000  | 747,574,000  | 0           |
| 繰越収支差額      | -755,348,046 | -678,634,837 | -76,713,209 |
| 純資産の部合計     | -7,774,046   | 68,939,163   | -76,713,209 |
| 負債及び純資産の部合計 | 530,262,983  | 573,376,508  | -43,113,525 |

# 資 金 収 支 計 算 書

令和 6 年 4 月 1 日 から  
令和 7 年 3 月 31 日 まで

(単位 円)

| 収 入 の 部     |             |              |              |
|-------------|-------------|--------------|--------------|
| 科 目         | 予 算         | 決 算          | 差 異          |
| 学生生徒等納付金収入  | 274,650,000 | 271,050,000  | -3,600,000   |
| 手数料収入       | 2,460,000   | 2,659,500    | 199,500      |
| 寄付金収入       | 1,200,000   | 21,358,627   | 20,158,627   |
| 補助金収入       | 132,330,000 | 46,396,853   | -85,933,147  |
| 資産運用収入      |             |              | 0            |
| 資産売却収入      |             |              | 0            |
| 付随事業・収益事業収入 | 20,400,000  | 21,730,263   | 1,330,263    |
| 受取利息・配当金収入  | 2,500       | 21,791       | 19,291       |
| 雑 収 入       | 100,000     | 1,116,349    | 1,016,349    |
| 借入金等収入      | 160,000,000 | 165,000,000  | 5,000,000    |
| 前受金収入       | 24,000,000  | 155,112,000  | 131,112,000  |
| その他収入       | 20,100,000  | 231,185,138  | 211,085,138  |
| 資金収入調整勘定    | -66,400,000 | -249,653,240 | -183,253,240 |
| 前年度繰越支払資金   | 25,564,008  | 25,564,008   | 0            |
| 収 入 の 部 合 計 | 594,406,508 | 691,541,289  | 97,134,781   |
| 支 出 の 部     |             |              |              |
| 科 目         | 予 算         | 決 算          | 差 異          |
| 人件費支出       | 193,600,000 | 193,375,016  | -224,984     |
| 教育研究経費支出    | 43,460,000  | 58,823,023   | 15,363,023   |
| 管理経費支出      | 134,121,066 | 145,276,344  | 11,155,278   |
| 借入金等利息支出    | 7,795,058   | 10,225,399   | 2,430,341    |
| 借入金等返済支出    | 180,268,615 | 145,768,615  | -34,500,000  |
| 施設関係支出      |             |              | 0            |
| 設備関係支出      |             | 908,778      | 908,778      |
| 資産運用支出      |             | 10,000       | 10,000       |
| その他の支出      |             | 196,307,250  | 196,307,250  |
| 資金支出調整勘定    |             | -96,967,050  | -96,967,050  |
| 翌年度繰越支払資金   | 35,161,769  | 37,813,914   | 2,652,145    |
| 支 出 の 部 合 計 | 594,406,508 | 691,541,289  | 97,134,781   |

# 貸借対照表

令和 8 年 3 月 31 日

(単位 円)

| 資 産 の 部     |              |              |             |
|-------------|--------------|--------------|-------------|
| 科 目         | 本 年 度 末      | 前 年 度 末      | 増 減         |
| 固定資産        | 438,791,834  | 485,468,681  | -46,676,847 |
| 有形固定資産      | 380,847,954  | 411,242,551  | -30,394,597 |
| その他固定資産     | 57,943,880   | 74,226,130   | -16,282,250 |
| 出 資 金       | 110,000      | 110,000      | 0           |
| 流動資産        | 46,796,056   | 44,794,302   | 2,001,754   |
| 現金預金        | 36,227,610   | 37,813,914   | -1,586,304  |
| 資産の部合計      | 485,587,890  | 530,262,983  | -44,675,093 |
| 負 債 の 部     |              |              |             |
| 科 目         | 本 年 度 末      | 前 年 度 末      | 増 減         |
| 固定負債        | 243,638,000  | 206,686,615  | 36,951,385  |
| 長期借入金       | 243,638,000  | 206,686,615  | 36,951,385  |
| 流動負債        | 340,172,283  | 331,350,414  | 8,821,869   |
| 短期借入金       | 237,100,000  | 213,100,000  | 24,000,000  |
| 未払金         | 6,381,501    | 5,478,777    | 902,724     |
| 未払費用        | 671,392      | 432,281      | 239,111     |
| 負債の部合計      | 583,810,283  | 538,037,029  | 45,773,254  |
| 純資産の部       |              |              |             |
| 科 目         | 本 年 度 末      | 前 年 度 末      | 増 減         |
| 第1号基本金      | 608,074,000  | 608,074,000  | 0           |
| 第2号基本金      | 40,000,000   | 40,000,000   | 0           |
| 第3号基本金      | 60,000,000   | 60,000,000   | 0           |
| 第4号基本金      | 39,500,000   | 39,500,000   | 0           |
| 基本金計        | 747,574,000  | 747,574,000  | 0           |
| 繰越収支差額      | -845,796,393 | -755,348,046 | -90,448,347 |
| 純資産の部合計     | -98,222,393  | -7,774,046   | -90,448,347 |
| 負債及び純資産の部合計 | 485,587,890  | 530,262,983  | -44,675,093 |

# 資 金 収 支 計 算 書

令和 7 年 4 月 1 日 から  
令和 8 年 3 月 31 日 まで

(単位 円)

| 収 入 の 部     |             |              |              |
|-------------|-------------|--------------|--------------|
| 科 目         | 予 算         | 決 算          | 差 異          |
| 学生生徒等納付金収入  | 308,550,000 | 303,600,000  | -4,950,000   |
| 手数料収入       | 2,060,000   | 2,345,000    | 285,000      |
| 寄付金収入       | 81,000,000  | 1,390,000    | -79,610,000  |
| 補助金収入       | 111,470,000 | 57,626,576   | -53,843,424  |
| 資産運用収入      |             |              | 0            |
| 資産売却収入      |             | 68,810       | 68,810       |
| 付随事業・収益事業収入 | 33,455,000  | 27,691,225   | -5,763,775   |
| 受取利息・配当金収入  | 28,000      | 57,568       | 29,568       |
| 雑 収 入       | 100,000     | 3,676,718    | 3,576,718    |
| 借入金等収入      | 160,000,000 | 366,000,000  | 206,000,000  |
| 前受金収入       | 104,763,000 | 144,651,000  | 39,888,000   |
| その他収入       | 50,532,000  | 274,332,452  | 223,800,452  |
| 資金収入調整勘定    | -96,500,000 | -274,307,001 | -177,807,001 |
| 前年度繰越支払資金   | 37,813,914  | 37,813,914   | 0            |
| 収 入 の 部 合 計 | 793,271,914 | 944,946,262  | 151,674,348  |
| 支 出 の 部     |             |              |              |
| 科 目         | 予 算         | 決 算          | 差 異          |
| 人件費支出       | 200,000,000 | 201,016,411  | 1,016,411    |
| 教育研究経費支出    | 56,900,000  | 53,617,294   | -3,282,706   |
| 管理経費支出      | 199,002,425 | 188,545,779  | -10,456,646  |
| 借入金等利息支出    | 10,379,000  | 9,925,523    | -453,477     |
| 借入金等返済支出    | 266,068,615 | 305,048,615  | 38,980,000   |
| 施設関係支出      | 10,000,000  |              | -10,000,000  |
| 設備関係支出      | 2,000,000   | 3,404,640    | 1,404,640    |
| 資産運用支出      |             |              | 0            |
| その他の支出      |             | 276,451,544  | 276,451,544  |
| 資金支出調整勘定    |             | -129,291,154 | -129,291,154 |
| 翌年度繰越支払資金   | 48,921,874  | 36,227,610   | -12,694,264  |
| 支 出 の 部 合 計 | 793,271,914 | 944,946,262  | 151,674,348  |

|       | 継続①   入学金免除補助                                                                                |           |           | 継続②   奨学金返還免除補助 |                                                                  |                    | 継続③   臨床実習費助成  |                                                                                                                                                                                                             |                   |               |        |          | その他       |           | 単年度計      |        |        |         |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------|-----------------|------------------------------------------------------------------|--------------------|----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|---------------|--------|----------|-----------|-----------|-----------|--------|--------|---------|
|       | 入学金300千円を全額返還<br>(うち市負担200千円)<br>R5からR7までは、「高等教育の修学支援新制度」による入学金減免額を控除したうえで算定。(非課税世帯の減免額16万円) |           | 200千円/人   | 小計              | 上限5万円/月の無利子奨学金<br><br>一定要件で6年目以降返還免除<br><br>(卒後5年、療法士で市内在住または勤務) |                    | H27<br>～<br>R4 | R5年度から、対象を理学/作業の2年生まで拡大し、補助単価を見直したうえで継続する。<br>理学/作業 2年:20千円/人 3年:50千円/人 4年:100千円/人<br>言語 3年:30千円/人 4年:100千円/人<br>R8年度から補助単価を見直したうえで継続する。<br>理学/作業 2年:22千円/人 3年:55千円/人 4年:110千円/人<br>言語 3年:33千円/人 4年:110千円/人 |                   |               |        | 小計       |           |           |           |        |        |         |
|       | 実費                                                                                           | 最大1,440千円 |           |                 | 60千円/人<br>(3年・作)                                                 | 30千円/人<br>(3年・理/言) |                | 60千円/人<br>(4年_Ⅰ期)                                                                                                                                                                                           | 60千円/人<br>(4年_Ⅱ期) |               |        |          |           |           |           |        |        |         |
|       |                                                                                              |           |           |                 |                                                                  |                    |                |                                                                                                                                                                                                             |                   | R5<br>～<br>R7 | 20千円/人 |          |           |           |           | 50千円/人 | 30千円/人 | 100千円/人 |
|       |                                                                                              |           |           |                 |                                                                  |                    |                |                                                                                                                                                                                                             |                   |               |        |          |           |           |           |        |        |         |
| H22年度 |                                                                                              | 34人       | 6,800千円   |                 |                                                                  |                    |                |                                                                                                                                                                                                             |                   |               | 0千円    |          |           | 6,800千円   |           |        |        |         |
| H23年度 |                                                                                              | 53人       | 10,600千円  |                 |                                                                  |                    |                |                                                                                                                                                                                                             |                   |               |        | 0千円      |           |           | 10,600千円  |        |        |         |
| H24年度 |                                                                                              | 55人       | 11,000千円  |                 |                                                                  |                    |                |                                                                                                                                                                                                             |                   |               |        | 0千円      |           |           | 11,000千円  |        |        |         |
| H25年度 |                                                                                              | 65人       | 13,000千円  |                 |                                                                  |                    |                |                                                                                                                                                                                                             |                   |               |        | 0千円      |           |           | 13,000千円  |        |        |         |
| H26年度 |                                                                                              | 61人       | 12,200千円  |                 |                                                                  |                    |                |                                                                                                                                                                                                             |                   |               |        | 0千円      |           |           | 12,200千円  |        |        |         |
| H27年度 |                                                                                              | 53人       | 10,600千円  |                 |                                                                  |                    |                | 16人                                                                                                                                                                                                         | 34人               | 47人           | 42人    | 7,320千円  | e-ラーニング改修 | 1,300千円   | 19,220千円  |        |        |         |
| H28年度 |                                                                                              | 50人       | 10,000千円  |                 |                                                                  |                    |                | 11人                                                                                                                                                                                                         | 39人               | 45人           | 45人    | 7,230千円  |           |           | 17,230千円  |        |        |         |
| H29年度 |                                                                                              | 52人       | 10,400千円  |                 |                                                                  |                    |                | 8.5人                                                                                                                                                                                                        | 36人               | 50人           | 50人    | 7,590千円  |           |           | 17,990千円  |        |        |         |
| H30年度 |                                                                                              | 55人       | 11,000千円  |                 | 0人                                                               | 0千円                |                | 14人                                                                                                                                                                                                         | 24人               | 41人           | 42人    | 6,540千円  |           |           | 17,540千円  |        |        |         |
| R1年度  |                                                                                              | 55人       | 11,000千円  |                 | 2人                                                               | 2,880千円            |                | 11人                                                                                                                                                                                                         | 34人               | 39人           | 39人    | 6,360千円  |           |           | 20,240千円  |        |        |         |
| R2年度  |                                                                                              | 48人       | 9,600千円   |                 | 5人                                                               | 4,584千円            |                | 7人                                                                                                                                                                                                          | 42人               | 45人           | 45人    | 7,080千円  |           |           | 21,264千円  |        |        |         |
| R3年度  |                                                                                              | 50人       | 10,000千円  |                 | 1人                                                               | 1,040千円            |                | 9人                                                                                                                                                                                                          | 36人               | 47人           | 47人    | 7,260千円  | 経営改善支援補助金 | 100,000千円 | 118,300千円 |        |        |         |
| R4年度  |                                                                                              | 52人       | 10,400千円  |                 | 3人                                                               | 2,700千円            |                | 10人                                                                                                                                                                                                         | 26人               | 39人           | 39人    | 6,060千円  |           |           | 19,160千円  |        |        |         |
| R5年度  |                                                                                              | 54人       | 9,871千円   |                 | 0人                                                               | 0千円                |                | 26人                                                                                                                                                                                                         | 28人               | 13人           | 37人    | 6,010千円  |           |           | 15,881千円  |        |        |         |
| R6年度  |                                                                                              | 56人       | 10,574千円  |                 | 5人                                                               | 6,840千円            |                | 38人                                                                                                                                                                                                         | 23人               | 15人           | 39人    | 6,260千円  |           |           | 23,674千円  |        |        |         |
| R7年度  |                                                                                              | 70人       | 12,644千円  |                 | 2人                                                               | 2,660千円            |                | 39人                                                                                                                                                                                                         | 36人               | 11人           | 37人    | 6,610千円  |           |           | 21,914千円  |        |        |         |
| R8年度  |                                                                                              | 80人       | 16,000千円  |                 | 2人                                                               | 2,880千円            |                | 58人                                                                                                                                                                                                         | 43人               | 9人            | 49人    | 9,328千円  |           |           | 28,208千円  |        |        |         |
| 計     |                                                                                              |           | 185,689千円 |                 |                                                                  | 23,584千円           |                |                                                                                                                                                                                                             |                   |               |        | 83,648千円 |           | 101,300千円 | 394,221千円 |        |        |         |

※ 上記補助金はH22年度貸付(2億円)以降の交付実績(R8年度は予算額)

| 貸付金                                             | 償還済額      | 残額        |
|-------------------------------------------------|-----------|-----------|
| 経営改善資金貸付(無利子)【H22年度】<br>金額2億円 償還期間:H25年度～R7年度   | 200,000千円 | 0千円       |
| 経営安定資金貸付(無利子)【R2年度】<br>金額5千万円 償還期間:R8年度～R17年度   | 0千円       | 50,000千円  |
| 経営安定資金貸付(無利子)【R8年度】<br>金額1.5億円 償還期間:R11年度～R22年度 | 0千円       | 150,000千円 |